秋 2018
Vol.3 Autumn

早稲田校
八丁堀校
中野校

どなたでも学べる早稲田大学の公開講座

早稲田大学 オープンカレッジ

Webから
お申し込みで
3%OFF!

秋講座 9 月開講

申込受付

会員 8月6日(月)～
一般 9月7日(金)開始 (Web・電話・窓口)

ハガキ：8月17日(金) 消印有効
Web：8月24日(金)

お申し込み
お問い合わせは
www.wuext.waseda.jp
☎03-3208-2248

EXT 早稲田大学 エクステンションセンター

このパンフレットの見方

ここでは、パンフレットをより有効に活用していただけるよう、講座紹介ページの記号や内容を説明しています。

…夜間クラスマーク

夜間（18:00 以降）の講座です。仕事帰りなどに学びたい、という方はこのマークを目印にすると便利です。

…鑑賞もしくは校外学習あり

…ビデオシラバス（動画）あり

…グループワークあり

…入門クラス

初めての方はこれを目印にしてみるのもよいでしょう。

ジャンルの名前です。
まずはここで興味のある分野を探してみるのも。

各講座の情報です。日程や時間など、ご都合のよい講座を選んでください。

講師の肩書きは、原則として当パンフレット発行時のものを掲載しています。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに掲載している講座内容は変更することがあります。

早稲田校 ▶ くらしと健康

▶くらし

内藤忍の「資産設計塾(31)」
―10 万円からはじめる、これからの資産の守り方、増やし方実践ガイド―

内藤 忍
株式会社資産デザイン研究所代表取締役社長

コード 110607 | 定員 30名 | 単位 1 | 曜日 水 | 時間 19:00～20:30 | 資料配付
受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120 | 日程 全6回 | 4月 19,26 5月 10,17,24,31 | 日程注意

このパンフレットに記載している受講料には消費税が含まれています。

▶目標　日本の経済環境は大きな転換点に立っています。円安、株高だけではなく、インフレ、増税といった環境変化にどのように対応していくか。金融に関する基本的な知識を持たず、お金と付き合うことは、人生の大きなリスクです。本講座では、日本人がこれからのお金との付き合い方について知っておくべきことをゼロからマスターすることを目標にします。将来のお金について不安のある方、ある程度の資産はあるけど、すべて預金のままで、これからどうしてよいかわからない、という方に受講をおすすめします。

▶講義概要　日本人の間で雇用や年金に対する不安が広がっています。また日本の財政赤字は 1000 兆円を超えて改善する兆しは無く、将来の財政リスクも高まっています。日本人を取り巻く経済環境は、さらに悪化していく可能性が高いと言えます。これからは金融の知識、すなわちマネーリテラシーの有無によって、将来の生活スタイルが変わってしまう時代がやってきています。変化を恐れ、受身になるだけではなく、ピンチをチャンスに変える前向きな姿勢が重要です。本講座では、学校や書籍では身につけることのできない、お金に対する基本的な考え方を金融業界の実務経験者がわかりやすく教えます。本講座は早稲田大学では、2001 年からはじまり、今年で 17 年目 31 回目の開講となる、信頼と実績のあるクラスです。

ご受講に際して
◆投資の初心者の方が自己責任で自分の資産についてどうすべきか判断できるようになるのが目標ですが、どの株が儲かるかといった個別銘柄の推奨などは一切いたしません。
◆休講が生じた場合、6 月 7 日に補講を行います。

テキスト　『初めての人のための資産運用ガイド』（ディスカヴァー 21、ISBN：978-4-7993-1689-4）何版でも可
『60 歳から毎月 20 万円入る術』（カドカワ）

参考図書　『内藤忍の資産設計塾【第 4 版】』（自由国民社、ISBN：978-4-426-11867-9）初版

講座で使用するテキストです。テキストの購入方法については P.8 をご覧ください。

講座に関連する内容の参考図書です。購入は任意です。

講座の内容や目標が書いてあります。じっくり読んで、講師からのメッセージを受け取ってください。
※講座内容は変更することがあります。

インターネットによる各種案内 Web 受付

ホームページにて各種情報をご案内しております。主な内容は、オープンカレッジ講座案内、お申し込み方法、海外プログラム案内、各種イベント日程等です。休講・補講の確認やパンフレット請求もできます。また、Web による受講申し込みを承ります。ぜひご利用ください。
URL：https://www.wuext.waseda.jp

C O N T E N T S

2018年度 秋
早稲田大学オープンカレッジ

早稲田校 八丁堀校 中野校

オープンカレッジのご案内 3

会員特典のご案内…4

お申し込み方法のご案内 7

お申し込み方法…7
会員専用サイト『My Page（マイページ）』の利用方法…8
受講規約…9
FAQ 集―よくある質問と回答―…10

秋の特集 12

早稲田校　秋のおすすめ講座…13
八丁堀校　秋のおすすめ講座…16
中野校　　秋のおすすめ講座…18

秋講座のご案内 20

タイムテーブル…324
講師プロフィール…333
講座カレンダー…359

秋講座ご案内

早稲田校 八丁堀校 中野校

文学の心 20 36 43
日本の歴史と文化 53 72 89
世界を知る 100 112 116
芸術の世界 124 138 148
人間の探求 161 175 178
くらしと健康 185 192 203
現代社会と科学 212 222 232
ビジネス・資格 238 242 250
外国語 260 277 292
索引 324

未来に受け継ぐ大学開放の伝統

早稲田大学総長　鎌田　薫

1886（明治 19）年、大隈重信らとともに早稲田大学の基礎を築いた高田早苗の発案により、東京専門学校（早稲田大学の前身）に「校外教育制度」が発足しました。1882 年の創設からわずか 4 年後、今から 130 年前のことです。校外生制度はその後 60 年以上に亘って全国各地の校外生およそ 100 万人を受け入れたと言います。校外生を対象とした「早稲田講義録」の発行、「巡回講話」と呼ばれる地方講演会の実施など、多くの人々に学びの機会を与えることを使命に積み重ねられた大学開放の取り組みは、時代を越えて脈々と受け継がれ現在のエクステンションセンターへと引き継がれています。

1981（昭和 56）年に開設されたエクステンションセンターは、早稲田、八丁堀、中野の 3 つのキャンパスに年間 1,800 クラスの公開講座をオープンカレッジとして開講し、のべ約 4 万人の方が受講する国内屈指の生涯学習機関に成長しました。2014 年には、新設の中野国際コミュニティプラザ内に国際学生寮 WISH と共に中野校を開設し、現在では年間 8 千人を超える方にご利用いただいています。これからも地域との密接な連携を進めながら、より多くのみなさまに一層活用していただけるよう拡充に努めてまいります。

2015 年 3 月、教育再生実行会議はその第六次提言において、社会に出た後も誰もが「学び続け」、夢と志のために挑戦できる社会、「学び続ける」社会の実現を提言しました。また、本学の中長期計画「Waseda Vision 150」でも社会人教育の拡充を掲げて、本学が現在実施しているさまざまな社会人教育事業を、学習者のキャリアアップとライフステージに沿ってより体系化されたプログラムサイクルとして確立すべく再構築を進めているところです。今後の展開にご期待ください。

ところでオープンカレッジには、この「学び続ける」社会の模範となるロールモデルを実現している方が数多くいらっしゃいます。オープンカレッジの特色のひとつ、独自の単位制により受講単位を積み重ねて修了に必要な 76 単位を満たした修了生は 2 千人以上。初めて受講されるみなさまには、そうした先輩方も模範にしていただきながら、多様なバックグラウンドを持つ仲間たちと交流して、学ぶことの素晴らしさを大いに味わってください。

人と人をつなぐ知のネットワークの創造

早稲田大学エクステンションセンター所長　太田正孝

「校外教育制度」によって推し進められた知の開放への取り組みは、列強諸国に肩を並べるべく近代化を成し遂げることが急務であった日本にあって、帝国大学の設立によってこれを成すことをめざした国に対し、「民の独立こそ国の独立をなす」ことを理念に創設された本学の精神を反映したものでした。当時、東京専門学校の学生数は 1 学年約 200 ～ 300 人。校外生制度は、それではなかなか日本を良くすることはできないと考えた高田早苗による施策であり、やがて早稲田大学教旨の一つ「模範国民造就」へと結実する早稲田大学教育方針の萌芽でもありました。囲い込みではなく、広く全国に知見を広めるとともにその理念をも拡げていこうとするその精神は、その裏返しとして大学のキャンパスに人を集めることと表裏一体の取り組みでもありました。大学が社会人教育を担う意味は、時空を超えてそうした知の共有のコンテクストを維持・共有することにあります。

エクステンションセンターは、1981 年の創設以来、早稲田大学の教育研究機能を広く社会に開放し、多様な学びの要望に応えることを使命に、公開講座－オープンカレッジを展開してまいりました。30 有余年を経過した現在、その規模は 10 ジャンル 1,800 講座に達しました。講師には、学内教授陣に加えて学外からも多彩な講師陣をお迎えしています。こうしてお迎えする講師陣は、ある専門分野を深く探求して得た、通り一遍ではない特別な知見を有する方々です。そのようなそれぞれの分野の第一線で活躍されている専門性豊かな講師陣に講座をお願いできるのは、大学が「知のハブ」として人を吸着する機能を有しているからに他なりません。これも大学にしかできない重要な役割であると考えています。

知識の共有化と民主化を進めて、常に新たな素晴らしい付加価値を与え続けることこそ大学の教育機関としての使命であり、早稲田大学にはその力があり、またリードしていく使命があると信じています。これからも不断の努力をもってより良いプログラムの提供を目指して取り組んでまいります。

どうぞ早稲田大学ならではの多彩で魅力的な講座を存分に堪能してください。

オープンカレッジのご案内

あなたも早稲田の杜で学びませんか

◆エクステンションセンター

早稲田大学エクステンションセンターは“Extension”（＝拡張、開放）の意味するとおり、早稲田大学の研究・教育機能を広く社会に開放するための機関です。
早稲田大学は、創立当初より校外生を対象にした「早稲田講義録」の刊行、各地での「巡回講話」の開催等を通じ、生涯学習の推進に取り組んでまいりました。
エクステンションセンターは、この伝統を引き継ぎ、1981年に発足しました。
早稲田大学の教授・名誉教授をはじめ、第一線の学者・実務家等による公開講座を、学ぶ意欲のある全ての方々に提供しています。
1988年には公開講座の総称を「早稲田大学オープンカレッジ」と改め、独自の単位制度を導入しました。
また、2001年より八丁堀校（東京・中央区）、2014年からは中野校（東京・中野区）を開校し、3校体制でさらなる生涯学習プログラムの充実に努めて参ります。

◆オープンカレッジ

「早稲田大学オープンカレッジ」では、教養・ビジネス・語学・スポーツ等、昼夜合わせて、春・夏・秋・冬の学期ごとに年間約1,800講座を開講しています。

◆受講するには

ご受講に際し、年齢や学歴等の条件はなく、入学試験もありません。
オープンカレッジは会員制をとっており、ご入会された場合は会員受講料にてご受講いただけるほか、各種会員特典を受けることができます。
また、ビジター制度をご利用いただくことにより、ご入会されなくてもご受講いただくことができます。（ただし、会員特典を受けることはできません。）

◆申込方法

Web、電話またはエクステンションセンター各校の事務所窓口にてお申し込みください。

◆履修単位／修了制度（ビジターは対象外）

オープンカレッジの各講座には、受講生の継続学習の励みとなるよう独自の単位が設定されており、所定の単位（76単位）を取得するとオープンカレッジ「修了証書」が授与されます。修了生には「早稲田大学推薦校友」となる道が開かれます。また、修了後の更なる学びを奨励する目的で、2011年度より150単位以上修得された方を対象に「オープンカレッジ紺碧賞」を設けました。

オープンカレッジ会員特典のご案内

1 会員先行受付

各学期の一般申込受付に先立って、優先的にお申し込みが可能です。お申し込みは、専用ハガキまたはホームページから行います。

※会員先行受付にてお申し込みの数が定員を超えた場合は、抽選となることがあります。

2 早稲田大学中央図書館の利用

各学期早稲田大学中央図書館をご利用いただけます。館内での図書閲覧・複写が可能ですが、館外貸出はできません。ご利用の際は、中央図書館入口カウンターにてオープンカレッジ会員証（写真貼付必須）をご提示のうえ、当日限り有効の利用カードの発行を受けてください。

※早稲田大学中央図書館をご利用いただける方は、18 歳以上の方に限らせていただきます。

＊お問い合わせ先（開館時間など）：早稲田大学中央図書館

URL: https://www.waseda.jp/library/libraries/central/ TEL: 03-3203-5581

3 オープンカレッジ友の店の利用

近隣商店街のご協力により、通学の行き帰りの買い物やご飲食、仲間同士での会合の際に、店舗ごとに設定する各種のサービスが提供されています。ご利用の際には、オープンカレッジ会員証の提示が必要となります。利用できる店舗の情報は、エクステンションセンター各校事務所までお問い合わせください。

4 各種公演・施設の割引利用

以下の団体が主催する公演（指定タイトルのみ適用）や、各種施設ご利用の際、会員特別割引価格にてご利用いただけます。割引価格の詳細はラウンジで配布するチラシをご確認いただくか、各主催先までお問い合わせください。

明治座　主催公演の優待割引
お問い合わせ先：明治座チケットセンター
TEL: 03-3666-6666 **（受付時間 10:00～17:00）** **URL: http://www.meijiza.co.jp/**

ホリプロ　主催ミュージカルの優待割引
お問い合わせ先：ホリプロチケットセンター
TEL: 03-3490-4949 **（受付時間 平日10:00～18:00、土10:00～13:00 日祝日を除く）**

文学座　主催公演の優待割引
お問い合わせ先：文学座チケット専用ダイヤル
TEL: 0120-481034 **（受付時間 10:00～17:30 日祝日を除く）** ※文学座が主催する「本公演」（地方公演は除く）と「アトリエの会」が対象となります。

なかの ZERO　主催公演の優待割引
お問い合わせ先：なかの ZERO チケットセンター
TEL: 03-3382-9990 **（受付時間 10:00～19:00 休館日・年始年末を除く）** **URL:http://nicesacademia.jp/**

映画館「早稲田松竹」の割引
お問い合わせ先：映画館「早稲田松竹」
TEL: 03-3200-8968 **URL:http://www.wasedashochiku.co.jp** ※オープンカレッジの会員証の提示で学生料金にて入場できます。

その他、各種美術館・博物館のポスター掲示と共に、割引券・招待券配布のご案内もしております。ポスターに添付の引換券を各校事務所までお持ちください。

5 早稲田大学生活協同組合への加入

早稲田大学生活協同組合への加入ができます。

ご希望の方は、早稲田大学生協トラベルサービスセンター（17 号館 2 階）で、オープンカレッジ会員証を提示のうえ、手続きをしてください。加入手続後、書籍などを割引価格で購入することができます。

＊お問い合わせ先：早稲田大学生協

URL: http:///www.wcoop.ne.jp/ TEL: 03-3207-8613

※ビジターでの受講者には適用されませんのでご注意ください。

6 託児施設の利用

早稲田キャンパス近隣（エクステンションセンター本館近く）の一時預かり専用の託児室「学生・教職員用託児室」をご利用いただけます。場所や利用方法・利用料については以下にお問い合わせください。なお、学生・教職員の利用が優先されるため、予約状況によっては利用できない場合もありますので、予めご了承ください。＊対象年齢：生後 57 日～未就学児、定員：10 名

＊お問い合わせ先：早稲田大学学生生活課

URL: http://www.waseda.jp/student/kosei/takujishitsu/ TEL: 03-3203-4349

7 リーガロイヤルホテル東京　レストランの優待サービス

リーガロイヤルホテル東京のご協力により、5%の割引価格でホテル館内のレストラン、ラウンジをご利用いただけます。詳細はリーガロイヤルホテル東京までお問い合わせください。

※対象店舗：ダイニングフェリオ（洋食）／日本料理なにわ（懐石、鉄板焼）／中国料理　皇家龍鳳／ガーデンラウンジ

※ご利用時にオープンカレッジ会員証を提示していただきます。

＊お問い合わせ先：リーガロイヤルホテル東京

URL: http://www.rihga.co.jp/tokyo　TEL: 03-5285-1121（代表）

修了生の会「稲修会」について

オープンカレッジ修了生の親睦組織「稲修会」は、ともに研鑽を重ねた友人と語らいの場を持ちたいと思われる修了生の方々が集い会員相互の親睦を図る目的で、2003 年 5 月に発足しました。毎年 1 回（5 月または 6 月）総会・親睦会を実施しています。また過去には更なる学びを継続する上での意見などをとりまとめ、当センターに提供していただく等、オープンカレッジの発展にも寄与されています。稲修会への入会をご希望の方は、案内書をエクステンションセンター各校事務所にてご用意しておりますので、お申し出ください。

※稲修会は修了生（76 単位取得者）により自主運営されている組織です。

ご存知ですか　フレンドシップ制度

当センターではより多くの方に学習の場を提供したいとの考えのもと、フレンドシップ制度を設けております。みなさまの周りに早稲田大学オープンカレッジをまだご存知でないご家族やご友人がいらっしゃいましたら、ぜひともご紹介いただき、一緒に学ばれてはいかがでしょうか。

この制度により新規会員の方をご紹介いただくと、ご紹介者の方には図書カード（1,000 円相当）を進呈いたします。またご紹介により新しく入会される方は、入会金を 8,000 円（税込）から 6,000 円（税込）へ割引いたします。※ビジターはフレンドシップ制度適用外です。

【ご紹介方法】

ご紹介を受けた方
①講座のお申し込み時に会員の方から紹介を受けた旨を受付までお申し出ください。
②下の「フレンドシップ制度　ご紹介フォーム」に、新規会員番号・お名前・お申し込み講座名をご記入いただき、ご紹介者にお渡しください。

ご紹介者
①ご紹介を受けた方がご記入済みの「フレンドシップ制度　ご紹介フォーム」に、会員番号・お名前を自筆でご記入の上、エクステンションセンター各校事務所にご提出ください。

【図書カードのお渡し方法】 新しくご入会された方の入会金・受講料のお支払い確認後、ご紹介者に当センターより郵送にてお送りいたします。

申請日：　　年　　月　　日

フレンドシップ制度　ご紹介フォーム

ご紹介者	会員番号	お名前（自筆でお願いいたします。）
ご紹介いただいたご友人、ご家族の方	新規会員番号 2018	お名前（自筆でお願いいたします。）
お申し込み講座	講座名（複数講座ある場合は代表講座を 1 つご記入ください。）	

ビジター受講された方
オープンカレッジ会員になりませんか！

継続的に受講を希望される方は、オープンカレッジ会員になることをお勧めいたします。オープンカレッジ会員になりますと、会員料金で講座を受講いただけるほか、各種特典がご利用いただけます（詳細は「オープンカレッジ会員特典のご案内（P.4 ～ 5）」をご確認ください）。

入会金減免制度

ビジターとして受講された方には入会金減免制度が適用されます。

入会金（4年度間有効）　通常 ~~8,000 円~~（税込）➡ **6,000 円（税込）**

2 クラス受講で 2,748円オトク！（受講料は一例）

ビジター	入会金なし	＋	春講座 33,534円	＋	秋講座 33,534円	67,068円
会　員	入会金（減免） 6,000 円	＋	春講座 29,160円	＋	秋講座 29,160円	64,320円

会　員	会員とビジターの主な違い	ビジター
8,000 円、減免対象者 6,000 円（税込・4 年度間有効）	入会金	不要
会員先行受付をご利用いただけます。その他各種特典があります。 ※会員先行受付が利用可能になるのは、入会した学期の次の学期からとなります。	会員特典	会員先行受付は対象外です。ビジターに会員特典は適用されません。
出席状況に応じて単位が付与され、76 単位取得で修了証、150 単位取得で紺碧賞を授与します。	単位認定	単位は累積されず、後から入会されてもビジターとして受講された科目の単位は付与されません。
ビジター料金に比べて割安な会員料金が適用されます。	受講料	ビジター料金となります。
紹介者と紹介を受けた方に特典があります。	フレンドシップ制度	適用されません。

法人会員について

当センターでは企業・機関等の単位で当センターをご利用いただきやすくするため、法人会員制度を設けております。研修や福利厚生、自己啓発など、ご要望にあわせて活用ください。

申込単位	● 2 名以上
法人会員費	● 10,000 円（税込・1 年度間有効）　36,000 円（税込・4 年度間有効） ●有効期間は 4 月 1 日～翌年 3 月 31 日までを 1 年度とし、当該期間内に開講される講座を対象とします。 ●当該期間内は何名様でも受講料のみのお支払いでご受講いただけます。
履修証明書	●終了月毎に受講者様全員に履修証明書をお送りします。 ● 2 ／ 3 以上の出席の方は単位取得の記載が追記されます。
その他	●法人会員の場合は、「会員証」の発行は行いません。また会員特典のご利用はできませんので、ご注意ください。

法人会員制度に関する詳細は別途資料をご送付いたしますので、下記へお問い合せください。

電　話　**03-3208-2248**
受付時間　9：30 ～ 17：00（日・祝休日および休業日を除く）

Eメール　**wuext-hojin@list.waseda.jp**

お申し込み方法のご案内

会員先行・一般申込ともに
Webからのお申し込みなら 3% OFF！

●入会のみのお申し込みはできません。
●ビジター制度利用および新規入会の方は、一般申込受付期間にお手続きください。
●お申し込み件数が少ない場合、講座開講日の約2週間前の時点で、やむを得ず講座の開講を中止することがあります。

会員先行受付

対 象 者：有効期限内の会員
受付期間：ハガキ　8月6日（月）～8月17日（金）当日消印有効
　　Ｗｅｂ　8月6日（月）9:30～8月24日（金）
※8月11日（土）から8月19日（日）までは事務所閉室期間となります。
お問い合わせには8月20日（月）以降順次対応させていただきます。

受講のお申し込み

以下の2通りの方法からお選びください。
クレジットカードが選択できる、Webからのお申し込みが便利です。

Webからのお申し込み
会員専用サイト（マイページ）にログイン後、「会員先行はこちら」と表示したバナーをクリックし、会員先行受付専用のページにてお申し込みください。お支払方法は「クレジットカード」「請求書（振込依頼書）」のどちらかをお選びください。
※受付期間中はお申し込み内容の変更やキャンセル、確定後の確認が可能です。

ハガキでのお申し込み
パンフレット送付時に同梱する専用ハガキでお申し込みください（締切日当日消印有効）。

※ハガキでお申し込みされた場合は「請求書（振込依頼書）」でのお支払いとなります。

お申し込み結果の確認

会員先行受付の登録結果は「マイページ」で8月29日（水）9：30以降にご確認いただけます。お申し込み者数が定員を超過した講座については抽選を行い、受講可能者を決定いたします。抽選から漏れた講座については、"キャンセル待ち"としてご登録させていただきます。
●マイページの利用方法についてはP.8をご参照ください。
●キャンセル待ちになった講座がある場合のみ書面にてご案内差し上げます。

受講料のお支払い

Webからのお申し込み
《クレジットカードの場合》※注1
登録確定後、マイページへのログイン用URLを記載したメールを送信いたします。ログイン後、「クレジットカード払いでの未決済一覧」から決済する講座を選択しクレジットカード情報を入力して決済してください。直接マイページにログインしても同じ手続きができます。
※お支払い回数は1回のみ。
※請求書（振込依頼書）への変更ができます。ただし、変更後はクレジットカードに戻すことはできません。

《請求書(振込依頼書)の場合》※注2
「ハガキでのお申し込み」に同じ
※クレジットカードへの変更はできません。

ハガキでのお申し込み
登録確定後、請求書（振込依頼書）を9月上旬にお届けします。記載されている期日までにコンビニエンスストアまたは銀行の窓口にてお手続きください。※注2

一般申込受付

対 象 者：すべての方
受付期間：9月7日（金）9:30～（先着順）

受講のお申し込み

以下の３通りの方法からお選びください。会員以外の方は、お申し込み時に“入会する”あるいは“ビジター制度を利用する”かをお選びください。

Web	電話	各校窓口

※電話・各校窓口受付期間
9:30～17:00(日・祝休日および休業日を除く)

入会金・受講料のお支払い

Web からのお申し込み
クレジットカードまたは、コンビニエンスストアとなります。
〈クレジットカード〉選択の場合※注１
※お支払い回数は１回のみ。
〈コンビニエンスストア（メール通知）〉選択の場合
お申し込み確定後、ご登録のメールアドレス宛てにお支払い方法に関する情報を送信します。

電話・各校窓口でのお申し込み
お申し込み後約１週間で請求書（振込依頼書）をお送りします。記載されている期日までに、コンビニエンスストアまたは銀行の窓口にてお手続きください。※注２

※注1　決済可能カードは以下のとおりです。

※注2　請求書(振込依頼書)によるお支払い時の注意点
●コンビニエンスストアおよび三菱UFJ銀行窓口でのお支払いの場合、振込手数料がかかりません。
●ネットバンクやATMおよびゆうちょ銀行はご利用になれません。

受講の決定

●受講証は、開講が確定した講座から順次、受講料をお支払済の方へ郵送いたします。
・初回発送は、9月18日頃を予定しています。
・新規ご入会、更新および再入会の会員には別途会員証もお届けします。
・申込者が少ないなどの理由で、開講を中止することがあります。開講中止が決まった場合、該当講座の申込者に通知いたします。
・受講が決定した後、指定されているテキストを各自講座開始までに購入してください。

受講開始

●受講証に記載された教室に直接お越しください。
●講座受講時は、必ず受講証をご持参いただきますようお願いいたします。

講座開講直前のお申し込みで受講証がまだ届いていない場合は、お申し込みの際にお伝えした「会員番号（会員のみ）」および「受講番号」をお控えの上、講座初回よりご出席ください。

会員専用サイト『My Page（マイページ）』の利用方法

会員専用サイト『My Page（マイページ）』では、講座のお申し込みの他、住所・電話番号・メールアドレス等の変更や、受講履歴の確認などができます。なお、初めて申し込まれる方は裏表紙の手順をご参照ください。〈アクセス方法〉当センター Web ページ（https://www.wuext.waseda.jp）のトップページより、以下の①、②の順でログインしてください。

①この赤い鍵マークをクリックしてください

②ユーザーID（会員番号、または登録されているメールアドレス）、パスワードを入力してください

● My Page でできること

◎講座のお申し込み

◎会員情報変更：住所、TEL、FAX、メールアドレスの変更

◎パスワード変更

◎クレジットカード払いでの未決済一覧

◎先行受付状況の確認：会員先行受付期間中、受講を希望する講座の確認・変更、申込内容の取消

◎講座申込状況：申し込みが確定した講座の確認

◎キャンセル待ち状況の確認

◎講座受講状況の確認：これまでに受講された講座の修了判定、単位取得状況の確認
※単位取得の判定は、各学期終了後に行います。

◎履修証明書・講座登録証明書の発行

◎領収証の発行

［お問い合わせ］

ログインできない、閲覧できないなどお困りの場合は当センター Web ページ【よくある質問】の「HP の利用について」をご覧ください。
どうしても問題が解決しない場合には、【資料請求・お問合せ・FAQ】の中にあるお問い合わせフォームよりご連絡ください。
※ログインに関するトラブルの場合でも、セキュリティ保護のためパスワードは絶対に記載しないでください。

開講判定日とテキスト購入について

●受講申し込み件数が少ない場合、やむを得ず講座の開講を中止することがあります。各講座の開講判定日は当該講座開講日の約 2 週間前です。テキストは開講決定後にご購入ください。
●講座で指定されたテキストは、下記、あるいは最寄の書店、オンライン書店（アマゾン等）等で、各自でご購入ください。
●洋書のテキストは、本パンフレット P256（英語）、および P302（英語以外）を参照してご購入ください。
※一部、教室販売・配付のテキストがあります。本パンフレット内各講座ご案内ページでご確認ください。

●早稲田大学生協ブックセンター店
早稲田キャンパス 17 号館地下 1 階　電話：03-3202-4010
営業時間：平日 10:00～19:00 ／土曜 10:00～17:00
※早大の学事日程により、営業日や営業時間が変更になります。
※注文時、代金前払いによる取寄せ対応になります。

●ブックファースト中野店
東京都中野区中野 4-3-1
中野サンクォーレ 1 階・2 階
電話：03-3319-5161
営業時間：9:00～23:00（年中無休）

受講規約

※お申し込み前に必ずお読みください。

受講をお申し込みいただいた時点で、本受講規約の記載内容に同意したものとみなします。

❶ オープンカレッジのご案内

1. オープンカレッジは、早稲田大学エクステンションセンター（以下、当センターという）が主催する公開講座の総称です。文学、歴史、教養等の人文系から、現代社会、ビジネス、語学等の実務系まで、バラエティーに富む講座を春から冬の4学期に開講しています。
2. オープンカレッジは、年齢・学歴を問わずどなたでも受講していただけます。前提知識、受講料、開講日時、テキストや必要な備品など、講座ごとに受講条件が指定されているものがありますので、当センター Webページまたはオープンカレッジ・パンフレットの「各講座ご案内」（以下、「講座紹介」という）で確認してください。
3. オープンカレッジを受講するには、事前の申し込みが必要です。申し込み手続きが完了し受講料の納入が確認できましたら、当センターから「受講証」を発送します。受講証は教室にて確認させていただくことがありますので、講座受講の際に必ず持参してください。

❷ 会員の種類

A. 会員

1. 継続的に講座を受講される個人の方のための会員制度です。
2. オープンカレッジ独自の単位が付与されます。また会員資格を更新することで取得した単位を累積することができます。
3. オープンカレッジの講座申し込みの際、同時に入会手続きをしていただくことで会員として登録していただけます。入会のみの手続きはできません。会員資格の有効期間は入会年度を含めて4年度間です（入会日に関わらず3月末日まで有効）。
4. 入会金は8,000円（税込）です。受講料と一緒にお支払いください。
5. 入会金の割引制度があります。次のいずれかに該当する方は入会時にお申し出ください。なお割引は、入会時の自己申告にて承っております。

A. 入会金6,000円（税込）の特例

①本人が次のいずれかに該当する場合
会員もしくはビジターとしてオープンカレッジを過去に受講された方／本学卒業生／早稲田カード所持者／本学在学生父母／本学附属・系属校在学生父母／ WASEDAサポーターズ倶楽部の方

②本人が次の地域に在住・在勤の場合
東京都新宿区／東京都中央区／東京都中野区／佐賀県

③次のいずれかの方からの紹介による場合
オープンカレッジ会員／本学卒業生／早稲田カード所持者／本学在学生父母

④本人（2親等までの家族を含む）が次の団体の会員にあたる場合
リロクラブ／イーウェル／ベネフィットワン／ JTBベネフィット

B. 入会金無料の特例

①本人が次のいずれかに該当する場合
本学在学生／本学芸術学校在学生／本学附属・系属校在学生／本学教職員
※卒業・退職後は資格を更新していただく必要がございます。

6. 会員は4年度ごとに更新手続きが必要です。
7. 更新料は6,000円（税込）です。更新すると、前回までの取得単位情報や会員情報が引き継がれます。

B. 法人会員

1. 企業・団体等、法人組織単位で登録できる会員制度です。所属の社員・職員の方々は会員としてオープンカレッジを受講いただけます。2名様から申し込み可能です。人数の上限はありません。
2. オープンカレッジ独自の単位が付与されます。ただし、会員資格を更新することができませんので、取得した単位を累積することはできません。
3. 法人会員には、入会の当該年度内のみ有効となる1年度会員または4年度会員の2種類があります（入会日に関わらずいずれも3月末日まで有効）。
4. 1年度会員の入会金は1団体10,000円（税込）、4年度会員の入会金は1団体36,000円（税込）です。受講料と一緒にお支払いください。
5. 受講申し込みは、所属団体の担当部課または代表の方を通じて一括で行っていただきます。会員受講料にて受講していただけます。

C. ビジター

1. 入会することなく講座を受講いただける制度です。ビジター受講料が適用されます。
2. オープンカレッジ独自の単位が付与されます。ただし、会員資格を更新することができませんので、取得した単位を累積することはできません。

❸ 講座の種類

1. オープンカレッジには、講義形式のもの、芸術やスポーツなど制作や実技を伴うもの、校外学習を伴うものなど、講座の目的や目標に応じた様々な形式の講座があります。
2. 講座案内記載の講座内容は変更することがあります。
3. オムニバス形式は、複数の講師が交代で講座を担当します。また、講座内容をより専門的な視点から補足するため、ゲストスピーカーを講座に招へいすることがあります。
4. 講座時間は1回90分を基本としますが、講座内容によって一部例外があります。
5. 講座回数は、春学期・秋学期（10週間）は週1回、計10回、夏学期・冬学期（8週間）は週1回、計8回を標準としますが、講座により異なりますので「講座紹介」等で確認してください。
6. 出席状況は、出席カードにより確認します。出席カードは、教室に設置してある「出席カード回収箱」に必要事項を記入のうえ投函してください。

❹ 単位

1. 全講座回数の3分の2以上に出席すると所定の単位が付与されます。オープンカレッジ独自の制度ですので、大学の学部・大学院における正規課程の単位との互換性はありません。
2. 単位数は、講座の総時間数によって決定します。講座紹介で確認してください。また、取得単位数は、当センター Webページ－［マイページ］－［マイページメニュー］－［講座受講状況の確認］で確認できます。

❺ 修了

1. 通算取得単位数76単位を満たした会員の方はオープンカレッジ修了となり修了証を授与します。また、60単位以上の取得と「修了論文」の提出により修了とする制度があります。

（ご参考）「修了論文」提出要領（抜粋）

①論文は2万字以上とする（原稿用紙50枚、パソコン作成A4版14枚）
※表紙、目次、参考文献、図表は含めない
②担当講師（論文審査員）の論文指導（3回以上）開始から11か月以内に提出する
③論文指導料80,000円（税込）を初回指導日までに支払う

2. ①修了後は終身会員（更新料無料）となり、会員受講料にてオープンカレッジを継続して受講できます。
   ②希望される方には、早稲田大学校友会に「推薦校友」の候補者として推薦します。
   ③修了生の親睦組織「稲修会」に入会できます。
3. 通算取得単位数150単位を満たすと「紺碧賞」を授与します。

❻ 受講申込

1. 開講キャンパスが複数あります。講座選択時にはキャンパスを確認してください。
2. 当センター Webページからお申し込みください。お電話でもお申し込みを受け付けます。当センター代表（03-3208-2248）までご連絡ください。お申し込み後、受講料をお支払いいただきます。
3. お申し込み後の受講キャンセルは、当センター代表（03-3208-2248）までお電話もしくはメール（wuext@list.waseda.jp）にてご連絡ください。
4. 受講料の支払いがないことをもって受講キャンセルとはみなしません。
5. 受講キャンセルには、次のキャンセル料および返金手数料がかかります。

【キャンセルポリシー】

受講キャンセル日	キャンセル料（税込）
講座初回の前日から起算して7日前まで	1,000円
講座初回の前日から起算して6日前から前日（前日が休業日のときは前開室日）17:00まで	2,000円
特例として、語学講座のレベル変更を当該講座の第3回目開講日の前日（前日が休業日のときは前開室日）17:00までに申し出た結果、レベル変更を受け付けることができなかった場合	3,000円

キャンセル料として講座ごとに上記金額が発生いたします。返金手数料は1回のキャンセルにつき一律1,000円（税込）がかかります。
支払い済みの受講料および入会金（同時入金の場合）は、キャンセル料および返金手数料を差し引いたうえで、以下の方法で返金します。
・クレジットカード決済の場合
決済時にご利用いただいたクレジットカード会社を通じてのご返金となります。
・クレジットカード決済以外の場合
ご指定の金融機関口座に振込にてのご返金となります。

6. 講座開始後（初回の当日以降）の受講キャンセルおよび受講料、入会金の返金は語学講座のレベル変更の場合を除き一切お受けできません。

❼ 受講

1. 受講申込者以外の方の同伴や見学はお断りしています。
2. 講師が特別に許可した場合を除き、講座の写真撮影、ビデオ撮影、録音はお断りしています。
3. 講座時間は厳守してください。講座終了後の速やかな退出にご協力をお願いいたします。
4. 受講中に大地震が発生した場合は、すぐに窓から離れて頭を守る姿勢をとり、教室内に留まってください。その後の避難行動については、講師および大学スタッフの指示にしたがってください。
5. 講師や他の受講生の迷惑となる行為、講座の進行を妨げる行為があった場合、当センターの判断で受講をお断りまたは会員資格を取り消すことがあります。
6. 貴重品は必ず手元に置き、盗難・紛失には十分ご注意ください。本学では一切の責任を負いかねます。大学内や講座中に被害に遭われた場合は当センターまでご相談ください。
7. 教室設備、備品等は大切に使用してください。故意による破損と認められる場合、弁償していただくことがあります。

❽ 講座定員

1. オープンカレッジの講座には定員が設けられています。
2. 定員を超えて申し込みがあった場合、できるだけ多くの方に受講していただけるよう、定員を拡大することがあります。
3. 一部の講座では、会員先行受付時に、前学期からの継続受講を奨励しています。対象の講座は「継続講座一覧表」で確認してください。前学期に指定講座を受講している方を優先登録する制度ですが、抽選が発生する場合があります。
4. お申し込みが少なく最少開講人数を満たすことができない場合、その他、やむを得ない理由により開講を中止させていただくことがあります。
5. 開講中止は、講座初回の前日（前日が休業日のときは前開室日）から起算して10日前までに決定します。テキスト購入など事前準備の参考にしてください。
6. 開講中止が決まった場合、登録済み受講生の皆様には書面にてご連絡します。受講料および入会金（新規入会の方のみ）は全額返金します。なお、受講料振込の際にかかった手数料等は返金いたしません。

❾ 休講・補講

1. 担当講師の都合や病気、その他やむを得ない事情により講座を休講とすることがあります。休講とする場合はホームページでご案内いたしますので、お出かけ前にご確認ください。

休講理由	ご案内方法
悪天候等による全学休講（注1）	早稲田大学緊急お知らせサイト http://blogs.yahoo.co.jp/waseda_public/
講師都合等による個別休講（注2）	センターホームページ https://www.wuext.waseda.jp/guide/classes.html

注1 全学休講とする場合は、早稲田大学の決定に準じます。
注2 講座当日の講師都合による急な個別休講は、メールまたは電話にてご連絡します。なお、天変地異等不測の事態の場合は上記の対応をいたしかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2. 交通遅延等により講師の到着が遅れて、開始時刻を30分経過しても講座を開始できない場合は休講とします。
3. 休講により規定の講座回数を満たせない場合、原則として、同学期内の開講期間中もしくは補講期間中の同一時間帯（曜日、時間）に補講を行います。講座カレンダーで確認のうえ、なるべく予定を空けておいていただきますようお願いいたします。補講に出席できない場合でも受講料は返金いたしかねますのでご了承ください。補講予定は当センター Webページで確認してください。
4. 休講回数が多く補講日数が不足する場合など、講座回数を満たすことができない場合は、未開講分の講座回数に応じた受講料を返金します。
5. 休講および補講の際に生じた交通費等の損害は補償いたしかねますのでご了承ください。

⑩ 語学講座のレベル変更

1. 語学講座では、言語ごとのレベルマップを提示しています。ご自身のレベルと受講する講座のレベルをよく確認して講座を選択してください。
2. 万一、選択した講座のレベルとご自身のレベルが合わなかった場合は、レベル変更を受け付けます。受講されている講座の第3回目が行われる前日（前日が休業日のときは前開室日）17:00までに変更先の講座を選んだうえで当センターまでレベル変更を申請してください。
3. 申込済講座と変更後講座の受講料に差額が発生する場合は、その差額を清算します。返金が発生する場合、返金手数料1,000円（税込）を差し引いた金額を返金します。
4. 変更先の講座が定員に達しているなど、レベル変更を受け付けることができない場合は、キャンセルポリシーにしたがって受講キャンセルとして扱います。

⑪ 実技講座（くらしと健康ジャンル）の受講

1. 心臓病、高血圧症、感染症その他、他人に感染するおそれのある疾病、または筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を招く疾病を有する方は受講できません。また、病気やけがなどで治療中の方、運動を制限されている方は受講できません。
2. スイミング講座をお申し込みの方は、「同意書」の提出が必要です。また、講座開始日から遡って1年以内の心電図の検査をした結果が「異常なし」の場合のみ受講可能となります。検査結果に「不整脈など何らかの所見が記載されている」場合は、お申し込みができません。「同意書」のご提出の方法等詳細は、お申し込みをいただいた方にご案内いたします。
3. 講座受講にあたっては健康状態の自己管理に十分留意してください。
4. 講座参加中の事故につきましては、本学に瑕疵または過失のある場合を除き一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
5. ご受講の皆様全員につき、当センターで団体傷害保険に加入いたします。その際、保険代理店に氏名、生年月日、性別を提出いたしますのでご了承ください。詳細につきましては、受講決定後にご案内します。
6. 講座開講中、健康状態に変化があった場合には速やかに当センターまたは担当講師に申し出てください。症状により受講を控えていただく場合があります。なお、この場合も受講料の返金はできません。
7. 担当講師の指示の下、教務補助（TA）が指導をサポートすることがあります。

⑫ 教室外活動

1. 講座において、教室での講義に代えて、街歩きや施設見学等、教室外へ出かける場合があります。これらの活動は巡見と呼び、一回分の講義とみなされます。巡見時には、ご受講の皆様全員につき、当センターで団体傷害保険に加入いたします。保険代理店に氏名、生年月日、性別を提出いたしますのでご了承ください。また、見学先施設等の求めに応じて、受講者の氏名、生年月日、性別を提出する場合がありますので併せてご了承ください。
2. トラベルスタディは、オープンカレッジで学んだことをもとに現地で実際に見聞しながら学習効果を一層高めることを目的とした、旅行会社が主催する研修ツアーです。ツアー情報はセンター Webページでご案内します。内容に関するお問い合わせとお申し込みはツアーを主催・実施する旅行会社までお願いします。
3. 講座とは別に、講師や受講生の有志で自主勉強会や自主旅行を行う場合、当センターはその活動に対して一切関与せず、責任を負いかねます。

ハラスメントに関する相談窓口

ハラスメントに関する相談は、ハラスメント防止室で受け付けます。くわしくはハラスメント防止委員会ホームページ（http://www.waseda.jp/stop/index.html）で確認してください。

ハラスメント防止室　相談室

所在地　〒169-8050 新宿区西早稲田1-1-7 早稲田大学28号館1階
開室時間　月～金　9：30～17：00
TEL　03-5286-9824
FAX　03-5286-9825
E-mail　stop@list.waseda.jp

●個人情報の取り扱いについて

当センターが収集した個人情報は、オープンカレッジの運営上の目的にのみ利用し、その他の目的には一切利用しません。利用に際し、早稲田大学「個人情報の保護に関する規則」ならびに「早稲田大学情報セキュリティポリシー」にもとづき、情報の漏えい、流出、不正利用がないよう必要かつ適切な管理を行っております。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により必要かつ適切な管理を義務付けます。
ご参考：情報セキュリティ・個人情報保護
（https://www.waseda.jp/top/privacy-policy）

よくある質問と回答 FAQ集

● 入会・受講申し込みについて

Q.1 初めてオープンカレッジを受講したいのですが。

A オープンカレッジは会員制をとっており、初めてご受講頂く際には入会登録をしていただきます。ご入会のみの申し込みはできません。また、会員にならずに受講できるビジター制度もあります。ただし、ビジター受講料が適用されることに加え、会員先行受付を含めた会員特典を受けることができませんのでご受講スタイルに合わせ十分にご検討ください。

Q.2 入会するのに何か条件はありますか？

A 年齢、学歴等一切条件はありません。また入学試験等もありません。どなたでもご入会いただけますが、実技講座（くらしと健康ジャンル）については健康状態の制限がございます。詳細は、受講規約「11. 実技講座（くらしと健康ジャンル）の受講」をご覧ください。

Q.3 会員の方の年齢層について教えてください。

A 幅広い年齢の方にお越しいただいております。昼間は、ご年配の方が多く、夜間は、昼間にお仕事をお持ちの方が多いようです。

Q.4 申し込みの前に授業を見学したいのですが。

A 授業の見学はお受けしておりません。

Q.5 講座で使用されるテキストを事前に閲覧することはできますか？

A 語学講座に限り閲覧できます。各校の事務所窓口にお申し出ください。ただし、入荷が間に合わない場合もありますので、予めお電話でご確認のうえ、お越しください。

Q.6 語学講座を申し込みたいのですが、自分のレベルがよくわかりません。

A パンフレットに「コースレベル選択の目安」や「講座体系図」等を掲載しておりますのでご覧ください。また、各講座のテキストを講座開講校舎の事務所にご用意しておりますので、ご参照ください。→ Q. 5 参照

Q.7 受講証はいつ受け取ることができますか？

A 講座開講が確定して以降、ご入金が確認できた方に順次発送させていただきます。

Q.8 申し込みたい講座が定員に達していると言われたのですが、どうしても入れませんか？

A 「キャンセル待ち」が可能です。講座初回の前開室日までに空席が出た場合、メールまたはお電話でご連絡いたします。

Q.9 すでに開講されている講座を申し込みたいのですが。

A 原則として開講後の講座のお申し込みはできません。お申し込みの受付は各講座初回の前開室日17時で締切ります。ただし、一部の講座では例外的に開講中の申し込みをお受けすることがありますのでご相談ください。

Q.10 受講料の振込期限が過ぎてしまったのですが、申し込んだ講座はキャンセルになってしまうのでしょうか？

A 振込期限までに入金がなくてもお席は確保しておりますのでキャンセル扱いにはなりません。事務所にご相談ください。

● 申し込みキャンセルについて

Q.11
申し込んだ講座をキャンセルしたいのですが。
A 当センターまで至急ご連絡ください。講座初回の前日（前日が休業日のときは前開室日）17時までにお電話にてご連絡いただいた場合に限り、キャンセル規定に従って受講キャンセルを受け付けます。→受講規約「6. 受講申込」参照

Q.12
語学講座のレベルが合わないのですが、クラスを変更することはできますか？
A 当センターにご相談ください。規定事項に該当する場合に限り、語学講座の開講後クラス変更が可能です。→受講規約「10. 語学講座のレベル変更」参照

Q.13
ビジターで講座を申し込みましたが、会員に変更することはできますか？
A ①現在受講中の場合
　すでに講座が開講されている場合は、変更できません。次回講座をお申し込みになる際に、入会ご希望の旨をお申し出ください。この場合、入会金は6,000円（税込）に減額いたします。
②開講前で受講料をお支払いになっていない場合
　入会ご希望の旨を事務所にお知らせください。入会金＋会員受講料の金額を改めて請求させていただきます。
③開講前ですでに受講料をお支払いの場合
　入会ご希望の旨を事務所にお知らせください。手続きをご案内させていただきます。

● 受講について

Q.14
教室にはいつから入れますか？
A 前の時間の授業が終了後、次の授業が始まるまでの休み時間の間にお入りください。また、講座終了後は速やかに退出していただくよう、ご協力をお願いいたします。

Q.15
宿題や試験はありますか？
A 試験はありません。ただし、俳句や語学講座など、一部の講座では、予習・復習などが課される場合があります。

Q.16
授業を欠席する場合、連絡する必要はありますか？
A 受講生の出欠は出席カードで確認いたしますので、ご連絡は不要です。

Q.17
講義を欠席したのですが、その日に配付された資料をもらうことはできますか？
A お渡しできます（リーフレット類等の一部を除く）。講座で配付された資料は各校の事務所にて保管されております。ご欠席された場合は受講証をご持参の上、講座開講校舎の事務所までお越しください（講座開講の校舎以外の事務所では資料の用意がございません）。また、宅配便（着払い）にてお送りすることもできます。

Q.18
休講になった場合の講義の扱いはどうなりますか？
A 交通事情や講師の都合などでやむを得ず休講となった場合は、原則として同学期内の開講期間中もしくはあらかじめ定められた補講期間中の同一時間帯（曜日、時間）に補講を行います。補講に出席できなかった場合でも受講料の返金はいたしません。

● その他

Q.19
講座を履修した証明書がほしいのですが。
A 会員の方はマイページの「講座受講状況の確認」から履修証明書が出力できます。ビジターの方は各校の事務所窓口でお渡ししますのでお申し出ください。

Q.20
受講料の領収書がほしいのですが。
A 会員の方はマイページの「請求内容の確認」からご自身で出力できます。ビジターの方は各校の事務所窓口でお渡ししますのでお申し出ください。

Q.21
会員証を紛失してしまいました。
A 再発行いたしますのでお申し出ください。再発行手数料として1,000円（税込）をご負担いただきます。

Q.22
トラベルスタディの詳しい内容を知りたいのですが。
A トラベルスタディは、早稲田大学エクステンションセンターのオープンカレッジで学習したことを同行講師解説のもとに現地で実際に見聞し、学習効果をいっそう高めることを目的とした、旅行会社主催の研修旅行（募集型企画旅行）です。詳細は旅行会社が作成する募集パンフレット（発行目安：各ツアー実施の 2ヵ月〜3ヵ月前）をご覧ください。パンフレットは当センターのホームページに掲載するほか、事務所でも配布しています。

Q.23
先生に連絡をとりたいのですが、住所を教えてもらえますか？
A 個人情報保護の観点から、講師や他の受講生の方のご住所、電話番号、メールアドレス等はお伝えできませんのでご了承ください。

Q.24
大学は、地震対策を行っていますか？
A 当センターでは、早稲田大学の『大地震対応マニュアル』を配布し、首都圏で震度6以上の地震が発生した場合の対応方法をお知らせしています。ぜひご一読ください。また、早稲田大学の対応ポリシーを記したマニュアルは以下のページでご覧いただけます。
http://www.waseda.jp/ecocampus/saf/inschool/index.html

早稲田校・八丁堀校・中野校

特　集

各校この秋の特設講座やイベント、おすすめ講座をご紹介します。

早稲田校　秋のおすすめ講座…… 13
八丁堀校　秋のおすすめ講座…… 16
中野校　秋のおすすめ講座…… 18

世界遺産　厳島神社の歴史と文化

～平清盛・毛利元就との関わりを中心に～

コード	130001	曜日	土曜日	時間	13：00～14：30	日程	全4回　11/10～12/1	定員	150名
受講料	￥4,320	ビジター受講料	￥4,968	単位数	1				

●講座のねらい

世界文化遺産厳島神社、前面の瀬戸内海と背後の弥山の山容と一体化した壮麗な海上社殿の美しさは、国内外から訪れる多くの観光客を魅了しています。この講座では、厳島神社を深く信仰し、その歴史と文化に大きな影響を与えた二人の武将、平清盛と毛利元就を取り上げ、史料に含まれる小さな手掛かりを見つけて、歴史の「謎」を解く研究の醍醐味を、地元広島の研究者がわかりやすくお話しします。

湯﨑英彦 広島県知事からのメッセージ

厳島神社を語る上で欠かせない、平清盛と毛利元就を取り上げ、歴史の謎を読み解く講座です。
この講座を通して世界遺産厳島神社の魅力を感じていただき、是非、広島・厳島の地でその魅力に触れていただければと願っております。

日程	担当者	テーマ	講義予定
11/10	秋山伸隆 県立広島大学宮島学センター特任教授	厳島合戦再考	毛利元就が謀略によって陶晴賢を厳島におびき寄せ、奇襲攻撃によって劇的な勝利を収めたとされる厳島合戦（1555年）の意外な実像を、わずかに残された敗者の側の古文書を手掛かりとして明らかにします。
11/17	下向井龍彦 広島大学名誉教授	平清盛の厳島参詣航路	源通親『高倉院厳島御幸記』にみえる、治承４年（1180）３月の高倉上皇と平清盛の厳島までの参詣航路。海上保安庁 Web サイト「潮流推算」によって途中の寄港地と発着時刻を復元しながら、読み解きます。
11/24	松井輝昭 県立広島大学名誉教授	厳島神社に伝えられる「平家納経」誕生の謎	「平家納経」は平清盛の厳島信仰の精華といえますが、この経巻の成り立ちには幾つもの謎が認められます。添えられた「櫛筆文書」について独自の見方を示し、この経巻がどのように成立したかを明らかにします。
12/1	大知徳子 県立広島大学宮島学センター助教	毛利元就・隆元の厳島信仰	この講座では、毛利元就と同世代の厳島神社の神職・棚守房顕が書き残した「房顕覚書」や、戦国大名の苦しみや神への祈り、家族への思いなどが記された古文書を読み解き、毛利元就・隆元父子の厳島信仰について考えます。

島根県　協力講座

津和野町の町並み

ローソク島（隠岐の島町）

松江城天守（松江市）

コード	130002	曜日	土曜日	時間	13：00～14：30	日程	全5回　10/20～11/24	定員	150名
受講料	￥5,400	ビジター受講料	￥6,210	単位数	1				

●講座のねらい

日本の旧国名地図では、現在の島根県は出雲、石見、隠岐に分けて示されています。太古の時代はいずれも活火山であった大山から三瓶山の間を出雲の国、三瓶山から津和野の青野山までを石見の国、海上の諸島からなる隠岐の国も大きな火山の名残です。

火山をもっての三地域の区分ですが、みごとに土地の特徴をとらえたもので、気候風土は明らかに違います。気温も、また日照、降雨、積雪の量も異なり、それにより、作物、食べ物が変わります。長い歳月を経るうち、住む人々の体質、気質、ものの見方、考え方に微妙な違いをもたらします。この多様性が島根県の人と文化の豊かさをもたらしていると言っていいでしょう。

本講座では、三地域の人と風土の特徴を紹介し、そもそもの根底にある出雲大社大国主命の高邁な考え、松江松平家七代藩主治郷（不昧）が究め、日本人の生活様式をなす茶道、またそれらが日本人の暮らしと深く係っていることを知り、驚きと称賛を惜しむことないラフカディオ・ハーン＝小泉八雲を知ることで、一層理解を深めます。

コーディネーター：高橋一清（一般社団法人松江観光協会観光文化プロデューサー・元文藝春秋各誌編集長）/池田雅之（早稲田大学名誉教授）

日程	担当者	テーマ	講義予定
10/20	**藤間寛** 松江歴史館学芸専門監	**大名茶人・松平不昧がもたらしたこと**	松江藩松平家七代藩主の松平治郷は、茶人不昧の名で知られ、藩政改革を断行する一方で、茶の湯をとおした文化を根付かせます。本講座では、その足跡と功績について振り返ります。
10/27	**千家和比古** 出雲大社権宮司	**出雲大社の歴史文化紀行**	出雲大社は「平成の大遷宮」をお仕えしています。その事業は人・もの・文化・時間の「つなぎ」により行われます。これをキーワードとして遷宮にも触れながら出雲大社の個性的な歴史文化諸相をお話いたします。
11/10	**奥本大三郎** ファーブル昆虫館館長	**ラフカディオ・ハーンと虫の文学**	ハーンの東京帝国大学における、英文学、仏文学の講義の中から、虫に関係する部分をとりあげ、解説を試みます。
11/17	**池田雅之** 早稲田大学名誉教授	**八雲が愛した出雲人気質とその文化風土**	出雲人の性格は曖昧で消極的な日本人気質の原形である、と言われていますが、本当でしょうか。八雲は出雲の学生に物静かで豊かな精神性を感じていました。八雲の観察を通して、島根・出雲の県民性や出雲弁、その文化風土と歴史について語ります。
11/24	**高橋一清** （一社）松江観光協会観光文化プロデューサー・元文藝春秋各誌編集長 **吉山治** 島根県東京事務所所長	**島根の人その生きかた**	松江生まれの「民法の父」梅謙次郎、仏教学者の中村元は、忍従な出雲人。大正から昭和の新劇界を支えた伊沢蘭奢は破天荒な石見女性。進取の精神に富んだ隠岐の人をめぐっては吉山治氏との対話で村上喜一郎を紹介します。

東紀州地域振興公社　協力講座

八鬼山越え

ヤーヤまつり

岩屋堂

獅子岩と七里御浜

花の窟神社

コード	130003	曜日	土曜日	時間	10：40 ～ 12：10	日程	全3回　12/1~12/15	定員	150名
受講料	￥3,240	ビジター受講料	￥3,726	単位数	1				

●講座のねらい

世界遺産の熊野が聖地と言われる理由は何か？　日本でも随一の聖地性はどのような要素をもって成立しているのか。古代から現代まで多くの人々が熊野を訪れているが、熊野の太古からの自然がもたらす風土、地形、信仰などの基層文化が魅力となっているものと思われる。

今回の講座では世界の聖地と熊野を比較しながらグローバルな視点でとらえ、また具体的に紀伊半島の聖地と言われる場所の事例をとらえながら聖地の意義を探っていきます。また最近では、若者の神社参拝や熊野古道ウォークが盛んです。本講座では道中記や歴史的資料を読み解きながら、聖地巡礼の意味も探っていきます。また2月には熊野の歴史と祭りを学ぶフィールドワークを企画します。

加藤千速（尾鷲市長）東紀州地域振興公社理事長からのメッセージ

当地域は、豊かで多様な自然に恵まれ、古代から多くの神々が棲まう場所として『聖地熊野』と崇められ、多くの人々が訪れてきました。本講座では、この地が古代から人々の心を引き付けてきた理由や、その魅力の現代的意義を探り、ぜひ、東紀州の魅力を体感してください。

日程	担当者	テーマ	講義予定
12/1	池田雅之 早稲田大学名誉教授	聖地熊野の世界的魅力とは何か	熊野は日本人のものの考え方がいっぱい詰まった所です。グローバルな視点から熊野の今日的な魅力とその意義について語ります。熊野信仰の原点である花の窟神事や日本を代表する奇祭ヤーヤ祭りも、体験してみたいと思います。
12/8	板井正斉 皇學館大学教育開発センター准教授・副センター長	聖地巡礼ブームと熊野	最近の神社ブームの特徴に若者世代の参拝があげられます。なぜ、若者は熊野を目指すのでしょうか。歴史的な道中記と現代的な情報発信などを比較しながら「熊野のいま」を考えます。
12/15	三石学 みえ熊野学研究会運営委員長	紀伊半島の聖地とその成立の歴史	世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」は紀伊半島に点在する吉野・熊野・高野・伊勢の聖地を結ぶ参詣道です。こうした宗教的場所はどのように成立して発展してきたか、その歴史を探ります。

東紀州地域振興公社主催で、2019 年 2 月 1 日～3 日（2 泊 3 日）の日程で、現地でのフィールドワークが実施される予定です。詳細は講座の中でご案内いたします。
［お問い合わせ］東紀州地域振興公社　電話 :0597-23-3784　このフィールドワークについて、当センターは企画・運営にはかかわっておりません。

秋のおすすめ講座

文学の心

シェイクスピアの遺言書

早稲田大学教授　**梅宮 創造**

日程　全10回　10/1
月曜日　10:30～

➡ P.42

文学の心

『史記』を読む

大東文化大学准教授
中国山東大学国際漢学中心兼職教授
山口 謠司

日程　全4回　10/5
金曜日　10:30～

➡ P.42

文学の心

『源氏物語』を愉しく読む・八丁堀編

大妻女子大学講師
橋本 ゆかり

日程　全10回　10/1
月曜日　10:30～

➡ P.37

現代社会と科学

メジャーリーグ見聞録 ～大谷翔平はなぜ海を渡ったのか。～

➡ P.229

株式会社マスターズスポーツマネジメント代表取締役社長
立教大学講師　**古内 義明**

日程　全1回　12/1　土曜日　13:00～

現代社会と科学

箱根駅伝の今昔と功罪

時事通信社編集局・編集委員　**滝川 哲也**

日程
全3回　11/16
金曜日　10:30～

➡ P.229

現代社会と科学

モスクワレポート

➡ P.224

拓殖大学教授、国際教養大学特任教授　**名越 健郎**

日程　全4回　11/9　金曜日　10:30～

現代社会と科学

ワシントンレポート～トランプ政権を取り巻くいまのアメリカ

国際ジャーナリスト　**堀田 佳男**　日程　全4回　10/11　木曜日　13:00～

➡ P.223

現代社会と科学

北京レポート～習近平の支配はどこへ向かうのか

➡ P.224

日本経済新聞社 編集局経済部次長　**大越 匡洋**　日程　全1回　9/29　土曜日　13:00～

現代社会と科学

ジャーナリストたちが語る現代社会諸問題

株式会社毎日新聞社・科学環境部長
元村 有希子 他

日程　全10回　10/2
火曜日　15:00～

➡ P.227

ビジネス・資格

朝日新聞ベテラン校閲記者が教える「3行しか書けない人のための文章教室」

➡ P.247

マジ文ラボ主宰／朝日新聞メディアプロダクション校閲事業部長　**前田 安正**　日程　全6回　10/4　木曜日　19:00～

ビジネス・資格

財務会計 ―日本基準と国際会計基準の違いを学ぶ―

➡ P.244

公認会計士　**吉野 真治**　日程　全2回　10/20　土曜日　13:00～

ビジネス・資格

コトラーのマーケティング4.0

株式会社ロードフロンティア代表取締役、中小企業診断士　**並木 将央**

日程　全6回　10/12　金曜日　19:00～

➡ P.245

外国語（英語）

初めての英語ボランティアガイド〔基礎～初級〕

株式会社オフィス・ビー・アイ講師　**長井 紅美**

日程　全9回　9/28　金曜日　13:00～

➡ P.284

外国語（英語）

TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング 目標730点～900点コース

➡ P.291

明海大学講師　**濱﨑 潤之輔**

日程　全10回　9/28　金曜日　19:00～

人間の探求

人間探究の古典としての聖書

➡ P.177

立教大学准教授　**阿部 善彦**

日程　全5回　11/7
水曜日　13:00～

くらしと健康

ひっかかる日本語

東京成徳大学客員教授
梶原 しげる

日程　全10回　10/3
水曜日　10:30～

➡ P.194

くらしと健康

健康情報のウソ・ホント

大阪大学大学院准教授　**大野 智**

日程　全5回　10/12
金曜日　10:30～

➡ P.196

日本の歴史と文化

総力戦下の社会と思想・文化

早稲田大学教授
北河 賢三

日程　全10回　10/2　火曜日　10:30～

➡ P.83

日本の歴史と文化

怨念と鎮魂の日本史

➡ P.74

日本大学講師・学習院大学講師　**鈴木 哲**

日程　全8回　10/15　月曜日　13:00～

日本の歴史と文化

明治大正昭和三代の天皇と側近たち

➡ P.82

國學院大学准教授　**柴田 紳一**

日程　全10回　10/2　火曜日　13:00～

日本の歴史と文化

着物と江戸文化

➡ P.85

武蔵大学教授
丸山 伸彦

日程　全5回　10/24　水曜日　10:30～

世界を知る

中世スペイン史

神奈川大学准教授　**黒田 祐我**

日程　全5回　10/9　火曜日　13:00～

➡ P.114

世界を知る

アメリカの先住民族の歴史・現在・精神世界

立教大学名誉教授　**阿部 珠理**

日程　全3回　10/4　木曜日　15:00～

➡ P.113

世界を知る

人類の進化史：拡散、交替、絶滅の歴史

早稲田大学准教授　**佐野 勝宏**

日程　全4回　10/24　水曜日　13:00～

➡ P.115

芸術の世界

「私」ロック化計画

小説家、東北芸術工科大学芸術学部
文芸学科学科長・教授　**山川 健一**

日程　全4回　9/28　金曜日　19:00～

➡ P.146

芸術の世界

世阿弥を読む

➡ P.140

早稲田大学教授　**竹本 幹夫**

日程　全10回　10/4　木曜日　10:30～

芸術の世界

近松の世話浄瑠璃を読み解く

編集者・文筆家　**小野 幸恵**

日程　全5回　9/28　金曜日　15:00～

➡ P.141

芸術の世界

ムンク、響き合う魂の叫び

美術評論家、フリーキュレーター　**平松 洋**

日程　全4回　10/11　木曜日　15:00～

➡ P.143

芸術の世界

バロック時代の世界史と音楽

桐朋学園大学教授　**西原 稔**

日程　全8回　9/28　金曜日　10:30～

➡ P.145

芸術の世界

イタリア・ルネサンス美術への旅

➡ P.141

多摩美術大学教授　**諸川 春樹**　日程　全9回　10/5　金曜日　15:00～

芸術の世界

浮世絵のジャンル―主題と表現―

➡ P.143

国立歴史民俗博物館教授　**大久保 純一**

日程　全4回　10/20　土曜日　10:30～

芸術の世界

フェルメールを生んだオランダ美術とは

東京藝術大学大学美術館准教授
熊澤 弘

日程　全5回　10/2　火曜日　10:30～

➡ P.142

芸術の世界

バロック絵画の魅力―ルーベンス、カラヴァッジオ、ベラスケス

➡ P.142

多摩美術大学教授　**中村 隆夫**　日程　全4回　10/22　月曜日　15:00～

中野校

秋のおすすめ講座

現代社会と科学

絶滅の人類史
―我々はなぜ生き残ったのか―

東京大学総合研究博物館研究事業協力者 更科 功

日程 全５回 10/26～ 金曜日 10:30～

➡P.237

現代社会と科学

新しい歴史の扉
―新史料で読み解く戦後政治史

法政大学教授 明田川 融

日程 全８回 10/17～ 水曜日 10:30～

➡P.235

世界を知る

百年戦争

青山学院大学名誉教授 渡辺 節夫

日程 全６回 10/31～ 水曜日 13:00～

➡P.117

世界を知る

日本と中国の伝統演劇

明治大学教授 加藤 徹

日程 全４回 10/9～ 火曜日 13:00～

➡P.121

世界を知る

アラビアの考古学
―香料の道、巡礼の道

早稲田大学客員教授 長谷川 奏

日程 全５回 11/15～ 木曜日 15:00～

➡P.122

現代社会と科学

テクノロジーは社会をどう変えるか

ITジャーナリスト 佐々木 俊尚

日程 全２回 12/1～ 土曜日 13:00～

➡P.236

現代社会と科学

現代社会の諸問題
―中世哲学の視座から現代を考察する

早稲田大学名誉教授 八巻 和彦

日程 全６回 10/30～ 火曜日 10:30～

➡P.235

世界を知る

ナチズム犯罪加害者の研究
―彼らは普通の人々だったのか

精神科医 小俣 和一郎

日程 全４回 10/19～ 金曜日 13:00～

➡P.118

世界を知る

中国文化大革命

静岡大学教授 大野 旭（楊 海英）

日程 全５回 10/26～ 金曜日 15:00～

➡P.121

人間の探求

言語の脳科学
―人間らしさとは何か―

東京大学教授 酒井 邦嘉

日程 全４回 11/10～ 土曜日 10:30～

➡P.183

人間の探求

神仏分離と廃仏毀釈
―明治維新・その負の遺産

文筆家 瓜生 中

日程 全５回 10/10～ 水曜日 15:00～

➡P.181

芸術の世界

バッハの音楽を学ぶ

明治学院大学名誉教授 樋口 隆一

日程 全４回 10/4～ 木曜日 15:00～

➡P.155

芸術の世界

スペイン中世美術の歴史、その造形と魅惑

早稲田大学名誉教授 大髙 保二郎 他

日程 全10回 10/4～ 木曜日 10:30～

➡P.154

芸術の世界

映画で極める「忠臣蔵」が愛される理由

立教大学特任教授 川崎 賢子

日程 全５回 11/9～ 金曜日 10:30～

➡P.159

芸術の世界

アントニ・ガウディ
―天空への誘い、そして生長する樹木―

早稲田大学名誉教授 入江 正之

日程 全４回 11/17～ 土曜日 15:00～

➡P.159

人間の探求

消費者行動と広告の心理学
―なぜそれを買ってしまうのか?―

法政大学教授 越智 啓太

日程 全４回 10/6～ 土曜日 15:00～

➡P.184

外国語

講座 英語の絵本を訳してみる〔中級〕

早稲田大学教授、翻訳家 青山 南

日程
全 4 回　10/23 ～
火曜日　15:00 ～

➡P.299

外国語

100話を読む 英語多読入門〔基礎～初級〕

明治大学講師 渡辺 賢一郎

日程 全 7 回　10/23 ～
火曜日　19:00 ～

➡P.297

日本の歴史と文化

戦国誕生

歴史と文化の研究所代表取締役 渡邊 大門

日程 全 8 回　10/4 ～　木曜日　15:00 ～

➡P.92

日本の歴史と文化

代官の日常生活

高崎経済大学教授
西沢 淳男

日程
全 6 回　10/12 ～
金曜日　15:00 ～

➡P.93

日本の歴史と文化

「本当にはじめて」の江戸時代古文書

日本学術振興会特別研究員 戸森 麻衣子

日程 全 6 回　10/5 ～
金曜日　13:00 ～

➡P.92

日本の歴史と文化

地形と地名の関係

地図研究家 今尾 恵介

日程 全 3 回　10/5 ～
金曜日　15:00 ～

➡P.98

くらしと健康

アロマセラピーと先端医療

星薬科大学先端生命科学研究所 特任教授
塩田 清二

日程
全 6 回　10/6 ～
土曜日　10:30 ～

➡P.205

くらしと健康

老後貧乏にならないためのお金の法則

日本経済新聞編集委員
田村 正之

日程
全 1 回　11/17
土曜日　13:00 ～

➡P.204

日本の歴史と文化

倭の五王の国際関係 ― 五世紀の日本と東アジア

関東学院大学准教授 河内 春人

日程 全 4 回　10/4 ～
木曜日　13:00 ～

➡P.90

文学の心

徒然草を読む

慶應義塾大学教授
小川 剛生

日程
全 4 回　10/2 ～
火曜日　15:00 ～

➡P.46

文学の心

平安女流日記の世界 ― 道綱母『蜻蛉日記』を読む

國學院大學講師 津島 知明

日程 全 5 回　10/9 ～
火曜日　12:30 ～

➡P.45

文学の心

ノーベル文学賞とその時代

早稲田大学教授 松永 美穂

日程 全 3 回　11/20 ～
火曜日　10:30 ～

➡P.52

くらしと健康

和食を知らないといけないでしょう

料理研究家
土井 善晴

日程
全 3 回　11/29 ～
木曜日　19:00 ～

➡P.205

くらしと健康

西洋書道カリグラフィー教室

カリグラファーズ・ギルド会員 阿部 久代

日程 全 10 回　10/2 ～　火曜日　15:00 ～

➡P.206

くらしと健康

木版画教室 ― 年賀状をつくろう ―

木版画家
伊藤 卓美

日程
全 10 回　10/4 ～
木曜日　10:30 ～

➡P.207

ビジネス・資格

新たな職業ストレス「感情労働」の傾向と対策

東京成徳大学准教授 関谷 大輝

日程
全 1 回　11/17
土曜日　10:30 ～

➡P.252

ビジネス・資格

ブランド・コミュニケーション論

クリエイティブディレクター 関橋 英作

日程 全 4 回　11/8 ～
木曜日　19:00 ～

➡P.254

早稲田校

文学の心

※講座内容は変更することがあります。

古代文学
『古事記』を読み直す …… 21

万葉の世界
万葉集入門 …… 21
万葉集を読む …… 21

平安文学
『枕草子』を読む …… 22
『源氏物語』「藤袴」巻から「真木柱」巻(前半)までを読む …… 22
『源氏物語』の言葉と心 …… 23
平安時代の仮名日記を読む …… 23

中世文学
『新古今和歌集』を読む …… 23

近世文学
江戸の絵本、黄表紙を読む …… 24
『おくのほそ道』全章段を 20 回で読む …… 24
古典と現代―室町・江戸期の文学 …… 24

近・現代文学
宮澤賢治―時代と作品を読み解く …… 25
近代文藝の百年 …… 26
漱石文学の世界 …… 27
大正文学の面白さ、『阿部一族』『友情』『星座』 …… 28
日本語の笑い　総集編Ⅱ …… 28
初めての朗読 …… 28
朗読の楽しみ＜火曜＞【クラス A】 …… 29
朗読の楽しみ＜火曜＞【クラス B】 …… 29
朗読の楽しみ＜金曜＞【クラス A】 …… 30
朗読の楽しみ＜金曜＞【クラス B】 …… 30

俳句・短歌・川柳
創作のための俳句鑑賞講座 …… 30
俳句創作講座【クラスⅠ】 …… 31
俳句創作講座【クラスⅡ】 …… 31
俳句創作講座【クラスⅢ】 …… 31
俳句の実践と鑑賞 …… 31
短歌 実作と研究 …… 32
川柳 …… 32

外国文学
原音と朗読で楽しむ漢詩 …… 32
中国古典を読む …… 33
白楽天鑑賞 …… 33
聖書と文学 …… 33
名訳で読む英語聖書 …… 34
シェイクスピアのことばと文化 …… 34
原文で楽しむシェイクスピア …… 34
イギリス歴史文学紀行 …… 35
現代イギリスの女性作家を読む …… 35
「レ・ミゼラブル」物語と思想 …… 35

古代文学

『古事記』を読み直す

菅野 雅雄
古事記学会理事

コード	定員	単位	曜日	時間	
130144	70名	2	月	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**目標**
・古事記神話の新しい解釈を学ぶ
・古事記神話の本質を学ぶ
・古事記神話の成り立ちを学ぶ

▶**講義概要**　古事記は、まだ充分な解釈ができているとは言い難い状況にある。正確な古代日本語の知識に立脚して古事記を繰り返し読みながら、日本書紀・風土記・万葉集を初めとする古代文献・資料を参考にし、加えて、日本古代史・古代思想・古代信仰などの学問的成果を取り入れて、古事記の解釈を深め、古事記の本質を明らかにする。
本年度から古事記の読み直しをはかって、まず上巻を取り上げ、古事記神話の解釈と解析とを講ずる。

テキスト『岩波文庫　古事記』（岩波書店、ISBN：978-4003000113）

万葉の世界

万葉集入門

高松 寿夫
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130108	30名	2	木	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶**目標**　現存最古の和歌集『万葉集』をこれから読み始める方のために、その魅力とはなにか、代表的な歌人や作品にどのようなものが存在するか、あらかじめぜひ知っておきたい知識としてどのようなものがあるか、といった情報を提供します。

▶**講義概要**　『万葉集』とはどのような歌集なのか、初心者の方にわかりやすく解説します。はじめに概説的な解説をした後、代表的な歌人（額田王・柿本人麻呂・山部赤人・大伴家持など）を、年代順にとりあげます。また、東歌や防人歌についてもとりあげます。個別の歌人の話題だけではなく、恋の歌や死者を悼む歌、自然を賞美する歌など、さまざまなジャンルの和歌が、時代とともにどのように変化したかについても、折に触れてお話しすることになるでしょう。

ご受講に際して
◆最古の歌集などというと、少し近づきにくい印象があるかもしれませんが、『万葉集』のことばや表現は、素朴で親しみやすいものがほとんどです。わかりやすさを心がけてお話ししていきますので、お気軽に受講してください。

テキスト『訳文 万葉集』（笠間書院、ISBN：978-4305703460）

万葉集を読む

横倉 長恒
長野県短期大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130109	30名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶**目標**　巻八・1523番歌から始めます。巻八が面白い。20年目が始まり、「七夕」を前に「七夕歌」に入りました。さて、歌は「意味」だけ知っても謎のままです。近代文学との違いがそこにあるからです。何故「五七五七七」なのか。①「歌」とは何かを常に考え、②一首一首の歌について、これまでどのように捉えられて来たかを学び（資料配布）、③私の考えを提示し、歌々の真実に迫る考察をすることが目標です。受講者各位の発想、受講時の思い付きが後々の学問の進展に寄与することを信じて。時には居眠りもどうぞ！

▶**講義概要**　①1300年の時を遡り、読み続ける。②平安時代の「古点（読み方）」等に続く、鎌倉時代の『仙覚抄』の「新点」から、江戸の『代匠記』『万葉考』『略解』『古義』等、明治以後の『全釈』『全注釈』『私注』『空穂評釈』等、最新の『釈注』『万葉集全歌講義』『万葉集全解』への研究史を辿る。③先学の成果を批判的に受け止め、私が折口信夫・吉本隆明・小野重朗・古橋信孝等の影響下に得た方法で講じる。受講者各位は批判精神を発揮し、独自の『万葉集歌』解釈を残して頂きたい。

テキスト『万葉集』（何でも可）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶平安文学

『枕草子』を読む
—日記的章段—中宮定子—族没落後の記事—

田畑 千恵子
エクステンションセンター講師

コード	130111	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	火	10:40～12:10	
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4			

▶**目標**　『枕草子』の本文を読み味わうと同時に、表現を分析し、作品の背景を掘り起こしながら読み進めることで、「随筆」という枠組ではとらえきれない『枕草子』の多様な側面に光をあてていきたいと思います。

▶**講義概要**　『枕草子』は約三百段の章段から構成され、各段は内容や文体の違いから、三種類に大別されています。今回の講座では、日記的章段の中から、中宮定子一族没落後を描いた章段を取り上げます。『枕草子』の中でも著名な、「雪山」をめぐる賭け・ほととぎす探訪・「翁丸」という犬の話など、これらの章段は、明るい印象とは裏腹に、全て定子一族没落後の記事です。主家繁栄の様相を女房の立場から書き記す日記的章段にあって、繁栄時の章段とは異なる描き方が模索されたことがうかがわれます。一段ごとに時間をかけて本文を丁寧に読み進めながら、『枕草子』の賛美表現の特徴や作品としての論理などにも目を向けていきたいと考えています。なお、随時、プリントを配付し、必要な事柄は解説しますので、歴史的背景や作品に関する予備知識は必要ありません。

ご受講に際して

◆2014年秋学期の同名講座と、ほぼ重なる内容です。
◆『枕草子』は各段が独立した性格を有する作品で、各段の配列も伝本により異なります。そのため、段数順ではなく内容的に近いものをまとめて取り上げる予定です。
◆2018年春学期からの続きにはなりますが、各段が独立した形式の作品ですので、今回からのご受講でも支障はありません。
◆初回開始頁—上巻128頁。

テキスト　『新版 枕草子 上巻』（角川ソフィア文庫、ISBN：978-4044026011）
『新版 枕草子 下巻』（角川ソフィア文庫、ISBN：978-4044026028）

『源氏物語』「藤袴」巻から「真木柱」巻(前半)までを読む

陣野 英則
早稲田大学教授

コード	130112	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	60名	2	火	13:00～14:30
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4		

▶**目標**
・『源氏物語』の原文を丁寧に読み解くこと。
・ひとつひとつの言葉を吟味し、じっくりと考えつつ読むこと。

▶**講義概要**　現代語訳・概説書の類で『源氏物語』のあらましをとらえることは可能です。しかし、できれば原文で読んでみましょう。『源氏物語』の言葉が構築する世界のゆたかなひろがりは格別です。なるべくわかりやすい説明を心がけますので、初心者の方もどうぞご参加ください。今学期は「藤袴」から「真木柱」の巻の前半まで読み進めます。玉鬘が尚侍（ないしのかみ）として入内することになり、その準備が進む中、玉鬘をあきらめきれないある求婚者がとった行動とは？　求婚譚はいよいよ佳境に入ります。

ご受講に際して

◆教科書『古典セレクション 源氏物語（8）』の68・69ページ、「藤袴」の巻の梗概と作中人物の系図をあらかじめ見ておいてください。

テキスト　『古典セレクション 源氏物語（8）』（小学館、ISBN：978-4093620888）

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

平安文学

『源氏物語』の言葉と心
—光源氏の後半生の世界（若菜上巻）—

吉見 健夫
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間
130147	30名	2	木	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・『源氏物語』の「言葉」（表現・あや）と、そこに託されている「心」（内容・思い）をできるだけ丁寧に読み進めます。
・『源氏物語』の原文を読んで、その豊かな味わいを感じ取っていきたいと思います。
・光源氏の後半生の物語、今回は昨年度を引き継いで、若菜上巻の後半部を扱います。
・若菜上巻の後半部には、物語の節目となる重要な出来事がさまざまに語られていきます（明石一族の異例の繁栄と人々の感慨。紫の上の優れた人物像とそれへの光源氏や夕霧の賛美。六条院での華麗な蹴鞠の行事。柏木の女三の宮への異常な恋慕など）。その多彩な世界のありようを理解しながら、それを実感として想像できるようにしたいと思います。

▶講義概要 『源氏物語』のひとつひとつの「言葉」（表現・あや）と、そこに託されている「心」（内容・思い）は、とても深くて繊細です。人の心の奥底にまで触れるようなものだからです。そのため、とても難しいところもありますが、それを味わえたときの喜びにはまた特別なものがあります。この講座では、光源氏の人生の深まりや広がりが一段と増していく後半生の物語（今回は若菜上巻の後半部）の「言葉」と「心」を原文で丁寧に読み味わい、その多彩で豊かな世界を生き生きと実感して想像できるようにしたいと願っています。また、初心者の方にもわかりやすい説明を心がけながら、出席する皆さんの心に深く触れるような講座を作っていけたらとも思います。

ご受講に際して
◆ 2017年度秋講座「じっくり読む『源氏物語』第二部」の終了箇所からスタートします。
◆指定のテキストと筆記用具をお持ちください。

テキスト 『古典セレクション 源氏物語【9】若菜上』（小学館 、ISBN：978-4093620895）

平安時代の仮名日記を読む
—紫式部日記—

福家 俊幸
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130115	30名	2	水	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標 平安時代の仮名日記は独自の魅力を持っています。一つとして同じ人生がないように、仮名日記はいずれも個性的で、それぞれのかけがえのない体験を、また人生を記しています。この講座が仮名日記の世界に分け入る契機となれば幸いです。
▶講義概要 『源氏物語』作者紫式部の日記です。中宮彰子の皇子出産の記述は詳細で、眼前に浮かぶように生き生きと書かれています。『源氏物語』に言及した記述もあり、興趣が尽きません。和泉式部、赤染衛門、清少納言を論評した記述も大変有名です。しかし、この作品は難解で知られ、解釈に難渋する部分も少なくありません。そのような問題を考えながら、この日記文学の傑作を平易に丁寧に読み進めていきます。

テキスト 『新編日本古典文学全集(26)和泉式部日記・紫式部日記・更級日記・讃岐典侍日記』（小学館、ISBN：978-4096580264）

中世文学

『新古今和歌集』を読む

渡邉 裕美子
立正大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130117	50名	2	木	10:40～12:10

資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・『新古今和歌集』春下巻を一首ずつ味読する
・作者や、その歌が詠まれた場や時代背景などにも触れて、より深く広く理解することを目指す
▶講義概要 中世初頭に成立した『新古今和歌集』は、勅撰集の中でもっとも優美で繊細な美意識によることで知られています。今回は、春期に引き続き、四季部春下巻の桜の歌から読み始めます。歌ことばをひとつひとつ丁寧に確認して、一首が表している世界を味わうだけでなく、歌が配列されることによって、どのような意味を生み出しているかを読み解きます。また、作者や時代背景などにも触れて、深く広く和歌世界を楽しみたいと思います。

テキスト 『新古今和歌集 上』（角川ソフィア文庫、ISBN：978-4044001025）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶近世文学

江戸の絵本、黄表紙を読む
—江戸人の洒落と機知—

鈴木 久美
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130101	30名	2	月	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・江戸時代の中・後期に人気を博した大人向けの絵本、黄表紙を楽しく読み解きます。
・作品の背景となる江戸時代の社会情勢や風俗などに目を配ることで、一歩深めた作品鑑賞を目指します。
・希望する方には、変体仮名の読み方を指導します（変体仮名が読めなくても授業の理解に支障はありません）。

▶講義概要　絵が文字よりも多くを占めるという形態を持つ黄表紙は、ナンセンスな発想や言葉遊びに溢れた大人のためのエンターテイメント絵本です。随所にちりばめられたユーモアや仕掛けは、現代人である私たちをも存分に楽しませてくれます。本講座では、山東京伝の著作『桃太郎発端話説』をとりあげます。当時の社会や読者の様相に注目しつつ、江戸人が夢中になった「洒落と機智」の文芸を学んで（楽しんで）ゆきましょう。

『おくのほそ道』全章段を 20 回で読む
—言葉・文化・映像の楽しみ—

堀切 実
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130118	60名	2	火	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・『おくのほそ道』が時代を超えて私たちに訴えるものを知る。
・単なる紀行文学としてではなく、その文化的背景を味わう。
・全章段を春・秋の全 20 回で読み通す。秋講座では後半部「石の巻」から「大垣」までを扱う。

▶講義概要　『おくのほそ道』には、名所の風景や多彩な人物が絵巻物のように展開され、文章のリズムがすばらしい。そうした魅力を多角的に探りつつ、芭蕉の文学の特質を広い視野から考察する。細かな語釈よりも内容の豊かさに重点を当てる。また、各地の実地踏査の報告もする。そして日本人の求めてきた“永遠の旅人像”とは何かを学ぶ。テキスト以外にも、毎時豊富な関連資料や DVD・CD などを用意して学習を深めたい。

ご受講に際して
◆講義内容は、2017 年度秋と大きく変わりません。春講座からの継続者を対象としています。

テキスト 『新版 おくのほそ道　現代語訳/曾良随行日記付き』（角川ソフィア文庫）、ISBN：978-4044010041）
参考図書 『「おくのほそ道」時空間の夢』（角川学芸出版・角川叢書、ISBN：978-4047021396）

古典と現代—室町・江戸期の文学
—日本婦人論を視座に—

榎本 隆司
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130119	30名	2	月	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・近世文学の特質を明らかにする。
・その時代の婦人像を追う。
・現代に及んで、古典の受容・継承の実態を究明する。

▶講義概要　鎌倉末・室町時代から江戸時代へかけての変動期を通じて町人階級の登場を追い、この間の主たる作家・作品から時の女性像を明らかにする。明治開化期から現代に及んで、作家たちの古典継承が内包する諸問題を合わせ考究する。

第1回	仮名手本忠臣蔵
第2回	雨月物語
第3回	本居宣長
第4回	浮世風呂
第5回	東海道中膝栗毛
第6回	春色梅児誉美
第7回	偐紫田舎源氏
第8回	南総里見八犬伝
第9回	良寛・一茶
第10回	花柳春話

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶近・現代文学

宮澤賢治―時代と作品を読み解く

濱田 英作
国士舘大学教授、早稲田大学講師

コード	130102	定員	単位	曜日	時間	14:45～16:15	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	火			
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4				

▶目標
・宮澤賢治の数々の名作に触れ、読み解きます。
・宮澤賢治の生涯を、その作品や書簡と関連させつつ辿ります。
・宮澤賢治の生きた大正時代を、当時の世界の潮流とも関連させながら概観します。
・現代において宮澤賢治の人物と作品とに触れる意義を考えます。

▶講義概要 「銀河鉄道の夜」で有名な宮澤賢治。詩人、童話作家、科学者、宗教者、教師、農村啓蒙家などの多彩な側面を持って駆け抜けたその短い生涯と作品は、生誕120年を越えても、なお私たちを惹きつけてやまないのはなぜでしょう。この講座では、賢治の残した不朽の名作の数々を読み解きつつ、同時に賢治の生きた大正時代や、かれの生きた周辺の状況を知ることによって、その全貌に対する立体的な理解を深め、魅力的な「賢治ワールド」に触れていこうと考えています。

ご受講に際して
◆宮澤賢治や、賢治の作品を初心者の方でも大丈夫なように説明していきますので、ご安心ください。
◆スライド写真や図版、あるいはCDやDVDなどの資料も引用して、視聴覚的にも興味を持てるようにいたします。
◆下記以外の参考図書は講義中にご紹介します。

参考図書 『新校本　宮澤賢治全集』（筑摩書房）
『新潮日本文学アルバム 12 宮沢賢治』（新潮社、ISBN：978-4106206122）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶近・現代文学

オムニバス講座 近代文藝の百年 —文豪の肖像—

中島 国彦 他
早稲田大学名誉教授

コード	130103	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	40名	1	土			
		日程 全8回	下記表参照				日程注意

▶目標
・近代文藝成立から百年余り、その豊饒な文学世界に眼を向けつつ、新しい角度でその遺産を検討していきます。
・作家と時代との有機的なつながりに注意していきます。
・隠れた名作にも、積極的に眼を向けていきます。

▶講義概要　これまで秋学期では、文学者ゆかりの場所に目を向けた構成を試みましたが、この秋学期からは、日本の近代文学を支えた代表的な文学者を、一人 1 回ずつで取り上げ、その多彩な肖像を紹介していきます。今年度は、明治初期から明治末までに活躍した文学者が多く登場しますが、次第に新しい時代の文学者にも登場して貰う予定です。それぞれの個性が、時代の中でどう活躍したかに注目していってもらえればと思います。（企画・中島国彦早稲田大学名誉教授）

ご受講に際して
◆各回担当講師・担当回・各回講義内容は変更となる場合がございます。

第1回　9/29　福地桜痴—明治を書く—
山田 俊治　横浜市立大学名誉教授

福地桜痴（源一郎）は政府の御用新聞記者として見なされてきたが、長崎生れの通辞として幕臣に加わるほど文学に秀で、その生涯を通じて書くことを手放さなかった文学者として評価できるのである。少年時代から父の教えを書き留め、維新期には「江湖新聞」で筆禍に遭い、「東京日日新聞」の社説で輿論を喚起し、退社後は歌舞伎脚本、小説、歴史評論などに健筆を揮っていた。そこで、書くという視点から福地を見直してみようと思う。

第2回　10/6　坪内逍遥—『小説神髄』と『当世書生気質』のあいだ—
宗像 和重　早稲田大学教授

よく知られているように、日本の近代文学は、坪内逍遥の評論『小説神髄』（明治 18～19 年）によって先鞭をつけられた。「小説の主脳は人情なり」と述べて、人間の内面を写実的に描くことを提唱した逍遥が、その実践として手がけた小説が『当世書生気質』（明治 18～19 年）であった。出発期の逍遥の果敢な試みと、その後の足跡を通して、逍遥が近代文学の草創期に果たした役割を再考したい。

第3回　10/13　尾崎紅葉—硯友社の「ちから」—
木谷 喜美枝　和洋女子大学名誉教授

明治 18 年は硯友社結成、その機関誌『我楽多文庫』創刊により、日本近代文学が出発した年として特記される。その領袖尾崎紅葉はわずか 19 年の作家生活で明治 36 年に病歿。この間、『読売新聞』に「三人妻」「多情多恨」「金色夜叉」を発表し、泉鏡花を初め大勢の作家を輩出し、大正初年には明治文学の筆頭に位置づけられた。しかし、現今紅葉文学は忘れられがちな存在である。では、明治時代にどのような「ちから」を持っていたのか、それがどうして失われたのか。紅葉及び硯友社文学の再評価を考えてみたい。

第4回　10/20　泉鏡花—「草迷宮」の世界—
吉田 昌志　昭和女子大学教授

泉鏡花は、明治、大正、昭和の三代にわたって旺盛な創作活動を展開した近代日本の浪漫主義の代表作家ですが、その 66 年の生涯のうちの 3 年半余り（明 38・1905－明 42・1909）、逗子に滞在していたことがありました。あたかも自然主義が文壇を覆っていたこの時期に、鏡花は東京を離れてどのような作品を書いていたのか。いわゆる「逗子もの」の代表作、今からちょうど 110 年前に発表された「草迷宮」を中心に、鏡花世界の豊かさを探ってみます。

第5回　11/10　樋口一葉—奈津が一葉になる時—
金井 景子　早稲田大学教授

文学少女・樋口奈津は、いつ、作家・樋口一葉になったのかについて、日記や作品から読み解いていきます。学び舎である私塾・萩の舎と、気鋭の文学青年たちが集う雑誌『文学界』での交流など、彼女が培った文学的なリテラシーについても探究します。

第6回　11/17　正岡子規—その写生文の目指したもの—
中島 国彦　早稲田大学名誉教授

俳句と短歌の革新を達成した子規は、次に文章の革新を試みる。いわゆる「写生文」の提唱である。その動きは、「ホトトギス」に集う多くの文学者に影響を与えた。そうした試みは、子規晩年の随筆の世界にもつながる。ここでは代表的な写生文をいくつか分析しながら、子規が目指したものが何であるか考えてみたい。

第7回　11/24　島村抱月—その生涯と仕事—
岩佐 壮四郎　関東学院大学名誉教授

島村抱月（1871-1918）は、『早稲田文学』に拠って日本自然主義の文学運動を理論的に担った文芸批評家として、また、女優松井須磨子と共に日本近代劇のムーブメントを推進した演劇指導者として知られている。この講座では、近代日本の文学や演劇を考えるうえで、無視することのできない仕事を残した抱月の足跡を、愛人でもあった松井須磨子をめぐるエピソードも織りまぜて辿っていきたい。

第8回　12/1　森鷗外—『カズイスチカ』における存在と認識—
井上 優　早稲田大学講師

明治 44 年発表の小説『カズイスチカ』は、タイトルが示すように主人公の医学士花房の臨床記録が語られている。同年発表の『妄想』の中で、医学は「自然科学のうちで最も自然科学」らしい「exact な学問」と言及されるが、近代科学は自然/人間、客体/主体、客観/主観、物質/精神といった二元論の枠組みに支えられてきた。しかし、『カズイスチカ』は存在とその認識をめぐり、そうした枠組みに収まらない発想が見られるようだ。それはいかなるものかを読み解きつつ、近代と鷗外文学との関係性を考えてみたい。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶近・現代文学

オムニバス講座 漱石文学の世界
—漱石作品に親しむ—

中島 国彦 早稲田大学名誉教授
藤尾 健剛 大東文化大学教授
石原 千秋 早稲田大学教授
服部 徹也 大谷大学助教

コード	130104	定員	単位	曜日	時間	10:40～12:10	資料配付
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	60名	1	土			
		日程 全8回	下記表参照				日程注意

▶目標
・漱石の魅力をさまざまな角度から明らかにしていきます。
・漱石と関連する文学者にも幅広く眼を注ぎ、漱石を立体的に考えます。
・漱石の名作をていねいに跡付け、その意味を明らかにしていきます。

▶講義概要 春学期に引き継ぐ時期の作品を扱います。「猫」を完結させた漱石は、「草枕」「二百十日」「野分」と精力的な執筆を続け、「朝日新聞」の招聘に応じ、職業作家の道を歩みます。「虞美人草」はその第1作でした。いくつかの作品については、時間をかけて分析していきます。さらにそうした初期作品を支える漱石の文藝理論を、「文学論」の分析を通して明らかにしていきます。（企画・中島国彦早稲田大学名誉教授）

ご受講に際して
◆各回担当講師・担当回・各回講義内容は変更となる場合がございます。

1 9/29 10/6 「草枕」の世界—絵画との関わりから
中島 国彦 早稲田大学名誉教授
「坊っちゃん」から一転して、漱石は「草枕」を書き、美的世界を造形する。その魅力的な人物造型、自然描写、想像と現実との響き合いなど多くの問題が観察できよう。中でも絵画小説としての性格は、考えてみる点が多い。そのことに留意して、「草枕」の世界に多角的に証明を与えていきたい。

2 10/13 「二百十日」を読む
藤尾 健剛 大東文化大学教授
「二百十日」は、革命の意欲を抱く圭さんの鬱勃とした人物像を語った作品だが、デビュー以来の写生文的な手法が採択されている。写生文の性格を確認し、この作品が抱えている内容と形式のあいだのギャップについて検討する。同じ観点から「野分」にも言及する。

3 10/20 「野分」を読む
藤尾 健剛 大東文化大学教授
「野分」は、「志士」と呼ばれる白井道也と、彼を「先生」と呼ぶ高柳周作との物語である。この作品は必ずしも成功作とは言えないが、本格的な作家生活に入って、社会に働きかけようとする漱石の鬱勃たる意欲がうかがえる。『文学論』で提示された「集合意識」との関連という観点から、作品を解説する。

4 11/10,17,24 「虞美人草」の世界
石原 千秋 早稲田大学教授
いま『虞美人草』が失敗作だという評価はほぼ定着しています。なぜ失敗作だと言えるのか、その失敗にはどういう意味があったのか、漱石は失敗から何を学んだのかなどについて、博覧会に象徴される日本の近代と漱石の近代との齟齬や、西洋と東洋とがせめぎあう当時の知の状況や漱石の知のあり方との齟齬などから考えてみます。この失敗がなかったら、のちの漱石はなかったでしょう。なお、文学の話は余談も多いので、そのおつもりで受講してください。

5 12/1 『文学論』—初期創作の学問的背景—
服部 徹也 大谷大学助教
『文学論』は「文学とは何か？」という大きな問題に取り組んだ理論書である。『文学論』の成立過程は初期の創作活動と時期的に重なっており、実は相互に関係しあっている。初期作品の背景に、どのような漱石の学問的知見が活かされているのか。創作活動に伴って、漱石の学問はどのように変化していったのか。『文学論』の成立過程と創作との相互作用を検討することで、「漱石」という希有な文学者が誕生した背景に迫りたい。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶近・現代文学

大正文学の面白さ、『阿部一族』『友情』『星座』

中島 国彦
早稲田大学名誉教授

コード	130105	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	30名	1	金			
		日程 全8回	9月 28 10月 5,19 11月 9,16,30 12月 7,14				日程注意

▶目標
・近代文学の名作を、さまざまな角度から読み込む試みを続けて来ました。よく知られた名作の他、改めて読むと興味深い隠れた作品にも照明を当てていきます。
・小説を読む面白さを探究すると共に、文学者の仕事が時代の中でどう拡大していくかにも注意したいと思います。

▶講義概要　今年度の秋学期には、大正時代に書かれた作品のうち、それぞれの作者の個性がはっきりと出た作品を扱います。森鷗外の歴史小説『阿部一族』（1913年）は「殉死」をめぐる歴史ドラマで、武者小路実篤『友情』（1919年）は長く読みつがれている名作です。有島武郎の『星座』（1922年）は未完に終わった晩年の長編で、描かれた札幌農学校の青春群像は最近改めて注目を集めています。いずれも文庫本で読めるので、ぜひその文学世界に目を向けて行ってください。

テキスト　森鷗外『阿部一族・舞姫』（新潮文庫、ISBN：978-4101020044）
武者小路実篤『友情』（岩波文庫、ISBN：978-4003105047）
有島武郎『星座』（SDP文庫、ISBN：978-4903620343）

日本語の笑い　総集編Ⅱ
—小説・随筆のユーモア—

中村 明
早稲田大学名誉教授

コード	130120	定員	単位	曜日	時間	10:40～12:10	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	50名	2	月			
		日程 全10回	10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10				

▶目標
・日本語のユーモア感覚をみがく
・文学の笑いの広がりを味わう

▶講義概要　広く日本語の笑いのありかとそのしくみを探る講座のうち、春学期で笑い話・漫才・落語を扱ったのに続き、秋学期では小説や随筆の中に現れる笑いの種々相を楽しみ、歌詞に見られる小粋な表現も援用しつつ、文学的な笑いを満喫したい。

参考図書　『日本語　笑いの技法辞典』（岩波書店、ISBN：978-4000803205）

オムニバス講座　初めての朗読
—自分の身体を通すことで、朗読の魅力を実感しよう。—

コード	130121	定員	単位	曜日	時間	10:40～12:10	資料配付
受講料	会員 ¥38,880 / ビジター ¥44,712	15名	2	火			
		日程 全10回	下記表参照				

▶目標
・「朗読」に関心はあるけれど、まだ今までにしたことがない、してみたい、という方を対象にした講座です。
・腹式呼吸や発声練習でまずしっかりと基礎を作ってからいくつかの作品を通して「朗読」の基本をマスターしていきます。

▶講義概要　舞台朗読の第一人者・幸田弘子の門下生（中里・鈴木）が講師を務めます。各テーマに沿って、さまざまな角度からの精読を試み、作品の世界を聴き手にきちんと伝えていくための表現方法の習得をめざします。

ご受講に際して
◆朗読は初めて、腹式呼吸など基礎をやったことがない、という方はこちらのクラスからの受講がおすすめです。

1	10/2,9,16,23,30	朗読の基礎を学び、表現力を深める 中里 貴子　朗読家、共立女子大学講師	この講座では、はじめに腹式呼吸法、発声練習などを学びます。その後、「葉っぱのフレディ」を題材に、登場人物のキャラクター設定、情景描写など朗読の組み立て方を考えます。また、聞き手に届けるために様々な表現方法を習得しましょう。
2	11/6,13,20,27,12/4	作品の情景をイメージして、豊かに表現する 鈴木 千秋　朗読家、フェリス女学院大学講師	初めての朗読の講座の仕上げとして、小川未明の「野ばら」を朗読していきます。国境を定めた石碑を守るために派遣された大きな国の兵士の老人と、小さな国の青年はいつしかなかよくなっていきますが、ある日国同士が戦争を始めて、敵味方の間柄になってしまいます。それぞれの立場や年齢、自然の描写を丁寧に読み解いて、表現のしかたを深めていきましょう。

▶近・現代文学

オムニバス講座 朗読の楽しみ<火曜>
—作品を精読することで、朗読の魅力を深めよう—

▶**目標**　朗読を今までに勉強したことがあり、さらなる成長を目指している人を対象にした講座です。それぞれの作品の時代背景や作家の生きざまを調べ、作品を精読していくことで、より一層深みのある朗読をすることを目標とします。

▶**講義概要**　舞台朗読の第一人者・幸田弘子の門下生（中里・鈴木）が講師を務めます。各テーマに沿って、さまざまな角度からの精読を試み、作品の世界を聴き手にきちんと伝えていくための表現方法の習得をめざします。

ご受講に際して

◆「朗読の楽しみ」は全部で４講座ありますが、目指す目標は同じです。

【クラス A】

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130122	15名	2	火	13:00～14:30	資料配付

受講料　会員 ¥38,880　ビジター ¥44,712　日程 全10回　下記表参照

1	10/2,9,16,23,30	表現力を身につける 中里 貴子　朗読家、共立女子大学講師
2	11/6,13,20,27 12/4	丁寧に物語を紡ぐ 鈴木 千秋　朗読家、フェリス女学院大学講師

1 この講座では、森鴎外作「高瀬舟」を朗読します。舞台は江戸時代。罪人を高瀬舟で護送する船上、同心の庄兵衛と弟殺しの罪で送られてきた喜助との物語。登場人物の心理描写、場面の転換など理解を深め、表現力を駆使して朗読しましょう。

2 バージニア・リー・バートンの絵本（石井桃子訳）「ちいさいおうち」を朗読します。むかしむかし、ずっといなかのしずかなところでしあわせにくらしていたちいさいおうちが、時の流れと共に、道路ができ、町ができ様変わりしていくなかで、住む人もなく取り残されていきます。変わりゆく風景や時の流れのなかで、ちいさいおうちがどう感じていくのかを、丁寧に表現していきましょう。

【クラス B】

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130123	15名	2	火	13:00～14:30	資料配付

受講料　会員 ¥38,880　ビジター ¥44,712　日程 全10回　下記表参照

1	10/2,9,16,23,30	丁寧に物語を紡ぐ 鈴木 千秋　朗読家、フェリス女学院大学講師
2	11/6,13,20,27 12/4	表現力を身につける 中里 貴子　朗読家、共立女子大学講師

1 この講座では東直子の「とりつくしま」より「レンズ」を朗読していきます。とりつくしま係から教えられて孫の翔太に買ってあげたカメラにとりついたはずのアタシ。ところが翔太はもうそのカメラを売っていて、あるじいさんが買い、じいさんが写すものを見ていくことになります。アタシの心のつぶやきと、じいさんの見ているものや思いを丁寧に表現していきましょう。

2 作品をしっかり聞き手に渡すためには、たくさんのイメージと語感が必要です。この講座では、内海隆一郎作「花束」を朗読します。仕事一筋の人生を送って来た杉谷さんは、定年の日、会社からもらった花束を持って、別れた妻のマンションを訪れます。主人公の微妙な気持ちに注目し、語感を生かした朗読技術を習得しましょう。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶近・現代文学

オムニバス講座 朗読の楽しみ<金曜>
—作品を精読することで、朗読の魅力を深めよう—

▶**目標**　朗読を今までに勉強したことがあり、さらなる成長を目指している人を対象にした講座です。それぞれの作品の時代背景や作家の生きざまを調べ、作品を精読していくことで、より一層深みのある朗読をすることを目標とします。

▶**講義概要**　舞台朗読の第一人者・幸田弘子の門下生(内木・中里・鈴木)が講師を務めます。各テーマに沿って、さまざまな角度からの精読を試み、作品の世界を聴き手にきちんと伝えていくための表現方法の習得をめざします。

ご受講に際して
◆「朗読の楽しみ」は全部で４講座ありますが、目指す目標は同じです。

【クラス A】

コード	定員	単位	曜日	時間	
130124	15名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料　会員 ¥38,880　ビジター ¥44,712
日程　全10回　9月 28　10月 5,12,19,26　11月 9,16,30　12月 7,14

“心理”を読む/聴く
内木 明子　朗読家、早稲田大学・相模女子大学講師

菊池寛「入れ札」(1921（大正 10）年発表）と芥川龍之介「或日の大石内蔵之助」(1917（大正 6）年発表）を朗読します。「入れ札」は国定忠次とその子分たちを、「或日の大石内蔵助」は討ち入りを果たした後の赤穂浪士たちのある一日を、それぞれ題材としています。登場人物の心理を朗読でどのように表現するかを考えましょう。会話や描写の文章も工夫して読みましょう。

【クラス B】

コード	定員	単位	曜日	時間	
130125	15名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料　会員 ¥38,880　ビジター ¥44,712
日程　全10回　下記表参照

1　9/28 10/5,12,19,26　表現力を身につける
中里 貴子　朗読家、共立女子大学講師

この講座では、瀬戸内寂聴作「梅」(愛蔵版・花情より）を朗読します。書道家の父とその弟子で愛人となった母の間に生まれたわたしは、まもなく結婚を控えています。父は６歳の時に亡くなり、派手で自己顕示欲の強い母とは相性が悪く、挙式についても対立するのでした。性格が異なる母と娘のそれぞれの人生と愛情をよく読み取り、語感を生かした朗読技術を習得しましょう。

2　11/9,16,30 12/7,14　物語を丁寧に紡ぐ
鈴木 千秋　朗読家、フェリス女学院大学講師

この講座では谷崎潤一郎の「春琴抄」を朗読していきます。九歳の時、両眼の明を失った容姿端麗な春琴は、その後、琴三絃の稽古に励むようになり、稽古には毎日佐助という丁稚がお供をしますが、佐助も三弦の練習をしていたことを知った春琴は自ら教えることを望みます。ここから二人の不思議な縁が始まりますが、春琴三十七歳、佐助四十一歳の時、春琴は兇漢に襲われてしまいます。二人の数奇な縁の物語を、丁寧に語っていきましょう。

▶俳句・短歌・川柳

創作のための俳句鑑賞講座
井上 弘美
俳誌「汀」主宰、武蔵野大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130128	85名	1	木	14:45～16:15	資料配付

受講料　会員 ¥8,748　ビジター ¥10,060
日程　全3回　10月 4　11月 1　12月 6　日程注意

▶**目標**　俳句を創作するためには俳句を鑑賞する力が不可欠です。本講座では季節の名句や近現代の秀句を読み味わうことで、俳句的表現や発想法、ことばの生かし方、季語の使い方などを具体的に勉強します。

▶**講義概要**　季節の名句は古今の各種アンソロジーから、現代の秀句は現在活躍中の作家の近刊句集を中心に精読、鑑賞することで創作に生かします。

ご受講に際して
◆俳句創作講座Ⅰ～Ⅲの受講者はできれば受講してください。鑑賞講座の内容を前提として創作講座を進めます。
◆俳句創作講座を受講していない方も受講できます。作句経験は問いません。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶俳句・短歌・川柳

俳句創作講座【クラスⅠ】

井上 弘美
俳誌「汀」主宰、武蔵野大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間		
130129	20名	1	木	14:45～16:15	資料配付	
受講料 会員 ¥5,832 / ビジター ¥6,706	日程 全2回	10月 25 11月 22			日程注意	

▶**目標**　実作者のための初級講座です。俳句創作のための基本的な事項を学びつつ、季語を身近なものとして作句に生かせるようにします。
▶**講義概要**　毎回３句事前出句。１句は兼題（与えられた季語で創作する）、２句は自由題。兼題句は記名による講評。自由句は句会形式で互選。提出された全句を講評、添削することで表現方法の基本を作品に即して学んでいただきます。

ご受講に際して
◆俳句鑑賞講座と一緒に受講していただくことをおすすめします。
◆入門講座レベルの学習が終わっている方を対象としています。本講座は春期、夏期と継続して開講しており、冬期へと継続する予定です。

俳句創作講座【クラスⅡ】

井上 弘美
俳誌「汀」主宰、武蔵野大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間		
130130	20名	1	木	14:45～16:15	資料配付	
受講料 会員 ¥5,832 / ビジター ¥6,706	日程 全2回	10月 11 11月 8			日程注意	

▶**目標**　実作者のための中級講座です。俳句創作のためのさまざまな技法を学びつつ、より自分らしい俳句作品が詠めるようになることを目指します。
▶**講義概要**　毎回３句事前出句。１句は兼題（与えられた季語で創作する）、２句は自由題。兼題句は記名による講評。自由句は句会形式で互選。提出された全句を講評、添削することで多彩な表現方法を身につけていただきます。

ご受講に際して
◆俳句鑑賞講座と一緒に受講していただくことをおすすめします。
◆俳句実作の経験のある方を対象としています。本講座は春期、夏期と継続して開講しており、冬期へと継続する予定です。

俳句創作講座【クラスⅢ】

井上 弘美
俳誌「汀」主宰、武蔵野大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間		
130131	20名	1	木	14:45～16:15	資料配付	
受講料 会員 ¥5,832 / ビジター ¥6,706	日程 全2回	10月 18 11月 15			日程注意	

▶**目標**　実作者のための上級講座です。俳句創作のためのさまざまな技法を生かしつつ、より完成度の高い作品が詠めるようになることを目指します。
▶**講義概要**　毎回３句事前出句。１句は兼題（与えられた季語で創作する）、２句は自由題。兼題句は記名による講評。自由句は句会形式で互選。提出された全句を講評、推敲の方法をアドバイス、添削することで一句の完成度を高めます。

ご受講に際して
◆俳句鑑賞講座と一緒に受講していただくことをおすすめします。
◆俳句実作の経験のある方でより高い表現方法を身につけたい方を対象としています。本講座は春期、夏期と継続して開講しており、冬期へと継続する予定です。

俳句の実践と鑑賞
―言葉の良い使い手となることをめざして―

檜山 哲彦
東京藝術大学教授、俳誌「りいの」主宰

コード	定員	単位	曜日	時間		
130146	20名	1	月	13:00～14:30	資料配付	
受講料 会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	日程 全5回	10月 1,22 11月 12,26 12月 10			日程注意	

▶**目標**　俳句の実践を通して、言葉と上手につきあい、言葉をうまく使いこなせるようになることを目指したい。
▶**講義概要**　季語を軸にして、五七五の十七音でなりたつ俳句は世界最小の詩文芸。芭蕉以来の古今の俳句を〈読む〉ことを通して俳句の作られ方と表現の可能性を学びつつ、みずからの手で俳句を〈作る〉ことにより創作の楽しさを味わいながら、表現力を磨いてゆきたい。毎時間、〈読む〉〈作る〉を併行しておこなうが、重点はもっぱら〈作る〉におき、〈作る〉ために〈読む〉ことをこころがけたい。毎回、作品二句を持ち寄り、次の回に、句会に準ずるかたちで互選をおこない、相互鑑賞をしつつ、講師から表現の仕方への提案（添削を含む）をしてゆく。

ご受講に際して
◆すでに俳句に馴染んでいる方、これから俳句を始めようとする方、どなたでも受け入れます。
◆四季をカバーする「歳時記」をお持ちください。
◆講座開始一週間前までに、俳句二句を講師宛にお送りください（宛先等は別途ご案内します）。
◆それとは別に、初回に俳句二句をご持参ください。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶俳句・短歌・川柳

短歌 実作と研究

三枝 昂之
歌人、宮中歌会始選者

コード	定員	単位	曜日	時間	
130134	30名	2	火	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20 12月 4,11 日程注意

▶**目標**　短歌は日本的美意識の原型を作った詩ですが、人々が日記代わりに哀楽を託し、若者たちがパズルのように楽しむ詩でもあります。この不可思議な詩の魅力を実作と鑑賞を通して理解し、歌作のレベルアップを図ります。

▶**講義概要**　定型の約束を持っている短歌を理解し、一歩前に進むためには、作品をより多く作ること、率直に批評し合うこと、歌人たちの作品をより多く読むこと、この３点が大切です。講義はこの３点を組み合わせて進めますが、資料はプリントにして毎回配付します。短歌創作に大切なのは身の回りへの好奇心です。見過ごしがちな周囲の小さな変化、電車の吊り広告のキャッチコピー、いろいろなものを楽しみ、歌の材料にしましょう。

川柳
—初代川柳生誕 300 年の文化と楽しみ—

尾藤 川柳
女子美術大学特別招聘教授、川柳公論社主宰

コード	定員	単位	曜日	時間	
130135	20名	1	月	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回
10月 1,15,29 11月 12,26 日程注意

▶**目標**　文化・文芸としての川柳を鑑賞、風俗研究という側面とともに、実作体験を通して川柳を読み解く目と力を養います。庶民生活に成語などでも身近な川柳作品を通して、「川柳のある豊かな生活」の実践に向けて学びます。

▶**講義概要**　宝暦７年、江戸で発祥した川柳は、十七音を通じて人間と社会を見つめてきました。
2018 年は、川柳の祖・柄井川柳が生まれて 300 年の節目です。この間の川柳作品の蓄積は、文化として広い裾野をもちます。古川柳、狂句、新川柳、現代川柳、さらには吟社川柳、新聞川柳、サラリーマン川柳、公募川柳という形態まで多彩ですが、遊びの川柳から文芸の川柳まで体系的に学習し、川柳の楽しみと深さを味わいましょう。

第1回　基礎 歴史　初代川柳生誕 300 年とその周辺について
第2回　基礎 歴史　川柳の末番について
第3回　基礎 作法　川柳の選句と作法
第4回　文化 作法　川柳染筆の実作と作法　色紙を書く
第5回　基礎 作句　献句の基礎知識と年頭吟

参考図書　『川柳の楽しみ』（新葉館出版、ISBN：978-4860445140）
『目で識る川柳 250 年』（川柳 250 年実行委員会）
『短冊の書き方と鑑賞』（新葉館出版、ISBN：978-4860441456）

ご受講に際して
◆初めての方でもわかるところからスタートし、川柳を識る楽しさを学びます。
◆講座は、内容を繰り返して行う事はありませんが、各学期完結で途中参加でも十分理解できるよう配慮しています。
◆作句を通して、川柳が人間や社会を見てきた視点を身につけるため、鉛筆と句帖、国語辞典をご用意ください。
◆休講が発生した場合は 12 月 10 日に補講を行います。

▶外国文学

原音と朗読で楽しむ漢詩

村山 吉廣
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130132	30名	2	水	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶**目標**
・中国古典詩、古典散文と現代文を並行して学ぶ

▶**講義概要**　蘇軾、楊万里らの宋詩と元好問の金詩とを読みます。古文は朱子の「大学章句」を再読。現代文は吳小如の「教授与烟斗」、畢樹棠の「憶陳寅恪先生」を読みます。中国語の発音とともに訓読法も指導します。わかりやすく親しみやすい講座です。

ご受講に際して
◆中国語発音の基礎知識があることが望ましい。
◆新規受講生には自主制作テキスト『中国古典名詩文選Ⅴ』（350 円）を販売します。

テキスト　『中国古典名詩文選Ⅴ』（自主制作）
参考図書　『書を学ぶ人のための漢詩漢文入門』（二玄社、ISBN：978-4544011531）

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶外国文学

中国古典を読む
—『論語』及び『孟子』—

村山 吉廣
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130133	60名	2	水	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・原典も注釈も原文で読む
・漢文訓読の基本を習得する

▶講義概要 『論語』の「陽貨第十七」と「微子第十八」を講読します。併せて孟子の「万章篇　上・下」も読みます。名言をたどりながら古典の再評価をします。話はわかり易く、決してむずかしくありません。

テキスト 『補註　論語集註　新装増訂版』（明治書院、ISBN：978-4625733017）
参考図書 『補註　孟子集註　新装版』（明治書院）（品切れ）

白楽天鑑賞

田口 暢穂
鶴見大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130107	50名	2	金	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標　昔からわが国で最もよく読まれ、親しまれた詩人は白楽天でしょう。この講座では、「長恨歌」「琵琶行」などの有名な長篇は読みませんが、楽天の心の動きがわかる小品を一首ずつ味読し、鑑賞してゆきます。
▶講義概要　プリントを用いて白楽天の小品を読んでゆきます。はじめに白楽天の生涯を簡単に紹介し、詩が作られた背景にも目を配れるようにしたいと思っています。また、必要に応じて、詩の形式についてもお話しするつもりです。プリントは、江戸時代の作品集をコピーしますが、さほど難しくはありません。ゆっくりと目を慣らしながら、楽天の心の動きを探ってゆきましょう。

聖書と文学
—アモス書、オバデヤ書、ヨナ書を読む—

中村 匡克
聖書研究者、英文学者、元工学院大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130137	30名	1	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767

日程 全5回：10月 2,16,30 11月 13,27　日程注意

▶目標　本講座は2004年春に聖書冒頭の創世記から始めてから順番に読み続けて、昨年度はダニエル書を読み終えました。今年度は春学期のホセア、ヨエルに続いて、秋学期にアモス、オバデヤ、ヨナの3預言者について学びます。
▶講義概要　聖書は古典でありかつ聖典です。古典の高さと聖典の深さが共存するところに聖書の凄さがあります。「聖書と文学」には「聖書の文学性」と「聖書が生んだ文学作品」の意味がありますが、前者の視点から読み続けています。
小国イスラエルの歴史は、周囲の大国に翻弄されながらも繁栄と破滅の危機を繰り返し、その中でも常に救い主（メシア）を待望しながら、どのように民族が歩んでいったのかの歴史です。ユダヤ人の歴史や生き方、信仰を通して人間の悲惨と崇高、破滅と救済の歴史を、これらの預言者たちの言葉と行為を通して学びます。聖地のDVD、美術作品などを参照します。

ご受講に際して
◆「聖書と文学」（秋期5回）と「名訳で読む英訳聖書」（秋期5回）は、同じ時限での隔週講義となりますので、日程にご注意ください。

テキスト 『聖書』お手持ちの聖書で可。ただし講義では新共同訳聖書（日本聖書協会刊）を使用します。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶外国文学

名訳で読む英語聖書
—マタイ福音書を読む—

中村 匡克
聖書研究者、英文学者、元工学院大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130138	30名	1	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767

日程 全5回 10月 9,23 11月 6,20 12月 4 日程注意

▶**目標**　文学的香り高い「欽定英訳聖書」（KJV 訳、AV 訳、1611 年）の現代英語版「新欽定訳聖書（NKJV 訳、1970 年）」をテキストとし、聖書英語の特徴や聖書の背景などを学びます。
▶**講義概要**　聖書は古典であり聖典です。古典性の高さと聖典性の深さが共存するのが聖書の凄さです。四つの福音書（マタイ、マルコ、ルカ、ヨハネ福音書）は、それぞれ特徴があります。マタイ福音書における特徴を学びつつ、迫害の多いイエスの悲劇的生涯を通して、その生涯の孤独と悲惨の中に崇高な真実の姿を見ます。ゆっくり読んで大きく考え、深く知ります。聖地 DVD を見たり、絵画を参照したりもします。

ご受講に際して
◆高校卒程度の英語能力を前提として、丁寧に説明します。
◆「名訳で読む英訳聖書」と「聖書と文学」とは同じ時限での隔週講義となりますので、日程にご注意ください。
◆秋学期は 3 章から読みます。

テキスト 『聖書』お手持ちの英訳聖書で可。ただし講義では Thomas Nelson Publishers 刊の The New King James Version（NKJV）を用います。

シェイクスピアのことばと文化
—原文と映像で味わう『冬物語』—

冬木 ひろみ
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130139	30名	2	金	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶**目標**　この講座では、シェイクスピアの後期の劇『冬物語』を春期に引き続き、読んでゆきたいと思います。英語の原文を読むことで、翻訳ではわからない言葉の美しさや深さ、面白さを味わうとともに、シェイクスピアの時代の文化事情も理解して頂きたいと思います。
▶**講義概要**　『冬物語』は前半と後半が非常に明確に分れている劇です。前半における王の嫉妬と猜疑心、裁判、そしてその結果となる王妃と王子の死という悲劇的な状況から一転して、今期は後半部の第 4 幕から、ボヘミアに場面を移して読んでゆきます。ここでは牧歌的でのどかな情景の中で育まれる王女の恋が中心になりますが、貴族だけでなく庶民が多数出てくるところも非常に面白い点ですので、最後の大団円に向けた物語の成り行きを原文と映像で楽しんで頂きたいと思っています。

テキスト 『The Winter's Tale』（Oxford University Press、ISBN：978-0199535910）リプリント版（2008 年）

原文で楽しむシェイクスピア
—『リア王』を読む—

森本 美樹
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130140	30名	2	水	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶**目標**　シェイクスピアは実に深く人間を見つめています。舞台を観ても翻訳で読んでも心に響くものがありますが、作品の原文に触れてみると、その味わいは格別です。時代を超えて語りかけてくるシェイクスピアの世界を、原文と映像を通して楽しみたいと思います。
▶**講義概要**　シェイクスピアの悲劇『リア王』を取り上げます。昨年から読み始めていますが、今回からの参加も歓迎します。秋期は、春期の続き（2 幕 1 場の途中）からスタートする予定です。講義では、毎回原文を一行一行丁寧に読み進めていきます。じっくりとシェイクスピアの戯曲を読み込んでみたい方におすすめです。場面をカットすることなく数十行ずつ読んでいきますので、10 回で読み終える目安は 300 行前後です。適宜、舞台や映画などの映像も鑑賞する予定です。400 年経った今も色褪せることなく、現代に生きる我々の心を揺さぶり、大きな感動をもたらすこの作品の魅力に迫っていきたいと思います。

ご受講に際して
◆高校程度の英語が読めれば十分です。

テキスト 『The New Cambridge Shakespeare, The Tragedy of King Lear』（Cambridge University Press、ISBN：978-0521612630）

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶外国文学

イギリス歴史文学紀行

小峰 和子
イギリス文化・文学研究所 主宰

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130141	30名	2	月	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・歴史物語からイギリスの歴史（チューダー朝）を学ぶ。
・16世紀のスコットランド女王メアリー・スチュアートとイングランド女王エリザベス1世の確執をみる。
・歴史の中に紛れ込んだ現代の少女の心の葛藤を知る。

▶講義概要　歴史物語の主人公ペネロピーは、現代のロンドンに住む少女だが、ふとしたことから16世紀の荘園に入り、メアリー・スチュアートの事件に巻き込まれる。
過去の出来事を歴史的事実として知っている少女は、メアリー女王の運命を変えられないことで心を痛める。
歴史的事実を把握したうえで、物語を精読していきます。

テキスト『時の旅人』（岩波少年文庫、ISBN：978-4001145311）

現代イギリスの女性作家を読む
—アイリス・マードック—

栗原 行雄
翻訳家、早稲田大学元教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130142	30名	2	土	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶目標　現代作家の新鮮な文体や表現の技法に親しんで、イギリス文学の魅力を再発見していただけたら、と思います。

▶講義概要　かつて学生時代に原書講読の授業で、言葉が生み出す精緻な世界に引きこまれ、しばし日常とは全く異質の濃密な時を過ごしました。それは効用や目的意識から解放された、まさに読むことの喜びそのものの経験でした。慌ただしい生活の中でいつの間にか見失ってしまった、あのかけがえのない静かな時間を、できればこの機会にとり戻し、皆様と共有したいというのが私の願望ですが、この講座をどのように活用してくださるか、それは言うまでもなく、全く皆様の自由です。アイリス・マードックを選んだのは、人生を見つめるまなざしの深さと、多様な物語性に惹かれてのことです。進度は毎回、原書5頁程度。輪読の形式で、テキストはIris Murdoch:A Fairly Honourable Defeat。P.240 l.4から。Vintage Classics版を使います。作品の主要なテーマは愛をめぐる人間関係の力学と言ったらいいでしょうか。初回に作家について簡単な解説を試みます。

テキスト『Iris Murdoch: A Fairly Honourable Defeat』（Vintage Classics、ISBN：978-0099285335）

「レ・ミゼラブル」物語と思想

西永 良成
東京外国語大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130145	30名	2	月	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標　春学期では、ユゴーの名作『レ・ミゼラブル』の全体像を、主に時代背景、作者の伝記的な事実との関連から説明し、合わせてこれを原作とした数編の映画を参照しました。秋学期では、この波瀾万丈の物語を支えている思想、人生哲学に触れたいと思います。この作品は一九世紀フランスで書かれたものですが、いまなお古びない考えや言葉がふんだんに散りばめてあります。物語の醍醐味を確認しながら、二一世紀の私たちの時代を予見するような、意外な考察を発見したいと思います。

▶講義概要　『レ・ミゼラブル』は冒険小説、歴史小説、政治小説、恋愛小説を内包する「全体小説」です。しかもこの作品は作者が全身全霊を傾けた畢生の大作で、ユゴーの人間観、人生観、社会観、世界観など、すべてがあると言っても過言でありません。そこで、全五巻のうち各巻に二回ずつ講義を割り振り、物語という具体的な状況をとおして、この文豪の深い人生哲学をみていこうと思います。順番は第一巻「ファンチーヌ」：貧困と人間の矜持。第二巻「コゼット」：善悪と教育および宗教の役割、第三巻「マリユス」：個人の愛と社会道徳、第四巻「プリュメ通りの牧歌とサン・ドニの叙事詩」：正義と政治活動、第五部「ジャン・ヴァルジャン」：死生観と「無限」の観念。また、従来からこの小説は名言・至言の宝庫とされているので、もちろんこれも忘れずにとりあげます。

ご受講に際して
◆講義は日本語で行うので、フランス語の知識は特に必要ありません。
◆参考図書としては、西永良成著『レ・ミゼラブルの世界』（岩波新書）を指定させていただきます。また、講義中で取り上げるテクストはヴィクトール・ユゴー『レ・ミゼラブル』（全五巻、ちくま文庫、西永良成訳）の抜粋ですが、現在入手困難な巻もあるので、コピーを配付します。

参考図書「『レ・ミゼラブル』の世界」（岩波新書、ISBN：978-4004316558）

八丁堀校

文学の心

※講座内容は変更することがあります。

万葉の世界
万葉集全講…… 37

平安文学
『源氏物語』ハイライト…… 37
『源氏物語』を愉しく読む・八丁堀編…… 37

中世文学
和歌と伝統文化…… 38

近・現代文学
東京-街・人・文学-…… 39
正岡子規の世界…… 40
谷崎潤一郎と芥川龍之介…… 40
小説教室入門(基礎編)…… 40
小説教室入門(応用・総合編)…… 41
誰でも物語が書ける!ショートショート講座…… 41

俳句・短歌・川柳
実作短歌入門…… 41

外国文学
『史記』を読む…… 42
シェイクスピアの遺言書…… 42

▶万葉の世界

万葉集全講

太田 豊明
国士舘大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間		
230114	30名	2	金	15:00～16:30	資料配付	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・『万葉集』の歌を一首ずつ丁寧に読み、歌の解釈上の問題点や歴史的な背景、上代人のものの考え方などを理解し、広く深く、そして楽しく万葉の世界を味わいます。

▶講義概要 『万葉集』の歌を、前講座に引き続き読み進めていきます。適宜プリント等を配付し、『万葉集』や日本の古典文学について予備知識のない方にも理解できるように、わかりやすく講義を進めていきます。また折にふれて、最近の学説などもご紹介するつもりです。テキストは、ひとまず下記のものを指定しますが、原文(万葉仮名)の載っているものであれば何でもかまいません。

テキスト 『万葉集　全訳注原文付（三）』（講談社文庫、ISBN：978-4061313842）※すでにお持ちであれば、購入の必要はありません。

▶平安文学

『源氏物語』ハイライト

河添 房江
東京学芸大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間		
230115	30名	1	金	13:00～14:30	資料配付	日程注意

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413

日程 全4回：10月 5,19 11月 9 12月 7

▶目標
・日本古典文学の最高峰といわれる『源氏物語』の魅力を、名場面を中心に短期間でわかりやすく解き明かしていきます。

▶講義概要 『源氏物語』は、その壮大なスケールと、人間の心を深く掘り下げた文章により、汲めども尽きぬ魅力をたたえた作品です。本講座では、絵合巻から朝顔巻までの光源氏の物語を、名場面を中心にわかりやすく解説していきます。源氏絵や衣食住などの文化的背景も、スライドショーでご覧に入れます。

第1回	絵合巻の世界
第2回	松風巻の世界
第3回	薄雲巻の世界
第4回	朝顔巻の世界

ご受講に際して
◆『源氏物語』を初めて読むという方、既に読んだことのある方、ともに歓迎いたします
◆教室でプリントを配布いたします。参考図書として挙げた以外でも、お持ちの『源氏物語』のテキストを参考になさって結構です。

参考図書 『源氏物語〈5〉（古典セレクション）』（小学館、ISBN：978-4093620864）
『源氏物語〈6〉（古典セレクション）』（小学館、ISBN：978-4093620857）

『源氏物語』を愉しく読む・八丁堀編
—物語の始まり、桐壺巻から—

橋本 ゆかり
大妻女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230116	30名	2	月	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・世界でも読み親しまれてきた『源氏物語』を愉しく読み味わう。
・『源氏物語』の織り成す物語の特徴を知る。
・今日までどのように享受されてきたのか、その享受のありようもまた学ぶ。
・歌ことば、平安の儀礼、舞などの日本文化、物語と歴史との交渉を知る。
・物語の読み方を獲得する。

▶講義概要 本講座は『源氏物語』を桐壺巻から講読します。物語冒頭には物語文学史上、画期的新しさが詰まっています。恋の緊張、予言と謎、などいくつもの仕掛けがたたみかけられていきます。『源氏物語』が紡ぎだす言葉を大切にしながら、視覚教材も豊富に提示しつつ、わかりやすく丁寧に読み解きます。ダイナミックかつ繊細な、世界に誇る物語を読み味わい、みなで楽しい時間を過ごしましょう！

ご受講に際して
◆テキストは、『源氏物語』桐壺巻、帚木巻の原文が付いているものであれば、指定テキスト以外でも構いません。

テキスト 『源氏物語　1　桐壺・帚木・空蝉・夕顔』（古典セレクション）』（小学館、ISBN：978-4093620819）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶中世文学

和歌と伝統文化
—西行法師生誕九百年—

兼築 信行
早稲田大学教授

コード	230101	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	30名	1	火			
		日程 全8回	10月 9,16,23,30 11月 6,13,20,27				

▶目標
・くずし字、変体仮名を読解する力を身につける。
・和歌を正しく解釈する力を身につける。
・和歌を軸に、日本文化に対する理解を深める。

▶講義概要　本年は、平安時代末から鎌倉時代はじめにかけて活躍した歌僧、西行法師が生誕して九百年の、記念の年にあたります。俗名を佐藤義清といい、左兵衛尉に任ぜられ、鳥羽院に北面として仕えましたが若くして出家、漂泊の人生を送りました。この間、花と月とを愛し多くの和歌を詠み、『新古今和歌集』には入集第一位の歌人となります。後代への影響も大きく、この西行の魅力を、和歌資料を中心に読み解いてみたいと思います。

第1回	くずし字・変体仮名の読み方
第2回	西行の人生 1
第3回	西行の人生 2
第4回	西行の人生 3
第5回	西行の和歌 1
第6回	西行の和歌 2
第7回	西行の和歌 3
第8回	まとめ

ご受講に際して
◆くずし字や変体仮名の読解がまったくできない初心の方であっても、すぐに読めるよう指導しますので、心配は要りません。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶近・現代文学

オムニバス講座 東京-街・人・文学-

中島 国彦 他
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230102	30名	1	月	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827
日程 全8回 下記表参照

▶目標
・東京につながりの深い作品に照明を当てていきます。
・よく知られた名作はもちろん、あまり注目されていない優れた作品を、積極的に紹介していきます。
・明治から現代まで、幅広く名作・問題作を扱っていきます。

▶講義概要 東京は、近代文学を育んだ重要な場所です。そこに住んだ文学者、そこを背景にした名作、多くの興味深い事例が見出だせます。広く東京の下町を扱った作品、山の手や東京周辺との関連で論ずることの出来る作品にまで視野を広げ、新たな視点から、そうした作品に照明を当てて行きたいと思います。（企画・中島国彦早稲田大学名誉教授）

第1回	10/1	下町風景を描く木下杢太郎の詩 中島 国彦 早稲田大学名誉教授

木下杢太郎の多彩な業績の中で、東京とりわけ下町を描いた詩作品に注目し、その魅力を分析したい。同じように明治末期に「パンの会」に参加した北原白秋とも違ったその世界は、どういうものだったのか。代表的な作品を紹介しながら、考えていきたい。

第2回	10/15	尾崎紅葉『金色夜叉』の東京 宗像 和重 早稲田大学教授

貫一・お宮の熱海の海岸の場面や、塩原の奇景の描写で知られる『金色夜叉』（明治 30～35 年、未完）は、実際には、その大半が東京を舞台にした小説である。日清・日露戦争のはざまで、金が金を生む社会の世相と風俗を活写したこの小説の新しさを、あらためて読み直してみたい。

第3回	10/22	谷崎潤一郎「悪魔」ー都市の秘密な世界へー 山田 俊治 横浜市立大学名誉教授

「悪魔」は、強迫観念に犯されて神経衰弱になった主人公の物語として読み継がれてきた。ところで、主人公は名古屋から上京してきた学生である。機関車に異常な恐怖を覚え、上京後も下宿先の叔母の家の二階に閉じこもって、大学も欠席がちであった。そんな主人公を脅かすものを、東京という都市の問題から読み解いてみよう。そこには秘密な町歩きを楽しむ「秘密」にも通じる、都市の中の秘密な快楽の世界が展開されることになる。

第4回	10/29	浅田次郎『神坐す山の物語』を読む 日高 昭二 神奈川大学名誉教授

『神坐す山の物語』（2004 年、双葉社、のち双葉文庫）の舞台は、東京都の西の端に鎮座する「御嶽神社」で、そこの神官の娘が「私」の母である。創建は日本武尊御東征のときだが、先祖は家康の関東入封の際に幕命で熊野から入ったという。明治維新の神仏分離令、さきの大戦で宿坊が兵隊宿になるなどの歴史をまといつつ、天狗の嫁になった伯母、新月の夜に訪ねてきた聖、曽祖父の鎮魂術や狐払いの秘法など、ここがとても東京都内とは信じられない「仙境」のさまを、次々と小説と化す叙述の力を読む。

第5回	11/5	ダンスホールとジャズ 石割 透 駒澤大学名誉教授

1920 年横浜の花月園でダンスホールが開かれて以後、東京、大阪に数多くのホールが生まれた。それらは新たな社交の場となり、女性の職業として、ダンサーの存在も注目される。それは所謂〈ジャズ〉音楽が日本に移入された時期とほぼ重なり、「ジャズで踊ってリキュールで更けて」の現象を生み出した。大正期の文学者も、ダンスホールに関心を寄せ、谷崎、久米、秋声などはダンスに親しんだ。第 5 回の講義では、「痴人の愛」「東京行進曲」などを対象に、ダンスホール、ジャズ音楽の大正末期から昭和にかけての流行の現象を考えてみたいと思います。

第6回	11/12	浅草ーそこに住んだ人々ー 宮内 淳子 早稲田大学講師

浅草は大衆に開かれた娯楽の場として賑わい、多くの文学作品がその魅力を伝えてきた。しかし川端康成や高見順のように、浅草を描いた作家の多くは、自分にはないものを求めて、山の手など外部からやってきた人たちであった。これに対し、浅草に生れた人、また、そこで働いた人々の目に浅草はどう映ったのだろうか。ここでは、浅草で育った長谷川如是閑、久保田万太郎、辻潤や、一時期であるが少女時代に浅草で働いていた佐多稲子といった人々を取り上げたい。これらの人々が描いた浅草には、内側から見へ初めてわかる別の顔が見出せるだろう。

第7回	11/19	三島由紀夫「鏡子の家」 橋詰 静子 目白大学名誉教授

三島由紀夫は昭和 30 年代はじめの青年群像をどのように描いたか。四谷信濃町にある「鏡子の家」に集まる 4 人の青年が登場する。エリート商社マン 27 歳・大学生の拳闘選手・才能豊かな日本画家・売れない美貌の新劇俳優らの栄光と挫折あるいは転身の物語である。資産家の娘で今は夫と別居中の鏡子は 1924 年（大正 13 年）生まれ、30 歳、一人娘を育てている。舞台は昭和 29 年 4 月から昭和 31 年 4 月までの 2 年間である。廃墟から立ちあがり、朝鮮特需を挟んで「戦後が終わり」高度経済成長に向って歩み出した時代の転換期を生きる多様な青年の姿を映し出している。モデルの西洋館はデ・ラランデ邸、平成 25 年に江戸東京たてもの園に移築されている。

第8回	11/26	志賀直哉「灰色の月」 中島 国彦 早稲田大学名誉教授

「灰色の月」は、戦後間もなく志賀直哉が書いた短篇である。「世界」創刊号に発表されたときは、わずか 4 ページだが、最近そこに至るまでの様々な草稿が確認された。そうした最新の研究を踏まえて、作品分析を試みる。戦後の山手線の中で、作者は何を見たのか。混乱する戦後の実体を伝える世界は、新鮮である。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶近・現代文学

正岡子規の世界
—俳句革新への道程—

越後 敬子
実践女子大学・日本赤十字看護大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230103	30名	2	木	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・正岡子規の人物像について深く知る。
・正岡子規の俳句革新への道程について理解を深める。

▶講義概要 正岡子規とはどのような人物でしょうか。「柿食へば鐘が鳴るなり法隆寺」の句をつくった人、俳句や和歌の革新を行った人などなど、いずれも正解です。では、「柿食へば」の句が生まれた背景や、いかにして俳句の革新を行ったかについてはご存じでしょうか。この講座では、子規の書き残した日記・随筆・俳句・俳論・評論・書簡などの資料を読み進めながら、子規の人となりや俳句への情熱、挫折、周囲の人物との関係など、子規の 35 年の短い生涯について深く掘り下げてみたいと思います。平成 30 年度春講座では、明治 27 年から 29 年まで年を追って考察しました。今期はその続きとなります。

ご受講に際して
◆平成 30 年度春の同名講座とテーマが一貫していますが、本講座からでも問題なくご受講いただけます。

谷崎潤一郎と芥川龍之介
—境遇・女性・美—

太田 鈴子
昭和女子大学特任教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230104	30名	1	水	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827
日程 全8回
10月 17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・作品のイメージが異なる谷崎潤一郎、芥川龍之介という、ほぼ同時代に出発した二人の作家の接点を見る。
・物語を語った谷崎・芥川の作品の魅力を味わう。
・谷崎・芥川が小説に表現しようとしたものに気づくことで、小説を読むことの新たな楽しみを知る。

▶講義概要 ほぼ同時代に作家として出発した谷崎潤一郎と芥川龍之介にはいくつかの共通点がありますが、作品から受ける印象からは、とても同じ傾向の作家とは思えません。作品に語られる世界を読みながら、双方の創作に対する姿勢を考えながら、それぞれの魅力について見ていきたいと思います。

第1回	谷崎潤一郎と芥川龍之介を結ぶもの：谷崎潤一郎の環境「幼少時代」
第2回	作家としての出発：谷崎潤一郎「刺青」
第3回	母の存在：谷崎潤一郎「母を恋ふる記」
第4回	幻想を語る：谷崎潤一郎『春琴抄』
第5回	過去を語る：芥川龍之介 「追憶」 、作家としての出発 ：芥川龍之介「羅生門」「鼻」「芋粥」
第6回	人生への懐疑： 芥川龍之介「藪の中」
第7回	晩年の芥川龍之介： 「点鬼簿」「玄鶴山房」
第8回	谷崎と芥川の論争

小説教室入門（基礎編）

根本 昌夫
文芸編集者、法政大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230105	30名	1	土	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回
9月 29 10月 13,27 11月 17 12月 1
日程注意

▶目標
・本当に表現すべき大切なテーマを提出課題から見つけだします。
・個個人の資質をいかす文章力を養います。
・小説を書くための基礎力と表現力を身につけます。

▶講義概要 「自己」を表現してみたい、自分のたどってきた過去や日々思うこと考えること、そして大切な人生のテーマを小説という形でまとめてみたいと考えたことはありませんか? でも、いざ文章にしようとするとどう書いたらいいかわからない…また書いてはみたが上手くいかない…などなど。この講座では、原稿の書き方の基礎からはじめ、課題の提出・講評等を通して、オンリーワンの小説が書けるようなお手伝いをしていきます。

ご受講に際して
◆初心者を対象としておりますが、この点を了解された上で 18 歳以上の方であれば、どなたでも歓迎致します。
◆小説教室入門講座は 2 講座を同時に受講することはできません。
◆初回までに参考として、『日本文学 100 年の名作第 7 巻 1974-1983 公然の秘密』（新潮社、ISBN：978-4101274386）の筒井康隆「五郎八航空」、柴田錬三郎『長崎奉行始末』の 2 篇を読んでおくことが望ましいですが、必須ではありません。

参考図書 『［実践］小説教室　伝える、揺さぶる基本メソッド』（河出書房新社、ISBN：978-4309026633）

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス（動画）あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶近・現代文学

小説教室入門(応用・総合編)

根本 昌夫
文芸編集者、法政大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間		
230106	30名	1	土	13:00～14:30	資料配付	
受講料 会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	日程 全5回	10月 6,20 11月 10,24 12月 8			日程注意	

▶目標
・文芸作品のスタンダードモデルを、いろいろな角度から検証していきます。
・多くの新人作家のデビューに立ち会った講師の持つ経験をいかし、受講生一人一人が提出した課題作品の講評を行います。
・小説の面白さ、文学の深みを一緒に体験していきます。

▶講義概要　小説は原則的に一人で書くものです。小説の一般的な書き方などはありません。個々の小説それぞれに、個々の方法論があるにすぎません。しかし、言葉を感じる、文学を楽しむ、言葉を美しく表現する事などが基本なのは間違いありません。本講座では、課題の講評と推敲の実践的な方法を提示し、また名作・問題作等の解読を通し、小説を読む力と表現力をつけ、独自の作品が書けるように指導します。受講生の作品講評を中心に授業を進めます。

ご受講に際して
◆小説教室入門講座は２講座を同時に受講することはできません。

誰でも物語が書ける!ショートショート講座

田丸 雅智
ショートショート作家

コード	定員	単位	曜日	時間	
230110	30名	1	火	19:00～20:30	資料配付
受講料 会員 ¥8,748 / ビジター ¥10,060	日程 全3回	10月 2,23 11月 13			日程注意

▶目標
・ショートショートと呼ばれる短くて不思議な小説が“誰でも”書けるようになります。
・ショートショートの執筆は「発想力」「論理的思考力」の強化、脳トレにつながります。
・ありふれた日常の景色が様々な視点で見られるようになり、日常が楽しくなります。

▶講義概要　短い小説「ショートショート」を書く講座です。講座を通し、アイデア発想から作品執筆までを行います。“誰でも”物語をつくれるようになってしまうのが、田丸式メソッドの特徴。小説を書いたことがない方、作文が苦手な方でも、全く問題ございませんので、ご安心ください。

第1回	「超ショートショート」の執筆に挑戦
第2回	受講生同士でのアイデアセッション
第3回	作品発表＆講評会

ご受講に際して
◆「小説」と聞けばハードルが高いかもしれませんが、楽しむ気持ちだけあればどなたでも大丈夫ですのでご安心ください。
◆以前受講してくださった方でも楽しんでいただく方法をご用意していますので、大歓迎です。もちろん、初めての方も大歓迎です。

▶俳句・短歌・川柳

実作短歌入門

福島 泰樹
歌人

コード	定員	単位	曜日	時間	
230108	25名	1	金	13:00～14:30	資料配付
受講料 会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	日程 全5回	10月 12,26 11月 9,30 12月 14			日程注意

▶目標
・短歌は、掌の中にもマッチ箱にも書ける短い詩型です。喜びや悲しみ、離別や愛、世界や時代、過ぎ去ってゆく一瞬一瞬を、短歌にするレッスンから開始してみましょう。創作の喜びを身につけ、あなたを歌人に育て上げたい。

▶講義概要　実作を中心に、現代短歌の解説をまじえながら講義を進めてゆきます。講義の終わりに次回のテーマを与え、講師のメールアドレス(ファックスでも葉書でも可)に第２回目以降毎回、短歌３首を送ってもらいます。そして、集まった作品をテキストとして配付し、添削指導をおこないます。また、お互いの短歌を鑑賞、批評し合う「歌会(作品合評会)」も開催します。第１回目のみ講義とし第２回目以降は自作演習です。とにかく楽しく愉快に!をモットーに、知らない間に実力をつけてもらいます。

ご受講に際して
◆第２回目以降より、宿題として毎回短歌(３首)を提出していただきます。
◆初めての方も歓迎いたします。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶外国文学

『史記』を読む

山口 謠司
大東文化大学准教授、中国山東大学国際漢学中心兼職教授

コード	230111	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥11,664 / ビジター ¥13,413	30名	1	金			
		日程 全4回	10月 5,26 11月 9,30				日程注意

▶目標
・『史記』は、我々に何を伝えようとしているのかを感じましょう。
・漢文を深く理解できるようになりましょう。

▶講義概要　『史記』という、我が国では奈良時代からよく読まれた本をひもといてみましょう。菅原道真が読み、家康も読んだ『史記』には、いつの時代になっても変わらない正しさとは何かということなども記されています。全員で音読をしながら、『史記』の文章を味わってみましょう。

第1回　『史記』列伝の一番最初に置かれる「伯夷叔斉列伝」を読みます。「潔癖さ」とは何かについて考えてみましょう。
第2回　「仲尼弟子列伝」を読みます。「仲尼」は孔子のことです。孔子の弟子たちの話を読みながら、孔子の教えについてお話をします。
第3回　司馬遷という人は、どういう人だったのか。また『史記』とはどういう本なのかについてお話をします。
第4回　「孟子荀卿列伝」を読みます。孔子の学統を継ぐ、孟子と荀子は、それぞれ人の性質を「善」「悪」という面で見た人としても知られていますが、彼らの生き方というのはどういうものだったのでしょうか。時代背景なども考えながら、『史記』に書かれる二人の儒家のことを考えてみたいと思います。

ご受講に際して
本講座は、漢文の原文に、返り点送り仮名がついたものを配付資料として用います。また、日本語訳はついておりません。

シェイクスピアの遺言書

梅宮 創造
早稲田大学教授

コード	230112	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	月			
		日程 全10回	10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10				

▶目標
・シェイクスピアの人と作品を、「遺言書」の観点から見つめ直す。
・最終目標は、シェイクスピアが遺した作品（戯曲）をより深く、より広く理解することである。

▶講義概要　シェイクスピアの遺言書とはどんなものか。その作成の経緯は、シェイクスピア最晩年の日々をひそかに暗示しています。また遺言書の内容とはいかがなものか。そこから立上がってくる生身のシェイクスピア像は、作品の側からうかがえるシェイクスピアのイメージとは異なるようです。本講義では、現実に生きたシェイクスピアと、そのシェイクスピアが書いた劇作品とのあいだを行ったり来たりしながら、一歩一歩、シェイクスピアの神髄に迫ります。

第1回　シェイクスピア概観
第2回　シェイクスピアの遺言書
第3回　人心を動かす遺言
第4回　あの世からの遺言
第5回　気まぐれな遺言書
第6回　遺言書にない遺産
第7回　遺言書から消えた遺産
第8回　遺言書を超えて（1）
第9回　遺言書を超えて（2）
第10回　遺言書を超えて（3）

梅宮 創造 講師

ご受講に際して
◆下記参考書をあらかじめ読んできていただけば、講義がよりわかりやすくなります。

参考図書　『はじめてのシェイクスピア』（王国社、ISBN：978-4900456952）※シェイクスピアの主要作品に関する基礎知識を盛りこんだ一書です。
『シェイクスピアの遺言書』（王国社、ISBN：978-4860730680）※本講義の流れに添った参考書なので、一読を勧めます。

中野校

文学の心

※講座内容は変更することがあります。

古代文学
古事記講読…… 44
『日本書紀』を読む …… 44

万葉の世界
万葉集を味わう…… 45

平安文学
平安女流日記の世界 ― 道綱母『蜻蛉日記』を読む …… 45
『源氏物語』を読む …… 46
『源氏物語』を愉しく読む …… 46

中世文学
徒然草を読む…… 46
朗読　声に出して読む平家物語…… 47

近世文学
江戸の戯作コミック黄表紙を読む…… 47

近・現代文学
仄暗い〈文豪ノ怪談〉精読…… 48
近代文学の名作に親しむ…… 48
中原中也の生涯と、その詩の秘密…… 49
村上春樹作品から学ぶ小説教室…… 49
書く 書く 読む 読む 実践文芸創作工房…… 49

俳句・短歌・川柳
初歩の初歩の俳句講座〈午前クラス〉…… 50
初歩の初歩の俳句講座〈午後クラス〉…… 50
先人たちに学ぶやさしい俳句の作り方<13 時クラス> … 50
先人たちに学ぶやさしい俳句の作り方<15 時クラス> … 50
実作短歌入門…… 51

外国文学
あなたがまだ知らないかもしれないシェイクスピア …… 51
イギリス戦間期文学講座…… 52
ノーベル文学賞とその時代…… 52

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶古代文学

古事記講読
—古代のエンターテインメントを楽しむ—

志水 義夫
東海大学教授

コード	330101	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	24名	1	土			
		日程 全5回	11月 10,17,24 12月 8,15				日程注意

▶目標　古事記を歴史ではなく、文芸として、その語り口の面白さを漢文で書かれた日本書紀との比較を交えて味わいます。内容にからんだ各地の話題や時々のニュースにも目をむけ、幅広く講釈してまいりますので、話を通じて「古事記の世界」のイメージが描けるようになっていただければと思います。

▶講義概要　今回は古事記本編の解釈第九弾。今期から下巻を読み始めます。

第1回　これまでのおはなし：古事記について概説し、上巻から中巻までの内容を振り返ります。
第2回　民のかまど：聖帝伝承。
第3回　おきさきの嫉妬：イハノヒメの物語。
第4回　女性の主張：メトリ王の物語。
第5回　枯野の船：聖帝伝承の完結。

参考図書　『マンガでわかる古事記』（池田書店、ISBN：978-4262154183）※古事記全体の内容をわかりやすく説明した一冊です。
『古事記の仕組み ― 王権神話の文芸 ―』（新典社新書、ISBN：978-4787961372）

『日本書紀』を読む
—巻第十一・仁徳紀—

小林 真美
東京理科大学講師、古事記学会理事

コード	330102	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	24名	1	水			
		日程 全5回	10月 3,17,31 11月 14,28				日程注意

▶目標
・本講座では、奈良時代に成立した最古の勅撰史書である『日本書紀』に注目し、主に文学としての観点から記事を読み解きます。
・他の文献との比較や奉斎神社の現状を通して、そこに登場する神・人物に関する理解を深めていきます。

▶講義概要　本学期は、『日本書紀』巻第十一・仁徳天皇条を中心に読み解きます。はじめに、『日本書紀』巻第十・応神天皇条を中心に、これまでの各天皇条の概要をみます。次に、講読では、記事内容の細部を踏まえつつ、漢籍の利用や、背景にある祭祀・信仰及び習俗、後世にみられる受容などを捉えることに重点を置きます。その上で、『古事記』等にみる関連記事や、海外における類話、さらには現在奉斎する神社をも視野に入れつつ、『日本書紀』の持つ魅力を多角的に考えていきたいと思います。

第1回　『日本書紀』巻第十・応神紀までの各天皇条の概要、巻第十一・仁徳紀（即位前紀）：菟道稚郎子の皇位謙譲・辞退と死、大山守皇子の反乱
第2回　巻第十一・仁徳紀：即位と皇妃皇子女、木菟と鷦鷯の名の交換、竈の煙の賑わいと免税、堀江・池堤の築造などの治水事業、茨田堤と人柱
第3回　巻第十一・仁徳紀：桑田玖賀媛、磐之媛皇后の嫉妬と薨去
第4回　巻第十一・仁徳紀：八田皇后の立后、隼別皇子の反乱、鷹甘部の設置、雁の産卵
第5回　巻第十一・仁徳紀：新羅との戦争、蝦夷の反逆、闘鶏の氷室の起源、飛騨の両面宿儺、百舌鳥野陵と崩御、県守の水蛇退治

ご受講に際して
◆2018年度春学期講座から継続する内容を取り扱いますが、本学期から初めてご受講なさる方も歓迎いたします。初回時に、これまでの概要を解説しますので、お気軽にご受講ください。

テキスト　『日本書紀（二）』（岩波文庫、ISBN：978-4003000427）

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶万葉の世界

万葉集を味わう
—万葉びとの歴史、民俗、文化とともに—

城﨑 陽子
獨協大学特任教授

コード	330103	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥26,244 / ビジター ¥30,180	40名	1	金			
		日程 全9回	10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14				日程注意

▶目標
・現存最古の歌集と呼ばれる『万葉集』を読むことを目的とします。
・『万葉集』には「万葉びと」と呼ぶ当時の人々の生き生きとした情感があふれています。本講座では、歴史や民俗、文化などの幅広い資料を参考としながら、「万葉びとの世界」を味わうことをめざします。

▶講義概要 『万葉集』に収められている歌が詠われたのは、大和朝廷が小さな国々を統一し、「律令」という法の下で天皇を頂点とした国家を形成していった時期にあたります。「日本」という国号の使用とともに、当時の東アジア情勢の中で国を整えていった「万葉びと」の歴史と文学の関わり、儀礼における歌の意義や心を込めて詠う意義など、「歌とはなにか」という大きな問いかけをしつつ『万葉集』という作品を読みます。

第1回	人と文学 — 柿本朝臣人麻呂歌集の恋歌・旋頭歌 —
第2回	人と文学 — 恋死なば恋ひも死ねとや・正述心緒 —
第3回	人と文学 — 石上布留の神杉・寄物陳思 —
第4回	人と文学 — 掛け合う恋の歌・問答歌 —
第5回	人と文学 — み名のここだく滝もとどろに・譬喩歌 —
第6回	人と文学 — 渡り瀬ごとに手向けそ我がする・羇旅発思 —
第7回	人と文学 — 君に後れて生けりともなし・悲別歌 —
第8回	人と文学 — 神に祈る恋 —
第9回	人と文学 — 道行きと恋 —

参考図書 『図解雑学　楽しくわかる　万葉集』（ナツメ社、ISBN：978-4816351150）

▶平安文学

平安女流日記の世界 — 道綱母『蜻蛉日記』を読む

津島 知明
國學院大學講師

コード	330104	定員	単位	曜日	時間	12:30～14:00	資料配付
受講料	会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	24名	1	火			
		日程 全5回	10月 9,23 11月 6,20 12月 4				日程注意

▶目標
・平安女流日記の代表作を原文で読み味わう。
・仮名日記の成立と深化を辿る。
・くずし字を読みながら仮名文字の歴史に触れる。
・作品を通して平安女性の人生を考える。

▶講義概要 平安時代、仮名で書かれた日記というものが初めて登場します。なかでも、四人の女性の残した作品は、それぞれかけがえのない個性を宿しています。道綱母の『蜻蛉日記』。『和泉式部日記』。『紫式部日記』。孝標女の『更級日記』。本講座では、四編の日記の主要場面をとりあげながら、彼女たちが何に感動し、何に悩みながら日々を過ごしていたのかを読み解いていきます。
こうして女性たちが思いを吐露できたということ、それは仮名文字の発達とも深く関わっています。本講座では現存する写本も参照して、くずし字に触れる機会を作っていきます。千年前の女性たちの人生にしばし、思いを馳せてみてください。
今学期は、仮名文字と仮名日記の概説を行った後、『蜻蛉日記』を読んでいきます。夫との思うに任せない結婚生活が、切々と綴られた日記です。

ご受講に際して
◆今学期からはじまる講座です。

テキスト 『王朝日記選』（和泉書院、ISBN：978-4900137202）

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶平安文学

『源氏物語』を読む
—賢木巻（その3）、花散里巻—

吉井 美弥子
和洋女子大学教授

コード	330105	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	50名	1	月	10:30～12:00	
		日程 全8回	10月 15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3			

▶目標
・『源氏物語』を原文で読み解いていきます。
・平安朝の言葉・社会・生活・習俗・価値観などについての知識を深めていきます。
・『源氏物語』を音読して、原文の流れやリズムを味わっていきます。

▶講義概要　本学期は、夏学期に引き続き、賢木巻の後半とそれに続く花散里巻を読み解きます。賢木巻で、光源氏は朧月夜との密会が見つかり、いよいよ政治的な立場が危うくなってきます。花散里巻は、須磨へ下る前の光源氏を語る短い巻です。物語の表現を味わい、展開のおもしろさを堪能するとともに、本講座では全員で原文を音読することによって文章の流れやリズムを体感していきます。

ご受講に際して
◆指定テキスト以外でも、『源氏物語』賢木巻と花散里巻の原文が記載されている書籍をお持ちの方はそれをお使いくださって結構です。ただし、授業中に「〇〇頁の△△行目」などと説明する際には、主に指定テキストを用いますので、その旨ご了解ください。もちろん、指定テキストではない書籍を使っていらっしゃる方にもできるだけわかりやすいようにご説明いたします。

テキスト『源氏物語 3 第 3 巻 葵・賢木・花散里』（小学館、ISBN：978-4093620833）

『源氏物語』を愉しく読む
—葵巻—

橋本 ゆかり
大妻女子大学講師

コード	330106	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	24名	2	水	10:30～12:00	
		日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5			

▶目標
・世界でも読み親しまれてきた『源氏物語』を愉しく読み味わう。
・『源氏物語』の織り成す物語の特徴を知る。
・今日までどのように享受されてきたのか、その享受のありようもまた学ぶ。
・歌ことば、平安の儀礼、生活様式、恋のルール、舞などの日本文化、物語と歴史との交渉を知る。
・物語の読み方を獲得する。

▶講義概要　『源氏物語』葵巻を講読します。能、歌舞伎、宝塚歌劇などの舞台や映画にもなっている、『源氏物語』屈指のドラマチックな巻です。六条御息所と葵上の車争い、もののけの出現など緊張感漂う場面、切ない場面が展開していきます。『源氏物語』の言葉を大切に読み進めます。ぜひ、この有名な場面をご一緒に味わって参りましょう。

ご受講に際して
◆指定テキスト以外でも、『源氏物語』葵巻の原文が掲載されている書籍をお持ちであれば、それをお使いくださって結構です。

テキスト『源氏物語 3 第 3 巻 葵・賢木・花散里』（小学館、ISBN：978-4093620833）

▶中世文学

徒然草を読む

小川 剛生
慶應義塾大学教授

コード	330107	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥11,664 / ビジター ¥13,413	24名	1	火	15:00～16:30
		日程 全4回	10月 2,9,16,23		

▶目標
・古典文学はどのようにして読むべきかを、実証的な方法で学ぶ。
・徒然草が執筆された、鎌倉時代末期～南北朝時代の社会・文化の実相を考える。
・徒然草と兼好法師について、最新の研究成果を知る。

▶講義概要　無常観のなかに中世の現実を見据えた視点をもつ兼好法師の名随筆集であり、日本人にもっとも親しまれてきた随筆のひとつである『徒然草』。人生・恋愛・政道・自然観・美意識・有職故実など、243 段の話題が、しばしば連想的な配列で並んでいます。独自の死生観が表明され、無常観が横溢し、平安時代を理想とする尚古的な思想を強く主張する一方で、自由な遁世者として都市での生活を楽しみ、また実益をもたらす技能を尊重するなど、中世の現実を見据えた視点もあわせ持っています。近年劇的に進んだこの時代の歴史学の研究成果を取り込み、歴史、文学の双方の領域にわたり基礎的事項から再考します。

第1回	徒然草が「古典」となった頃
第2回	鎌倉の兼好
第3回	京都の兼好
第4回	検非違使と賀茂祭

テキスト『新版 徒然草 現代語訳付き』（角川ソフィア文庫、ISBN：978-4044001186）

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

中世文学

朗読　声に出して読む平家物語

斎藤 由織
話芸集団 ぶれさんぼうず、NHK 文化センター講師

コード	定員	単位	曜日	時間
330108	15名	1	木	13:00～14:30

受講料 会員 ¥19,440 ビジター ¥22,356

日程 全5回　10月 11,25　11月 8,22　12月 6　日程注意

▶目標
・平家物語のそれぞれの場面で内容や感情を織り込みながら、大きな声を出して朗読できるようになる。
・戦の場の語り、悲しい場面の語り等、光景がありありと思い浮かぶように読む朗読の醍醐味を味わう。
・壮大な平家物語の世界を、気長に、気楽に味わう。

▶講義概要　平家物語は元々、琵琶法師によって語り継がれてきたものです。文字を通して目から読み、味わうことはもちろんできますが、平家物語こそは、声に出して耳から楽しむこともすばらしい鑑賞方法です。語り本の系統である「覚一本」でも、全 12 巻に加えて灌頂巻と非常に長い物語で、なかなか細部まで全てを理解する事は難しいと思いますが、この講座では、判りやすく一般的に良く知られている章段に重点を置きながら、継続して全編を読んでいきたいと思います。古典を“勉強する”のではなく、昔の人々が楽しんでいたように、音や調べを楽しめたら素敵だと思います。また、すでに朗読を勉強したり楽しんでいらっしゃる方は、そのレパートリーを古典の世界へと広げてみませんか?声を鍛え、文章の意味を良く考えて読む…ということは、朗読では当たり前の作業ですが、平易な現代文ばかりを読んでいると、ついつい忘れがちになります。“古典を読む”というのは小細工がききません。朗読をする上で大切な要素を再確認し、他の作品朗読に活かしていただければ、もっと素敵な朗読者になれると思います。

ご受講に際して
◆テキスト、筆記用具を持参してください。
◆今学期はテキストの巻第七の途中から読みます。
◆継続講座ですが、どこから読み始めても問題ありませんので、はじめてのかたも大歓迎です。ご一緒に平家物語の朗読を楽しみましょう。

テキスト『平家物語(三)』（岩波文庫、ISBN：978-4003011331）

近世文学

江戸の戯作コミック黄表紙を読む
—江戸の絵画文学・黄表紙の桃太郎噺を中心に原典の変体仮名を読みながら鑑賞する—

棚橋 正博
元早稲田大学大学院講師、元帝京大学大学院教授

コード	定員	単位	曜日	時間
330109	24名	1	木	15:00～16:30

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827

資料配付

日程 全8回　10月 18,25　11月 1,8,22,29　12月 6,13　日程注意

▶目標
・黄表紙の絵と文を中心に読み解き、桃太郎説話の作品を鑑賞する。
・黄表紙の社会風刺と江戸時代の風俗を比較する。
・変遷する江戸風俗のなかで桃太郎物の昔話は黄表紙にどのように描かれたか。

▶講義概要　黄表紙は江戸草双紙の一時代を画した名称です。本講座では、江戸草双紙の歴史を概観して、まず黄表紙が田沼時代という自由な時代に誕生した自由な発想の産物であったこと、その中で子供向けの昔話の桃太郎の物語を通して黄表紙が大人のコミックとなり読者の喝采を浴びたことを読み解きます。「寛政の改革」後、黄表紙は改革風俗を揶揄し、やがて政治向きの作柄から昔話などの内容に流れてゆく作品群を原典に即して読み、考えます。黄表紙の面白さと笑いを堪能しましょう。今学期は黄表紙の読み方から始めますので、はじめてのかたも、お気軽にご参加ください。

第1回	黄表紙の歴史を概観しさらに変体仮名のイロハを学ぶ
第2回	昔話桃太郎の系譜として赤本を読む
第3回	赤本から青本へと変遷する桃太郎の歴史
第4回	黄表紙へ影響を与えた戯作、桃太郎物語
第5回	読本の桃太郎物語
第6回	桃太郎の黄表紙を読む
第7回	山東京伝の黄表紙での桃太郎
第8回	山東京伝以外の桃太郎噺の黄表紙

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶近・現代文学

仄暗い〈文豪ノ怪談〉精読
—妖怪と怪談の文学誌—

東 雅夫
文芸評論家、怪談専門誌『幽』編集顧問

コード	330110	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	24名	1	土			
		日程 全5回	11月 10,24 12月 1,8,15				日程注意

▶目標　文豪と呼ばれる文学のスペシャリストたちは、とりわけ「怪談」と呼ばれる文芸ジャンルに、その持てる才能を十全に発揮しました。「文学の極意は怪談である」（佐藤春夫＋三島由紀夫）と説かれる所以です。文豪たちが駆使した日本語と、それにより綴られた文章の細部をじっくりと味わい鑑賞することで、文学の奥義に触れてみましょう！

▶講義概要　講師がこの夏、編纂・刊行した〈文豪ノ怪談　ジュニア・セレクション〉第２期は、おもに 10 代の読者を対象にした文学ビギナー向けアンソロジー・シリーズ（全３巻）で、徹底した註釈と詳細な解説、総ルビ付きの本文など、既存の児童向け文学書の常識を打ち破る新機軸で話題を呼んでいます。今回の講義では、『影』『厠』『死』から成る各巻のテーマと作家作品について、より詳しく踏みこんだ読解をおこないます。

第1回	【影】影をなくした文豪たち～梶井・松岡・沙良
第2回	【影】野っぱらはいいな！～北原白秋と青年詩人たち
第3回	【厠】厠の中の文豪たち～谷崎潤一郎
第4回	【死】ドミノ倒しの地獄巡り～西條八十
第5回	【死】黄泉路をたどる文豪たち～秋成・百鬼園・民樹

参考図書　『文豪ノ怪談 ジュニア・セレクション第２期（全３巻）』（汐文社）

近代文学の名作に親しむ

中島 国彦
早稲田大学名誉教授

コード	330111	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	24名	1	水			
		日程 全5回	11月 7,14,21,28 12月 5				

▶目標
・近代文学の名作を読み、新たな発見を試みます。
・いつも読んでいる読み方と違った読み方を学び、理解を深めます。
・読んだ時のささやかな手掛かりをどう作品理解につなげるかを体得します。

▶講義概要　今回も明治から昭和の文学作品の中から、よく知られた名作を選び、その魅力を明らかにしていきます。名前はよく知っているようでいて実際にはきちんと読んだことはない、という作品は、意外に多いものです。今回は、寺田寅彦「団栗」、永井荷風「深川の唄」、谷崎潤一郎「秘密」といった明治期の名作、戦後の幸田文「黒い裾」、円地文子「二世の縁拾遺」の５つの作品を扱います。いずれも文庫本で読める名作ですが、読み方を工夫することで、その魅力が一層増す作品です。毎週一作ずつ、明治から昭和の文学に親しみ、文学作品を読む楽しみを実感していってください。

第1回	寺田寅彦「団栗」を読む
第2回	永井荷風「深川の唄」を読む
第3回	谷崎潤一郎「秘密」を読む
第4回	幸田文「黒い裾」を読む
第5回	円地文子「二世の縁拾遺」を読む

ご受講に際して
◆教科書は入手しやすく注解のあるものを選んでおりますが、すでに今学期とりあげる作品をお持ちのかたは、お手持ちの書籍でも問題ありません。

テキスト　『日本近代短篇小説選・明治篇 2』（岩波文庫、ISBN：978-4003119129）※寺田寅彦・永井荷風・谷崎潤一郎の作品が収録されています。
『日本近代短篇小説選・昭和篇 3』（岩波文庫、ISBN：978-4003119167）※幸田文・円地文子の作品が収録されています。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶近・現代文学

中原中也の生涯と、その詩の秘密
—「喪失」からの出発—

福島 泰樹
歌人

コード	330112	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥11,664 / ビジター ¥13,413	24名	1	土			
		日程 全4回	10月 13,27 11月 17 12月 1				日程注意

▶**目標**　詩人・中原中也は、明治40年(1907)年山口に生まれ、日中戦争が勃発した昭和12(1937)年鎌倉に歿した、30歳であった。第一次世界大戦、関東大震災、満州事変、2・26事件と続く動乱の時代を、ただひたすらに詩を書くことに命を燃焼させた。その生涯の、愛と詩の真実を問う。

▶**講義概要**　詩人・中原中也は、その30年の生涯のうち大略すれば、三つの別離(喪失)を体験している。一つ目は、愛人・長谷川泰子との生別(大正14年)。二つ目は弟・恰三(19歳)との死別(昭和6年)。三つ目は、愛児・文也(2歳)との死別(昭和11年)。その喪失は、決定的ダメージとなって、自身の死を呼び寄せることとなる。本講座では、この三つの離別にスポットをあてて、その人生の深傷【ふかで】から、血しぶきとなって生み出された詩作品の数々を、懇切な解説のもと、受講者と共に読み解いてゆく。

中原 中也

第1回　中原中也とは誰か？「喪失」とは何か？ その破天荒な生い立ち。詩との出会から、死に至る詩人の実像に迫る。
第2回　長谷川泰子との出会いと別離。だが、泰子を喪った「口惜しい人」からの出立は、祈りの感情を喚起させ、切々たる愛の詩「妹よ」「雪の宵」などを完成さるに至る。
第3回　弟の喪失体験は、死者(彼岸)と生者(此岸)との往還の文体を生み、「秋岸清涼居士」「骨」「一つのメルヘン」などの名作をもたらすこととなる。
第4回　愛児の喪失は、自身の死を呼び寄せることとなる。その深い悲しみは、「冬の長門峡」を生み、人生の実相を諧謔にゆだねた「春日狂想」のリズムを生み出す。その「喪失」からの出発を問う。

参考図書 『中原中也の鎌倉』（冬花社、ISBN：978-4925236966）

村上春樹作品から学ぶ小説教室

井之上 達矢
編集者、慶應義塾大学講師

コード	330113	定員	単位	曜日	時間	10:00～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥19,440 / ビジター ¥22,356	24名	1	土			
		日程 全5回	9月 29 10月 6,13,20,27				

▶**目標**
・村上春樹作品を題材に「文章を書く技術」を理解する。
・上記を前提に文章を創作してみる。

▶**講義概要**　村上春樹さんの作品には、技巧的な工夫が随所に施されています。現役の編集者として、それらの技術をできるだけ分かりやすくお伝えすることで、みなさんの文章力向上につなげていきたいと思います。プロの作家を目指す人にとっても、個人的な日記をうまく書けるようになりたいという人にとっても、有用です。
村上春樹作品を題材に「文章を書く上で重要な点」について紹介・解説をします。それらを元に、みなさんにはオリジナルの文章を創作していただきます。私はみなさんの「担当編集者」として、全作品についてより良い文章になるようにコメントを出します。プロの作家たちが実際に行なっている本物の「執筆」体験を味わってください。

第1回　「面白い文章」とは具体的にどのような文章のことを指すのか
第2回　作品の中における「視線」の重要性
第3回　「分かりやすさ」とは何か
第4回　「時間」について考える
第5回　枠組みを「超える」ということ

ご受講に際して
◆課題提出はメールで行います。
◆提出された課題は講座資料として受講生同士で共有します。
◆2018年度春学期講座「作家別に学ぶ小説教室」でも、村上春樹作品を題材として小説執筆の方法についてお話をしている回がありますので、一部、内容の重複する部分があります。

書く 書く 読む 読む 実践文芸創作工房

長谷川 郁夫
大阪芸術大学教授、文芸編集者

コード	330114	定員	単位	曜日	時間	12:30～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥25,920 / ビジター ¥29,808	15名	1	火			
		日程 全5回	10月 9,23 11月 6,20 12月 4				日程注意

▶**目標**　小説とは何か。実作を体験することで、言葉に集約される五感のはたらきを確認して、文章表現の奥深さを知る。小説を書くための基礎体力づくりを目指す。

▶**講義概要**　文学は言葉だけで築かれた「美」の世界です。小説はその型式のうちの一つ。各回の授業の前半は先行作品の実例をいくつか取り上げて、受講生とともに小説とは何かについて考えていきたい。後半は実践的な課題に即して実作に取り組む。純文学、エンタテインメント、自分史などのチームに分かれて、それぞれで合評会を行う。いずれは同人雑誌発行を目指したい。

ご受講に際して
◆400字詰め原稿用紙数枚程度の創作の宿題があります。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶俳句・短歌・川柳

初歩の初歩の俳句講座
—子規に学びつつ俳句作りを楽しむ—

復本 一郎
神奈川大学名誉教授

〈午前クラス〉

コード	330115	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥17,496 / ビジター ¥20,120	21名	1	木
		時間	10:30～12:00	
日程 全6回	10月 11,25 11月 8,22,29 12月 13	日程注意		

〈午後クラス〉

コード	330116	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥17,496 / ビジター ¥20,120	21名	1	木
		時間	13:00～14:30	
日程 全6回	10月 11,25 11月 8,22,29 12月 13	日程注意		

▶目標
・俳句の基礎力の養成
・俳句の鑑賞力の養成
・俳句の実作力の養成

▶講義概要　俳句作りの基礎の基礎のお話と実作とを隔回で実施。ただし講座日が月一回の場合は、実作とし、句会形式で楽しむことにいたします。今学期は第二回、第四回、第六回が実作の会となります。子規の俳句への最初の発言の書『獺祭書屋俳話・芭蕉雑談(だっさいしょおくはいわ・ばしょうぞうだん)』を読み進めていきます。子規が理想とした俳句とは、どのような俳句だったのでしょうか。講義を通して、実作(句会)を通して、お仲間との会話をお楽しみください。やすらぎの講座です。

ご受講に際して
◆はじめて俳句作りに挑戦される方を対象にした入門講座です。
◆筆記具(お持ちの方は辞書、歳時記も)をご持参ください。
◆実作の日までに、俳句を 3 句作っていただきます。
◆実作の日は、開始の 20 分前に教室に来て、句の提出と清記用紙作成を行っていただきます。実作の日には、遅刻しないようにご出席ください。
◆今回から参加される方も大歓迎いたします。

テキスト　『獺祭書屋俳話・芭蕉雑談（だっさいしょおくはいわ・ばしょうぞうだん）』（岩波文庫、ISBN：978-4003600252）
参考図書　『早引き俳句季語辞典』（三省堂、ISBN：978-4385153612）
『正岡子規 人生のことば』（岩波新書、ISBN：978-4004316602）

先人たちに学ぶやさしい俳句の作り方

高柳 克弘
俳人、玉川大学講師

<13 時クラス>

コード	330117	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥17,496 / ビジター ¥20,120	20名	1	水
		時間	13:00～14:30	
日程 全6回	10月 3,17,31 11月 7,21 12月 5	資料配付	日程注意	

<15 時クラス>

コード	330118	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥17,496 / ビジター ¥20,120	24名	1	水
		時間	15:00～16:30	
日程 全6回	10月 3,17,31 11月 7,21 12月 5	資料配付	日程注意	

▶目標　俳句の歴史を作ってきた先人たちの名句や名言に学びつつ、俳句作りを楽しみましょう。初心者の方も安心してご参加ください。

▶講義概要　第一回目には句会のやり方をご説明し、二回目以降は毎回、句会を行います。句会の評の中で、その時々に合った先人の言葉や句を紹介します。俳句の上達には名句を知るということが欠かせません。なぜ名句なのか、どこが画期的であったのか、作者はどんな人物であったのかを解説し、名句が身近に感じられるように努めます。季語の使い方や、切字の効果なども、名句を覚えることでおのずから体得できるでしょう。初心者の方には句会の進め方から指導し、すべての回を通して、俳句についての基本的な知識が身につくようにします。ステップアップを希望している経験者の方も歓迎します。

ご受講に際して
◆次回講義日までに、課題句 1 句、その季節の季語で作ったテーマ自由の自作の句を 1 句、計 2 句作っていただきます。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

俳句・短歌・川柳

実作短歌入門

福島 泰樹
歌人

コード	330119	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ￥17,496 / ビジター ￥20,120	21名	1	土			
		日程 全6回	9月 29 10月 6 11月 10,24 12月 8,15				日程注意

▶**目標**　短歌は、掌の中にもマッチ箱にも書ける短い詩型です。喜びや悲しみ、離別や愛、世界や時代、過ぎ去ってゆく一瞬一瞬を、短歌にするレッスンから開始してみましょう。創作の喜びを身につけ、あなたを歌人に育て上げたい。

▶**講義概要**　実作を中心に、現代短歌の解説をまじえながら講義を進めてゆきます。講義の終わりに次回のテーマを与え、講師のメールアドレス（ファックスでも葉書でも可）に毎回、短歌３首を送ってもらいます。そして、集まった作品をテキストとして配付し、添削指導をおこないます。また、お互いの短歌を鑑賞、批評し合う「歌会（作品合評会）」も開催します。第１回目のみを講義とし第２回目以降は自作演習です。とにかく楽しく愉快に! をモットーに、知らない間に実力をつけてもらいます。

ご受講に際して

◆宿題として、毎回短歌（３首）を提出していただきます。
◆今回から参加される方も歓迎いたします。

外国文学

あなたがまだ知らないかもしれないシェイクスピア
—ロマンティックコメディ『十二夜』を楽しむ—

北村 紗衣
武蔵大学准教授

コード	330120	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30
受講料	会員 ￥14,580 / ビジター ￥16,767	24名	1	月		
		日程 全5回	11月 5,12,19,26 12月 3			

▶**目標**　先入観を解きほぐしながら、ウィリアム・シェイクスピアを思い切り楽しめる方法を見つけられるようにする。このクラスではシェイクスピアの喜劇の中でも非常に人気のある『十二夜』をとりあげ、ロマンティックコメディとしての笑いのツボをおさえつつ鑑賞するにはどういうところに着目すればよいのか、実際の舞台での演出を考えながら読み進めて行きたい。

▶**講義概要**　『十二夜』は男装の颯爽としたヒロインであるヴァイオラや、シェイクスピア劇の中でも最も気の利いた笑いを提供してくれる道化であるフェステなど、魅力的な登場人物がたくさん出てきて面白おかしい恋のさや当てをする作品で、舞台でもよく上演されます。できるだけ映画や舞台上演の映像などを使い、それぞれの場面をどう演出したらいいのか考えながら戯曲を読み進めていきたいと思います。事前に訳書を読んできて頂き、一度のクラスで数場面分を解説します。

ご受講に際して

◆ウィリアム・シェイクスピア『十二夜』の訳書のうち、小田島雄志訳（白水社）、松岡和子訳（ちくま文庫）、河合祥一郎訳（角川文庫）のどれか１冊を教科書としてお持ちください。この３冊のどれかであれば、どれでもかまいません。英語で読んでみたいという方は大修館シェイクスピア双書から出ている注釈つきの教科書や、アーデン版などの英語テクストを一緒にお持ち頂くのでも大丈夫です。
◆できるかぎり受講者の皆さんの知りたいことを提供できるようにしたいので、質問などを歓迎します。

テキスト　※以下の３冊のうち、いずれか１冊をテキストとしてお持ちください。
『十二夜』（白水Ｕブックス、ISBN：978-4560070222）小田島雄志 訳
『シェイクスピア全集(6)十二夜』（ちくま文庫、ISBN：978-4480033062）松岡和子 訳
『新訳 十二夜』（角川文庫、ISBN：978-4042106197）河合祥一郎 訳

参考図書　『十二夜（大修館シェイクスピア双書）』（大修館書店、ISBN：978-4469142624）※日本語の注釈がついた英語のテクストです。英語で読んでみたいという方におすすめします。
『Twelfth Night(The Arden Shakespeare)』（Bloomsbury、ISBN：978-9382563976）※英語の注がついた英語のテクストです。
『十二夜』※トレヴァー・ナン監督による 1996 年の映画です。DVD が出ていますので、レンタルショップなどで借りるか、購入して見ることができます。
『アメリカン・ピーチパイ』※アンディ・フィックマン監督による 2006 年の映画です。DVD が出ていますので、レンタルショップなどで借りるか、購入して見ることができます。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶外国文学

イギリス戦間期文学講座
—現代の「世界」、「社会」、「人間」を解読する—

井伊 順彦
英文学者

コード	定員	単位	曜日	時間	
330121	24名	1	月	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120
日程 全6回 10月 15,22,29 11月 5,12,19

▶目標
・第 1 次世界大戦から第 2 次世界大戦までの時期(戦間期)のイギリス小説・評論を味わい読む。
・たそがれを迎えた大英帝国の各地のありさまを植民地からの視点もまじえて探る。
・困窮と享楽、悲観と楽観。相矛盾した要素が共存する時代の生き方を学ぶ。

▶講義概要 20 世紀における 2 度の世界大戦にはさまれた約 20 年間を俗に戦間期といいます。イギリスでは、第 1 次世界大戦後の物心両面で傷ついた社会を立て直そうと、学問・芸術など文化の諸領域で様々な取り組みがなされました。また一方、戦間期は大英帝国のたそがれのときであり、国民はその点でも複雑な思いを抱きつつ生きていたでしょう。そんな 20 世紀という特異な時代の激動ぶりを象徴するような存在である当時のイギリスについて、文学という視点から広く深く学び、21 世紀に生きる私たちの糧とすることをめざします。

第1回 アガサ・クリスティの第 1 作『スタイルズ荘の怪事件』(1920)で戦争の傷痕を見つめる。
第2回 E・M・フォースターの大作『インドへの道』(1924)で植民地の視点を学ぶ。
第3回 ヴァージニア・ウルフの代表作『ダロウェイ夫人』(1925)でロンドンの上層中流生活を知る。
第4回 ドロシー・L・セイヤーズの第 2 作『雲なす証言』(1926)でイギリス各地のありさまを楽しむ。
第5回 サマセット・モームの自伝的スパイ小説『秘密諜報部員』(1928、『アシェンデン』という邦題もあり)で第 1 次世界大戦の裏事情を探る。
第6回 D・H・ロレンスの評論『黙示録論』(1930)で知識人と大衆との関係について考える。

ご受講に際して
◆必要に応じて英語原文を参照することもあるので、英和辞書(どんなものでも可)を持参すると便利かもしれません。

ノーベル文学賞とその時代

松永 美穂
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
330122	24名	1	火	10:30～12:00

受講料 会員 ¥8,748 ビジター ¥10,060
日程 全3回 11月 20,27 12月 4

▶目標
・まもなく 120 周年を迎えるノーベル文学賞について、これまでの受賞者を概観し、時代との関わりを考察する。

▶講義概要 この授業では、ノーベル文学賞の歴史をふりかえり、これまでの受賞者の性別や国籍、使用言語などにも注目しつつ、この賞が持つ意味、また「世界文学」という概念について、考えていきます。また、20 世紀の二度の世界大戦、戦後の冷戦体制が、文学の世界にどのような影響を及ぼしているのかもみていきたいと思います。

第1回 ノーベル文学賞の黎明期
第2回 ノーベル文学賞と世界大戦
第3回 ノーベル文学賞とグローバリゼーション

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス(動画)あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

日本の歴史と文化

※講座内容は変更することがあります。

日本史基礎講座

日本の古代…… 54
日本の中世…… 54
日本の近世…… 55
日本の近代…… 55
日本の現代…… 56
やさしい日本経済史…… 56

日本の歴史

皇位継承の歴史…… 57
縄文文化研究の諸問題…… 57
『日本書紀』から見る古代の日本…… 57
史料でみる平安前期社会…… 58
吾妻鏡を読む…… 58
『信長公記』を読む…… 58
『秀吉事記』を読む…… 59
少しやさしい明治初年の歴史…… 59
萩原延壽『遠い崖』を読む…… 60
日本の近代史…… 60
「戦時体制」の歴史…… 61
満洲（中国東北）の資本主義展開の軌跡と到達点…… 61
日本産業発展史…… 61
アジア・太平洋戦争を考える…… 62
昭和の歴史…… 62
近代日本の女性史…… 62
戦中・戦後の大衆文化史…… 63
筆跡が語る日本史…… 63
やさしい古文書講座…… 63
中世史料学概説【後期】…… 64
中世の古文書を読む【後期】…… 64
江戸時代の日記を読む…… 64
国宝の城をめぐる…… 65
江戸・東京の歴史散歩…… 66

日本の文化

東京山の手の地形と街並み…… 67
日本の庭の魅力を探る…… 67
茶の湯の歴史『基礎編』…… 68
茶の湯の歴史 禅茶・詳解編〔禅寺にて座禅及び法話〕… 69
茶の湯の歴史 禅茶・真髄編〔禅寺にて座禅及び法話〕… 69
茶の湯の歴史 武将編『武将・禅・茶』〔禅寺にて座禅及び法話〕… 70
茶の湯の歴史『初級編』…… 70
日本に唯一残る「茶講」・無形文化財を支える…… 71

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本史基礎講座

日本の古代

松尾 光
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130201	50名	2	木	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標 時代のなかで、何かの事件や変化が起きる。それは、大きな裾野をもった事柄のごく一部が噴き出した現象であることが多い。そこで周辺の古代史概説を交えながら、古代の政治・経済・文化のトピックス的な出来事の表裏を明らかにしてみよう。

▶講義概要 6世紀中葉に伝えられた仏教は、一度はなぜ受け入れを拒まれ、また一転して受け入れられたのか。
律令国家は鑑真になにを期待し、それなのになぜ彼の伝えた戒律は守られなかったのか。
学界に吹き荒れた大化改新はなかったという説は、いまどうなっているのか。
国風文化はほんとうに国風といえるのか。
日本や周辺諸国では、中国文化はどう受容されるものだったのか。
平将門の乱はどうして失敗したのか…などなど、奈良時代での4話、平安時代での6話を通じて、古代びとが直面していた社会の実相を明らかにしていく「日本の古代」の後篇10話。

- 第1回 藤原仲麻呂は、なぜ出世できたのか —官人の昇進制度—
- 第2回 光明皇太后と孝謙女帝は、皇位の継承をどうするつもりだったのか
- 第3回 遣唐使は、中国皇帝に国書を奉呈できたのか —対等外交とはいってみたけれど—
- 第4回 鑑真のもたらした戒律は、なぜ尊ばれなかったのか —無戒の国への回帰—
- 第5回 蝦夷「征伐」なのか30年戦争なのか —乱・役・変—
- 第6回 藤原北家はどうやって興隆していったのか —薬子の変と承和の変—
- 第7回 荘園はどうして潰れ、どうして復活したのか —請負制社会への転換—
- 第8回 「国風」文化なんて、ほんとうにあったのか —飛鳥・天平から国風へ—
- 第9回 平将門の乱はなぜ失敗したのか —武士団の成長とその限界—
- 第10回 平氏政権と鎌倉政権はどう違うのか —時代はどこで区切れるのか—

ご受講に際して
◆講義内容は2017年度とほぼ同じです。

参考図書
『古代史の謎を攻略する[古代・飛鳥時代篇]』（笠間書院、ISBN：978-4-305-70492-4）
『古代史の謎を攻略する[奈良時代篇]』（笠間書院、ISBN：978-4-305-70493-1）
『日本史の謎を攻略する』（笠間書院、ISBN：978-4-305-70720-8）
『思い込みの日本史に挑む』（笠間書院、ISBN：978-4-305-70779-6）

日本の中世

徳永 健太郎
早稲田大学講師・早稲田大学高等学院講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130202	50名	2	月	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標 「中世」という時代の輪郭は、非常に曖昧です。この時代の印象が薄いと感じられる方も多いかもしれません。しかしこの時代のなかで、現代の私たちへとつながる国家や社会、経済、文化が形成されていきました。伝統的権威の没落と新たな権力の台頭、民衆の活躍、経済や金融の発展、仏教の新たな息吹、現代にまで続く文化の芽ばえ、これらはすべて中世に起こっているのです。そこで本講座では、曖昧で複雑な日本中世という時代を基礎からていねいに講義し、日本中世の姿を具体的につかんでいただけることを目標とします。

▶講義概要 秋期では、南北朝時代から織豊期までを取り上げます。まずは国家や社会、経済、宗教などのあり方を明らかにして、中学・高校で学ぶ基本的な時代の流れを押さえます。また近年の新しい研究によって、中世史像も大きく変わってきています。かつて中学・高校教科書で習った通説がどう変わったのか、最新の日本中世史研究の成果や論点についても、随時わかりやすく紹介していきます。さらに、歴史の現場に立ち、出来事を具体的にイメージできるよう、インターネットの地図や博物館図録、各地で講師自身が撮影した写真なども積極的に活用していきます。そして関心を持ったテーマについてさらに学習を深めていけるよう、毎回1冊以上、参考文献を紹介するようにしています。

- 第1回 【南北朝】南北朝の動乱
- 第2回 【室町】室町殿の政治
- 第3回 【室町】東国と西国、蝦夷と琉球、明と朝鮮
- 第4回 【室町】経済の発展 —生産・流通・金融—
- 第5回 【室町】室町の文化
- 第6回 【室町～戦国】応仁・文明の乱
- 第7回 【戦国】戦国の権力と社会
- 第8回 【戦国】戦国の宗教 —仏教・キリスト教・唯一神道—
- 第9回 【室町～戦国】城と館/村と町
- 第10回 【織豊】天下布武と惣無事 —信長・秀吉・家康—

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス（動画）あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶日本史基礎講座

日本の近世
―18世紀半ばから幕末維新期まで―

深谷 克己
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間		
130203	50名	2	水	10:40～12:10	資料配付	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標　江戸時代については、近年ではエコ社会、リサイクル社会、隣同士が仲良く暮らす社会、先祖から子孫へ家族を維持していく社会など、好感のイメージで語られることが多くなっていますが、きびしい支配や身分格差の社会として描くドラマ・小説も少なくありません。実際はどういう状態だったのか。時期を分けたりさまざまな問題を取り上げたりしながら、秋学期は近世後半の通史として広く理解できるように工夫したいと思います。

▶講義概要　近世の17世紀はいろいろ問題が出ますが、成長過程での問題です。18世紀後半以降の近世史は、民間社会の内部に矛盾をかかえ、元来の身分制を越える上下格差が生まれ、それが紛争を生みます。政治は幕藩とも財政危機と民政不取締まりの顕在化に対して改革に取り組みます。「幕藩体制」が変化するなかで「海防」課題も大きくなります。それらにも大小の画期があります。その変化を追ったり、立ち止まって深く観察したりしながら、幕末まで話を進めていきます。人々の行動や考え方を知るために、毎回、いくつかの「史料」を紹介します。日本の政治や社会の営みが、どういう国際的環境の影響を受けながら進んでいったのかということを見落とさないように、東アジアやヨーロッパとの関係にもできるだけ触れていくつもりです。また、その時々に現れる人物について、「家」としての盛衰もあわせてとりあげます。

第1回	主従・親子・男女などの社会関係ごとにつくられていった身分制度
第2回	身分や地域をこえる和風の衣食住と暮らし
第3回	18世紀後半の社会活力を反映する田沼時代
第4回	諸藩で行われた18世紀後半の改革政治
第5回	民間社会で進んだ土地集積と階層の分化
第6回	武士の藩校と庶民の手習い、専門教育の郷学
第7回	寛政の幕政改革と「祖法」のイメージ
第8回	百姓一揆・打ちこわしと天保の大塩の乱
第9回	復興をめざす天保期以降の幕政・藩政の改革
第10回	幕末維新期の内憂外患と社会に広がる世直し願望

参考図書 『江戸時代（第12刷）』（岩波書店、ISBN：978-4005003365）

日本の近代

阿部 恒久
共立女子大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間		
130204	50名	2	水	10:40～12:10	資料配付	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標

・日露戦争後からアジア太平洋戦争終結まで（1905～1945年）の近代日本の通史を理解することを目標とします。

▶講義概要　日本は日露戦争に勝利し、新たに満州権益を獲得しました。日本はこの権益の拡大を企図しますが、中国・米国などと鋭く対立し、国際的緊張を高めます。そして、1931年の満州事変を機に戦争の時代に突入しました。その一方で、この時代は、国内的には「大正デモクラシー」の波が高揚し、民衆の政治的権利が拡大し、社会的地位が向上した時代でもありました。この講座では、この40年間に生じた歴史の大きな流れと変化、そして、そのなかに生き活動した民衆の諸相について、理解を深めていきます。講義は毎回の配付資料にそって進めます。また、参考文献がある場合は配付資料に記載します。

第1回	ガイダンス／満州問題と対露・対米関係
第2回	辛亥革命と天皇の代替わり
第3回	憲政擁護運動と民衆
第4回	第1次世界大戦への参戦と対華21カ条要求
第5回	戦後の国際協調体制と日本
第6回	社会運動の高揚とデモクラシーの広がり
第7回	政党政治と中国国民革命の進展
第8回	昭和恐慌と満州事変
第9回	軍ファシズムの確立と日中戦争
第10回	太平洋戦争への発展と敗戦

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本史基礎講座

日本の現代
—「高度経済成長」から現在まで—

佐藤 能丸
日本近代史家

コード	定員	単位	曜日	時間	
130205	30名	2	火	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・1960（昭和 35）年の池田内閣による「高度経済成長」から現在の「“西側の一員”日本」までの日本の歴史を理解する。

▶講義概要 ①秋学期の講義の進め方、「高度経済成長」（高度経済成長の政策の開始と女性労働の推移を概観）。②戦後の外交（1）（日ソ国交・日韓国交・小笠原返還・「70 年安保」・「大阪万博」の推移を概観）。③戦後の外交（2）（沖縄返還・日中国交の推移とその後を概観）。④第 2 期産業革命の進展と「公害」（産業革命の進展と公害の発生とその経過、「公害裁判」を検討）。⑤生活文化革命（1）（大量消費と生活革命の進展とその問題点を検討）。⑥生活文化革命（2）（食生活・ライフスタイル・ファッション等の新大衆社会の到来を概観）。⑦高度情報化社会と「余暇」の到来（1）（高度情報化社会とは何か? OA 革命・コンピュータ犯罪・情報誌などを概観）。⑧高度情報化社会と「余暇」の到来（2）（テレビの登場・マスコミ報道・「余暇」・レジャー産業等を概観）。⑨男女雇用平等への道（女性労働の実像の具体例と「男女雇用機会均等法」の公布とその後の推移を検討）。⑩「“西側の一員”日本」（日米同盟関係の強化・「有事立法」・「核兵器のない世界」等に論及して、「西側の一員」としての日本を考えます。）。講義は漫談調で展開されます。

第1回	秋学期の講義の進め方、「高度経済成長」
第2回	戦後の外交（1）
第3回	戦後の外交（2）
第4回	第 2 期産業革命の進展と「公害」
第5回	生活文化革命（1）
第6回	生活文化革命（2）
第7回	高度情報化社会と「余暇」の到来（1）
第8回	高度情報化社会と「余暇」の到来（2）
第9回	男女雇用平等への道
第10回	「“西側の一員”日本」

やさしい日本経済史
—【通貨篇】—

太田 愛之
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
130206	30名	2	水	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・現代における通貨の態様を理解できるようにする。
・日本史上の通貨の初源と変遷を説明できるようにする。
・各時代の融通制度・信用制度の展開を具体的に考察する。
・「貨幣史」として即物的に理解されてきた歴史を、「通貨史」として読み直す。
・前近代の日本の通貨に金融論的な観点からアプローチする。

▶講義概要 昨年来ひとしきり話題になった事件に、仮想通貨の大量流出がありました。仮想通貨は中央銀行の管理を受けない特殊な通貨と考えられていますが、通貨の長い歴史の中で、中央銀行が独占的に通貨を発行し、管理してきたのはごく最近のことです。それ以前、西洋には貴金属の希少性が価値を担保する西洋的貨幣の歴史があり、東洋には皇帝の権力と権威が価値を保証する東洋的貨幣の歴史がありました。日本における貨幣の歴史の研究は近年とみに精緻さを増し、蓄積も厚くなってきました。注目すべきことに、そこには金融論的アプローチが一定の位置を占めています。こうした状況を踏まえ、本講座ではモノとしての貨幣というよりは、幅広く「流動性」という意味での通貨のあり方を、日本経済史にたどってみようと思います。

第1回	序—日本通貨史の諸課題
第2回	通貨の登場
第3回	古代通貨の転変
第4回	渡来銭の時代
第5回	出土銭貨の問題
第6回	中近世移行期の通貨
第7回	近世三貨制度
第8回	幕末維新期の通貨
第9回	円の転変
第10回	通貨の現代

ご受講に際して
◆ 2018 年度春までの同名講座の続編となる内容ですが、学期ごとに完結する内容ですので、初めての方もご受講いただけます。

テキスト 『通貨の日本史 無文銀銭、富本銭から電子マネーまで』（中央公論新社、ISBN：978-4-12-102389-6）

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス（動画）あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶日本の歴史

皇位継承の歴史

荒木 敏夫
専修大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130243	30名	2	金	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・日本の王位継承の歴史の理解を深める
・王位継承とその儀礼の変化が、天皇制の変化と関連していることに留意する

▶講義概要 2019年の今上の「退位」は、「皇位継承」の歴史の上では三度目の画期となります。こうした王位継承の歴史を、講義前半では、古代の王位継承儀礼の確立を中心にみてみます。講義後半では、その後、中世・近世を通じて近現代にいたる王位継承とその儀礼の変化を即位・大嘗祭や譲位の具体例を通して検討し、天皇制の変化とどのようにかかわるのか、その歴史的意義は何かを考えてみます。

第1回	王位継承の儀礼と歴史－総説－
第2回	大王の就任儀礼と葬送儀礼
第3回	「譲位」の世界史的意義
第4回	践祚・即位礼の成立
第5回	大嘗祭－儀礼とその意味
第6回	太上天皇と幼帝登極
第7回	火葬の普及と如在の礼
第8回	中世－大嘗祭と譲位の途絶
第9回	近世－大嘗祭の復興と最後の譲位
第10回	旧・新「皇室典範」と日本の近現代

縄文文化研究の諸問題

山本 暉久
昭和女子大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130239	30名	2	金	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・縄文時代文化研究上で今何が問題となっているかを学ぶ
・縄文時代の定義や生産基盤について学ぶ
・縄文時代に現れた独特の現象のもつ意味を学ぶ
・縄文時代社会がどのようなものであったのかを学ぶ

▶講義概要 今、縄文時代文化研究に何が問題となっているのか、その点について、最新の調査成果と研究を踏まえながら、その考えを明らかにする。具体的には、縄文文化の定義や生産基盤をめぐる諸論議、縄文時代に現れた独特の現象について、その意味を考えるとともに、縄文時代社会がどのようなものであったのかについて考える。

第1回	縄文時代とは－その研究と目的－
第2回	縄文海進と貝塚形成の意味
第3回	縄文中期文化の繁栄と衰退
第4回	「吹上パターン」現象とは
第5回	縄文時代は移動多い社会なのか
第6回	廃屋墓葬とは
第7回	柄鏡形（敷石）住居とは
第8回	配石遺構の性格
第9回	石棒祭祀のもつ意味
第10回	縄文時代は階層化した社会なのか

参考図書 『敷石住居址の研究』（六一書房、ISBN：978-4947743121）
『柄鏡形（敷石）住居と縄文社会』（六一書房、ISBN：978-4947743893）

『日本書紀』から見る古代の日本

瀧音 能之
駒澤大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130210	30名	2	火	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・『日本書紀』とはどのような史料か、実際に読んで確かめる。
・史料を通して古代の日本を考える。
・史料の読み方を学習する。

▶講義概要 『日本書紀』は、720年、つまり、8世紀の初めに作られた日本の正史のトップをかざる書物の1つです。その8年前には、『古事記』が成立しております。2020年には、『日本書紀』成立1300年を迎えます。こうした成立事情をもつ『日本書紀』とは、どのような歴史書なのかを改めて問い直し、そのうえで、そこから見えてくる古代史像を考えてみたいと思います。『日本書紀』だけからしか、わからないことも多くあり、それらについても解説していきたいと思います。

ご受講に際して
◆2018年春講座の続編ですが、史料は講師が読んで解説していきますので、初めての方もご受講いただけます。

テキスト 『日本書紀（1）』（岩波書店、ISBN：978-4003000410）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

史料でみる平安前期社会

瀧音 能之
駒澤大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130212	30名	2	火	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・古代の史料を実際に読む力を養成すること
・史料を読むことにより平安前期社会の実像を考えること
・史料による歴史の真実を探ること

▶講義概要 『日本後紀』を基にして、平安時代前期の社会を考えてみたいと思います。『日本後紀』は正史である六国史のうちの第三番目にあたりますが、失われた部分が多く、全 40 巻のうち、現存するのはわずかに 10 巻です。しかし、残存部と失われた逸文の部分を合わせたものが文庫で出されました。これをテキストとして平安時代前期の社会を考えてみたいと思っています。今学期は、春学期に続きテキストの中巻(弘仁年間以降)を講読する予定です。

ご受講に際して
◆2018 年春講座の続編ですが、史料は講師が読んで解説していきますので、初めての方もご受講いただけます。

テキスト 『日本後紀（中)』(講談社、ISBN：978-4061597884)

吾妻鏡を読む

新井 孝重
獨協大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130221	30名	2	火	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・『吾妻鏡』を厳密に読みこむ
・学問的にこれを解釈する
・これを通して鎌倉政治史を考える

▶講義概要 『吾妻鏡』を通して鎌倉武家社会をのぞき、権力のしくみと武士の暮しを観察します。つぎつぎと起こる事件と、それらの当事者(歴史人物）には、興味がつきません。

ご受講に際して
◆2018 年春学期の続編ですが、初めての方もご受講いただけます。
◆各回の進行は、受講生の興味や理解・こだわりなどで、多少の変更があります。

『信長公記』を読む

堀 新
共立女子大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130217	70名	2	水	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標 織田信長には、歴史小説や大河ドラマなどで作り上げられたステレオタイプのイメージがあります。目標の第 1 はそのイメージをぬぐい去ることです。そのうえで、目標の第 2 は戦国時代の史料解読に親しみ、それをもとに等身大の織田信長像を描くことです。その信長像は、受講生一人ひとり違ったものになるでしょう。

▶講義概要 織田信長の家臣であった太田牛一の「信長公記」をテキストに、室町幕府の崩壊から天下統一の過程を再考します。中世から近世への扉を開けた人物として、織田信長は歴史上、最も人気があります。江戸時代から多くの物語の主人公となり、現代では歴史小説や大河ドラマなどでもよくとりあげられていますが、そこから生まれた織田信長のイメージは、歴史的事実にもとづくものとフィクションとが混在しています。本講座では、「信長公記」の他にも良質な史料を利用しつつ、みなさんと一緒に織田信長の実像に迫ってみたいと思います。
今学期は巻 6(元亀 4 年・1573)の後半から始まります。室町幕府の滅亡、天正改元、正親町天皇の譲位問題と続く、信長の天下統一事業の大きな画期となった 1 年ですので、期待してください。

ご受講に際して
◆講義で配付したプリントは、毎回ご持参下さい。
◆テキストは、奥野高広・岩沢愿彦『信長公記』(角川文庫、品切れ)と池田家本の翻刻のコピーを配付します。

参考図書 『歴史と古典・信長公記を読む』(吉川弘文館、ISBN：978-4-642-07158-1)
『日本中世の歴史 7・天下統一から鎖国へ』(吉川弘文館、ISBN：978-4-642-06407-1)

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス（動画）あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶日本の歴史

『秀吉事記』を読む

堀 新
共立女子大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130218	50名	2	金	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標　豊臣(羽柴)秀吉には、歴史小説や大河ドラマなどで作り上げられたステレオタイプのイメージがあります。目標の第１はそのイメージをぬぐい去ることです。そのうえで、目標の第２は戦国時代の史料解読に親しみ、それをもとに等身大の豊臣(羽柴)秀吉像を描くことです。その秀吉像は、受講生一人ひとり違ったものになるでしょう。

▶講義概要　豊臣(羽柴)秀吉の御用学者であった大村由己の「秀吉事記」(別名「天正記」)をテキストに、織田信長の一武将から天下統一をはたした秀吉の出世街道を再考します。下剋上を体現した人物として、秀吉は庶民の人気を集め、江戸幕府の弾圧にも関わらず、多くの物語が生まれました。そこから生まれた秀吉のイメージは、歴史的事実にもとづくものとフィクションとが混在しています。本講座では、「秀吉事記」の他にも良質な史料を利用しつつ、みなさんと一緒に豊臣(羽柴)秀吉の実像に迫ってみたいと思います。
今学期は天正 11 年(1583)の「柴田合戦記」を講読します。柴田との戦いの勝利は、秀吉に「日本の治、頼朝以来」と豪語するほどの自信と確信を与えました。敗者の側にも目を配りつつ、古文書・古記録を織り交ぜて検討していきます。

ご受講に際して
◆講義で配付したプリントは、毎回ご持参下さい。

参考図書 『日本中世の歴史 7・天下統一から鎖国へ』(吉川弘文館、ISBN：978-4-642-06407-1)
『秀吉の虚像と実像』(笠間書院、ISBN：978-4-305-70814-4)

少しやさしい明治初年の歴史

鵜飼 政志
駒澤大学・明星大学講師ほか

コード	定員	単位	曜日	時間	
130223	30名	2	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・明治初年の歴史は近代化と偉人顕彰で語られがちです。しかし、実際の歴史は近代化そのものをめぐる激烈な権力闘争や反政府運動が展開されたことを理解しましょう。
・明治初年の対外関係も、内政と同様に、万国対峙論的な漠然とした理解では説明できず、条約改正問題の難航や清国朝鮮との対立関係を生む契機となったことを理解しましょう。

▶講義概要　廃藩置県によって国家体制が統一された日本でしたが、実際には近代化をめぐる政府内の権力闘争はさらに激しいものとなり、また反政府運動も激化していきました。そうしたなか、政府首脳の大半が欧米への視察に出かけます。他方、アジアとの関係に目を向けると清国および朝鮮との関係は険悪なものになっていました。こうしたなか、西郷隆盛の遣韓大使就任をめぐって政府が分裂します。いわゆる明治六年政変です。実のところ、これらの過程は漠然とした俗説によって説明されていて、核心部分は不明です。近代化・万国対峙といった漠然とした説明ではなく、最新の学説をもとに、複雑な明治初年の内政・外政を一つの歴史に再現してみます。

ご受講に際して
◆何でもかまいませんが、幕末維新期に関する歴史書(学校教科書や年表類を除く)を一読あるいは併読しながら受講していただければ幸いです。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

萩原延壽『遠い崖』を読む
—幕末維新期対外関係史の名著に学ぶ—

鵜飼 政志
駒澤大学・明星大学講師ほか

コード	130222	定員	単位	曜日	時間	14:45～16:15	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	金			
		日程 全10回	9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14				

▶**目標**　幕末維新期に日本を訪れたアーネスト・サトウたちは何者なのか。彼らを取り巻いた社会変革は何であったのか。「幕末維新史」という物語ではなく、他者であり当事者であった若きイギリス人の視線から再考してみましょう。

▶**講義概要**　萩原延壽の大著『遠い崖』は、アーネスト・サトウを中心とした幕末維新期の日英交流史を描いた名作です。同時に、紹介されたサトウの日記を初めとする一級史料は、多くの史実を書き換えました。しかし、世間一般に語られる幕末維新史は、同氏の大著に敬意を払っているとはいえず、イギリスが薩長を支持したなどといった俗説を未だに信じ切っています。平易な文体の一方で、至高の学術的価値を維持した大著から、幕末維新史を学び直しましょう。この講義は 2016 年度秋・2017 年度秋・2018 年度春に実施した講座の続編ですが、新規の受講も大歓迎です。

ご受講に際して

◆講読と解説は鵜飼がおこないます。
◆義務ではありませんが、萩原延壽『遠い崖』を一読したほうが、講義理解は容易になります。強く推奨いたします。朝日文庫版などは安価で入手できます。
◆ 2018 年度春学期に鳥羽伏見の戦いからパークスの天皇謁見あたり（1868 年初頭）までを扱いました。新規の受講生がいらっしゃることを期待して、いつから講読するかは初回に決定する予定です。

参考図書 『遠い崖 第 7 巻（江戸開城）』（朝日新聞社、ISBN：9784022615497）朝日文庫版　29-7　講読予定の巻です

日本の近代史
—日露戦後～第一次世界大戦の時代を読む—

大日方 純夫
早稲田大学教授

コード	130225	定員	単位	曜日	時間	10:40～12:10	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	70名	2	金			
		日程 全10回	9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14				

▶**目標**　「近代日本」の成り立ちを、当時の史料から復元する手法をとることによって探ります。それを通じて、「日本」の中に閉じこもってしまいがちな歴史認識の開放をめざし、また、過去の歴史的社会の中に生きてきた人びとの「肉声」を感知することをめざします。

▶**講義概要**　明治維新から自由民権運動の時代を経て、立憲体制を導入した日本は、日清戦争・日露戦争という相次ぐ二つの戦争を経て、一方で欧米諸国に対する条約改正を実現するとともに、他方でアジアにおいて台湾と朝鮮を植民地としました。では、当時の人びとは、このような国際関係をどのように認識し、世界をどう見ていたのでしょうか。個人の手記・日記・手紙や、新聞・雑誌の記事などを読みながら、この時期の日本をめぐる国際関係と対外認識のありようを探ります。今学期は、第一次世界大戦の時期の外国（イギリス・アメリカ・中国・ドイツ・フランス・ロシアなど）の新聞論説（日本語訳）を読みながら、世界が日本をどう見ていたのかを検討してみる予定です（春期からの継続です）。

ご受講に際して

◆春期からの継続講座であり、春期に配付したレジュメや資料を使用します。継続でなく秋期から受講される方には秋期初回に教室でそれらの資料を配付します。

参考図書 『大正デモクラシー』（岩波書店（岩波新書・シリーズ日本近現代史④）、ISBN：978-4-00-431045-7）

▶日本の歴史

「戦時体制」の歴史
—近代日本の戦争とアジア—

荻野 富士夫
小樽商科大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130242	30名	2	木	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・戦争の連続だった近代日本の軌跡をあらためてたどります。
・そうした「戦時体制」はどのように形成・展開されたのかを考えます。
・「戦時体制」を支えた「治安体制」、特高警察・治安維持法などを概観します。
・「戦時体制」を支持・協力したもの、抵抗したものに焦点を合せます。
・戦前から戦後、そして現代への連続と断絶に目を向けます。

▶講義概要　現在なお、日本とアジアの人々の間には「歴史認識」のギャップが大きく横たわっています。私たちひとりひとりがその認識の差違をみつめ、埋めていくことが求められています。そのひとつの手がかりとして、15回もの戦争・事変・出兵を繰りかえした近代日本の戦争の軌跡をたどります。そうした「戦時体制」がどのように形成・展開されたのかを主軸にすえて、さまざまな角度から戦争の実相を考えていきます。
春学期では主に植民地化や侵略の実態とその土壌となる意識の形成と展開に焦点をあてましたが、秋学期では総力戦体制の遂行のために、障害とみなされた戦争反対の運動や批判意識を一掃し、国民を戦争に動員するための「治安体制」がどのように展開されていったかを追います。また、国民の戦争支持と協力が99%に達していく一方で、戦争反対の姿勢をつらぬいた少数の人々にも注目します。

第1回	治安維持法
第2回	特高警察・思想検察・思想憲兵
第3回	「大東亜共栄圏」の実態
第4回	「汝の敵日本を知れ」（ビデオ）
第5回	戦死傷の諸相
第6回	靖国神社
第7回	「従軍慰安婦」問題
第8回	国民の戦争支持・協力
第9回	戦争への抵抗
第10回	「一枚の写真から—横浜事件」（ビデオ）

満洲（中国東北）の資本主義展開の軌跡と到達点
—農業問題を中心に—

小林 英夫
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130227	30名	2	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標　満州と呼ばれた中国東北の経済発展の歴史をたどりながら、資本主義的関連がいかに育ち発展していったのかを農業関係から解き明かす。

▶講義概要　清朝以前、清朝以降から説きおこし、1910年代以降の中国東北の農工業商業の展開を追いながら「満洲国」成立後まで跡付ける。そして「満洲国」以降の産業政策が、清朝以降の資本主義の歩みをどう変えたのか、あるいは変えなかったのか、を検証する。

第1回	中国東北経済の現状
第2回	清末の中国東北経済Ⅰ
第3回	清末の中国東北経済Ⅱ
第4回	1910年代の中国東北経済の実態
第5回	1920年代の中国東北経済の実態
第6回	1930年代の中国東北経済の実態
第7回	「満洲国」期の中国東北経済の実態
第8回	満洲移民と満洲国経済
第9回	反満抗日運動の展開と満州移民
第10回	まとめ

参考図書 『満州（マンチュリア）—起源・植民・覇権』（御茶の水書房、ISBN：9784275014450）

日本産業発展史
—戦後から平成期まで—

小林 英夫
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130228	30名	2	金	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標　戦後日本経済の発展を跡付けながら、財界の動きに焦点を合わせてそこで活動した人物や焦点となった問題に分析のメスを入れる。

▶講義概要　占領から戦後改革、戦後復興を経てアジアに先駆けて高度成長を成し遂げた日本経済の「奇跡の成長」の後を財界人に焦点を当てて追いながら、昭和期後期から平成期にかけて成長が鈍化し、活性力を失っていく日本経済の後を財界人を取り上げてその原因を考える。

第1回	アメリカの占領と改革の始まり
第2回	極東国際軍事裁判と財界人の動向
第3回	「財閥解体」
第4回	人材育成と教育改革
第5回	インフレと日本産業
第6回	朝鮮戦争と日本産業・産業人
第7回	講和・安保と日本産業界
第8回	高度成長の立案者たち
第9回	日本企業のアジア進出と日本の産業空洞化
第10回	「日本丸」はどこへ行くのか？

参考図書 『田村敏雄伝』（教育評論社、ISBN：9784866240121）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

アジア・太平洋戦争を考える

上田 美和
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130244	30名	2	金	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・アジア・太平洋戦争期の歴史資料を読み取る訓練を行う。
・歴史資料の正確な検討を通じて、戦争について多方面から考えられるよう視野を広げる。

▶講義概要 アジア・太平洋戦争（1931～1945 年）を歴史学的に検討しよう、というのが本講座です。
現在でも新聞やテレビで、70 年以上前の戦争に関する報道をよく目にします。戦争を直接体験した世代は高齢化し、記録の伝承が年々難しくなり、不確かなイメージで戦争が語られることも多くなりました。だからこそ、戦争の歴史を学ぶことには、今日的な意義があるのです。
本講座で、現存する貴重な歴史資料の読解を積み重ねることによって、「あの戦争とは何であったか？」の答えを探してみませんか。

第1回	戦争遂行の経路（1）
第2回	戦争遂行の経路（2）
第3回	戦争遂行の経路（3）
第4回	メディアと戦争
第5回	戦場のリアル（1）
第6回	戦場のリアル（2）
第7回	戦争文学を読む
第8回	戦争と戦後（1）
第9回	戦争と戦後（2）
第10回	戦争と戦後（3）

ご受講に際して
◆毎回、コメントシートを配付し、受講生の皆さんとのやりとりを大事にして進めますので、積極的な参加を歓迎します。
◆参考文献等は授業中に随時紹介します。
◆ 2017 年夏学期に八丁堀校で開講した同名講座（全 8 回）に部分的に新たな内容を追加し、再構成した講座です。

昭和の歴史
—昭和 62 年（1987）年～64（1989）年と「昭和時代」を考える—

佐藤 能丸
日本近代史家

コード	定員	単位	曜日	時間	
130226	30名	2	木	16:30～18:00	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・昭和末期（62～64 年）を理解し、「昭和時代」全般を学ぶ。

▶講義概要 政治・経済を中心に、年表・史料を配付して幅広く論じます。①秋学期の講義の進め方、昭和 62（1987）年論（この年の政治・経済・社会等を中心に概説）。②昭和 63（1988）年論（この年の政治・経済・社会等を中心に概説）。③昭和 64・平成 1（1989）年論（天皇死去から大喪までの経過・人々の「昭和」への思い・「天皇語録」等を中心に概説）。④「天皇訪米」・「天皇会見」（昭和 50＜1975＞年 9 月～10 月の「天皇訪米」と 10 月 31 日の「天皇会見」の模様を概説）。⑤天皇アルバムに見る昭和（各種の天皇アルバムから「昭和時代」を概説）。⑥昭和天皇・昭和史等に関する座談会他（昭和天皇・昭和史等に関する各種の座談会や秘録等を紹介しながら昭和史を概説）。⑦「昭和史」に関する資料・統計（1）（「時のことば」・ライフサイクル・健康と医療・ファッション・食卓・住まい・余暇と娯楽・教育制度・労働・女性・信仰・メディア等）。⑧「昭和史」に関する資料・統計（2）（流行歌・映画・大衆芸能・昭和経済・科学技術・農漁業・国家の成り立ち・時代の記憶・政党と選挙・軍事と国防・「現人神」と「象徴」・それぞれの「昭和」）。⑨「昭和の歴史」受講者有志の「昭和時代の中の私」（1）（自分史とその紹介）。⑩「昭和の歴史」受講者有志の「昭和時代の中の私」（2）（続：自分史とその紹介・講座「昭和の歴史」完了にあたって）。以上の予定で、講義は漫談調で展開されます。

近代日本の女性史
—明治国家と女性—

佐藤 能丸
日本近代史家

コード	定員	単位	曜日	時間	
130224	30名	2	金	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・明治前期から中期にかけての女性の生き方の実像を理解する。

▶講義概要 ①秋学期の講義の進め方、「歴史学」と「女性史学」（歴史学と女性史学について概説）。②外国人の見た幕末女性（幕末に来日した外国人の目に映った日本の女性の様子を概観）。③幕末政局と「勤皇女性」（男中心の「尊皇攘夷」の思想と行動の中で一部の女性たちの「勤皇女性」について概説）。④「文明開化」の波（都市を中心とした「文明開化」の思潮の中での女性たちの姿を概説）。⑤義務教育と高等女学校（男女の初等教育の義務教育、女子の中等教育としての高等女学校の発達について概説）。⑥女性自由民権家（圧倒的多数の男の自由民権運動の展開の中で、女性自由民権家の思想と行動はどのようなものであったか？）。⑦「明治民法」の制定（「民法」とは何か？明治の「民法」制定の前と後について概説）。⑧「家族」・「家庭」の中の女性（家族・家庭の中での女性の実像はどのようなものであったかを概説）。⑨近代的恋愛観の登場（「近代的恋愛観」の登場と個人・生き方・境遇の中での「恋愛」の様々な諸相を具体的に概説）。⑩「良妻賢母」像（明治の国家・社会が求めた妻・母親像を概説）。以上の予定で、講義は漫談調で展開されます。

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス（動画）あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶日本の歴史

戦中・戦後の大衆文化史

安田 常雄
神奈川大学特任教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130245	30名	1	火	14:45～16:15

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回 10月 2,16,30 11月 6,27
日程注意

▶目標
・それぞれの時代の大衆文化の特徴を理解する。
・大衆文化の作品と受容する人びとの関わりを通して、時代の特徴を考える。

▶講義概要　主に1920年代から60年代まで、近現代日本の大衆文化の流れを、映画・マンガ・紙芝居・テレビなど、いくつかのトピックスを中心にたどり、人びとの生活と大衆文化の関わりから見えてくる時代の特徴を考える。

第1回 「民衆娯楽」の捉え方―権田保之助を通して
第2回 戦中・戦後の政治マンガ
第3回 「国策紙芝居」とは何か
第4回 占領期の大衆文化とアメリカ
第5回 戦後日本とテレビ文化

ご受講に際して
◆補講を行う場合は12月4日に実施します。

筆跡が語る日本史

宮﨑 肇
東京大学史料編纂所特任研究員、早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
130215	30名	2	月	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10
資料配付

▶目標　「字は人をあらわす」というように、文字には書き手の人柄や個性が映し出されるものだと考えられていますが、筆跡のもつ情報はそれだけにとどまりません。書き手の無意識のうちに付加された情報、意識的にこめられたメッセージ、そうした筆跡の「かたち」がもつ意味やその歴史性について考えます。

▶講義概要　前近代の人々の筆跡には、その人の生まれ育った環境や政治的立場などが反映されており、文字の美醜以外にも、様々な情報が含まれます。また、現代では殆ど意識されない書風や書体にまつわる慣習や決まりも色々ありました。そうした筆跡の情報から何が分かるのか、書かれた文字の「かたち」がもつ意味を、日本の政治社会史や文化史との関連から読み解いていきます。

第1回 日本筆跡史のはじまり―奈良古代木簡の文字―
第2回 「文狂い」の時代の筆跡―院政期における典籍書写と書風―
第3回 筆跡研究の今昔―文書の真贋判定と筆跡論―
第4回 漢字の文書・仮名の文書―文字遣いの差が語るもの―
第5回 中世書跡の「和様」と「唐様」―筆跡の政治史―
第6回 弟の文字を兄が写す？―足利尊氏・直義兄弟の筆跡を読む―
第7回 筆跡はもう一つの"顔"―署名としての筆跡―
第8回 文字の書体と執筆姿勢―文書の様式と形態を筆跡から考える―
第9回 書風の時代性―古典籍の真贋判定を原本から学ぶ―
第10回 再発見された先祖の書風―筆跡史の中近世移行期―

ご受講に際して
◆早稲田大学中央図書館所蔵の古典籍原本を用いた演習を予定しています。集合場所等は、別途、講義の中で詳細をご案内いたします。

やさしい古文書講座
―初・中級編―

雲藤 等
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間
130219	30名	2	土	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8
資料配付

▶目標
・安土・桃山時代から明治期を中心とした少し難しめの古文書を読めるようにするのが目標です。
・すでに初級程度の学習を終えている方が対象です。

▶講義概要　講義の進め方は、毎回配布するテキストを学習します。テキストには、古文書の写真と翻刻した文章を載せています。まず、古文書の写真をプロジェクターで投影した画面で、文字の形・用語・内容の解説を行います。つぎに、みなさんに原稿用紙（テキストに印刷されています）に翻刻文を書いていただきます。分からない文字は、テキストに掲載している翻刻文を見て書いていただいても構いません。その間、講師は机間巡視をして、みなさんからの個別の質問（授業中の分からなかった点や聞き逃した点など）に、丁寧に説明を加えます。このような形で学習を進めていきます。

ご受講に際して
◆児玉幸多編『くずし字用例辞典』（普及版、東京堂出版）があると便利です。他の古文書辞典をお持ちの方は、それでも結構です。
◆いつもお持ちの筆記具の他、HBくらいの鉛筆数本と消しゴムをご用意ください。シャーペンでも構いません。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

中世史料学概説【後期】

宮﨑 肇
東京大学史料編纂所特任研究員、早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130213	30名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・中世の史料の解読に親しむ。
・中世の言葉やくずし字に関する基礎的知識を身につけ、解読の方法論を学ぶ。

▶講義概要　中世の古文書や古記録などの史料を読むための初級講座です。中世史料を解読するためには、くずし字の知識以上に、当時の言葉や言い回しの知識、文意・文脈から文字を推測する思考力が必要とされます。この講座では、史料原本の写真をテキストとして使用し、解読に関する基礎的な知識の蓄積をめざします。各史料の様式や用語、基本的な読み下し方について、実例に即して解説します。また、読めない文字に行き当たった時どのように解決するのか、その考え方の道筋をお示しします。まずは、読んでみましょう。

ご受講に際して
◆早稲田大学中央図書館所蔵の古典籍原本を用いた演習や、博物館・美術館・寺社等での古文書・古記録見学会も予定しています。集合場所等は、別途、講義の中で詳細をご案内いたします。

中世の古文書を読む【後期】

宮﨑 肇
東京大学史料編纂所特任研究員、早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130214	30名	2	金	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・中世文書の解読に親しみ、読解力を養う。
・書かれた内容の把握だけでなく、文書が作成、送達、利用された後に現代まで伝存した歴史的背景などについても考察する。

▶講義概要　京都の東寺に伝来した世界記憶遺産・国宝「東寺百合文書」は、質量ともに日本有数の史料群です。そのカラー写真をテキストとして使用し、無年号文書の年次を、様々な関連史料を併せ読みながら比定していくことで、古文書解読に関する総合的な知識の蓄積をめざします。書かれている文字をただ読むだけではなく、その書風や筆跡、料紙、伝存のあり方などから得られる情報についても取り上げ、古文書をモノ史料の視点からも考察します。

ご受講に際して
◆早稲田大学中央図書館所蔵の古典籍原本を用いた演習や、博物館・美術館・寺社等での古文書・古記録見学会も予定しています。集合場所等は、別途、講義の中で詳細をご案内いたします。

江戸時代の日記を読む

雲藤 等
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130220	30名	2	金	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標　この講座では、江戸時代の学者の日記を中心に講読します。日記は、私的なものなので、書かれている文字はかなりくずれています。それだけに、続けている内、古文書の読解能力が飛躍的に高まることと思います。

▶講義概要　この講座では、仙台藩士・国分平蔵の旅日記を読みます。旅日記なので江戸時代の各地域の様子が描写されています。各地の風俗や現在も受け継がれている名産に関する記述などがあり、興味深く読むことができます。講義の進め方は、本講座を継続的に受講され、史料の読解能力がついている方々を中心に分担して読解していただきます（分担は、強制ではありませんので、ご心配なく）。

ご受講に際して
◆児玉幸多編『くずし字用例辞典』（普及版、東京堂出版）があると便利です。他の古文書辞典をお持ちの方は、それでも構いません。
◆古文書の初級程度のクラスを受講済の方が対象です。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の歴史

国宝の城をめぐる

小和田 泰経
静岡英和学院大学講師

コード	130246	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ￥14,580 / ビジター ￥16,767	30名	1	火			
		日程 全5回	11月 6,13,20,27 12月 4				

▶目標
・城が国宝に指定されるまでの歴史を知る。
・城を築いた戦国武将の生き様を知る。
・城に隠された防御の秘密を知る。

▶講義概要　戦国時代に５万ほどあったといわれる城のうち、現在、天守が国宝に指定されている城は、わずか５城しかありません。国宝の城は、建物が古いというだけでなく、戦国武将が仕掛けた防御の秘密が残っているという意味でも、貴重な遺産といえます。ただ、こうした防御の秘密は、観光で歩いただけではなかなか気がつきません。本講座では、国宝天守をもつ姫路城・松本城・松江城・彦根城・犬山城の５城を例に、城の歴史や築城した戦国武将の生き様を追いつつ、豊富な写真や地図などを用いて、隠された防衛の秘密を解き明かしていきます。その秘密を知れば、きっと城に対する見方が変わることでしょう。

第1回	姫路城
第2回	松本城
第3回	松江城
第4回	彦根城
第5回	犬山城

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

オムニバス講座 江戸・東京の歴史散歩
—続・明治 150 年にちなむ史跡—

藤島 幸彦 他
早稲田大学講師、綜芸文化研究所所長

コード	130229	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥33,696 / ビジター ¥38,070	40名	2	火			
		日程 全10回	下記表参照				日程注意

▶目標　現代都市東京とその近郊を注意深く歩いてみると、歴史の痕跡が随所に残ります。この講座では歴史学や文学、文化論、建築学などの講師陣が各人の専門を活かしながら、歴史景観や史跡等を解説し、現地を案内し、江戸時代から現代に至る東京の歴史を再発見します。

▶講義概要　本年は明治維新から 150 年という節目の年です。それは東京遷都 150 年でもあり、徳川幕府の中心地だった江戸が、日本の首都・東京になってから 150 年という意味でもあります。これにちなんで、江戸から明治の東京へと変貌した面影を残す史跡を、現代の眼で見直してみたいと思います。歴史学や建築学などのそれぞれの講師陣の専門の視点から、近代都市「東京」の誕生と歴史文化の発展を探ります。そして「まち歩き」の楽しみを見出したいと思います。講座は、まず教室で基礎知識を学び、次の回に実際に現地を訪ねて、現存する史跡や歴史的景観などを確認して、歴史再発見を実感して頂けるようにします。（コーディネーター 藤島幸彦 早稲田大学講師）

ご受講に際して

◆見学は現地集合・解散です。集合場所等の詳細は見学回の 1 つ前の講義の際にお知らせします。
◆受講料はイヤホンガイド代を含んでおります。交通費・入場料等は別途実費ご負担となります。
◆各回担当講師・担当回は変更になる場合がございます。また、天候によって見学の日程が変更になる場合があります。
◆お申し込みの際は、前後の講座との時間重複にご注意下さい。

第1回　10/2　【講義】ガイダンス・煉瓦工場跡と昌平橋駅跡・万世橋駅跡史跡概説
藤島 幸彦　早稲田大学講師、綜芸文化研究所所長

初回はコーディネーターの私から、今回の企画趣旨と、オムニバス講座を担当してくださる講師の先生方の簡単なご紹介をします。また、私が担当して見学する荒川区西尾久のあらかわ遊園周辺の煉瓦工場跡地と、中央線の昌平橋駅・万世橋駅跡の煉瓦高架橋について、その歴史と見所について予備知識を解説します。

第2回　10/9　【見学】あらかわ遊園と煉瓦塀
藤島 幸彦　早稲田大学講師、綜芸文化研究所所長

明治 5 年、現在あらかわ遊園がある西尾久 6 丁目周辺に煉瓦工場が造られました。この工場は、明治 28 年に広岡勘兵衛に経営が譲渡され、大正 11 年には広岡は煉瓦工場を閉鎖し、あらかわ遊園を開園しました。現在、煉瓦塀が残っている場所は広岡煉瓦工場の煉瓦を干す場所だったと言われています。近代化に欠かせなかった東京の煉瓦の歴史を現地で探ります。

第3回　10/16　【見学】中央線昌平橋駅跡・万世橋駅跡の煉瓦高架橋
藤島 幸彦　早稲田大学講師、綜芸文化研究所所長

明治 37 年末に、甲武鉄道は飯田町駅から御茶ノ水駅まで延伸開業します。さらに万世橋まで路線を延長する過程で、明治 41 年に御茶ノ水駅より東側に仮停車場として紅梅河岸高架橋上に昌平橋駅が開業しましたが、明治 45 年に万世橋駅までが延伸すると昌平橋駅は廃止されました。この両駅周辺には煉瓦積みの高架橋が今も残り、使用されています。また万世橋駅跡は近年、商業施設が出来て再生・活用されています。歴史を伝える煉瓦高架橋と駅跡の変遷を現地で確認します。

第4回　10/23　【講義】悲恋小説『不如帰』と徳富蘆花
石井 功　エクステンションセンター講師

本年、平成 30 年は徳富蘆花生誕 150 年に当たります。『不如帰』は明治 30 年代にベストセラーとなった徳富蘆花の小説。愛し合いながらも引き裂かれる男女の悲しい愛を描きました。「もう女なんぞに生まれはしませんよ」というヒロイン浪子の死に際の言葉をキーワードとして、明治という時代を考えてみたいと思います。

第5回　10/30　【見学】徳富蘆花の旧宅がある都立蘆花恒春園
石井 功　エクステンションセンター講師

東京都立蘆花恒春園（世田谷区粕谷）は、明治 40 年から 20 年間、徳富蘆花が愛子夫人とともに居を構え晴耕雨読しながら作家活動をしたところで、住まいや生活用具が今に残されています。蘆花の随筆集『みみずのたわこと』もここ粕谷での生活を描いたものです。ここでは記念館や旧宅を見学し武蔵野の面影を留める広い園内を散策しながら、蘆花という作家の人と思想に、思ひをはせます。

第6回　11/6　【講義】哲学者・井上円了の「妖怪学」と「哲学者たち」
雨宮 久美　日本大学 非常勤講師

明治 20（1887）年「哲学館（現：東洋大学）」を設立した仏教哲学者・教育者の井上円了について取り上げます。円了は、「諸学の基礎は哲学にあり」という教育理念を持っていました。円了の「妖怪学」と明治 37（1904）年の「四聖堂」建設から始まった「哲学堂公園」に関係する哲学者たちについての基礎的知識についてお話しします。

第7回　11/13　【見学】哲学堂公園探訪
雨宮 久美　日本大学 非常勤講師

江古田駅から哲学堂公園（中野区松が丘）に向かいます。井上円了が造営した施設を丁寧に見てみましょう。四聖人（孔子・釈迦・ソクラテス・カント）を祀った「四聖堂」（明治 37 年）、幽霊の「哲理門」（明治 42～45 年）、東洋六賢人（聖徳太子・荘子など）を祀る「六賢台」、日本人学者（平田篤胤・林羅山・凝然）を奉崇する「三学亭」を中心に見学します。

第8回　11/20　【講義】神社仏閣の明治維新
滝口 正哉　成城大学講師・武蔵大学講師

江戸時代、寺院や神社は神仏習合の状態であることが多く、両者が同じ境内に並び建っていたり、仏教的要素と神道的要素が混在する場合が大半でした。これが明治維新期に寺院と神社に明確に分けられることになりました。また、武家屋敷が解体されると、屋敷神として祀られていた一部の稲荷社は、町の稲荷として新たな信仰を受けることもありました。今回はこのような実態を取り上げていきます。

第9回　11/27　【見学】浅草周辺の寺社境内の変化
滝口 正哉　成城大学講師・武蔵大学講師

江戸時代、「神仏のデパート」と称されるほど多様な神仏が混在していた浅草寺境内の急激な変化や、維新期に流行神となった太郎稲荷、現在も酉の市で賑わう鷲神社と長国寺の関係などを実際に歩いて確認していきます。

第10回　12/11　【見学】神田・駿河台の稲荷社
滝口 正哉　成城大学講師・武蔵大学講師

江戸時代、武家屋敷の多かった駿河台は、旗本や大名屋敷の屋敷神にルーツをもつ稲荷社があり、また太田姫稲荷・三崎稲荷・柳森稲荷といった独自に境内をもつ由緒ある稲荷社もありました。今回はこのような稲荷社を見学し、江戸から明治への変遷をたどっていきます。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の文化

東京山の手の地形と街並み

松本 泰生
尚美学園大学講師・元早稲田大学客員講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130231	40名	2	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥31,428 ビジター ¥35,802
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶**目標**　東京では江戸期以来、山の手と下町という二つの都市空間が形作られてきました。東京山の手の街の歴史と、現代に息づく特有の空間構造や街並み景観について学び、その過去・現在・未来について考えます。

▶**講義概要**　東京山の手の都市空間の江戸から現代に至る変化を、街並み景観や都市構造に着目しながら見ていきます。建築や都市空間に生活様式が反映されているさまを、地図、写真、絵画等の資料を用いながらの講義と、3回の巡見（千代田区霞が関周辺、港区高輪周辺、新宿区戸山周辺）を通して把握し、東京山の手の街並みの特色と魅力を理解します。また、江戸から明治、大正、昭和、平成に至る、山の手の都市景観の移り変わりを学び、その現状とその未来について考えます。

第1回	山の手の坂と階段を体験・鑑賞する
第2回	千代田区の地形と街並み
第3回	《巡見》霞が関・永田町周辺を歩く
第4回	商業空間の景
第5回	港区の地形と街並み
第6回	《巡見》高輪界隈を歩く
第7回	インフラの景
第8回	新宿区の地形と街並み
第9回	《巡見》蟹川周辺を歩く
第10回	地形の起伏を利用した建築の景

ご受講に際して
◆見学は現地集合（開始15分前）・現地解散となります。詳細は講座の中でお知らせします。
◆見学は基本1時間半の予定ですが、最大2時間程度になる場合もあります。お申込みの際は前後の講座との時間重複にご注意ください。
◆受講料はイヤホンガイド代を含んでおります。交通費・入場料等は別途実費ご負担となります。
◆天候によっては見学の日程が変更になる場合があります。

参考図書 『新宿学』（紀伊國屋書店、ISBN：978-4-314-01099-3）
『凹凸を楽しむ　東京坂道図鑑』（洋泉社、ISBN：978-4-8003-1266-2）

オムニバス講座 日本の庭の魅力を探る
—その歩み、仕組と材料Ⅱ—

龍居 竹之介 他
龍居庭園研究所所長、一般社団法人日本庭園協会名誉会長

コード	定員	単位	曜日	時間	
130232	40名	2	水	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥32,184 ビジター ¥36,558
日程 全10回 下記表参照

▶**目標**
・日本の庭のあゆみと楽しみ方を知る
・庭のつくりようと材料を知る
・4回の見学で日本の庭の雰囲気を知る

▶**講義概要**　これまでは日本の庭のありようを一人の講師の目で見てきたが、今年からは公園行政、造園設計、造園材料の専門家を加え、4回の実地庭園、公園見学も含めて、さらに多彩な庭の知識を得て頂くつもりだ。

ご受講に際して
◆見学は、第2、4、6、8回目に実施します。見学は現地集合・解散です。見学回の1つ前の授業の際に集合場所等詳細をお伝えします。
◆見学の際には交通費・入場料等、別途実費ご負担となります。
◆天候によっては日程が変更になる場合があります。
◆受講料はイヤホンガイド代を含んでおります。
◆各回担当講師・担当回は変更になる場合がございます。

第1回	10/3	近世の庭をめぐる趣味	龍居 竹之介	龍居庭園研究所所長、一般社団法人日本庭園協会名誉会長
第2回	10/10	（見学）江東区「安田庭園から東京都慰霊堂」	龍居 竹之介	龍居庭園研究所所長、一般社団法人日本庭園協会名誉会長
第3回	10/17	都市公園のあれこれ	高橋　康夫	日本庭園協会会長
第4回	10/24	（見学）港区「旧芝離宮庭園」	高橋　康夫	日本庭園協会会長
第5回	10/31	個人庭園の魅力とそのデザイン～昭和から現代まで	小沼　康子	京都造形芸術大学講師、一級造園技能士
第6回	11/7	（見学）新宿区「下落合界隈」	小沼　康子	京都造形芸術大学講師、一級造園技能士
第7回	11/14	日本の庭の現代的な材料ばなし	平井　孝幸	作庭家
第8回	11/21	（見学）西東京市「石正園で庭の材料を知る」	平井　孝幸	作庭家
第9回	11/28	近代の庭の多様性	龍居 竹之介	龍居庭園研究所所長、一般社団法人日本庭園協会名誉会長
第10回	12/5	現代の庭の顔と楽しみ方	龍居 竹之介	龍居庭園研究所所長、一般社団法人日本庭園協会名誉会長

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の文化

茶の湯の歴史『基礎編』
—喫茶のはじまりから日本の文化へつながる茶の来た道—

山﨑 仙狭
禅茶・茶道研究家、華道家、吉備国際大学客員教授

コード	130233	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	20名	2	金			
		日程 全10回	9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14				

▶目標　茶の湯の歴史・茶の来た道について基礎的な知識を学ぶことを目標にします。茶の来た道、歴史を知ることで日本文化がとても身近になります。茶はいつ頃から飲まれたのか。誰により日本へ招来され、どのような飲み方だったのか。紀元前から十六世紀頃までの茶の来た道をたどりながら日本文化になっていく過程をみていきます。そして、日本文化の代表である「茶道」が、日本独自の文化を作り上げていく過程と現在の茶道とどのようにつながっていくかを勉強します。

▶講義概要　中国では紀元前、茶を飲んでいたであろう資料が多く存在します。700 年代、世界の茶祖と呼ばれる「陸羽」により紀元前からの茶の詳細があきらかになり、中国の茶文化が確立されました。800 年代、留学僧により唐の陸羽式の茶が伝わります。1200 年代、栄西禅師により招来された「茶」と「禅」が日本に定着しました。1400 年代、禅を基本とした日本独自の茶“わび茶”が誕生します。寺院での飲茶や茶礼がやがて日本の日常生活の基盤となり、日本文化として定着していきます。「茶」が中国の歴史、日本の歴史とどのように関わり日本独自の文化となったのか、何よりも「茶」が各時代に果たす役割や影響をみていきます。

テーマ 1 世界の喫茶のはじまり—中国紀元前から 600 年までの茶
テーマ 2 世界の喫茶のはじまり— 700 年代陸羽の茶から 1100 年代
テーマ 3 日本の喫茶のはじまり—遣隋使が伝えた茶
テーマ 4 日本の喫茶のはじまり—遣唐使が伝えた茶
テーマ 5 抹茶法の招来と茶—鎌倉時代 新たな文化としての茶
テーマ 6 茶の湯の形成—室町時代の多彩な形式の茶
テーマ 7 わび茶の成立— 一休宗純と村田珠光で始まるわび茶
テーマ 8 わび茶の成立—わび茶とは
テーマ 9 わび茶の発展と茶人—武野紹鷗と千宗易
テーマ 10 わび茶と武将達—武将織田信長、豊臣秀吉とわび茶

ご受講に際して

◆茶道の経験は全く関係なく学ぶ講座です。
◆茶道に興味のある方にぜひ受講して頂きたい講座です。
◆茶の湯に関わる基礎の実技あり。（例：茶杓、帛紗作り等）
◆『茶の湯の歴史 入門編、基礎編、禅茶・詳解編/真髄編、武将編』のご受講にあたって、特に順序の定めはありません。
◆年間（春学期・秋学期）を通して学ぶ講座です。茶の来た道を解説いたします。春学期は、紀元前から 1100 年頃まで。実習としては、帛紗・茶杓作りをします。秋学期は 1100 年～1500 年頃まで。実習としては春学期手作りしたもので茶を点てることを学びます。
◆秋学期からでも受講出来ます。

陸羽の茶道具

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の文化

茶の湯の歴史 禅茶・詳解編〔禅寺にて座禅及び法話〕
—禅茶一心・禅と茶を通して自己をみつめる—

山﨑 仙狭
禅茶・茶道研究家、華道家、吉備国際大学客員教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130234	20名	2	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥30,160 ビジター ¥34,534
日程 全10回
10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**目標**　禅の心、茶の心を『南方録』を参照しながら禅茶一心の基本を学びます。自分の心とむきあうきっかけとして戴く講座です。

▶**講義概要**　1200年代、栄西禅師により茶が中国から招来され禅が定着いたしました。
1400年代、村田珠光は禅僧・一休宗純に参禅して「柳は緑花は紅の真面目」と悟り、茶の中に仏法があることを学びます。そして日本独自の“わび茶”を誕生させます。この“わび茶”は武野紹鷗そして千宗易と受け継がれていきます。又、当時の武将の生活に定着したことにより日本の文化として現在に継承されました。
『南方録』は禅僧・南坊宗啓が千宗易に茶を学ぶ際に綴った備忘録です。覚え書の冒頭に「茶の湯は第一仏法を以って得道修行する事也」とあり、「仏に供え、人に施し、我も飲む」と締めくくられています。
日本の風習が禅のもとに成り立っていることが垣間見え、『南方録』により茶と禅の考え方は、人に対するおもいやりの心、自己をみつめる心、仏様に礼拝する心と教えられています。
本講座では「禅」・「茶」・「心」を結ぶことにより自分の心とむきあい生きる道行の資となる基盤を学びます。

テーマ1 茶とは何か　「和敬静寂」の心
テーマ2 禅とは何か　「不立文字、明鏡止水」の心
テーマ3 “わび茶”とは何か　日本独自の茶の道
テーマ4 『南方録』の中の仏法とは

ご受講に際して
◆茶道の経験は全く関係なく学ぶ講座です。
◆繰り返し受講も可能です。
◆禅寺参拝は現地集合・現地解散となります。交通費等の費用は別途実費ご負担となります。
◆受講料には座禅体験費が含まれております。
◆『茶の湯の歴史 入門編、基礎編・禅茶・詳解編/真髄編、武将編』のご受講にあたって、特に順序の定めはありません。
◆年間(春学期・秋学期)を通して学ぶ講座です。禅茶一心とは何かを解説いたします。『南方録』を読みながら、春学期・秋学期とテーマ1～4を考察しながら自分の心とむきあうとは何かを勉強してまいります。
◆秋学期からでも受講出来ます。

建仁寺方丈

茶の湯の歴史 禅茶・真髄編〔禅寺にて座禅及び法話〕
—禅茶一心 禅と茶を通して己の姿をみる—

山﨑 仙狭
禅茶・茶道研究家、華道家、吉備国際大学客員教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130235	20名	2	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥30,160 ビジター ¥34,534
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,20,27 12月 4,11　日程注意

▶**目標**　本講座では「禅」・「茶」・「心」を一心にしながら自らの心と向き合い、心に振り回されることなく、我を張らず、われこそはと慢心しない心の誠を感じていただき、禅・茶の教えである「心の師となれ心を師とせざれ」を体現することを目標といたします。

▶**講義概要**　『南方録』・覚書の冒頭に「仏法をもって修行得道することなり」と仏の教えが茶の修行で最も大切なことが語られています。本講座では『南方録』を参照しながら「禅」と「茶」と「心」をつないでいきます。
1400年代、村田珠光は禅僧一休宗純に参禅。心の「我慢我執」が一番難儀であり、これを払拭するには、大般涅槃経にある「心の師となれ心を師とせざれ」を心の支えとし、茶も仏法の中にあると悟ります。そして日本独自の“わび茶”を誕生させました。この“わび茶”は武野紹鷗、千宗易と受け継いでいきます。
千宗易は、禅僧・南坊宗啓に「茶の心は仏法の中にあり、茶を学ぶことは仏法を学ぶことである」と教示します。禅と茶は同じ境地にあり、茶の心をもって仏法修行することを導きました。
【南方録とは】禅僧・南坊宗啓が千宗易に茶を学んだ時、千宗易がわび茶の心構えを南坊宗啓に語り、南坊がこの教えを手記した備忘録といわれています。南方録が稀代の宝典とされるのは、南坊宗啓が手記したものを毎回千宗易にみせると、宗易は更に之を観閲して誤りはないと証明したところにあります。第一巻「覚書」の冒頭には「小座敷の茶の湯は第一仏教を以て修行得道する事也」とあります。ここに、茶の湯は単なる飲食や遊びではないことは無論のこと、ただの趣味、技術でさえもないこともしっかり宣言されています。『南方録』の真偽は別として何故に茶道第一の書として重視されてきたのか、日本の精神文化史における意義と茶と禅そして自分の心とむきあい、みつめて戴く講座です。

ご受講に際して
◆茶道の経験は全く関係なく心を学ぶ講座です。
◆継続受講者・茶道に興味のある方が学ぶ講座です。
◆禅寺参拝は現地集合・現地解散となります。交通費等の費用は別途実費ご負担となります。
◆受講料には座禅体験費が含まれております。
◆『茶の湯の歴史 基礎編、入門編、禅茶・詳解編/真髄編、武将編』のご受講にあたって、特に順序の定めはありません。
◆年間(春学期・秋学期)を通して学ぶ講座です。春学期は『南方録』の滅後の巻。無門関・碧眼録を勉強しました。秋学期も引き続き『南方録』・無門関、碧眼録etcを勉強する予定です。
◆秋学期からでも受講出来ます。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の文化

茶の湯の歴史 武将編『武将・禅・茶』〔禅寺にて座禅及び法話〕

—戦国武将と禅茶!何故武将は茶を愛したか—

山﨑 仙狭
禅茶・茶道研究家、華道家、吉備国際大学客員教授

コード	130236	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥30,160 / ビジター ¥34,534	20名	2	水			
		日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,28 12月 5,12				日程注意

▶**目標**　1200年代、栄西禅師により茶と禅は日本に定着いたしました。1300年代、貴族・武将の間では、お茶は薬用を期待するだけでなく嗜好品として飲まれるようになり、やがて庶民へと普及していきます。1400年代、日本独自の「わび茶」が誕生します。なぜ戦国武将が茶の道すなわち禅茶を取り入れ、奨励したのか。その禅茶とはどのようなものであったのか、時の武将をみながら武将・禅・茶をつなぎます。

▶**講義概要**　武将が身につけた茶の道はどのようなものであったのか？ 茶の道が必要であったのか？ そして禅とどのように関わっていったのか？ という点に重きを置き、武将と禅と茶の関わりを考察します。武将たちは禅茶を積極的に取り入れ、日本文化推進の役割を果たしてきました。武将は禅茶の一時代を築いたといってもいいでしょう。禅の「和敬清寂」・武士道の「忠孝仁義」の精神がひとつになり、この時代の文化を主張しました。その中心が禅茶です。禅茶は武将の心の糧となり定着していきます。また武将は禅茶の精神を武士たちの実生活に取り入れさせ、茶を通じて家来の意識の統一を図り、支配しようと努めました。そして生死の日々の中で過ごす武将たちに一椀の茶により心を落ち着かせ、己を見つめる『時』を教えたのです。その禅茶の基になるのは禅の教え、仏の心です。東山・桃山時代に日本文化を形成し、推進した武将をとりあげ『武将・禅・茶道』を結んでまいります。

【主な講義テーマ】
テーマ1 武将にとっての禅とはなにか。
テーマ2 武将にとっての茶とはなにか。
テーマ3 北条時宗・織田信長から豊臣秀吉時代の武将と茶のかかわり方。
[講義例]織田有楽、瀧川一益、丹羽長秀、明智光秀、荒木村重、稲葉一鉄、千利休など。
テーマ4 座禅体験 禅寺にて座禅と法話

ご受講に際して
◆茶道の経験は全く関係なく学ぶ講座です。
◆禅寺参拝は現地集合・現地解散となります。交通費等の費用は別途実費ご負担となります。
◆受講料には座禅体験費が含まれております。
◆『茶の湯の歴史 入門編、基礎編、禅茶・詳解編/真髄編、武将編』のご受講にあたって、特に順序の定めはありません。
◆年間(春学期・秋学期)を通して学ぶ講座です。春学期は『武将・禅・茶道』の繋がりとわび茶について学びながら、北条時宗・織田信長からの武将と茶道。秋学期も『武将・禅・茶道』の繋がりとわび茶を学びながら、豊臣秀吉・井伊直弼までの武将と茶道。
◆秋学期からでも受講出来ます。

茶の湯の歴史『初級編』

—初心者のための10回で識る茶の湯の全て—

山﨑 仙狭
禅茶・茶道研究家、華道家、吉備国際大学客員教授

コード	130237	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥30,160 / ビジター ¥34,534	20名	2	木			
		日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6				

▶**目標**　日本人の日常生活の中にある、茶・香・菓子・庭・花・日本のモノ・「禅と茶」・立居振舞・神社仏閣の事など日本人として知っておきたい常識やおもてなしの心を毎回の課題として茶の湯の全てを学びます。実技として最低限知っておかなければいけない礼儀作法や立居振舞又、物に対しての心がけを実習を通して学んで戴きます。
実技・実習を織り交ぜながら茶の湯のおもしろさを体感して戴き、日本の総合芸術である茶の湯と日々の生活をつないで戴く“茶”に興味のある方の講座です。

▶**講義概要**　私たち日本人は、幼い頃から常に相手のことを敬い、気遣うことを教わりながら育ちます。それが自然と「やさしい心」を持つ日本人気質となりました。茶の湯はまさしく「やさしい心」を大集結した大和の心であり、不思議な力をもつ世界に誇る日本の文化です。茶の湯というとむずかしく考えがちですがけしてそうではなく我々の日常生活そのものが茶の湯なのです。「茶の招来・茶・香・菓子・庭・花・日本のモノ・神社仏閣 etc.」に心をよせる事がまさしく茶の湯が生活の中にあるということです。残念ながら現在は1つ1つ独立したものとしてバラバラに考えられていますが本講座では、これらを10回で茶の湯の全てを考察します。

第1回	茶と禅の関わり—禅と茶が日本人気質を生み出す
第2回	茶の発祥—中国の茶の歴史・茶祖隆羽の茶
第3回	茶の招来—日本の茶の歴史・茶の来た道
第4回	菓子のこと—菓子の伝来と生活の中の菓子と楽しみ方
第5回	香のこと—香の伝来と生活の中の香・扱い方
第6回	花のこと—花の伝来と生活の中の花を生ける心
第7回	庭のこと—茶禅から生まれる露地と庭
第8回	【実習】礼儀作法—日本人として知っておきたい立居振舞
第9回	【実習】おもてなし—モノへの心くばりとやさしさ、麻布を染める
第10回	茶の湯の面白さ—神仏混合と日本人としてのアイデンティティとは

ご受講に際して
◆講座料には実習費等が含まれております。
◆茶道の経験は全く関係なく学ぶ講座です。
◆茶道に興味のある方はぜひ受講戴きたい講座です。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の文化

日本に唯一残る「茶講」・無形文化財を支える
— 1300年代・庶民の茶—

山﨑 仙狭
禅茶・茶道研究家、華道家、吉備国際大学客員教授

コード	130238	定員	単位	曜日	時間	11:00～15:00（予定）	資料配付
受講料	会員 ￥13,130 / ビジター ￥14,442	20名	1	土			
		日程 全1回	10月 6				日程注意

▶**目標**　無形文化財保存に協力する講座です。
茶道が日本文化として定着していく中で、時代によってさまざまな形のお茶の戴き方がありました。1300年代に都で流行した『闘茶』も茶道史を語るうえでとても大切なことの一つです。『闘茶』とは、何種類かの産地の違うお茶を飲み当てるいわばゲームです。闘茶が行われる場所を「会所」といい、その部屋には沢山の唐物・掛軸・珍品などが所狭しと並べられています。それらは最も多く産地を飲み当てた人に与えられる褒賞品となります。現在はお茶香(講)という名称で継承されていますが、内容は闘茶そのものです。先人たちが辿った茶の道を、体験を通して学んで戴き、その時代に思いを馳せて戴きたく思います。

▶**講義概要**　1200年代建仁寺の開祖栄西禅師により、茶が将来され禅が定着いたします。
当時の茶は薬効を期待しての茶でした。
1300年代になると茶も様々な様式があらわれます。その一つに、『闘茶』という何種類かの産地の違うお茶を飲みあて、一番多く当てた人には唐物などが戴けるという、いわばゲームが貴族や武将の間で流行しました。お茶は嗜好品としても飲まれはじめたことがわかります。
1333年、京都、鎌倉の大通りには五・七調の歌で都で流行るものが風刺として看板に掲げられ、その中には『闘茶』の文字もみられました。
その『闘茶』のかたちが今も受け継がれている日本唯一の場所が群馬県中之条にあります。「お茶香(講)」という名で、無形文化財として保存されています。お茶の歴史の中で現在に繋がる大切な文献です。1300年代の『闘茶』の楽しみを味わって戴きます。

テーマ1 『お茶香』についてのおはなし。保存会代表
テーマ2 『闘茶』についての講義。講師・山﨑仙狭
テーマ3 体験・実技「お茶香の体験」

ご受講に際して
◆現地11時講座開始、15時30分ごろ解散予定。詳細は10月上旬に書面にてご案内いたします(会場はJR吾妻線中之条駅からタクシーで15分程度です。送迎バスも用意しています)
◆運行ダイヤの都合により、講座時間が変更になる場合がございます。後日お送りする書面にてご確認ください。
◆昼食代は含まれています。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

日本の歴史と文化

※講座内容は変更することがあります。

日本の歴史

古墳でたどる古代の東国路…… 73
テーマでみる日本の古代社会…… 73
「続日本紀」を読む …… 74
怨念と鎮魂の日本史…… 74
人物でたどる戦国史…… 75
古文書からみる戦国時代…… 75
東国戦国史概説【秋】 …… 75
天下一統と信長・秀吉・家康…… 76
江戸の歴史…… 77
歴史点描・大江戸の歴史風景…… 78
江戸を読む…… 79
江戸のくずし字<小田宅子『東路日記』続き>を読む … 79
江戸町奉行所とは？…… 80
初歩からまなぶ古文書…… 80
初歩習得者のための古文書講座…… 80
古文書から読み解く江戸時代…… 81
三遊亭円朝と民衆世界…… 81
明治維新 150 年～歴史の真実を探る～ …… 81
志高き日本人、150 年を往く～西洋文明の衝撃と対応(明治編) … 82
明治大正昭和三代の天皇と側近たち…… 82
総力戦下の社会と思想・文化…… 83
日本外交史論…… 83
昭和戦前・戦中の歴史…… 83
戦後政治を考える…… 84
戦後沖縄史…… 84
数学からみた歴史の出来事…… 85

日本の文化

着物と江戸文化…… 85
日本の魅力：外国人から見た日本文化…… 86
メディアが伝え切れない大相撲の魅力…… 86
江戸東京の風景学(公園緑地編)…… 87
お江戸演芸・文化散歩【秋編】 …… 88
東京昭和観光…… 88

▶日本の歴史

古墳でたどる古代の東国路

白井 久美子
房総のむら博物館主任上席研究員、学習院大学講師

コード	230201	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	30名	1	金	10:30～12:00	
		日程 全8回	9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30			

▶目標
・古墳は富と権威の象徴として、その土地の風土と文化の粋を表している。
・東国各地の古墳の特色に注目して、ヤマト王権との距離や関係について理解を深める。

▶講義概要　各地で調査された古墳や周辺の遺跡によって新たな古墳時代像を読み解いていく。地方から見たヤマト王権像に注目して、講座を進める。今学期は、関東地方から東北地方へ至る主要道に、古墳や横穴墓を辿って、それぞれの土地に根ざした古墳文化の展開をとりあげる。

第1回	相模～房総の海道の古墳
第2回	房総～常陸の海道の古墳
第3回	相模～南武蔵（東京）の古墳
第4回	葛飾の古墳
第5回	北武蔵と埴輪路
第6回	上毛野～下毛野の内陸道の古墳
第7回	南東北の古墳
第8回	東北の横穴墓

ご受講に際して
◆配付資料は、毎回携帯してください。

参考図書 『新版「古代の日本」 8 関東』（角川書店、ISBN：4-04-522008-9）
『新版「古代の日本」 9 東北・北海道』（角川書店、ISBN：4-04-522009-7）
『東北の古代史　2　倭国の形成と東北』（吉川弘文館、ISBN：978-4-642-06488-0）

テーマでみる日本の古代社会

瀧音 能之
駒澤大学教授

コード	230227	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	火	10:30～12:00
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4		

▶目標
・最近の古代史研究の状況を確認します。
・古代の政治・文化・風習などを理解します。
・日本の古代史の全体像を捉えます。

▶講義概要　最近の社会の変化によって、いままでの考えが大きく変わるようになっています。歴史の研究でもそのことが言え、古代史もその例外ではありません。極端なことをいいますと、私たちが学校で学習したことが、180 度変わってしまったというようなこともあります。そうしたことをふまえて、この講座では、興味のあるテーマを具体的にとり上げて、日本の白鳳時代から奈良時代初めにかけての歴史を考えてみたいと思います。

第1回	道教・陰陽道の実態
第2回	藤原京について
第3回	白鳳文化
第4回	平城京について
第5回	遣唐使について
第6回	長屋王の変
第7回	藤原広嗣の乱
第8回	鎮護国家仏教と東大寺
第9回	藤原仲麻呂の乱
第10回	道鏡の時代

テキスト 『封印された古代史の謎大全』（青春出版社、ISBN：978-4-413-11155-3）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

「続日本紀」を読む

松尾 光
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230226	30名	2	月	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・日本の奈良時代史を叙述する上で、基礎的で根本的な歴史文献である『続日本紀』を扱います。
・日本の古代史料そのものを読み、文字・記事の正確な理解の仕方と多様な解釈を学びます。
・史料の解読を通じて、古代社会では何が関心事とされていて、人々の姿がどのように描かれていたかを学び取ります。
・史料解釈の多様さと解読の難しさを、また記載内容の限界やその理由などを考えていきます。

▶講義概要 『続日本紀』には漢文・書き下し・現代語訳の３種類の本がありますが、そのうちの漢文を基本教材にしていきます。それは、書き下しもまた現代語訳も、書き手の解釈が入ってしまい、原文にそのように書いてあるのかどうか、ほんとうにそう読めるのかがあいまいになってしまうからです。古代史を叙述するもととなっている記事がどのようなものだったのか、その確実な史料を対象とするところからスタートして、古代史を読み解いていきましょう。とはいえ長編である『続日本紀』をすべて読んでいくとなれば際限なくかかってしまいますので、各巻のうちから講師が適宜数か条を取り上げる抜き読みの形で進めていきます。なお講座の全体の見通しとしては『続日本紀』40 巻中の 36 巻までを対象としますが、今学期は１巻から３巻目までを扱うこととします。

第1回	『続日本紀』総論・『続日本紀』巻一①
第2回	『続日本紀』巻一②
第3回	『続日本紀』巻一③
第4回	『続日本紀』巻一④
第5回	『続日本紀』巻二①
第6回	『続日本紀』巻二②
第7回	『続日本紀』巻二③
第8回	『続日本紀』巻三①
第9回	『続日本紀』巻三②
第10回	『続日本紀』巻三③

ご受講に際して
◆教材となる漢文のテキストは、コピー配布します。書き下しがなされている本や現代語訳されている本は、参考図書としてあげておきますので、必要と思われる方はご持参下さい。

参考図書 『続日本紀　全現代語訳（全３冊）』（講談社、ISBN：4-06-159030-8）現代語訳文のみ。ISBN 番号は上巻のもの。
『完訳注釈続日本紀（全７冊）』（現代思潮社）書き下し文のみで、現代語訳はありません。
『続日本紀（全４冊）』（平凡社、ISBN：4-582-80457-8）現代語訳訳文のみ。ISBN 番号は第１冊目のもの。
『新日本古典文学大系　続日本紀（全５冊）』（岩波書店、ISBN：4-00-240012-3）書き下し文のみで、現代語訳はありません。ISBN 番号は第１冊目のもの。

怨念と鎮魂の日本史

鈴木 哲
日本大学講師・学習院大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230202	30名	1	月	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827

日程 全8回 10月 15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3

▶講義概要 ９世紀末以降、日本人特有の霊魂観に基づく怨霊思想が現出した。「非業の死を遂げた人の霊は、さ迷い残って世の中に祟りの形で仇をなし怨念を晴らそうとする」とした怨霊思想は、各時代の主導者たちの精神世界を大きく左右し、歴史の様々な面に強い影響を及ぼした。その結果、王族・貴族・武士それぞれの立場から無数の怨霊を輩出することとなった。本講座では、平安時代の代表的怨霊に焦点を絞り、彼らの怨念と鎮魂の実相を理解していく。

第1回	怨霊（御霊）信仰の誕生
第2回	右大臣家の悲劇―長屋王
第3回	幼帝の憂鬱―清和天皇
第4回	神になった文人貴族―菅原道真
第5回	坂東の反逆児―平将門
第6回	地獄に堕ちた才女―紫式部
第7回	日本国の大魔縁―崇徳上皇
第8回	怨霊の鎮魂者―安倍晴明

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス（動画）あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶日本の歴史

人物でたどる戦国史
—史料からみた戦国武将の実像・戦国胎動編—

丸島 和洋
立教大学講師、国士舘大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230204	30名	2	水	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・戦国武将は人気が高く、その行動や思想が教訓として用いられることがよくあります。
・しかし、一般に知られている戦国武将のエピソードは、江戸時代の軍記物や講談、果ては歴史小説で理想的に描かれた話がもとになっています。
・本講座では、できるかぎり戦国時代の史料にもとづいて、戦国武将の実像について考えてみたいと思います。

▶講義概要　講義ごとに、著名な戦国武将を取り上げ、信頼性の高い古文書・古記録をもとに政治動向や人物の実像を考えていきます。その際、よく知られるエピソードが、どのようにして生み出されていったのかも、あわせて検討したいと思います。回によっては、関連人物についても一緒に取り上げる場合があります。

第1回	太田道灌—江戸城の主、暗殺への道程—
第2回	朝倉孝景（英林）—応仁の乱と下剋上—
第3回	伊勢宗瑞—北条早雲と呼ばれた男—
第4回	毛利元就—「三本の矢」の背景—
第5回	斎藤道三—油売りの「国盗物語」—
第6回	今川義元—海道一の弓取りと公家文化—
第7回	三好長慶—信長登場前の「天下人」—
第8回	松永久秀—見直される「三悪」の汚名—
第9回	武田信玄—「甲斐の虎」の素顔—
第10回	山本菅助（勘助）—「軍師」の虚実—

ご受講に際して
◆本講座は、2017年度春講座をもとに、その後の知見を加えてお話しします。重複履修にご注意ください。

古文書からみる戦国時代
—武田信玄の書状を読む　対上杉謙信編—

丸島 和洋
立教大学講師、国士舘大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230205	30名	2	水	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・戦国時代は、群雄が割拠し、徐々に統一政権が形成されていった時代です。
・本講座では、主に戦国大名が出した古文書を読み進めます。
・戦国時代の古文書が読解できるようになることが目的ですが、初学者の方は少しずつ慣れ親しんでいただければと思います。
・その中で、中世から近世への移行についてお話ししていきます。

▶講義概要　講義ごとに、戦国時代の古文書写真2通を配付します。戦国時代の古文書はくずし字で書かれていますので、それを読み下し、現代語訳をしながら、その文書の出された背景について考えたいと思います。今学期も、引き続き甲斐の戦国大名・武田信玄が出した書状や命令書を読み進め、その生涯を辿ります。今回は、再度上杉謙信との戦争に関する文書を中心に取り上げます。

ご受講に際して
◆継続講座ですが、今学期からのご参加も歓迎いたします。

参考図書 『くずし字用例辞典　普及版』（東京堂出版、ISBN：978-4490103335）

東国戦国史概説【秋】

齋藤 慎一
東京都江戸東京博物館学芸員

コード	定員	単位	曜日	時間	
230203	30名	1	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥18,252 ビジター ¥20,876

日程 全6回：9月 28 10月 12,26 11月 9,16,30　日程注意

▶目標
・戦国時代の関東平野ではいかなる政治的展開があったかを学びます。
・武将や城館など基本的な名称を把握し、関東の政治史および社会の変遷を理解することをめざします。

▶講義概要　近年話題の応仁の乱・享徳の乱の時代から戦国大名北条氏が武蔵国に進出する16世紀初頭までを、主に北関東および相模国・武蔵国の地域を扱い、編年的かつ段階的に解説します。今回は春に享徳の乱から北条氏綱の時代までを扱ったのに引き続き、北条氏康の時代について触れます。
また現地見学も取入れ、体験的に戦国時代を理解する回も設けます。

第1回	両上杉家の滅亡
第2回	戦国城館の築城術　～杉山城ショック～
第3回	上杉謙信と越山
第4回	【実地研修】深大寺城見学
第5回	扇谷上杉家の遺産
第6回	三国同盟の崩壊と越相同盟

ご受講に際して
◆第4回講義（11/9）にて、東京都調布市の深大寺城への実地研修を予定しております（詳細は講義中にお知らせいたします）。移動に時間がかかりますので、お申込みの際は、前後に時間の余裕をお持ち下さい。
◆実地研修は現地集合、現地解散となります（交通費別途負担）。
◆天候などの都合により、講座内容の順序を変更する場合があります。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

天下一統と信長・秀吉・家康

柴 裕之
東洋大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230207	30名	2	火	10:30～12:00	資料配付

受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標

・戦国～織豊期の「日本国」がどのような政治・社会状況にあったのか、永禄の政変から「天下一統」が確立する過程を、史料や最新の研究成果に基づいてみていきます。
・信長・秀吉により成し遂げられ、家康に引き継がれた「天下一統」とは何であったのかを考えます。
・天下人としてあった信長、秀吉、家康の実像にもせまります。

▶講義概要　戦国時代の「日本国」は、室町時代までの中央政治のもとでの地方支配とは異なり、中央の天下と各地域に展開する「国家」(地域「国家」)で構成されていました。本講座では、この戦国時代の「日本国」の政治構造と社会をふまえて、織田信長・羽柴(豊臣)秀吉は永禄の政変後の情勢のなか、どのように「天下一統」を成し遂げ、徳川家康に引き継がれて近世社会へと至ったのかをみていきます。

第1回	戦国時代の「日本国」と地域権力
第2回	戦国期の中央情勢と室町幕府・地域権力―「二人の将軍」と細川京兆・三好両権力の展開―
第3回	戦国時代の織田氏―信長登場の前提と展開―
第4回	足利義昭政権と織田信長―「天下再興」の実現のなかで―
第5回	織田信長の天下統治―天下人としての実像―
第6回	織田権力の天下一統と政治構想―信長の目指したところ―
第7回	本能寺の変の背景と展開
第8回	「織田体制」と秀吉の台頭―豊臣権力の成立過程―
第9回	豊臣政権の天下一統と唐入り―国内「惣無事」の実現―
第10回	豊臣から徳川の「平和」へ―江戸開幕―

ご受講に際して

◆本講座は同講師がこれまで担当してきた講座内容を再編成したものです。
◆2018年春講座「戦国時代の天下人と中央統治・情勢」の内容と重複がありますが、その続編にもあたります。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の歴史

オムニバス講座 江戸の歴史

深谷 克己 他
早稲田大学名誉教授

コード	230209	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
		30名	2	水			
受講料	会員 ￥29,160	日程	下記表参照				
	ビジター ￥33,534	全10回					

▶目標
・「公儀」（幕府）の所在地として、全国政治と国際関係を統べる場所になった江戸の町々や、文化活動を多角的に取り上げてお話しする
・内政・外交両方の中心地として、地方（国元）や異国（アジア・ヨーロッパ）との関係を、いくつかのトピック としてお話しする

▶講義概要　オムニバス講座であることを活かして、各講師の江戸に関する新鮮な研究成果を受講者の方に伝えるようにしたい。ただ本講座では、主に交流や出入りや関係のありかたに着目しながら、史実の理解を深めたい

第1回	10/3	国内・国外から政権都市江戸へ出入りした人々 深谷 克己　早稲田大学名誉教授
江戸が公儀の所在地になったことによって全国各地の人々が出入りします。参勤、訴訟だけでなく商人としての成功をめざす人々も多くいました。朝廷との関係も特有の往来をうながします。またオランダ商館長一行、朝鮮通信使一行、琉球使節の「江戸上り」など対外関係もそれぞれの人の出入りの光景をつくります。それらを概観し、また、いずれかのグループか、個人の実例を大写しにしてお話ししようと思います。		

第2回	10/10	家光期の本丸大奥・北の丸 久保 貴子　早稲田大学講師、昭和女子大学講師
江戸時代の大奥は、現在でも江戸後期の史料から説明されることが多いのですが、当初からそうだったわけではありません。3代将軍家光時代の大奥の構造や奥女中などについては、寛永期の本丸御殿図や江戸図によって若干知ることができます。そこで今回は、通説の訂正も行いながら、家光周辺の女性にスポットを当ててみることにしましょう。		

第3回	10/17	徳川家綱と酒井家 久保 貴子　早稲田大学講師、昭和女子大学講師
若くして将軍となった家綱には、信頼を置く家臣らがおりました。そのなかに、酒井讃岐守家の忠勝と酒井雅楽頭家の忠清がいます。今回はこの2人を中心に、17世紀半ば以降の将軍と譜代重臣との関係を紐解いてみたいと思います。忠清の印象も少し変わるかも知れません。		

第4回	10/24	将軍綱吉期の諸藩江戸屋敷と江戸町人 泉 正人　早稲田大学講師
諸藩の江戸屋敷は、藩主（殿様）が将軍に奉公する拠点となる所でした。殿様の奉公を支えるため、多くの藩士が居住していました。弘前藩の添田儀左衛門の日記を中心に、天和期（1681～83年）の江戸詰め藩士と江戸町人との関係の一班をみていきます。		

第5回	10/31	享保期の参勤交代 泉 正人　早稲田大学講師
寛永期に「制度化」されたと言われる参勤交代は、将軍と大名の主従関係の象徴的なものでした。享保7年（1722）、その参勤交代に変更が加えられました。この変更の内容、その背景はどのようなものだったのでしょうか。また、この施策をめぐって、いろいろな意見がだされました。それらを見ながら、この時期の主従関係のあり方を考えていきます。		

第6回	11/7	江戸の相撲興行 金井 貴司　江東区文化財専門員
江戸時代前期、相撲は武家の楽しみの一つとされ、庶民を対象にした相撲は幕府によって禁止されていました。しかし、時代が下るにつれて相撲興行が許可されていき、人気を博すようになりました。江戸時代の相撲はどのようなものだったのか、当時の社会状況などとともに考えていきます。		

第7回	11/14	上屋敷だけではない江戸の武家屋敷 金井 貴司　江東区文化財専門員
参勤交代によって江戸と国許を往復した大名には、江戸に複数の屋敷がありました。大名屋敷とは大名やその妻子が居住する場所と思われるかもしれませんが、それは上屋敷の場合です。上屋敷以外の大名屋敷にはどのような役割があったのか、抱屋敷などを中心に考えていきます。		

第8回	11/21	隅田川の橋管理と永代橋 龍澤 潤　深川東京モダン館副館長、東洋大学講師
文化4年（1807）、隅田川にかかる永代橋が富岡八幡宮の祭礼の群衆のために落橋し、多くの死傷者を出しました。この頃の橋の管理は周辺の町々で行われていましたが、この事件を契機に管理のあり方が変わっていきます。橋の管理の変遷をふまえつつ、幕末における江戸市中の橋をめぐる状況について紹介していきます。		

第9回	11/28	中川番所の通関実態 龍澤 潤　深川東京モダン館副館長、東洋大学講師
江戸初期に設定された中川番所は、本来は各所の関所同様に軍事・警察的な目的で設置されたものでした。しかし、のちには江戸と東北・関東各地の物資の通行量を把握するという経済的な機能も持つようになります。具体的な通行の実態を紹介し、江戸地廻り経済の展開についても見ていきます。		

第10回	12/5	内憂外患の事情からうながされた江戸への人々の往来 深谷 克己　早稲田大学名誉教授
いわゆるウエスタンインパクトによって幕藩体制の一体性が壊れだし、幕府政治への公然とした異議、それを武力で抑えこむために江戸を出る将軍権力というように、新しい事態が幕末の江戸の人の出入りに反映されます。通商条約以降は、江戸の外延地域に西洋列強の領事館が設置され、江戸との新たな往来関係をつくります。その概観と、同時に、いずれか個別の事例・人物などをクローズアップしてお話ししようと思います。		

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

オムニバス講座 歴史点描・大江戸の歴史風景

加藤 貴 他
早稲田大学講師

コード	230213	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥26,244 / ビジター ¥30,180	30名	1	月			
		日程 全9回	下記表参照				

▶目標
・江戸の社会のありようについて、政治・経済・文化など多様な視点から明らかにし、より深く学んでいきます。
・多面的に江戸をとらえることで、より豊かな江戸像を明らかにしていきます。

▶講義概要　江戸の社会を多面的にとらえていくため、専門的な研究をしている研究者が、得意な分野からみた江戸像を明らかにしていきます。それぞれの講義には特に関連性があるわけではありませんが、江戸研究の最前線から多様な視点で江戸をとりあげることになります。そこには思ってもみない発見が数多くあることでしょう。そして講義全体を通じて江戸を見直していくことにつながればと考えております。

第1回 10/1 町奉行所与力の生活
加藤 貴　早稲田大学講師

町奉行のもとで江戸の都市行政の実務をになった与力が、どのような生活をおくっていたのかを、幕末に南町奉行所与力を勤めた佐久間長敬・原胤昭兄弟の回想録からみていくことにします。町人とのかかわりが強かった与力の生活には、町人の生活風俗が影響を及ぼしていたといわれますが、一方で、武士としての生活習俗も保持していたのです。こうしたことを検討していきたいと思っています。

第2回 10/15 鯰絵
加藤 征治　国立歴史民俗博物館職員

浮世絵のなかには、鯰絵と呼ばれるジャンルの摺り物があります。これは地震と関連して、報道する意味で摺り出されたものですが、表現内容からいくつかの系統があります。もっというと、鯰絵は報道を第一義としていますが、時間の経過のなかで、社会風刺へ変わることがあるという特徴を有しています。こうした表現内容の段階性を理解した上で、表現分析すると、当時の社会状況がどのようなものであったかを知ることができます。

第3回 10/22 子供遊び絵
加藤 征治　国立歴史民俗博物館職員

子供遊び絵は、その名の通り、子供が遊んでいる風景を描いたものです。本来は、そうなのですが、実は子供の遊びに仮託して、当時の社会を諧謔的に風刺するという風刺画として利用されました。特に、幕末に大流行しました。流行りをみせた理由は、既知のように倒幕・佐幕が主導権を巡って争いを展開していたからです。この子供遊びというフィルターを解きほぐすと、当時の社会状況がどのようなものであったかを知ることができます。

第4回 10/29 江戸東郊農村における開発土豪と新田開発
森 朋久　明治大学講師

江戸東郊農村では、江戸時代中期以降に田を中心とする耕地が広範囲にみられるようになりますが、この農村風景は江戸時代初期からみられたというわけではありません。戦国末期から江戸時代初期まで、この地域は利根川・荒川などの大河川が乱流する不安定な低地であり、この状況を変えたのがこの地域に居住した土豪たちの新田開発でした。かれらの動静と成果などについて明らかにします。

第5回 11/5 父の仇討ちを果たした娘――武家の家督相続について
長島 淳子　総合女性史学会代表、国士舘大学講師

仇討ちは古代・中世から確認できますが、江戸幕府はそれを制度化し、武士身分の者の両親や兄等の尊属が殺害された場合に限って、加害者への仇討ちを許可しました。天保６年（1835）７月、酒井雅楽守の家来山本三右衛門の娘と同人実弟らは、中間（ちゅうげん）の男に殺された父・兄の敵討ちを江戸神田橋御門外において果たしました。事件の経緯を追いながら、武家の家督相続についても考えてみたいと思います。

第6回 11/12 江戸西郊農村における水環境と開発
森 朋久　明治大学講師

江戸西郊農村は地形的にみると、武蔵野台地から多摩丘陵に代表される台地・丘陵が続き、低地である江戸東郊とは異なり畑を中心とする景観が広がりました。このような地形で最も問題になるのは、農業生産をするうえで必須となる水源である用悪水や池沼等であり、これらが農村風景や耕地開発に特色を持たせました。当該地域の江戸時代の村の姿を今に語る村絵図をみながら、その特色について明らかにします。

第7回 11/19 江戸の三天王祭
滝口 正哉　成城大学講師・武蔵大学講師

神田明神境内には三天王の社（摂社）があって、素戔嗚尊を祀る一の宮の南伝馬町天王、稲田姫を祀る二の宮の大伝馬町天王、奇稲田姫を祀る三の宮の小舟町天王はそれぞれ６月に祭礼を行っていました。山車や附祭がなく、御輿と獅子頭中心の祭礼行列は、ときに天下祭に匹敵するほどの盛り上がりをみせたようです。今回はこの三天王祭が江戸の社会や文化にはたした役割について考えていきます。

第8回 11/26 江戸の領主と村人たち
千葉 真由美　茨城大学准教授

江戸時代、領主の多くは江戸や各城下などに屋敷を構えながら、地域の村々の支配を行っていました。村人たちは年貢を納める時はもちろん、領主に願いや訴えがある時など、時として頻繁に領主のもとに出向くことになります。その際の村人は、不都合があれば、また納得いかないことがあれば、自分たちの思いや主張をしっかりと伝えています。当時の領主と領民の関係を、江戸周辺の村々を事例に考えていきます。

第9回 12/3 与力の教育
加藤 貴　早稲田大学講師

幕府役人の教育は、主として家庭で行われていたといいます。勘定所役人については、父親や親類が勘定所の実務を教えたのです。町奉行所の与力も、寺子屋での初等教育を受けつつも、父親から町奉行所役人としての実務教育をうけ、一定年齢に達すると見習いとして町奉行所に出仕して、実務経験を積んで正式に与力として抱え入れられたのです。こうした与力の教育について、幕末に南町奉行所与力を勤めた佐久間長敬・原胤昭兄弟の回想録などからみていくことにします。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の歴史

江戸を読む
—町人の生業と生活—

加藤 貴
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230241	30名	2	木	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・江戸に関する多様な文献史料を読み進めることで、より詳しく江戸について理解する
・文献史料を読み慣れることで、受講生自らが文献史料を手にとって、より深く江戸について調べられるようする

▶講義概要　江戸時代に幕府が開かれ、全国政治の中心で巨大都市となった江戸には、さまざまな関心が寄せられたこともあり、多様な文献史料が残されています。そこで本講座では、古文書・記録類だけでなく、地誌・紀行文・随筆・小説・戯曲など、江戸を記録した文献をとりあげ、毎回テーマを決めて、それに関する史料を読みながら説明を加えていきます。講義の内容は1回ごとに完結させます。今学期は、これまで一般書などでは語られることのなかった新鮮なトピックをとりあげて、江戸についてより深く理解していけるようにします。さまざまな史料から、10回にわたり、町の歴史や現況、町人の生活や生業などや、外国人の見聞など、町人社会についていろいろな角度から掘り下げていき、これまであまり知られていなかった江戸について明らかにしていこうと思います。

参考図書 『東京都の歴史（県史13）』（山川出版社、ISBN：978-4-634-32131-1）

江戸のくずし字<小田宅子『東路日記』続き>を読む
— 19世紀女性の旅・日光山から江戸見物後三河へ—

菅野 俊輔
江戸文化研究家

コード	定員	単位	曜日	時間	
230210	30名	2	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・日光山から日光道中を通って<江戸>に向かった女性たちが宿泊したのは？
・江戸見物で訪れた名所に<吉原>は入っているか？また江戸歌舞伎の見物は？
・江戸見物後東海道を進み鎌倉に寄った後<三河>に向かう驚きの道筋とは？

▶講義概要　テキストは、高倉健さんのご先祖・小田宅子さんが書き遺した『東路日記』で、昨年度の秋講座の続きとなります。日光山から三河岡崎まで30枚余になりますので、毎回3枚ほど読み進める予定です。一行は従者の男性3人をお供に連れた4人の女性ですが、なぜか東海道に設置された相模箱根の関所と遠州新居の関所を通過しておりません。昨年の秋講座で中山道の旅を読みましたが、やはり2か所の関所を通っておりません。どうしてでしょうか？

第1回	日光山見物を終えて日光道中を経由して江戸へ！
第2回	4月12日に千住宿を通過して江戸に入ると早速見物開始！
第3回	14日から江戸の東西南北の江戸ならではの名所を見物！
第4回	17日江戸を出立して東海道を進み、神奈川宿に宿泊！
第5回	18日は戸塚から金沢八景に寄って鎌倉・江の島を見物！
第6回	19日は厚木辺に泊まり、年坂の関を通って甲州道中へ！
第7回	富士山見物を楽しむ甲州道中から高遠経由で伊那路へ！
第8回	天龍川の東岸に渡り、泊まりを重ねながら遠州へ！
第9回	山中を迷うことなく29日に秋葉権現を見物！
第10回	東海道の2か所の関所を通らず、御油宿から東海道へ！

ご受講に際して
◆2017年度秋講座の続きですが、今学期からのご参加も歓迎いたします。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

江戸町奉行所とは？
—佐久間長敬監修『江戸町方与力同心』に学ぶ—

菅野 俊輔
江戸文化研究家

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230211	30名	2	火	15:00～16:30	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・江戸時代の元与力が大正 11 年にまとめた江戸町奉行所の沿革に学ぶ！
・江戸の町奉行所における年中行事と、所員の与力家の年中行事の関係は？
・町奉行所所員の与力・同心の員数・収入・居住地・勤務の概要を探る！

▶講義概要　テキストは『江戸町方与力同心』で、幕末に江戸町奉行所の与力を勤めた佐久間長敬・原胤昭ら 5 人の元与力が書きのこした生の記録です。目標に記したような内容の 10 話が記されているので、毎回一話ずつ読み進めたいと思います。もちろん、ただ読むだけでなく、現在まとめられている概説書を参考にしながら補足、確認を試みたいと思います。何よりも、幕末とはいえ、江戸時代に生まれて家業を継いだ元与力たちの声は、傾聴に値するべきものでしょう。

第1回	江戸町奉行の創立とその歴代（その 1）
第2回	町奉行の創立とその歴代（その 2）／町奉行所の位置の沿革
第3回	町奉行所年中行事
第4回	与力同心人員の沿革／受給及び収入／住地の沿革
第5回	与力同心勤務の概略（その 1）
第6回	与力同心勤務の概略（その 2）
第7回	与力家庭の年中行事（その 1）
第8回	与力家庭の年中行事（その 2）
第9回	与力家庭の日常の行事習慣
第10回	町奉行所引継の顛末

初歩からまなぶ古文書
—「戸田左門覚書」を読んでみよう—

久保 貴子
早稲田大学講師、昭和女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230216	30名	2	金	10:30～12:00	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・くずし字を正しく読めるようになること
・文書の内容が理解できるようになること

▶講義概要　江戸時代に書かれた古文書を使って、旧字や異体字、変体仮名、それに古文書特有の言い回しなどを、実例(テキスト)に則して解説していきます。今学期は、春学期で扱った「戸田左門覚書」の続きを読みます。この覚書の眼目である慶長 5 年の関ヶ原の戦いの記述部分になります。くずし字は少しむずかしいかもしれませんが、有名な戦いなので内容はなじみやすいと思います。仮名も多く使われており、変体仮名の勉強にもなります。

ご受講に際して
◆教材として、プリントを配付します。配付プリントを自宅でゆっくり目を通し、復習をしましょう。
◆秋講座からのご参加も歓迎いたします。

初歩習得者のための古文書講座
—「東蝦夷地くなじり島騒動」を読んでみよう—

久保 貴子
早稲田大学講師、昭和女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230218	30名	2	金	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・くずし字を正しく読み、内容を理解できるようになること
・歴史的背景を考えられるようになること

▶講義概要　古文書講読の経験が多少ある方や、「初歩からまなぶ古文書」を 2 年以上受講されて、少しステップアップしたいと考えておられる方などを主な対象とします。異体字や旧字、変体仮名などを学びながら、江戸時代の古文書を読むことに変わりはありませんが、文字の崩れが少し大きかったりくせ字があったりします。今学期は、寛政元年に東蝦夷地で起きたアイヌと和人との衝突事件（クナシリ・メナシの戦い）を記した史料を読みます。

ご受講に際して
◆教材として、プリントを配付します。配付プリントを自宅でゆっくり目を通し、復習をしましょう。
◆秋講座からのご参加も歓迎いたします。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の歴史

古文書から読み解く江戸時代

加藤 貴
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間		
230217	30名	2	火	10:30～12:00	資料配付	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回：10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・古文書解読にある程度慣れてきて、さらに深く学びたい方を対象とします
・江戸時代の古文書をとりあげ、その講読（解字・読み下し・解釈）を通じて読解力の向上をはかります

▶講義概要　講座では、江戸町奉行所の文書を中心として、江戸の市政展開と町人の生活諸相の実態に迫ります。テキストの講読を通じて、まずは史料の適切な解読と解釈につとめ、当時の政治・経済・社会・文化等の時代背景を踏まえ、史料の深読みをしていくようにします。古文書独特の用字・用法・用例を説明しつつ、必要に応じて参考文献等の提示も行います。今回は町奉行所の記録である「天保撰要類集」などをとりあげ、江戸町人が町奉行所に行ったさまざまな願い出を、10回にわたって読み進めることで、古文書の読解だけでなく、江戸の社会をより深く理解していくようにします。

ご受講に際して
◆古文書の初歩についての知識をもっている方を対象とします
◆テキストはコピーを配布します
◆2018年春講座とは違う資料を読みます

三遊亭円朝と民衆世界
―明治維新・文明開化期の民衆世界―

須田 努
明治大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230230	30名	1	火	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120
日程 全6回：10月 2,9,16,23,30 11月 6

▶目標
・従来の三遊亭円朝研究にはない視点・新機軸からの考察となります。
・円朝の人生を復元し、文明開化という時代の中に円朝を位置づけます。
・円朝の噺（作品）を分析し、そこに描かれた民衆世界の様相を考察します。

▶講義概要　2018年は、明治維新から150年となります。薩長土肥、西郷・大久保といった視点からの政治史ではなく、天才噺家・三遊亭円朝を通じて、文明開化期の民衆世界を考察します。庶民にとって幕末・明治とはどのような時代であったのでしょうか。多様・多面な歴史像を提供していきます。まったく新しい三遊亭円朝論ともなります。

第1回	天保生まれの三遊亭円朝
第2回	文明開化という状況と民衆芸能
第3回	「真景累ケ淵」の世界
第4回	「怪談牡丹燈籠」の世界
第5回	暴力・幕末の記憶
第6回	差別・北関東の記憶

参考図書 『三遊亭円朝と民衆世界』（有志舎、ISBN：978-4-908672-14-9）

明治維新150年～歴史の真実を探る～

大庭 邦彦
聖徳大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間		
230219	30名	1	木	15:00～16:30	資料配付	日程注意

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回：10月 11,25 11月 8,22 12月 6

▶目標
・日本の近代「革命」にあたる明治維新（幕藩体制を打倒し天皇を中心とした中央集権国家体制の樹立に至る）から150年、その端緒は如何にして開始され、また促進されることとなったのか。それを天保期（1830年代）に定めて、その後のプロセスを政治・社会を中心に検討することを目標とします。
・戦後の明治維新史研究の変遷について振り返りながら、新たな明治維新史研究の今日的状況について検討し、その可能性について模索することを講座を通じてのねらいとして行きたいと考えています。

▶講義概要　夏講座からの続きです。具体的には、幕末後半の政治状況、薩英戦争、四国連合艦隊による下関砲撃、さらには二度にわたる長州戦争、激動する国内情勢に焦点を宛てます。基本的な分析視角としては、単なる経済史的分析にとどまらず、他方、狭い国内政局史に安住することなく、政治・社会から思想文化に至る全社会的な変革の過程として捉えなすという点に置きたいと考えています。

ご受講に際して
◆2018年度夏講座の続きですが、秋講座からのご参加も歓迎いたします。
◆夏講座の進度により、秋講座の内容に若干の変更がある場合もありますので、ご注意ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

志高き日本人、150年を往く～西洋文明の衝撃と対応(明治編)

泉 三郎
ノンフィクション作家、NPO法人米欧亜回覧の会代表

コード	定員	単位	曜日	時間	
230235	30名	2	月	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・日本近代150年の歴史を、志高き人物の生きた物語として鳥瞰する。
・とりわけ生い立ちや修業時代も含め、人の縁（えにし）や感動的なエピソードを紹介しながら、歴史の実像に迫りたい。
・通史の軸を大西洋文明(科学主義と産業主義)の衝撃とその対応として考える。

▶講義概要 明治維新以降の日本近代150年は、維新から日清・日露戦争に勝ち軍事大国として興隆した40年、大東亜戦争の敗北までの40年、そして戦後復興から高度経済成長を経て経済大国となった40年、並びに以後、低迷を続ける30年とに分けられる。しかし、これを通観してみれば、詰まるところ一貫して「西洋近代文明の衝撃」への対応だったと解釈できる。私はその時代をさらに20年サイクル（青春・壮夏・熟秋・幻冬)と見て、戦前の80年、戦後の70年を「各界の群像」を通じ、多面的に鳥の目と虫の複眼で眺めてみたい。今学期の明治期は「西洋文明の積極的摂取と成功の独立達成時代」である。

第1回	勝海舟と西郷隆盛～知略胆識と仁愛道義
第2回	木戸孝允と大久保利通～和魂洋才と殖産興業
第3回	伊藤博文と山縣有朋～立憲政治と官僚政治
第4回	大隈重信と星亨～自由民権と政党政治
第5回	岩崎弥太郎と渋沢栄一～産業報国と合本主義
第6回	児玉源太郎と山本権兵衛～日清戦争と日露戦争
第7回	北里柴三郎と高峰譲吉～細菌学と新薬への挑戦
第8回	新渡戸稲造と岡倉天心～BUSHIDOUとThe Book of Tea
第9回	新島八重と津田梅～同志社と津田英学塾
第10回	福沢諭吉と夏目漱石～文明開化と上滑りの外発的開化

ご受講に際して
◆本講座は中野校の2017年夏講座で実施したものをベースとしたニューヴァージョンであり、取りあげる人物も4人が追加されています。

明治大正昭和三代の天皇と側近たち

柴田 紳一
國學院大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間
230236	30名	2	火	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・日本近現代史の新たな理解を提示する。
・日本立憲政治の特性への関心を深める。
・史料に基づく人物研究の重要性を知る。

▶講義概要 「歴史は人なり」というが、明治・大正・昭和三代の天皇および側近たちそれぞれの個性・課題・取り組み・遺産や負債を通観し、日本近現代史の新たな理解を提示したい。また三代の天皇および側近と内閣との関わりを検証し、日本の立憲政治の特性にも言及したい。あくまで「史料」を中心として、論評ではない「真相」「史実」の探求を目的とする。

第1回	明治天皇とその側近①
第2回	明治天皇とその側近②
第3回	明治天皇とその側近③
第4回	大正天皇とその側近①
第5回	大正天皇とその側近②
第6回	昭和天皇とその側近①
第7回	昭和天皇とその側近②
第8回	昭和天皇とその側近③
第9回	昭和天皇とその側近④
第10回	昭和天皇とその側近⑤

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス（動画）あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶日本の歴史

総力戦下の社会と思想・文化

北河 賢三
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
230220	30名	2	火	10:30～12:00

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・総力戦体制や全体主義的支配といわれる時代の社会の実相と、その時代を生きた人びとの経験に着目して、戦争の時代についての理解を深めたいと思います。

▶講義概要 1930年代は、満州事変に始まる戦争と官・民間におけるファシズム化の動きが、連動して進行する時代でした。こうした時代背景を踏まえるために、最初に日中全面戦争以前の社会と思想・文化状況を概観します。次いで、日中戦争の開始にともなう総動員体制の形成、言論・思想・風俗の統制とその下での社会（都市と農村）の様相、1940～41年の翼賛体制の成立と翼賛運動、アジア太平洋戦争開戦後の社会と大衆文化、戦争末期の社会と人びとの意識状況、そして敗戦前後の本土と沖縄の人びとの経験について検討します。

第1回 序/ファシズム化の進行と自由主義
第2回 反ファシズムの思想と運動/1930年代の世相と民衆意識
第3回 日中戦争の開始と総動員体制の形成
第4回 日中戦争期の言論・思想弾圧と風俗の統制
第5回 日中戦争下の社会の諸相―都市と農村―
第6回 翼賛体制の成立と翼賛文化運動
第7回 アジア太平洋戦争の開戦と知識人・民衆
第8回 総力戦下の社会変動と民衆意識
第9回 戦争と紙芝居（実演）
第10回 戦争末期～敗戦時の経験―本土と沖縄―

北河 賢三 講師

日本外交史論
―ヒトラーの日本人観と日独伊三国同盟―

三宅 正樹
明治大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230222	30名	1	火	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767

日程 全5回：10月 2,9,16,23,30

▶目標
・ヒトラーの「月光文化論」の内容を明らかにする
・日独伊三国同盟を希求した日本国内の運動の盛り上がりをたどる
・ヒトラーの『我が闘争』の日本語訳で「月光文化論」がどう扱われたかを追求する

▶講義概要 ヒトラーの『わが闘争』に明記された「月光文化論」は日本人の文化創造能力を否定するもので、軽蔑と偏見に満ちている。日本文化は外部世界からの影響によってのみ、覚醒を体験する、とヒトラーは断定した。にもかかわらず日独伊三国同盟を希求した日本国内での運動の盛り上がりを追求する。例えば「日・独・伊軍事同盟締結要請全国青年同盟」は、1939年4月に東京で結成された。併せて『わが闘争』の日本語訳に際しての「月光文化論」の扱いを明らかにする。

第1回 『わが闘争』に展開された「月光文化論」
第2回 「月光文化論」を批判した石川準十郎
第3回 『わが闘争』の室伏高信訳と真鍋良一訳
第4回 「草の根」右翼の日独伊三国同盟希求
第5回 日ソ独伊四国連合の幻影

昭和戦前・戦中の歴史
―『木戸幸一日記』1937～8年を読む―

望月 雅士
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230221	30名	1	土	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥26,244 ビジター ¥30,180

日程 全9回：9月 29 10月 6,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8 日程注意

▶目標
・天皇や元老、政府、軍部、政党などの対抗のなかで政治の動向を捉えていきます
・戦争の推移を、政治と社会の動向と結びつけながら考察します

▶講義概要 今回は、昭和天皇の側近だった木戸幸一の1937（昭和12）年7月から、翌38（昭和13）年3月までの日記を読み解いていきます。
1937年7月7日、日中戦争が勃発し、8年におよぶ戦争の時代が始まります。戦争が拡大を続けるなか、木戸は10月、文相として近衛内閣に入閣します。泥沼化して行く戦争の推移を、木戸は閣僚としてどのように見ていたのでしょうか。戦時下の政治と軍事を中心に、社会の動きも関連づけて、日中戦争勃発直後の歴史を解き明かしていきます。

参考図書 『木戸幸一日記 上』（東京大学出版会、ISBN：978-4130300117）
『木戸幸一日記 下』（東京大学出版会、ISBN：978-4130300124）

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

戦後政治を考える
—『佐藤栄作日記』1956（昭和 31）年を読む—

望月 雅士
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230232	30名	2	月	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・戦後日本の歩みについて、政治家の日記など資料をもとに考察します。
・どのような問題が政治の争点となったのかを考えていきます。

▶講義概要　戦後の日本の歩みについて、政治家の日記を読み解きながら考えていく講座です。今回は、元首相佐藤栄作の 1956（昭和 31）年の日記を読んでいきます。この年、政界では、日ソ国交回復、国連加盟を果たした鳩山一郎内閣が総辞職し、年末、ついに石橋湛山内閣が誕生します。自由民主党総裁の座をめぐり、権力闘争に明け暮れたこの 1 年を佐藤栄作の眼を通して見ていきます。政治を中心としつつも、社会や世相などにも目を配りながら、新聞や雑誌、自伝や伝記などさまざまな資料を用いて、歴史の実相を解き明かしていきます。

参考図書 『佐藤栄作日記　第 1 巻』（朝日新聞社、ISBN：978-4022571410）

戦後沖縄史

小松 寛
千葉大学特任研究員

コード	定員	単位	曜日	時間	
230231	30名	1	月	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120
日程 全6回
10月 15,22,29 11月 5,12,19

▶目標
・今日の「沖縄問題」の背景として戦後沖縄史を捉え、その理解を目指します。

▶講義概要　本講座では沖縄における終戦直後から今日までの歴史を学びます。今日の「沖縄問題」には、米軍基地問題、日本政府と沖縄県の緊張関係、沖縄アイデンティティの高揚や独立論など、多くの論点があります。これらを理解するためには、米軍占領と基地建設、日本復帰運動、沖縄返還の実現、復帰後の日米関係と沖縄について知らなくてはなりません。問題形成の過程を理解することによって「沖縄問題」解決のための手がかりを探ります。

第1回	米軍による沖縄統治
第2回	復帰運動の始まりと島ぐるみ闘争
第3回	沖縄における復帰運動の展開
第4回	沖縄返還交渉
第5回	復帰体制の確立
第6回	復帰後の沖縄政治

参考図書 『沖縄現代史』（中央公論新社、ISBN：978-4-12-102342-1）

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の歴史

数学からみた歴史の出来事
—数学を使って裏から覗くと—

柳谷 晃
早稲田大学高等学院教諭、早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間		
230243	30名	2	水	15:00～16:30	資料配付	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・歴史の事件を数学の発想から解析します。ただし、数学を使うということは数式や数だけで説明することではありません。色々な数学的な考え方があることを感じて下さい。
・歴史の出来事は、その前の原因とその後のお話が面白く、そこから事件の本質が見えてきます。ちょっと違う視線で事件を見てみましょう。
・数学が使われている本当の姿を社会現象から見てみましょう。こんな所にも数学がというような驚きがあると思います。

▶講義概要 数学は人類の歴史と同じだけ存在して、役割を果たしてきました。ですから、歴史の理解に数学や物理を使わないのはもったいない事です。短気だと思われている織田信長は交渉と政治経済が得意です。さらに会計や暦にも詳しそうです。武勇の塊のような加藤清正や宮本武蔵がお城、治水、町割りの計算をします。現代の力学や物理の法則で闘う道具を工夫する人もいました。暦を作るための計算をしていた人は、比叡山にも町場にもいました。数理経済理論を基にしたような政策で、江戸の地方財政を立て直そうとした人もいます。不思議と、そういう人たちが悪者扱いされます。新しい問題を解決するには、既存の理論を崩す発想が必要です。国の立て直しには、経済政策や通貨理論に数学的な発想が必要です。金や銀の産地に頼っただけの戦国武将は尼子氏のように滅びます。地理上の特色を徹底的に使って国を経営し、大きくしなければなりません。歴史的な出来事に科学、特に数学や物理の見方から焦点をあてたいと思います。太陽黒点が日本の歴史に大きな影響を及ぼすこともあるのです。
今回の主な内容は次のようなことを予定しています。定説が正しいかもしれませんが、そうでない可能性も色々あると思います。楽しく聞ける話にしたいと思っています。
・遣隋使と小野妹子
・東北と源頼朝
・天空の城はいっぱいある？
・赤山陣屋と伊奈氏の話
・安土城と大阪城と江戸城
・福井の大地震、福井のお話
・大阪の陣と大阪のお侍
・陰陽道と明治維新
・忠臣蔵のお話

ご受講に際して
◆授業では現在の経済状態についても言及します。
◆経済情勢等の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

▶日本の文化

着物と江戸文化
—絵師宮崎友禅と友禅染の関係—

丸山 伸彦
武蔵大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230240	30名	1	水	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767

日程 全5回 10月 24,31 11月 7,14,21

▶講義概要 絵画に比肩される華麗な表現を可能とした友禅染。この染色技法の名称は、江戸前期に活躍した絵師宮崎友禅に由来する。しかし、彼が友禅染の技術の発展に寄与したという、巷間ささやかれる言説を裏付ける歴史的な資料はまったく存在しない。彼の果たした役割はもっと別のところにある。それは、日本のモード史上、最大級のインパクトを秘めたものであった。謎の絵師とも言える宮崎友禅の足跡をたどりながら、今日の和装に通じるキモノ（小袖）の歴史的意義を検証していく。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の文化

日本の魅力：外国人から見た日本文化

Paul Watt
日本文化・宗教研究家、元早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230239	30名	2	水	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・日本の建築、庭園、風景画、文学、自然観、人間観などを取り上げて、日本文化の魅力について考えます。

▶講義概要 1966年に講師自身が日本にはじめて留学してから、半世紀以上も経ちました。その間、複数の大学(早稲田大学を含む)で日本の文化、文学と宗教史を教えて来ました。本講座ではこの50年を振り返り、外国人視点で、特に魅力的と感じた建築、庭園、風景画、文学、自然と人間についての考え方を取り上げ、欧米のそれぞれ代表的なものと比べながら、日本文化の特徴について皆さんと一緒に考えます。

第1回	日本の美 I:神社の建築と自然環境
第2回	日本の美 II:寺、特に禅寺と庭園
第3回	日本の美 III:風景画と肖像
第4回	日本の美 IV:宮廷・離宮
第5回	日本文学の古典：「新古今集」から芭蕉と一茶へ
第6回	日本の世界観・人間観 I:神儒仏の系譜
第7回	日本人の世界観・人間観 II:石田梅岩の「心学」の神儒仏習合
第8回	日本人の世界観・人間観 III:日本の小釈迦：慈雲尊者と神儒仏習合
第9回	昭和日本の一瞥 I:「男はつらいよ」の「寅さん」のストーリーと「的屋」としての家業
第10回	昭和日本の一瞥 II:「寅さん」の人生論

参考図書 『日本人と日本文化＜対談＞』(中公文庫、ISBN：9784122026643)
『日本人の美意識』(中公文庫、ISBN：9784122034006)

ご受講に際して
◆講義は日本語で行います。

メディアが伝え切れない大相撲の魅力

荒井 太郎
相撲ジャーナリスト、フリーライター

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230237	30名	1	火	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥18,252 ビジター ¥20,876
日程 全6回 10月 2,9,16,23,30 11月 6

▶目標
・勝敗といったスポーツの範疇を超えた、伝統文化の側面も十分に味わっていただきます
・長い歴史を経て現在に至る角界のしきたりやルールを深く理解していただくことで、改めて大相撲の魅力を再発見することでしょう
・深い知識を身につけることにより、相撲観戦を受講前より一層豊かに堪能していただけると思います

▶講義概要 勧進相撲が始まった江戸時代以来、ほぼそのままの形態で現在まで存続する大相撲は、日本が生んだ世界にも誇れる唯一無二のカルチャーと言えるでしょう。平成の時代も終わろうかというご時世になっても「髷の文化」が現存しているとは、素晴らしいことだと思いませんか？ しかしながら我々は、まだその全容を十分に理解しているとは言い難いのが現状かと思います。本講座を通じて、大相撲の知識やうんちくを深めていただきながら、伝統文化が持つ美しさにも触れていただきます。

第1回	土俵の女人禁制問題
第2回	角界の“初めて”あれこれ
第3回	大相撲の優勝制度
第4回	一門と部屋制度
第5回	【見学会】江戸勧進相撲のメッカ・富岡八幡宮散策
第6回	大相撲「改革」史

ご受講に際して
◆10月30日に、見学会を予定しています。
◆見学会は現地集合、現地解散です。移動に時間がかかりますので、お申込みの際は、前後に時間の余裕をお持ち下さい。
◆天候や道路状況、見学場所の都合などにより、講座の内容が入替になる場合があります。
◆交通費や入館料等は別途実費ご負担となります。

▶日本の文化

オムニバス講座 江戸東京の風景学（公園緑地編）

千葉 一輝 他
ものつくり大学講師・元早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230223	30名	2	火	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥31,428 ビジター ¥35,802
日程 全10回 下記表参照

▶目標
・江戸東京という視点（江戸との連続性から捉えた東京の特質・アイデンティティー）の理解
・江戸から東京における、風景の変化（新たな誕生や、消滅、保全継承など）の把握
・変化の主要な契機や変化のプロセスについて分析する
・今後の東京の風景がどのようにあるべきか展望する

▶講義概要 写真・絵画・地図・映像などの資料を用い、江戸東京が持つ多様性を浮き彫りにしてゆきます。土木的スケールのものから路地空間まで、また、風景の消滅や再生といった側面まで、これまで取り上げられることの少なかった事象に着目します。講義に続いて行われる巡見により、風景の中に身を置きながら、都市とそれを見つめる人々の意識、そしてその両者を大きく規定する時代背景について理解し、過去から現在・将来に亘る江戸東京の風景を考えてゆく手がかりにします。

ご受講に際して
◆まちなか巡見は現地集合・現地解散です。移動に時間がかかりますので、お申込みの際は、前後に時間の余裕をお持ち下さい。交通費等の費用は別途実費ご負担となります。
◆まちなか巡見は、4km 程度歩きます。
◆都合により内容を変更する場合があります。

第1回 10/2 明治期における公園の導入
千葉 一輝 ものつくり大学講師・元早稲田大学講師
東京と名前こそ変わったものの、実質は城下町のままだった江戸は、早急に西欧風の都市に改造する必要に迫られ、明治政府は様々な政策を打ち出します。そのひとつが公園です。江戸の遊覧所（名勝地や社寺境内）を公園として指定を行いますが、事は容易ではありませんでした。我が国における公園制定の契機となった太政官布告や、最初の都市計画である市区改正等を通して草創期の公園の導入過程を見てゆきます。

第2回 10/9 公園史を比較する ―ヨーロッパのパークと日本の公園―
赤坂 信 千葉大学名誉教授
ヨーロッパの「パーク」の名の起源から、近代になって都市計画の中に「公園」が制度化されるまでの歴史をたどります。初の本格的な洋風公園といわれた東京の日比谷公園はどのようにして生まれたのか、そして関東大震災の復興事業で、東京市内各所にどのように公園が設けられ、根づいていったのかを解説し、公園の存在理由をもう一度ふりかえる機会になればと願います。

第3回 10/16 近代における都市緑地の誕生 ―明治神宮の内苑と外苑―
赤坂 信 千葉大学名誉教授
明治神宮は明治天皇と昭憲皇太后を祭神として、まったく新しくつくられたもので、双方とも大正年間を通じて造成されました。内苑は天皇皇后を祀るもので、国費により和風で造成。外苑はその偉業をたたえる記念センターのようなもので、こちらは基本的に献金で造成され、かつ洋風を基調として造成されたと伝えられています。当時、最大面積の緑地計画となった明治神宮の内苑、外苑の設計コンセプト、植栽計画の考え方、そしてその社会的影響について解説します。

第4回 10/23 巡見 明治神宮内苑～外苑
赤坂 信 千葉大学名誉教授
前回の講義で紹介した大正期に生まれた都市緑地、明治神宮の内苑、外苑を実際に訪れ、設計コンセプトや人工的に植えられた森林として出発した樹木の成長ぶりを見ながら、現代における東京都内の大面積の緑地の存在意義をあらためて考えてみます。

第5回 10/30 東京の水系と公園
松本 泰生 尚美学園大学講師・元早稲田大学客員講師
東京都内には、荒川と隅田川を中心とした荒川水系の川、下町東部の江戸川や中川が属する利根川水系の川、関東山地から流れる多摩川を中心とした多摩川水系の川、このほか目黒川、渋谷川など直接東京湾に注ぐ多くの中小河川が流れており、それぞれの流域には大小さまざまな公園があり、人々の憩いの場所になっています。海岸部の埋立地などに展開する海浜公園や旧江戸城の濠を利用した公園なども含め、水辺の公園の現状と変遷を見て行きます。

第6回 11/6 神田上水の水源地、井の頭公園
松本 泰生 尚美学園大学講師・元早稲田大学客員講師
武蔵野台地には多くの伏流水があり、それが湧水として湧き、台地上を流れる中小の河川になっています。なかでも井の頭池は神田川の水源として著名で、江戸期には神田上水として江戸市民の暮らしを支えるなくてはならない存在でした。近代以降は井の頭公園として都民に親しまれている井の頭池の江戸・東京における都市的位置づけを見て行きます。

第7回 11/13 巡見 井の頭公園とその界隈
松本 泰生 尚美学園大学講師・元早稲田大学客員講師
第６回の講義を踏まえて、神田上水（神田川）の水源である井の頭池のある井の頭公園と、その北側に広がる吉祥寺界隈の街を歩きます。江戸期から郊外の名所であり、東京西郊の著名な公園の一つになっている公園の緑地と水辺をたどり、またそこに隣接して発達した繁華街と住宅地を体験します。

第8回 11/20 草創期の公園その後
千葉 一輝 ものつくり大学講師・元早稲田大学講師
洋風の公園が東京に広まってゆく中で、上野公園、浅草公園、芝公園、飛鳥山公園等々、最も初期に指定された江戸由来の公園は、その後どうなったのでしょうか。維新後、早々に政府によって出された社寺上知令や、戦後直ぐの社寺境内地公園の解除などを考慮しながら、本講義では消滅してしまった浅草公園や、外周だけ残った芝公園などを中心に、公園化された境内地というものについて考えます。

第9回 11/27 忍ヶ岡での顛末と現在
千葉 一輝 ものつくり大学講師・元早稲田大学講師
パンダや世界遺産、国宝展や音楽会等で話題になる上野公園は、かつては忍ヶ岡と呼ばれていました。東叡山（東の比叡山）として寛永寺が建立され、琵琶湖に見立てられた不忍池とともに、江戸有数の景勝地でした。維新の際、無血開城で江戸自体は戦火を免れましたが、その代わりのように上野で幕府の残党と官軍の戦が行われ、全山が焼失、その後幾度となく博覧会が開催されました。静謐で長閑だった上野のお山の目まぐるしい変貌を辿ります。

第10回 12/4 巡見 上野公園以前
千葉 一輝 ものつくり大学講師・元早稲田大学講師
前回の講義を踏まえて、上野公園を歩きます。僅かでも明治以前の上野の原風景を思い起こさせるようなルート設定を試みます。元は境内だったという視点で風景を眺めると、時の経過が色濃く受け止められることと思います。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の文化

お江戸演芸・文化散歩【秋編】

瀧口 雅仁
芸能史研究家、恵泉女学園大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230225	30名	1	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥25,596 ビジター ¥29,095

日程 全8回：10月 1,15,22,29 11月 12,19,26 12月 3 日程注意

▶目標
・近年人気の江戸の文化について、講義を通して知得し、散策で実見していきます。
・落語や歌舞伎、文芸といった庶民の視線による、生活に密着した江戸の文化に触れていきます。
・東京の町並みから、今も垣間見られる江戸の姿とその流れを、散歩を通して体感していきます。

▶講義概要　散歩に関する講座は種々ありますが、当講座は神社仏閣や史跡巡りを中心とした歴史文化を紹介しながらの散歩ではなく、江戸の市中に生き、江戸の文化を支えた、江戸の庶民の目線で描いた落語や歌舞伎、講談、そして江戸文芸を通して江戸・東京の姿を見ていきます。庶民文化の裏話を交えながらの講義と、江戸の雰囲気を体感できるエリアを訪ね、いつもとはちょっと違った江戸の空気に触れに行きます。

第1回	落語の発祥と寄席の発祥
第2回	江戸の長屋の人間模様
第3回	【散歩（見学会）】下谷・浅草を歩く
第4回	江戸の街道と交通手段
第5回	【散歩（見学会）】柴又周辺を歩く
第6回	江戸っ子にとっての海と浜辺
第7回	【散歩（見学会）】芝の浜を歩く
第8回	江戸の年末の食道楽

ご受講に際して
◆散歩は現地集合・現地解散です。移動に時間がかかりますので、お申込みの際は、前後に時間の余裕をお持ち下さい。
◆交通費や入館料等は別途実費ご負担となります。
◆天候や道路状況、見学場所の都合などにより、講座の内容が入替になる場合があります。

東京昭和観光
—散歩上手になるために—

泉 麻人
コラムニスト

コード	定員	単位	曜日	時間
230224	30名	1	土	15:00～16:30

受講料 会員 ¥9,504 ビジター ¥10,816

日程 全3回：10月 6,13,20

▶目標
・東京の歴史や文化を学び、東京の魅力を再発見することが、本講座の目標です。

▶講義概要　主に昭和以降の東京の街並み、生活風習などの歴史を、書籍や DVD、地図などを使い、楽しく学んでいきます。また授業の中で、実際に東京の街に繰り出すこと（街歩き）も予定しています。

ご受講に際して
◆街歩きは 10 月 20 日（土）を予定しています。交通費等の費用は別途実費ご負担となります。
◆本講座は、2018 年度春期の続編講座です。

泉 麻人 講師

参考図書 『大東京 23 区散歩』（講談社、ISBN：978-4062934190）
『大東京のらりくらりバス遊覧』（東京新聞出版部、ISBN：978-4-8083-1029-5）

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス（動画）あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

日本の歴史と文化

※講座内容は変更することがあります。

日本の歴史

日本古代史と藤原氏…… 90
古代の豪族と渡来人…… 90
倭の五王の国際関係 ― 五世紀の日本と東アジア…… 90
皇子たち・皇女たちの王朝時代…… 91
日本史のツボ…… 91
戦国誕生…… 92
「本当にはじめて」の江戸時代古文書…… 92
近世の古文書を読む…… 93
代官の日常生活…… 93
江戸時代の対外関係…… 93
西郷隆盛とその時代…… 94
明治維新の歴史社会学…… 94
日中戦争全史 1938-1945…… 95
中野を本拠とした４つのインテリジェンス学校を考える…… 95

日本の文化

山岳信仰 ― 日本文化の根底を探る…… 96
日本とは何か ― 世界における日本の文化力とその思想軸…… 96
日本の歳時伝承を考える（秋～冬）…… 97
層をなす日本の漢字…… 97
私たちの中央線と東京駅 ― その過去、現在、未来 ―…… 98
地形と地名の関係…… 98
都心の微地形 ― 文京区を中心に…… 99
東京と近郊の石仏さんぽ…… 99

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

日本古代史と藤原氏
—権力中枢の氏族—

倉本 一宏
国際日本文化研究センター教授、総合研究大学院大学教授

コード	330201	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	30名	1	火		
		日程 全8回	10月 2,16,23,30 11月 6,20,27 12月 4			日程注意

▶**目標**　日本古代から中世における藤原氏の権力形成について総合的に分析します。

▶**講義概要**　藤原氏は天皇家と並んで、日本の歴史のもう一つの主役でした。
中臣鎌足がこの氏を賜ってから、国家が形成される七世紀後半、八世紀の古代国家の成熟過程、そして平安時代に新しい国家体制に転換する過程、さらには中世の武家社会から近世、近代においてさえも、藤原氏は常にその中枢を占めました。
今回は七世紀の藤原氏の成立から十二世紀の中世の開幕までにおける藤原氏の様相を見通します。

第1回	鎌足の「功業」と藤原氏の成立
第2回	不比等の覇権と律令体制
第3回	奈良朝の政変劇
第4回	平安京の確立と北家
第5回	前期摂関政治と良房・基経
第6回	摂関常置と政権抗争
第7回	院政と摂関家の転機
第8回	武家政権の成立と五摂家の分立

参考図書 『藤原氏』（中公新書、ISBN：978-4121024640）

古代の豪族と渡来人

加藤 謙吉
放送大学兼任講師

コード	330202	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	金		資料配付
		日程 全10回	9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14			日程注意

▶**目標**
・古代国家形成の立役者としての渡来人の実態把握
・地方的視点に立った新たな古代日本列島像の構築
・中央権力と対峙する在地首長の政治的実態の解明

▶**講義概要**　大和政権による古代国家形成の段階で、中央豪族や地方豪族はそれといかなる形で関わっていたのか、また渡来系の氏族や集団が有する知識や技術は、大和政権の生産組織や行政機構の中に具体的にどのように取り込まれ、活用されていったのかといった点を検証するつもりです。あわせて律令国家の成立にともない、彼らの立場や性格が変貌する過程も明らかにしたいと考えています。

第1回	中央と地方 — 大和政権における豪族支配の実態
第2回	地方豪族の中央出仕形態と両貫制
第3回	阿倍氏の発祥地と中央豪族化
第4回	中臣氏のウヂの構造
第5回	磐鹿六鴈（いわがむつかり）伝承と膳（かしわで）氏
第6回	内膳司（ないぜんし）と高橋・安曇（あずみ）両氏
第7回	尾張氏・尾張国造と尾張地域の豪族
第8回	初期の藤原氏と渡来人の交流
第9回	余善光（よぜんこう）と百済王（くだらのこにきし）氏
第10回	高麗（こま）若光と高麗福信

参考図書 『日本古代の豪族と渡来人』（雄山閣、ISBN：978-4639025542）
『渡来氏族の謎』（祥伝社新書、ISBN：978-4396115104）

倭の五王の国際関係 — 五世紀の日本と東アジア

河内 春人
関東学院大学准教授

コード	330203	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30
受講料	会員 ¥11,664 / ビジター ¥13,413	24名	1	木		
		日程 全4回	10月 4 11月 1,29 12月 6			日程注意

▶**目標**
・五世紀の日本と東アジアの国際環境を理解する。
・謎が多い倭の五王の対外関係を中国・朝鮮諸国の双方から見渡す。
・五世紀の東アジアにおける国家形成の動向をふまえる。

▶**講義概要**　ヤマト政権が形成される５世紀の日本列島には、倭の五王と呼ばれる讃・珍・済・興・武の５人の王が現れます。彼らは邪馬台国以来百数十年ぶりに中国と外交を行い、積極的に国際社会に関与しました。当時の東アジアは動乱の時代であり、中国南北朝の対立、朝鮮半島の抗争など国際関係は大きく変動していました。倭の五王と国際世界の関りから５世紀の古代日本の実態を検討します。

第1回	倭の五王の登場
第2回	分裂する中国と東アジア
第3回	高句麗と百済の対立と倭国
第4回	倭の五王の行方

参考図書 『倭の五王 — 王位継承と五世紀の東アジア』（中公新書、ISBN：978-4121024701）

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の歴史

皇子たち・皇女たちの王朝時代
—彼ら・彼女らは幸せだったのか？—

繁田 信一
神奈川大学日本常民文化研究所特別研究員、神奈川大学講師

コード	330205	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30
受講料	会員 ￥17,496 / ビジター ￥20,120	24名	1	水		
		日程 全6回	10月 24,31 11月 7,14,28 12月 5			日程注意

▶目標
・天皇になるべく生まれた皇子がどのような人生を送ったのかを具体的に明らかにする。
・天皇になれない皇子がどのような人生を送ったのかを具体的に明らかにする。
・皇女がどのような結婚をしたのかを具体的に明らかにする。
・皇女がどのような仕事をしたのかを具体的に明らかにする。
・皇子・皇女の経済的な事情を具体的に明らかにする。

▶講義概要　天皇になることができた皇子、天皇になることができなかった皇子、幸せな人生を送ったのは、どちらだったのでしょうか。そして、天皇になれなかった皇子たちには、どのような人生が待っていたのでしょうか。また、結婚した皇女、結婚しなかった皇女、幸せになれたのは、どちらだったのでしょうか。そして、結婚した皇女にしても、結婚しなかった皇女にしても、何か仕事をすることはあったのでしょうか。この講座では、意外と知られていない王朝時代の皇子たち・皇女たちの人生を具体的に見ていきます。

第1回	天皇になる将来を約束されていた皇子たちの人生
第2回	生まれる前から天皇になれる可能性のなかった皇子たちの人生
第3回	天皇になり損ねた皇子たちの人生
第4回	皇女たちの結婚
第5回	働く皇女たち
第6回	皇女たちの経済基盤

参考図書 『天皇たちの孤独 — 玉座から見た王朝時代』（角川学芸出版、ISBN：978-4047034044）
『かぐや姫の結婚 — 日記が語る平安姫君の縁談事情』（PHP 研究所、ISBN：978-4569702889）
『殴り合う貴族たち — 平安朝裏源氏物語』（柏書房、ISBN：978-4760127894）

日本史のツボ
—日本通史の試み—

本郷 和人
東京大学教授

コード	330206	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30
受講料	会員 ￥17,496 / ビジター ￥20,120	50名	1	火		資料配付
		日程 全6回	10月 2,9,16,23,30 11月 6			

▶目標
・日本史から６つの項目を選び出し、それぞれを時系列に沿って考察することによって日本史全体の特徴を探ろうとする。
・日本という国は、古代の昔から「一つの言語、一つの民族、一つの国家」と観念されてきたが、果たしてそれは正しいのか。この常識に挑んでみる。

▶講義概要　日本史は普通、古代、中世、近世、近現代の４つの時期に分けます。そして研究者はそれぞれが一つの時期を専攻し、他の３つについては言及しません。いや、これは日本の学界の悪いクセで、「専門の領域は狭ければ狭いほど、マジメな研究者だ」という不文律があり、うかつに他の時期に言及しようものなら、「あいつはうさんくさい研究者だ」とカゲで悪口を言われるのです。これは全くおかしなことです。時にはそうした時期のカベを取り払って、時系列に沿って考えた方が有効な場合があるのですから。
というわけで、この講座では、日本史を学ぶ上でとても大切な６つの項目を取り上げ、時代の流れとともに変遷と様相を明らかにしていきます。そのことは日本史をダイナミックに復元することに、必ず役立つと考えています。

第1回	天皇：日本史を貫く太い柱である天皇は、政治や文化、さらには宗教とどう関わっていたのでしょうか。
第2回	土地：日本人の財産といえば、今も昔も土地でした。その所有と保証の様子を明らかにし、それぞれの時代の特徴を考察します。
第3回	女性：元始、女性は太陽であった、と平塚らいてうは言います。ですが、女性が虐げられていたとも言います。その地位を再考してみることにしましょう。
第4回	宗教：世界中のどの国にも宗教はありました。日本の宗教は「一神教」ではなくて「多神教」ですが、その特殊性と普遍性とを考えます。
第5回	軍事：軍事の分析なくして、武士の時代を考えることはできません。日本人の戦闘を考察し、武士の発生と展開をあとづけます。
第6回	地域：それぞれの地域には特色があり、それが歴史に大きく関わってきます。東と西、さらには北。日本はいつ「統一された」と考えるべきでしょうか？

ご受講に際して
◆予習は必要ありません。気楽にお聞きください。質問は大歓迎です。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

戦国誕生
—中世日本の解体と終焉—

渡邊 大門
株式会社歴史と文化の研究所代表取締役

コード	330207	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	24名	1	木			
		日程 全8回	10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22				

▶目標
・複雑な室町時代から戦国時代への経緯について、理解することを目的とします。
・将軍や天皇の権威について、理解を深めます。
・応仁・文明の乱、明応の政変について、理解を深めます。

▶講義概要　戦国時代はいつから始まったのでしょうか。諸説あり、非常に難しい問題です。本講座では足利義政が室町幕府の八代将軍に就任した時点から明応の政変までを取り上げ、戦国時代に至るまでの経緯を検証します。いかにして室町幕府や朝廷は衰退し、戦国大名が台頭したのでしょうか。そのメカニズムを考えます。キーワードは「形式から実体へ」、「伝統的権力の衰退と実力支配の展開」です。

第1回	足利義政の将軍就任
第2回	動揺する将軍権力
第3回	朝廷権威の低下
第4回	窮乏する公家たち
第5回	応仁・文明の乱① — 分裂する幕府 —
第6回	応仁・文明の乱② — 終わらない戦争 —
第7回	明応の政変 — 戦国時代の幕開け —
第8回	明応の政変と中世日本の解体

ご受講に際して
◆応仁・文明の乱、明応の政変の回については、2017 年度冬学期講座「戦乱の室町時代」（八丁堀校）と内容が少し重複します。
◆進行状況によって、各回の内容が前後することもありますので、あらかじめご了承ください。

参考図書 『戦国誕生 — 中世日本が終焉するとき』（講談社現代新書、ISBN：978-4062881067）

「本当にはじめて」の江戸時代古文書

戸森 麻衣子
日本学術振興会特別研究員

コード	330208	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥17,496 / ビジター ¥20,120	24名	1	金			日程注意
		日程 全6回	10月 5,12,19,26 11月 9 12月 7				

▶目標
・古文書に触れ、文字をたどることを通じて江戸時代の人々の心に近づきたい、と思われる方の最初の一歩を応援します。
・複雑なくずし字のない、簡単な古文書を読めるようになることを目標とします。

▶講義概要　江戸時代古文書講座の超初級編です。初回・第 2 回は活字に翻刻されている史料を読んで、江戸時代古文書独特の言い回しや法則などを理解できるようにします。そのうえで、くずし字の学習に入っていきます。古文書学習の基礎固めの要素をバランスよく盛り込みました。たった 150 年前の日本人が書いていたものです、恐れるにはたりません！

第1回	江戸時代の書き言葉の特質を知る
第2回	漢文とはちょっと違う江戸時代古文書の読み方
第3回	くずし字事典の使い方をマスターしよう
第4回	短くて易しい古文書を読む
第5回	武士の書いた字を読もう
第6回	百姓の書いた字を読もう

ご受講に際して
◆『古文書解読事典』をお持ちでない方は、御入手いただく必要があります。出版されている『古文書解読事典』にはいくつか種類がありますので、お勧めのものを講座初回にご紹介します。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

日本の歴史

近世の古文書を読む
—江戸と周辺地域の世界—

種村 威史
國學院大學兼任講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
330209	24名	2	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・近世文書のくずし字や慣用句や慣用表現を学ぶ。
・時代背景も踏まえた解釈の方法を学ぶ。
・上の２点を踏まえ、江戸時代の政治や社会への理解を深める。

▶講義概要　本講座では、江戸時代前期～中期の触書を主なテキストとし、巨大都市の江戸やその周辺地域が抱える社会問題を読み解きます。まずは、一言一句にこだわりながらテキストを丁寧に解読・解釈していきましょう。それを通じ、江戸の社会を体感していただければと思います。テキストは、比較的きれいなくずし字で、かつ内容の濃いものを扱います。

第1回	倹約令と江戸の身分
第2回	治安の悪化と防犯対策
第3回	江戸の町屋敷の世界
第4回	人口増加とゴミ処理問題
第5回	奉公人・出居衆の世界
第6回	御鷹場の管理
第7回	捨て子への対応
第8回	困窮人の救済
第9回	江戸の公事訴訟
第10回	江戸庶民と権現様の文書

ご受講に際して
◆林英夫監修『新編 古文書解読字典』（柏書房）、児玉幸多編『くずし字用例辞典』（東京堂出版）などの、くずし字事典を１冊、手許に用意することをお勧めいたします。
◆開始時間にご注意ください。

代官の日常生活
—知れらざる代官の素顔—

西沢 淳男
高崎経済大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330212	24名	1	金	15:00～16:30	日程注意

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120
日程 全6回 10月 12,19,26 11月 9,16,30

▶目標
・テレビや小説によって形づくられたステレオタイプの代官像を塗り替える。
・現代と変わらない武士や庶民の日常生活を知る。

▶講義概要　商人から賄賂を受け取り、加重な年貢を強いる、時代劇でお馴染みの「悪代官」。しかし史実は、江戸幕府という組織の中では転勤族の中間管理職として、部下の不始末や積み重なる借金に悩まされながらも、民政に尽力した真の代官達がいた。そうした代官達の仕事や家族に囲まれた日々の日常生活について、彼らの残した日記他の諸史料から垣間見ていきます。

第1回	幕府官僚社会の中の代官：代官の仕事や幕府官僚組織内での位置付けなど、代官という役人についての基本を学習します。
第2回	時代別の代官：江戸幕府270年間で、時代により求められる代官像は違います。また、幕府成立から100年５代綱吉政権では代官の性格の大転換を図られたことを見ます。
第3回	名代官の登場：寛政改革期以降、悪代官とは真逆に民衆から名代官と称され、神として祀られたり、顕彰されたりした代官達について見ていきます。
第4回	下僚に悩まされる代官：代官ではなく、むしろ代官の下僚や村役人達が悪の根源である実態を見ていきます。
第5回	代官の赴任地での日々日常(1)：家族と引っ越した赴任地での田舎暮らしから、当時の人々の風俗・文化や心性までも探ります。
第6回	代官の赴任地での日々日常(2)：家族と引っ越した赴任地での田舎暮らしから、当時の人々の風俗・文化や心性までも探ります。

参考図書 『代官の日常生活』（角川ソフィア文庫、ISBN：978-4044092207）

江戸時代の対外関係

荒木 裕行
東京大学史料編纂所助教

コード	定員	単位	曜日	時間	
330213	24名	1	水	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回 10月 3,17,31 11月 14,28 日程注意

▶目標　江戸時代の日本と諸外国との関係の実態を考える。

▶講義概要　江戸時代の日本と諸外国との関係について、最新の研究成果を組み込みながら、通史的にわかりやすく解説します。17世紀に江戸時代的な国際関係が構築されていく過程、日本と朝鮮・清・オランダとの外交・貿易の実態、19世紀（ペリー来航前まで）に江戸時代的国際関係が崩壊に向かっていく過程を取り上げます。隔週の開講です。

第1回	江戸時代的国際関係の構築
第2回	日朝貿易・外交の実態
第3回	日清貿易・外交の実態
第4回	日蘭貿易・外交の実態
第5回	江戸時代的国際関係の動揺

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の歴史

西郷隆盛とその時代

落合 弘樹
明治大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330214	24名	1	火	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回 10月 2,9,16,23,30

▶目標
・西郷隆盛と同時代の歴史の実像に迫る。
・西郷の周辺に存在した人物の実像を通じ、西郷が明治維新において果たした役割を考える。

▶講義概要 明治維新から 150 年にあたる 2018 年の、NHK 大河ドラマの主役である西郷隆盛とはどんな人物だったのか。この講座では、西郷の周辺にいた人物の実像を通じ、明治維新において西郷が果たした役割を客観的に検討していきたい。

第1回 島津斉彬と幕末四賢侯 ― 時代を動かした有志大名 ―
第2回 島津久光 ― 西郷と相いれなかった「国父」―
第3回 大久保利通 ― 盟友から政敵に ―
第4回 木戸孝允 ― 長州閥を確立した男 ―
第5回 明治国家と薩摩出身者

参考図書 『西郷隆盛と士族』（吉川弘文館、ISBN：978-4642062848）
『西南戦争と西郷隆盛』（吉川弘文館、ISBN：978-4642064644）

明治維新の歴史社会学

桜井 洋
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330215	24名	1	火	15:00～16:30	

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827
日程 全8回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20

▶目標
・社会学的観点から考察することで、明治維新の事実的過程だけではなくその歴史的意義を明らかにする。
・明治維新を近代化という長期間にわたる社会変動として位置づける。

▶講義概要 通常の理解では、明治維新とはペリーに代表される外国の開国要求をきっかけとして日本が開国し、さらに欧米化を行うことで近代化を遂げたと考えられています。この理解はなんらの理論にも基づかない常識的な理解であるために、正確ではありません。明治維新はこれまでは事件の羅列として記述されてきました。維新の歴史的意味を理解するためには理論が不可欠です。本講座では社会学の複雑性理論を応用することで、明治維新を 18 世紀初頭に発する日本の内在的な近代化の過程として理解することを試みます。

第1回 明治維新をどのように理解するか ― 常識的な明治維新論を批判的に検討する。事実の羅列では歴史的な意味が明らかになりません。明治維新の歴史的な意味を理解するには、理論による説明が不可欠です。
第2回 社会学における複雑性理論 ― この授業では社会学における複雑性理論を用いて、明治維新を歴史の中に位置づけます。複雑性理論の紹介。
第3回 社会学における近代化の理論 ― 明治維新は日本における近代化の過程と考えられます。社会学における近代化の理論を紹介します。近代化の基準として、再帰性と抽象化を取り上げます。
第4回 武士の思想構造 ― 明治維新の担い手である武士の考え方の論理。
第5回 荻生徂徠と「する」論理 ― 日本における内在的な近代化の出発点の一つとしての徂徠学を紹介します。18 世紀の前半に徂徠が再帰性の思想を提示し、それが日本の近代化の出発点と考えられます。
第6回 学校の誕生 ― 学校制度により抽象的思考が養成され、それが近代化につながりました。
第7回 国体の概念 ― 水戸学によって提唱された国体の概念について。
第8回 江戸幕府の崩壊 ― 通常は江戸幕府の崩壊は単なる権力闘争と考えられています。この授業では権力と正統性という社会学的観点から考察し、江戸幕府の自己崩壊という驚くべき事実を明らかにします。

参考図書 『社会秩序の起源 ― 「なる」ことの論理』（新曜社、ISBN：978-4788515475）桜井洋 著
『日本政治思想史研究』（東京大学出版会、ISBN：978-4130300056）丸山眞男 著 ※徂徠学と近代化の関係についての古典的書物。
『近代とはいかなる時代か？ ― モダニティの帰結』（而立書房、ISBN：978-4880591810）アンソニー・ギデンズ 著

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス（動画）あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶日本の歴史

日中戦争全史 1938-1945
—日中全面戦争からアジア太平洋戦争敗戦まで—

笠原 十九司
都留文科大学名誉教授

コード	330216	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	40名	2	月			
		日程 全10回	10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10				

▶目標
・日中戦争の全展開過程について、歴史展開の因果関係を明らかにしながら、さらに国際情勢をふまえ、段階的に区分しながらダイナミックに整理する。
・中国の抗戦力を見誤った日本軍が、国民党政府を屈服させることができず、勝利の展望もないままに、長期の泥沼戦争へ突入していった経緯を明らかにする。
・海軍が日中戦争を利用して、対米決戦を想定した軍備拡大と実戦訓練をおこないながら南進政策を推進し、それがアメリカに対日くず鉄・石油禁輸の経済制裁実施に踏み切らせ、アジア太平洋戦争へ突入していった経緯を明らかにする。
・アジア太平洋戦争開始以後の日中戦争の展開と変容について、従来の日中戦争の歴史書ではほとんど触れられてこなかった歴史過程を明らかにする。

▶講義概要　日中戦争の全展開過程を以下のような段階に区分しながら解明する。
①国民政府「壊滅」をめざした大作戦の展開 — 1938 年
②南進・北進への衝動と勝利なき二つの戦場での戦い — 1939～40 年
③日中戦争からアジア太平洋戦争開戦へ — 1941 年
④アジア太平洋戦争の総兵站基地化とその破綻 — 1942～45 年
⑤日中戦争に敗れた日本 — 1945 年
⑥連合国に問われた戦争責任 — 東京裁判・南京軍事法廷　ほか

第1回	第一次近衛声明・徐州作戦・武漢攻略戦・広東作戦
第2回	海軍の海南島占領と南進基地化
第3回	関東軍のノモンハン戦争とその敗北
第4回	華北における治安戦
第5回	重慶爆撃と近衛内閣の「大東亜共栄圏」構想の打ち上げ
第6回	「関特演」・南部仏印進駐・アジア太平洋戦争開戦の決定
第7回	アジア太平洋戦争に包摂された日中戦争・アジア太平洋戦争の総兵站基地化
第8回	本土防衛の作戦に逆転した日中戦争・大陸打通作戦
第9回	日中戦争に敗れた日本
第10回	東京裁判・国民政府による BC 級戦犯裁判・撫順戦犯裁判

ご受講に際して
◆講義はテキストを使っておこない、受講者の疑問に答える講義にしていきたいので、あらかじめテキストを読んで、質問を提出されることを歓迎します。

テキスト 『日中戦争全史(下)』（高文研、ISBN：978-4874986257）笠原十九司 著
参考図書 『日本軍の治安戦 — 日中戦争の実相』（岩波書店、ISBN：978-4000283731）笠原十九司 著
『海軍の日中戦争 — アジア太平洋戦争への自滅のシナリオ』（平凡社、ISBN：978-4582454482）笠原十九司 著

中野を本拠とした４つのインテリジェンス学校を考える
—陸軍中野学校、陸軍憲兵学校、大川塾、蔽之館—

山本 武利
早稲田大学名誉教授、一橋大学名誉教授

コード	330217	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥11,664 / ビジター ¥13,413	24名	1	木			
		日程 全4回	10月 4,11,18,25				

▶目標　インテリジェンスのメッカに中野はなぜなったのか。偶然か必然か。これほど発祥地が集中するのは世界でも珍しい。しかもいずれの学校も現代的な意義をもつ目的を持っていた。秘密を維持しやすく、土地に余裕があり、中央との連絡が至便な地である中野が注目された理由を探る。

▶講義概要　「4 つの中野学校」いずれもが 1930 年代に中野に誕生した。日本、いや世界に誇りうる軍、政府の秘密要員養成所の集積地である。敗戦とともに短期間で消滅したが、本講義の担当者が近年発掘した資料に基づいて、その足跡が客観的に分析できるようになった。各校の歴史を簡潔に説明し、第 2 次大戦で果たした役割を図解や写真で概説する。学校が教えるのはスパイ、諜報だけではなかった。そこでは知性、聡明、情報という広義のインテリジェンスも扱っていた。各校が中野区の誇りうる歴史遺産であることを説明したい。国際的な緊張のなかで独自のインテリジェンスの方向を確立すべき現在の日本で、4 校のユニークな足跡から学ぶべき点が多い。

第1回	陸軍中野学校はアジア、太平洋の前線でユニークな活動を行った 2300 名の秘密戦工作員を組織的に養成した。中野北口の広い敷地でなされた教育の実態を説明する。
第2回	陸軍憲兵学校は国内だけでなく、各戦地で陸軍の兵員を統率するエリートを養成した。また外国からのインテリジェンス工作を摘発し、防衛する工作専門員を教育した。
第3回	中野区鷺宮に設立された満鉄東亜調査局付属研究所は創設者大川周明にちなんで大川塾と呼ばれる。卒業生は主にビルマ・インドの前線で通訳、情報員として活躍した。
第4回	主として米本土から呼び寄せられた日系 2 世が東中野の外務省施設で国際情報分析や VOA などのラジオ傍受の教育を受けた。蔽之館に集った彼らは戦後ラジオプレス社を設立した。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の文化

山岳信仰 ― 日本文化の根底を探る

鈴木 正崇
慶應義塾大学名誉教授

コード	330219	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30
受講料	会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	24名	1	木		
		日程 全5回	11月 8,15,22,29 12月 6			

▶目標
・日本文化の多様性を山岳信仰を通して考える。
・日本の近代を民衆文化の変化の観点から捉え直す。
・祭りと芸能についての理解を深める。

▶講義概要　日本列島で生活する人々の精神文化を育んできたのは変化に富む山であり、思想や哲学、祭りや芸能、演劇や音楽、美術や工芸などの展開に大きな役割を果たしてきた。その中核には山に畏敬の念を抱いて神聖視し、崇拝して儀礼を行ってきた山岳信仰がある。民衆は長い歴史を通して、霊山、霊場、聖地となった山との共感を通じて、日々の生活を見つめ直してきた。本講義は日本の風土に育まれた山岳信仰が現代で持つ意義を考えてみたい。

第1回	恐山の他界と霊魂の行方
第2回	木曽御嶽山の信仰と神がかり
第3回	石鎚山の歴史と講集団
第4回	山の女人禁制
第5回	相撲と女人禁制

ご受講に際して
◆講義内容は 2018 年度春学期と異なる内容です。継続の方も改めてご受講いただけます。

テキスト　『山岳信仰 ― 日本文化の根底を探る』（中公新書、ISBN：978-4121023100）
参考図書　『女人禁制』（吉川弘文館、ISBN：978-4642055383）
『熊野と神楽 ― 聖地の根源的力を求めて』（平凡社、ISBN：978-4582364521）

日本とは何か ― 世界における日本の文化力とその思想軸

池田 雅之
早稲田大学名誉教授

コード	330220	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	24名	1	金		
		日程 全8回	10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7			日程注意

▶目標
・今回は、比較的最近の著者による日本文化論を取り上げ、世界における「日本とは何か」「日本人とは何か」といったグローバルなテーマに挑みたいと思います。
・取り上げる人物は 8 名、作品数は 9 作に及びますが、テキスト講読の授業ではありません。主たる目標は、作者と著作に込められたメッセージを、私たちがどう受け止めていくか、にあります。

▶講義概要
・「日本とは何か」「日本人とは何か」という問いに対して、芸術家、哲学者、思想家、民俗学者、そして作家などのさまざまな視点から、古代から現代に至るまでの日本文化観の変容と本質を検討していきます。
・講義の方法としては、細かい実証的な説明を行うというより、私たちの目線と思考とで、対象にアプローチし、そのメッセージ性と今日性を大づかみに捉えることにあります。一回一回の講義が、私たちの内に眠っている問題意識をより鮮明にしていくことに主眼がありますので、できるだけ分かりやすく平易な授業をこころがけるつもりです。

第1回	洋行帰りの日本発見 ― 岡本太郎の『神秘日本』を中心に
第2回	忘れられた日本・沖縄への旅 ― 岡本太郎の『沖縄文化論』を中心に
第3回	日本文化の源流・東北 ― 梅原猛の『日本の深層』を中心に
第4回	世界における日本の思想軸 ― 梅原猛・川勝平太の『日本思想の古層』を中心に
第5回	日本的なものとは何か ― 吉本隆明の『日本的なものとは何か』を中心に
第6回	日本の共同体を支えてきたもの ― 吉本隆明の『共同幻想論』を中心に
第7回	野生の思考とエコロジー ― 南方熊楠、柳田国男の「神社合祀に関する意見」
第8回	失われゆく日本の原風景 ― 宮本常一の『忘れられた日本人』と 石牟礼道子の『苦海浄土』を中心に

ご受講に際して
◆日本文化の総体を今まで細かくみてまいりましたが、今回はようやく巨視的な視点に立ち、内と外から日本文化を見つめなおしてみたいと思います。より親しみやすい近年の著者とテーマを扱いますので、振るってご参加ください。もちろん初心者も大歓迎です。
◆扱う作品の多くは文庫本で入手可能ですので、あらかじめお読みの上、参加されると理解がいっそう深まります。
◆事情により扱うテキストが変更になる場合がありますが、その時は事前にお知らせいたします。テーマと人物には変更はありません。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の文化

日本の歳時伝承を考える（秋～冬）
—年中行事の歴史と地域差—

小川 直之
國學院大學教授

コード	330221	定員	単位	曜日	時間	
受講料	会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	24名	1	月	13:00～14:30	資料配付
		日程 全5回	10月 1,15,22 11月 12,19			日程注意

▶目標
・日本にはどのような年中行事が伝えられているのかを具体的に知る。
・講座で取り上げる歳時伝承（年中行事）の歴史と地域差を知る。
・個々の歳時伝承にはどのような意味があるのかを知る。

▶講義概要　私たちの暮らしのなかには四季折々の歳時伝承があります。歳時伝承の中心となっているのが年中行事で、それぞれの内容と、その歴史、地域差などを明らかにしながら、行事がもつ意味を講じます。年中行事には奈良・平安時代から現在まで続くもの、江戸時代に大きく変容したもの、また、明治時代以降に始まったものなど、さまざまな歴史があります。講座では開講時期にあわせ、「十五夜の月見」「重陽節供と菊」「神無月の伝承」「えびす講」「七五三の祝い」を取り上げます。

第1回　【十五夜の月見】8月十五夜の月見は、現在も旧暦で行われている行事。「中秋の名月」として、すでに9世紀半ばには行われていた。庶民の十五夜行事は、宮中の月見とは異なる面をもっている。9月十三夜もあわせて講じていきたい。今年の十五夜は9月24日。

第2回　【重陽節供と菊】9月9日の重陽節供は、現在では知る人は少ないが、その内容から見ていくと、現在のしきたりなどにしっかりと根をおろしているのがわかる。それはどのようなことなのか、行事内容から講じていく。

第3回　【神無月の伝承】10月をいう「神無月」には、神々が出雲に集まるという。この伝承は歴史的にはどのように確認できるのか。そして、なぜこのような伝承が存在するのかについて講じていく。

第4回　【えびす講】商売の神といわれる恵比寿神をまつるのが「えびす講」。しかし、この神は商売の神として祀られるだけではなく、家の神として、漁業の神としても祀られている。こうした神の来歴とあわせて行事内容を講じていく。

第5回　【七五三の祝い】11月15日に行われている七五三の祝いには、どのような歴史があるのか。そして、この祝いにはどのような意味があるのか、具体的な儀礼内容から講じていく。

ご受講に際して
◆各回とも教材プリントを配付し、これに基づいて講義を進めます。

参考図書　『日本の歳時伝承』（角川ソフィア文庫、ISBN：978-4044003746）

層をなす日本の漢字
—面を広げる中国の漢字—

笹原 宏之
早稲田大学教授

コード	330222	定員	単位	曜日	時間	
受講料	会員 ¥5,832 / ビジター ¥6,706	30名	1	火	15:00～16:30	資料配付
		日程 全2回	11月 6,13			

▶目標
・日中の漢字の多様性についての知識と意識を、正確な知識と意識に変える。

▶講義概要　漢字は、永い歴史を持つ、色々種類がある、といった漠然とした知識と、難しくてややこしいという意識を抱かせる文字です。ただ、漢字の多様な状況を、面と層とに分けて考え直すことで、かなり整理して理解することができるようになります。中国の漢字と日本の漢字の違いは、どこから来ているのか。漢字の本質に基づきながら、その過程と分布を追いかけて、漢字を正確に理解する姿勢と方法について、一緒に考えながらお話ししていきます。

第1回　漢字の分布と歴史 ― 面と層

第2回　漢字の歴史が織りなす層

テキスト　『漢字の歴史』（ちくまプリマー新書、ISBN：978-4480689221）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本の文化

私たちの中央線と東京駅 ― その過去、現在、未来 ―

野﨑 哲夫
公益財団法人交通研究協会評議員、元 JR 東日本株式会社取締役

コード	330223	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥20,412 / ビジター ¥23,473	24名	1	金			
		日程 全7回	9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16				日程注意

▶目標
・JR 中央線は私鉄の「甲武鉄道」により建設され間もなく 130 年を迎えます。首都圏の通勤線区の中でいち早く電車運転を始め、1914 年に開業した日本の中央駅・東京駅に 5 年後には乗入れを果たす等、多くの先駆的挑戦を続けてきました。
・2012 年に丸の内駅舎が創建時の姿に復原された東京駅は幾多の障害を乗り越えて中央駅として建設され、我国の近代化、経済社会の発展と共に常に増強、進化し続けてきた日本を代表する駅であり、中央線通勤電車の始発駅でもあります。
・本講義ではこの「中央線と東京駅の進化」の歴史、その過程での「プランナーの長期戦略、構想力」、最近の「東京駅丸の内駅舎復原」さらには「近未来展望」等について多角的視点から理解していただきます。

▶講義概要　中央線について明治期の私鉄「甲武鉄道」による建設の経緯、新宿以東「都心部への延伸」や「他線区に先駆けた電車運転」等、同社の先進的経営戦略を説明します。ルートの選定や駅設置の経緯などトピックスについて関係した「人物論」も交えながら言及します。また戦後、国鉄が進めた「通勤輸送力増強」や「特急あずさのスピードアップ」等の輸送改善の歴史と効果、その後の民営化を経て現在に至る進化や「将来の展望」についても説明します。
東京駅については難航した建設の決断、「丸の内など周辺街づくり」との関係、我国の発展とリンクした「中央駅としての 100 年を超える進化の歴史」、さらには大きく進展している「東京駅を街にする」プロジェクトである「東京ステーションシティ開発」「エキナカ開発」「丸の内駅舎復原」「駅前広場整備」について体系的に説明します。またその過程での「プランナー達の長期構想力」を理解していただき、次の 100 年に向けての歩みにも言及します。
なお講義に当たっては今も地下で大工事が続く【東京駅の見学会】を実施するほか、中央線や東京駅のプロジェクトに長く責任者として携わってきた私の経験談も交え、多くの画像、映像を使って興味を持って受講していただける工夫をしていきます。

第1回	中央線の歴史Ⅰ：日本の鉄道建設の歩み、鉄道文化論、中央線概論
第2回	中央線の歴史Ⅱ：甲武鉄道の経営戦略、ルート、駅設置、人物論、輸送改善の歴史
第3回	中央線の歴史Ⅲ：多摩の鉄道と沿線開発、中央線各駅の歴史と街（廃止された駅を含む）、戦後の通勤 5 方面作戦等、輸送力増強対策の歩み
第4回	中央線の歴史Ⅳ：三鷹～立川間高架化、近未来展望 東京駅の歴史Ⅰ：概論
第5回	東京駅の歴史Ⅱ：建設の経緯、丸の内の街づくり、中央線乗入れ、鉄道中央駅機能の進化と「構想力」
第6回	東京駅見学会
第7回	東京駅の歴史Ⅲ：丸の内駅舎復原、東京ステーションシティ開発、エキナカ開発、駅前広場整備、次の 100 年へ

ご受講に際して
◆各回の内容は密接な関係があるため前後することがあります。
◆東京駅見学会は 11/9 開催予定。現地集合・現地解散となります。移動に時間がかかりますので、お申込の際は、前後に時間の余裕をお持ちください。また交通費等は別途実費ご負担となります。

参考図書 『進化する東京駅 ― 街づくりからエキナカ開発まで ―』（成山堂書店、ISBN：978-4425761913）

地形と地名の関係
―「この地名が危ない」という話に惑わされないために―

今尾 恵介
地図研究家、一般財団法人日本地図センター客員研究員

コード	330224	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥8,748 / ビジター ¥10,060	24名	1	金			
		日程 全3回	10月 5,19 11月 9				日程注意

▶目標
・原始の昔から存在した地名。特に多い地形の特徴を捉えて名付けられた地名の基本を学ぶ。
・東日本大震災以降にあふれた地震や津波などに関する「災害地名」の真偽を考える。

▶講義概要　地名の原点は、複数の人の間で土地を特定するために用いる「符号」である。赤土の谷間であれば赤谷、日当たりの良い場所なら日向、目立つ木があれば一本松といった具合に、地形や地物、土の乾湿の状態や風向き、地盤の崩れやすさ、川が蛇行している様子などさまざまなランドマークや土地の状態などを基に、先祖代々にわたって無数の地名を名付けてきた。ところが近現代に入ると地名は一気に流動化した。地名の好き嫌いや土地の売れ行き、合併での駆け引きなどさまざまな要因で地名は変えさせられ、消され、あるいは新造されている。この講座ではこれら各種の地名の中で最も古い類型に属する「地形に関する地名」を中心に、知っておきたい地名の基礎を学習する。

第1回	地名の命名原理：最も基本的な地名として山・谷・崖・坂など地形に関する地名について学ぶ
第2回	水に関する地名：海や川の流れ、池や沼など、水とその地形に関する地名について学ぶ
第3回	「災害地名」に惑わされないために：興味本位に取り上げられる「危険な地名」の言説を検証し、地名のあり方について考える

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本の文化

都心の微地形 ― 文京区を中心に

芳賀 啓
「之潮（コレジオ）」代表、東京経済大学客員教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330225	24名	1	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120
日程 全6回 10月 4,11,18,25 11月 1,8

▶目標
・「地形」の見方には、素人のマニアックな見方と、学術的な奥の深い見方の二通りあることを知る。
・都心の一区域を実際に歩き、建造物に隠されている「地形」とその「時間」について知る。

▶講義概要 屋内講義と屋外巡見を組合せ、旧版地形図の複写を配付し作業もしていただきます。

第1回 【概論】大地形と微地形：建造物に隠された都市の微地形の見つけ方、およびその類型と把握の仕方を提示します。
第2回 【巡見 1】護国寺を起点に、目白台地と小日向台地：台地とその谷間を何往復かして、都市の微地形の成立について体感していただきます。
第3回 【各論 1】山手地形のモデルと坂の類型について：文京区は都内でも有数の坂の多いエリアです。いくつかの坂を例に構造と変遷を示します。
第4回 【巡見 2】白山を起点に、白山台地と小石川台地：白山神社と小石川植物園に重点をおいて、微地形を堪能します。
第5回 【各論 2】川と谷の履歴について：元来平坦であったはずの台地の表面はどのようにして凹凸ができたのか、考えてみましょう。
第6回 【巡見 3】御茶ノ水駅を起点に、本郷台地：著名人の足跡に満ち満ちた、本郷台地の微地形と微意識の跡を踏査堪能してみましょう。

ご受講に際して
◆室内講義と屋外巡見を交互に行います。
◆巡見は現地集合、現地解散です。歩きやすい服装と履物を心掛けてください。またその折は手には何も持たないほうがよいでしょう。筆記用具と帽子、不意の降雨に備えての雨具もご用意ください。
◆一部公共交通機関を使いますが、料金は各自実費ご負担となります。
◆巡見は基本的に雨天決行ですが、荒天などで休講した場合は 11/15 に補講を行います。
◆開始時間にご注意ください。

参考図書 『デジタル鳥瞰 江戸の崖 東京の崖』（講談社、ISBN：978-4062692892）
『古地図で読み解く 江戸東京地形の謎』（二見書房、ISBN：978-4576130965）

東京と近郊の石仏さんぽ
―カメラを持って楽しくウォッチング―

吉田 さらさ
寺と神社の旅研究家

コード	定員	単位	曜日	時間	
330226	24名	1	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥21,020 ビジター ¥23,644
日程 全6回 10月 5,26 11月 9,16,30 12月 7 日程注意

▶目標 東京の寺社散歩をする際には欠かせない石仏、石の神様像に関する知識を身につけ、実際に町を歩いてお気に入りを探して撮影します。それをよく観察し、その石仏が語る言葉や物語を想像して文章化してみましょう。散歩の楽しみがぐっと広がります。

▶講義概要 第一回は、教室にて石仏、石の神様像に関する基礎知識を学んでいただきます。第二回～第五回までは、実際に現地を歩き、石の神仏像の撮影をします。その石仏から想像されるセリフや物語を文章にし、写真に添えて作品を作っていただきます。第六回は、教室にて、作品の発表会を行います（作品作り及び発表は希望者のみ）。

【各回予定】
[10/5] 教室にて基礎知識講座とオリエンテーション
[10/26]【見学】二子多摩川：玉川大師、謎の地下石仏群探検
[11/9]【見学】池袋～椎名町：石仏とカフェのある寺巡り
[11/16]【見学】市川市：中山法華経寺と周辺で石仏探し
[11/30]【見学】鎌倉：石仏と紅葉をゆっくり愛でる
[12/7] 教室にて作品発表
※荒天等によりまち歩きが延期になった場合、全体の日程をずらして 12/14 に教室発表を行います。

ご受講に際して
◆見学は現地集合・解散です。事前に集合場所等の詳細をお伝えします。3～5km 程度歩きますので（高低差はほとんどありません）、歩きやすい靴、カメラなどをご用意ください。なお見学時の終了時間はコースにより異なります。
◆カメラはどのようなものでもかまいません。携帯、スマートフォンも可。
◆見学地は天候やその他の事情で予定が変更になる場合があります。
◆見学地までの交通費・拝観料等は各自実費ご負担となります。
◆受講料にはイヤホンガイド代を含みます。

参考図書 『石仏・石の神を旅する』（JTB パブリッシング、ISBN：978-4533089756）
『明日がちょっと幸せになる お地蔵さまのことば』（ディスカヴァー・トゥエンティワン、ISBN：978-4799315828）

早稲田校

世界を知る

※講座内容は変更することがあります。

共通

世界の考古学…… 101
戦争と人権の世紀…… 101

ヨーロッパ

「ヨーロッパ」とは何か・近現代ヨーロッパを考える… 102
ギリシア神話への誘い…… 102
「ギリシア悲劇」を読む …… 102
古代ギリシアの歴史…… 103
古代ローマの歴史…… 103
中世ヨーロッパの歴史…… 103
近世ヨーロッパの歴史…… 104
近代ヨーロッパの歴史…… 104
現代ヨーロッパ世界の歴史…… 105
ヴェネツィア共和国の歴史…… 105
スペインを知る…… 105
フランスの地方：その歴史と文化…… 106
フランスの歴史と文化…… 106
中世薫る南ドイツの古都の歴史文化…… 106
ビジュアル 英国文化…… 107
シベリアで出会ったチェコスロヴァキアと日本（1918−1920年）… 107
ヨーロッパの民族と国境…… 107
エマニュエル・トッドを読む…… 108

中東・アフリカ

エジプト学概論…… 108
古代メソポタミア史料講読…… 108
古代メソポタミア入門…… 109
オリエントの考古学…… 109

アジア

モンゴル帝国支配期における西アジア…… 110
中国近現代史…… 110
シルクロードの歴史と文化…… 111
台北国立故宮博物院の陶瓷…… 111

▶共通

オムニバス講座 世界の考古学

田畑 幸嗣 他
早稲田大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間		資料配付
130301	30名	1	土	13:00～14:30		

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827
日程 全8回 下記表参照

▶**目標**　考古学は、文献や机上だけの学問ではありません。フィールドワークを通じて、当時の人々の生活を復元していく魅力的な学問です。この講座は、「考古学に興味を持っているが、本格的には話を聞いたことがない」といった方を対象に、世界各地の考古学における最新の研究事例も取り入れながら、考古学の面白さを理解していただくことを目指します。今回は、アジア・中東・中米の考古学を取り上げます。

▶**講義概要**　「考古学とはどういう学問か」という問いかけからスタートし、アジア・中東・中米などの地域ごとに概観していきます。第一線で活躍する研究者による全８回の講義を通じて、考古学の知識や考え方を吸収していただければと思います。あわせて、悠久な人類の歴史の中で、原始から文明にいたる経路を探り当てていただければと思います。

第1回	10/6	アンコール朝の考古学(1)	田畑 幸嗣　早稲田大学准教授
第2回	10/13	アンコール朝の考古学(2)	田畑 幸嗣　早稲田大学准教授
第3回	10/20	アステカと先行社会	福原 弘識　埼玉大学・文教学院大学・明治大学講師
第4回	10/27	マヤとテオティワカン	福原 弘識　埼玉大学・文教学院大学・明治大学講師
第5回	11/10	イラク・クルディスタンの遺跡調査	小高 敬寛　東京大学総合研究博物館 特任助教
第6回	11/17	土器から見たメソポタミア文明の胎動	小高 敬寛　東京大学総合研究博物館 特任助教
第7回	11/24	古代ディルムン王国の考古学	安倍 雅史　東京文化財研究所研究員
第8回	12/1	近年の発掘調査から見たイランにおける農耕・牧畜の起源	安倍 雅史　東京文化財研究所研究員

戦争と人権の世紀
—女性たちの功績をたどって—

豊田 真穂
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間		資料配付
130322	30名	2	水	10:40～12:10		

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶**目標**
・「人権」概念がどのような経緯で誕生したのかを、有名無名の女性たちの動きとともに読み解いていきます。
・人権（権利）と戦争の複雑に絡み合う関係性を理解できるようにします。
・人権侵害に対して国際社会はどう対応すべきかを、これまでに出た議論を紹介しつつ、受講生のみなさんとともに検討します。

▶**講義概要**　21 世紀は、「人権の世紀」と呼ばれています。それは、20 世紀が「戦争の世紀」と呼ばれたことに端を発しています。二度にわたる世界大戦を防げなかったことを反省して創設された国際連合は、1948 年 12 月に「世界人権宣言」を採択しました。それは、戦争は最大の人権侵害であり、人権の尊重こそが平和の基礎であるという認識に基づいています。本講義では、「人権」概念がどのように誕生したのかを、女性たちの功績をたどりながら考察していきます。

第1回	世界大戦と戦争違法化の世界的な動き
第2回	ふたつの「人権宣言」
第3回	戦争によって「解放」される女たち？
第4回	「二流市民」たちと国家／戦争／軍隊
第5回	生殖の管理と優生政策
第6回	人道に対する罪
第7回	レイプ・キャンプ
第8回	戦時下の性暴力
第9回	人権侵害への国際介入
第10回	「正しい」戦争？

ご受講に際して
◆グループでディスカッションを行う予定です。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶ヨーロッパ

「ヨーロッパ」とは何か・近現代ヨーロッパを考える
—ヨーロッパ「近代化論」—

森原 隆
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130303	30名	2	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・近代ヨーロッパの発展に焦点をあて、「近代化」という観点からヨーロッパ近代社会の形成を検討します。
・ヨーロッパは近代以前においては必ずしも世界をリードする地域ではなかったが、15 世紀後半からいかにして、世界のヘゲモニー（覇権）を握る地域となったのかを考察します。
・「近代化」のメカニズムを政治・文化・経済・思想・社会などの観点から幅広く解明していきます。
・「ヨーロッパ文明」とは何かを究明いたします。

▶講義概要　現代のヨーロッパ、とくに EU（ヨーロッパ連合）の危機や現状を踏まえながら、「ヨーロッパ」が歴史的・文化的に統合・分化され、世界の最先進地域に発展した過程を、さまざまな観点から捉えていきます。とくに「近代化」という観点から、「近代」という時代概念、ルネサンスと宗教改革、資本主義形成、エートス論、世界システム論、合理主義精神、反近代化論、政治的公共圏などの具体的な問題を考察します。そして、今後のヨーロッパ世界を展望してゆきたいと思います。

第1回	「ヨーロッパとは何か」 現代のヨーロッパ
第2回	ヨーロッパと「近代化」の問題
第3回	ルネサンスと宗教改革による近代化
第4回	エートス論と近代資本主義の形成
第5回	唯物史観と近代化
第6回	マルクス理論の「近代化」
第7回	世界システム論と現代
第8回	ヨーロッパ近代合理主義の形成
第9回	反近代化論
第10回	政治的公共圏の形成、まとめ

ご受講に際して
◆高校「世界史」の教科書・参考書・用語辞典などがあると便利。

参考図書 『EU・欧州統合研究［改訂版］』（成文堂、ISBN：978-4-7923-3355-3）
『ヨーロッパ・「共生」の政治文化史』（成文堂、ISBN：978-4-7923-7096-1）
『ヨーロッパの政治文化史　統合・分裂・戦争』（成文堂、ISBN：978-4-7923-7108-1）

ギリシア神話への誘い

丹羽 隆子
東京海洋大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130304	30名	2	火	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標　ギリシア神話の神々は人間よりも人間らしい、とよく言われます。ギリシア人が神々を人間化したことにより、人間は「人間とは何か?」を考え始めたのでした。大きな神=運命（必然）のもとにある小さな人間。運命に翻弄され、ときに崩折れながら、しかしなおどこまでも人間的な人間。神々と人間の織り成す壮大雄渾深遠かつ楽しく面白い、今にして新しい「ギリシア神話の世界」をじっくり堪能します。

▶講義概要　今期はまたテキスト第一章から始めます。数多くの神々や英雄が登場する世界をわかりやすく、古代美術を中心にスライド資料も多用しながら、「ギリシア神話」が今日まで生き続けてきた理由、意味が理解できるような講義にしたいと思います。

テキスト 『ギリシア神話の森- 古代美術が彩る世界』（彩流社、ISBN：978-4-7791-2231-6）

「ギリシア悲劇」を読む

丹羽 隆子
東京海洋大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130305	30名	2	火	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標　「世の中に不可思議なもの数多（あまた）ある中、人間ほど不可思議なものはない」。ギリシア悲劇三大詩人の一人ソポクレスはそう洞察しました。そのソポクレスの「エレクトラ」を読みます。オペラにもなっていますし、時々舞台化もされる有名な作品、熟読玩味します。

▶講義概要　三大詩人の「エレクトラ」を主人公にした作品が現存しますが、それぞれ全く異なる趣向、詩想のもとに不思議なほど面白い違った「エレクトラ」像になっています。今回はソポクレス描く「エレクトラ」を読みます。

ご受講に際して
◆エレクトラは「トロイア戦争」の総大将アガメムノンの娘。父を憎んで殺した母クリュタイムネストラを弟と共に母を殺す、という流血の恐ろしい悲劇です。背景を大雑把でいいですから知っておいていただくと入りやすいです。

テキスト 『ギリシア悲劇全集 4』（岩波書店、ISBN：978-4000916042）※テキストは現在入手困難なようですので、必要な箇所のコピーをテキストとして配付いたします。

▶ヨーロッパ

古代ギリシアの歴史

宮城 徳也
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130326	30名	2	木	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標　プルタルコス『対比列伝』（英雄伝）に取り上げられている古代ギリシアの有名な政治家、将軍、思想家を歴史の中に位置づけ、後世の芸術（文学、美術、音楽）に与えた影響も視野に入れながら、ローマ、ルネサンスへの影響を考察し、ヨーロッパ文化を貫くヘレニズム（ギリシア性）を明確にします。

▶講義概要　ヘロドトスとトゥキュディデスの『歴史』に見られる精神を踏まえながら、マケドニアのアレクサンドロス大王とアテネの弁論家デモステネスを中心に取り上げ、プルタルコス『対比列伝』（英雄伝）を参考に、それぞれカエサル、キケロとの比較を通して、ヘレニズム（ギリシア性）を考察します。ペルシア戦争の指揮官ミルティアデス、テミストクレス、アテネ最盛期の政治家ペリクレスも取り上げます。プラトンとセネカというギリシア、ローマの思想家も政治とのかかわり方の視点から、考察の対象とします。

第1回	アレクサンドロスとカエサル（1）（改革者）
第2回	アレクサンドロスとカエサル（2）（栄光と挫折）
第3回	建築と彫刻の「ヘレニズム」
第4回	ヘレニズム思想とコスモポリタニズム
第5回	デモステネスとキケロ（「弁論」の意義）
第6回	シチリア島と南イタリアの「ヘレニズム」
第7回	エトルリアと「ヘレニズム」
第8回	ヘレニズム，ローマ，キリスト教
第9回	プラトンとセネカ（哲学者と政治）
第10回	地中海世界と「ヘレニズム」

古代ローマの歴史

原田 俊彦
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130306	30名	2	火	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標　古代ローマの歴史の外観といくつかのテーマの検討を通じて、古代ローマ社会の特質と様々な側面を理解することを目指し、古代ローマ文化が中世・近代に及ぼした影響についても考察したい。

▶講義概要　秋学期は、「ローマ市民」・「奴隷制」・「ローマ人の市民生活」・「キリスト教」・「ローマ法」等、特定テーマの観点から、古代ローマの歴史を概観する。

ご受講に際して

◆講義内容は、2017年度とほぼ同内容です。

中世ヨーロッパの歴史
—中世盛期のキリスト教と社会—

鈴木 喜晴
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130307	30名	2	水	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標

・西欧でキリスト教社会が形成された中世盛期（11～13世紀）の独自性を理解し、ヨーロッパの通奏低音ともいうべき教会文化の成立について学びます。
・この時期の宗教的「開花」について多様な角度から論じます。

▶講義概要　春学期に続き秋学期も、教会史と「キリスト教化」のプロセスについて検討しますが、特に、宗教的「開花」という観点から、中世盛期とよばれる11世紀から13世紀について重点的に扱います。西ヨーロッパの教会はこの200年間のうちに、グレゴリウス改革（教皇改革）という大きな変化を経験し、教皇庁と教皇は封建社会を牽引する普遍的権威へと成長していきました。この時代の複雑でダイナミックな西欧社会の諸相を探っていきましょう。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶ヨーロッパ

近世ヨーロッパの歴史
—絶対王政の確立からフランス革命へ—

蝶野 立彦
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130308	30名	2	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・ヨーロッパ諸国で絶対王政が確立し、新興市民層の台頭と啓蒙思想の普及を経て、フランス革命の動乱とナポレオン戦争へと至る近世の後半期(17～18 世紀)のヨーロッパの歴史を概観します。
・ヨーロッパ世界の《近世から近代への転換のプロセス》について理解を深めることが講義のねらいです。
・この時代のヨーロッパ諸国の歴史的歩みを、政治・外交・経済・宗教・文化・思想など多様な角度から論じます。

▶講義概要 第 1 回～第 4 回の講義では、「①絶対王政期の国家形成と宮廷文化」をテーマに、ヨーロッパ各国における絶対王政の形成過程と絢爛たる宮廷文化の特徴について考察します。第 5 回～第 10 回の講義では、「②啓蒙思想の普及とフランス革命」をテーマに、「自然法」及び「理性」を重視する啓蒙の思想と 18 世紀末に始まるフランス革命がヨーロッパの旧体制をどのように解体し変容させていったのかを、ナポレオン戦争終結までの展開を視野に入れながら考察します。

第1回	絶対王政の確立(1)ーフランス
第2回	絶対王政の確立(2)ープロイセンとオーストリア
第3回	ロシアの台頭とポーランド分割
第4回	絶対王政期の宮廷文化ー絶対王政期のヨーロッパ諸国の「宮殿」のモデルとしてのヴェルサイユ宮殿、貴族たちの没落と宮廷社会の形成、バロック様式からロココ様式へ
第5回	啓蒙思想の普及と 18 世紀ヨーロッパの市民文化—近代的「自然法」思想の出現、啓蒙知識人(フィロゾーフ)たちの活躍、生活革命
第6回	啓蒙思想の普及と 18 世紀ヨーロッパの絶対王政—プロイセン、オーストリア、ロシアの啓蒙専制君主たちによる「上からの啓蒙」政策とその限界
第7回	フランス革命の始まり
第8回	対仏大同盟の成立とフランス革命の推移
第9回	フランス革命の終焉とナポレオン
第10回	ナポレオン戦争とヨーロッパ諸国のナショナリズム

参考図書 『新 もういちど読む山川世界史』(山川出版社、ISBN：978-4634640900)
『詳説世界史研究』(山川出版社、ISBN：978-4634030275)

近代ヨーロッパの歴史
—産業革命･市民革命から世界大戦へ—

小原 淳
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130309	30名	2	火	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標 近代ヨーロッパは、自由や平等の理念のもとに旧来の身分制社会を解体した一方で、地球の至るところに植民地支配を拡大し、日本を含めた世界各地に巨大な影響を及ぼした。そして、この時代に社会主義や民族主義、さらには二度の世界大戦を支えた大衆動員の思想･技術が生み出されたことで、20 世紀の現代社会が実現した。私たちが生きる 21 世紀の基礎もまた、かなりの部分が近代ヨーロッパによって築かれており、この時代のヨーロッパの歴史を知ることは、今日の世界について考えることに直結している。
本講義の目標は、10 回の講義をつうじて近代ヨーロッパに関する理解を深めることにあるが、また同時に、その多面的な魅力を受講者に感じていただければ幸いである。

▶講義概要 秋学期では、1870 年から第一次世界大戦までを中心とする(春学期は、とくに 18 世紀末から 1870 年ごろまでを扱った)。初回の授業で 19 世紀前半のヨーロッパの全般的状況を確認した後、第 2~6 回は 1870 年代から 20 世紀初頭にかけてのヨーロッパ各国の政治と社会について論じ、第 8 回で当時のヨーロッパの国際情勢を、第 9 回で第一次世界大戦とロシア革命を扱う。また第 7 回では、19 世紀ヨーロッパを文化史や環境史の面から考える。最後に第 10 回で、二つの世界大戦と社会主義革命によって、20 世紀のヨーロッパがどのような変貌を遂げたのかを振り返る。

▶ヨーロッパ

現代ヨーロッパ世界の歴史

南 祐三
富山大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130329	30名	1	土	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827

日程 全8回：9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24

▶目標
・現在のヨーロッパ世界はどのような政治的、社会的、文化的、思想的変化を経て「いま」に至っているのか。その歴史的な展開を理解する。
・19世紀に近代国民国家の模範となったフランスがその後直面してきた諸問題について理解する。

▶講義概要 「現代」の幕開けを告げた第一次世界大戦の勃発から100年が過ぎた。本講義では、20世紀に「主役」として二度の大きな戦争をたたかい、そして、いわば「脇役」として冷戦に関わりながら、その復権をめざしてきたヨーロッパが、いかにして現在のような統合に至っているのかという問題について学ぶ。2018年度秋学期は、フランス革命から第一次世界大戦の終結までを扱った2018年度春学期の内容を引き継ぎ、両大戦間期からヨーロッパ連合（EU）の成立に至るまでの時期を対象とする。とりわけ、ホロコースト（ユダヤ人虐殺）や歴史認識の問題など、現在に至るまで何かと論争の絶えない第二次世界大戦について、最新の研究成果をもとに考えてみたい。

第1回	両大戦間期ヨーロッパとフランス（1）
第2回	両大戦間期ヨーロッパとフランス（2）
第3回	フランスからみた第二次世界大戦（1）
第4回	フランスからみた第二次世界大戦（2）
第5回	フランスからみた第二次世界大戦（3）
第6回	戦後のフランスとヨーロッパ（1）
第7回	戦後のフランスとヨーロッパ（2）
第8回	戦後のフランスとヨーロッパ（3）

ご受講に際して
◆休講が発生した場合は、12月1日に補講をいたします。

ヴェネツィア共和国の歴史
—アドリア海の女王が歩んだ千年—

三森 のぞみ
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130310	30名	2	金	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標 地中海交易と独自の共和政体によって繁栄を築き、多彩な文化の華を咲かせたヴェネツィア共和国の千年余の歩みを学び、その歴史的な理解を深めます。

▶講義概要 海の上に浮かぶかのような美しい佇まいが印象的なヴェネツィアは、初期中世イタリアの政治混乱から逃れてきた人々がラグーナ（潟）を埋め立てて建設した、世界でも稀な海上都市です。早期から地中海交易に進出し、「アドリア海の女王」と謳われたヴェネツィアは、ドージェ（元首）を頂点とする独特な共和政体をつくりあげるとともに、第4回十字軍を機に東地中海に版図を確立し、強力な共和国へと成長しました。さらに15世紀にはイタリア本土に支配領域を拡げ、オスマン帝国の伸長によって地中海における影響力を減じはしたものの、18世紀末にナポレオン軍の侵攻によって終焉を迎えるまで共和国としての長い歴史を誇りました。ヴェネツィア共和国の政治、経済、文化における個性豊かな諸側面をとりあげ、誕生から滅亡までの流れをたどります。

第1回	ヴェネツィアの誕生
第2回	共和制のしくみ
第3回	地中海交易の繁栄
第4回	統治制度と海外領土
第5回	イタリア本土への進出と領域国家の形成
第6回	ヴェネツィア・ルネサンス
第7回	近世のイタリアと地中海を巡る政情
第8回	16～17世紀の政治と経済
第9回	文化都市の姿
第10回	共和国の終焉

参考図書 中平希『ヴェネツィアの歴史 海と陸の共和国』（創元社、ISBN：978-4422203423）

スペインを知る

森本 栄晴
早稲田大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130311	30名	2	金	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標 イベリア半島は、古来多くの民族が到来し、それぞれ相異なる文明・文化をもたらした場所です。スペインは、複雑で興味深い歴史を刻み続けた半島の諸国・諸地方が集まり形成された国です。その文化的特徴を地方毎、自治州毎に観察しつつ、異文化理解の一助にして頂ければと存じます。

▶講義概要 イベリア半島諸国に関する基礎的な知識—地理、言語、歴史、芸術、社会、政治、その他文化一般—の紹介を常に視野に入れつつ、17自治州・2自治都市から成る複合文化の国スペインについて、様々な側面から観察することにより、その魅力を探ってみましょう。また、スペインで今何が起きているかを知って頂くため、その時のニュースから興味深いと思われるものもテーマとして予定しております。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶ヨーロッパ

フランスの地方：その歴史と文化
—シャンパーニュ地方—

小林 茂
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130323	30名	2	水	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶**目標**　フランスには、どなたもその名前をご存知の、さまざまな地方があります。フランスは中央のパリに何もかもが集まっていますが、それでも各地方は独自の歴史と文化を持っています。そのことに思いをいたして、学期ごとに、ひとつの地方を取り上げて、探ることにします。

▶**講義概要**　2018年秋学期は、春学期に取り上げた「イル＝ド＝フランス」のすぐ東側の「シャンパーニュ地方」を取り上げます。専らシャンパーニュ・ワインによって知られている土地ですが、中世初期には、王家の地「イル＝ド＝フランス」に勝る経済力を持ち、文化の力もすぐれていたこの地方の、歴史と文化の力を探ってみましょう。

第1回	フランスの地方
第2回	シャンパーニュ地方とは
第3回	王家をしのぐシャンパーニュの力
第4回	シャンパーニュの富の源
第5回	近代のシャンパーニュ
第6回	シャンパーニュ・ワイン物語
第7回	シャンパーニュと芸術家たち〔造形美術と建築〕
第8回	シャンパーニュと芸術家たち〔詩と音楽〕
第9回	シャンパーニュと芸術家たち〔小説の中のシャンパーニュ〕
第10回	シャンパーニュ探訪

ご受講に際して
◆フランス語その他の予備知識は必要ありません。
◆各回ごとの講座のテキストを作ってお配りします。

フランスの歴史と文化
— 17世紀・18世紀のフランス—

小林 茂
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130313	30名	2	水	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶**目標**　フランスという国の歴史のおおよそをたどり、その作り出した文化の、時代ごとの様子を、学んでいきます。
有史以前は別としても、現在のフランスにつながる歴史は、およそ2000年前に始まります。その長い歴史を展望するには、短期間では行き届きませんから、時間をかけて、少しずつ区切って時代をたどります。

▶**講義概要**　2018年秋学期は、フランスという国とその文化にとって、決定的と言える出来事の続いた、17・18世紀を扱うことになります。時代の動きから、文化・芸術の展開にわたって、展望していきます。

第1回	絶対王政の確立の時代
第2回	バロックか古典主義か
第3回	古典主義の時代（1）文学・演劇
第4回	古典主義の時代（2）美術・建築
第5回	フランス音楽が始まる
第6回	ロココの時代
第7回	啓蒙の時代の思想と芸術
第8回	人権の思想
第9回	自然の発見
第10回	革命の時代の芸術

ご受講に際して
◆フランス語その他の予備知識は必要ありません。
◆各回ごとの講座のテキスト；歴史と文化の年表；歴史地図；文学テキストの抜粋資料などをお配りします。
◆上記の各回講義予定については、変更の可能性があります。

中世薫る南ドイツの古都の歴史文化

下條 美智彦
ヨーロッパ地域文化研究家

コード	定員	単位	曜日	時間	
130312	30名	2	水	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶**目標**
・南ドイツの中世薫るルネサンス都市の文化を学ぶ。
・バイエルン地方の古都4ヵ所を中心に中世文化への理解を深める。

▶**講義概要**　南ドイツのバイエルン地方の中世薫るルネサンス文化が漂う4都市の歴史文化を学ぶ。
①レーゲンスブルクでは、ケルト文化、ローマ帝国の要塞跡などドナウ川に開けた古都の文化とバイエルン王の栄華の跡を辿る。
②ニュルンベルクでは「中世の芸術の都」としての顔とワーグナーの「マイスタージンガー」で歌われた街並みに刮目し、
③ローテンブルクでは「中世の宝石」と称えられた古城、ロマンティック両街道の交差する中世の町並みを知る。
④ミュンヘンでは、ヴィッテルスバッハ家の繁栄の跡、マリエン広場の歴史、ハイテクの町としての顔及び豊かな食文化に焦点を当てたい。南ドイツの宿は、ここでしか味わえない中世留めるブルクで心を解きたい。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶ヨーロッパ

ビジュアル 英国文化

森田 彰
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130314	30名	2	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 2,9,16,23 11月 6,13,20,27 12月 4,11 日程注意

▶目標　私たちが描く「英国らしさ」とは、いつ、どのように形成されていったのか。また、民主主義や議会制度、さらに多くのスポーツのルールなど、様々なものの世界基準を生み出せたのか。その一方で、厳然たる社会階級など、他国とは違った側面を持つのか、それらを文字よりも、現地取材に基づいた豊富な画像資料から、立体的に見ていくことで英国の姿、文化を考え、感じながら理解することを目的にします。

▶講義概要　まず、現代英国の文化や言語について、その成り立ちについて振り返り、「英国らしさ」の源を探ります。次に、貴族階級、中産階級、労働者階級を対比させながら、英国文化の中でも日本の人々にとって興味深いガーデニング、カントリーハウス、服飾、スポーツ、パブに代表される食、音楽、ブランド、教育事情など現地での取材を基にした画像や映画も含めた映像を中心に、 Inside stories（内情）を紹介していきます。英国にこれから行かれる方、すでに行かれて、そこでの経験を整理したい方にも受講していただきたい講座です。

第1回	肖像画から見る英国の成り立ち
第2回	英国の景観（landscape）
第3回	楽しむ景観、創造される景観：庭園
第4回	聖地を作り出す力
第5回	余暇の誕生と中産階級
第6回	言語と階級：マイ・フェア・レディとメリー・ポピンズ
第7回	食と階級：アフタヌーン・ティとフィッシュ・アンド・チップス
第8回	マナーハウスと貴族の館
第9回	ロンドンを見て廻る
第10回	オクスフォード、ケンブリッジ探訪

シベリアで出会ったチェコスロヴァキアと日本（1918−1920年）
—『チェコスロヴァキア日刊新聞』を読む—

長與 進
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130321	30名	2	火	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
- 大正期の日本の外交・政治・社会を､｢外からの｣視点で捉え直します。
- チェコスロヴァキアと日本のさまざまな「出会い」のかたちを、具体例を挙げて紹介します。
- ｢シベリア出兵｣の意味を、100年の間隔をおいて再度考察します。
- 歴史事象を、さまざまな視点から複眼的に捉えることの重要性を、実例を通して体得します。

▶講義概要　日本の「シベリア出兵」の直接の誘因となりながら、これまで実態が知られていなかったチェコスロヴァキア軍団と日本（軍）の関わりについて、軍団の機関紙『チェコスロヴァキア日刊新聞』の記事・論説・ルポルタージュを手掛かりとして明らかにしていきます。一話完結方式で、東部シベリアでの日本軍との最初の出会い、傷病兵の来日（東京、聖路加病院）、ヘフロン号遭難事件、ニコラエフスク事件、ウラジヴォストーク事件、ハイラル事件などを取り上げます。

第1回	チェコスロヴァキア軍団とはなにか?
第2回	日本のシベリア出兵と日本軍との最初の出会い
第3回	「日本の歴史的発展」と「ウラジヴォストークから東京へ」
第4回	エッセイ「日本からの手紙」など
第5回	ヘフロン号遭難事件
第6回	論説「日本からの手紙」（その1）
第7回	論説「日本からの手紙」（その2）
第8回	論説「日本人と東部シベリア」
第9回	ニコラエフスク事件とウラジヴォストーク事件
第10回	ハイラル事件ー苦い別れ

ヨーロッパの民族と国境

村井 誠人
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130325	30名	2	火	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
- 日本とヨーロッパの「風土的」違いを理解する。日本事情からの安易な類推をしない。
- ヨーロッパ各地でそれぞれの民族が存在し、その歴史の状況下で「近代国家」が生まれ、その皮膚が「国境線」であることを理解する。

▶講義概要　ヨーロッパとは何かを、民族的分布とそのあり方に関心を置いて、近代国家のその「皮膚」としての国境の在り方に注目する。特に具体的モデルとしては、北欧などを例として、地理的・歴史的複合の中で「国境線」を論じてみたい。

ご受講に際して
◆世界地図帳をお持ちください。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶ヨーロッパ

エマニュエル・トッドを読む

石崎 晴己
青山学院大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130328	30名	2	木	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶**目標**　エマニュエル・トッドは、かつてソ連の崩壊を予言し、今世紀に入ると、アメリカの帝国としての没落を予言、また昨年はトランプの大統領当選の可能性を重視するなど、世界情勢に関する鋭い洞察によって、フランスでは預言者などとも呼ばれ、日本でも大いに注目を浴びています。しかし、それらの洞察の学問的基盤そのものは、案外知られていません。本講義は、トッドの著作の読解を通して、家族システムの人類学と人口統計学に基づくトッド理論の理解を深めようとするものです。

▶**講義概要**　春学期には、トッドの著作の基本を一通りたどりましたが、秋学期には、さらにトッドの読解を深めていきます。具体的には春に触れなかった議論を取り上げ、私がトッドに対して行ったインタビューや、ウォーラステインの世界システム論、ハンチントンの『文明の衝突』など、関連する理論家や著作にも触れるという課題にも、取り組みたいと思っています。したがって、春学期に受講してくださった方の継続した受講を期待しますが、秋学期から始められる方も大歓迎で、入門的な説明を一通り行います。

▶中東・アフリカ

エジプト学概論
—テーベの歴史と遺跡—

近藤 二郎
早稲田大学教授、早稲田大学エジプト学研究所所長

コード	定員	単位	曜日	時間	
130316	30名	2	木	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶**目標**　古代エジプトでは、北のメンフィスと南のテーベの南北の二大拠点都市が形成され、これら二大拠点を中心として歴史は動いていきます。本講座では、南の拠点都市テーベの歴史を概観し、古代エジプト史におけるテーベの重要性を再確認することを目標としています。

▶**講義概要**　ナイル川上流の古代エジプトの南の拠点テーベの先史時代（旧石器時代・続旧石器時代・先王朝時代）からプトレマイオス朝とローマ支配時代に至る歴史を概観していきます。それぞれの時代に関する遺跡についても解説していきます。また講師は、1976年からテーベ西岸地域で40年以上にわたって今日まで発掘調査を継続しています。日本隊の調査の歴史と現状についても詳しく解説していきます。

第1回	テーベの名称・地理・歴史（導入）
第2回	先史時代のテーベ
第3回	初期王朝・古王国時代のテーベ
第4回	中王国時代のテーベ
第5回	第２中間期のテーベ
第6回	新王国時代のテーベ（1）
第7回	新王国時代のテーベ（2）
第8回	新王国時代のテーベ（3）
第9回	第３中間期・末期王朝時代のテーベ
第10回	プトレマイオス朝・ローマ支配時代のテーベ

参考図書 『エジプトの考古学』（同成社、ISBN：9784886216229）

古代メソポタミア史料講読
—アッシリア商人一族の活動とその裁判記録「キュルテペ文書」—

川崎 康司
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130317	30名	2	火	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶**目標**　これまでに習得してきた古代メソポタミア社会経済史の知識を応用しながら、本年度は前２千年紀前半に活躍したアッシリア商人たちとその家族たちがどのような活動を行い、また、どのような商売上あるいは家族間の問題を抱えていたのかを考えていきます。

▶**講義概要**　古代メソポタミア世界から出土する楔形文字資料のうち世界最古の民間商会による詳細な交易活動記録である「キュルテペ文書」（前19世紀ごろ）－古アッシリア語のビジネスレターや家族間の書簡、裁判記録類－を基本史料とします（邦訳はプリントして毎回配付予定）。前期に引き続き、古バビロニア時代に始まる民間経済隆盛の時代を市民たちはどう生き抜いたのかを、彼らが残した裁判記録から具体的に読み解いていきます。最初に講義の概要を復習しますので、新たに受講される方も歓迎します。

ご受講に際して
◆あらかじめ古代メソポタミア史に関する簡単な通史か概説書を読んでおくことをお勧めします。
◆講義予定は史料講読の進行や受講生の理解度や習熟度などの状況によって予告なく変更する場合があることをご了承ください。

参考図書 『歴史学の現在 古代オリエント』（山川出版社、ISBN：978-4-634-64600-1）

▶中東・アフリカ

古代メソポタミア入門
—マリ外交書簡から読み解くハンムラビ王の統一戦争—

川崎 康司
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130318	30名	2	土	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶**目標**　「ハンムラビ法典碑」（ルーブル美術館蔵）を残した王としても有名なハンムラビ（在位前 1792～前 1750 年）の経歴やその統一戦争の過程を、当時の様々な史料（主にマリ書簡）を読み解きながら受講生の方とともに考察します。

▶**講義概要**　前 2 千年紀前半の戦乱期（イシン・ラルサ時代）時代末に展開された列強諸国間の外交と戦争の歴史を、マリ王国（ユーフラテス川中流）から出土した外交書簡などから読み解いていきます。前期に引き続き、このマリ王国の駐バビロン大使が本国へ書き送った一連の書簡の講読を核に据えて、ハンムラビが最終的に統一戦争に勝利するまでの過程を受講生の方とともに考察します。その前提となる知識として、最初にイシン・ラルサ時代の概説史やハンムラビの王朝の来歴、ハンムラビ自身が残した王碑文などから見た経歴にも触れる予定です。古代メソポタミア史初心者の方も歓迎いたします。

参考図書 『歴史学の現在 古代オリエント』（山川出版社、ISBN：978-4-634-64600-1）
『ハンムラビ王　法典の制定者（世界史リブレット人 001）』（山川出版社、ISBN：978-4634350014）

オリエントの考古学
—現代につながる都市文明—

小泉 龍人
東京大学東洋文化研究所特任研究員、早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130315	30名	2	金	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14　日程注意

▶**目標**　昨今の西アジアは、長引く政治不安により関心度が高くなっています。かつて、そこには古代オリエント世界が広がっていました。本講座は、その地理的、文化的な中心にあったメソポタミアの歴史に焦点を絞り、現代都市文明のルーツを掘り起こしていくことをねらいとしています。

▶**講義概要**　古代オリエント世界の中心にあるメソポタミアでは、約 4 千年前に領域国家が完成しました。その後、古バビロニア、ミタンニ、ヒッタイトの諸王国をへて、新アッシリア、新バビロニア、アケメネス朝ペルシアの諸帝国が繁栄しました。そして、オリエントとギリシアの融合したヘレニズムが生まれ、ローマがヘレニズムを飲み込み、やがてイスラームが台頭しました。本講座では、メソポタミア周辺のこうした歴史的な流れを考古学の目線で捉えていきます。

- 第1回　メソポタミア都市文明の形成ー都市から領域国家まで
- 第2回　銀の賠償金と神明裁判ー古バビロニアの都市社会
- 第3回　技術革新と国家間戦争ーミタンニとヒッタイト
- 第4回　軍事力による覇権ー新アッシリアと新バビロニア
- 第5回　世界帝国の完成ーアケメネス朝ペルシア
- 第6回　西アジアから地中海へー都市とワインの拡散
- 第7回　ヘレニズムの都市計画ーアゴラとムセイオン
- 第8回　古代都市計画の集大成ーローマの劇場とコロッセウム
- 第9回　イスラームの都市ーモスクとスーク
- 第10回　まとめーメソポタミアからイスラームまで

ご受講に際して

◆ 2018 春学期講座「オリエントの考古学—メソポタミア都市文明の形成—」の内容を踏まえて、領域国家以降、オリエントの都市がどのように変遷していったのかを解説していきます。連続して受講されることをお勧めしますが、もちろん秋学期だけ参加される方でも十分に理解できる構成になっています。なお、講師の海外出張により初回（9 月 28 日）が休講になる場合、12 月 21 日に補講を実施します。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶アジア

オムニバス講座 モンゴル帝国支配期における西アジア
—その歴史と社会、文化—

赤坂 恒明 他
内蒙古大学蒙古歴史学系副教授、
早稲田大学中央ユーラシア歴史文化研究所招聘研究員

コード	定員	単位	曜日	時間	
130302	30名	1	金	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥26,244 ビジター ¥30,180
日程 全9回 下記表参照

▶目標
・モンゴル帝国期の西アジアの歴史
・モンゴル支配下における西アジアの社会
・モンゴル帝国期における学術・文化と文明交流

▶講義概要 モンゴル帝国の西アジア支配は、チンギス･ハンの西征によって始まりました。彼の後継者たちは、引き続き西アジアの平定を推し進め、第四代皇帝モンケ･ハーンの弟フレグ（フビライの弟）を総帥とする西アジア遠征軍は、イスラーム教シーア派の分派イスマーイール派のニザール派（暗殺者教団）の政権、次いで、スンナ派のアッバース朝をも滅ぼしました。さらにフレグは、兄モンケの没後、モンゴル帝国の下位政権「イル汗国」を建国しました。近年、モンゴル帝国期西アジア史研究は長足の進展を遂げ、従来の通説も大きく書き換えられております。本講座では、最新の研究成果に基づき、当該期の西アジアの歴史と社会、文化に関する諸相を明らかにすることに努めます。

ご受講に際して
◆各回担当講師・担当回・各回講義内容は変更となる場合がございます。

第1回	10/5	モンゴル帝国の西アジア支配の開始：チンギス･ハンの西征とホラーサーン総督府（阿母河等処行尚書省）	赤坂 恒明 内蒙古大学蒙古歴史学系副教授、早稲田大学中央ユーラシア歴史文化研究所招聘研究員
第2回	10/12	モンゴル帝国期のペルシア語史料の世界：ジュワイニー、ワッサーフ、ラシード･ウッディーン、カーシャーニー	赤坂 恒明 内蒙古大学蒙古歴史学系副教授、早稲田大学中央ユーラシア歴史文化研究所招聘研究員
第3回	10/19	フレグ･ハンの西アジア遠征：モンゴル軍の構成要素	高木 小苗 玉川大学講師、早稲田大学中央ユーラシア歴史文化研究所招聘研究員
第4回	10/26	モンゴルの西アジア支配の実態：イル汗国は定住地帯をどのように支配したのか？	高木 小苗 玉川大学講師、早稲田大学中央ユーラシア歴史文化研究所招聘研究員
第5回	11/9	イル汗国のオルド（宮廷）：モンゴルの妃たちとその動向	高木 小苗 玉川大学講師、早稲田大学中央ユーラシア歴史文化研究所招聘研究員
第6回	11/16	所謂「暗殺者教団」イスマーイール派における学術研究：イスラームの「アサッシン」たちの実態	諫早 庸一 日本学術振興会特別研究員、立教大学講師
第7回	11/30	ナスィールッディーン･トゥースィーと『イル汗天文便覧』：世界最先端の天文台	諫早 庸一 日本学術振興会特別研究員、立教大学講師
第8回	12/7	モンゴル暦とイラン暦：授時暦～ウルグベク天文表まで	諫早 庸一 日本学術振興会特別研究員、立教大学講師
第9回	12/14	総括：西アジア史におけるモンゴル帝国の存在意義	赤坂 恒明 内蒙古大学蒙古歴史学系副教授、早稲田大学中央ユーラシア歴史文化研究所招聘研究員

中国近現代史
—中国の近代化過程と同時代における日本人の中国認識の展開—

松重 充浩
日本大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130319	30名	2	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10,17 日程注意

▶目標
・清朝末期から中華民国初期（19 世紀後半～1930 年代前半）における中国政治・経済状況の理解。
・その状況に対する日本人の中国認識の変化と特徴の理解。

▶講義概要 今や世界的に大きな影響力を持つに至った中国を如何に理解するかは、現代日本の重要な知的テーマの一つとなっています。その際、現代中国の基層に深い影響を与えることとなった中国近現代史を理解しておくことは重要な要件となります。同時に、その客観性を担保した上で、日本人の中国理解上の特徴（思い込み）にも自覚的であることが必要となります。今回の講義では、このテーマを、19 世紀後半から日中戦争前夜に至る中国史の展開過程を対象に講述してまいります。

第1回	本講義の狙い/19 世紀中盤に至る日本の中国認識
第2回	清朝末期の政治・経済状況と日本人の中国認識（1）
第3回	清朝末期の政治・経済状況と日本人の中国認識（2）
第4回	清朝末期の政治・経済状況と日本人の中国認識（3）
第5回	辛亥革命をめぐる日本人の中国認識（1）
第6回	辛亥革命をめぐる日本人の中国認識（2）
第7回	日中戦争前夜に至る中国政治・経済状況と日本人の中国認識（1）
第8回	日中戦争前夜に至る中国政治・経済状況と日本人の中国認識（2）
第9回	日中戦争前夜に至る中国政治・経済状況と日本人の中国認識（3）
第10回	まとめ

ご受講に際して
◆配付資料は繰り返し利用することもあるので、必ず全て持参して下さい。

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス（動画）あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶アジア

シルクロードの歴史と文化

濱田 英作
国士舘大学教授、早稲田大学講師

コード	130320	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	火	13:00～14:30	
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4			

▶目標
・シルクロードについて、歴史と文化に関する知識を広めます。
・日本への仏教伝来の道について知ります。
・日本の歴史や文化とも関わらせて、理解と考察を深めます。
・シルクロードと現代との関わりについて、文明論的観点を得ます。

▶講義概要　古代から現代に至るまで、ユーラシア大陸を結んだ交流の道であるシルクロード。最近は、中国の「一帯一路」経済構想によっても、再び脚光を浴びています。この講座では、まずその名称と概念、規模や範囲、交流の実態について概説します。さらにその起源と発展をたどり、最初の東西の出会いの時代と、その後の東西交流の全盛期について説明します。日本にまで至る仏教文化の伝来と、シルクロード探検史についても触れます。そして最後に、シルクロードと現代世界との関わりについてお話ししたいと考えています。

第1回	オリエンテーション・シルクロードとは何か
第2回	シルクロード概観・名称の起源と範囲
第3回	シルクロードの考古学・彩色土器、玉、青銅器、西北シルクロードと西南シルクロード
第4回	最初のシルクロード・ペルシア帝国からヘレニズムまで
第5回	漢と匈奴・前漢の西域進出
第6回	大秦国はどこか・漢とローマ
第7回	シルクロードの文明論・ヘレニズムと仏教伝来
第8回	日本とシルクロード
第9回	シルクロード探検史
第10回	まとめと復習・現代とシルクロード

ご受講に際して
◆歴史、用語などの初心者の方でも大丈夫なように説明していきますので、ご安心願います。パワーポイントのスライドを使用して、視覚的にも興味を持てるようにいたします。
◆世界史年表・世界史地図をお持ちになると役立ちます。

参考図書 『シルクロード』（講談社・講談社学術文庫、ISBN：978-4061590861）
『中国漢代人物伝』（成文堂、ISBN：978-4792391102）
『世界史年表・地図』（吉川弘文館、ISBN：978-4642095457）

台北国立故宮博物院の陶瓷
—青瓷を中心に—

水上 和則
法政大学大学院講師

コード	130330	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	木	13:00～14:30	
		日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6			

▶目標
・北京故宮と台北故宮文物について理解を深める。
・中国陶瓷における青瓷生産に長い歴史があることを理解する。
・時代のもつ美の背景から、青瓷が好まれた理由を理解する。
・青瓷の美を映像から感じ取り、故宮青瓷の本流のみがもつ美しい姿を学んでゆく。

▶講義概要　20世紀数奇な運命によって、紫禁城に所蔵されていた数十万点に及ぶ美術品は、北京故宮博物院と台北国立故宮博物院の両館に収蔵されて現在に至っている。近年中国本国では各地に大規模な博物館が次々に開館し、陶瓷器のみを展示する博物館を取り上げても枚挙にいとまが無い。しかし新博物館には、収集が部分的であったり新収蔵品や地元作家の現代作品までも展示され、本来の紫禁城収蔵品がもっていた本流の姿が見えにくくなっている。
　本講座では、台北国立故宮博物院に展示される青瓷作品の映像を用い、考古学資料を補いながら時代順、窯別に中国青瓷の本流を学んでゆく。

第1回	台北故宮博物院について
第2回	北京と台北故宮博物院の陶瓷器収蔵品
第3回	青瓷の始まりと瓷器の始まり
第4回	7世紀から9世紀の青瓷
第5回	青瓷に高い価値をもつ
第6回	10世紀の青瓷
第7回	11世紀の青瓷
第8回	12世紀の青瓷
第9回	13世紀から14世紀青瓷の価値変化
第10回	15世紀海外交易品の青瓷

ご受講に際して
◆本年からの受講生にも理解できるように、陶瓷史の流れをやさしく解説し作品鑑賞のポイントを示しながら進める予定である。

参考図書 『中国茶碗の考古学』（勉誠出版、ISBN：978-4585032359）

世界を知る

※講座内容は変更することがあります。

アジア
シルクロード東西交流の考古学…… 113
中国古代の歴史散歩…… 113

北アメリカ
アメリカの先住民族の歴史・現在・精神世界…… 113

ヨーロッパ
中世スペイン史…… 114
冷戦から 20 世紀を再考する …… 114

その他
人類の進化史：拡散、交替、絶滅の歴史…… 115

▶アジア

シルクロード東西交流の考古学

岡内 三眞
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間		
230301	30名	2	木	10:30～12:00	資料配付	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・シルクロードを通じて東西にもたらされた文物、思想、技術などを探る。
・文学、絵画資料、スライドのほか、実物資料を閲覧し、理解を深める。

▶講義概要　中央アジアのシルクロードを東西にわたって移動した人々や文物、思想、技術などについて、プリントを配布して解り易く講義する。実物資料や図録、スライドなどを併用し、シルクロード東西交流の実際を明らかにしてゆく。

第1回	シルクロードの夜明け
第2回	夏、商王朝の東西交流
第3回	西周と東周
第4回	秦の中国統一
第5回	前漢、後漢の東西交流
第6回	魏晋南北朝の東西交流
第7回	隨、唐の交流拡大
第8回	宋、遼の陶磁器交易
第9回	金、元と西欧進出
第10回	明、清の交流と衰退

ご受講に際して
◆本講座は2017年度までに同講師が担当した講座の内容を再構成したものです。

中国古代の歴史散歩
—中国古代と日本—

三﨑 良章
早稲田大学本庄高等学院教諭

コード	定員	単位	曜日	時間		
230302	30名	1	水	10:30～12:00	資料配付	日程注意

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827

日程 全8回 10月 10,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・漢時代から唐時代までの中国社会の動きを知る。
・古代の中国と日本の間の政治・文化の関係を理解する。

▶講義概要　中国古代、特に漢時代から唐時代までの中国社会の動向、中国と日本の関係を8つのトピックを通して考えます。8つのトピックとは、漢委奴国王金印、邪馬台国、倭の五王、王羲之、遣隋使、井真成墓誌、律令制度、壁画墓です。『三国志』や『晋書』、『隋書』などの中国正史の記録や近年の発掘で出土した新史料などを読み解き、講師が中国各地での調査の際に撮影した最新の画像を参照しながら講義を進めます。

第1回	漢委奴国王金印
第2回	邪馬台国
第3回	倭の五王
第4回	王羲之
第5回	遣隋使
第6回	井真成墓誌
第7回	律令制度
第8回	壁画墓

▶北アメリカ

アメリカの先住民族の歴史・現在・精神世界

阿部 珠理
立教大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230305	30名	1	木	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥8,748 ビジター ¥10,060

日程 全3回 10月 4,11,18

▶目標
・アメリカ先住民の歴史、現状、精神世界に対する理解を深める。

▶講義概要　アメリカ先住民はどこからやって来て、どんな文明を築き、そしてどのようにその文明を壊されて、現在に至ったのかの歴史を概観し、現在はどのような生活を送っているか、経済状態、教育程度、健康状態、今一番話題を集めている文化復興、インディアン・カジノの現状など、フィールドワークからの最新情報を提供する。また彼らの文化を特徴づける精神世界の内容、自然信仰や儀式、エコロジー思想から、私たちが学べることを考えていきたい。

第1回	アメリカ先住民の歴史
第2回	アメリカ先住民の現在
第3回	アメリカ先住民の精神世界

参考図書 『アメリカ先住民　民族再生にむけて』（角川学芸出版、ISBN：978-4046519764）
『アメリカ先住民を知るための62章』（明石書店、ISBN：978-4750344195）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶ヨーロッパ

中世スペイン史
——神教の対立と共存をめぐる先例を学ぶ—

黒田 祐我
神奈川大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230306	30名	1	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回 10月 9,23 11月 6,20 12月 4 日程注意

▶目標
・複雑で分かりにくい中世スペインの「レコンキスタ」をめぐる歴史を学ぶ。
・現代世界で喫緊の課題となっている宗教対立という問題に対して、歴史学という別の視角からアプローチする。

▶講義概要 8世紀から16世紀にかけての非常に長い間にわたって、現在のスペインとポルトガルが位置するイベリア半島は、信仰を異にする人間集団（キリスト教徒・ユダヤ教徒・イスラーム教徒）が衝突し、時に混ざり合う舞台でした。本講座では、この期間に生じたいわゆる「レコンキスタ（再征服運動）」の進展を軸にしながら、宗教的寛容、あるいは宗派共存の意義について、受講生の皆さんと一緒に考えていきます。

第1回 「スペイン」の根幹にかかわる問題：宗教
第2回 アンダルス（イスラーム・スペイン）は宗教的に寛容であったのか？（1）
第3回 アンダルス（イスラーム・スペイン）は宗教的に寛容であったのか？（2）
第4回 キリスト教諸国は宗教的に不寛容であったのか？（1）
第5回 キリスト教諸国は宗教的に不寛容であったのか？（2）

参考図書 『スペインの歴史を知るための50章』（明石書店、ISBN：9784750344157）
『スペイン史1 古代～近世』（山川出版社、ISBN：9784634462045）

冷戦から20世紀を再考する
——冷戦終結から30年、世界はどう変わったのか？——

宮坂 豊彦
現代史研究家、早稲田大学招聘研究員

コード	定員	単位	曜日	時間	
230307	30名	1	水	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827
日程 全8回 10月 10,17,24,31 11月 7,14,21,28

▶目標
・「分裂と不安」「貧困と格差」「ナショナリズムと戦争」など、今日の世界を知る手がかりは、同時代史として生きた20世紀の中にある。本講座は、20世紀後半の時代を「冷戦の時代」として分析し、戦後世界がどのように形成され発展して、終結したかを明らかにする。具体的には、ヤルタ会談（45年）から冷戦の終結（89年）、ソヴィエト連邦の崩壊（91年）までの世界を、ヨーロッパ・アジアを中心に、概括的に検証し考察する。
・「冷戦の時代」を、第二次世界大戦～ヤルタ体制の確立～冷戦の時代（1940～70年代）～終結の時代（1980年代）と続く、連続する現代史の中で巨視的に捉えなおす。またヤルタ体制と今日との連続性を、「冷戦」現象を分析視角として、再検証し歴史的意味を考える。

▶講義概要 最近の研究動向を踏まえ、資料や映像を活用して、当時の国際状況や指導者について、受講生と共に学ぶ。具体的には以下のとおりである。①世界大戦後の新国際秩序であるヤルタ体制が、米英ソなどの大国の思惑でどのように形成されたか、また同時期に始まる米ソ冷戦の起源についても検証する。② 1940年代から80年代の「冷戦時代の国際関係」について、政治外交面を中心に再検証する。③ 80年代の「冷戦終結前後の世界」について検証し、ヤルタ体制および冷戦状況が現代世界に与えた影響と世界史的意義を考察し、今日的課題との相関性を探る。

第1回 冷戦の起源とヤルタ体制（冷戦とは何か？）
第2回 冷戦下のヨーロッパ（ベルリン封鎖・封じ込めと巻き返し）
第3回 アジアの冷戦と朝鮮戦争
第4回 冷戦とアジア・アフリカ諸国の台頭（中東戦争・第三勢力）
第5回 雪解けから平和共存へ（キューバ危機・戦略兵器制限交渉）
第6回 ベトナム戦争とインドシナ問題
第7回 緊張緩和と多極化（西欧連合・石油外交と国際経済再編）
第8回 冷戦の終結とソヴィエト連邦解体（新冷戦・ドイツ統一）

参考図書 開講時に、適宜紹介する。 基本文献として以下も参照のこと。
『国際政治史－世界戦争の時代から21世紀へ』（名古屋大学出版会、ISBN：978-4815806712）
『地獄の淵から ヨーロッパ史』（白水社、ISBN：978-4560095362）
『歴史としての冷戦』（サイマル出版会、ISBN: 978-4377100488）
『冷戦—その歴史と問題点』（彩流社、ISBN: 978-4779112713）
『アジア冷戦史』（中央公論新社、ISBN：978-4121017635）
『戦後アジア・ヨーロッパ関係史』（慶応義塾大学出版会 ISBN：978-47664-22894）

▶その他

人類の進化史：拡散、交替、絶滅の歴史

佐野 勝宏
早稲田大学准教授

コード	230308	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥11,664 / ビジター ¥13,413	30名	1	水			
		日程 全4回	10月 24,31 11月 7,14				

▶目標
・人類の進化と技術・認知発達の歴史を理解する。
・ネアンデルタール人が絶滅した謎について考える。
・ホモ・サピエンスの特殊性について理解を深める。

▶講義概要　人類は、約 700 万年前に誕生し、長い時を経て我々ホモ・サピエンスへと進化しました。この間、様々な人類が誕生と絶滅を繰り返してきました。最近のゲノム研究では、絶滅した人類の DNA が私たちの中にも少しだけ入っていることがわかってきました。アフリカやヨーロッパでおこなわれている最新の研究成果から、人類が辿ってきた長い進化史と考古文化の発達の歴史を概観します。

最初に、アフリカで誕生した人類がいつどのように進化し、出アフリカを果たしたか紹介します。また、この間に起きた技術と認知の発達史についても解説します。次に、ヨーロッパで進化したネアンデルタール人の文化を紹介し、彼らがいつどのように絶滅に至ったのか解説します。最後に、ネアンデルタール人に代わってヨーロッパに現れたホモ・サピエンスの文化について解説します。特に、ラスコー洞窟を初めとする、ヨーロッパでしか見られない旧石器時代のホモ・サピエンスの芸術作品をご紹介します。以上の講義内容を通じて、私たちホモ・サピエンスが、他の人類に対して持つ特殊性について考えます。

ご受講に際して
◆講義で配布したプリントは、毎回ご持参ください。

世界を知る

※講座内容は変更することがあります。

ヨーロッパ

古代ローマの歴史…… 117
百年戦争…… 117
イギリスの王朝…… 118
ナチズム犯罪加害者の研究 ― 彼らは普通の人々だったのか…… 118
西欧食文化ヒストリー…… 119
紅茶で紐解く西洋インテリア…… 119

アジア

朝鮮三国史…… 120
朝鮮李朝王朝史…… 120
朝鮮近代史Ⅱ…… 120
三国志の世界 ― 南征北伐…… 121
中国文化大革命…… 121
日本と中国の伝統演劇…… 121
仏教美術の東漸～シルクロードから奈良へ～…… 122

中東・アフリカ

アラビアの考古学 ― 香料の道、巡礼の道…… 122

その他

社会人のための必修教養講座 世界史を旅する…… 123
映画からみる世界と社会 ― 自由を考える…… 123

▶ヨーロッパ

古代ローマの歴史
—王政から共和政、そして帝政の成立へ—

新保 良明
東京都市大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330301	24名	2	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・都市国家として誕生したローマが巨大帝国に成長したのはなぜかを知る。
・本講座は建国神話から始め、帝政の成立までを概観する（まさに、「ローマは一日にしてならず」なのです）。

▶講義概要　王政から共和政への移行、共和政下の身分闘争と帝国主義路線などを確認した上で、ローマが巨大化すればするほど、多様な問題を抱えこまねばならず、これを解決するために、元老院貴族による集団指導体制から、一人支配（皇帝）への変化が生じていったという道筋を見ていきます。一方、初代皇帝アウグストゥスはあくまでも共和政が継続しているという建前を標榜します。なぜでしょうか。「元首政」と称される特異な政体の出現理由にも注目しましょう。

第1回　映画『ローマの休日』から見たローマ史概観 / ローマ建国神話
第2回　王政から共和政へ
第3回　ローマの軍制
第4回　身分闘争と政務官選挙の仕組み
第5回　ローマの領域的拡大とポエニ戦争
第6回　騎士身分の変化と属州の徴税
第7回　内乱の 1 世紀
第8回　イタリアの地方都市と都市法
第9回　カエサル
第10回　「元首政」の成立

ご受講に際して
◆第 1 回目の講義前半はオードリー・ヘプバーン主演映画『ローマの休日』の粗筋を追いながら、ローマ市内の遺跡を通して古代ローマ史を概観してみます。

参考図書 『ギリシアとローマ（世界の歴史⑤）』（中公文庫、ISBN：978-4122053120）
『古代ローマを知る事典 』（東京堂出版、ISBN：978-4490106480）
『古代ローマ人のくらし図鑑』（宝島社、ISBN：978-4796697996）

百年戦争
—中世の英仏関係を紐解く—

渡辺 節夫
青山学院大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330303	24名	1	水	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120

日程 全6回 10月 31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・中世ヨーロッパの権力構造の特質を理解する。
・百年戦争がもたらした社会の構造変化を理解する。
・近代国家形成の原点を中世に探る。

▶講義概要　EU 問題に見られるように英・仏は“近くて遠い”関係にある。その原点は中世、とりわけ“百年戦争期（1337 年－1453 年）”にある。この講座ではノルマン王朝の成立（1066 年）以降、プランタジネット朝の成立（1154 年）を経て 16 世紀に至る曲折に満ちた英仏関係を、百年戦争期を中心に、フランスの王位継承問題、フランドル支配をめぐる利害関係など政治・経済との関連で多面的に検討する。

第1回　西欧中世の権力構造の基本的性格 — 王権と貴族諸階層の関係（主従関係と血縁・姻縁関係）を中心に据えて中世の権力構造の特質を検討する
第2回　英・仏における王朝交代の経緯 — 1000 年頃～1500 年頃の双方における王朝交代の経緯を相互の関係を通して具体的に検討する
第3回　百年戦争の主要な要因 — 英王によるフランス王位の継承権要求、有数の毛織物産地であるフランドルの支配をめぐる両王権の抗争に特に焦点を当てる
第4回　百年戦争前半（1400 年頃まで）の展開過程 — フランス王権側の劣勢の要因を探る
第5回　百年戦争後半の展開過程　ジャンヌ・ダルクの登場 — ジャンヌ・ダルクの登場に伴う形勢の大逆転の背景を探る
第6回　中世後期（14・15 世紀）における王権の拡大強化 — 近代国家（nation）形成の原点を中世後期の王権の拡大・強化との関係で検討する

参考図書 『中世英仏関係史』（創元社、ISBN：978-4422202891）
『百年戦争』（刀水書房、ISBN：978-4887083790）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶ヨーロッパ

イギリスの王朝
—イギリスの王朝の変遷史—

石井 美樹子
神奈川大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330302	24名	1	水	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回 10月 17,24,31 11月 7,14

▶目標　1066 年に誕生したイギリスの王朝、それから 1000 年のあいだに、いかに土着化し、歴史を刻んでいったかを知る。
▶講義概要　1000 年の歴史を刻んだイギリス王室、それは万世一系の王室ではない。イギリスを征服したフランス系の王朝は、その後、祖国フランスとの 100 年におよぶ戦い、内戦、王冠をめぐる身内同士の争い、王室の血の断絶など波乱万丈の歴史を紡いでゆく。長い歴史の背後には、時代に合わせる柔軟性、女性にも王位継承を認める公平性、王位を継ぐ者をイギリス人に限らない開放性などの要因があった。
【第 1 回】ノルマン王朝の誕生
1066 年、フランスのノルマンディ公爵ウィレムが海を渡り、イギリスに侵攻。アングロ・サクソン系の王朝を斃し、新しい王朝を開く。少数のノルマン人が英国全土を掌握して 1000 年の歴史を築いた秘策は、イギリス初の国勢調査「国勢調査台帳」だった。
【第 2 回】プランタジネット王朝
征服王の孫マティルダは後継者となるが、王冠を賭けて従兄スティーヴンと戦う。息子ヘンリー(後の 2 世)の即位とともに、プランタジネット(アンジュ―王朝)が誕生。
【第 3 回】チューダー王朝
1066 年以来のフランス系王朝がウェールズ出身の若者(ヘンリー 7 世)によって斃され、1485 年イギリス人の王朝が誕生。独自のルネサンス文化が花開き、女子の高等教育熱も高まる。その頂点に、人文学者トマス・モア、エリザベス 1 世、シェイクスピアがいた。
【第 4 回】スチュアート王朝
子どものいないエリザベス女王の死後、王位に就いたのはスコットランド王ジェームズ 6 世。エリザベス女王が大逆罪で処刑したスコットランド女王メアリー・スチュアートの息子である。一人の王が二つの国を統治する異例の事態。しかし、これが大英帝国の礎となる。
【第 5 回】サクス・コバーク・ゴータ王朝からウィンザー王朝
1714 年、スチュアート王朝は断絶。王位はドイツのハノヴァー公爵ジョージ(1 世)に。ジョージはスコットランド王ジェームズ 6 世(イギリス王ジェームズ 1 世)の曾孫にあたる。英語を話せない王の誕生により、議院内閣制へと歩みを進め、欧州で革命の嵐が吹き荒れ、王室が次々に消えてゆくなか、イギリス王室は安泰。

参考図書 『図説 イギリスの王室』(河出書房新社、ISBN：978-4309760995)

ナチズム犯罪加害者の研究 — 彼らは普通の人々だったのか

小俣 和一郎
精神科医、精神医学史家

コード	定員	単位	曜日	時間	
330305	24名	1	金	13:00～14:30	日程注意

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全4回 10月 19,26 11月 9,16

▶目標　人間とは何か — この遠大な問に対するとき、抽象的で哲学的な探りだけで立ち向かうことは困難である。そこには何らかの具体的な参照軸が必要となる。本講座では、ナチズム犯罪加害者という恰好の参照軸を置いて、彼らが本当に「普通の人々」であったのか、ホロコーストは単なる「悪の平凡さ」であったのか、あるいはそうした理解で果たしてよいのか、などの問いかけを通じながら、人間とは何か、悪とは何か、道徳とは何か、などを改めて考える。
▶講義概要　人類史上まれに見るホロコースト(ユダヤ人大量虐殺)は、いったいどのような人々によって実行に移され、間断なく遂行され、推計 600 万人ともいわれる犠牲者を出すに至ったのか。こうした大量殺人は特殊なことなどではなく、果して普通のことだったのか？また、その加害者も「普通の人々」だったのか？ユダヤ人哲学者ハンナ・アーレントのいうように、それは「悪の平凡さ」に過ぎなかったのか？
本講座では、こうした極めて基本的な問題を意識しつつ、目標に掲げたような人間研究の一つを目指したい。

第1回	ナチズム犯罪などの加害者の定義、範囲、人物、研究の歴史
第2回	ホロコースト遂行の最高責任者ハインリヒ・ヒムラー　二重道徳
第3回	ユダヤ人大量移送の責任者アドルフ・アイヒマン　机上の殺人者
第4回	絶滅収容所長フランツ・シュタングル　現場指揮者

参考図書 『アイヒマン調書』(岩波現代文庫、ISBN：978-4006003678)
『人間の暗闇』(岩波書店、ISBN：978-4000242394)
『ヨーロッパ・ユダヤ人の絶滅(上)(下)』(柏書房)

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶ヨーロッパ

西欧食文化ヒストリー
—古代ギリシアからレストラン誕生までの道すじ—

大原 千晴
食文化ヒストリアン、骨董銀器商

コード	330304	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	24名	1	水			
		日程 全5回	11月 14,21,28 12月 5,12				

▶目標
・「食」を通して見えてくる様々な人間像を美術・農漁業・料理・宴席・社会構造等の多様な切り口から、歴史的にたどります。
・毎回、食を描いた多数の美術画像を提示。当時の宴席や料理や食材について、詳細かつ具体的にお話します。
・王侯貴族・農民・都市の商工民そして聖職者、それぞれに異なる食習慣の面白さをご紹介します。
・フランスの高級レストラン料理、現代のイタリア料理、その意外な誕生の歴史をたどります。

▶講義概要 「食」を通して人間の面白さを追求する講座！古代ギリシアの酒宴と農業の書、古代ローマの農産物交易ネットワークと豪華宴席、中世農民の四季と食材、ルネサンス期王侯貴族の演劇的宴席、料理人と料理書、修道院と枢機卿館そしてヴァチカンの食、さらには現代フランス高級レストラン料理・現代イタリア料理誕生に秘められた意外な背景まで。皆様の「西欧の食」に対する思い込みを打ち砕く最新の研究動向を含めて、楽しくご紹介します。

第1回	古代ギリシア＆ローマの食
第2回	中世の食世界
第3回	西欧ルネサンスの食世界
第4回	西欧ルネサンス末～近世初頭の食
第5回	西欧近代の食

参考図書 『名画の食卓を読み解く』（大修館書店、ISBN：978-4469250824）
『アンティークシルバー物語：銀器にまつわる、人々の知られざるストーリー』（主婦の友社、ISBN：978-4072687543）※書店で入手しづらいため、ご希望の方には教室にて販売します。（税込 2,100 円）

紅茶で紐解く西洋インテリア
—様式美を学ぶ—

立川 碧
紅茶教室主宰、紅茶文化史研究家

コード	330307	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	24名	1	水			
		日程 全5回	10月 10,17,24,31 11月 7				

▶目標
・西洋インテリアの変遷を知る
・時代毎の様式の特徴を知る
・時代毎のティースタイルを知る

▶講義概要 紅茶はバロック時代に西洋に輸入された飲み物です。インテリアの様式が、バロック、ロココ、ネオクラシカル、ヴィクトリアンリヴァイバル、ジャポニスム、アール・ヌーボー、アール・デコと変化していく中、紅茶を楽しむ場所や、時間帯、使う茶器なども変遷をしていきました。西洋インテリアの基礎を、ティータイムのシーンをベースに学んでいきましょう。

第1回	バロック様式
第2回	ロココ様式
第3回	ネオクラシカル様式
第4回	ヴィクトリアンリヴァイバル様式
第5回	ジャポニスム、アール・ヌーボー、アール・デコ様式

参考図書 『図説 英国紅茶の歴史』（河出書房新社、ISBN：978-4309762166）
『図説 英国ティーカップの歴史 — 紅茶でよみとくイギリス史』（河出書房新社、ISBN：978-4309761893）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶アジア

朝鮮三国史
—高句麗・百済・新羅の抗争—

大井 剛
東京成徳大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330310	24名	1	火	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回 10月 9,23 11月 6,20 12月 4 日程注意

▶目標
・古代朝鮮の国々のなりたちを知り、各地の社会や文化のありさまを学びます。
・東アジアの文明がいろいろな地域の交流を通じて形成される過程を知ります。
・秋学期は、春学期の講座を継承して、7 世紀前半を中心とする高句麗・百済・新羅の三国抗争の激化と日本列島への影響をあつかいます。

▶講義概要　古代の朝鮮半島に展開した高句麗・百済・新羅・加羅などの歴史を、時代を追ってたどり、古代国家の形成とその社会・文化の特質を概説する講座シリーズの第四シーズンです。気軽に韓国へ旅行する時代になり、歴史ドラマを通じて知識をたくわえたかたも多くなりましたが、なにが「史実」でどこが「虚構」なのか、かえってわからなくなっているようです。「ほんとうの」歴史は、どこにあるのでしょうか。この講座では、東アジア諸地域の文化がどのように形成されたのか、古代の朝鮮半島を中心に学びます。確実な文献史料にもとづき歴史を再構成するとともに、考古学的な調査研究の成果を活用することにもつとめてまいります。

第1回	隋唐帝国の成立と東アジア情勢
第2回	高句麗の変貌と対外戦争
第3回	百済の反動と三国抗争
第4回	新羅の生存戦略
第5回	日本列島への波動

朝鮮李朝王朝史
—現代に通じる李朝文化と、「李朝と日本」の関係を考える—

武井 一
都立日比谷高等学校講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
330311	24名	1	土	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥21,412 ビジター ¥24,473
日程 全7回 10月 13,20,27 11月 10,17 12月 1,8 日程注意

▶目標　1392 年から 1910 年まで続いた東洋で最も長い歴史を誇る朝鮮王朝(李朝)の歩みと日本の関係、現在に通じる李朝文化とそのルーツをたどります。

▶講義概要　東洋で最も長い歴史を誇る朝鮮王朝の歴史は、隣国日本との関係なしに語ることができません。交流もあれば、文禄慶長の役や植民地化のような、両国に様々な負の影響を与えたできごともあります。今学期はドラマ、映画を通じて高宗から純宗までの時代、植民地化への流れと、それに対する抵抗を扱います。これらのことを知ることで、朝鮮王朝関係のテレビドラマがより楽しめるようになるとともに、日本文化を見つめ直すきっかけにもなると思います。

第1回	太陽人イ・ジェマ　シャーマン号事件　西欧の進出
第2回	明成皇后(1)大院君と高宗、そして景福宮再建
第3回	明成皇后(2)開国そして軋轢
第4回	朝鮮ガンマン　開化政策と甲申事変
第5回	釜山のオデンと、仁川のチャジャン麺 — 開化期の外国料理の流入について。ゲスト：八田靖史さん(コリアン・フード・コラムニスト。慶尚北道栄州市広報大使)
第6回	明成皇后(3)日清戦争、明成皇后暗殺、日露戦争
第7回	YMCA 野球団　第 2 次日韓協約そして併合

参考図書 『新版 世界各国史(2)朝鮮史』(山川出版社、ISBN：978-4634413207)
『朝鮮王朝実録【改訂版】』(キネマ旬報社、ISBN：978-4873763910)
『ビジュアル版 朝鮮王朝の歴史』(キネマ旬報社、ISBN：978-4873764337)

朝鮮近代史Ⅱ
—植民地支配から朝鮮戦争まで—

松本 武祝　東京大学教授
李 相旭　青山学院大学等非常勤講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
330312	24名	1	土	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回 11月 10,17,24 12月 1,8

▶目標
・3・1 独立運動およびそれ以降の朝鮮の人びとの思想と運動を理解する。
・日本の植民地支配がどのような意味で朝鮮戦争の前提となっているか理解する。
・解放直後史がどのような意味で朝鮮戦争の前提となっているか理解する。

▶講義概要　植民地時代から朝鮮戦争までの朝鮮史を学びます。朝鮮が 1945 年に日本の植民地支配から解放されたという一般的理解は間違っていませんが、とりわけ植民地時代を無視・軽視してしまうと、朝鮮「解放」が朝鮮戦争に帰結する歴史を、朝鮮の人びとに即して理解することができません。この講義では、朝鮮史の内在的な展開を基軸にして、朝鮮近代史を学んでいきます。

第1回	イントロダクション(松本)
第2回	3・1 独立運動と「文化政治」(李)
第3回	15 年戦争と民族解放運動(李)
第4回	解放直後史 1：人民委員会とモスクワ決定案(李)
第5回	解放直後史 2：単独選挙から朝鮮戦争へ(李)

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶アジア

三国志の世界 ― 南征北伐

渡邉 義浩 早稲田大学教授
仙石 知子 早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
330313	24名	1	土	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120
日程 全6回 10月 27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶目標
・中国の三世紀を舞台とする三国志の世界を、時代を追いながら理解します。
・三国志の魅力にふれ、楽しみながら理解することをめざします。

▶講義概要　いまから1800年前の中国は、三国時代でした。漢を打倒して時代の価値観を変えようとした曹操、漢の継承に命を賭けた劉備・諸葛亮。この二勢力に介在する孫権、その武将の周瑜が赤壁の戦いで曹操を破り、三国が鼎立したのです。陳壽が著した『三国志』という歴史書をベースとしながら、講談や演劇などさまざまな三国に関する物語を加え、羅貫中がまとめたとされているものが『三国志演義』です。講座では、映像を利用しながら、三国志の世界の魅力に迫ります。今学期は、蜀漢政権の成立から五丈原の戦いまでを扱います。

第1回	蜀漢政権の成立
第2回	南征
第3回	出師の表
第4回	泣いて馬謖を斬る
第5回	北伐
第6回	秋風五丈原

参考図書 『三国志 ― 演義から正史、そして史実へ』（中公新書、ISBN：978-4121020994）
『「三国志」の女性たち』（山川出版社、ISBN：978-4634640511）

中国文化大革命

大野 旭（楊 海英）
静岡大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330315	24名	1	金	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回 10月 26 11月 9,16,30 12月 7　日程注意

▶目標
・中華人民共和国の近現代史について、それも特に日本との関連で考える。
・中国の政治文化について、民族問題と国際関係のなかで考える。
・20世紀の世界を震撼させた中国文化大革命を複眼的に考察する。

▶講義概要　中国文化大革命（略して文革）は「20世紀における十大世界史的大事件」の一つにカウントされている。漢民族が住む国内だけでなく、辺境のモンゴル人やチベット人など少数民族にも多大な影響を与えた結果、中国は深刻な民族問題を抱えて今日に至る。また、毛沢東語録を世界各国に運んで、「革命の輸出」を行い、他国の内政にも干渉した結果、今日における中国の覇権主義体制が確立された。では、文革は何を目標に、どんな形で発動されたのか。本講義では最新の研究成果を踏まえながら、大国中国の現代史とその文化について概説する。

第1回	王朝交代時の前近代性をもつ「中国革命」から「文革」へ
第2回	文革は一夜にしてならず、中国全土で展開された文革を概観
第3回	少数民族の文革 その①内モンゴル自治区の文革とジェノサイド
第4回	少数民族の文革　その②チベットとウイグルの文革
第5回	世界にとっての文革　「革命の輸出」と他国の内政干渉

ご受講に際して
◆首都北京の文化大革命だけでなく、内モンゴル自治区やチベットの文化大革命に関する著作も読んでほしいと思います。

参考図書 『墓標なき草原 ― 内モンゴルにおける文化大革命・虐殺の記録（上・下）』（岩波書店）
『逆転の大中国史 ― ユーラシアの視点から』（文藝春秋、ISBN：978-4163905068）
『フロンティアと国際社会の中国文化大革命』（集広舎、ISBN：978-4904213421）

日本と中国の伝統演劇
―東洋人の人間観と芸術の根源―

加藤 徹
明治大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330314	24名	1	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全4回 10月 9,16,23,30

▶目標
・卑近な日常の事例から出発して真理を発見する「下学上達」の学問の面白さを満喫する。
・自分は伝統とは無縁だと思っている現代人の思考や行動も、実は伝統に縛られていることに気づく。
・外国と比較することで、日本人と日本文化の本当の姿を認識する。

▶講義概要　「演劇は、ちょっとね」と身を引いてしまう人がいます。しかし実は、演劇ほど身近でわかりやすい芸術はない、と言ってもよいのです。東洋の伝統演劇は、中国の京劇も、日本の能楽や歌舞伎も、一見するととっつきにくい感じがします。しかし、東洋的な人間観と芸術のコンセプトさえ理解すれば、京劇も能楽も面白いドラマとしてすんなり楽しめます。この講義では、予備知識ゼロのかたもわかるよう、映像資料を使いながら東洋のドラマの面白さを解説します。

第1回	死と再生の儀礼と演劇芸術：古代人の死生観や世界観と、古代ギリシャ、中国の昔の舞台、日本の能舞台の宇宙観
第2回	今でも伝統演劇にしかできないこと：東洋の伝統演劇である京劇や能楽、歌舞伎にみる東洋人の「人間」表現
第3回	東洋演劇のドラマの実例(1)：千年にわたって語り継がれてきた異類婚姻譚「白蛇伝」にみる、越えがたい男女の溝
第4回	東洋演劇のドラマの実例(2)：東洋の伝統演劇のコンセプトや俳優術、作劇法が外国に与えた影響

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶アジア

仏教美術の東漸～シルクロードから奈良へ～

大橋 一章　早稲田大学名誉教授
森 美智代　東京藝術大学特任研究員

コード	330316	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥20,412 / ビジター ¥23,473	24名	1	火			
		日程 全7回	10月 2,9,16,23 11月 13,27 12月 4				日程注意

▶**目標**　日本美術の原点である奈良美術は、異文明である仏教文明の何を・どのように受容して展開したのか。仏教文明東漸の重要な中継地点である西域・クチャ地域における仏教美術と比較しながら見ていくことで、それぞれの地域の特質を理解します。

▶**講義概要**　古代インドで発祥した仏教文明は、東漸の過程で中国仏教文明として装いを新たにし、さらに朝鮮半島を経て日本へと伝えられました。仏教伝来史はすなわち異文明の受容史であるといえましょう。本講義はこのような視点から、それぞれ奈良美術と西域美術を専門とする二人の講師がリレー形式で行い、シルクロードから奈良にいたる仏教美術の変遷の諸相を探究します。今学期は、奈良編では法相の寺・興福寺の美術を詳しくひもとき、シルクロード編では法相宗の祖とされる弥勒の起源について、近年の研究成果を紹介します。

参考図書　『興福寺 ― 美術史研究のあゆみ』（里文出版、ISBN：978-4898063798）

▶中東・アフリカ

アラビアの考古学 ― 香料の道、巡礼の道

長谷川 奏
早稲田大学客員教授

コード	330317	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	24名	1	木			
		日程 全5回	11月 15,22,29 12月 6,13				

▶**目標**　中東の考古学では、肥沃な三日月地帯で形成されたエジプト文明やメソポタミア文明のみに焦点が当てられがちであるが、本講義ではその両者にはさまれた〈アラビア〉の歴史と文化の意義を考える。

▶**講義概要**　アラビアは、肥沃な三日月地帯の外側ともいえる位置にあったが、紀元前１千年紀から独創的な文化が芽生え始め、やがて砂漠の道と海の道を取り結んだいわゆる「香料の道」が洋の東西を結びつける重要な働きをした。またイスラームが勃興してからは、「巡礼の道」を通って多くのヒトやモノがいきかった。本講義では、そうした歴史のダイナミズムを考古学的な観点から考えていく。

第1回	序説＆アラビア半島の自然 ― 砂漠、山脈、海洋
第2回	オリエントの強国のはざま ― 肥沃な三日月地帯の陰
第3回	香料の道 ― 陸と海のシルクロードを通った物産
第4回	巡礼の道 ― イスラームの移動ネットワークの形成
第5回	サウジアラビア王国の登場 ― 開発と保存をめぐる考古学

参考図書　『シェバの女王 ― 伝説の変容と歴史との交錯』（山川出版社、ISBN：978-4634491939）蔀勇造 著
『エリュトラー海案内記(1)(2)』（平凡社 東洋文庫）蔀勇造 訳註
『アラビア文化の遺産』（みすず書房、ISBN：978-4622005759）ジクリト・フンケ 著
『イブン・バットゥータの世界大旅行 ― 14 世紀イスラームの時空を生きる』（平凡社新書、ISBN：978-4582851991）家島彦一 著
『アラビア・ノート』（ちくま学芸文庫、ISBN：978-4480087263）片倉もとこ 著
『サウジアラビア ― 変わりゆく石油王国』（岩波新書、ISBN：978-4004309642）保坂修司 著

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶その他

社会人のための必修教養講座 世界史を旅する
—現代史編③—

津野田 興一
都立日比谷高等学校教諭

コード 330318	定員	単位	曜日	時間		
受講料 会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	24名	1	木	19:00～20:30		資料配付
	日程 全5回	10月 4,18 11月 1,15,29				日程注意

▶目標
・グローバルにつながる現代社会を根底の部分から捉え直すために、世界の歴史を振り返ります。
・各時代の特徴的な人物に焦点をあてながら、多様な世界の成り立ちや構造を考えます。
・20 世紀後半から現在の世界の歴史を取り上げて、その特徴と現代とのつながりについて考えます。

▶講義概要　今回の講座では第二次世界大戦終結後から現在に至る世界の歴史を講義します。高校で世界史を習わなかった人、もしくは習ったけれどすっかり忘れてしまったという人でも大丈夫。プリントを配付し、画像資料を豊富に提示しながら分かりやすく説明します。東西冷戦の成立とその特徴、中華人民共和国の成立と展開、ベトナムから見た現代世界、ヨーロッパ諸国における様々な試み、そしてパレスチナ問題と現在の中東情勢などについて考えてみましょう。その際、現在の私たちの社会とのつながりや、現代的な課題をも念頭に置いて理解を深めます。

第1回	東西冷戦の始まりと朝鮮戦争の衝撃
第2回	中華人民共和国の歴史
第3回	ベトナムから見た世界
第4回	ヨーロッパ地域の変貌と「過ぎ去らない近代」
第5回	パレスチナ問題と現在の中東

参考図書 『世界史読書案内』（岩波ジュニア新書、ISBN：978-4005006557）
『やりなおし高校世界史 — 考えるための入試問題８問』（ちくま新書、ISBN：978-4480066992）
『わかる・身につく 歴史学の学び方』（大月書店、ISBN：978-4272412365）

映画からみる世界と社会 — 自由を考える

安井 裕司
日本経済大学教授

コード 330308	定員	単位	曜日	時間	
受講料 会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	24名	1	火	10:30～12:00	資料配付
	日程 全8回	10月 2,9,16,23,30 11月 13,20 12月 4			日程注意

▶目標　８本の海外映画を見て、そこに描かれる「自由」を考察し、映画における自由を理解することを目標とします。

▶講義概要　「スパルタカス」（ローマ帝国）、「この自由な世界で」（英国）、「少女は自転車にのって」（サウジアラビア）、「4ヶ月、３週と２日」（ルーマニア）、「スミス都へ行く」（米国）、「カッコーの巣の上で」（米国）、「The Lady アウンサンスーチー」（ミャンマー）、「未来世紀ブラジル」（某国）の８本の作品を通じて、それぞれの国、地域の社会背景を解説し、その後、それぞれの作品の中の「自由」とは何かを分析していきます。

第1回	「スパルタカス」ローマ帝国の剣闘スパルタカスは、恋する女奴隷の帝国に反旗を翻し、奴隷を組織して、帝国軍と対峙する。
第2回	「この自由な世界で」シングルマザー、アンジーは解雇され友人たちと職業紹介所を作り、不法移民の斡旋に手を出してしまう。
第3回	「少女は自転車にのって」サウジアラビアの 10 歳の少女ワジダは自転車競争をしたいが、厳格なイスラームの戒律のため自転車を買うことも乗ることもできないのだが。
第4回	「4ヶ月、３週と２日」チャウシェスク大統領の独裁政権下、労働力確保のため中絶が禁止されていたルーマニアで、妊娠してしまった大学生の少女は…。
第5回	「スミス都へ行く」1930 年代の米国で、ある州の上院議員が急死しスミスが後継者に指名される。ワシントンへ行ったスミスは同州の影の実力者と対峙することとなる。
第6回	「カッコーの巣の上で」刑務所から逃れるために病気を偽り精神病院に入院したマクマーフィーは様々な方法で、病院体制に反抗を試みるが…。
第7回	「The Lady アウンサンスーチー」軍事政権によって民主主義運動が弾圧されるミャンマーで政治家となったアウンサンスーチーを描く。
第8回	「未来世紀ブラジル」20 世紀の架空の情報管理社会において、自由の意味を問う。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359 をご覧ください。

芸術の世界

※講座内容は変更することがあります。

演劇・芸能

歌舞伎講座・鑑賞会…… 125
歌舞伎と文楽…… 125
文楽とその作品…… 125
能と狂言を楽しむ…… 126
浮世絵の世界　－役者絵の魅力－…… 126
映像に見る幕末＝明治維新…… 126
文学座連携講座 『女の一生』名舞台の歴史にこめられたもの … 127

日本・東洋美術

はじめての日本美術史Ⅲ…… 127
奈良美術を知る VA【月曜クラス】 …… 128
奈良美術を知る VB【火曜クラス】 …… 128
画像で見るシルクロード美術入門…… 128
シルクロード文様めぐり―西日本編…… 128
正倉院の宝物…… 129
屏風絵の世界…… 129
宇治・南山城の古寺と彫像…… 129
仏教美術入門Ⅱ…… 130
仏像鑑賞【A クラス】 …… 130
仏像鑑賞【B クラス】 …… 130
仏像鑑賞のための日本史…… 130
アジアの世界文化遺産紀行…… 131

西洋美術

ビザンティン美術への旅…… 131
はじめての西洋美術史 ―ルネサンス時代の美術編―… 131
はじめての西洋美術史 ― 17～19 世紀の美術編―…… 131
西洋近現代美術史…… 132
ヨーロッパ中世の美術…… 132
イタリア・ルネサンス美術…… 133
ラファエル前派とシェイクスピア…… 133

音楽

19 世紀前半のオペラ …… 134
イタリア音楽史…… 134
都市と音楽の歴史…… 134
クラシック音楽が「わかる」…… 135
ウィーンフィルハーモニー歴代の指揮者たち…… 135

絵画・工芸

風景の詩Ⅰ…… 135
風景の詩Ⅱ…… 135
いちからはじめる水彩画…… 136
水彩ステップアップ講座【月曜クラス】…… 136
水彩ステップアップ講座【金曜クラス】…… 136

写真・映画

ステップアップ写真撮影術…… 137

書道

日中書道史 実習…… 137

▶演劇・芸能

歌舞伎講座・鑑賞会
—国立劇場にて歌舞伎を観る—

葛西 聖司
古典芸能解説者

コード	130401	定員	単位	曜日	時間	
受講料	会員 ¥13,754 / ビジター ¥14,628	80名	1	木	13:00～14:30 ※10/25は10:30～16:00(予定)	資料配付
		日程 全2回	10月 18,25			日程注意

▶**目標**
・国立劇場での歌舞伎を鑑賞する
・その前に、知っておくと何倍も楽しめる秘訣を学ぶ
・あわせて日本の伝統芸能のつながりと奥行きを考察する

▶**講義概要**　国立劇場の伝統芸能情報館には、歌舞伎、文楽など伝統演劇の資料が集められています。そのレクチャールームでプレセミナーを受け、翌週、実際に舞台を見るという贅沢な鑑賞会です。出演は、襲名後初登場の中村芝翫ほかのみなさんです。日本人が愛してきた作品の魅力、みどころ、ききどころを事前に学んで、より深く名セリフ、名場面に酔いしれてください。

第1回　演目のみどころ・ききどころ(13:00～14:30)
第2回　観劇の前に(講義 10:30～11:15)
　　観劇(12:00～16:00 予定)

ご受講に際して
◆本講座は２回とも国立劇場にて開催されます。
◆演目は「平家女護島」の通しです。
◆チケット代は受講料に含まれます。
◆鑑賞席は選べません。
◆詳細については、開講一週間前までに郵送にて別途お知らせをいたします。
◆鑑賞チケットは初回講義時に配付します。
◆本講座は２回講座です。各回、時間が異なりますのでご注意ください。

歌舞伎と文楽

児玉 竜一
早稲田大学教授、早稲田大学演劇博物館副館長

コード	130402	定員	単位	曜日	時間	
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	木	10:40～12:10	資料配付
		日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6			

▶**目標**　江戸時代を代表する芸能である、歌舞伎と文楽を、比較対照しながら、そのみどころを具体的に紹介します。昔から今にいたる舞台を映像で鑑賞しながら、作品にまつわる芸談やエピソードなどを紹介することを通して、歌舞伎と文楽、それぞれの特質や面白さ、楽しみ方、さらには周辺文化への拡がりを学びます。

▶**講義概要**　秋学期は、相撲狂言の傑作「双蝶々曲輪日記」をご紹介します。「角力場」と「引窓」の２幕が歌舞伎ではよく上演されますが、文楽では、さらに多くの登場人物の動向を追いかけた場面が伝承されています。関取の濡髪長五郎と、素人相撲あがりの放駒長吉という２人の蝶＝長と、南与兵衛と山崎屋与五郎という２人の遊蕩児、この対称的な４人が絡み合う青春群像劇です。相撲狂言の世界として、「関取千両幟」にも言及の予定です。

文楽とその作品
—近松門左衛門のドラマを味わう—

原田 真澄
日本女子大学 学術研究員

コード	130403	定員	単位	曜日	時間	
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	月	13:00～14:30	資料配付
		日程 全10回	10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10			

▶**目標**
・文楽鑑賞をより楽しむために、文楽の歴史や作品内容、音曲や人形などの諸要素についての知識を深める
・現在舞台で上演されている作品の歴史的背景を知ることで、作品に対するより深い理解を得る
・12月文楽公演を含む今後の舞台鑑賞の助けになる知識を得る

▶**講義概要**　文楽(義太夫節人形浄瑠璃文楽)は、三人遣いの人形と物語の語り手(太夫)、音楽(三味線)の三業が、高度な技術力をもって一つの長編戯曲を演じるという世界でも類を見ない演劇であり、ユネスコの世界文化遺産にも登録されています。文楽初心者から見巧者まで、それぞれが文楽の魅力を新たに見いだすため、様々な切り口で文楽を取り上げます。今期は、日本のシェイクスピアとも称される近松門左衛門の世話物に特に注目して、作品の映像や音源も随時利用しながら文楽とその作品の魅力にせまります。

第1回　文楽の歴史 1－黎明期から黄金期へ
第2回　文楽の歴史 2 と国立劇場 9 月文楽公演
第3回　文楽の人形－一人遣いから三人遣いへ
第4回　文楽の音曲－近松と義太夫節
第5回　近松が描く純愛－最初の世話物「曽根崎心中」
第6回　近松が描く夫婦－最後の心中物「心中宵庚申」
第7回　国立劇場 12 月文楽公演の演目の解説
第8回　近松の世話物と改作－「心中天の網島」の変遷
第9回　近松の時代物－「国性爺合戦」の魅力
第10回　近松の現在－原文上演からテレビドラマまで

ご受講に際して
◆テキストは使用しませんが、予習復習に役立つプリントを毎回配付します。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶演劇・芸能

能と狂言を楽しむ
—『狂言』の笑いで免疫力アップ、『能』の呼吸で心身健康—

善竹 十郎
能楽師 大蔵流狂言方

コード	定員	単位	曜日	時間
130404	30名	2	月	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**目標**　世界無形遺産にユネスコから認定された能楽（能と狂言）は、私たち日本人が世界に誇る芸術であることはよく知られています。でもどこがどう違うのか? この講座では実際に講師の演ずる狂言に間近に触れることによって能と狂言の違いを学び、外国人にも説明できるようになることを目標とします。

▶**講義概要**　今や世界中を飛び廻っている講師は、現役バリバリの狂言師です。能と狂言の違いを実技者の立場から、やさしく、わかりやすく、ていねいに説明します。説明（講義）を聴いて、講師の実演を見て、その上でビジュアルに DVD 等を鑑賞します。能と狂言の特徴、脇狂言、修羅能、大名狂言、中世歌謡、三番目能、四番目能など、小鼓体験や能面体験をまじえて学習していきます。過去に開講した「狂言の世界」では、10 分に一度は笑いが起こっていました。この講座では、能と狂言を楽しく理解することで発想の転換が生まれるでしょう。

ご受講に際して
◆本講座は 2017 年度の講座と同じテーマの講座ですが、継続者の方も受講できる内容となっております。
◆能面、小鼓、大鼓の実演・実習を行います。
◆『狂言ハンドブック』の旧版をお持ちの方はそちらをご使用いただても構いません。

テキスト 『狂言ハンドブック』（三省堂、ISBN：978-4385410593）第 3 版　※旧版（978-4385410432）をもっている方はそれで可
『能楽ハンドブック』（三省堂、ISBN：978-4385410609）
参考図書 『ニッポンの伝統芸能』（エイ出版社、ISBN：978-4777919710）

浮世絵の世界　ー役者絵の魅力ー

木村 涼
岐阜女子大学特任准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130405	30名	2	月	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**目標**
・役者絵の歴史を理解する
・役者絵の特徴を理解する
・歌舞伎作品の描かれ方を学ぶ

▶**講義概要**　江戸時代後期には、歌舞伎人気と共に数多くの役者絵が板行されました。そこで、代表的な義太夫狂言や歌舞伎十八番、女形、死絵などの役者絵を事例に取り上げます。歌舞伎関係の浮世絵には、どのような情報が盛り込まれているかや描かれている役者、作品の特徴などを学んでいきます。また、絵師による描き方の相違なども理解していきます。一枚の浮世絵から広がる世界を想像力豊かに楽しんでいきましょう。

映像に見る幕末＝明治維新

羽鳥 隆英
新潟大学助教

コード	定員	単位	曜日	時間	
130406	30名	1	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥20,412 ビジター ¥23,473
日程 全7回 10月 1,15,22,29 11月 5,19,26　日程注意

▶**目標**
・幕末＝明治維新に取材した映像作品に触れる
・映像作品を読み解くための分析方法に触れる

▶**講義概要**　2018 年は明治 150 年に当り、内閣官房「明治 150 年」関連施策推進室を中心に国家的な事業も進行中である。この機会に際し、幕末＝明治維新に取材した映像作品の歴史を振り返る。様々な作品の名場面を実際に鑑賞しつつ、近代日本の「建国神話」とも呼ぶべき幕末＝明治維新の物語を読み解く。映画は阪東妻三郎『坂本龍馬』、嵐寛寿郎『鞍馬天狗』、テレビは中村梅之助『花神』、宮崎あおい『篤姫』など、多様な作品を取り上げたい。

第1回	歌舞伎・新派・新国劇と幕末＝明治維新
第2回	明治 60 年の坂本龍馬
第3回	敗戦と二人の鞍馬天狗
第4回	淡島千景と幕末＝明治維新の女性達
第5回	明治 100 年の坂本龍馬
第6回	幕末＝明治維新と共同体の映像
第7回	平成 30 年を振り返る

ご受講に際して
◆休講が発生した場合は 12 月 3 日に補講します。

参考図書 『日本映画の大衆的想像力《幕末》と《股旅》の相関史』（雄山閣、ISBN：9784639024101）購入は自由です。
『寄らば斬るぞ！新国劇と剣劇の世界』（早稲田大学坪内博士記念演劇博物館、ISBN：9784948758124）購入は自由です。購入する場合は早稲田大学坪内博士記念演劇博物館図書室に赴くか、紀伊國屋 WEB STORE（https://www.kinokuniya.co.jp/f/dsg-11-0222280003346）にご注文ください。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶演劇・芸能

オムニバス講座 文学座連携講座 『女の一生』名舞台の歴史にこめられたもの
—文学座公演『女の一生』より、現代へのメッセージを受け取る—

大笹 吉雄 演劇評論家
山本 郁子 文学座俳優
濱口 久仁子 早稲田大学演劇博物館招聘研究員

コード	定員	単位	曜日	時間
130460	30名	1	木	13:00～14:30 ※10/25は13:30～16:00の予定

受講料 会員 ¥13,032 ビジター ¥13,906
日程 全2回 下記表参照
日程注意

▶**目標** 「誰が選んでくれたのでもない自分で選んで歩きだした道ですもの…。」
このセリフで有名な森本薫作『女の一生』は、杉村春子の代表作であり、文学座にとって最も大切な「財産演目」です。久保田万太郎演出で初演され、久保田亡き後戌井市郎演出作品として再演を重ね、杉村春子による<布引けい>の上演回数は947回におよびました。常に再演の期待が高いこの作品は、杉村自身の意向により生前に<布引けい>を平淑恵にゆずりました。時代の節々で上演されてきた本作がこの秋、第24回読売演劇大賞・優秀女優賞を受賞した山本郁子が演ずる〈布引けい〉とともに新たなキャスト、鵜山仁の演出で蘇えります。そこで大笹吉雄氏にこの作品の上演の歴史を、山本郁子に新しい〈布引けい〉像を語って頂き、受講生の皆様に名作と言われる『女の一生』の魅力と、現代を生きる私達へのメッセージをお伝えしたく思います。
▶**講義概要** 1945年4月、空襲をかいくぐるようにして実現した『女の一生』初演。戦後、森本薫の追悼公演、全国巡演、1960年の訪中公演、文学座の大分裂、そこからの再生。主人公<布引けい>役を村春子から平淑恵が譲り受け、江守徹演出で荘田由紀、現在の鵜山仁演出では山本郁子が受け継ぐというまさに奇跡のリレーともいうべき上演史は文学座の歴史そのものです。杉村春子にロングインタビューして書かれた『女優杉村春子』の著者大笹吉雄氏にその歴史を、主演女優山本郁子に今回の上演についてを語って頂きます。

1967年『女の一生』
杉村 春子

ご受講に際して
◆この講座は全2回の講座となります。第1回は早稲田大学においての講義、第2回は紀伊國屋サザンシアターTAKASHIMAYAにおいて文学座公演『女の一生』の舞台鑑賞・ミニ交流会となります。
◆チケット代は受講料に含まれます。
◆鑑賞席は選べません。
◆詳細は第1回の講座でお知らせいたします。

大笹 吉雄

山本 郁子

第1回	10/4	観劇前講義（早稲田大学） 文学座連携講座 —『女の一生』名舞台の歴史にこめられたもの—	大笹 吉雄 演劇評論家，山本 郁子 文学座俳優，濱口 久仁子 早稲田大学演劇博物館招聘研究員
第2回	10/25	文学座公演『女の一生』を観劇＋ミニ交流会（開演:13:30～16:00、上演時間は未定の為、終了時間は予定です）	出演者による（参加者未定）

▶日本・東洋美術

はじめての日本美術史Ⅲ
—江戸時代～現代日本美術の潮流—

新江 京子
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
130407	30名	2	火	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4
資料配付

▶**目標** 日本美術をもっと身近に楽しむための基礎知識をお話しします。代表的な作品や作家に親しみ、技法や用語、主題、時代背景などを学んで日本美術への理解を深めていきましょう。
▶**講義概要** 秋期は江戸時代から現代まで、前時代の伝統を受け継いだ日本美術がどのように変化、発展したかをお話しします。絵画、彫刻、工芸などの名品を鑑賞しつつ、それぞれの時代の思想や社会情勢など歴史的な背景を知る事で、作品を生み出した人々の想いに迫ります。初心者の方向けの授業ですが、最新の研究成果や展覧会情報なども随時ご紹介していく予定です。

第1回	狩野派と江戸美術の展開 —江戸時代①—
第2回	王朝へのあこがれと琳派 —江戸時代②—
第3回	視覚の革命と西洋へのまなざし —江戸時代③—
第4回	十八世紀の京都画壇 —江戸時代④—
第5回	抱一・其一と江戸の粋 —江戸時代⑤—
第6回	浮世絵と庶民の美術 —江戸時代⑥—
第7回	文明開化の美術 —幕末から明治時代—
第8回	新時代の洋画と日本画 —明治～大正—
第9回	前衛・モダン・国家と美術 —大正・昭和—
第10回	戦後の復興と現代日本 —戦後から平成—

ご受講に際して
◆2017年度「はじめての日本美術史Ⅱ」、2018年度春期「はじめての日本美術史Ⅲ」とは異なる内容です。初めての方も続けての方もお聴き頂けます。
◆2016年度「はじめての日本美術史」とは可能な限り切り口を変え、紹介作品を増やしてお話しますが、一部重複する内容があります。ご了承ください。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本・東洋美術

奈良美術を知るV

片岡 直樹
新潟産業大学教授

A【月曜クラス】

コード	130409	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	50名	2	月
		時間	13:00～14:30	
日程 全10回	10月 1,15,22,29 / 11月 5,12,19,26 / 12月 3,10	資料配付		

▶**目標**　奈良美術（飛鳥・白鳳・天平時代の美術）は日本美術の古典です。この講座では奈良時代の仏像・仏画・工芸品の数々をスライドで鑑賞し、関係史料（銘文や文献）を読み解くことで、その美しさと意味に迫ります。

▶**講義概要**　秋学期の第１回は例年通り今年度「正倉院展」（奈良国立博物館）出陳品の解説をいたします。第２回からは春学期に引き続き東大寺の美術を取り上げます。はじめて受講される方のために基礎知識や時代背景を随時確認しつつ、新しい研究の成果も紹介していこうと思います。

ご受講に際して
◆「奈良美術を知るＶ Ａ・Ｂ【月・火曜クラス】」は同内容の講座です。
◆初めての方でもご受講できる内容となっております。

B【火曜クラス】

コード	130410	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	50名	2	火
		時間	10:40～12:10	
日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 / 11月 6,13,20,27 / 12月 4	資料配付		

画像で見るシルクロード美術入門
—トルコの美術工芸—

松平 美和子
駒澤大学講師

コード	130411	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥26,244 / ビジター ¥30,180	30名	1	金	14:45～16:15	
		日程 全9回	10月 5,12,19,26 / 11月 9,16,30 / 12月 7,14			

▶**目標**
・トルコの美術工芸やシルクロード美術に初めて触れる方にも分かりやすく進めていきます
・トルコ旅行を計画されている方にも参考になるように、各地の見どころや博物館の内容も見ていきます
・多くの画像を見ながら、多彩なトルコ美術の流れを見ていきましょう

▶**講義概要**　トルコは重層文化の国です。古代においてはヒッタイト、4 世紀から 15 世紀の長きにわたってビザンチン帝国、そしてその後のオスマン帝国、と多彩な文化が繰り広げられました。古都イスタンブールがアジアとヨーロッパの接点であるといわれるように、キリスト教文化とイスラム文化がこの地で出会いました。三方を黒海、地中海、エーゲ海に囲まれ、中央部に独特の山岳地帯をもつ変化に富むトルコが生んだ芸術文化を多くの画像で見て楽しみましょう。

ご受講に際して
◆ 2016 年の同名講座シリーズのテキストを参考図書として使用いたします。
◆初めての方でもご受講できる内容となっております。

エメラルド入り短剣
トプカプ宮殿博物館

参考図書 『シルクロード美術鑑賞への誘い』（芙蓉書房出版、ISBN：978-4829504017）

シルクロード文様めぐり—西日本編

松平 美和子
駒澤大学講師

コード	130412	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	火	10:40～12:10	
		日程 全10回	10月 9,16,23,30 / 11月 6,13,20,27 / 12月 4,11			

▶**目標**
・岡山市立オリエント美術館をはじめ、奈良・京都など西日本のシルクロード関係の美術館を紹介していきます
・各美術館の所蔵品の文様に注目しながら、画像で見ていきます
・文様の成立や発展を他の美術館の所蔵品も取り上げながら見ていきます

▶**講義概要**　美術館で様々な作品に出会うのは楽しい時間です。毎秋奈良で開かれる正倉院展をはじめとして、奈良・京都・岡山など、西日本のシルクロード関係の美術館と展覧会を訪ねながら、各美術館が所蔵する作品とその文様を多くの画像で見ていく講座です。西から東へ、また東から西へ、シルクロードを駆け巡る文様の歴史を知り、その美しさ、不思議さ、面白さを楽しみましょう。

鳥唐草文（ラスター彩鶏頭壺）
岡山市立オリエント美術館

参考図書 『シルクロード美術鑑賞への誘い』（芙蓉書房出版、ISBN：978-4829504017）
『シルクロード美術展カタログ内容総覧』（芙蓉書房出版、ISBN：978-4829504703）

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日本・東洋美術

正倉院の宝物

松原 智美
津田塾大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130415	30名	2	火	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶**目標**　正倉院宝物の成立と伝来、およびその技法・意匠・用途についての理解を深めます。
▶**講義概要**　奈良の正倉院には、天平の美術工芸を代表する約6,000点もの宝物が伝えられています。その中核をなすのが、光明皇太后によって東大寺大仏に献納された品々です。本講座では、献納品のリストである『東大寺献物帳』を読みながら、正倉院宝物の成立と歴史を概観するとともに、宝物に用いられた工芸技法や意匠の特色、それらの用途などについてみてゆきます。

屏風絵の世界
—日本絵画における大画面の魅力をさぐる—

岡本 明子
東京藝術大学大学美術館助教

コード	定員	単位	曜日	時間	
130416	30名	1	水	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥26,244 ビジター ¥30,180
日程 全9回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,21,28 12月 5　日程注意

▶**目標**
・日本絵画の大画面におけるルールを学ぶ
・大画面絵画が空間に及ぼす作用と装飾効果について考える
・桃山時代から近代初頭にいたるまで、画家たちが大画面に施した仕掛けについて知る
▶**講義概要**　日本の大画面絵画、つまり屏風絵や障壁画は、室内を美しく飾る絵画作品であるとともに、そこに集い、住まう人の心に大きな作用をもたらす文化的な装置でもありました。天下人は城を豪壮で華麗な障壁画で飾り、また自分の支配した街を屏風に描かせることを好みました。一方で町絵師たちは、大画面に縦横に筆を走らせ、ドラマに満ちた愉快な世界を描き出しました。画面の中の風景と、外に広がる豊かな世界に目を向けて、それを描き、描かせ、使った人の心の声に耳を傾けてみましょう。

第1回	大画面に描いたもの、描かせたもの
第2回	信長と秀吉
第3回	都市図
第4回	遊楽図
第5回	宗達と光琳
第6回	中国へのあこがれ　文人画の場合
第7回	応挙の写生
第8回	奇想の大画面
第9回	室内から展覧会へ　大画面絵画の変容

ご受講に際して
◆2017年度冬講座・2018年春講座とタイトルは同じですが、各回講義では異なるテーマを取り扱います。

宇治・南山城の古寺と彫像

近藤 有宜
仏教美術史家

コード	定員	単位	曜日	時間	
130417	30名	2	水	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶**目標**　京都の南、宇治の地には名高い平等院、また南山城の当尾には名刹の浄瑠璃寺が所在します。この両寺の歴史と彫像について知見を深めます。
▶**講義概要**　宇治から南山城にかけては数多くの古寺が散在しますが、今回そのなかで平等院と浄瑠璃寺を取りあげることとしました。それはこの二か寺が由緒に富む歴史を有するのみならず、それぞれの寺には、わが国の仏像彫刻を語る上で避けて通ることの出来ない彫像が存在するからです。これらの彫像の芸術性の高さをあらためて見直すとともに、造立の背景事情などにも分け入ることとします。

第1回	平等院の歴史
第2回	定朝作阿弥陀如来像（その1）
第3回	定朝作阿弥陀如来像（その2）
第4回	定朝作阿弥陀如来像（その3）
第5回	雲中供養菩薩像
第6回	浄瑠璃寺の歴史
第7回	九体阿弥陀像（その1）
第8回	九体阿弥陀像（その2）
第9回	吉祥天像
第10回	まとめ

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本・東洋美術

仏教美術入門Ⅱ

山田 磯夫
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130418	50名	2	月	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**目標**
・受講生の一人ひとりが仏像の造られた時代を判断できるようになってほしい
・仏像を楽しく鑑賞して理解を深める
▶**講義概要**　仏像を基礎から学ぶ入門講座、二期目です。仏像を見ればそれだけで楽しめますが、誰がどのように仏像を造ったかを知り、さらにいつ造られたのかを見分けられれば、楽しさに満足感が加わります。本講座では飛鳥時代以来の仏像の特徴を知るために、歴史、作風、仏教などの基本を学ぶので、仏像鑑賞を始めようとしている方、半歩踏み込んで仏像を知りたい方に適しています。毎回配布する資料と写真をつかってたくさんの仏像を鑑賞します。

ご受講に際して
◆初めての方でもご受講できる内容となっております。

仏像鑑賞

真田 尊光
川村学園女子大学准教授、 早稲田大学講師

【A クラス】

コード	定員	単位	曜日	時間	
130419	50名	2	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

【B クラス】

コード	定員	単位	曜日	時間	
130420	50名	2	木	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶**目標**　本講座では国内を代表する仏像を鑑賞して学びます。講座の目標は、各仏像の様式や図像の特徴を把握し、造像の背景となった歴史・思想、また仏像彫刻史上における位置などについて理解を深めることです。
▶**講義概要**　本講座では、日本の仏像彫刻の優品をとりあげ、その見どころや意義をご紹介していきます。さらに、いつ誰がいかなる目的をもって制作したのか、作品をとりまく歴史的背景や最近の研究成果などを踏まえて多角的に鑑賞します。今季は平安時代から鎌倉時代の作例で、展覧会等で公開される仏像を中心にとりあげます。

ご受講に際して
◆今年度から新たに受講されても問題ない講座内容となっております。
◆都合により各回の内容が前後することもありますが、ご了承ください。
◆「仏像鑑賞【A・B クラス】」は同内容の講座です。

仏像鑑賞のための日本史
—天平盛期の仏教美術を育んだ時代の要請—

森下 和貴子
日本大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130422	70名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶**目標**
・仏像鑑賞に役立つ日本史を学ぶ
・各時代を代表する重要作例を学ぶ
・仏像の様式と制作技法を学ぶ
▶**講義概要**　仏像鑑賞のための日本史を学ぶ講座として飛鳥時代から始まりましたが、春期の天平前期に続いて秋期は天平盛期を学びます。毎回、時代を代表する仏像を取り上げ、その仏像の制作に関連する人物や事件にスポットをあてながら、同時代の仏像を理解するために必要な日本史の事項を掘り下げていきます。仏像が制作される背景には必ずその時代の要請があります。仏像を日本史の目で見ることによって仏像鑑賞の視点を広げていきましょう。

▶日本・東洋美術

アジアの世界文化遺産紀行
—アンコールから世界を見つめて—

中川 武
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130461	30名	1	金	14:45～16:15

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全4回 9月 28 10月 5,12,19

▶**講義概要** アジアの世界文化遺産について、地域の特質や歴史の中で培われた魅力を解きほぐしながら解説し、各々の遺産が各地域の文化にとって、どのような価値を持つのか考えたい。今年度は、アンコール遺跡について取り上げる。

▶西洋美術

ビザンティン美術への旅

櫻井 夕里子
早稲田大学講師・女子美術大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130423	30名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶**講義概要** ヨーロッパ各地の文化遺産を美術史的な視点から紹介する講座です。秋学期は写本挿絵と聖堂装飾という、ビザンティン美術の2大ジャンルを扱います。前半は首都制作の豪華な写本挿絵を取り上げ、その挿絵の意味を読み解きます。後半はトルコ、カッパドキアの聖堂装飾プログラム（フレスコ）を考察します。実際に現地に行かれた際に、何を観てくるのかがわかるよう、毎回多くの写真をご覧いただきながら、見どころを解説してまいります。異なるジャンルの美術を眺めることによって、美術に対する理解はより一層深まるでしょう。

ご受講に際して
◆講座内容は進行の度合いによって変更される可能性がございます。
◆春学期とは異なる聖堂を扱います。

はじめての西洋美術史 —ルネサンス時代の美術編—

真野 宏子
共立女子大学・芝浦工業大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130424	30名	2	月	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**目標** 15～16世紀にかけてのルネサンス美術の流れを概観します。まずは美術に親しみ、ついで代表的な作家や作品、時代の特徴に対する理解を深めることをめざします。
▶**講義概要** この講座では、ルネサンス時代の西洋美術を特徴づけるさまざまな作品を取りあげて解説/紹介します。ギリシア・ローマの古典を模範とし、自然に目を向け、人間そのものにも関心を深めたこの時代、古代神話が盛んに扱われ、宗教美術の機能（意味）が変わり、肖像画が多くつくられるようになりました。また、宗教改革が起こり、商工業や貿易によって都市経済が潤い、パトロン層が拡大し、国際化の進んだ時代でもあります。秋期はイタリアを中心にラファエロ以降の展開をみていきますが、アルプス以北における重要な動きもご紹介する予定です。

ご受講に際して
◆2017年の「はじめての西洋美術史Ⅱ」（秋期）と同内容の講座で、2018年春期講座「はじめての西洋美術史Ⅲ」の後編となります。進捗状況によっては春期に扱いきれなかった内容からお話しすることもあります。

はじめての西洋美術史 — 17～19世紀の美術編—

真野 宏子
共立女子大学・芝浦工業大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130425	30名	2	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**目標** 秋期は、17世紀後半から19世紀の西洋美術の大きな流れを概観します。まずは美術に親しみ、ついで代表的な作家や作品、時代の特徴に対する理解を深めることをめざします。
▶**講義概要** 春期に続き、17世紀後半以降の美術作品を解説/紹介しますが、秋期はフランスを中心に扱います。近代への過渡期において確立された絶対王政とその崩壊、続く市民革命と産業革命による社会の変化、オリエントやアジアへの関心、写真の登場が美術に大きな変革をもたらしました。さらに近代という概念は美の多様性を促して美術家の意識を刺激し、個の追求に重きが置かれるようになります。代表的な作家と作品を取りあげて時代を切り取り、作品を味わうとともに、評価の理由も考えてみたいと思っています。

ご受講に際して
◆2017年の講座「はじめての西洋美術史Ⅲ」（秋期）と同内容の講座で、2018年春期講座「はじめての西洋美術史Ⅳ」の後編となります。進捗状況によっては春期に扱いきれなかった内容からお話しすることもあります。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶西洋美術

西洋近現代美術史
— 20 世紀前半の美術—

真野 宏子
共立女子大学・芝浦工業大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130426	30名	2	月	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・「わからない」と敬遠されがちな現代美術への理解の足掛かりを作る
・20 世紀前半の前衛美術に関心をもち、代表的な作家と作品の特徴を把握する

▶講義概要　3 年間で西洋近現代美術の流れを把握する講座です。2 年目の秋期は 20 世紀前半の主要な美術運動を概観します。フォーヴィスム、キュビスムに代表される前衛美術により造形上の種々の試みが行われたこの時代、美術がそれまでの規範からさらに解き放たれ、自由に捉え直され、表現の幅も格段に広がりました。それは抽象度の高い美術を生む一方、具象の世界においてもユニークな作家を誕生させます。本講座では、主要な美術家と運動を辿りながら、作品の意味や作家たちの意図を探ります。

ご受講に際して
◆2016 年の年間講座「西洋近現代美術史」(秋期)と近い内容の講座で、2018 年春期講座「西洋近現代美術史」の続編となります。したがいまして、春期の進捗状況によっては春期に扱いきれなかった内容からお話しすることもあります。

ヨーロッパ中世の美術
—西ヨーロッパ編 4・5 世紀～14 世紀—

岡﨑 文夫
東京工芸大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130427	30名	2	月	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標　中世の東西ヨーロッパ世界が育んだキリスト教美術には共通する要素が認められる一方、時代や地域に応じ異なる様相の美術も生れました。秋期の本講座では、西ヨーロッパ中世における美術—写本挿絵、聖堂建築、壁画など—を、順次、画像資料を用いて紹介します。あわせて背景となる諸民族の歴史、カトリック教会組織の形成の歴史などの理解を図ります。受講者それぞれが、中世美術に関し、あらたな知識を習得し、自分流の中世美術観の形成がかなえられることが目標です。

▶講義概要　春期のヨーロッパ中世の美術では、キリスト教美術形成期を手始めに、主に東地中海世界に展開したギリシア正教系の世界、ビザンティン美術の歴史を紹介しました。秋期のこの講座では、西ヨーロッパの中世美術の歴史を紹介します。西ヨーロッパは、4・5 世紀のゲルマン民族侵入による混乱期の後、カロリング朝、オット一朝という時代を経て、西暦一千年をこえる頃、ロマネスク美術、ゴシック美術といった汎西欧的美術を生みました。まず一千年以前のケルト美術やランゴバルド族の美術、カロリング朝美術など、個性的な中世美術を学び、そうした先達を踏まえ誕生するロマネスク、ゴシックといった盛期中世美術の歩みをたどります。

第1回	中世写本挿絵の世界
第2回	プレロマネスク期の美術—ランゴバルド、カロリング—
第3回	ロマネスク美術 1 フランス・ロマネスク聖堂と装飾
第4回	ロマネスク美術 2 フランス・ロマネスク聖堂の壁画
第5回	ロマネスク美術 3 スペイン編
第6回	北イタリアのプレロマネスク期、ロマネスク期の美術
第7回	イタリア・ロマネスク美術 1 ロマネスク壁画
第8回	イタリア・ロマネスク美術 2 南イタリアのロマネスク
第9回	ゴシック美術 聖堂とその美術
第10回	13-14 世紀のイタリア絵画 — ジョット以前の画家たち

ご受講に際して
◆ここ数年の本講座のシラバスを基本に講義プランを練りました。これまで十全に深められなかった問題を少しでも掘り下げることができればと考えております。

▶西洋美術

イタリア・ルネサンス美術
—ティツィアーノ ～ミケランジェロとの関係を中心に～—

高橋 朋子
学習院大学、学習院女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130429	50名	1	水	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回 10月 3,10,17,24,31

▶目標
・16世紀イタリア絵画の中心であったティツィアーノの作品の魅力を理解する
・ティツィアーノがミケランジェロに対して抱いた対抗心、その本質を理解する
・ティツィアーノに脅威を覚えた中央イタリア（ローマ、フィレンツェ）の様式を理解する

▶講義概要 16世紀のイタリア美術はまさに頂点を迎えていた。美術史的には盛期ルネサンスからマニエリスムの時代ということになる。その頃フィレンツェやローマではミケランジェロが中央イタリアの美術様式を先導していた。一方ヴェネツィアでは中央イタリアの様式に対抗する画家ティツィアーノが、皇帝、教皇、王侯貴族から高く評価され、フィレンツェ絵画に脅威を与える存在となっていた。この講義ではティツィアーノが若い時からミケランジェロを意識していたことを解説し、ティツィアーノが「絵画」の表現力の可能性をますます追及していくのに対し、ミケランジェロがティツィアーノを意識せざるを得なくなったこと、また、ミケランジェロを頂点とするフィレンツェの美術家たちがティツィアーノに対しいかにして対抗したかを解説します。

ご受講に際して
◆本講座は、イタリア・ルネサンス美術に関して、かなり専門的な解説を行います。当初の予定どおりの展開にならないかもしれませんが、実はよく理解していただければ大体予定どおりに展開しています。
◆受講に際しては、相当に専門的であるということを留意願います。また、作品の羅列のような講義にはなりません。限られた作品を特化して解説します。そのため、有名なルネサンス絵画を眺めて楽しむということにはなりません。この点もご留意ください。
◆休講が発生した場合は11月7日に補講をいたします。

参考図書 『ルネサンス・ヴェネツィア絵画』（白水社、ISBN：978-4560080832）※ピーター・ハンフリーの著作で、高橋朋子が訳してます。この本は世界の大学で基本参考文献として取り上げられています。

ラファエル前派とシェイクスピア
—超文学的絵画鑑賞のすすめ—

齊藤 貴子
早稲田大学講師・上智大学大学院講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130430	30名	2	火	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・国家としての絶頂期にあった19世紀イギリスの歴史文化を知る
・「ラファエル前派兄弟団」がシェイクスピア作品の絵画化に積極的に取り組んだ理由を探り、彼らの文学的かつ宗教的な芸術性について理解を深める
・近代イギリスの文学と絵画の不思議なつながりを知る

▶講義概要 19世紀イギリスに登場した芸術家集団、ラファエル前派兄弟団（Pre-Raphaelite Brotherhood）の絵画は、ここ数年大規模な展覧会が相次いだこともあり、日本でもとみに人気です。が、その本当の魅力、そして彼らの絵が放つメッセージの真の意味を知り、理解するためには、同時代の歴史文化はもちろん、文学や宗教などの背景知識がどうしても必要です。そんな一枚の絵の向こうに広がる無限の背景を、今期はシェイクスピアに基づく作品を中心にゆっくりじっくり解説し、より深みある芸術の鑑賞を目指します。

参考図書 『ラファエル前派の世界』（東京書籍、ISBN：978-4487800841）
『肖像画で読み解くイギリス史』（PHP研究所、ISBN：978-4569821115）
『書斎の外のシェイクスピア』（金星堂、ISBN：978-4764711716）
『シェイクスピア・ハンドブック』（三省堂、ISBN：978-4385410647）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶音楽

19 世紀前半のオペラ
—ロッシーニのオペラ—

今谷 和徳
音楽史家

コード	定員	単位	曜日	時間	
130432	30名	2	水	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・19 世紀前半の作曲家ロッシーニのオペラをたどる
・これまで注目されなかった作品にも光をあてる
・映像資料によって紹介する

▶講義概要　19 世紀前半のオペラ作曲家ロッシーニのオペラは、数年前から再評価がなされ、現在では生地ペーザロで毎年ロッシーニ音楽祭が開かれて、さまざまな作品が上演され続けている。一昨年の春から始めたロッシーニのオペラを紹介するこの講座では、今年の春学期にナポリ初演の《マオメット 2 世》までをとりあげたが、この秋学期では、1820 年代前半に初演された《シャブランのマティルデ》（ローマ）、《ゼルミーラ》（ナポリ）、《セミラーミデ》（ヴェネツィア）、そしてパリに移住してからの最初のオペラ《ランスへの旅》までを扱う。

イタリア音楽史
—フランチェスコ・カヴァッリの音楽—

今谷 和徳
音楽史家

コード	定員	単位	曜日	時間	
130433	30名	2	水	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・音楽作品を、それが生まれた時代の背景の中で考える
・カヴァッリの中期から晩年の活動に焦点をあてる
・カヴァッリの代表的なオペラと教会音楽を紹介する

▶講義概要　中世以来のヨーロッパの音楽の流れを概観するこの講座では、4 年前からイタリアの音楽を紹介しているが、今年の春学期では、モンテヴェルディの最晩年の音楽と、その後継者フランチェスコ・カヴァッリ（1602-1676）の初期の作品をとりあげた。この秋学期では、カヴァッリの中期から晩年の活動に焦点をあてて、《カリスト》や《恋するエルコレ》をはじめとするオペラ、そして 1656 年と 1675 年に出版された宗教曲集に含まれる教会音楽などを紹介する。

都市と音楽の歴史
—インスブルック、ボンを中心に—

米田 かおり
桐朋学園大学・武蔵野音楽大学・昭和音楽大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130434	50名	2	土	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶目標
・オーストリア第 2 の都市インスブルックが、オーストリア・ハプスブルクと緊密な関わりのなかでルネサンス以降、いかに華やかな音楽活動を展開したかを理解する
・ドイツの小都市ボンの音楽史をたどることで、「楽聖ベートーヴェン」を育んだ音楽伝統、そしてナポレオン戦争以後に変化した政治体制のなかで営まれた同市の音楽活動について理解を深める

▶講義概要　ヨーロッパの音楽の歴史をたどっていくと、音楽は社会のなかで様々な役割を果たした。また政治体制や宗教、地理上の事情の違いによって、同じ時代であっても都市ごとに非常に異なる音楽活動が営まれていた。本講座ではこうした視点で音楽の歴史を考察する。今回はヨーロッパの音楽史を俯瞰する上できわめて大きな影響力を持ったオーストリア・ハプスブルク家と緊密な関わりを持った都市という視点で、インスブルックとボンを取り上げる。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

音楽

クラシック音楽が「わかる」
—キーワードは「美・愛・宇宙」「音の身振り」—

茂木 一衛
横浜国立大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130435	50名	2	土	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶目標
・音楽そのものの楽しさや深さに感動し、音楽を本当に「わかる」こと、それを幅広い視野と実際の音楽から具体的に丁寧に実現することが主たる目標です
・視聴覚資料を活用し、ときに口ずさんだりしての生きた音楽体験も、楽しく充実した講座にするための実際的な目標です
・これまでの私の講座とは異なる観点や作品も多く含めての充実した音楽体験が目標です

▶講義概要　芸術音楽を「本当にわかる」のは案外難しいものです。音楽史的な知識や響きの快感だけでは、そこに至らない場合が多い。今回の講座では、芸術理解の重要なキーワード「美・愛・宇宙」などを導き手に、実際の鑑賞で「音の身振り」に分け入り、それを探っていきます。バッハ、モーツァルト、シューベルトなどをはじめ、ルネッサンスから 20 世紀までの著名な作品を実例とし、音楽的要素の豊かな文学作品や美しい数式なども手がかりにします。各回の内容は、受講する方々の理解度等をみながら柔軟に変化発展させていきます。

テキスト 『「癒し」を越えるクラシック』（音楽之友社、ISBN：978-4276210035）

ウィーンフィルハーモニー歴代の指揮者たち

野村 三郎
音楽評論家

コード	定員	単位	曜日	時間
130451	30名	1	土	10:40～14:30 ※途中50分間の休憩をはさみます。

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413

日程 全2回：10月 20,27

資料配付　日程注意

▶講義概要
1）合奏、合唱と指揮
2）指揮法の確立
3）トスカニーニとフルトヴェンラー
4）ウィーンフィルと指揮者
以上 4 項目に分けて講義する。指揮法の確立は割合新しいものである。合唱が大人数になり、合奏が大規模になって今日見るような指揮者が必要となっていった。その歴史をたどりながら、指揮の必要性と指揮法の確立、近代指揮者の誕生と発展に触れたい。

ご受講に際して
◆休講が発生した場合は 11 月 10 日に補講をいたします。

絵画・工芸

風景の詩

南口 清二
画家、一般社団法人二紀会理事

風景の詩Ⅰ

コード	定員	単位	曜日	時間
130436	30名	2	月	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

資料配付

▶目標
・風景の中に私が表現したいものを探す
・風景とは私の中にあるもの
・構図とは表現の核心
・水彩の表現の深さを感じて

▶講義概要　「水彩には水彩の味がある」（岸田劉生）
「……吾は水彩画を描きたいと言う人ばかりで、吾は画を描きたいと考えている人が少ない。……」（吉田博）
水彩の持っている味を確かめていくこと。

風景の詩Ⅱ

コード	定員	単位	曜日	時間
130437	30名	2	月	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

資料配付

水彩の歴史をたどってみると、表現の何かに突き当たる。
表現すること。
画を描くこと。
大下藤次郎たちの歩みを検証してみたい。
ターナー、ドラクロアの試みを見つめなおしてみたい。
浅井忠の深さを感じたい。

ご受講に際して
◆用具は現在使用中の用具・画材、スケッチブックをお持ちください。講義の中で確認します。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶絵画・工芸

いちからはじめる水彩画

出口 雄大
イラストレーター、画家

コード	定員	単位	曜日	時間
130438	30名	2	金	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶**目標**　ゆったりとしたペースでモチーフの観察に基づく本格的な水彩画の基礎を培います。本講座は基本的に春講座の続きとして設定されておりますが、水彩画材をお持ちであれば新たに受講することが出来ます。

▶**講義概要**　その都度出題されるモチーフをまえにして静物写生に取り組みます。それを通して、ものの見方、構図、かたちの取り方、彩色法、混色法 etc を学んでゆきます。毎回講師が参考作品をスクリーンに映しながらヒントになる話をしたのち、教室内を廻りながら個々に応じた具体的なアドヴァイスを加えてゆきます。

ご受講に際して

◆初回の持ち物は画材一式。ハガキサイズの水彩紙をご用意ください。（F4 ブロックは不要です）

◆講座で用いるモチーフ（題材）は講師の指示に従って毎回各自が用意するものとなります。

◆ web で公開される講義予定の内容は学習の進行状況やリクエストによって変更することがあります。

水彩ステップアップ講座

出口 雄大
イラストレーター、画家

【月曜クラス】

コード	定員	単位	曜日	時間
130439	30名	2	月	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

資料配付

▶**目標**　すでに画材を持ち、写実水彩の基本原理を習得している方のためのステップアップクラスです。実技を通して基礎をかためつつ、自分ならではの絵を描くことを探求していきます。

▶**講義概要**　モチーフの観察を重んじる写実水彩を基本に据え、さまざまなモチーフを描く事で水彩画のスキルと絵に対しての理解を深めてゆきます。ここではひとそれぞれにペースが異なり、直面する課題も一様ではありません。講師による参考作品の提示やデモンストレーションとともに「写実」「水彩」「絵づくり」に関する理論講義を行いつつ、個別のケースに応じて具体的にアドヴァイスをしてゆきます。

【金曜クラス】

コード	定員	単位	曜日	時間
130440	30名	2	金	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

資料配付

ご受講に際して

◆水彩道具を持っていること。水彩画を描いた事があり、写実（遠近法/明暗法）について、ある程度は理解していることが必要です。

◆初回持ち物はハガキサイズの水彩紙と用具一式です（F4 サイズの紙は要りません）。

◆ web で公開される講義予定の内容は学習の進行状況やリクエストによって変更することがあります。

▶写真・映画

ステップアップ写真撮影術
—デジタルカメラの使い方—

塩澤 秀樹
写真家

コード	130442	定員	単位	曜日	時間	14:45～16:15	資料配付
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	30名	1	水			
		日程 全8回	10月 24,31 11月 7,14,21,28 12月 5,12				

▶目標
・思いどおりの写真が撮影できるよう、技術と表現力の向上を目指します
・なぜうまく撮れないのだろう？という疑問を解決します。撮影実習をして実感していただきます
・撮ること、視ること、批評し合うことでワンランク上を目指します
・受講生による写真展を開催し、喜びを味わいます

▶講義概要　写真表現の向上を目指すステップアップ講座です。本講座では、受講生による写真作品の講評、照明を使った撮影実習を行います。春の初心者クラスとの決定的な違いは、受講生によるギャラリーでの写真展開催があることです。11回開催しておりますが、毎年大好評です。なお、本講座ではコンピュータを使った写真画像の修正技術については触れません。

ご受講に際して
◆絞り、シャッタースピードなどについて、初めて触れる方には、春の初心者クラスがお薦めです。
◆デジタルカメラをご持参ください。
◆講義期間中1回、ご自身が撮影した写真を提出していただきます。
◆写真展用の額装代が別途かかります。

指揮者・西本智実（講師撮影：塩澤秀樹）

テキスト『写真のことが全部わかる本』（株式会社 インプレス、ISBN：978-4295003342）※春講座とは異なるテキストです。

▶書道

日中書道史 実習

綾部 光洲
エクステンションセンター講師、多摩美術大学講師

コード	130444	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	火			
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4				

▶目標
・日中書道史の概論を語れるようになりましょう
・作品を創作しましょう
・巻き紙（手紙）など、実用書道史と創作を伝授致します

▶講義概要　日本と中国の書道の勉強を通じ、新たな自分を築くと共に、人に教示できる実力を創りましょう。日中書道史と創作を伝授します。

ご受講に際して
◆書道初心者の方も受講可能です。
◆初回の持ち物は筆記用具のみでもかまいません。道具の説明、手配のお手伝いをします。
◆２回目からは半紙が書ける程度の書道具をご用意ください。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

八丁堀校

芸術の世界

※講座内容は変更することがあります。

演劇・芸能

寄席演芸 名作・名演鑑賞…… 139
世阿弥を読む…… 140
桂米朝『落語と私』を読もう！…… 140
近松の世話浄瑠璃を読み解く…… 141

西洋美術

ビザンティン美術史…… 141
イタリア・ルネサンス美術への旅…… 141
フェルメールを生んだオランダ美術とは…… 142
バロック絵画の魅力―ルーベンス、カラヴァッジオ、ベラスケス… 142
ムンク、響き合う魂の叫び…… 143

日本・東洋美術

浮世絵のジャンル―主題と表現―…… 143

音楽

クラシック音楽を生涯の友に〈A クラス〉…… 144
クラシック音楽を生涯の友に〈B クラス〉…… 144
オペラを楽しもう！…… 144
バロック時代の世界史と音楽…… 145
ジャズ超々入門…… 145
ジャズ概論…… 145
ビートルズ全曲、ほぼ完全分析＜秋編＞…… 146
「私」ロック化計画―「ブリティッシュ・ロックへの旅」編… 146

書道

書道に親しむ…… 146

その他

建築家たちの近代…… 147
19 世紀ヨーロッパ建築と日本の洋風建築…… 147

▶演劇・芸能

オムニバス講座 寄席演芸 名作・名演鑑賞

今岡 謙太郎 他
武蔵野美術大学教授

コード	230403	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	金			
		日程 全10回	下記表参照				

▶目標
・寄席演芸の演目を、録音・映像を中心にした鑑賞と詳細な解説によって、より深く、より楽しく鑑賞出来るようになること。

▶講義概要 落語・講談をはじめ、浪花節・漫才・曲芸といった寄席演芸は、多様で洗練された世界を築き上げており、日本芸能全体の中でも独自の地位を占めています。
本講座では、寄席演芸の名作と呼ばれる演目について、演じられた画像・録音などで鑑賞するとともに、その成り立ち、背景になる時代・風俗、演者の芸風、演出上の特徴など、詳しい解説を付して受講者の理解を深めるように図ります。

第1回	9/28	長編人情噺の世界 今岡 謙太郎 武蔵野美術大学教授

【演目】五街道雲助「莫蓙松のゆすり」
先般、新しい「円朝全集」が完結して、三遊亭円朝の作品にまた注目が集まってきましたが、円朝作品以外にも広く受け入れられてきた長編人情噺は多くあります。今回はその中から「切られ与三郎」を取り上げ、「莫蓙松のゆすり」の場面を観賞します。

第2回	10/5	柳家喜多八「らくだ」 布目 英一 横浜にぎわい座チーフプロデューサー

2016年に66歳で逝去した柳家喜多八は現在も多くの落語ファンに愛されています。飄々とした語り口で観客を落語の世界に引き込み、情景や心情を鮮やかに描いてみせる手腕は当代屈指のものでした。屏屋の鬱屈した心情を描く「らくだ」で、その名演をしのびます。

第3回	10/12	寄席の名人芸～古今亭志ん朝 瀧口 雅仁 芸能史研究家、恵泉女学園大学講師

今もファンの多い古今亭志ん朝の華麗なる高座を振り返ります。大好物でありながら、決して口にしなかった鰻が登場し、また他の演者にはない、若旦那然とした"志ん朝らしさ"を垣間見られる十八番の高座を観ていきます。

第4回	10/19	五代目柳家小さんの吉原通い噺 吉田 章一 芸能史研究家

【演目】「藏前駕籠」「突落とし」
昔の遊廓を舞台にした廓噺は多数あって、男女の騙し合いなどを描いていました。五代目柳家小さんは人間国宝に指定されていましたが、女の演出があまり得意でないと言われたためか遊廓の外部を舞台にして、吉原へ行くまでのわくわく感や、吉原から帰宅する翌日のげんなり感を描いているので、それらの演目を楽しみましょう。

第5回	10/26	世話講談と人情噺（1） 今岡 謙太郎 武蔵野美術大学教授

落語家による長編人情噺と、講釈師による世話講談とではその題材や場面に似通ったものがあります。今回はその中から林家正蔵の人情噺「双蝶々」をとりあげて観賞します。

第6回	11/9	二代目広沢虎造「石松と身受山鎌太郎」聴き比べ 布目 英一 横浜にぎわい座チーフプロデューサー

「清水次郎長伝」は虎造の代表作として知られていますが、残されている音源が限られているため、自由に演じていたことがあまり伝わっていません。石松が三十石舟で江戸っ子と「飲みねえ、食いねえ」のやりとりをした後の当該演目には演じ方の異なる音源が残されています。これを鑑賞して虎造の自由な語り口に触れたいと思います。

第7回	11/16	落語の映像化～金語楼映画 瀧口 雅仁 芸能史研究家、恵泉女学園大学講師

落語の裾野が広がりつつある背景には、NHK「超入門！落語 THE MOVIE」の影響があると思います。この回では喜劇界でも活躍をした柳家金語楼が落語をどう"魅せた"のか。金語楼の数少ない高座姿と落語の工夫を鑑賞します。

第8回	11/30	浪曲の世界～初代京山幸枝若 瀧口 雅仁 芸能史研究家、恵泉女学園大学講師

【演目】初代京山幸枝若「左甚五郎」他
最近、浪曲の世界が再注目されています。浪曲は決して古臭い芸ではなく、日本人が大切にしてきた義理と人情の世界などを確かな形で描いてきました。上方を中心にケレン味あふれる浪曲で人気を集めた初代幸枝若の世界を振り返ります。

第9回	12/7	世話講談と人情噺（2） 今岡 謙太郎 武蔵野美術大学教授

前回とりあげた「双蝶々」と似通った場面が、実は世話講談「文化白浪」にもあります。今回は講談の観賞を通じて落語家、講釈師の演出にかんする共通点と相違点を考えてみたいと思います。

第10回	12/14	文芸物の噺二題 林家 正雀 噺家

我が師彦六は、作家先生の作品を噺に直し、高座に掛ける折に文芸物と云っておりました。そこで今回正雀は、松本清張先生の「左の腕」、長谷川伸先生の「旅の里扶持」を申します。また、この二席にまつわるエピソードも語ります。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶演劇・芸能

世阿弥を読む
—『風姿花伝』を中心に—

竹本 幹夫
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
230404	30名	2	木	10:30～12:00

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・日本の中世を代表する文化である能楽について、深く理解する。
・そのために能の大成者である世阿弥の能楽論を読み進める。
・今回は『風姿花伝』を中心に読む。
・現代の能と世阿弥時代の能との相違、能楽思想の相違と、現代能の起源について、理解する。

▶講義概要 世阿弥の最初の能楽論書『花伝』は、第六・第七の両巻のみが現存するが、その第五巻以前を晩年近くなって改訂した『風姿花伝』は、古典的名著として人気が高い。本講座では、この『風姿花伝』を10回で読み切ることを目指す。教材は本文・解説ともにプリントを毎回配布し、それに基づいて講義を進める。本文・注釈・解説のいずれも、現在の最先端の学説をなるべくわかりやすく解き示したい。

第1回	導入：概説と『風姿花伝』序を読む
第2回	『風姿花伝』第一 年来稽古条々
第3回	承前、及び『風姿花伝』第二 物学条々
第4回	承前、物学条々
第5回	『風姿花伝』第三 問答条々
第6回	承前、問答条々
第7回	承前、及び『風姿花伝』第四 神儀
第8回	承前、神儀
第9回	『風姿花伝』奥義
第10回	承前、奥義篇、及びまとめ

参考図書 『風姿花伝・三道』（KADOKAWA、ISBN：978-4044055011）
『講座能・狂言Ⅱ 能楽の伝書と芸論』（岩波書店、ISBN：978-4000102926）
『新日本古典文学全集 88 連歌論集・能楽論集・俳論集』（小学館、ISBN：978-4096580882）
『芸の思想・道の思想 1 世阿弥 禅竹』（岩波書店、ISBN：978-4000090711）

桂米朝『落語と私』を読もう！

布目 英一
横浜にぎわい座チーフプロデューサー

コード	定員	単位	曜日	時間
230401	30名	2	木	13:00～14:30

受講料 会員 ¥32,160 ビジター ¥36,534
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・落語家がどのように噺に取り組んでいるかを理解する。
・落語の奥深い魅力と、その楽しみ方を探っていく。

▶講義概要 春講座に続けて、桂米朝の著作を読みます。上方落語を復興させ、人間国宝にもなった米朝が落語の歴史や東京落語と上方落語の違いなどについて記した名著を読み、落語を聴き、楽しむ眼を養います。また精鋭落語家による実演と芸談の日も全10回の中で3回予定しています（実演日未定。決定次第ご案内いたします）。

ご受講に際して
◆本講座は、2018年度春講座の続編ですが、秋講座からのご参加も歓迎いたします。

実演 古今亭 文菊（ここんてい ぶんぎく）落語家
1979年生まれ。東京都出身。2002年11月、古今亭圓菊に入門。2003年1月、前座となり、「菊六」。2006年5月、二ツ目昇進。2012年9月、真打昇進。「文菊」。2009年、NHK新人演芸大賞、2012年、浅草芸能大賞新人賞、2015年文化庁芸術祭優秀賞など受賞歴多数。作品の世界を鮮明に描く力を持ち、幅広いファンを持つ。

実演 立川志の八（たてかわ しのはち）落語家
1974年生まれ。横浜市出身。2000年5月、立川志の輔に入門。「志の八」。2009年2月、二ツ目昇進。2017年11月、真打昇進。2011年、さがみはら若手落語家選手権優勝。2012年、前橋 第四回若手落語家選手権優勝。軽妙な語り口で現代感覚に富む落語を演じて人気が高い。

実演 春風亭 正太郎（しゅんぷうてい しょうたろう）落語家
1981年生まれ。東京都出身。2006年4月、春風亭正朝に入門。同年11月、前座となり、「正太郎」。2009年11月、二ツ目昇進。2015年、さがみはら若手落語家選手権優勝、2015年、北とびあ若手落語家競演会大賞受賞。明快で楽しい落語を演じて人気を集めている。

テキスト 『落語と私』（文藝春秋、ISBN：978-4167413019）

▶演劇・芸能

近松の世話浄瑠璃を読み解く
—現代人をも魅了する、美文で綴られた「事件」の文学—

小野 幸惠
編集者・文筆家

コード	定員	単位	曜日	時間
230405	30名	1	金	15:00～16:30

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回 9月 28 10月 5,12,19,26

▶目標
・近松のプロフィールを紐解き、近松が浄瑠璃に託した思いを探る。
・独特の美文を平易な現代語訳で読むことで、物語の本質に迫る。
・物語のモデルになった事件の背景を知ることで、当時の世相を読み解く。

▶講義概要　歌舞伎や文楽では表現しきれていない物語の真髄に迫るために、近松独特の美文を平易な現代語訳で読み解きます。舞台では見ることのできない場面や浄瑠璃に触れることで、より深く物語を理解することができるはずです。そこには、近松自身の宗教観や哲学、社会の不条理など、現代人の私たちにも共感できる多くのものが描かれていて、近松作品をより身近に感じることができるはずです。「日本のシェイクスピア」「作者の氏神」と評される理由を探っていきます。

第1回	近松門左衛門とは何者だったのか？
第2回	初作の世話浄瑠璃『曽根崎心中』が生まれた時代背景
第3回	暴走する純愛『曽根崎心中』を読む
第4回	元禄版・衝動殺人『女殺油地獄』を読む
第5回	『女殺油地獄』に潜在する家庭崩壊と現代性

テキスト 『週刊誌記者近松門左衛門』（文春新書）（文藝春秋、ISBN：978-4-16-661085-3）

▶西洋美術

ビザンティン美術史
—キリスト受難伝と復活伝を読む—

辻 絵理子
埼玉大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230406	30名	1	火	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120
日程 全6回 10月 9,16,23,30 11月 6,13

▶目標
・キリストの受難と復活の物語を、ビザンティン聖堂装飾を中心に辿る。

▶講義概要　後期ビザンティン美術（13～15世紀）では、キリストの受難の物語が詳細に描かれるようになります。今期の講座では受難伝と復活伝を中心に、福音書テキストと照らし合わせながら各地の聖堂装飾を確認していきます。《エルサレム入城》に始まる受難伝は、人の罪を贖うためにキリストが受けた苦難を語ります。四福音書を通して読むと、計4回キリストの生涯を読むことになりますが、それぞれ細部が異なるため、描かれた図像とテキストをしっかり確認しながら進めます。ギリシア、マケドニア、セルビア等の聖堂装飾に加え、関連する写本挿絵にも言及します。

第1回	キリスト受難伝 1
第2回	キリスト受難伝 2
第3回	キリスト受難伝 3
第4回	キリスト復活伝 1
第5回	キリスト復活伝 2
第6回	キリスト復活伝 3

ご受講に際して
◆毎回基本的な知識も確認しながら作品を見ていくので、初心者の方も楽しくご受講頂けます。
◆言及するテキストや、カラー図版を含めた配布資料を、講義に合わせてお配りします。

イタリア・ルネサンス美術への旅

諸川 春樹
多摩美術大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230421	30名	1	金	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥26,244 ビジター ¥30,180
日程 全9回 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・イタリア・ルネサンス美術の概要を理解する
・当時の社会の中で、美術作品の果たした役割を学ぶ
・作品を見る力を養う

▶講義概要　イタリア・ルネサンス美術の流れを、スライドで個々の作品を鑑賞しながら学びます。今回は花の都フィレンツェを中心に、シエナや北イタリアの諸都市、そしてローマを訪れるという設定で、当時の社会の動き、特に教会や都市の有力者、そして君主といったパトロンたちと芸術家との関係に重点を置いて解説します。レオナルド・ダ・ヴィンチやミケランジェロがなぜ天才的芸術家と呼ばれるのか、その理由もご理解いただけるでしょう。

第1回	ルネサンス美術の胎動
第2回	華麗なるシエナ派
第3回	模範としての古代
第4回	百花繚乱の画家たち
第5回	芸術家と都市の運命
第6回	万能の天才
第7回	絵画の貴公子
第8回	神のごとき芸術家
第9回	ルネサンスの凋落

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶西洋美術

フェルメールを生んだオランダ美術とは

熊澤 弘
東京藝術大学大学美術館准教授

コード	定員	単位	曜日	時間
230422	30名	1	火	10:30～12:00

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回 10月 2,9,16,23,30

▶**講義概要**　本年 10 月 5 日より上野の森美術館にて「フェルメール展」が開催されるこの機会に、17 世紀オランダ風俗画を代表する画家ヨハネス・フェルメール（1632-1675）に注目します。この画家の発展と、生前・没後の評価の歴史に特に注目しながら、オランダ美術全体の中での位置づけを考察します。

第1回　フェルメールを生んだ 17 世紀オランダ美術①
17 世紀に隆盛をみせるオランダ美術の概要をご紹介します。オランダ美術の特徴は「多種多様なジャンルの登場」と「市場の発展」です。このような特徴を持つに至った経緯を、前の世紀から辿ってゆきます。

第2回　フェルメールを生んだ 17 世紀オランダ美術②
様々なジャンルの絵画が生み出された 17 世紀オランダ美術を概観します。特に、この時代の代表的な画家であるレンブラントに注目します。

第3回　フェルメールの画業をたどる
フェルメールの生涯と作品を全般的に紹介してゆきます。

第4回　フェルメールとオランダ風俗画
フェルメールの描いた作品は、オランダの日常を題材とした「風俗画」と呼ばれるものです。この絵画ジャンルの重要人物はフェルメールだけではありません。この講義では、オランダ風俗画の特徴を、様々な画家の作品から紹介し、フェルメールの特異性に注目してゆきます。

第5回　フェルメール「伝説」：後代における受容
フェルメールはしばしば、19 世紀に「再発見された」と評されます。事実、19 世紀にはフランスの美術評論家がフェルメールをたびたび取り上げたことで、再び作品に注目があつまりました。最後となるこの講義では、フェルメール、そしてオランダ美術が後の時代にどのように受容されたのか、という点に注目します。

バロック絵画の魅力―ルーベンス、カラヴァッジオ、ベラスケス

中村 隆夫
多摩美術大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
230423	30名	1	月	15:00～16:30

資料配付

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全4回 10月 22,29 11月 5,12

▶**目標**
・ルーベンスの生涯と作品について深く学び、画家の魅力に触れる。
・カラヴァッジオとベラスケスの生涯と作品について学ぶとともに、ルーベンスとの関わりを理解する。

▶**講義概要**　フランドルの画家ルーベンス（1577- 1640）は 1600 年から 1608 年までイタリアで制作し、その才能を一気に開花させました。彼はカラヴァッジオの《キリストの埋葬》の模写を残しています。また、ルーベンスはヴェネツィアの外交使節としてスペインに行き、22 歳の若いベラスケスは強い衝撃を覚えました。しかし、ルーベンスがマドリードで親交を結んだ唯一の人物こそ、このベラスケスでした。17 世紀の代表的画家 3 人の生涯と作品について解説します。

第1回　ルーベンス 1
第2回　ルーベンス 2
第3回　カラヴァッジオ
第4回　ベラスケス

▶西洋美術

ムンク、響き合う魂の叫び
—名画『叫び』の秘密と絵画の交響楽—

平松 洋
美術評論家、フリーキュレーター

コード	定員	単位	曜日	時間	
230418	30名	1	木	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全4回 10月 11,25 11月 1,8 日程注意

▶目標
・今秋、東京都美術館で開催されるムンク展を機に、ムンク芸術の意義について学んでいきます。
・ムンクの代表作『叫び』とは、何を表現したものなのか。その創作と魅力に迫ります。
・絵画の交響楽ともいえる複数作品の並行展示「フリーズ」の意義を『叫び』を例に考察します。
・ムンク作品を単体で理解するのではなく、同時代の美術との影響関係を探っていきます。
・愛の芽生えと移ろい、生の不安、死といった繰り返されるテーマを意識しながら考察します。
・あまり知られていない晩年の作品や描かれた女性との関係にも光をあてていきます。

▶講義概要 19世紀末から20世紀前半に活躍したノルウェーの画家エドヴァルド・ムンク。『叫び』の画家として有名ですが、その芸術的な意義や創作活動の全体像については、まだまだ知られていません。本講座は、今秋、東京都美術館での大回顧展の開催を機に、ムンクを取り上げたもので、彼の人生に即しながら、その主要作品に光を当てていきます。特に、代表作『叫び』とともに、絵画の交響楽ともいえる「フリーズ」作品の魅力にも迫ります。

第1回	『叫び』の画家ムンクってどんな人？－画家の人生と作品
第2回	叫んでいないのに何故『叫び』なの？－名画『叫び』を徹底解説
第3回	『叫び』の画家は、女性との葛藤が作った?!－ムンクを巡る女たち
第4回	『叫び』は、ロダンの『考える人』だった?!－フリーズの魅力

ご受講に際して
◆本講座は、ムンク作品のスライドを見ながら解説していく入門講座ですので、ムンク作品をあまり知らない方でも受講いただけます。
◆美術用語や専門的な術語については、解説および資料を用意しますので、美術の知識がなくても大丈夫です。
◆逆に、ムンク通という方でも、最新研究に基づく新たな視点からの作品解読は新鮮に感じていただけます。

参考図書 『ムンクの世界』（新人物往来社、ISBN：978-4404042682）

▶日本・東洋美術

浮世絵のジャンル—主題と表現—

大久保 純一
国立歴史民俗博物館教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230424	30名	1	土	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全4回 10月 20,27 11月 10,17

▶目標
・浮世絵の主要なジャンルについて知る。
・ジャンルごとの歴史について学ぶ。
・ジャンルの本質について、それぞれのジャンルでの成功者（代表作家）の作品を中心に理解する。

▶講義概要 時世風俗に題材をとり、ひとくちに「江戸庶民の芸術」とされる浮世絵であるが、その内容は美人画、役者絵、名所絵（風景画）、武者絵、戯画、花鳥画など多岐にわたるとともに、ジャンルごとに流通のありかたや作画姿勢に違いがあった。本講義では、美人画、役者絵、名所絵（風景画）、武者絵の4ジャンルに焦点を当て、それぞれのジャンルの歴史について大まかに紹介した上で、各ジャンルを代表する作家の作品を中心にジャンルごとの本質について考察する。

第1回	役者絵
第2回	美人画
第3回	名所絵（風景画）
第4回	武者絵と風刺画

参考図書 『カラー版 浮世絵』（岩波書店、ISBN：978-4-00-431163-8）

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶音楽

クラシック音楽を生涯の友に
——流奏者の実演に触れながら——

中野 雄
音楽プロデューサー

〈A クラス〉

コード	230411	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥27,496 / ビジター ¥30,120	70名	1	月
		時間	13:00～14:30	
日程 全6回	10月 1,15,22,29 12月 3,10			日程注意

▶目標
・クラシック音楽の歴史を学ぶ。
・クラシック音楽の背景にあるヨーロッパの歴史を学ぶ。
・一流奏者の実演に接し、理解を深める。

▶講義概要　音楽は決して「それ自体」で存在しているわけではありません。常に「歴史」と「社会」から生み出され、特定の「歴史」と「社会」のなかで聴かれるものです。つまり「作り手」と「聴き手」のコミュニケーションの上に成り立っている芸術なのです。ですから、創作の歴史的背景を知り、一流奏者の実演に接することにより、理解と鑑賞能力の飛躍的向上が期待できると思います。

〈B クラス〉

コード	230412	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥27,496 / ビジター ¥30,120	70名	1	月
		時間	15:00～16:30	
日程 全6回	10月 1,15,22,29 12月 3,10			日程注意

第1回	日本音楽コンクール第 1 位。在独のヴァイオリニスト・大江馨の来演。
第2回	国際的ヴィオラ奏者・安達真理の来演。ピアニストは田中英明。
第3回	東京音楽コンクール第 1 位。ルーマニア国際コンクール第 1 位。ヴィオラ奏者・田原綾子。ピアニストは原嶋唯。
第4回	名ヴァイオリニスト・柳田茄那子と名ピアニスト・平山麻美のデュオ。
第5回	国際的ピアニスト・藤井亜紀、3 年ぶりの来演。
第6回	名ギタリスト・益田正洋とフルートの名手・重見佳奈。異色の共演。

オペラを楽しもう！

朝岡 聡
フリーアナウンサー、日本ロッシーニ協会副会長

コード	230408	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥11,664 / ビジター ¥13,413	30名	1	土	13:00～16:30 ※途中休憩をはさみます。	
		日程 全2回	10月 20,27			

▶目標
・オペラ初心者を対象に、DVD を使って作品のあらすじや聴きどころ・見どころを知り、作品の魅力を実感してもらう。

▶講義概要　オペラと聞くと「長いし、外国語が分らなくて…」と敬遠される人がいます。何ともったいない！今まで興味はあっても実際に劇場に足を運んだ事のない方も、この機会にオペラを実感しませんか？オペラは小難しいものでも退屈なものでもありません。実際に経験したらあなたも必ずや虜になってしまう魅力に溢れています。
オペラ初心者を対象に、あらすじや聴きどころ・見どころを知り、ライヴ収録された映像によって作品の魅力を紹介する本講座。初心者だからこそ、一流の舞台を感じる事をお薦めします。本当の本物が持つ魅力に接するのがオペラ＆オペレッタの魅力を理解する王道です。本講座では今年が没後 150 年のロッシーニの「ギヨーム・テル（ウィリアム・テル）」を鑑賞します。
作品解説だけでなく、楽しみ方や基礎知識なども織り交ぜて進行しますので、「まだ一度も劇場に行ったことがない」といった方にもオペラや作品の魅力を感じていただけます。
人間ドラマ・美しい音楽の宝庫であるオペラを知ることで、あなたの人生も確実に豊かになるでしょう。

●ロッシーニ　歌劇「ギヨーム・テル」
19 世紀前半の全ヨーロッパを席巻した「音楽界のナポレオン」がロッシーニ（1792～1868）です。18 歳でオペラデビューして 37 歳で筆を折るまでに 39 のオペラを発表しました。その最後にして最高傑作と言われるのが「ギヨーム・テル」。日本では英語名＜ウィリアム・テル＞という呼び名が一般的ですが、このオペラはパリ初演のフランス語の作品ですので、オリジナルの名称は「ギヨーム・テル」が正しいのです。
13 世紀のスイスを舞台に、ハプスブルク家の悪代官に立ち向かうテルと村人たち。そこに恋人や家族の愛が絡み合うスケールの大きい物語。有名な序曲や息子の頭に置いたリンゴをテルが射貫く場面以外にもバレエ、大規模な合唱など見どころ聴きどころいっぱいの舞台です。本講座では 2015 年にロンドンのロイヤル・オペラハウスで上演された映像を鑑賞します。
序曲だけしか知らない方にとっても、このオペラの本当の魅力を実感できる絶好の機会。メモリアルイヤーの秋に贅沢なロッシーニ体験となるでしょう。

朝岡 聡 講師

▶音楽

バロック時代の世界史と音楽

西原 稔
桐朋学園大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230407	30名	1	金	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827

日程 全8回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 16,30 12月 7 日程注意

▶目標
・バロック時代はどのような時代であったのかの理解を深める
・この時代の社会と音楽との関係を知る
・とくに 17 世紀の音楽に親しむ

▶講義概要　この講義では宗教改革の時代から 17 世紀までの時代のバロック音楽と世界史との関係について扱います。この時代はオペラを生み出し、ヴァイオリンが考案されました。名器ストラディヴァリウスが登場したのがこの時代です。宗教改革の影響で新しい社会秩序が生み出され、それに伴い新しい音楽が登場しました。この時代に生み出されたさまざまな音楽について親しんでいただきたいと思います。

第1回	ヴァイオリンの誕生とメディチ家
第2回	オペラの誕生とメディチ家
第3回	ハプスブルク家の音楽政策
第4回	宗教改革と音楽　カルヴァン派と音楽
第5回	宗教改革と音楽　英国国教会と音楽
第6回	宗教改革と音楽　ルター派と音楽
第7回	30 年戦争と音楽
第8回	大司教国ザルツブルクと音楽

参考図書 『新版　クラシックでわかる世界史』（アルテスパブリッシング、ISBN：978-4-86559-163-7）

ジャズ超々入門

寺島 靖国
ジャズ評論家

コード	定員	単位	曜日	時間	
230409	70名	1	木	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767

日程 全5回：10月 4,18 11月 1,15,29 日程注意

▶目標
・ジャズは難解な音楽とお思いの方、当講座にお入りください。専門用語を並べ立てるようなことはいたしません。あくまでも初心者向きにお話ししてゆきます。
・ジャズの知識を会得するのもいいですが、私は皆さんに最終的にジャズ・ファンになっていただきたいのです。
・そのための聴き方、CD の買い方、ライブの鑑賞法、オーディオ機器の揃え方などを懇切ていねいにお話します。

▶講義概要　ジャズは、一般的に器楽演奏（インストルメンタル）が主体のように思われていますが、私は人の声、つまりボーカルが大事というふうに考えています。人の声を模したのが器楽演奏です。ですからまず、ボーカルから聴き始める。これがジャズ入門の基本です。「枯葉」や「スターダスト」などのスタンダード・ソングを最初にボーカルで聴き、曲を憶え、それからのちにトランペットやサックスなどの楽器で聴くとすんなりと頭に入ってきます。

ジャズ概論

金子 健
ジャズ・ベーシスト、国立音楽大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230420	50名	1	木	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥13,664 ビジター ¥15,413

日程 全4回：10月 11,25 11月 8,22 日程注意

▶目標
・Jazz Style 生い立ちから未来まで～進化し続ける Jazz を考える
・Jazz Study 世界共通語となった Jazz を言語としてとらえる
・Jazz Performance 聴く・演奏する～空間を共有する Jazz を楽しむ

▶講義概要　その創生から 100 年と少しの時間で様々な形に進化した Jazz。
Jazz の魅力とは何か？
その魅力を様々な角度から探り、掘り下げる。

第1回	"Jazz Style"　ジャズ・ギタリストの系譜
第2回	"Jazz Study"　トリオで聴くジャズ
第3回	"Jazz Performance"　初期ピアノトリオの魅力
第4回	"Jazz Performance"　Piano,Bass,Guitar のトリオでの演奏

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶音楽

ビートルズ全曲、ほぼ完全分析<秋編>

麻倉 怜士
津田塾大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230410	50名	2	金	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14 日程注意

▶目標
・ビートルズの名曲をコード進行の観点から分析し、その感動の理由を深く識る

▶講義概要 好評を得た2017年度の「ビートルズのコード進行」に続き、2018年度はビートルズの音楽のすべてを研究してます。今学期は、1964年から1968年に掛けての中期の傑作アルバムを発売順に研究します。旋律、コード進行、転調を徹底的に分析し、さらにテイク違い音源、カバー曲の原アーチスト音源、コンサート映像…などの考察も加え、“ビートルズ音楽の何が特別なのか”“心を捕らえて離さないものの正体は何か”を立体的・多角的に深掘りします。ビートルズ音楽についてより詳しく知りたい、ファン必聴の講義です。

「私」ロック化計画―「ブリティッシュ・ロックへの旅」編

山川 健一
小説家、東北芸術工科大学芸術学部文芸学科学科長・教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230417	30名	1	金	19:00～20:30	資料配付

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全4回
9月 28 10月 5,12,19

▶目標
・ロックの本質を見ようとする姿勢、想像力を養う。
・想念を形にできる力、創造力を養う。
・ロックを契機に問題提起しそれを解決する意志力を養う。
・なぜ短期間にロンドンを中心にした狭いエリアからあれだけの「ブリティッシュ・ロック」が誕生したのか理解する。

▶講義概要 ロックという音楽の輪郭を、理念的な面、歴史的な面、技術的な面、それぞれからつかむことを目的とする。それには「私」という存在を明確化することが不可避である。「ロックしようぜ」という言説は「私自身であり続けよう」という意味なのである。他の文化の流れと緊密に結びついたロックという表現の構造と力学について知り、それらの「知」を自らの日々に生かすことができるようになる。「ブリティッシュ・ロックへの旅」編では特に、1960年代末から70年代のロンドン――スウィンギング・ロンドンに光を当てる。

第1回 ビートルズ―ジョンのアートカレッジの窓の向こうは、ポールの学校だった。
エリック・クラプトン―小雨の降るなか、僕はクラプトンの母、パトリシアに電話をかけた。
第2回 ザ・フー―ザ・フーを巡る旅で、朽ちかけた桟橋に辿りついた。
ザ・フェイセズ―真っ赤な2階建てのバスに、ロニー・レインのポスターを貼ってお別れした。
第3回 ローリング・ストーンズ―ミックとキースが出会ったダートフォードの駅には、明るい陽光が降りそそいでいた。
ブライアン・ジョーンズ―『くまの プーさん』のA・A・ミルンが住んでいた家のプールで、ブライアンは逝った。
第4回 ピンク・フロイド―ぼくらはくる年もくる年も、同じ金魚鉢の中を彷徨う、失われたふたつの魂なのさ。
デビッド・ボウイ―レガスタート文書コピー店でアルバイトをしていたボウイは、よくOL達に煙草をせびった。

▶書道

書道に親しむ

松川 玉堂
財団法人書海社常務理事、読売書法会参与

コード	定員	単位	曜日	時間	
230413	30名	2	水	12:30～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥39,155 ビジター ¥44,987
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・書の基本である楷書の用筆法と結構法をしっかりと学習し、行書、草書へと移っていく。
・古典の臨書では、楷書は欧陽詢の「九成宮醴泉銘」、行書の典型である王羲之「蘭亭叙」を学ぶ。
・書の楽しみを体得する。

▶講義概要 はじめに日本芸術院会員・松本芳翠編書『楷書基本帖』から楷書の基本点画と字形のまとめ方について学んでいく。続いて行書、草書の書法について。古典の臨書では、欧陽詢「九成宮醴泉銘」(楷書)、王羲之「蘭亭叙」(行書)、李邕「李思訓碑」(行書)、趙孟頫「赤壁賦」(行書)、王羲之「喪乱帖」(草書)、孫過庭「書譜」(草書)などを学んでいく。

ご受講に際して
◆書道具をお持ちの方は、講座初回よりお持ちください。

▶その他

建築家たちの近代
—都市を彩った「様式」の名手—

倉方 俊輔
大阪市立大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230414	25名	1	土	10:30～12:00 ※見学会は13:30～15:00	資料配付

受講料 会員 ¥21,924 ビジター ¥24,985

日程 全7回：9月 29 10月 20 11月 10,24 12月 15　日程注意

▶目標
・建築家の生き方を通して、日本近代建築の歴史を学びます。
・建築家はどんな思いで、何を設計し、現在、いかに残っているのでしょうか。建築の持つ意味を、社会の流れの中で読み取っていきます。
・2回の見学会では複数の建築を訪ね、理解を深めます。

▶講義概要　第二次世界大戦以前の建築の基調には、過去の優れた建築が持つ特徴を「様式」（style）として捉え、それを適切に応用することによって、建物の内部に気品ある振る舞いをもたらし、外部の都市に品格を与えようという考え方がありました。開国によって西洋から輸入されたそんな思想が1920～30年代、日本で最盛期を迎えます。それを代表する5人を選び、豊富な写真や年表を通じて、建築家たちの活躍を学びます。

第1回	岡田信一郎
第2回	渡辺節
第3回	安井武雄
第4回	見学会①：黒田記念館、国立国会図書館国際子ども図書館
第5回	木子七郎
第6回	見学会②：内藤多仲記念館
第7回	渡辺仁

ご受講に際して
【見学会について】
◆第4回の見学会①：11月10日(土)13:30 — 15:00
※第3回の教室授業後に実施。
◆第6回の見学会②：11月24日(土)13:30 — 15:00
※第5回の教室授業後に実施。
注）見学会に必要な交通費等の費用は別途実費ご負担となります。

参考図書 『東京レトロ建築さんぽ』（エクスナレッジ、ISBN：978-4767822372）
『東京建築 みる・あるく・かたる 』（京阪神エルマガジン社、ISBN：978-4874354001）
『新装版 東京建築ガイドマップ』（エクスナレッジ、ISBN：978-4767810225）

19世紀ヨーロッパ建築と日本の洋風建築
—ベルリンの様式建築と明治の官庁計画—

中島 智章
工学院大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230415	30名	1	木	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120

日程 全6回：10月 4,18 11月 1,15,29 12月 6　日程注意

▶目標
・日本の近代建築の歴史を同時代のヨーロッパの建築の歴史の文脈の中で理解する。

▶講義概要　幕末以来、わが国では西洋建築の導入がさまざまな水準とやり方で試みられていき、明治10年代、20年代にはかなり本格的な西洋建築が建設されていった。本講座では、同時代のヨーロッパ建築の中でも、イギリスやフランスに対抗してヨーロッパで台頭してきたドイツの建築に注目し、わが国における「ドイツ派」の建築と比較しながら紹介していく。

第1回	ベルリンの新古典主義建築—ブランデンブルク門—
第2回	ベルリンの様式建築—帝国国会議事堂—
第3回	エンデとベックマンの作品—旧司法庁庁舎—
第4回	妻木頼黄の作品—旧横浜正金銀行本店—
第5回	矢部又吉の作品—旧川崎銀行本店—
第6回	様式建築とモダン・ムーヴメントの知られざる関係

中野校

芸術の世界

※講座内容は変更することがあります。

演劇・芸能

名演で楽しむ落語入門…… 149
歌舞伎ものがたり ― 歌舞伎を知ろう・観よう ―…… 149
文楽のツボ ― 人形浄瑠璃を楽しもう ―…… 150
社会人のための必修教養講座 舞台芸術入門…… 150
体験ワークショップ「文学座の世界」…… 150
舞台朗読を学ぶ…… 151

日本・東洋美術

浮世絵のいろは…… 151
アフガニスタンの仏教美術…… 152

西洋美術

社会人のための必修教養講座 西洋美術史…… 152
アート鑑賞のための西洋美術史 ―ゴシックからルネサンス、バロックの誕生まで―… 153
西洋美術入門 ― ポスト印象派の巨匠たち ―…… 153
イタリア・ルネサンス美術入門…… 154
スペイン中世美術の歴史、その造形と魅惑…… 154

音楽

第九の謎を読み解く…… 155
バッハの音楽を学ぶ…… 155
クラシック音楽を生涯の友に…… 155
ジャズを聴く喜び…… 156
アカペラコーラスを楽しむ…… 156

絵画・工芸

基礎の基礎から学ぶ絵画…… 157
ペンと透明水彩で描くスケッチ講座…… 157

写真・映画

街角写真撮影術…… 158
天才・鬼才と呼ばれた映画作家たち…… 158
映画で極める「忠臣蔵」が愛される理由…… 159

その他

アントニ・ガウディ ― 天空への誘い、そして生長する樹木 ―… 159
世界遺産が語る建築文明史…… 159
スタイルアイコンの系譜 ― ブロンドの神話、黒髪の威力 ―…… 160

▶演劇・芸能

名演で楽しむ落語入門

瀧口 雅仁
芸能史研究家、恵泉女学園大学講師

コード	330401	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥25,084 / ビジター ¥28,583	24名	1	土			
		日程 全8回	10月 6,13,20,27 11月 10,17 12月 1,8				日程注意

▶**目標**　名人・上手と呼ばれた落語家たちが残してきた名高座の映像や音源を鑑賞しながら、奥深い落語の世界を探訪していきます。鑑賞の前後には詳細な解説を行い、落語初心者の方には落語を広く深く楽しめるコツを知ってもらい、落語好きの方には各演目に関する蘊蓄を通して、新しい角度から落語を楽しんでもらえる講座です。

▶**講義概要**　200年以上の歴史を持つ落語は、それを継承してきた落語家の手によって、各時代の風俗や習慣といったものを数多く取り込んできました。そこからは庶民の生活や味、遊び、町並み、四季折々と、様々な形で江戸・東京の姿を感じ取ることができ、今なお新しい落語家による新しい視点で描き続けられています。当講座では、主に映像を中心にした講義と鑑賞を通して、落語の舞台と背景などを取り上げ、今、注目しておきたい落語家の紹介や落語の舞台を訪ねたりと、落語を学ぶばかりでなく、みなさんと一緒に落語の世界を楽しんでいきます。
※全8回の中で、ゲストの落語家による実演を1回、舞台散歩を1回予定しています(実演日は未定。決定次第お知らせします)。

【主な講義内容】（実演によって内容と順序は変更する場合があります）
・桂歌丸『城木屋』からうかがう落語の誕生とその背景
・三遊亭圓楽『目黒のさんま』に見る江戸の秋味
・春風亭柳朝『宿屋の仇討』から知る旅の一コマ
・古今亭志ん朝『二番煎じ』から学ぶ江戸の防火対策
・三遊亭圓生『掛取萬歳』から見える長屋の年末風景
・落語家の伝説と逸話、三遊亭圓歌『中沢家の人々』
・散歩：深川江戸資料館で長屋の暮らしを体感する（予定）

ご受講に際して
◆講義内容は2018年度春学期と異なる内容です。継続の方も改めてご受講いただけます。
◆散歩は現地集合・現地解散です。移動に時間がかかりますので、お申込みの際は、前後に時間の余裕をお持ちください。
◆交通費や入館料等は別途実費ご負担となります。
◆天候や道路状況、見学場所の都合などにより、講座の日程が入替になる場合があります。

歌舞伎ものがたり ― 歌舞伎を知ろう・観よう ―

中村 義裕
演劇評論家、日本文化研究家、前進座附属俳優養成所講師

コード	330402	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30 ※12/7のみ歌舞伎鑑賞のため16:30～21:00頃	資料配付
受講料	会員 ¥35,705 / ビジター ¥40,079	24名	2	金			
		日程 全10回	9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14				日程注意

▶**目標**
・歌舞伎の見方、楽しみ方を「より深く」知り、その魅力を考察する。
・今までの歌舞伎の見方に加え、新たな視点・切り口で「日本の文化」との関係性なども併せて考察する。
・「歌舞伎の今」の話題も取り上げ、現代と歌舞伎を考える。

▶**講義概要**　「歌舞伎の魅力」をさらに奥深く知っていただくための講座です。歴史や演目、役者、隠されたエピソードについて、講師の秘蔵資料を駆使してお話します。さらに歌舞伎座で実際に皆さんと「歌舞伎を観て」その魅力を肌で感じていただきます。「難しいことを、判りやすく」を心がけていますので、初心者の方でも全く問題ありません。

第1回	江戸のシェイクスピア、近松門左衛門の世界
第2回	新しい世代が目指す『歌舞伎』のあり方
第3回	2018年秋・冬シーズンの歌舞伎を語る～10月、11月、12月～
第4回	歌舞伎における『義理』と『人情』、そして『恋愛』
第5回	義理の兄弟？　『歌舞伎』と『新派』の関係
第6回	幻の歌舞伎作品あれこれ
第7回	2019年の歌舞伎の展望
第8回	観劇直前演目解説「来週の演目の説明」
第9回	講師と一緒に、いざ『歌舞伎座へ！』
第10回	先週の舞台の批評、講座のまとめ

参考図書 『歌舞伎と日本人』（東京堂出版、ISBN：978-4490209778）

ご受講に際して
◆12/7は講師と一緒に実際に歌舞伎を観劇する予定です。お申し込みの時点では、出演者・演目は未定です。上演時間は16:30～21:00頃です(終演時間は変更の可能性があります)。
◆観劇は現地集合・現地解散とし、交通費等の費用は別途実費ご負担となります。
◆受講料には、歌舞伎座の3階A席のチケット代が含まれます。チケットは講義の中でお渡しします(欠席者には郵送します)。
◆講義内容は毎期異なりますので、継続の方も改めてご受講いただけます。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶演劇・芸能

文楽のツボ ― 人形浄瑠璃を楽しもう ―

葛西 聖司
古典芸能解説者

コード	定員	単位	曜日	時間	
330403	30名	1	火	10:30～12:00	資料配付
受講料 会員 ¥8,748 / ビジター ¥10,060	日程 全3回	10月 9 11月 13 12月 11			日程注意

▶**目標**　世界に誇る日本の伝統芸能のひとつ、文楽。三人遣いの人形の精緻さ、太棹三味線の妙音、そしてなんといっても物語のすべてを支配する太夫の語り。この三業の魅力を、代表作を通じて考察します。歌舞伎や、先行芸能の能楽や古典文学などとの、様々な関わり合いも併せて探ります。

▶**講義概要**　人の情(なさけ)を伝えるといわれる浄瑠璃。床本につづられた内容は、歴史劇、家族愛、心中事件……わたしたち日本人が愛してきた、さまざまな物語の宝庫です。「忠臣蔵」「曽根崎心中」といった古典だけではなく、三谷幸喜の「其礼成心中」やシェークスピアの「テンペスト」など新作にも息づいています。まず、この講座では、その入門編として、ステージエンタテイメントの文楽の楽しみ方を解説します。そして東京で上演されるさまざまな公演の中で、作品の見どころ、聴きどころなど、すぐに役立つ「ツボ」を伝授します。なお、随時技芸者トーク付鑑賞会も予定されています。受講生は優先的に参加できますので、鑑賞希望の方には、講義の中で詳細をご案内いたします。

ご受講に際して
◆本講座では授業内で鑑賞会のご案内をいたしますが、任意でのご参加となります(本講座の受講料には含まれておりません)。

葛西 聖司 講師

参考図書 『文楽のツボ』(NHK 出版 生活人新書、ISBN：978-4140881828)

オムニバス講座 社会人のための必修教養講座 舞台芸術入門

渡邉 芳敬 他
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330404	24名	1	木	19:00～21:00	
受講料 会員 ¥19,440 / ビジター ¥22,356	日程 全5回	下記表参照			日程注意

▶**目標**
・個々の演劇ジャンルの特徴と魅力を知り、本物の舞台を観る視点を身につける。
・さまざまな演劇ジャンルがクロスオーバーしている舞台芸術を通して、背景にある歴史や文化を読み取ることができるようになる。

▶**講義概要**　グローバルに活躍するビジネスパーソンにとって、舞台芸術に関する造詣は、社交や商談の場での話題としてぜひ身につけておきたい教養のひとつです。本講座では、世界のミュージカルやオペラ、歌舞伎、宝塚など、さまざまな演劇ジャンルの専門家を講師にお招きし、一度は観ておきたい代表的な作品や、いま注目すべき演目に焦点を当て、鑑賞を楽しむポイントをお話いただきます。

第1回	10/4	舞台芸術概論	渡邉 芳敬　早稲田大学教授
第2回	10/11	オペラの魅力	関根 裕子　早稲田大学講師
第3回	10/25	日本の伝統芸能「歌舞伎」を楽しもう	中村 義裕　演劇評論家、日本文化研究家、前進座附属俳優養成所講師
第4回	11/1	宝塚歌劇への誘い	中本 千晶　早稲田大学講師
第5回	11/8	総論	渡邉 芳敬　早稲田大学教授

体験ワークショップ「文学座の世界」
―岸田國士『明日は天気』『驟雨』を演じてみよう―

西川 信廣
演出家(文学座所属)

コード	定員	単位	曜日	時間	
330405	24名	1	土	13:00～16:30	資料配付
受講料 会員 ¥20,496 / ビジター ¥23,120	日程 全3回	10月 27 11月 10 12月 1			日程注意

▶**目標**
・題材となる作品の歴史、背景などを学び、その後、実際に役を演じることを通して作品の世界をより深く理解する。
・「演じること」を通して、自らへの新しい発見をする。

▶**講義概要**　岸田國士の戯曲『明日は天気』『驟雨』を題材に、まずはその作品の歴史、作品の背景、エピソードなどについて講義し、作品の世界を紹介します。第二回以降はその作品の名場面といわれる部分を抜粋し、何グループかに分けて実際に受講者のみなさんに役を演じていただきます。演じる際には、文学座の俳優もご一緒して、みなさんの芝居をサポートします。実際に演じてみることで、その時代の言葉を感じ、作品世界を深く体験します。また他グループの芝居を見ることで、自分たちへの気づきも深まります。講義から実演を通して芝居の世界に入り込み、内側から作品をみつめ、自らの体を使ってアウトプットする、やってみると、やみつきになる面白い体験です。知らなかった自分に出会い、いつもと違う自分になる。演劇ワークショップならではの楽しさを感じていただけたらと思います。

ご受講に際して
◆演劇経験の有無は一切問いません。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス(動画)あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

演劇・芸能

舞台朗読を学ぶ
—話芸のいろいろ—

斎藤 由織
話芸集団 ぶれさんぽうず、NHK 文化センター講師

コード	330406	定員	単位	曜日	時間	
受講料	会員 ¥15,552 / ビジター ¥17,884	15名	1	木		13:00～14:30
		日程 全4回	10月 18 11月 1,15,29			日程注意

▶目標
・「朗読」を通して日本語の美しさ、豊かさを理解する。
・お客様に聞いて楽しんでいただけるような、本格的な朗読ができるようになる。
・話しことば(音声言語表現)の4態{話、語、讀、誦}の基本となる「ぶれす(呼吸)」と「ぽうず(間 — 間拍子)」を知り、表現する方法を学ぶ。

▶講義概要　朗読がブームと言われて久しい昨今ですが、現在一般の皆さんが「朗読をする」場合にはどんなシチュエーションが考えられるでしょうか? 目の不自由な方のための録音図書製作やネット配信などもありますが、多くは対面…つまり一人だろうと数百人だろうと、聞いてくださる方が目の前に居る、というのがほとんどではないかと思います。朗読は本来"耳"に訴える芸能ですが、舞台朗読の場合は読み手の姿が見えます。その時にどうしたら聞き手にもっと楽しんでいただけるか…?
この講座では、「目で読むために書かれた文章を読む」のでなく、「声に出して読む」ことを前提に書かれた放送作家 西澤實先生の朗読・話芸作品集『へんな本』上巻を教材に作品を読みます。西澤先生はラジオドラマの黄金時代を支えた脚本家であり、一時代を画す多くの人気作をたくさん残されました。滑舌、発声、発音などの基本に沿って、日本の話芸の大本、落語や講談のスタイルも取り入れながら、舞台朗読の技術を楽しく学んでいただきます。初めての方も、朗読の楽しさを気軽に感じていただけたらと思います。

ご受講に際して
◆筆記用具、録音機(任意)をご持参ください。

テキスト『西澤 實 朗読・話芸脚本集「へんな本」(上巻)朗読・物語編』(新泉社、ISBN：978-4787763174)
※初回講義時に販売いたします。(税込 2,500 円)

日本・東洋美術

浮世絵のいろは
—浮世絵鑑賞入門編—

長井 裕子
那珂川町馬頭広重美術館主任学芸員

コード	330407	定員	単位	曜日	時間	
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	24名	1	月		13:00～14:30 資料配付
		日程 全8回	10月 15,22,29 11月 12,19,26 12月 3,10			日程注意

▶目標
・浮世絵を鑑賞するための基礎知識を身につける。
・本物の浮世絵やビデオなどを見ながら、浮世絵の魅力を楽しく学ぶ。

▶講義概要　初めての方を対象に、浮世絵の基礎知識を学ぶ入門講座です。浮世絵は世界で最も知られている日本の芸術といっても過言ではありません。しかし、外国人に「浮世絵ってなに?」と聞かれても答えられない人が多いのではないでしょうか。この授業では知っていると便利な用語の解説や絵師の伝記、そして豆知識などをおりまぜながら浮世絵を紹介し、その良さを一緒に味わいたいと思います。こんな浮世絵もあったの!? こんなことが描かれていたの!? と目から鱗が落ちること請け合いです。

第1回	浮世絵ってなんだ? — さまざまな浮世絵 —
第2回	浮世絵で遊ぼう! — おもちゃ絵・戯画・お化け・妖怪 —
第3回	浮世絵版画の作り方と浮世絵の出版事情
第4回	江戸の人気者 — 美人画と役者絵 —
第5回	浮世絵に描かれた物語 — 見たてとやつし —
第6回	ジャポニスム — ゴッホの憧れた浮世絵 —
第7回	浮世絵の終焉と新しい版画の時代
第8回	初摺と後摺・ホンモノとニセモノ

テキスト『浮世絵ってなんだ?』(那珂川町馬頭広重美術館) ※初回講義時に販売いたします。(税込 1,500 円)

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日本・東洋美術

アフガニスタンの仏教美術
—仏像の誕生と展開—

前田 たつひこ
平山郁夫シルクロード美術館学芸員（企画室室長）

コード	定員	単位	曜日	時間	
330408	24名	1	月	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120
日程 全6回 10月 22,29 11月 5,12,19,26

▶目標
・歴史を紡いだ多様な人びとの文化を知ることで、仏教美術への理解を深めます。
・仏像や、その周囲に登場する神々の姿を通して当時の仏教文化を見ていきます。

▶講義概要　古来、文明の十字路と呼ばれてきたアフガニスタンは、アレクサンドロス大王が築いた町アレキサンドリアを複数有し、遊牧民族の大移動の波にのまれ、仏教東伝の道ともなって、さまざまな文化を受容してきました。講座では、玄奘が『大唐西域記』に書き留めたアフガニスタンを代表する仏教遺跡を中心に、この地が受容した多様な文化を飲み込んだ仏教美術について解説していきます。

第1回　塑像の宝庫ハッダ：粘土と漆喰で造られた初期の仏像を、ハッダ遺跡出土のものを中心に見ていきます。
第2回　焔肩仏登場　カピサ：主にカピサ（カピシー）で造像された、肩から焔をたちあげる仏像の意味と伝播について見ていきます。
第3回　ヘラクレスと豊穣の女神：アフガニスタン特有ともいえる、仏陀の両脇に姿を見せる執金剛と豊穣の女神のルーツと意味について解説します。
第4回　バーミヤーンの東大仏と太陽神：残念ながら、破壊されてしまいましたが、在りし日の大仏の姿とその頭上に描かれていた太陽神について解説します。
第5回　バーミヤーンの西大仏と兜率天：東の大仏とともにバーミヤン渓谷に巨大な仏教世界を作り上げていた西大仏について見ていきます。
第6回　アフガニスタン仏教美術の最期　～フォンドゥキスターン：イスラーム到来後もしばらく存在していたと考えられている、アフガニスタン有終の仏教美術について見ていきます。

▶西洋美術

社会人のための必修教養講座 西洋美術史
—世界のビジネスエリートが身につける教養—

木村 泰司
西洋美術史家

コード	定員	単位	曜日	時間	
330409	24名	1	水	19:00～20:30	日程注意

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回 10月 24,31 11月 21,28 12月 5

▶目標
・美術の背景にある歴史、哲学、宗教、価値観など、文化を読み解く。
・主観的な感性ではなく、客観的な知性・理性で美術を見ることを知る。
・西洋美術史を把握することによって、美術をよりいっそう楽しめるようになる。

▶講義概要　社会がグローバル化するなか、特に欧米のエリート階級にとって必須の教養であり、コミュニケーション・ツールになっているのが西洋美術史、すなわち美術に対する造詣です。ただし、それは主観的なものではなく、美術史という軸を持ったうえでの共通認識でなければ恥をかくことになります。日本人は、どうしても美術を見る時に「感性」という言葉を口にしがちですが、西洋美術史を振り返ると、伝統的に知性と理性に訴えることを是としてきています。美術を知ることは、その国の歴史や文化、価値観を学ぶことになるのです。四期を通し、古代から近代までグローバルな「共通言語」である西洋美術史を、読む観点からたどります。

第1回　フランス古典主義：ニコラ・プッサンとアカデミー
第2回　フランス古典主義：クロード・ロランと風景画の系譜
第3回　永遠のヴェルサイユ：華麗なる宮廷文化の興隆
第4回　ロココ美術：ブルボン王朝の輝き
第5回　イギリス美術史：文化後進国のイギリスの反撃

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

西洋美術

アート鑑賞のための西洋美術史 —ゴシックからルネサンス、バロックの誕生まで—

茅根 紀子
日本学術振興会特別研究員（RPD）

コード	330410	定員	単位	曜日	時間		
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	24名	2	火	10:30～12:00		資料配付
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4				

▶目標
・たくさんの名作に触れることで、アートを鑑賞する眼を養います。
・ゴシックからルネサンス、バロックの絵画・彫刻・建築を一気に学ぶことで、西洋美術史の大きな流れを理解します。

▶講義概要 「アートが好きだけど鑑賞のポイントがよく分からない」「西洋美術史の全体の流れを知りたい」という方へ。作品の鑑賞力を養う時に大切なことは、多くの作品を注意深く見ることです。本講座では、初めて西洋美術史を学ぶ方のために、なるべく広い時代・地域の作品をポイントを絞って扱います。ゴシック大聖堂、ミケランジェロのシスティーナ礼拝堂天井画、デューラーの版画など、ゴシックからルネサンス、バロックまで、各時代を代表する素晴らしい絵画・彫刻・建築を、一緒に鑑賞しませんか。

第1回	ゴシック美術（建築）— 光溢れる天上世界
第2回	ゴシック美術（彫刻）— 自然主義の萌芽
第3回	ゴシック美術（絵画）— 三次元性の回復と典雅な宮廷文化
第4回	ルネサンス美術（建築）— 完全なる調和を目指して
第5回	初期ネーデルラント美術・初期ルネサンス美術（絵画）— 人の目と神の目
第6回	ルネサンス美術（彫刻）— 裸体像の復活
第7回	ルネサンス美術（絵画）— 人間中心主義的世界観
第8回	北方ルネサンス美術（絵画）— アルプスを越えるルネサンス精神
第9回	北方ルネサンス美術（彫刻・建築）— ルネサンス精神の北方化
第10回	バロック美術（建築・絵画・彫刻）・まとめ — 様式とは

ご受講に際して
◆美術史を初めて学ぶ方、あるいはもう一度はじめから学び直したいという方を対象にした入門講座です。各時代の歴史や文化、芸術をより深く学ぶためのステップにしていただくことをねらいとしています。美術や歴史に関する事前の知識は必要ありません。
◆ 2018 年度春学期講座の続編ですが、初めての方もご受講いただけます。

西洋美術入門 — ポスト印象派の巨匠たち —

岸 みづき
早稲田大学講師

コード	330411	定員	単位	曜日	時間	
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	24名	2	金	13:00～14:30	資料配付
		日程 全10回	9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14			日程注意

▶目標 この講座では、ゴーガン、スーラ、ゴッホ、セザンヌといった「ポスト印象派」と呼ばれる画家たちに着目します。続く 20 世紀美術のさきがけとなった、豊饒な作品を紹介しながら、画家たちがどのような時代を生き、どのような考えをもって制作に取り組んだのかを考察し、ポスト印象派の芸術への理解を深めます。

▶講義概要 「ポスト」とは「～の後」という意味ですが、ポスト印象派はまさに、印象派の後に登場した画家たちです。彼らは前世代の印象派の影響を乗り越え新しい表現を生み出そうと、さまざまな手法やスタイルに挑戦しました。またポスト印象派が活動した 19 世紀末のパリでは、大衆文化とメディアの急速な発達によって、芸術を取り巻く環境や画家たちの世界観は大きく変容します。講義では、まずポスト印象派が成立した時代の状況を作品とともに詳しく解説します。次に代表的な画家たちに目を向け、彼らの生き方や思想を通じて作品を見ていきます。

第1回	万博の時代
第2回	帝国主義と植民地
第3回	大衆文化と美術
第4回	スーラと点描主義の画家たち
第5回	セザンヌ
第6回	ゴッホ
第7回	ゴーガン
第8回	ゴーガンの後継者たち：ポン・タヴェン派とナビ派
第9回	ロートレック
第10回	象徴主義とルドン

ご受講に際して
◆ 2018 年度春学期講座の続編ですが、初めての方もご受講いただけます。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶西洋美術

イタリア・ルネサンス美術入門
—舞台裏から見ると絵画はおもしろい—

久保寺 紀江
学習院大学講師、青山学院大学講師、実践女子大学講師

コード	330412	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	24名	2	木			
		日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6				

▶目標
・古代からルネサンス期に至る美術史の流れがわかる。
・西洋美術に独自の「ルール」がわかるようになる。
・ルネサンス期に活躍した画家たちの人生を知る。

▶講義概要　美術の展覧会で、何だかわからないなと感じたことはありませんか？この講座では、イタリア・ルネサンスや西洋美術の疑問「？」を納得「！」にし、絵画の裏に隠れた画家たちの汗と涙と笑いが一杯詰まった人生もご紹介します。高尚な趣味としての西洋美術史ではなく、私たちと同じ血の通った人間の作りだした作品の隣に寄り添い、一緒に人生を謳歌するかのように、美術史の楽しさを体感していただく90分にしたいと思います。

第1回	90分でわかる古代ギリシアローマ美術
第2回	90分でわかる中世美術
第3回	90分でわかるルネサンス美術
第4回	？を！にする(1)：描かれた神たち
第5回	？を！にする(2)：描かれた人間たち
第6回	？を！にする(3)：描かれた動物・植物など
第7回	絵画の裏に人生あり：好色修道士、フィリッポ・リッピ
第8回	絵画の裏に人生あり：父は反面教師、フィリッピーノ・リッピ
第9回	絵画の裏に人生あり：いたずら好きなボッティチェッリ
第10回	絵画の裏に人生あり：ある巨匠に愛されたデル・ピオンボ

オムニバス講座 スペイン中世美術の歴史、その造形と魅惑

大髙 保二郎 他
早稲田大学名誉教授

コード	330413	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	24名	2	木			
		日程 全10回	下記表参照				

▶講義概要　スペイン中世美術は、その多様性と広がりにもかかわらず、一般的にはよく認知されていない、独特な造形と想像以上の魅惑を秘めた知られざる世界と言えるのではなかろうか。本講座では、同時代のヨーロッパ中世美術の動向を意識的に視野に収めつつ、スペインならではの中世美術の造形世界の全貌を概観し、専門性を踏まえての新たな展望がひらけるようになることを期待している。

第1回	10/4	スペイン中世美術概観	大髙 保二郎　早稲田大学名誉教授
第2回	10/11	スペイン中世美術の誕生と展開	久米 順子　東京外国語大学准教授
第3回	10/18	モサラベ美術の成立とその実相	久米 順子　東京外国語大学准教授
第4回	10/25	『修道士ベアトゥスによる黙示録註解書』写本挿絵の展開	安發 和彰　聖心女子大学講師
第5回	11/1	聖書本挿絵の世界を読む	毛塚 実江子　共立女子大学講師
第6回	11/8	中世スペインの建築空間とイスラーム	鳥居 徳敏　神奈川大学名誉教授
第7回	11/15	ロマネスク世界とカタルーニャ	宮内 ふじ乃　立教大学講師
第8回	11/22	ロマネスクからゴシック世界へ	久米 順子　東京外国語大学准教授
第9回	11/29	ゴシック世界からルネサンスへ	松原 典子　上智大学教授
第10回	12/6	中世スペイン美術と近現代美術へのレガシー	大髙 保二郎　早稲田大学名誉教授

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

音楽

第九の謎を読み解く

中川 右介
作家、編集者（クラシックジャーナル編集長）

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
330414	24名	1	木	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全4回 11月 22,29 12月 6,13

▶目標
・誰もが知っているベートーヴェンの「第九」の作曲過程と背景を知る。
・「第九」が「史上最大の名曲」になるまでを「演奏史」「受容史」という視点で考察する。
・近現代史の出来事と「第九」の演奏史を重ね、歴史の読み直しを試みる。

▶講義概要 「第九」はベートーヴェンが初演した時は不評でした。名曲になったのは、次の世代のメンデルスゾーン、ベルリオーズ、ワーグナーたちが演奏して広めたからです。さらに19世紀後半からは、ビューロー、マーラー、トスカニーニ、フルトヴェングラーといった大指揮者が演奏し、世界中に拡散していきました。
一方、その祝祭性から国家イベントでも演奏されるようになり、近現代史の名場面で「第九」が演奏されることが多くなっていきます。
レコードと放送の初期から「第九」は人気コンテンツとなり、多くの録音・録画が残っています。その一部を紹介するとともに、日本ではなぜ12月に演奏されるのかといった雑学を含めて、「第九」をさまざまな角度から考えます。

第1回 ベートーヴェンが第九をいつ思いつき、作曲し、初演したか
第2回 メンデルスゾーン、ワーグナー、ベルリオーズ、マーラーなどが第九を演奏し名曲にしていく過程
第3回 日本での第九。捕虜になっていたドイツ人による日本初演から、暮の風物詩になるまで
第4回 20世紀の現代史における第九。ナチスの政治利用から平和の象徴へ

参考図書 『第九 ベートーヴェン最大の交響曲の神話』（幻冬舎新書、ISBN：978-4344982383）

バッハの音楽を学ぶ

樋口 隆一
明治学院大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
330415	50名	1	木	15:00～17:00	

受講料 会員 ¥15,552 ビジター ¥17,884
日程 全4回 10月 4,11,18,25

▶目標
・バッハの生涯と音楽について学ぶ。
・19世紀以来のバッハ研究の歴史を学ぶ。
・バッハを通じてドイツやヨーロッパの歴史や文化を学ぶ。

▶講義概要 ヨハン・セバスティアン・バッハ（1685～1750）は、18世紀の前半に中部ドイツで活躍した音楽家ですが、その音楽は中世以来の西洋音楽の集大成となったため、その後の歴史にも大きな影響を与えました。バッハの生涯を学びながら、その時々の音楽を聴き、ドイツやヨーロッパの歴史や文化について考えたいと思います。

第1回 若き日のバッハとドイツ・バロック音楽の伝統
第2回 ワイマール宮廷とバッハ
第3回 ケーテン宮廷楽長バッハと《ブランデンブルク協奏曲》
第4回 ライプツィヒのトマス・カントルとなったバッハと《マタイ受難曲》

クラシック音楽を生涯の友に
―音楽史の概観と一流奏者の実演―

中野 雄
音楽プロデューサー

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
330416	50名	1	土	13:00～16:30 ※間に15分程度の休憩あり。	

受講料 会員 ¥15,664 ビジター ¥17,413
日程 全2回 10月 20,27

▶目標
・クラシック音楽の歴史を学ぶ。
・クラシック音楽の背景にあるヨーロッパの歴史を学ぶ。
・一流奏者の実演に接し、理解を深める。

▶講義概要 音楽は決して「それ自体」で存在しているわけではありません。常に「歴史」と「社会」から生み出され、特定の「歴史」と「社会」のなかで聴かれるものです。つまり「作り手」と「聴き手」のコミュニケーションの上に成り立っている芸術なのです。ですから、創作の歴史的背景を知り、一流奏者の実演に接することにより、理解と鑑賞能力の飛躍的向上が期待できると思います。

第1回 国際的ヴィオラ奏者・安達真理の来演。ピアニストは田中英明。
第2回 イタリアの国際コンクール第1位の逸材。ヴァイオリニスト・永井公美子。ピアニストは名手・根津理恵子。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶音楽

ジャズを聴く喜び
—ジャズ鑑賞をより深く楽しむヒント—

田村 文利
ジャズピアニスト

コード	330417	定員	単位	曜日	時間	12:30～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥19,440 / ビジター ¥22,356	30名	1	金			
		日程 全5回	9月 28 10月 12,26 11月 16,30				日程注意

▶**目標**
・ジャズの歴史を彩ってきた名プレイヤー達の足取りを追いながら、名曲、名演の数々を一緒に味わっていきましょう。
・ジャズの演奏は、一曲の中にもたくさんの宝物が詰まっています。一見難しそうなその中身を、現役のプロミュージシャンがわかりやすく解説していきます。

▶**講義概要**　講師の秘蔵 CD の中から、数々の素晴らしい演奏を紹介していきます。時にはキーボード演奏を交え、ジャズのスタイル、変遷を解説します。学校では教えてもらえない貴重な知識を得ることにより、ベテランジャズファンも初心者リスナーも、あなたのジャズ鑑賞をより深い喜びへと変えます。

【主な講義内容】
●ジャズ界の帝王 — Miles Davis その偉大な歩み(初期～第一次黄金カルテットまで)
● Jazz Vocal History：女性 Vocalist 編④ / Dinah Washington & Helen Merrill「緑は異なもの」「帰ってくれたら嬉しいわ」など
●現代ジャズピアノ界最大のカメレオン的才能 — Herbie Hancock 特集
●ジャズ・スタンダード：名曲 聴き比べ③：「All of Me」「But Not for Me」「Tenderly」「Smoke Gets in Your Eyes(煙が目にしみる)」
●ジャズ・歴史的名盤紹介②：『Ella & Louis』（エラ・フィッツジェラルド(Vo)ルイ・アームストロング(Tp&Vo)）『Waltz For Debby』（ビル・エヴァンストリオ）

ご受講に際して
◆開始時間にご注意ください。

アカペラコーラスを楽しむ

北村 嘉一郎
プロボイスパーカッショニスト、
アカペラ国際団体 Vocal Asia 日本代表

コード	330418	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥8,748 / ビジター ¥10,060	20名	1	木			
		日程 全3回	10月 4,11,18				

▶**目標**　声だけのアンサンブル「アカペラ」について理解を深め、ポピュラーやジャズなどの曲を実際に歌いながら様々な奏法やテクニックについて学んでいきます。たのしく、かっこよく歌うためにサポートしていきます。

▶**講義概要**　アカペラコーラスの入門をおさらいしながら、より複雑なリズム、ハーモニー、パート構成について学んでいきます。受講生のレベルを考慮した課題曲を用意し、音源を聴くなどして練習を進めます。各パートの「音とり」や、ハーモニーの作り方は講師が直接指導するため予習は必要ありません。曲の輪郭が出来上がるまでは合唱の形式で練習し、全部通して歌えるようになったところでグループ分けを行い、1 人 1 パートのアカペラ演奏を体験していただきます。一方で、アカペラの成り立ちや技術について理解を深めるために、必要に応じて解説を行います。

ご受講に際して
◆譜面が読めて、ご自分で音が取れることが望ましいですが、初心者でも歓迎いたします。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶絵画・工芸

基礎の基礎から学ぶ絵画
—ゆっくり、楽しく描きましょう—

大庭 英治
日本大学教授、立軌会同人

コード	330419	定員	単位	曜日	時間	10:00～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥40,646 / ビジター ¥46,478	20名	2	火			
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4				

▶目標
・物の見方の基本を理解するように指導致します。
・鉛筆の持ち方、はしらせ方、色相の作り方を学んでいただきます。
・鉛筆で描いた後の着彩（水彩・パステル・色鉛筆を用いて）も試みます。

▶講義概要　中学校、高校の美術の授業以来、久しぶりに絵を描きたくなった方が対象です。基本的には2週で1作品の完成を目指します。第1週目は鉛筆でデッサンをして、第2週目には水彩絵の具、またはパステルなどの素材を用いて着彩を試みます。色鉛筆を希望する方も指導します。ただ、色鉛筆は素材の関係で、制作の過程が水彩などとは多少異なる点があります。着彩なしでデッサンだけの制作でも構いません。制作途中に個人的にアドバイスをし、また、毎回終了時には全員の作品を並べ講評会を開き、構図、カタチ、色合いなどの勉強をしていきます。
[第1・2回]石膏（立方体）・縞の布を描く
[第3・4回]生花を描く
[第5・6回]着衣モデルを描く
[第7・8回]観葉植物を描く
[第9・10回]風景（写真を利用）を描く

ご受講に際して
◆必ずお持ちいただくもの
デッサン材料：スケッチブック（F8）、鉛筆B～4B（5～6本）、ネリ消しゴム、プラスティック消しゴム、雑巾、ティッシュペーパー
◆以下は各自の希望選択
水彩絵の具：透明水彩絵の具（12色程度・メーカー不問）、パレット、水彩用筆（丸・平2～3本）
パステル：ソフトパステル、ハードパステルのいずれも可（30～50色、メーカー不問）
色鉛筆：水彩色鉛筆（水をつけると溶けるものです）
※画材の選択を迷われる方は、講座初回に講師へご相談ください。
◆受講料には実費（モチーフ代）が含まれます。

ペンと透明水彩で描くスケッチ講座
—身近なモチーフを線で描き、綺麗な色を塗って楽しむスケッチ講座—

関本 紀美子
画家、イラストレーター

コード	330420	定員	単位	曜日	時間	12:30～14:30	
受講料	会員 ¥31,104 / ビジター ¥35,769	20名	2	金			
		日程 全8回	9月 28 10月 5,19,26 11月 9,16,30 12月 7				日程注意

▶目標
・身近な物をよく見て、ペンで描き進めるプロセスを楽しみましょう。
・スケッチの線を引き立てるように色を塗り、雰囲気の表現を楽しみましょう。

▶講義概要　ペンと透明水彩で描くスケッチの講座です。身近なモチーフをよく見て線で描きます。直接ペンで描くため、線が曲がったりはみ出したりしますが、その線を大事に描き進めていきます。初めての方は簡単なモチーフから始め、少しずつ慣れていきましょう。絵の上達に近道はありません。続けることで、描きたいものが少しずつ形になっていきます。一緒にスケッチを楽しみましょう。

第1回	ペンスケッチについて / 作品紹介 / 線の練習・小さなモチーフスケッチ
第2回	モチーフスケッチと着彩（1）
第3回	モチーフスケッチと着彩（2）
第4回	人物クロッキーと着彩
第5回	野外スケッチ（1）現地　下見
第6回	野外スケッチ（2）現地　ペンでスケッチ
第7回	野外スケッチ（3）教室で着彩
第8回	作品の講評とQ&A

ご受講に際して
◆各自でご用意いただくもの
耐水性黒ペン（PILOT プチ（中）・（細）、水彩紙スケッチブック（F4・ウォーターフォードホワイト300g・中目）、透明水彩絵具（ウィンザー＆ニュートンのプロフェッショナル24色セット/ハーフパン/ライトウェイトボックス）、水彩筆（ホルベイン RESABLE リセーブル・2、4、6、8、丸筆）、プラスチックのデザイナーズパレット、筆を拭くタオル・ティッシュ
◆画材の選択を迷われる方は、講座初回に講師へご相談ください。すでにお持ちの道具がある場合は、そちらを使用していただいて問題ありません。
◆11/9及び11/16に野外スケッチを行います。現地集合・現地解散・雨天決行。交通費や入場・入館料、飲食費は別途実費ご負担となります。
◆モチーフを持ってきていただくことがあります。

関本 紀美子 先生作品

参考図書 『手帳スケッチ / 出会ったモノ・ヒト・コトを絵で残すコツ』（SBクリエイティブ、ISBN：978-4797364408）
『永沢まことの自分発見スケッチ術』（草思社、ISBN：978-4794213518）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶写真・映画

街角写真撮影術

佐々木 啓太
街角写真家

コード	330421	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	20名	1	木			
		日程 全5回	10月 4,11,25 11月 1,15				日程注意

▶目標
・写真撮影実習を通して、受講生の個性や独自の視点を生かした作品を創作する。

▶講義概要 「街角写真」とは、日常のなにげない風景を撮影する写真です。見慣れているはずの家の近所も、レンズを通すといつもと違った風景に変えることができます。カメラの使い方をあまり難しく考えずに、写真を楽しむことを目指す講座です。初めはコンパクトデジタルカメラでもかまいませんが、できるだけ一眼レフカメラをご用意ください。参加者の皆様が、同じ時間、同じ条件で撮影しても違う結果になることを体験しながら写真の面白さを感じていただくのが目的です。プリントを使った講義もありますので、一度にたくさんの写真を見ていただける機会にもなります。写真を学ぶのに大切なのは、写真を見ることと見てもらうことです。ぜひご参加ください。

第1回 教室講義：写真の基礎とカメラやレンズの基本的な使い方、屋外撮影のポイントについて解説します。
第2回 撮影実習(1)：実際に皆さんと一緒に屋外で撮影します。
第3回 作品講評(1)：前回の実習で撮影していただいた写真をプリント(2L サイズ)で 20 枚程度持ってきていただき、組写真を作ります。
第4回 撮影実習(2)：実際に皆さんと一緒に屋外で撮影します。
第5回 作品講評(2)：追加撮影した写真をプリントで持ってきていただき、組写真を作ります。本講座で制作した作品は、中野校館内にて展覧会を予定しています。詳細は授業の中でご案内します。

ご受講に際して
◆カメラや電池、メモリーカードはご自身のものをご準備ください。
◆できれば初回からカメラをご持参ください。
◆カメラやレンズ選びのご相談にも対応いたします。
◆撮影実習の際は動きやすい服装でご参加ください。
◆撮影日は現地集合・解散とし、撮影地(佃島周辺を予定)までの交通費および作品講評に必要なプリント費用は各自実費ご負担となります。
◆開始時間にご注意ください。

参考図書 『フォトグラファーが教えるオリンパス OM-D E-M5 撮影スタイル BOOK』(技術評論社、ISBN：978-4774152318)
※機種別の本ですが、撮影に必要な基礎知識も書いています。

天才・鬼才と呼ばれた映画作家たち

渡辺 俊雄
NHK 衛星映画劇場支配人・映画評論家

コード	330422	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	火			
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4				

▶目標
・世界中の名作映画を題材に、様々な視点から映画の歴史についての知識を高める。
・若い頃にはよく理解できず、見過ごしていた事実を知ることで、映画をより深く楽しめるようにする。

▶講義概要 「天才」「鬼才」などと称される、内外の個性的で優れた映画人たちの足跡をたどり、残された貴重な映像を駆使しながら、名作映画の誕生秘話、製作された時代や背景などについて学ぶ。
今回扱う映像作家は、オーソン・ウェルズ、アルフレッド・ヒッチコック、フランソワ・トリュフォー、ウディ・アレン、スタンリー・キューブリック、山中貞雄、川島雄三、岡本喜八、大島渚、伊丹十三の 10 人。

第1回 オーソン・ウェルズ（1915～1985): 26 歳で「市民ケーン」を世に出した早熟な天才
第2回 アルフレッド・ヒッチコック（1899～1980): 「サイコ」など、他に追随を許さぬスリラーとサスペンスの神様
第3回 フランソワ・トリュフォー（1932～1984): 「大人は判ってくれない」など、映画評論家からフランス・ヌーベルバーグの先駆的存在に
第4回 ウディ・アレン（1935～現在 82 歳): 「アニー・ホール」ほか、コメディアン出身、神経症的笑いの神様
第5回 スタンリー・キューブリック（1928～1999): カメラマン出身、「2001 年宇宙の旅」など、時代を先取りした超完全主義者
第6回 山中貞雄（1909～1938): 28 歳で早逝しながら、「人情紙風船」など映画史に残る傑作を残した天才
第7回 川島雄三（1918～1963): 「幕末太陽傳」など独自の世界を確立した鬼才
第8回 岡本喜八（1924～2005): 「独立愚連隊」「肉弾」など、日本映画に新風を吹き込んだ反骨の鬼才
第9回 大島渚（1932～2013): 学生運動の闘士から映画界へ、松竹ヌーベルバーグの先駆け。「日本の夜と霧」他
第10回 伊丹十三（1933～1997): 日本映画界のサラブレッド、多彩な分野で才能発揮「お葬式」「マルサの女」など

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス（動画）あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

写真・映画

映画で極める「忠臣蔵」が愛される理由
—王道時代劇からパロディ、ホラー、ハリウッドまで—

川崎 賢子
立教大学特任教授

コード	330426	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	24名	1	金			
		日程 全5回	11月 9,16,30 12月 7,14				

▶目標
・「忠臣蔵」映画の見所を読む。
・戦中、戦後、現代という歴史の変化の中で「忠臣蔵」解釈がどう変わったかを知る。
・「忠臣蔵」の様式美とその変容を考える。

▶講義概要　「忠臣蔵」は必ず当たる演目と言われ、何度も映画化されてきた。戦中の国策映画から、GHQ に仇討とチャンバラを禁止された時代を経て、戦後、そして現代、ハリウッドやミュージカル、ゲームに至るまで、「忠臣蔵」はなぜ人々に愛されてきたのか。浅野内匠頭と吉良上野介の確執。大石内蔵助の雌伏と赤穂藩士の浪人生活。雪の日の討ち入り。王道から奇想天外な解釈まで、「忠臣蔵」の世界を極めたい。

第1回	「忠臣蔵」の近代化：巨匠溝口健二監督「元禄忠臣蔵」を見る
第2回	びっくり「忠臣蔵」：お笑い「忠臣蔵」や、ハリウッド「忠臣蔵」まで、パロディになっても面白い
第3回	「忠臣蔵」の闇：怪談あるいはホラー映画における「忠臣蔵」の影を考える
第4回	各社競演「忠臣蔵」見比べ（その 1）：懐かしの名優スターたちの忠臣蔵
第5回	各社競演「忠臣蔵」見比べ（その 2）：東映映画、王道の「忠臣蔵」の魅力を探る

その他

アントニ・ガウディ — 天空への誘い、そして生長する樹木 —

入江 正之
早稲田大学名誉教授

コード	330423	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30
受講料	会員 ¥11,664 / ビジター ¥13,413	24名	1	土		
		日程 全4回	11月 17,24 12月 1,8			

▶目標
・「建築」に対する見方を拡張できるようになる。
・環境との応答を、建築家ガウディがどのように捉えたかを理解する。

▶講義概要　スペイン、カタルーニャ州の建築の近代化過程における 19 世紀末から 20 世紀の最初の四半世紀に活躍した建築家。現在も工事が続く未完のサグラダ・ファミリア贖罪聖堂の建築家として知られ、バルセロナにガウディらしい作品を残した。彼の作品を大地と天空という視点から、初期の作品から晩年のサグラダ・ファミリアまでを通観しながら、その特質と理念に迫りたいと考える。

参考図書 『図説ガウディ — 地中海が生んだ天才建築家』（河出書房新社、ISBN：978 - 4309760971）
『ガウディの言葉』（彰国社、ISBN：978-4395003150）

世界遺産が語る建築文明史
—古代ギリシャ・ローマとビザンティン・古代イスラムの建築遺産—

白井 裕泰
ものつくり大学名誉教授

コード	330424	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	24名	1	金			
		日程 全5回	9月 28 10月 5,12,19,26				

▶目標
・世界遺産から見えてくる文明的風景（世界建築史）を理解する。
・世界建築を先古代・古代・後古代・近代・後近代に分けて俯瞰する。
・古代ギリシャ・ローマとビザンティン・古代イスラムの建築の成立と展開を学ぶ。

▶講義概要　人類が築いた世界文明を歴史的にみると、民主主義・資本主義・科学主義によって形成された近代工業社会とそれ以前の古代農業社会の二つに分けることができます。古代は、現代文明につながる基礎を築いた古典古代とそれ以前（先古代）、以後（後古代）に分けられ、近代は、情報革命以前（近代）と以後（後近代）に分けることができます。この講座では、それぞれの時代における建築文明を考察します。今回は古代ギリシャ・ローマとビザンティン・古代イスラムの建築遺産について詳しく解説します。

第1回	古代ギリシャの建築 ／ アクロポリスとパルテノンなど
第2回	古代ローマの建築／ コロッセオ、パンテオンなど
第3回	初期キリスト教建築／サンタ・マリア・マッジョーレ、サンタポリナーレ・イン・クラッセなど
第4回	ビザンティン建築／ アヤ・ソフィア、サン・マルコなど
第5回	古代イスラムの建築 ／ 岩のドーム・メスキータなど

ご受講に際して
◆この講義は、「世界遺産が語る建築文明史」シリーズの第 3 期として行います。
◆各学期の講義は相互に関係をもっていますが、それぞれ独立した内容になっていますので、初めての方もご受講いただけます。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶その他

スタイルアイコンの系譜 ― ブロンドの神話、黒髪の威力 ―

芳野 まい
東京成徳大学准教授

コード	330425	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥2,916 / ビジター ¥3,353	24名	1	火			
		日程 全1回	10月 2				

▶**目標**　ファッションを通して社会と関わり、人生を切り開いた歴史上の人物たちを取り上げるシリーズの第７回目。時代のシンボルとなった彼女・彼たちの虚構と実像に迫ります。

▶**講義概要**　「スタイルアイコンの系譜」特別編。歴史上のアイコンたちのスタイル作りにもっとも威力のあった「ヘアスタイル・カラー」を取り上げます。マリー・アントワネットの巨大な頭は、どんなドレスより憧れと批判の対象となり、シャネルの「新しい」ファッションは、「ボブ」なしに完成しませんでした。モンロー、バルドー、ドヌーヴは、髪色をブロンドに変えたことで、セックス・シンボルとなりました。フランス文学から現代日本のマンガ・アニメまで、フィクションのなかの「黒髪」「茶髪」「金髪」も分析し、ヘアスタイル・カラーの威力を、豊富な図版で視覚的にイメージをつかみながら、考えていきます。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

早稲田校

人間の探求

※講座内容は変更することがあります。

哲学・思想

ヤスパース『哲学的信仰』を読み解く…… 162
キリスト教における神・人間理解…… 162
映画の中の哲学 part12 …… 162
悩みの哲学 part 10 …… 163
西田哲学と心の探究…… 163
西洋近代哲学講義…… 163
ソクラテス以前の哲学入門…… 163
中国思想と日本ー日本文化の特質ー…… 164
ハイデガー『存在と時間』を読む…… 164
カウンセリングの現場から…… 164

宗教

出エジプト記を読む…… 165
インド仏教へのいざない…… 165
空海が読み解いた般若心経…… 166
仏典の「さわり」を読む…… 166
『摂大乗論』を読む …… 166
『正法眼蔵』に学ぶ …… 167
「神道」を考える …… 167
事件と人物から読み解く日本宗教史…… 168
まるごと「マンダラ」がわかる…… 168

生き方

Death Education …… 169
生きがいの社会学…… 169

心理・健康

心理学入門２ …… 170
心の健康と性格…… 170
２パーソナリティ論…… 171
４神経症とコミュニケーション…… 171
６ストレスの時代…… 171
マインドフルな健やかな毎日で 21 世紀を乗りきりましょう！ … 172
「自分を知る」ための心理学 …… 173
身近な例から学ぶ心と頭のしくみ…… 173
精神医学入門…… 174

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶哲学・思想

ヤスパース『哲学的信仰』を読み解く

高橋 章仁
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130501	30名	2	月	19:00～20:30	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**目標**　哲学書なんて一人では読めない、でも読んでみたいという方々に、ともに読み進めていくことで、哲学書を解読する喜びを体感していただくこと、それが本講座の目指すべきところです。

▶**講義概要**　今回は 20 世紀ドイツの哲学者ヤスパースの『哲学的信仰』第三講「人間」を精読します。これは人間についての哲学的考察の歴史的変遷をたどりつつヤスパース独自の人間観を語っている箇所です。決して平易とは言いがたい彼の記述を、初学者にも理解していただけるように、哲学の基礎知識を一つ一つ確認しながら丁寧に解説していきます。この作業を通じて、哲学を学ぶとはどういうことかを深く理解し、それぞれの主体的な立場から「考える」ことを実践できるようになることを希望します。

第1回	ヤスパース哲学への導入と歴史的概観
第2回	人間は万物の尺度
第3回	歴史的な人間の全体像（1）
第4回	歴史的な人間の全体像（2）
第5回	研究対象としての人間
第6回	自由としての人間（1）
第7回	自由としての人間（2）
第8回	自由としての人間（3）
第9回	人間の可能性と哲学的信仰
第10回	総括

ご受講に際して
◆毎年、前提となる知識をゼロにし、あらためて一から解説していきます。

キリスト教における神・人間理解
—中世の思想家マイスター・エックハルトの思索を通して考える—

田島 照久
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130503	30名	2	火	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4,11

▶**目標**
・ヨーロッパ人の人間観を知ること
・キリスト教の神観を知ること
・宗教とはどんな人間の営みであるかを知ること

▶**講義概要**　春学期では初期キリスト教のギリシア教父たちが旧約聖書の「創世記」にある「アダム創造」の記述を手がかりに人間をどのような存在として理解しようとしたかを学びました。そのあとキリスト教信仰の三位一体論、あるいはキリスト論、受肉論といった基本的理解を見た上で、そこから形成されたテオーシス（人間神化）思想に触れ、その伝統に連なる中世のドミニコ会修道士マイスター・エックハルトの思索を、民衆の言葉である母語ドイツ語によって説かれた説教テキスト（講師による邦訳）を読んで考えました。

秋学期は春学期で学んだことを簡単に確認した上で、すぐにエックハルトの思想をドイツ語による説教（翻訳テキスト配付）で読み進みます。

参考図書 『エックハルト説教集』（岩波書店、ISBN：978-4003381618）
『テオーシス――東方・西方教会における人間進化思想の伝統』（教友社、ISBN：9784907991401）

映画の中の哲学 part12

平尾 始
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130504	30名	2	水	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶**目標**　だれもがよく知っている映画のテーマを深く掘り下げ、そこから現代人の直面している問題を明らかにします。映像芸術の表現を味わい、同時に人間性の様々な側面を考察します。

▶**講義概要**　「哲学」と言うと大変抽象的で難解な、かつ日常生活とは何の関係もないものと感じる人が多いかも知れません。しかし、哲学のテーマはどこにでもあります。本講座では名作映画を素材に、そこで取り扱われているテーマがいかなる意味をもつのか、現代人の生活と結びつけて考えていきます。時間の関係で映画は一部分を取り上げることになりますが、後で全編を見て頂ければ感動がより一層深くなるでしょう。私たちの日常を見直すだけではなく、映画の見方も変わると思います。

ご受講に際して
◆2008 年から開講している「映画の中の哲学」の 12 回目となります。初めての方でもご受講できる内容となっておりますので奮ってご受講ください。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

哲学・思想

悩みの哲学 part 10

平尾 始
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間		資料配付
130505	30名	2	水	14:45～16:15		
受講料 会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5				

▶**目標**　宗教や哲学の源泉の一つが「生きる悩み」であったのは間違いありません。その意味で古来受け継がれてきた「悩みに対する回答」は現代でも通用します。様々な哲学・思想の内容を現代の問題解決に生かします。

▶**講義概要**　私たちは人生で様々な悩みに直面します。恋の悩み、進路の悩み、病気の悩みなど、生きることは「悩みの貯蓄」のようなものです。この講座では、「悩みのテーマ」別に具体的事例を挙げ、哲学的な考え方を紹介し、基礎から丁寧に考えていきます。秋学期は春学期に引き続き、最近の事件を題材に現代の社会と人間の関係を考えます。

ご受講に際して

◆2010年から開講している「悩みの哲学」の10回目となります。初めての方でもご受講できる内容となっておりますので奮ってご受講ください。

西田哲学と心の探究

小坂 国継
日本大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間		資料配付
130506	30名	2	月	13:00～14:30		
受講料 会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	日程 全10回	10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10				

▶**目標**

・日本の代表的な哲学である西田哲学の全容を、その形成過程に即して解明していく予定です。
・いわゆる入門講座とは異なって、もう少し高度な、西田哲学の真髄に深く入り込んでいくような講座にしたいと考えています。
・西田哲学は、つまるところ、徹底した「心の探究」であると見る視点に立って、講義を進めていきたいと思います。

▶**講義概要**　西田哲学の体系をその発展段階にしたがって順次、検討していきたいと考えています。

秋期は西田哲学の核心である「場所」の思想を中心として、完成期の西田幾多郎の思想の全容を、その困難な時代状況や悲哀に充ちた家庭生活などにも触れながら、詳しく見ていきたいと考えています。

西洋近代哲学講義
—カントとドイツ観念論—

小坂 国継
日本大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間		資料配付
130507	30名	2	月	14:45～16:15		
受講料 会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	日程 全10回	10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10				

▶**目標**

・基本的には西洋近代哲学史の講義ですが、通常の哲学史の講義と較べると、かなり詳しい専門的な内容のものになります。
・受講者がそれぞれの思想家の思想をできるだけ深いレベルで理解することができるよう努めていきたいと考えています。
・必要に応じて時代背景や社会状況などにも触れますが、とくに当の思想家の生涯や性格について、さまざまなエピソードを交えながら講義をすすめていきたいと考えています。

▶**講義概要**　春期に続いて、引きつづきフィヒテからヘーゲルに至るまでのドイツ観念論哲学を講義します。春期の復習をしながら、シェリングとヘーゲルの哲学を中心に話を進めていく予定です。

ソクラテス以前の哲学入門
—アナクシマンドロス / ヘラクレイトス / パルメニデス / エンペドクレス—

堀江 聡
元ビサ大学客員教授、東京大学講師、元新プラトン主義協会会長

コード	定員	単位	曜日	時間		資料配付
130508	30名	1	火	10:40～12:10		
受講料 会員 ¥11,664 / ビジター ¥13,413	日程 全4回	11月 6,13,20,27				

▶**講義概要**　哲学はギリシアに淵源しますが、なかでもソクラテス以前の哲学は、自己の住む宇宙の根底と限界に想いを馳せ、その構造・メカニズムに即応した生き方を模索する原像をあらわに示しています。その尽きせぬ魅力を四人の巨人（アナクシマンドロス/ヘラクレイトス/パルメニデス/エンペドクレス）に焦点を当てて、引き出してみたいと思います。

第1回	アナクシマンドロス
第2回	ヘラクレイトス
第3回	パルメニデス
第4回	エンペドクレス

ご受講に際して

◆休講が発生した場合は、12月4日に補講をいたします。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶哲学・思想

中国思想と日本―日本文化の特質―

岡本 天晴
防衛医科大学校名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130509	30名	2	月	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標 思想史の研究は、「人間とは何か」を明らかにするものである。世間には日・中を同文同種の文化であるとか、日本が儒教文化圏に属するという妄説もある。本講義では、日本の文化は、中国の思想や文物に大きく影響されながら、日本の民族生活の独自の歴史的展開により独自に形成されたものであることを論じ、日本文化の特質を明らかにする。

▶講義概要 中国の儒家、道家、道教、宋・明時代の儒学、及び中国仏教等の諸思想が、如何に受容されたか否かを概説する。具体的には日本の政治、道徳、学問、芸術等の特色を論ずるために、皇室と易性革命、日本の歴史書と中国正史、日本仏教、武士道、国学及び神道、芸能（茶の湯・謡曲・絵画）、尊皇攘夷と明治維新等の項目をとりあげる。

第1回	中国の儒家、道家、仏教思想
第2回	皇室と易性革命
第3回	日本の諸歴史書と中国の正史
第4回	仏教の受容
第5回	日本仏教の成立
第6回	武士道
第7回	国学と神道
第8回	日本の芸術・芸能
第9回	尊皇攘夷と明治維新
第10回	日本文化の特質

ハイデガー『存在と時間』を読む
―ハイデガーの思想―

谷崎 秋彦
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130526	30名	2	水	18:30～20:00	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・ハイデガーの主著とされる『存在と時間』をゆっくりと読み解いていきます。
・著作の周辺の諸事情、背景、ミニ知識等も加えて説明することになります。
・解説、解釈に時間をかけて、ゆっくり読んでいきます。
・今回は序論の第二章から（そこまでの復習付き）読み進めたいと思います。
・わかりやすい新訳を用いる（配付する）予定です。

▶講義概要 ハイデガーの著作『存在と時間』をゆっくりと読解しつつ解釈を加えることにより、よりよく理解することを内容としています。ゼロから始めますので、読んだことのない方も大丈夫です。（今回もわかりやすい新訳［中橋誠先生訳］を使用テクストにします。）進む速度は極めてゆっくりになると思います。周辺事情に関する説明も必要でしょうから、お話しすることは多々あります。無理のない形で進んでいこうと考えています。

第1回	『存在と時間』という著作について（ここに記す要項については前後することがあります）
第2回	ハイデガーという人物とその思想
第3回	『存在と時間』の構想とその独自性
第4回	『存在と時間』の内容、文体、構成
第5回	『存在と時間』の序論の内容整理
第6回	『存在と時間』読解（以後、進度は様子を見ながら調節します）
第7回	『存在と時間』読解
第8回	『存在と時間』読解
第9回	『存在と時間』読解
第10回	『存在と時間』読解、ここまでのまとめ

ご受講に際して
◆この講座のために特別な準備は必要ありません。どなたでもご受講できます。他方、すでに哲学を勉強している方にとっても無駄になることはないでしょう。
◆哲学、現代思想、現代社会、こうしたことに興味をもつ方々に聴いていただきたいと思います。

カウンセリングの現場から
―生き方の哲学―

平尾 始
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130527	30名	2	木	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・現代人が置かれている状況をカウンセリングの実例を通して知る。
・だれもが直面する問題の本質を考える。
・問題の解決に必要な発想を提示する。

▶講義概要 私の長年のカウンセリング経験の中で扱った問題「毒親と私」「発達障害の私」「居場所を見つけられない私」などを紹介します。そして現代社会で生きにくさを感じている人々の例を通して、より納得のできる生き方を考えていきます。

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス（動画）あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶宗教

出エジプト記を読む

雨宮 慧
上智大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130510	30名	1	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120

日程 全6回 10月 4,11,18,25 11月 1,8

▶目標
・出エジプト記が用いた資料
・エジプトからの脱出
・荒れ野の旅は何を教えたか

▶講義概要　出エジプト記は時代の違う三つの資料（ヤヴィスト資料・エロヒム資料・祭司資料）を用いているが、これらの資料は出来事を見る視点が少なからず異なっている。それに注目し、それらの資料が書かれた時代背景を考えてみたい。また、エジプトからの脱出は聖書の信仰にどのような影響を与えているか、それを整理してみたい。

第1回	モーセの召命とその使命（出エジプト記 3・6 章）
第2回	葦の海での奇跡と「海の歌」（出エジプト記 14・15 章）
第3回	過越祭とは（出エジプト記 12・13 章）
第4回	荒れ野での出来事（出エジプト記 15・16・17 章）
第5回	シナイ山で結ばれた契約（出エジプト記 24 章）
第6回	シナイで与えられた掟集（出エジプト記 20 章など）

ご受講に際して
◆毎回レジュメを用意しますが、聖書（旧約・新約）を持参してください。
◆休講が発生した場合は、11 月 15 日に補講をいたします。

インド仏教へのいざない
—仏教の源流をもとめて—

齋藤 直樹
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130511	30名	2	水	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・仏教教理のインドにおける展開のなかで重要視されたいくつかの基本的な事項の本来の意味を原典での用例を参照しながらよりよく理解すること
・たとえば「空性」「中道」「宿在識（阿頼耶識）」「唯表識（唯識）」等という教理上の基礎概念の内容を把握すること

▶講義概要　春期からの継続授業です。仏教の思想の歴史をその誕生から時代を追ってたどっていきます。仏教教理の流れを初期、法論（阿毘達磨）、中観、唯識という四つのおおまかな系統に区分し、それぞれの思想圏における中心的関心事のいくつかを取りあげ、それらが基本的にはいかなる意味をもつのかを考えていきます。春期の授業の進捗を踏まえたうえで、秋期にはおもに大乗の二大系統である「中観」と「唯識」に焦点を当てます。

第1回	智慧の至高性（般若波羅蜜）
第2回	菩薩の転成（廻向）
第3回	多端性（戯論）による分別
第4回	空性と依存生起（縁起）（1）
第5回	空性と依存生起（縁起）（2）
第6回	顕示としての世界（唯識）
第7回	識の転変（1）
第8回	識の転変（2）
第9回	三種の本質的様態（三性説）
第10回	宿在する識（阿羅耶識）

ご受講に際して
◆思想の内容を解説するためにサンスクリットの単語を紹介しますが、サンスクリットについての事前の知識は必要ではなく、またサンスクリットの習熟を目指すものでもありません。
◆なお、各回に予定されている主題はその回の授業だけに限定されるものではなく、全体の流れのなかのゆるい配分とお考えください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶宗教

空海が読み解いた般若心経
—般若心経秘鍵—

田中 成明
国際マンダラ協会会長、大日寺住職

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130512	30名	2	月	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・般若心経の空の意味を学ぶ
・空海が註釈した「五分法」を理解する
・サンスクリット語の心経を学ぶ

▶講義概要 春期講座では、仏教の根本思想から大乗仏教の空思想。そして、空海と般若心経との出会いなどを解説しました。本講座では「心経五分法」の核心部分となる『分別諸乗分』を詳しく論じます。その第一は華厳宗の三界唯心。第二は三論宗の中論。第三は法相宗の唯識。第四は声聞、縁覚の二乗。第五は天台宗の一乗思想。秘蔵真言分では、顕教と密教の異なりを論じます。そして最後には、サンスクリット語の般若心経を紹介し、一緒に読誦することにします。

第1回	経題について
第2回	第一人法総通分
第3回	第二分別諸乗分（1）（2）
第4回	第二分別諸乗分（3）（4）
第5回	第二分別諸乗分（5）
第6回	第四総帰持明分
第7回	余論
第8回	梵文心経①
第9回	梵文心経②
第10回	大乗仏教の解釈

仏典の「さわり」を読む
—戦国時代～江戸初期の「仏典」を読む—

正木 晃
慶応義塾大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130513	30名	2	水	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・戦国時代～江戸時代初期を代表する「仏典」を読み解きます。
・「宗教の時代」だった中世と「世俗化」が進む近世の違いを「仏典」から学びます。
・「仏典」を可能な限り広く解釈し、「宗教」にかかわる文献を積極的にとりあげ、「時代の変化」を読みとります。
・新たに伝来したキリスト教との対峙は、この時期における最大級のテーマです。

▶講義概要 16 世紀の初頭あたりから、日本人の精神世界は大きく変わったようです。たとえば古代から中世にあれほど恐れられた怨霊が姿を消していきます。戦国乱世が現実を重視するリアルな感性を育んだのです。仏教もその影響を大きく受け、リアルな現実に向き合える仏教者しか生き残れなくなりました。いわゆる「世俗化」が進行していったのです。また新来のキリスト教と向き合う必要にも迫られました。本講座ではこの時期を代表する著作をとりあげ、中世から近世への移行が日本人にあたえた影響を読み解きます。

第1回	宋希璟『老松堂日本行録』
第2回	宗長『宗長日記』
第3回	『フランシスコ・ザビエル書翰抄』①
第4回	『フランシスコ・ザビエル書翰抄』②
第5回	不干斎ハビアン『妙貞問答』
第6回	不干斎ハビアン『破提宇子』
第7回	鈴木正三『驢鞍橋』
第8回	沢庵『玲瓏集』・『自得記』
第9回	宮本武蔵『五輪書』
第10回	『千代見草』

『摂大乗論』を読む

吉村 誠
駒澤大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130514	50名	2	木	10:30～12:00	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標 大乗仏教の綱要書である『摂大乗論』を読み、仏教の教義を詳しく学びます。

▶講義概要 『摂大乗論』三巻は無著（4-5 世紀）が著した大乗仏教の綱要書です。本書は『般若経』等の般若思想を根幹とし、『解深密経』等の唯識思想を取り入れて、大乗仏教の全体を一つの組織にまとめあげた名著として知られます。全体は 10 章からなり、それぞれアーラヤ識、三性、唯識観、六波羅蜜、十地、戒、定、慧、涅槃、仏身を主題としています。『摂大乗論』には梵語の原典がありませんが、漢訳 4 種とチベット語訳 1 種があり、世親・無性などの注釈書が現存します。この講座では、唐の玄奘訳を講読します。本文は難解ですので、必要に応じて他の訳や注釈書を参照して考察します。大乗仏教や唯識思想について理解を深めたい方にお勧めの講座です。今期は巻下の増上慧学分から講読します。

ご受講に際して
◆仏教思想の基礎をひと通り学習された方を対象としています。
◆原文は特殊な仏教漢文です。習熟するまでに時間を要します。

参考図書 『摂大乗論釈（世親釈、玄奘訳）』（大蔵出版、ISBN：978-4-8043-8039-1）
『摂大乗論—和訳と注解 下—』（講談社、ISBN：978-4-0614-3784-5）

▶宗教

『正法眼蔵』に学ぶ
—「摩訶般若波羅蜜」巻の講読—

粟谷 良道
駒澤大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130515	30名	2	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 2,9,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4,11 日程注意

▶**目標** 『正法眼蔵』を著した道元は越前に展開した永平寺教団の開祖である。この永平寺教団は後に曹洞宗教団として全国に展開していくのである。永平寺に伝承されている『正法眼蔵』は九十五巻を数えている。本講座では、この『正法眼蔵』の各巻のそれぞれを順次講読する。この著作は、道元の仏道修行にもとづいた著作である。それは、深い宗教体験から発せられる言葉で書かれており、そこには、道元が追い求めた禅の世界、仏教の世界が縦横無尽に展開されている。この『正法眼蔵』は難解な著作ではあるが、本書の講読をとおして、禅の教え、仏教の教えを学び、自らが生きる人生の意義を考えるばかりではなく、どのように現代の社会を生きていくか、混迷をきわめ、多様化する現代社会を生き抜くための智慧を学ぶ。

▶**講義概要** 禅の教えは、言葉で表現することが難しいとされている。しかし、難解ではあっても、道元は自ら体得した禅の世界を多くの言葉を用いて表現しようと試みている。そのような『正法眼蔵』の禅の世界を、できるだけ丁寧に解説し、少しずつ読みすすめる。

今期は「摩訶般若波羅蜜」の巻を講読する。この巻は道元が弟子たちに示した最初の示衆である。この巻のタイトルになっている「摩訶般若波羅蜜」は『摩訶般若波羅蜜経』に説かれている教えであり、大乗仏教の基本的な教えでもある。まず『摩訶般若波羅蜜経』の成立とその背景について概説し、その『摩訶般若波羅蜜経』の教えについても概説する。そして、この『摩訶般若波羅蜜経』の教えについて、道元は如何に受けとめているのか、道元の『摩訶般若波羅蜜経』への思いを探っていくようにする。道元は般若思想や空の教えについて慎重な説き方をしている一面がある。この『摩訶般若波羅蜜経』の教えについて、道元が、どのように受けとめているのか、どのように説いているのか、できるだけ分かり易く丁寧に解説し、修行体験にもとづく道元の禅の世界を明らかにしていきたいと考えている。

参考図書 『粟谷良道原作「まんが 道元さまものがたり」上巻』（曹洞宗宗務庁発行）
『粟谷良道原作「まんが 道元さまものがたり」下巻』（曹洞宗宗務庁発行）
『粟谷良道原作「まんが 続道元さまものがたり」』（曹洞宗宗務庁発行）

「神道」を考える

門屋 温
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
130532	30名	2	月	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**目標**
・「神道は日本の伝統宗教である」という常識を疑ってみよう
・1000年以上続いた「神仏習合」は本来の神道の姿ではないのか
・「本当の神道」とは何か、改めて考えてみよう

▶**講義概要** 神道は「日本固有の伝統宗教」であると言われ、テレビや雑誌は伊勢神宮を「日本人の心の原郷」であると紹介します。しかし、実はそのどちらも近代以降に言われ出したことです。多くの人がこうした神道観を信じているのは、神道の歴史を知らないからです。この講座では神仏習合1000年の歴史もまた神道であるという視点に立って、改めて神道とは何かについて考えます。

第1回	近代神道前夜
第2回	近代神道の成立
第3回	「神道」の誕生
第4回	日本の神の原像(1)
第5回	日本の神の原像(2)
第6回	日本の神の原像(3)
第7回	神仏習合の神々(1)
第8回	神仏習合の神々(2)
第9回	神仏習合の神々(3)
第10回	神仏習合の神々(4)

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶宗教

事件と人物から読み解く日本宗教史
—室町末期～戦国時代の宗教状況—

正木 晃
慶応義塾大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130516	50名	2	水	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・「下克上」という言葉に象徴される戦国時代の精神世界を読み解きます。
・戦国大名と宗教との関係に注目します。
・本願寺や根来寺のような宗教勢力が武装して大軍団を組織した理由に迫ります。
・戦国大名の日常に見られる宗教生活を具体的に解説します。

▶講義概要 戦国乱世の時代は、日本人の精神世界を大きく変えました。ひとことでいえば、苛酷な現実を重視するリアルな感性が育まれたのです。しかしその反面で、たとえば本願寺のように、同じ宗教を信仰する人々がかたく結束して大きな集団を形成し、信仰を守るためと称して暴力まで駆使しています。また戦国大名たちも意外なくらい、宗教に関心を寄せていました。キリスト教の伝来も大事件でした。混沌の極みともいえる現代に通じるそんな時代状況を、わかりやすく読み解いていきます。

第1回	まだまだ跳梁跋扈する中世の幻影
第2回	地蔵菩薩は変幻自在—勝軍地蔵の誕生
第3回	後北条の日常生活と宗教
第4回	武田信玄の日常生活と宗教
第5回	上杉謙信の日常生活と宗教
第6回	織田信長の日常生活と宗教
第7回	西国の戦国大名とキリスト教
第8回	鉄砲軍団誕生の原因と足跡
第9回	比叡山焼き討ちの真相
第10回	本願寺の抵抗と分裂

まるごと「マンダラ」がわかる

正木 晃
慶応義塾大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
130528	30名	1	土	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827
日程 全8回 9月 29 10月 6,13,20 11月 10,17 12月 1,8 日程注意

▶目標
・マンダラを、部分的あるいは断片的にではなく、まるごと理解できるようにつとめます。
・歴史・理論・実践という多方面からマンダラの本質に迫ります。
・細部にばかりこだわる方法論は採用しません。
・マンダラを単なる美術作品として扱いません。
・あくまで深い精神世界を体験させてくれる貴重なアイテムとして扱います。

▶講義概要 マンダラは、インド大乗仏教の最終ランナーとして登場した密教が、究極の智恵を瞬時に伝達するために、あるいは瞑想を実践するために創造した視覚的なアイテムです。世界中に見られるマンダラによく似た図形も、マンダラの普遍性と有用性を証明するものとしてとりあげます。この講座ではマンダラを過去の遺物とみなしません。21世紀の現代社会でも心身両面の改善に役立つアイテムとして扱います。誰でも実践できるマンダラ瞑想の実例として、私が創作した「マンダラ塗り絵」を配付し、実際に塗っていただきます。結果を楽しみにしてください。

テキスト 『マンダラと生きる』（NHK 出版、ISBN：978-4-14-910987-9）

第1回	そもそもマンダラとは何か？
第2回	マンダラの生みの親は「密教」
第3回	チベットのマンダラ
第4回	空海のマンダラ論①—胎蔵マンダラと金剛界マンダラ
第5回	空海のマンダラ論②—両部という発想
第6回	マンダラと日本人
第7回	ユングから「マンダラ塗り絵」へ
第8回	マンダラからわたしたちは何を得られるのか？

▶生き方

Death Education
—死と向き合って生きる—

大槻 宏樹
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間		資料配付
130517	30名	2	水	14:45～16:15		

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標 ……かけがえのない人生を大切に……
死がタブー視されているのを直そうと思います。死ぬ時だけが尊厳ではないはずです。生きている時こそ尊厳でありたいものです。そのためには、人と人との関係の大切さ、自立よりも依存の大切さを学びます。生きることの意味を考えます。死を自由に語ることができ、生と死が響きあえるよう念願します。

▶講義概要 「死と向き合って生きる」ことに重点をおきます。講義内容は、自死を減らし、無縁死をなくす、死刑は存続か廃止か、地獄・極楽はあるか、在宅死・病院死と無縁死、死者儀礼と葬儀、墓と塔、生命倫理と優生思想、死生観、遺言と辞世等を学びます。
……かけがえのない人生をいとおしく……

第1回	自死と無縁死
第2回	死刑
第3回	地獄・極楽
第4回	在宅死と病院死
第5回	死者儀礼と葬儀
第6回	墓と塔
第7回	生命倫理と優生思想
第8回	日本人の死生観
第9回	遺言と辞世
第10回	QOL

生きがいの社会学
—「生きがい価値」の視点から「生きる」を考える—

和田 修一
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間		資料配付
130534	30名	2	水	10:40～12:10		

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・「日本人の生きがい意識がどのように形成されてきたのか、そして日本人の人生（「生きる」）観の中で生きがい意識がどのような働きをしてきたのか」といった観点から、「生きがい価値」という日本人の人生観を理解します。
・こうした日本人の人生観について、社会の制度的仕組みの変化並びに文化の変容という文脈の中で形成されてきたものであることを理解します。
・以上の理解に基づいて、日本人の人生観と社会観とが有する今日的特性を比較文化の観点から考えます。

▶講義概要 この講義における生きがい論は、日本人の人生観に重要な位置を占めている「生きがい価値」が社会と文化とのかかわりの中でどのように形成され、変化してきたかについて考える、ということを目的にしています。生きがいを論じる際には、神谷美恵子の『生きがいについて』が優れた生きがい論として取り上げられることが多いので、その生きがい論を批判的に継承することから始めて、神谷の議論を支える宗教的価値前提に代わるより世俗的な人間性の前提からする生きがい論の可能性を考えてみたいと思っています。

第1回	「生きがい」と「生きる」
第2回	比較文化の文脈から見る「生きがい価値」
第3回	日本の近代と「生きがい価値」その１：いわゆる日本人の「集団主義」特性について
第4回	日本の近代と「生きがい価値」その２：「生きがい価値」から見た仕事と家族
第5回	日本の近代と「生きがい価値」その３：「定年」制度と「生きがい価値」
第6回	日本の近代と「生きがい価値」その４：価値の「個人化」と「生きがい価値」
第7回	神谷美恵子に戻って その１：「文化のスーパーマーケット化」と「生きがい価値」
第8回	神谷美恵子に戻って その２：働き方の多様化と「生きがい価値」
第9回	神谷美恵子に戻って その３：生きがいをめぐる今日的価値問題
第10回	生きがいによる「心の世界」(ホンネ)と「現世」(タテマエ)の橋渡し

参考図書 『生きがいについて』（みすず書房、ISBN：978-4622081814）
『生きがいの社会学』（弘文堂、ISBN：978-4335550829）
『人生に生きる価値を与えているものは何か：日本人とアメリカ人の生きがいについて』（三和書籍、ISBN：978-4916037343）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶心理・健康

オムニバス講座 心理学入門 2
—心理臨床の基礎と実践を学び、日常生活を豊かにする—

石井 康智 他
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130518	50名	2	土	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 下記表参照

▶目標
・臨床系領域（健康心理学、犯罪心理学、臨床心理学）から、心理臨床の基礎と臨床を学ぶ
・人の行動を素直に観察する態度に気づく
・心理臨床の見方は、自分を知る手立てであることを学ぶ

▶講義概要　オムニバス形式であるので講義全体の背景について述べる。人が居るところに心理学があり、人間関係・社会関係は臨床心理学の世界である。生物的—心理的—社会的存在と言われるヒト・人間は、心身（身心）であり、自他の関係性であり、感情・情動・理性・文化コードがせめぎ合う場にいる。そのような前提の中で、4名の専門家が心理臨床の様々な面から話題を提供する。受講者には、自身を振り返り、豊かな心身生活に資するよう、健康心理学、犯罪心理学、臨床心理学からの講義になる。

第1回	9/29	健康心理学（1）ー健康心理学の歴史と役割	石井 康智　早稲田大学名誉教授
第2回	10/6	健康心理学（2）ー身心の病気と健康	石井 康智　早稲田大学名誉教授
第3回	10/13	健康心理学（3）ー心の痛み・体の痛み	石井 康智　早稲田大学名誉教授
第4回	10/20	非行と犯罪（1）ー加害者の心理	藤野 京子　早稲田大学教授、臨床心理士
第5回	10/27	非行と犯罪（2）ー加害者への働きかけ	藤野 京子　早稲田大学教授、臨床心理士
第6回	11/10	非行と犯罪（3）ー犯罪被害者	藤野 京子　早稲田大学教授、臨床心理士
第7回	11/17	臨床心理学（1）ー臨床心理学とは	中村 玲子　早稲田大学・桜美林大学講師、臨床心理士
第8回	11/24	臨床心理学（2）ー精神分析的アプローチ	中村 玲子　早稲田大学・桜美林大学講師、臨床心理士
第9回	12/1	臨床心理学（3）ー人間学的アプローチ	前川 真奈美　実践女子大学、立教大学大学院他非常勤講師
第10回	12/8	臨床心理学（4）ー行動理論的アプローチ	前川 真奈美　実践女子大学、立教大学大学院他非常勤講師

参考図書 『困っている子を支援する6つのステップ—問題行動解決のためのLSCI（生活空間危機介入）プログラム—』（明石書店、ISBN：978-4750332116）（藤野）
『薬物離脱ワークブック』（金剛出版、ISBN：978-4772415767）（藤野）
『カウンセリングと精神療法』（培風館、ISBN：978-4563056230）（中村）
＊参考図書に関しては、授業中にも紹介されます。

心の健康と性格

加藤 諦三
早稲田大学名誉教授、
ハーヴァード大学ライシャウアー研究所客員研究員

コード	定員	単位	曜日	時間	
130519	30名	2	木	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶講義概要　心の健康や心の病がどの様に人の性格に現れてくるかを考える。
春学期の「心の健康と体の健康」の続編であり、春学期に「心の健康と体の健康」を履修していることが望ましい。
「心の健康と性格」はその続きであり、具体的には恥ずかしがり屋の性格や、回復力の強いレジリエンス・パーソナリティーなどなど様々な性格について学習する。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶心理・健康

2 パーソナリティ論

加藤 諦三
早稲田大学名誉教授、
ハーヴァード大学ライシャウアー研究所客員研究員

コード	定員	単位	曜日	時間	
130520	30名	2	金	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶**目標**　パーソナリティーは段階を追って成長する。かつて生活環境において相互扶助のシステムが機能していた時には人々の情緒的成熟には今ほどの大きな違いはなかった。現代人の情緒的成熟のギャップを理解できるようになることが本講座の目標である。
▶**講義概要**　一年を通して主な関心はパーソナリティー論である。いかにして人間のパーソナリティーは形成されてくるか。子供の研究家として名高いボールビーについて講義をする。その後は、主として鬱病の病前性格としての執着性格と恥ずかしがり屋の心理について講義をする。問題意識は生真面目、勤勉、ごまかしやずぼらができない、義務責任感が強いなど表面的には望ましい性格と考えられる人々がなぜ鬱病等で挫折していくのかということである。恥ずかしがり屋の人も執着性格の人と同じように鬱病にかかりやすいと言われている。ジンバルドの説を中心にして講義をする。

ご受講に際して
◆春学期に履修していること

4 神経症とコミュニケーション

加藤 諦三
早稲田大学名誉教授、
ハーヴァード大学ライシャウアー研究所客員研究員

コード	定員	単位	曜日	時間	
130522	30名	2	月	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**講義概要**　今の日本には様々な心の病がある。ストレスは現在の世界で極めて重要なテーマの一つであろう。ストレスは心を通して体までも蝕んでいく。そこからストレスと肉体の関係、性格とストレス、孤独と親しいコミュニケーション、絶望感と思いこみ等の問題を考える。そしてそれがもたらす最も恐ろしい結果である自殺まで考えてみたい。そしてストレスからくるノイローゼの問題、神経症者の要求の特徴、競争の特徴、愛情欲求の特徴などを考える。さらに薬物依存症やアルコール依存症やギャンブル依存症や買い物依存症等々の依存症の問題もまた現代の心の病の重要な問題の一つである。依存症に苦しむ人々はそれに囚われていることは楽しくはない。それが自分に良くないことを知っている、馬鹿らしいから止めようと思う、でも止められない。それらの「こうしようと思ってもこうできない」強迫的性格は依存症ばかりではなく様々な現代の心の問題に共通する。最後にはそうした神経症者の問題を考える。

ご受講に際して
◆春学期に履修していること

6 ストレスの時代

加藤 諦三
早稲田大学名誉教授、
ハーヴァード大学ライシャウアー研究所客員研究員

コード	定員	単位	曜日	時間	
130524	30名	2	金	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶**目標**　優れた現実認識「Superior perception of reality」を持てる様になることが目標。優れた現実認識の反対が抑圧である。いかに抑圧のない人間になれることを目標とする。同じ状況で感じる不安は人によって違う。不安に対応できる様な人間になることが目標。
▶**講義概要**　自分にふさわしい目的を持てるか持てないかが、その人の心理的健康の一つのバロメーターである。劣等感が深刻だったり、自分への失望感がひどいと、それとのバランスをとるために賞賛を激しく求める。心理的に病んだ人は非現実的に高い目標を持つ。心理的に健康な人は自分がなんとか出来る目標を持っている。自分の能力で対処可能な困難とはなにか。“Just manageable difficulty.”と言う言葉がある。心理学者の Nicholas Hobbs が言いだした言葉である。それは自分の能力にあった困難である。

ご受講に際して
◆春学期に履修していること

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶心理・健康

オムニバス講座 マインドフルな健やかな毎日で21世紀を乗りきりましょう！
—マインドフルネスからマインドフルな心、そしてマインドフル社会へ—

町田 和彦 他
早稲田大学名誉教授

コード	130529	定員	単位	曜日	時間	10:40～12:10	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	火			
		日程 全10回	下記表参照				

▶**目標**　この講義は2012年からマインドフルネスの普及を目指して、いろいろな先生方の専門を生かしつつ続けられてきた。6年間の経験を経て、“大切なのはマインドフルな気持ちを日常生活の中に生かして、さらにそれを社会に発信していくことではないか”と思うようになった。そこで今年度から新たな気持ちで、幅の広いマインドフルネスの技法による実践を通じて心身の健康を身に着け、社会にそれを発信していきたいと思う。

▶**講義概要**　世界でもまれといわれる長期間高度な文明を維持してきた縄文人から受け継いだ融和の精神や日本に根付いた神道や仏教の教えを根底に持ちつつ、現代生活にあったマインドフルネスを追求し、現実に日本社会で起こっているいろいろな問題を解決すべくそれぞれの専門を生かして、わかりやすい授業をおこなっていきたいと思う。ともすると商業的になりやすいマインドフルネスを廃し、科学的でありながら実生活に役立つ技法を持つ専門家に講義を依頼した。

ご受講に際して

◆より多くの人のマインドフルライフの実践により、世界中の人々がより幸福で生きがいのある生活ができるような社会の出現を願っています。
◆特に予習の必要はありません。どの立場の人も歓迎します。
◆特に教科書は使いません（参考図書の購入は自由です）。毎回無料で必要なプリントを配付します。

第1回	10/2	日本人のマインドフルな心とマインドフルネス 町田 和彦　早稲田大学名誉教授	第2回	10/9	生き方を支えるヨガの世界観 丸岡 汪行　ヨガインストラクター
日本の置かれた地理的環境と共にDNA解析などによる日本人の成り立ちが次第に明らかになるに従い、日本人のもつ感性が長い歴史の中で育まれてきたものであることが明らかになりつつある。日本人の宗教観と共に日本人のマインドフルネスについて考えてみたいと思う。			インド発祥のヨガは、単なる健康法やストレス解消にとどまらず、生き方そのものに明快な答えを与えています。今回は、ヨガで古代から語り継がれてきた世界観・ヨガ哲学について書かれている“タットヴァボーダ：真実の知識”のご紹介ができたらと思っています。		
第3回	10/16	「行い」と「考え」を育てるヒント～より豊かな生を楽しむために 森本 万記子　ヨーガ講師	第4回	10/23	マインドフルな心、マインドレスな心がもたらす免疫力に与える影響を考える 町田 和彦　早稲田大学名誉教授
「自由意志」ってなんだろう。自分の本当に求めているものは、どうやら何かを手に入れたり自分を変えたりすることではかなわないようだ：和の思想と文化的背景、またヨーガの叡智から、望みをかなえるための2つの道具「行い」と「考え」の考察を通じ潜在的な自分に向き合います。			ランガー博士の「mindfullness（斎藤茂太訳：心はマインド）」に書かれているいろいろな情動反応や私達がおこなってきた行動と免疫の研究、さらには笑いが私たちの情動反応に与える影響など、心の状態や日常生活がもたらす心と体の健康に与える影響について考える。		
第5回	10/30	脳に楽しみのスイッチを入れよう 中村 俊　東京農工大学名誉教授、株式会社コルラボ代表取締役	第6回	11/6	瞑想と心理学の接点～マインドフルネス瞑想を日常生活にどう活かすか 生野 信弘　精神科医（三田こころの健康クリニック新宿院長、精神科専門医）
脳は可塑的な組織です。ストレスは脳の遺伝子の働きを変えますが、楽しい経験はそのスイッチを戻すことも出来ます。栄養、遊び、社会的コミュニケーションなどが脳のスイッチを変えることを知り、健康で心豊かに生きる方法を考えてみましょう。			仏教瞑想やマインドフルネス瞑想は、本来、自分の心と向き合うトレーニングであるが、瞑想の仕方は説明されても心の使い方について解説されることはほとんどない。瞑想で得られた効果をどのように日常生活に持ち込み活かせばいいのかについて、心理療法の視点から概説し、さまざまな思考や感情との取り組み方について体験的な理解をうながす。		
第7回	11/13	グローバルスタンダードの見直しについて 武田 吉康　株式会社進化計画代表取締役	第8回	11/20	うつを乗り切るヒント：Do's and Don'ts 中町 芙佐子　東京家政学院大学名誉教授、総合研究大学院大学メンタルヘルスカウンセラー
日本は1990年頃のバブルの崩壊から、およそ30年停滞しています。80年代にはルックイースト、ジャパンアズNO,1など、海外からも高い評価を受けていた日本は、失われた20年などと言われ、今後少子高齢化の中で、先行きに見通しを持てなくなっているようです。このような、状況を打破し、世界に誇れる日本の再構築について日々具体的な実践を提案したいと思います。			臨床心理士として学生相談に関わる傍ら、2011・3・11福島第一原発事故以降は、全村避難を余儀なくされた福島県飯舘村の人たちに向けた健康・医療ケアを 医師・看護師・管理栄養士等と協力して行なっております。わたしたちは思いもかけない事柄に遭遇すると、つまずき、ストレスに陥り、うつ状態になりながらも、困難な事態を乗り切ろうと行動します。では、乗り切る力とは、そして乗り切るためのDo's and Don'tsは何か。		
第9回	11/27	不安と抑うつのマインドフルネス～日常生活の中での心の使い方 生野 信弘　精神科医（三田こころの健康クリニック新宿院長、精神科専門医）	第10回	12/4	マインドレスネスな人への対応 町田 和彦　早稲田大学名誉教授
日常生活で誰しも経験する心配や気持ちの落ち込みが、評価的思考や反すう思考などの言葉へのとらわれと感情体験のコントロールや回避によって、病的な不安や抑うつに変化していくメカニズムを概説する。この罠から抜け出すための心の使い方について、マインドフルネスの活かし方を説明する。			昔から私たちが生活していくうえでマインドレス（マインドフルの反対語）な人との対応は悩まされてきたが、近年新聞紙上をにぎわせている事件は組織的であり、私たちの一生に大きなダメージを与えかねない。また、少子高齢社会における高齢者の認知機能の衰えへの対応でも多くの問題を抱えるようになってきた。巧妙な手段で、誰もがその騒動に巻き込まれかねない世の中におけるその対応を考える。		

参考図書 『心はマインド（エレン・ランガー、斎藤茂太訳）』（フォー・ユー、ISBN：978-4893760586）

▶心理・健康

オムニバス講座「自分を知る」ための心理学

近藤 育代 早稲田大学講師、臨床心理士
中村 玲子 早稲田大学・桜美林大学講師、臨床心理士

コード	130530	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ￥12,074 / ビジター ￥13,823	30名	1	土	10:40～12:10	
		日程 全4回	下記表参照			

▶**目標**　この講義では、2種類の心理検査を取り上げ、各心理検査の背景理論を学ぶとともに、実際に体験もしていただきます。ご自身の結果や解釈を通して、心理検査ではどのように人の心を理解するのかを学び、また自分を知るきっかけにしていただきたいと思います。

▶**講義概要**　心理学では、個人のパーソナリティを把握するための方法として心理検査法があります。心理検査法では、パーソナリティの様々な側面を総合的に理解するために、投影法や質問紙法などを用います。この講義ではまず心理検査の概要を紹介し、前半の回に投影法（バウムテスト）、後半の回に質問紙法（新版TEG・2）の実習を行います。

ご受講に際して

◆本講座は、「心理学入門」の次のステップとして設置致しました。入門編をお受けでない方は、参考図書として「心理学・入門」の第5章（サトウタツヤ・渡邊芳之（著）2011有斐閣）をお読みになるなど、心理学の基礎知識を学ばれた上で、ご受講されることをお勧めします。

◆各講座は個人的問題の解決を目的としません。また、クリニック等の斡旋はできかねますので、ご了承ください。

1	11/17	2	11/24	心理検査法概要とバウムテストの紹介・実施	3	12/1	4	12/8	新版TEG・2の実施、交流分析理論の紹介
				近藤 育代 早稲田大学講師、臨床心理士					中村 玲子 早稲田大学・桜美林大学講師、臨床心理士
本講義では、心理学において人の心を理解するための方法の1つである、心理検査法の概要をまずご紹介します。 心理検査の種類は、課題の内容や目的によって更にいくつかに分かれますが、初回と2回目の講義では、投影法と呼ばれる手法を用い、描画によってパーソナリティを捉えようとする「バウムテスト」を取り上げ、紹介します。特定の教示にしたがって自由に絵を描いていただき、その描かれ方からパーソナリティを解釈する仕方までを学びます。					本講義では、交流分析理論に基づいて開発・作成された新版TEG・2を取り上げます。感情・思考・行動様式を統合した一つのシステムである自我状態を、視覚的に把握できるようにしたエゴグラムという方法を用いることでパーソナリティやコミュニケーションスタイルの理解に役立てることができます。 2回の講義にわたって理論の紹介を行い、また新版TEG・2を体験していただきます。その中で、具体的な実施と採点の方法について学びます。					

参考図書 『心理学・入門 -心理学はこんなに面白い』（有斐閣、ISBN：978-4641124301）

身近な例から学ぶ心と頭のしくみ
—認知心理学への招待—

宮脇 郁
実践女子大学講師

コード	130531	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ￥11,664 / ビジター ￥13,413	30名	1	土	13:00～14:30	
		日程 全4回	10月 13,20,27 11月 10			

▶**目標**

・認知心理学を学ぶことにより、私たちが日々行っている知的活動に関心を持ち、その仕組みを理解します。

・認知心理学が私たちの生活にどのように応用されているかを学びます。

▶**講義概要**　私たちは毎日の生活の中で、何かを見たり、記憶したりなどの知的活動を当たり前のように行っています。しかし実は自分でも気づかないうちにたくさんの錯覚や記憶違いを犯すなど、人間の知的活動にはたくさんの「不思議」が隠れています。認知心理学とは知的活動の仕組みを探る心理学です。この講義では認知心理学の主要なトピックをいくつか学ぶことにより、日常生活の中で私たちが何気なく行っている知的活動の「不思議」に迫っていきます。講義が中心ですが、体験的な理解もめざすため、折にふれて簡単な実験や映像視聴も行います。

第1回	錯覚：私たちの心はだまされる
第2回	目撃証言と記憶：目撃者の証言はあてになるか
第3回	注意と不注意：注意を向けていないものの運命
第4回	ヒューマンエラー：あなたの失敗の原因は?

ご受講に際して

◆休講が発生した場合は11月17日に補講をいたします。

参考図書 『基礎から学ぶ認知心理学』（有斐閣、ISBN：978-4641150270）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶心理・健康

精神医学入門
—症例から学ぶ精神医学—

仲村 禎夫
早稲田大学名誉教授、高輪こころのクリニック院長

コード	130525	定員	単位	曜日	時間	16:30～18:00	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	水			
		日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5				

▶**目標**　精神疾患には沢山のものがあります。今回の講義では、ジャンルごとに代表的な事例を出して解説を加えながら精神医学への理解を深めていきます。

▶**講義概要**　毎回、各ジャンルから事例を提示し、その症状、原因、治療法などを解説することにより精神疾患への理解を深めていきます。事例としては、発達障害、統合失調症、気分障害（うつ病、躁うつ病）、認知症、薬物依存、自殺等があります。また、受講者からの事例の提供も歓迎です。いずれにせよ一方通行の講義でなく、活発な討論をしながら進めていきたいです。一応、講義予定は記載しましたが、柔軟に対応します。

第1回	統合失調症
第2回	双極性障害（躁うつ病）
第3回	不安障害（産後抑うつ）
第4回	強迫性障害
第5回	解離性障害
第6回	発達障害
第7回	パーソナリティー障害
第8回	物質関連障害（薬物依存）
第9回	摂食障害
第10回	認知症

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

八丁堀校

人間の探求

※講座内容は変更することがあります。

宗教

観音経を読み解く…… 176
まるごと「空海」がわかる！…… 176
人間探究の古典としての聖書…… 177

哲学・思想

デジタル時代の芸術思想…… 177

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶宗教

観音経を読み解く
—慈悲の象徴とご利益—

田中 成明
国際マンダラ協会会長、大日寺住職

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230507	30名	2	火	10:30～12:00	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・観音経の全文を読む。
・一字一句を解釈し、理解を深める。
・真言、陀羅尼、咒の意味を知る。

▶講義概要 奈良時代から観音さまの札所が全国に造られ、現代でもパワースポットとして多くの人々が参拝します。しかし、せっかく札所を参拝し、佛像を拝んでも、意味が判らず、お経も真言もとなえず立っている方がいます。本講座では、観音さまの所依の経、真言、ダラニを唱え、佛像の印を解説します。インド、中国、アジア各地の観音霊場を50年間巡礼し、調査をした体験を通し、観音さまのご利益を講じます。この学びによって観音さまのパワーを頂けるものと思います。

第1回	菩薩の出現
第2回	観世音菩薩とは？
第3回	西国33観音札所
第4回	観自在菩薩と観世音菩薩の異なり
第5回	観音経の全文
第6回	七難を除く
第7回	三毒、二求
第8回	第十身から第十四身まで
第9回	施無畏
第10回	観音の咒力

ご受講に際して
◆本講座は2017年度冬学期に早稲田校で開講した『入門「観音経を味わう」』を改編し、観音経をより身近に学んでいただける内容になっています。

まるごと「空海」がわかる！
—理論と美術から読み解く密教の世界—

正木 晃
慶応義塾大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
230501	30名	2	木	15:00～16:30	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・日本宗教史上、最大の天才空海を、部分や断片でなく、まるごと学びます。
・生涯・理論・実践から、空海の「仕事」を考えます。
・文字だけでなく、視覚（密教美術）を通じて、空海に迫ります。
・世界宗教史という観点から、空海を論じます。
・21世紀の現代社会という視点から、空海を再考します。

▶講義概要 空海は間違いなく日本宗教史上、最大の天才です。その「仕事」は1200年という時間を超えて、現代社会に直結しています。ただし空海がきずきあげた真言密教の世界はとても難しい。理解するのは簡単ではありません。そこで密教は、深遠な教えを人々に伝えるために、マンダラをはじめ、膨大な種類と数の視覚装置（美術作品）を創造してきました。となれば、わたしたちもこれを使わない手はありません。この講座では、難解な著作をできる限りかみ砕き、視覚から得られる智恵や情報も駆使して、空海の教えに迫りたいと思います。マンダラ以外の密教美術もたくさん紹介しますから、きっと楽しい講座になります。

第1回	空海の生涯
第2回	密教の世界
第3回	人はこの身体のままで悟れる—即身成仏
第4回	自然も成仏する—草木成仏
第5回	宗教のランク付け—十住心論
第6回	密教の如来・菩薩・明王・神々
第7回	大日経と胎蔵マンダラ
第8回	金剛頂経と金剛界マンダラ
第9回	空海と弘法大師
第10回	21世紀と空海

▶宗教

人間探究の古典としての聖書
—現代における愛とゆるし、正義と平和の問題を考える—

阿部 善彦
立教大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230506	30名	1	水	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・聖書およびキリスト教についての基本的な理解を深めること。
・人間探究の「古典」として聖書を読み、自ら学び考える力を養うこと。
・現代における愛と正義、ゆるしと平和の問題について理解を深めること。

▶講義概要　聖書は聖典であるとともに、宗派・信条を超えて、繰り返し人間に読み継がれてきた「古典」です。「古典」を「読む」ことは、かえって、私たち自身が「古典」によって問われ「読まれること」でもあります。
本講座では人間探究の古典として聖書を取り上げます。聖書の中でも比較的よく知られている短いテキストを選んで、その「読み」を通じて、私たち自身の自己理解、他者理解、世界理解を考えてゆきたいと思います。

第1回 イントロダクション
古典としての聖書。 三大宗教（ユダヤ教、キリスト教、イスラーム）と聖書。
第2回 聖書の世界観・人間観 1
聖書は人間について何を語ってきたか？ 創世記を中心に人間の存在の意味について考えます。
第3回 聖書の世界観・人間観 2
聖書は男尊女卑的か？ 創世記を中心に男女の関係性について考えます。
第4回 聖書の世界観・人間観 3
愛と正義は一致するのか矛盾するのか？ ルカ福音書「罪の女」「金貸しのたとえ」を中心に考えます。
第5回 聖書の世界観・人間観 4
ゆるしと平和を不可能とするものは何か？ ルカ福音書「サマリア人のたとえ」を中心に考えます。

▶哲学・思想

デジタル時代の芸術思想
—ベンヤミン「複製技術時代の芸術作品」を現代の視点で読み直す—

野内 聡
東京電機大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230502	30名	1	土	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全4回 9月 29 10月 6,20,27 日程注意

▶目標
・ドイツの思想家であるヴァルター・ベンヤミンの論文「複製技術時代の芸術作品」の読解を通じて、現代における芸術作品のあり方や、それに対するわれわれの態度を考えていきます。
・芸術と社会、政治の関係にも注目したいと思います。

▶講義概要　ヴァルター・ベンヤミンの「複製技術時代の芸術作品」という論文は、今から 80 年ほど前、1930 年代に書かれたものです。この中でベンヤミンは、当時最新メディアであった「映画」がもたらした衝撃を踏まえ、それまでの「芸術作品」がもっていた、本物（オリジナル）と複製（コピー）の対立に依拠した「一回性」というアウラ（＝オーラ）が、複製技術によって失われたという認識のもと、「複製技術時代」における「芸術作品」はどのようなものかを論じています。
現在、「複製技術」はさらに加速度的に進化し、スマートフォンを使って、写真や動画の撮影、加工、投稿、視聴等が、いつでもどこでも誰にでも容易にできるようになりました。その意味で、ベンヤミンが考えていた映画のあり方には、実はまだ残っていた一回性（実際に映画館に行かないと映画は見ることができない、フィルムは劣化する等々）が、完全に消滅し、「複製技術時代」の全面展開とでも言う状況にわれわれは生きていると考えることもできます。
こうしたデジタル時代に生きるわれわれにとって、芸術作品はどのようなものでありうるのか、またそれらを鑑賞するわれわれの「知覚」のあり方はどう変容しているのか、あるいは「オリジナルーコピー」といったあり方をどう考えるべきなのかについて、ベンヤミンの論稿を改めて読み直してみることで、考えてみたいと思います。

第1回 芸術のオリジナル性
第2回 芸術史と映画
第3回 映画のあり方
第4回 芸術作品に対する態度と政治の美学化

中野校

人間の探求

※講座内容は変更することがあります。

哲学・思想

カント哲学を知る…… 179
哲学のあゆみ ― 思想の巨匠たち ―…… 179
日本中世の思想…… 180
『論語』の世界 …… 180

宗教

仏教思想入門…… 181
神仏分離と廃仏毀釈 ― 明治維新・その負の遺産 …… 181
仏教を通してキリスト教・イスラム教を知る…… 182
坐禅学…… 182

心理・健康

がんと生きる哲学…… 183
言語の脳科学 ― 人間らしさとは何か ―…… 183
アドラー心理学実践講座…… 184
消費者行動と広告の心理学 ― なぜそれを買ってしまうのか? ―… 184

哲学・思想

カント哲学を知る

那須 政玄
早稲田大学名誉教授

コード	330501	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ￥14,580 / ビジター ￥16,767	24名	1	火	13:00～14:30	
		日程 全5回	11月 6,13,20,27 12月 4			

▶**目標**　春学期に「常識批判の基盤を形成するため」の種々の事例を考えました。秋学期には、その成果をもとにカントの哲学を考えてみましょう。カントは、誰もが偉大な哲学者として知っているのですが、その偉大さの内実は必ずしも明確になってはいません。カントはカント以前の哲学を総括してもいますし、また現代にも大いなる影響を与えています。この講義では、カントを哲学史の中でとらえ、さらにカント以後現代哲学にまで影響を与えている事柄について考えてみましょう。

▶**講義概要**　哲学と聞くとそれだけで顔をしかめる人がいるでしょう。それ以上にカント哲学というと、「私にはとても無理」と考えてしまう人が多いことでしょう。この講義は難解なカント哲学を、できるだけやさしく解説します。もちろん「やさしく解説する」といっても、カント哲学の本質をしっかりとらえているものです。今まで名前でしか知らなかったカントを身近に感じていただきたく思っています。

第1回	西洋哲学史のながれ　古代ギリシア哲学 ― キリスト教中世哲学 ― 近・現代哲学
第2回	近代哲学の中のカント
第3回	カントの『純粋理性批判』の要点（Ⅰ）
第4回	カントの『純粋理性批判』の要点（Ⅱ）
第5回	『純粋理性批判』以後のカント。およびドイツ観念論（シェリング、ヘーゲル）・現代哲学への影響

ご受講に際して

◆講義の途中でも、疑問がわいたら、遠慮せず質問してください。その質問はきっとほかの受講生も思っていることです。
◆参考図書等は、講義の中で紹介します。

哲学のあゆみ ― 思想の巨匠たち ―

原 章二
早稲田大学名誉教授

コード	330502	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ￥17,496 / ビジター ￥20,120	24名	1	木	10:30～12:00	
		日程 全6回	10月 18,25 11月 1,8,15,22			

▶**目標**　かつて哲学者の代名詞のように言われていたカント、ヘーゲルから、哲学破壊者ニーチェにいたる時代に入ります。この時代の哲学がどのようなものであり、いまの私たちにとってどのような意味を持つか、考え直して行きたいと思います。

▶**講義概要**　難解な哲学用語はできるだけ避けて、しかし、読みやすい邦訳テキストのあるものは（抜粋でも意味のある場合は）それを読みつつ、レジュメを配り、しかし単に知識・教養を身につけるだけでなく、常識を疑い、自分の生活を見直し、人生を豊かにするキッカケにもなるように講義していきたいと思います。

第1回	カントの批判哲学
第2回	ヘーゲルの歴史哲学
第3回	ショペンハウアーの世界観
第4回	マルクスの思想
第5回	キルケゴールの実存倫理
第6回	ニーチェと現代思想

参考図書　『西洋哲学史』（講談社学術文庫、ISBN：978-4061587878）
『西洋哲学史 ― 近代から現代へ』（岩波新書、ISBN：978-4004310082）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶哲学・思想

日本中世の思想
—日本思想史—

清水 正之
聖学院大学教授

コード	330503	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥17,496 / ビジター ¥20,120	24名	1	金			
		日程 全6回	10月 12,19,26 11月 9,30 12月 7				日程注意

▶目標
・日本の思想と文化の流れを、その時代の大きな思想の流れの中でとらえる視点を身につける。
・過去の思想を理解することが、近代そして現代の日本を理解することと密接にかかわっていることを知ることで、新たな見方を獲得する。
・身近な事象を哲学的、倫理学的に考える手がかりをうる。
・思想を通して、日本文化に対する理解を深める。

▶講義概要　今回は中世といわれる時代の思想を、その特質を特徴的にあらわす事象に絞って、考えていきます。まずは鎌倉仏教と総称される仏教の新たな展開にみられる人間像の生成を、念仏・法華・禅などの動向の中に探ります。同時に、武士の登場も人間の捉え方に大きな転換が行われる興味深い時代です。日本人とは何か、という問題がこのグローバル化といわれるなかの日本でいろいろな形で、問われています。文化という視点も大事ですが、思想という形で捉え返すことが、問いに答える重要な視点となると考えています。武士が時代の主役にかわりますが、他方で貴族的なものがなおその残影をおとし、武士的なものと貴族的なものとが混じり合いもします。武士層の原初的なあり方を見てみるとともに、新たに立ち現れる人間像と、いわゆる鎌倉新仏教との連関を考えます。また武士的なものと貴族的なものの融合がみられますが、それを「歴史」をめぐる思想のありかたに見てみます。また仏教の新たな展開と関わりながら、神をめぐる思想にも大きな変化が中世ではおこります。いわゆる中世神道といわれるものの意味を考えてみます。

第1回　古代から中世へ　新たな仏教の胎動をふりかえります。念仏、法華、禅の動向をまずは大きくとらえます。
第2回　念仏という形で深まる阿弥陀仏への信仰を、法然の浄土宗、日蓮の浄土真宗、一遍の時宗の動向からその意味をさぐります。
第3回　禅は、その後の見本に、独特な美意識と生き方として影響を与えてきました。道元、栄西の著作から、その思想の核心をさぐります。
第4回　鎌倉時代の初期に、慈円によって書かれた『愚管抄』をとおして貴族文化と武家の文化・生き方の対照的な在り方を考えます。
第5回　禅の思想家、鈴木大拙は中世の神道に「日本的霊性」の芽生えを見出します。中世神道とは何か、その独自な世界を対象に中世のとらえ方をかえりみます。
第6回　これまで学んだことを総括するとともに、中世的世界が近世的な世界にうつる室町後期の人間と文化のとらえ方を学びます。

ご受講に際して
◆特に予備知識は必要ありません。前もっての知識があれば、さらに深い理解をたすけますが、指定したテキストをざっと見ておいていただくと、思想の流れや連関がつかみやすいでしょう。中世もまた日本人の心性や知性の歴史的な淵源の一つです。現代の私たちの感性や知性にどのような影響を与えているか、そうした関心に答えることが、この講座のねらいでもあります。

テキスト　『日本思想全史』（ちくま新書、ISBN：978-4480068040）

『論語』の世界

土田 健次郎
早稲田大学教授、日本儒教学会会長、日本中国学会理事長

コード	330504	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥17,496 / ビジター ¥20,120	24名	1	木			
		日程 全6回	10月 18,25 11月 1,8,15,22				

▶目標　『論語』は中国古代の孔子の語を集めた書物ですが、21 世紀の今でも生活やビジネスの指針として広く読まれている古典中の古典です。この『論語』の各章をじっくりと読み、そこにあらわれている孔子の思想を味わうとともに、儒教の現代的意義を明らかにしたいと思います。

▶講義概要　今回は『論語』の雍也（ようや）篇を丁寧に通読します。この篇は『論語』の中の重要な篇の一つです。なるべくわかりやすく講義しますが、単なる入門講座に終わらないようにするつもりです。初めて『論語』に接する方も、『論語』に触れたことがある方も、歓迎します。『論語』の一つ一つの言葉の意味を正確に把握しながら、その奥にある孔子の思想を探っていきますが、『論語』の言葉についての様々な見方も随時紹介していくつもりです。本講義を通して、『論語』の醍醐味と儒教の奥深さを味わっていただければと思います。

テキスト　『論語集注（2）』（平凡社 東洋文庫、ISBN：978-4582808506）

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶宗教

仏教思想入門
—仏教的思惟の世界を探る—

岩田 孝
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330505	24名	2	火	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・アジアの文化圏の思想文化の中に仏教用語が入り込んでいることは少なくない。それらは大方の場合無意識のうちに受け入れられたものである。その結果、仏教的な思惟方法がアジアの人々の考え方の一つの基盤となっている。本講義では、そうした仏教的な考え方を知るための準備として、仏教の基本的な教理の理解を目標としたい。
・教理の理解のために必要な、文献の読み方や分析の仕方などについても学ぶ機会としたい。

▶講義概要 仏教思想の全体像を把握することは、初期仏教・部派仏教・大乗仏教の諸教理を理解することから始まる。部派仏教は、専門的な仏教用語を前提とする教理を提示している。大乗仏教は、その部派仏教を越えようとして深遠な教理を展開している。これらの教理は難解である。それに対して、初期仏教は現実の人間の生存にかかわる苦しみや煩悩についての捉え方を解り易く説明している。その教理は現代の我々の理性で十分に理解可能なものである。そこで本講義では、仏教思想の入門として、『法句経』の「賢い人」「真人」などの章を読み、初期仏教における「ブッダ」「真理」などの考え方について論じる予定である。あわせて現代における仏教の意義についても言及したい。

テキスト 『ブッダの 真理のことば 感興のことば』（岩波文庫、ISBN：978-4003330210）

神仏分離と廃仏毀釈 — 明治維新・その負の遺産

瓜生 中
文筆家

コード	定員	単位	曜日	時間	
330506	24名	1	水	15:00～16:30	日程注意

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回
10月 10,17,31 11月 14,21

▶目標
・明治維新における神仏分離の政策と廃仏毀釈の展開を理解する。
・日本の宗教と精神史をめぐる問題を考察する。

▶講義概要 明治維新は日本の近代化を推し進め、その発展の礎を築いたとして高く評価されて称賛され、その負の遺産については久しく語られることがなかった。本講座では維新政府の宗教政策である神仏分離とそれに伴って起こった廃仏毀釈に焦点を当てて、その裏面史を考えて行きたいと思います。

第1回 明治維新とは：明治維新はなぜ起こったのか？ / 明治維新は下級武士によるクーデターだった / なぜ神と仏を引き離す必要があったのか？ / 朝令暮改 — ヴィジョンなき維新
第2回 神仏分離政策(1)：千年以上続いた神仏習合の解消 / 国家神道とは何か？ / なぜ神道を国教にしたのか？ / 国家神道の総本山となった靖国神社
第3回 神仏分離政策(2)：大打撃を受けた修験道 / 神宮寺の撤廃 / 禁止された権現号と明神号 / 禁止された盆や彼岸などの民間行事
第4回 廃仏毀釈(1)：廃仏毀釈とは何か？ / 維新政府の意図に反して起こった廃仏毀釈運動 / 廃仏毀釈を黙認した政府の高官たち
第5回 廃仏毀釈(2)：廃仏毀釈を扇動した県令たち / 地域によって異なる廃仏毀釈の勢い / 足蹴にされ焼かれた仏像 / 奇跡的に残った日光東照宮 / 失敗に終わった神仏分離政策 / 負の遺産を残した神仏分離政策と廃仏毀釈

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶宗教

仏教を通してキリスト教・イスラム教を知る
—悟りの宗教と神の宗教の比較—

中村 圭志
宗教学者、翻訳家、昭和女子大学講師

コード	330507	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	24名	2	金			
		日程 全10回	9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14				日程注意

▶目標
・仏教について確認する — 釈迦仏教と日本仏教 4 大宗派の違いと要点を学ぶ
・一神教について学ぶ — キリスト教とイスラム教の歴史のポイントを押さえる
・比較を通じての理解 —《悟りの宗教》と《啓示の宗教》とは何が共通していて何が違うのか？

▶講義概要　国際ニュースを理解するためにイスラムについて知りたいという要望が高まっています。しかし多くの関心は時事的・政治的なものに限られています。また、日本や東アジアの文化の基層にある仏教の ABC を押さえずに、異質な他者の「神学」に触れてもチンプンカンプンとなりがちです。イスラムより早くに日本に到達したキリスト教のことは、どれほど理解しているでしょうか。当レクチャーのモットーは「自文化を知ることで他文化を知る」です。

第1回	イントロダクション — アッラー / キリスト / ブッダ
第2回	教えの多様な仏教① — 釈迦仏教の基本的システム
第3回	教えの多様な仏教② — 日本仏教 4 大宗派（密教 / 禅 / 浄土 / 法華）の要点
第4回	神学の豊潤なキリスト教① — キリストは何を説いたのか？
第5回	神学の豊潤なキリスト教② — 聖書の歴史
第6回	古くて新しいイスラム教① — ムハンマドの生涯とコーラン
第7回	古くて新しいイスラム教② — イスラム法の基本的な枠組み
第8回	生と死の論理 — 日本人の死生観とキリスト教・イスラム教の終末論
第9回	一神教が抱える緊張 — キリスト教とイスラム教のズレ
第10回	戦後史と宗教 — イスラムは時代を映し出す「鏡」か？

参考図書 『教養としての宗教入門 — 基礎から学べる信仰と文化』（中公新書、ISBN：978-4121022936）
『図解 世界 5 大宗教全史』（ディスカヴァー・トゥエンティワン、ISBN：978-4799318683）
『聖書、コーラン、仏典 — 原典から宗教の本質をさぐる』（中公新書、ISBN：978-4121024596）

坐禅学
—入門者のための学びと実践—

細川 晋輔
野沢龍雲寺住職

コード	330508	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥15,552 / ビジター ¥17,884	15名	1	火			
		日程 全4回	10月 23 11月 13,20 12月 4				日程注意

▶目標　坐禅の教えと実践方法を分かりやすく丁寧に指導します。坐禅は厳しい修行や自己鍛錬ではありません。心と身体をリラックスさせ、日々の生活を生き生きと過ごし、いかなる境遇でも今の自分をしっかりと受け止める力を養います。「私」という狭い枠に縛られず、自由な眼で物事を見つめ、人生の道幅を広げるきっかけにしていただきたいです。

▶講義概要　自分とは何者か? 人生とは何か? 人はなぜ悩むのか? 幸福とは何か? 日々の忙しない生活の中でつい忘れがちな人生の根本問題に、禅の教えと実践から向き合ってみましょう。禅は特定の宗教宗派、教理教学のものではなく、人類共通の生き方そのものです。経験を問わずどなたでも気軽に参禅できます。人生はそれぞれですが、生きるヒントにしてもらえればと思います。

【講義のすすめ方】禅の話（30 分）・ウォーミングアップ（15 分）・坐禅実践（30 分）・フィードバック（15 分）

ご受講に際して
◆服装は自由ですが、胡坐のような恰好をするので、下腹部や足を極端に締め付ける服はご遠慮ください。
◆スカートの場合、タオルケットのご用意もございます。
◆本講座は中野校内の和室で行う予定です。足の悪い方は、椅子のご用意もございます。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶心理・健康

がんと生きる哲学
—医師との対話を通して「がん」と生きる方法を考える—

樋野 興夫
順天堂大学教授

コード	330509	定員	単位	曜日	時間	
受講料	会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	24名	1	土		10:30～12:00
		日程 全5回	9月 29 10月 6,13,27 12月 8			日程注意

▶目標
・がんとともに暮らすことを知り、がん患者と対話し、がん患者に寄りそう方法を受講者自らがみつけ、笑顔になることをめざします。

▶講義概要 「がん哲学」とは、生きることの根源的な意味を考えようとする患者と、がんの発生と成長に哲学的な意味を見出そうとする医師との対話から生まれました。日本人の半分ががんになる時代、好むと好まざるとにかかわらず、多くの人ががんと一緒に生きる方法を見つけなければなりません。授業では教科書の読みあわせと解説をしつつ、受講者とのディスカッションを中心に講義をすすめます。がんとともに生きている患者さん、がん患者の家族や身近に患者がいる人、医療従事者等のがん患者に寄りそいたいと思うかたすべてが対象です。

ご受講に際して
◆日程にご注意ください。

テキスト 『がん哲学』（EDITEX、ISBN：978-4903320205）

言語の脳科学 — 人間らしさとは何か —

酒井 邦嘉
東京大学教授

コード	330510	定員	単位	曜日	時間	
受講料	会員 ¥11,664 / ビジター ¥13,413	24名	1	土		10:30～12:00
		日程 全4回	11月 10,24 12月 1,8			資料配付 日程注意

▶目標
・脳 — 心 — 言語の階層性から、自然科学的な一元論を知る。
・言語がどのような意味で人間らしさの基礎となるのかを理解する。
・人工知能との対比を通して、人間らしさの本質について考える。

▶講義概要 人工知能の進歩を迎えた今ほど、人間らしさの真の意味が問われている時代はないでしょう。本講座は、脳と言語の両面から、人間の本質について多角的にとらえ直します。特に、言語の持つ普遍的な文法に注目することで、人間らしさの基礎がどのような脳機能に支えられているかを明らかにします。その上で、人工知能の現状について正しく把握して、未来の科学技術や教育のあり方について考えてみましょう。

第1回	脳 — 心 — 言語
第2回	普遍文法と言語獲得装置
第3回	文法処理の脳メカニズム
第4回	人工知能の挑戦

ご受講に際して
◆教科書の第1・4・10・8章の順で各回の前に予習していただけると、より深く理解していただけます。また、講義中の質問を歓迎します。

テキスト 『言語の脳科学 — 脳はどのようにことばを生みだすか』（中公新書、ISBN：978-4121016478）
参考図書 『科学者という仕事 — 独創性はどのように生まれるか』（中公新書、ISBN：978-4121018434）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶心理・健康

アドラー心理学実践講座
—幸福に生きるための心理学—

向後 千春
早稲田大学教授

コード	330511	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥25,750 / ビジター ¥29,249	30名	1	木			
		日程 全8回	10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22				

▶目標
・アドラー心理学の全体像を理解する。
・アドラー心理学の理論と日常場面での実践の詳細を知る。
・アドラー心理学を自分の生き方にどのように生かしていくかを提起する。

▶講義概要　アルフレッド・アドラーは、フロイトやユングとともに臨床心理学の基礎を築きました。彼の心理学理論は「アドラー心理学」あるいは「個人心理学」と呼ばれています。アドラー心理学は、どうすれば幸福に生きられるのかが共通の課題となっている現代にこそ、広く知られてよい考え方です。この講座では、講義だけではなく、グループで話し合ったり、共同作業などのワークを中心に、アドラー心理学の理論を現実場面で理解し、受講生の人生に役立ててもらうことを目指しています。

第1回　アドラー心理学とはどんな心理学か
第2回　「個人」とは何か
第3回　「勇気」とは何か
第4回　「所属」とは何か
第5回　「感情」をコントロールする
第6回　「ライフスタイル」をコントロールする
第7回　「共同体感覚」を育てる
第8回　ふりかえりとまとめ

ご受講に際して
◆この講座は、2018年度春学期に開講された「アドラー心理学入門」の発展講座となりますが、アドラー心理学をはじめて学ぶ方にも無理のないように進めます。
◆必須ではありませんが、参考図書を入手しておくことをおすすめします。

テキスト　『幸せな劣等感』（小学館新書、ISBN：978-4098252848）
参考図書　『アドラー"実践"講義 幸せに生きる』（技術評論社、ISBN：978-4774170619）
『コミックでわかるアドラー心理学』（KADOKAWA/中経出版、ISBN：978-4046010117）
『人生の迷いが消える アドラー心理学のススメ』（技術評論社、ISBN：978-4774179803）

消費者行動と広告の心理学 — なぜそれを買ってしまうのか? —

越智 啓太
法政大学教授

コード	330512	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30	資料配付
受講料	会員 ¥11,664 / ビジター ¥13,413	24名	1	土			日程注意
		日程 全4回	10月 6,13,27 11月 10				

▶目標
・ものを買うときや売るときに影響する心理学的要因について理解する。
・値引きやおまけなどを効果的に行うための方法について理解する。
・どんな広告が消費者に訴えかけるのか、それはなぜなのかを理解する。

▶講義概要　私たちは毎日のように買い物をしていますが、そのときに、何を買うのか、買ってしまうのか、は、さまざまな心理学的な要因に影響されています。たとえば、ちょっとした価格の違い、ちょっとした広告の文句、棚の位置やパッケージの色、広告をしているタレントなどが、購買行動に大きく影響してきます。このような購買行動の法則や理論を学習し、よりよい消費者になること、また経営者の方には心理学を利用したより効果的な販売戦略を立てられるようになることを目標とします。

第1回　価格の心理学：いくらだと買って、いくらだと買わないのか
第2回　値引き戦略の心理学：値引きをすると確かに売れるが本当に大丈夫なのか
第3回　ブランドイメージの心理学：ブランドイメージはなぜ重要なのか
第4回　広告イメージの心理学：広告を認知するふたつのルートとタレント広告の心理学 / インパクトある広告の心理学：恐怖喚起広告、セクシー広告、比較広告の心理学

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

くらしと健康

※講座内容は変更することがあります。

くらし

木版画を作って楽しむ…… 186
基礎から学ぶ資産運用…… 186
基礎からの文章教室…… 187
知っておきたい不動産と法律…… 187
相続・遺言・成年後見等の基礎知識…… 188

健康

中国伝統医学で若く健康で長寿に…… 188
ヘルシーエイジング…… 189
目から鍛える脳トレーニング…… 189

実技

初心者および経験者の卓球教室…… 190
ボディ・デザイン・フィットネス…… 190
合気道を楽しむ…… 190
社会人のための楽しいレスリング…… 191
らくらくスイミング…… 191
ベーシックヨガ【昼クラス】…… 191
ベーシックヨガ【夜クラス】…… 191

実技講座のご受講にあたって

1. 心臓病、高血圧症、感染症その他、他人に感染するおそれのある疾病、または筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を招く疾病を有する方は受講できません。また、病気やけがなどで治療中の方、健康上運動を制限されている方は受講できません。
2. スイミング講座をお申込みの方は、心電図の検査結果が「異常なし」である場合のみ受講可能となります。「心電図の検査結果」の提出は必要ありませんが、講座初回の前日（前日が休業日のときは前開室日）までに、「同意書」の提出が必要となります。ご提出の方法等詳細は、別途ご案内します。
3. 講座受講にあたっては健康状態の自己管理に十分留意してください。
4. 講座参加中の事故につきましては、本学は一切の責任を負いかねます。
5. ご受講の皆様全員につき、当センターで団体傷害保険に加入いたします。その際、保険代理店に名簿（氏名、生年月日）を提出いたしますので予めご了承願います。
6. 講座開講中、健康状態に変化があった場合には速やかに 当センターまたは担当講師にお申し出願います。健康状態の変化内容によっては受講を控えていただく場合もありますので予めご了承願います。受講できなくなった場合でも 受講料の返還はできません。
7. 担当講師の指示のもとに教務補助（TA）が担当講師と一緒に指導をサポートする講座もあります。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶くらし

木版画を作って楽しむ

伊藤 卓美
木版画家

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130601	20名	2	月	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**目標**　木版画は、絵がうまい・彫りがうまい・摺りがうまい等の“技術的な評価”とは別に、ヘタでも心温まる・癒される等の“味”も出せます。色々な技法を楽しみ学びながら自分に合った物を探し、生活の中で生かせたらと思います。

▶**講義概要**　まず、気に入ったと思う構図や絵を、どのような大きさで、何色で、どんな形の版画で表現したいかを決める。（木版画は、細かく彫ると云う事が苦手なので、大胆な“省略”がみそ。）賀状等は沢山摺らなければならないので、少ない版数で、沢山の色の効果が出せる“重ね”の技法を生かしたい。彫り・摺りの実技から、味わいのある作品が生まれる楽しさを実感出来たらと思う。

ご受講に際して

◆初回にご用意いただくもの：鉛筆、赤鉛筆、定規、彫刻刀
◆初回に講座で彫刻刀セット、バレン、刷毛等の注文を受け付けます。購入を希望されるものの品質等によって、値段に幅があります。
《一般的彫刻刀セット》1,800 円程度
《バレン》質に応じて 500～4,000 円/個 程度
《刷毛》質に応じて 500 円～1,800 円/個 程度

基礎から学ぶ資産運用
—投資で失敗しないためには・・—

赤峰 信
中央大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
130603	30名	2	土	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶**目標**
・基礎的な金融リテラシーを習得する。
・新聞の金融欄や会社情報のスムーズな理解が可能となる。
・自らの判断で資産運用が出来るようになる。

▶**講義概要**　近年、「貯蓄から投資へ」のスローガンのもと、政府は様々な投資優遇制度を導入し、また、個人を対象とした新たな金融商品も次々と誕生しましたが、個人の金融資産の大半は預貯金に滞留したままです。預金しても全くと言ってよいほど金利がつかない超低金利が長年にわたって続き、また、少子高齢化や財政赤字を考えると年金だけでの老後の生活は困難となっているなか、将来のために何らかの資産運用を行う必要性を感じている人は多いと思います。しかし、それでも、いざ投資となると二の足を踏んでしまうのは、学校等でお金について学習する機会がないなど投資の知識がないからではないでしょうか。また、金融機関のセールストークのままに金融商品を買って後悔した経験のある方も多いと思います。そこで、この講座では、自分自身で自らにフィットした資産運用が積極的に出来るようになるために、必要な金融リテラシーを身に着けていただきたいと思います。

第1回	リスクはクスリ？
第2回	株式投資はなぜ必要なのか
第3回	株価はどうして動くのか
第4回	ヤバい会社はどのように見分けるのか
第5回	割安株はどうやって見つけるのか
第6回	債券投資の注意点とは
第7回	デリバティブはモンスターか
第8回	投資信託と 007 の関係は
第9回	良い投資信託はどのように見分けるのか
第10回	利用しないと損をする資産形成制度とは

ご受講に際して

◆講座とは別に、希望者を対象に金融機関への見学会（平日）を計画しています。詳細は、講義のなかでお伝えします。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶くらし

基礎からの文章教室

花井 正和
元朝日新聞社書籍編集部部長

コード	定員	単位	曜日	時間	
130604	30名	2	土	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 29 10月 6,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8,15 日程注意

▶目標
・「何を言いたいのか」「何を伝えたいのか」がきちんと書き込まれている文章の基礎を学ぶ。
・エッセイ、企画書、報告書、手紙、メール、エントリーシート・・・様々なシーンを想定し、「理解してもらえる」文章の基礎を学ぶ。

▶講義概要 毎回の講義の前半は、講師が準備した資料を使い、そのどこに読者は魅了されるのかを分析。後半では、受講生の課題作品（600字・作者名非公開）数編を披露、どうすればより説得力のある作品になるかを考える。作品は全て添削、講評を付して返却。「エッセイ」「意見文」「説明文」「ショートストーリー」など、間口を広げながら、“個性溢れる”文章の確立を目指す。また40年間の編集者経験を基に、「作家はベストセラーを生み出すためにどんな苦労をしているのか?」といったエピソードを紹介、「文章の世界」に対する想像力の拡大に努める。

ご受講に際して
◆教材としての配付資料等は、毎学期、変更しております。以前、本講座で学ばれた方にも、改めてご受講いただけます。
◆「課題作品」のご提出がなくても、講義へのご出席にさしつかえはありません。

参考図書 『表現力豊かに、気の利いた文章が書ける』（すばる舎、ISBN：978-4-7991-0329-6）

知っておきたい不動産と法律
—最新の不動産事情から、身近な賃貸借の疑問まで—

吉田 修平
弁護士、政策研究大学院大学客員教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130605	30名	2	火	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・不動産に関する法律を基礎から広く学習し、また、最近の法律改正も学ぶことにより、不動産にまつわる様々な問題点やその解決方法を理解する。
・不動産に関するトラブルに陥った場合への備えとして法律知識を学び、また、日々の生活の糧とする。

▶講義概要 不動産は、私たち人間の生活に密着している極めて重要な資産である。しかし、不動産に関する法律は数多く、それぞれが独立して存在しているため、規律の内容を十分に理解することは極めて困難と言わざるを得ない。また、平成29年には民法（債権法）が改正され、同30年には民法（相続法）の改正案が国会に提出されているほか、高齢者の住まいや民泊の問題なども発生してきている。そこで、本講座では、テキスト及び各回ごとのレジュメをもとに、法律用語の学習からはじめ、不動産に関する様々なトラブルと解決方法などについて、事例を交えて解説していく。

第1回	不動産に関する法律の概要と学び方
第2回	民法改正の不動産実務への影響
第3回	建物を人に貸すと返ってこない理由と転貸借（普通借家権・サブリース）
第4回	貸しても必ず返ってくる借家権（定期借家権）
第5回	死ぬまで住める借家権等（終身借家権・サービス付き高齢者向け住宅）
第6回	震災と建物賃貸借
第7回	土地を人に貸すと返ってこない理由（普通借地権）
第8回	貸しても必ず返ってくる借地権（定期借地権）
第9回	マンション法の特殊性と標準管理規約について（区分所有建物）
第10回	所有マンション等で民泊をする場合の問題点（民泊問題）

ご受講に際して
◆テキストの全体を事前に通読の上、ご受講ください（なお、第3章、第8章を除く）。

テキスト 『最近の不動産の話』（一般社団法人 金融財政事情研究会、ISBN：978-4-322-12355-5）
参考図書 『民法改正と不動産取引』（一般社団法人 金融財政事情研究会、ISBN：978-4-322-13224-3）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶くらし

相続・遺言・成年後見等の基礎知識
—相続が争族とならないために—

雨宮 則夫
弁護士

コード	130606	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	30名	1	土			
		日程 全8回	9月 29 10月 6,13 11月 10,17,24 12月 1,8				日程注意

▶目標
・相続の仕組みと遺産分割の具体例、今回の相続法改正でどこが変わるのかについての知識の習得
・公正証書遺言作成の実際と自筆証書遺言作成の際の留意点等についての知識の習得
・法定後見および任意後見についての知識の習得
・尊厳死宣言など公証役場のその他もろもろの活用方法についての知識の習得

▶講義概要　相続が開始すると、遺言がない場合には遺産分割手続をしなければならなくなりますが、相続を巡る争いは、深刻な骨肉の争いとなることが多く、それを防止するためには遺言が有効であるといわれています。中でも、公正証書遺言は、公証人が作成するために、適切な遺言の内容とすることができ、紛争防止に大きな役割を果たしています。そこで、この講座では、相続や後見など私たちに身近な問題の法律についてやさしく解説し、あわせて裁判所、公証役場および弁護士の有効な活用方法などを解説します。また、実際の遺産分割でどのようなことが問題となるのかについて、家庭裁判所での豊富な遺産分割の経験に基づき実例の紹介や、最高裁の預貯金決定や今回の相続法の改正で実務がどう変わるかについても触れます。そして、これらに関する質問事項についてもやさしくお答えします。

第1回	相続
第2回	遺産分割協議、調停、審判
第3回	遺言、遺言書の検認とは
第4回	公証人、公証役場、弁護士の役割
第5回	公正証書遺言の方式、実情
第6回	遺言能力
第7回	後見制度
第8回	死後事務委任契約、尊厳死宣言など

参考図書 『遺言・信託・任意後見の実務　第２版』（日本加除出版、ISBN：978-4-8178-4241-1）第２版

▶健康

中国伝統医学で若く健康で長寿に
—心身共に健康になる、実践に重きを置く—

張 弘
放射線医学総合研究所 研究員、内科医師（医学博士）

コード	130641	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	水			
		日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5				

▶目標
・中国伝統医学の基礎理論書である「黄帝内経」（こうていないけい）の思想を知る。
・中国伝統医学を中心に病気の治療よりも、病気の予防に目を向け、病気にならないための生活習慣、食習慣の改善法を学ぶ。
・未病に対して免疫力、自己治癒力の強化法を学ぶ。
・病院や医者まかせにはしないで、一人一人が自分の健康は自分で守るという意識と、そのための知識を身につける。

▶講義概要　アジアでは古くから代替医療が最もよく実践されており、日本でも古来より漢方薬を使用してきました。中国伝統医学の基礎理論書である「黄帝内経」（こうていないけい）では養生/防病が主導的な考え方で“上医治未病”を提唱します。この講座では、「黄帝内経」の基本思想から、体質や季節を切り口に順時養生、飲食養生、経絡養生など健康養生概念と実践例を紹介し、中医の観点から生活習慣病を解釈します。代替医学・医療は、アメリカで近年急速に脚光をあびている医学分野であり、米国の最先端の心のケアという内容も加えて、心身共に健康で実践的な講座内容にします。

ご受講に際して
◆講義内容は 2017 年度とほぼ同じです。

健康

ヘルシーエイジング
—よりよく年をとる—

鈴木 秀次
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130645	30名	1	水	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413

日程 全4回 10月 10,17,24,31

▶**目標**　平均寿命が延びた現在、一人ひとりが心豊かで活き活きとした生活を送るためのポイントを、担当講師自らが長年研究してきたニューロメカニクス（神経生理学とバイオメカニクスを組み合わせ、ヒトの動きの仕組みを総合的に研究する新しい学問領域）から理解する。

▶**講義概要**　加齢（老い）という避けることのできない状況を受け止め対処するために、高齢においても心とからだを健やかに保つための身体運動を取り上げます。特に今回は、先ず「ストレッチ」についての動物実験から得られた神経生理学的データ、日本で生まれた健康維持増進に繋がる「初動負荷トレーニング」、そして最後は担当講師が毎朝仲間と楽しく長年継続している「太極拳・気功」を取り上げ、動画などを用いながら科学的根拠に基づき解説します。また、これらの身体運動が老化を防ぎ健康寿命の延伸につながることを話します。

第1回	ストレッチ
第2回	初動負荷トレーニング
第3回	太極拳・気功
第4回	よりよく生きるために

ご受講に際して

◆実際にお席で体を動かしていただくこともありますが、トレーニングや太極拳を行う講座ではございません。
◆休講が発生した場合は、11月7日に補講を行います。

目から鍛える脳トレーニング
—知的生活に役立てる視覚認知—

藤川 陽一
一般社団法人視覚認知教育協会 代表理事

コード	定員	単位	曜日	時間	
130646	30名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶**目標**
・目と脳の関係性（視覚認知のメカニズム）を学ぶ。
・目と脳を活性化するトレーニングを実践する。
・読み書きをはじめ、記憶力や理解力の向上を図る。

▶**講義概要**　私たちは日常生活において、外部情報の約80%を目から取り入れています。そして、その目から得た情報をもとに脳が認知、判断して行動しているのです。つまり、私たちの行動の大半は、まず視覚認知することから始まっているのです。この視覚認知力が衰えると、判断や行動にも支障をきたし、仕事や学習は勿論のこと、乗り物の運転や歩行など生活力の低下にもつながります。しかし、視覚認知力は中高年からでも鍛えることができます。本講座では、目の動かし方の調整や視覚イメージ力を鍛えることにより、目と脳を活性化し、読み書きや記憶など知的生活に役立てるトレーニング方法をご紹介します。

第1回	目と脳の関係性（視覚認知）について
第2回	視覚認知のメカニズムって面白い!
第3回	目の機能は視力だけじゃない!
第4回	眼球運動をコントロールして読書スピードアップ
第5回	文字の認知力を高めて読書スピードアップ
第6回	視覚イメージと認知の関係
第7回	視覚イメージを膨らませて記憶力アップ
第8回	視覚イメージを活用した暗記の実践
第9回	視覚イメージを膨らませて理解力アップ
第10回	視覚認知力をアップさせて認知症予防

参考図書 『「見る力」で脳力は決まる』（サンマーク出版、ISBN：978-4763198891）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶実技

初心者および経験者の卓球教室

鍵本 肇
1967年世界選手権団体優勝者

コード	定員	単位	曜日	時間
130681	30名	2	月	14:45～16:15

受講料 会員 ¥32,624 ビジター ¥36,998
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・基本打法の習得
・プラスチックボール+高弾性ラバーから生じる回転の理解、及び自ら回転ボールを出せる様にする
・サーブ・レシーブがスムーズに出来るようにする

▶講義概要 実際にボールを打つ時間を多くとります。準備運動後に、当日に行う練習内容(特に打ち方)をホワイトボードに図を書いて説明し、ティーチング・アシスタントが模範演技をしますので、参考にして練習をしていただきます。
具体的には、フォアハンド、バックショート、ツッツキ、サーブ、レシーブの練習を行います。また、多球練習やシングル、ダブルスのゲーム練習も行います。

ご受講に際して
◆途中5分程度の休憩を入れます。
◆お持ちいただくもの
・ラケット(貸出、予備はありますが、マイラケットがあれば上達が早いです)
・屋内用シューズ(ゴム底)
・運動着(T-シャツ可)
・スポーツタオル
◆場所：17号館体育館3階卓球場

ボディ・デザイン・フィットネス
—理想の体型に身体革命—

太田 章
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130682	35名	2	月	19:00～20:30

受講料 会員 ¥33,394 ビジター ¥37,768
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶講義概要 本講座は有酸素運動及びレジスタンストレーニングを組み合わせた、いわゆる「フィットネストレーニング」を中心に行う。その内容は、
(1)ストレッチやスポーツマッサージで筋肉や腱をのばし、しなやかな体作りを目指す。
(2)ウエイトトレーニングを行うことで、より多くの筋肉群に刺激を与えて筋力を鍛え、男性はたくましい体作り、女性は美しいプロポーション作りを目指す。
(3)トレーニングの中に「遊び」を取り入れレクリエーションとしてのエクササイズを楽しむ。
というものである。
上記にくわえて、ジョギング、なわとび、エアロビクス、サーキットトレーニング等を行う。

ご受講に際して
◆お持ちいただくもの
・トレーニングウェア
・屋内用シューズ(底が厚くないもの)、もしくはレスリングシューズ(貸出あり)
・スポーツタオル
◆場所：17号館体育館 地下2階レスリング場

合気道を楽しむ
—基本習得 ～驚異技法のタネ明かし～—

佐藤 忠之
早稲田大学講師、合気道部師範

コード	定員	単位	曜日	時間
130683	20名	2	月	19:00～20:30

受講料 会員 ¥32,624 ビジター ¥36,998
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標 神秘驚異と言われる合気道の技を科学的に基礎から習得します。経験の有無を問わず誰もが学べるように段階的に身体操作法、崩しの術理を学習します。それはそのまま護身術となり、生涯体育の実践学習となります。

▶講義概要 柔弱な女性でも指一本で屈強な男子を抑える事の出来る古流柔術の技には成程という科学理論があり、そのコツを以てすれば誰にでもできる驚異の世界が展開します。人体筋骨の仕組みと動きの関係を学び、それはそのまま護身術の練習となり介護技術への応用にもなります。程良い運動量は健康法としても最適。日本伝統文化にまで高められた武道の世界で和気あいあいと合気道を楽しみます。

ご受講に際して
◆初心者と経験者で適宜グループ分けをします。
◆お持ちいただくもの
・柔道衣や合気道衣(初受講の方はトレーニングウェアで構いません)
・スポーツタオル
◆場所：17号館体育館 地下1階合気道場

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス(動画)あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶実技

社会人のための楽しいレスリング

太田 章
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130684	35名	2	木	19:00～20:30

受講料 会員 ¥35,510 ビジター ¥39,884

日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13 日程注意

▶**講義概要** レスリングは人間の持っている動物としての本能を十二分に引き出すことのできる、ある意味では苛酷なスポーツと言える。しかし、楽しむということを主眼としてレスリングを見た場合、それは有酸素運動に一瞬の技の発揮（無酸素ハイパワー）を組み込んだ、ストレス発散、運動不足解消、体力向上にはもってこいのスポーツである。しかもレスリングの技は人間の体の構造と非常に密接な関係があり、追求すればするほど興味深い。この講座はビジネスパーソンや主婦の方々にも楽しんでいただけるレスリング講座である。初心者から経験者まで、怖がることなく、気持ちのいい汗をかいてください。

ご受講に際して
◆お持ちいただくもの
・トレーニングウェア
・レスリングシューズ（貸出あり）
・スポーツタオル
◆場所：17号館体育館 地下2階レスリング場

らくらくスイミング

岡 功
早稲田大学講師、日本体育協会公認上級水泳教師

コード	定員	単位	曜日	時間
130685	25名	2	木	18:30～20:00

受講料 会員 ¥32,624 ビジター ¥36,998

日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13 日程注意

▶**目標** 水泳の経験（25m以上楽に泳げる）があり、3種目～4種目（クロール・背泳ぎ・平泳ぎ〔バタフライ〕）を泳げる方対象で、ゆったりと楽に、無理に頑張りすぎないクラスです。水泳を楽しむことを目的とし、自分のペースで練習が出来るよう目指します。ゆっくりと長く泳ぐことも目標です。
▶**講義概要** 各受講生の技術・体力に合わせ無理のない練習を行います。練習量や練習強度などは問わず、自然体の中で行います。指導員と話し合いながら受講生に合った練習をします。4泳法を楽しく練習します。プールに入る前に、泳ぐために必要な体力（柔軟性・筋力）の向上を目的としたストレッチ・健康体操を30分程度プールサイドで行います。

※スイミング技術の習得には個人差がありますので、あらかじめご了承ください。

ご受講に際して
◆お持ちいただくもの
・水着
・水泳帽
・バスタオル
◆場所：戸山キャンパス38号館 高石記念プール
◆「同意書」提出期限：10/3

ベーシックヨガ

横田 采枝
K.a yoga plan 代表

ベーシックヨガ【昼クラス】

コード	定員	単位	曜日	時間
130686	25名	2	水	14:45～16:15

受講料 会員 ¥30,892 ビジター ¥35,266

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

ベーシックヨガ【夜クラス】

コード	定員	単位	曜日	時間
130687	25名	2	水	19:00～20:30

受講料 会員 ¥30,892 ビジター ¥35,266

日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶**目標** ヨガを通じ、お一人おひとりの身体の特徴や状態を大切にしながら、バランスを整えていきます。全身の柔軟性や関節の可動範囲などを調整し、Quality・Of・Life（生活の質）の向上を目指します。
▶**講義概要** ヨガは、年齢に関係なく出来る範囲で適度な運動を行うことで、心身を活性化しリフレッシュしてくれます。本講座では基本的な「ポーズ」を習得し、「スポーツとしてのヨガ」の素晴らしさを体感していただきます。お休みをはさみながら、ゆったり＆ゆっくり進めてまいりますので、初心者の方はもちろん、体の硬い方、体力に自信のない方、腰や膝などに不安をお持ちの方も安心してご受講いただけます。

ご受講に際して
◆ヨガマットは当センターでご用意します。
◆靴下または裸足で行います。
◆お持ちいただくもの
・運動のできる軽装
・スポーツタオル
・水分補給のための飲み物
◆場所：17号館体育館 地下2階ウエイトリフティング場（フィットネス場）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

くらしと健康

※講座内容は変更することがあります。

くらし

金融機関では教えてくれない「金融資産運用設計」<Aクラス>… 193
金融機関では教えてくれない「金融資産運用設計」<Bクラス>… 193
読むこと、語ること(入門・基礎クラス)…… 193
読むこと、語ること(基礎クラス)…… 193
心に届く表現「セリフ」の魅力…… 194
ひっかかる日本語…… 194
手帳スケッチ入門…… 195
腕時計の文化論…… 195
アクティブ・エンディング~親の看取りと自分の老後はどうなる?~ … 196

健康

健康情報のウソ・ホント…… 196
声優が教えるヴォイストレーニング…… 197

実技

中国健康法「太極拳」初中級…… 197
中国健康法「太極拳」中上級…… 198
「経絡動功」健康気功法…… 198
こころとからだのマインドフルネス・ヨーガ…… 199
日本古来の体幹トレーニング…… 199
バランスボール&スモールボール体操<Aクラス>… 200
バランスボール&スモールボール体操<Bクラス>… 200
定年後が180度変わる大人の運動 …… 201
しなやかな体を手に入れるストレッチ教室…… 202
心地よく身体を鍛えるピラティス…… 202

実技講座のご受講にあたって

1. 心臓病、高血圧症、感染症その他、他人に感染するおそれのある疾病、または筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を招く疾病を有する方は受講できません。また、病気やけがなどで治療中の方、健康上運動を制限されている方は受講できません。
2. 講座受講にあたっては健康状態の自己管理に十分留意してください。
3. 講座参加中の事故につきましては、本学は一切の責任を負いかねます。
4. ご受講の皆様全員につき、当センターで団体傷害保険に加入いたします。その際、保険代理店に名簿（氏名、生年月日）を提出いたしますので予めご了承願います。補償内容等はお申込みいただいた方に別途ご案内いたします。
5. 講座開講中、健康状態に変化があった場合には速やかに 当センターまたは担当講師にお申し出願います。健康状態の変化内容によっては受講を控えていただく場合もありますので予めご了承願います。受講できなくなった場合でも 受講料の返還はできません。
6. 担当講師の指示のもとに教務補助（TA）が担当講師と一緒に指導をサポートする講座もあります。

▶くらし

金融機関では教えてくれない「金融資産運用設計」

洞口 勝人
ファイナンシャルプランナー（CFP 日本 FP 協会認定）

<A クラス>

コード	定員	単位	曜日
230602	70名	2	水

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
時間 13:00～14:30
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5
資料配付

▶目標
・資産運用に関し、自分自身で①情報を得、②分析し、③しっかりとした判断が下せるようになることを目指します。
▶講義概要　受講生の金融資産のポートフォリオを明確にした上で、更に実践的な運用設計を目指します。この講座では、毎日の日経新聞の読み方・活用の方法から始まって、グローバルな投資を考える上でとても重要な(1)景気(2)金利(3)為替(4)企業業績(内外株式)(5)インフレという５つの大きなテーマごとに国内・海外の実例を取り上げ、実践的な金融資産の運用に対する考え方・解釈の仕方を学んでいきます。また、常に図解を心がけ「見える化」を意識しながら進めていきたいと思っています。
主な講義内容は以下の通りです。
分散投資/アセットアロケーション/日経新聞の読み方/国内＆世界の景気・金利を読み解く/為替/国内株式、海外株式/総合復習
最終回の講義では、当学期の講義内容を踏まえて、皆さんと質疑応答・ディスカッションをしたいと思います。

ご受講に際して
◆電卓・当日の日経新聞(朝刊)をお持ちください。
◆Ａクラス(230602)とＢクラス(230603)は同内容の講座です。どちらか一方のみ、お申し込みください。

<B クラス>

コード	定員	単位	曜日
230603	70名	2	水

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
時間 15:00～16:30
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5
資料配付

読むこと、語ること(入門・基礎クラス)

林 理絵子
語り演者、音訳者

コード	定員	単位	曜日	時間
230606	20名	2	月	10:30～12:00

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10
資料配付

▶目標　初めて朗読に取り組む方から朗読学習経験者を対象に、個々に応じて
・「作品の内容をわかりやすく表現できる朗読」ができるようになること。
・「語ること」の為の基礎準備ができるようになること。
▶講義概要　「読むこと(朗読)」とは、読み手が文字からくみ取った意味内容を正しく、(自分の声と体を通して)聴き手に伝えることです。聴き手にわかりやすく伝えるための基礎力として、発声、発音、滑舌、イントネーションなどをはじめ、表現のために句読点、間、作品解釈などについて、課題文の朗読実践を通して習得していきます。
その上で「語ること」に向け、各自の弱点の修正や取り組み方について、課題文を通して考えていきます。

読むこと、語ること(基礎クラス)

林 理絵子
語り演者、音訳者

コード	定員	単位	曜日	時間
230607	20名	2	木	10:30～12:00

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6
資料配付

▶目標　朗読学習経験者の方を対象に
・「語ること」の為の基礎が出来ること。
▶講義概要　「語ること」とは、読み手が文字からくみ取った意味内容を、(自分の声と体と心を通して)聴き手に伝えることです。
作品に向き合い「自分の解釈や表現を(個性)を活かした語り」に向け、課題文を通して習得していきます。

ご受講に際して
◆朗読がはじめての方は入門・基礎クラス(230606)をお勧めします。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶くらし

心に届く表現「セリフ」の魅力

横尾 まり
声優(シグマセブン所属)

コード	定員	単位	曜日	時間	
230608	20名	2	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・セリフを楽しく喋れるようになること。それによって、語りも楽しくなること。
・聴き手の心に届く語り方を習得すること。

▶講義概要 本講座では、短い作品(小説やエッセイ)を使い、「セリフ」に重点をおいて朗読を学びます。朗読をすることによって、声の出し方、滑舌、アクセントのチェックや、個々の読み方のクセを直し、語るための基本を身につけます。自然な抑揚(イントネーション)を使って読むことが、自然なセリフを喋ることにつながります。文章だけではなく、作品の内容に沿って、その人物・その場面に適したセリフの表現方法を、現役の声優である講師が一人ひとりに指導します。聴き手の心に届く語り方を、楽しく習得しましょう。

ご受講に際して
◆本講座は、少しでも朗読の経験があれば、どなたでも受講可能です。セリフを喋ることが苦手な方も大歓迎です。

横尾 まり 講師

ひっかかる日本語
—「気になる言葉」を楽しみながら学ぶ「役立つ日本語講座」—

梶原 しげる
東京成徳大学客員教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230611	30名	2	水	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・楽しく役立つ語彙を増やす
・ことばの仕組みを理解して、より強力な読解力を身につける
・目指そう、日本語ハカセ！

▶講義概要 好評を博した講座の第２弾。
八丁堀で手にした「ことば学」が、あなたを豊かなコミュニケーションの世界へといざないます。
笑いと学びが交錯する「実践的な最新日本語講座」を、ぜひ一緒に！！

第1回 国語世論調査とひっかかる日本語：秋が来れば思い出す・・・この時期恒例、文化庁発表「国語世論調査」を分析しつつ、「最新の日本語」を仕込みましょう！
第2回 「日本語力」って一体、なに？：日本語を母語とする我々に、どのレベルの日本語が求められるのか？日本語検定審議委員の私がご用意する「検定問題」に、ちょっとだけ、チャレンジしてみませんか？
第3回 何故、今、語彙力ブーム？：「語彙力」という言葉のついた書籍が本屋さんの店頭にズラリ並んでいます。「語彙力」って、なんだ？を考えながら「語彙力」をパワーアップさせちゃいましょう！
第4回 「若者言葉」ってなに？：おとなたちの非難の的になる「若者言葉」。意外に「な～るほど！」と感心することば、「ちょっとなあ・・」と眉をひそめることば。今話題の「深刻な読解力不足問題」とは一体何なのか？もあわせて考えます。
第5回 コミュニケーションの始まりは「呼称」から：メジャーリーガー大谷翔平は、なぜ、翔平なのか？横綱白鵬はなぜ、下の名前が翔なのか？重厚からキラキラまで、名前の「深いお話」を。
第6回 「ひっかかる日本語」って、マジ、なに？：テレビから聞こえてくる会話が引っかかる、新聞の記事にあることばがひっかかる・・・「引っかかる」を存分に楽しみましょう！
第7回 揺れる日本語パート１：日々進化する日本語の最先端に迫る、第一回です。
第8回 揺れる日本語パート２：これを知っておけば、雑学博士、ご近所の人気者間違いなし？！コミュ力アップは揺れる日本語を「押さえる」ことから？？
第9回 日本語と国語、標準語と共通語：今、私たちが使っていることばの「歴史」をほんの少し振り返り「ことばの奥深さ」をかみしめましょう。
第10回 流行語を科学する：年の瀬、忘年会のネタにもなりそうな「ことばの賞味期限」と「死語の世界」を、考えましょう。流行語大賞も、そろそろでしたね・・。

参考図書 『敬語力の基本』(日本実業社、ISBN：978-4-534-04701-4)
『不適切な日本語』(新潮社、ISBN：978-4-10-610668-2)

ご受講に際して
◆国語辞典(電子辞書・スマホアプリを含む)をご持参いただけると、より深い学びが得られます。辞典の種類は問いません。
◆新聞・テレビ・街で見つけた「気になることば」があれば書き留めてお持ちください。疑問質問大歓迎！

▶くらし

手帳スケッチ入門
—小さなスケッチブックにペンと透明水彩で描くミニスケッチ—

関本 紀美子
画家、イラストレーター

コード 230609	定員	単位	曜日	時間
受講料 会員 ¥27,216 / ビジター ¥31,298	20名	1	水	10:30～12:30
	日程 全7回	10月 3,17,24 11月 7,14,28 12月 5		日程注意

▶目標
・生活の中で出会ったモノを描き、日常的にスケッチを楽しみましょう。
・実物をよく観察して線で描き、水彩で雰囲気を表しましょう。
・手帳スケッチを通してコミュニケーションの場を広げましょう。

▶講義概要　手帳サイズのスケッチブックにペンで直接描きます。パンや野菜など身近な食べ物、瓶や缶、パッケージの箱、可愛い雑貨など、実際の物をよく見て描きます。線が曲がったりはみ出したりしても、描いた線を生かして描き進めます。第５回(11/14)の野外スケッチでは、実践のための大事なマナーを学び、旅気分を楽しみながら取り組みます。第６回(11/28)で、その作品の彩色と仕上げをおこないます。絵の上達に近道はありませんが、描き続けることで少しずつ描けるようになるプロセスを楽しみましょう。

ご受講に際して
◆推奨の道具は以下になります。初回講座までに各自でご用意ください。
・耐水性黒ペン：PILOT　スーパープチ　中字、細字を各１本
・スケッチブック：マルマン　アートスパイラル　F0 サイズ
・透明水彩絵具：ウィンザー＆ニュートン　プロフェッショナル 24 色セット/ハーフパン/ライトウェイトボックス
・水彩筆：ホルベイン　RESABLE　丸筆 2,4,6 号を各１本
・プラスティックのデザイナーズパレット
・筆洗：３つ以上の仕切りのあるもの
・その他：カメラがあるとモチーフの確認に便利です

◆事前に、関本紀美子先生のインスタグラム https://www.instagram.com/kimikosekimoto/、またはホームページ「カラフルスケッチ」https://colorful-sketch.jp/で、関本先生の作風をご確認ください。
◆教室にモチーフをご持参いただく場合があります。内容は決定次第、教室でご案内いたします(第１回のモチーフはご用意いたします)。
◆時間内に仕上がらない場合は、ご自宅で仕上げていただきます。
◆野外スケッチは現地集合・現地解散(雨天決行)です。交通費・飲食代等は各自のお支払いとなります。

関本 紀美子先生作品

参考図書 『手帳スケッチ / 出会ったモノ・ヒト・コトを絵で残すコツ』(SB クリエイティブ、ISBN：978-4797364408)

腕時計の文化論
—腕時計が欲しくなる理由を、文化の言葉で解き明かす—

並木 浩一
桐蔭横浜大学 教授

コード 230610	定員	単位	曜日	時間
受講料 会員 ¥8,748 / ビジター ¥10,060	30名	1	火	19:00～20:30
	日程 全3回	10月 9,30 11月 20		日程注意

▶講義概要　「腕時計好き」は単なる趣味であり、酔狂でしかないという誤解と偏見を受け続けてきました。それに対し 2018 年のこの講座では、腕時計は単なる「もの」ではなく、文化の産物である、という視点で語り直してみます。それは不可侵の「古典」を置きながら、変わりゆく「伝統」を持つ、芸術と同じ様相を持つものです。スイスで開催される世界２大腕時計見本市の取材を 20 年以上続ける大学教授兼ジャーナリストが、文化論研究の視点で解説していきます。

第1回　いま腕時計の世界で、なにが起きているのか
第2回　腕時計はどこから来て、どこへ向かうのか
第3回　腕時計の存在意義を、もう一度問いなおす

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶くらし

アクティブ・エンディング～親の看取りと自分の老後はどうなる？～
—今だからこそ学べる「いきかた」準備—

金子 稚子
終活ジャーナリスト、ライフ・ターミナル・ネットワーク代表

コード	定員	単位	曜日	時間	
230614	30名	1	土	13:00～16:30 ※途中休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全2回 10月 20,27

▶目標
・40 代以上となれば誰もが気になる親の介護や療養、看取りについて、どうすればいいのか、現状の課題や具体的情報などを得ることで、その時に冷静に対応できる知識と力を身につけます。
・死の前後に起こることを俯瞰的に学び、親だけでなく自分自身（家族のいない単身者を含む）のことについても必要な準備を学びます。

▶講義概要　必要以上に不安視したり、逆になんとかなるさと楽観視しすぎたり。いずれにしても、何も準備しなかったり、一度も具体的に考えたことがなかったりすると、親の介護や療養、看取りでは、想像以上に苦しい思いをする場合が少なくありません。親の看取り、そして自分の老後、人生の終わりは、確実にやってくる未来です。介護や療養は、地域によって事情が大きく異なります。国が進める施策の内容等も踏まえ、「今、どうすればいいのか」の基本を押さえましょう。

第1回 ①死の 3 つのプロセスで知る基本準備
②人生の最終段階における医療＆福祉との上手な付き合い方

第2回 ①今、国が推奨する ACP（アドバンス・ケア・プランニング）とは何か
②死の前後で起こることとは? 体と心、加えて手続き

参考図書 『アクティブ・エンディング～大人の「終活」新作法～』（河出書房新社、ISBN：978-4309024219）
『大人のおしゃれ手帖特別編集 親の看取り（e-MOOK）』（宝島社、ISBN：978-4800255839）

▶健康

健康情報のウソ・ホント
—情報の「見極め方」「向き合い方」を学ぶ—

大野 智
大阪大学大学院准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230626	30名	1	金	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回 10月 12,19,26 11月 9,16

▶目標
・健康情報をめぐるカラクリを知る
・正確な健康情報の見極め方を身につける
・正確な情報に基づく決断・行動の意思決定プロセスを学ぶ

▶講義概要　インターネット、テレビ、書籍などから多くの健康情報が発信されています。しかし、情報としての信頼性は玉石混交であるのが現状です。講義では、正確な情報の見極め方について、実践的なコツとポイントを学びます。さらに、正確な情報をもとに、どのように決断・行動すればよいのか意思決定のプロセスについても考えてみたいと思います。

第1回 健康情報を取り巻く課題
第2回 正確な情報とは？
第3回 「免疫力アップ」のウソ・ホント
第4回 「アンチエイジング」のウソ・ホント
第5回 意思決定のプロセスを学ぶ

▶健康

声優が教えるヴォイストレーニング
—楽しみながら魅力的な声を作ろう—

中村 俊洋
声優・俳優、ヴォイストレーナー、司会

コード	定員	単位	曜日	時間	
230630	30名	1	月	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120

日程 全6回 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・声優や俳優が行っている腹式呼吸や発声、滑舌練習を実践することにより、魅力的な声を作ります。
・50音それぞれの効果的な発音方法を身に付けます。
・伝わりやすい話し方、言葉の粒立て方を学び、スピーチなど様々な場面で役立つ喋り方を身に付けます。

▶講義概要 基本的な腹式呼吸・腹式発声をレクチャーし、喉の負担を軽減する楽に大きい声を出すベース作りをします。その上で、標準語の綺麗な発音方法やルールを詳しく解説・実践し、併せて滑舌練習を行うことにより、よく通る、よく伝わる声を作っていきます。また、朗読・ナレーション等の伝わりやすい・聞きやすい表現方法の仕方も交え、更に実際の収録現場で行っているボイスドラマ（ラジオドラマ・ドラマCD）の収録体験を行うなど、楽しみながら魅力的な声に導きます。趣味でヴォイストレーニングを始めたい方、お気軽にご参加ください！プロの声優を目指す方、声優に興味のある方、就職活動中の方、人前で話す仕事をされている方も大歓迎です！

第1回	腹式呼吸・腹式発声・母音を響かせる発声。鼻腔共鳴。
第2回	発音練習① 鼻濁音・無声化・ア行・カ行・サ行・タ行／アクセントについて
第3回	発音練習② ナ行・ハ行・マ行・ヤ行・ラ行・ワ行・撥音・促音・拗音
第4回	言葉の強調の仕方。魅力的な喋り方。距離感練習。
第5回	アナウンス・ナレーション・朗読・台詞
第6回	ボイスドラマ（ラジオドラマ、ドラマCD）収録体験

ご受講に際して
◆宿題として、腹式呼吸(毎日数分程度)と滑舌練習をお願いします。
◆ヴォイストレーニングのメソッド(講義内容)は2018年度春学期同名講座と基本的に同じですが、春講座を受講された方や、以前同講座を受講された方もさらなる上達を目指してぜひご参加ください。

▶実技

中国健康法「太極拳」初中級
—段位制太極拳8式の基本からレベルアップ32式へ—

竹内 彰一
日本太極養生健身会会長、中国太極拳教練

コード	定員	単位	曜日	時間	
230628	30名	2	火	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・全身運動に腹式呼吸をとり入れ、健康増進と体力づくりをはかる。
・「心平気和」の精神で、武徳と心の修養をはかる。
・動中静ありの太極拳で、身心のリラックスをはかる。
・中国の段位制太極拳の本道を理解し、健身意欲の向上をはかる。

▶講義概要 現在、中国では1996年に国家体育総局が定めた段位制太極拳が広く行われています。本講座ではその中から4つの功法を行います。8式太極拳と16式太極拳は段位制の1段と2段に相当し、初心者が修得すべき基本動作が多く含まれています。24式は3段に相当し、中国で最も人気があり愛好者の多い代表的太極拳です。32式は4段に相当し、動作数が多く、ややレベルの高い太極拳です。4つとも動作内容は精錬されており、姿勢を正し、動きは柔和、心は穏やかにして行います。併せて健身功、甩手も行います。

ご受講に際して
◆運動のできる軽装と室内履きをご持参ください。

参考図書 『太極拳の修練』（創栄出版）
『簡化24式太極拳（DVD）』（映像工房ビデオラボ）
『上達への太極拳（DVD）』（映像工房ビデオラボ）
『レベルアップ32式太極拳（DVD）』（映像工房ビデオラボ）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶実技

中国健康法「太極拳」中上級
— 42 式太極拳、32 式太極拳、16 式太極拳の実技—

竹内 彰一
日本太極養生健身会会長、中国太極拳教練

コード	定員	単位	曜日	時間	
230627	30名	2	月	14:00～15:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・太極拳は気と体を動かす全身運動です。特に、意識、動作、呼吸の三つを協調させ、健康増進と体力づくりをはかる。
・「心平気和」の精神で、心の穏やかさと平静さをつくり、武徳と心の修養をはかる。
・自然治癒力を引き出し、病気の予防と治療や回復に役立たせる。
・高段位の太極拳の実践により、太極拳の真髄を体感する。

▶講義概要 中国の段位制太極拳の 6 段に相当する 42 式太極拳を行います。42 式は楊式、陳式など伝統拳の中から、代表的及び高度な型が取り入れられ、運動量が大変多く、体の可動域を広め、発勁動作もあり、難易度の高い太極拳です。42 の型を一つ一つ正確に把握し、反復練習をいたします。併せて、4 段に相当する 32 式太極拳と 2 段に相当する 16 式太極拳も行います。部分稽古から通し稽古を行い、更に精度を高めてまいります。加えて、3 段に相当する 24 式太極拳や健身功、甩手も行います。

参考図書 『太極拳の修練』（創栄出版）
『レベルアップ 32 式太極拳（DVD）』（映像工房ビデオラボ）
『上達への太極拳（DVD）』（映像工房ビデオラボ）

ご受講に際して
◆運動のできる軽装と室内履きをご持参ください。
◆本講座は当センターで太極拳経験 8 年以上の方を対象といたします。

「経絡動功」健康気功法

岩田 英義
養生文化協会代表、公益社団法人日本武術太極拳連盟指導員・審判員

コード	定員	単位	曜日	時間	
230615	30名	2	水	15:00～17:00	資料配付

受講料 会員 ¥38,880 ビジター ¥44,712
日程 全10回
10月 3,10,17,24 11月 7,14,21,28 12月 5,12 日程注意

▶目標
・五臓六腑の経絡・ツボを刺激し、気・血液の流れを調整する。
・「病気になりにくい体」「病気が早く改善する体」づくりが出来るようになる。
・姿勢を整え、柔軟な活力のある身体づくりを目指す。

▶講義概要 中国公認「導引養生功」・「中国健身気功（馬王堆導引術・大舞他）」を勉強します。「導引養生功」は経絡・気血理論、陰陽五行説、臓腑学説などに基づき構成されており、効果も高く安全で信頼できることから、学問として認められ、各大学で授業として採用されています。まず、「身体の使い方」「呼吸法」「意識力」「気の調整」など基礎を練習します。さらに、全身の捻りにより経絡・ツボを刺激する方法を学習します。ゆったりした覚えやすい動作を、美しい音楽を聴きながら実践しますので、全身の緊張緩和、ストレス軽減、気血の流れの促進調和、自然治癒力・自律神経の安定にも取り組んでいただけます。また、経絡理論、ワンポイント健康法、健康情報なども随時お伝えします。

ご受講に際して
◆運動のできる軽装と室内履きをご持参ください。

▶実技

こころとからだのマインドフルネス・ヨーガ
—雄弘（ゆうこう）ヨーガの腹式丹田呼吸法に合わせておこなう—

番場 裕之
日本ヨーガ光麗会会長（第二代目瑜祇雄弘）、早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
230616	30名	1	火	10:30～12:00

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827

日程 全8回：10月 2,9,16,30 11月 6,13,20 12月 4 日程注意

▶目標
・ヨーガの基本的な呼吸法と体位法を身につける。
・四肢・五体のつなぎ目である関節をしっかり動くように練習して、血行やむくみを改善する。
・身体の柔軟性をつくりだし、動きやすい身体作りを目指す。
・呼吸と身体を観察するマインドフルネス瞑想によってキラーストレスから解放を目指す。
・ヨーガによってこころとからだの安寧を導く。

▶講義概要 なめらかでゆっくりとした呼吸をベースにしたヨーガの講座です。独特の呼吸法が脳内物質のセロトニンを分泌させ、こころに余裕とやすらぎをもたらします。
体位（ポーズ）の完成よりも、呼吸の波にあわせておこなうプロセスを大切にしています。ゆっくりとした動作でも、四肢五体を使い切るように行うので、こころもからだもリフレッシュされていきます。
こうした一連の実践がキラーストレスから解放するマインドフルネス瞑想となります。
「ふにゃ」っとした柔軟性ではなく、気の行き届いた、ハリのあるこころとからだを再構築しましょう。
体位の完成を目的としないので、からだの硬さや年齢は問題にはなりません。

第1回	呼吸と身体を意識する
第2回	末端を意識する
第3回	背骨を調える
第4回	上半身を調える
第5回	股関節を調える
第6回	呼吸と動作の統合 1
第7回	呼吸と動作の統合 2
第8回	からだからこころへのアプローチ

ご受講に際して
◆運動のできる季節に応じた服装・バスタオル・フェイスタオルをご持参ください。

参考図書 『心を鍛えるヨーガ』（NHK 出版、ISBN：978-4-14-088298-6）
『5 分でスッキリ 簡単ヨーガで健康に!』（NHK 出版、ISBN：978-4-14-187012-8）
『鍛錬心靈 , 平衡自律神經』（新自然主義、ISBN：9789868582880）
※『心を鍛えるヨーガ』の中国語訳です。日本語が苦手な方はこちらをご活用ください。

日本古来の体幹トレーニング
—ナンバ歩きで楽々動けるカラダになる—

中島 章夫
動作術研究家、骨盤おこしトレーナー

コード	定員	単位	曜日	時間
230618	30名	1	土	13:00～14:30

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827

資料配付

日程 全8回：10月 6,13,20,27 11月 10,17 12月 1,8 日程注意

▶目標
・日本の芸能や武術など、伝統的な日本人の所作である体幹（胴体）をねじらない「ナンバ」動作を学びます。
・「ナンバ歩き」「ナンバ動作」に秘められた滑らかな重心移動や、股関節の使い方、体幹の保持の仕方を、解剖学の知見を織り交ぜながら実習し、身に付けます。
・体に無理のない「ナンバ」の動きを、日常動作やスポーツ、武道などに取り入れ、実生活に活かせるようにします。

▶講義概要 この講座では、日本古来の体幹（＝背骨）を捻らない・歪めない・曲げない「ナンバ動作」を、解剖学の知見を交えながら学びます。「抜き足・踏み足（フラット接地）」などの歩きを中心に、「飛脚走り」「四股踏み」「蹲踞（そんきょ）」「端坐（＝正座）」など、具体的な姿勢や動作のトレーニングで、滑らかで無理のない、体を痛めにくい動作を身に付けます。そして日常動作からスポーツ・武道など実生活へ応用できるようにしていきます。

第1回	「ナンバ姿勢」「ナンバ動作」を理解する
第2回	大地を踏む「踏み足接地」で「ナンバ歩き」を身につける
第3回	「四股踏み」で、股関節の動きを滑らかにする
第4回	体幹の中心「背骨」を動かして、背中の可動域を広げる
第5回	大腰筋や広背筋を動かして、体幹を整え、強くする
第6回	滑らかに楽々動くための「自分の重心位置」を見つける
第7回	ゆっくり走る「駕籠かき走り」、長く走れる「飛脚走り」でナンバ走りを身につける
第8回	足裏から頭の先までの「骨で立つ」ことを知って、滑らかに動くためのナンバ姿勢を完成させる

ご受講に際して
◆トレーニングウェアやお手持ちの道着など、動きやすい服装でご参加ください。
◆ハンドタオルをご用意ください。
◆運動は裸足が適していますが、靴下や足袋を履いても受講できます。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶実技

オムニバス講座 バランスボール＆スモールボール体操
—歪み改善とシェイプアップを目的としたバランスボールの活用法—

中野 ジェームズ修 PTI認定プロフェッショナルフィジカルトレーナー、米国スポーツ医学会認定運動生理学士
関 守 PTI認定フィジカルトレーナー

<A クラス>

コード	230620	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	25名	2	水
		時間	10:30～12:00	
日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5			

<B クラス>

コード	230621	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	25名	2	水
		時間	19:00～20:30	
日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5			

▶目標
・バランスボールの安全で効果的な使い方を学習し、歪み改善やシェイプアップの為のエクササイズやストレッチを習得する。
・骨盤や肩などの歪みを改善し、姿勢美人になりましょう。

▶講義概要 バランスボールは、元々は小児脳性麻痺のリハビリツールとして開発されたものですが、現在ではヨーロッパをはじめとする各国の小学校や企業などで、正しい姿勢を作る為や腰痛予防、バランス能力の向上の為に普通の椅子代わりとして使われるようになってきました。
本講座では、基本的な使い方を学習し、生活の中にどのように取り入れたらよいのかを、また歪みを改善する為やシェイプアップを目的とした時のエクササイズの方法を、実技を繰り返しながら身体で学んでいきます（全10回のうち、5回を中野先生、5回を関先生が担当します）。

ご受講に際して
◆初めて講座に参加する方は、初回の講義で重要な説明がありますので、極力出席するようにしてください。
◆バランスボール、スモールボールをお持ちでない方は、初回講義までにご用意の上、ご持参ください。バランスボールは、品名「ギムニクPLUS」（株式会社ギムニク）をお薦めいたします。「ギムニクPLUS」は、身長などによりサイズが異なります。ご自身に適切なサイズは、株式会社ギムニクのホームページ（www.gymnic.co.jp）でご確認いただけます。スモールボールは、品名「ソフトギムニク」、品番「95.09」（株式会社ギムニク）をお薦めいたします。
◆上履き、運動のできる動きやすい服装をご用意ください。

テキスト 『バランスボールエクササイズ（レッスンDVD付）』（成美堂出版、ISBN：978-4-415-03879-7）

▶実技

オムニバス講座 定年後が 180 度変わる大人の運動

―運動不足、腰痛、膝痛、肩こり、ポッコリお腹、転倒、老化などの悩みを解消!―

中野 ジェームズ修一　PTI 認定プロフェッショナルフィジカルトレーナー、米国スポーツ医学会認定運動生理学士
関 守　PTI 認定フィジカルトレーナー

コード	230622	定員	単位	曜日	時間		
受講料	会員 ¥20,412 / ビジター ¥23,473	30名	1	土	10:30～12:00		資料配付
		日程 全7回	下記表参照				日程注意

▶**目標**　病院ですすめられた運動を一人ひとりに合った運動メニューに変え、体の悩みを改善するための具体的な考え方を学びます。
・「悩み別 筋トレ＆ストレッチ」や「趣味別 ストレッチ」を学び、自分に合った適切な運動を選択できるようにしていきます。
・自分の体の状態を知り、必要なものをピックアップしていくことで、無理なく運動を続けられるようにしていきます。

▶**講義概要**　まずは自分の体の状態を知るために、ロコモ(骨や関節、筋肉など運動器の障害が原因で、歩行や立ち座りなどの機能が低下していないかどうか)のチェックをします。そして、自分にとって何が必要なのかを考える事から始めます。
本講座では、悩み別や趣味別に運動方法を解説し、自分に合った適切な運動を選択できるようにしていきます。具体的には、有酸素運動のやり方や悩み別の筋トレ＆ストレッチの方法、趣味別ストレッチ方法、生活習慣の問題点など、体を動かしながら学んでいきます。
まずは講座で理論を知り、意識をして体を動かしましょう。自覚しながらトレーニングをして、トレーニング後にストレッチをするという流れを日常生活に取り入れられるように導きます。

これから 60 歳を迎える方、60 歳以上の方も大歓迎です。最強のアンチエイジングである筋トレ＆ストレッチで、しっかり筋肉量を増やし、柔軟性を高め、病院や介護要らずの快適な体作りを目指しましょう!

ご受講に際して
◆第 1 回～第 6 回までは、実技を多く取り入れながら講義を進めていきます。上履き、運動のできる動きやすい服装でご受講ください。
◆ 2018 年度夏学期同名講座を受けられた方も運動を習慣化させるためにぜひご参加ください。

中野 ジェームズ修一 講師

関 守 講師

第1回	9/29	運動の基本を知る(ロコモとは? ストレッチとは? 筋肉と負荷、運動習慣)	関 守　講師
第2回	10/20	正しい有酸素運動の理論とやり方を知る	関 守　講師
第3回	11/10	腰痛、肩こり、膝痛への対処と予防	関 守　講師
第4回	11/17	転倒予防とポッコリお腹をへこませる方法	関 守　講師
第5回	11/24	自分の趣味に合わせたストレッチ方法	関 守　講師
第6回	12/1	健康を維持、改善するための生活習慣を知る	関 守　講師
第7回	12/8	大人の運動の著者 中野ジェームズ修一による質疑応答	中野 ジェームズ修一　講師

テキスト『定年後が 180 度変わる 大人の運動』（徳間書店、ISBN：978-4-19-864460-4）

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶実技

しなやかな体を手に入れるストレッチ教室
—ストレッチ＆ゆる筋トレで動きやすく疲れにくい体へ—

佐藤 基之
フィジカルトレーナー、介護予防運動指導員

コード	定員	単位	曜日	時間
230619	30名	2	火	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・宿題も押しつけも一切ありません。安心、安全、手軽、効果、継続をテーマに、ストレッチの安全で最も効率的な方法を、理論と実技を通して身につけます。

▶講義概要　ストレッチは、アメリカで 1975 年にボブ・アンダーソンの著書『STRETCHING』が普及促進したといわれ、彼が提唱した静的ストレッチは、現在運動のウォーミングアップ・クールダウンで盛んに行われています。しかし、実はストレッチには様々なシーンや目的に合わせた方法があり、筋肉の伸張・収縮を繰り返す動的ストレッチや、その他治療を目的としたものもあります。
本講座では、ストレッチの実技はもちろん、講義ごとに理論的な背景、生理学、身体の仕組み等を理解します。「日常生活でどのように取り入れていけば、目的とした効果を期待できるか」について、理論と実技を交えて繰り返し身体で学習します。期待できる効果は様々です。積極的な生活を送る為に運動をしてみたいが、何から始めたら良いのかわからない方。健康管理や身体パフォーマンス向上に、自身のライフワークの一つとして、ストレッチを始めませんか。初心者・運動が苦手な方・上級者など、どなたでも継続できるような構成になっています。

ご受講に際して
◆毎回スモールボール（バランスボールミニ）とタオルと上履きをご持参ください。新規の方で、スモールボールをお持ちでない場合は、初回講義までにご用意ください。スモールボールは、品名「ソフトギムニク」、品番「95.09」（株式会社ギムニク）をお薦めいたします。
◆動きやすい服装をご持参ください。特にウエスト周りに大きな結び目がないものをご用意ください。
◆また「セルフストレッチバンド」を使用して、動的・静的ストレッチを行います。「セルフストレッチバンド」は教室で講師が販売します（税込 4,860 円）。詳細は教室でお知らせします。

テキスト 『カラダの反応が劇的に変わる! DVD 動的ストレッチ』（西東社、ISBN：978-4791625451）

心地よく身体を鍛えるピラティス
——体幹力を上げ、動ける身体づくり——

小玉 美恵子
国際ライセンス取得・ピラティストレーナー

コード	定員	単位	曜日	時間
230623	30名	2	木	10:30～12:00

資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・体の中心である体幹の深層筋（インナーマッスル）を鍛え、骨に筋肉のコルセットをつくり、体を強化する。
・基礎体力、柔軟性、バランス感覚を向上させ、年齢に負けない体をつくる。
・体の歪みを改善し無理なくスムーズに体を動かせる力を身につける。

▶講義概要　マット一枚で行えるピラティスメソッド。戦時中負傷した兵士のリハビリとしても行われていたので、老若男女どなたでもできる運動方法です。
まずは、どのようにしてピラティスが始まったのか、何故必要なのか?を学習します。そして、ピラティスのシンプルな動作を通して、ご自身の身体を多方面からチェックしていただきます。続いて、お腹の鍛錬、踵～内もも～下腹、骨盤と背骨へのつながりを意識した動きなど、ひとつひとつの動き（ポーズ）を丁寧に実践していきます。
毎回講義は、理論（講義）と実技を組み合わせて行います。ゆっくりとしたカリキュラムで、体の正しい動かし方や良い姿勢の維持方法、身体の仕組みについて理解していただきますので初心者のご参加も大歓迎です。

第1回	ピラティス基礎知識と体験、身体チェック
第2回	基礎技術（ファンダメンタル）とアブドミナルシリーズ
第3回	お腹の鍛錬・アブドミナルシリーズ
第4回	内ももから下腹への繋がり
第5回	座位の姿勢からお腹の強さを感じる
第6回	横向きのサイドキックシリーズ
第7回	お腹の鍛錬～横向き動作までを復習
第8回	体幹から生まれるレングスにチャレンジ
第9回	流れる動きにチャレンジ
第10回	体幹の調整から生まれる心地よい身体

ご受講に際して
◆毎回スモールボールをご持参ください。お持ちでない方は、初回講義までにご用意ください。スモールボールは、品名「ソフトギムニク」、品番「95.09」（株式会社ギムニク）をお薦めいたします。
◆希望者のみ、セラバンドをご持参ください。セラバンドについては初回講義でご説明いたします。セラバンドは、品名「セラバンド ブリスターパック ブルー」、品番「#TBB-4」（株式会社 D&M）をお薦めいたします。
◆ウエスト周りに大きな結び目がない動きやすい服装をご用意ください。
◆既往症がある方は、医師の軽運動実施許可を取った上で参加していただくことをお願い申し上げます。
◆体力を上げ動きをマスターしていただくために、日々、個人練習をおすすめします。

くらしと健康

※講座内容は変更することがあります。

くらし

老後貧乏にならないためのお金の法則…… 204
どんな時代でも負けない不動産投資実践講座…… 204
最新事例で学ぶ、やさしい成長株式投資実践講座… 204
和食を知らないといけないでしょう…… 205
アロマセラピーと先端医療…… 205
初めての茶道・講義と体験…… 205
ペン字が美しくなるための勉強法と楽しみ方…… 206
西洋書道 カリグラフィー教室…… 206
木版画教室 ― 年賀状をつくろう ―…… 207
たのしい絵手紙…… 207
草木で染めを楽しむ 2018 秋…… 208

健康

美しい姿勢づくりのためのエクササイズ<午前クラス>… 208
美しい姿勢づくりのためのエクササイズ<午後クラス>… 208
呼吸学…… 209
野口整体入門…… 209
しなやかな体を手に入れるストレッチ教室…… 210
スッキリ!爽快体操 ― 関節痛の予防と改善 ―…… 210
ピラティスで体幹トレーニング…… 210

実技

中高年女性の身体を考えて楽しく行う体操講座… 211
60 歳からの男性体操講座 …… 211

実技講座のご受講にあたって

1. 心臓病、高血圧症、感染症その他、他人に感染するおそれのある疾病、または筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を招く疾病を有する方は受講できません。また、病気やけがなどで治療中の方、健康上運動を制限されている方は受講できません。
2. 講座受講にあたっては健康状態の自己管理に十分留意してください。
3. 講座参加中の事故につきましては、本学は一切の責任を負いかねます。
4. ご受講の皆様全員につき、当センターで団体傷害保険に加入いたします。その際、保険代理店に名簿（氏名、生年月日）を提出いたしますので予めご了承願います。補償内容等はお申込みいただいた方に別途ご案内いたします。
5. 講座開講中、健康状態に変化があった場合には速やかに 当センターまたは担当講師にお申し出願います。健康状態の変化内容によっては受講を控えていただく場合もありますので予めご了承願います。受講できなくなった場合でも 受講料の返還はできません。
6. 担当講師の指示のもとに教務補助（TA）が担当講師と一緒に指導をサポートする講座もあります。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶くらし

老後貧乏にならないためのお金の法則

田村 正之
日本経済新聞編集委員

コード	定員	単位	曜日	時間	
330601	24名	1	土	13:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥5,832 / ビジター ¥6,706
日程 全1回 11月 17

▶目標
・生涯を安心して生きるために必要な、お金に関わる正しい知識を得る。
・老後の資金計画を立て、幅広い視点から制度を活用するためのノウハウを身につける。

▶講義概要　4人に1人が生き残る年齢は、2050年には男性で93歳、女性で98歳まで上がります。夫婦で考えるならまさに100歳近くまで老後資金を用意しておくことが必要になります。①資産運用②保険やローンなどの支出削減③医療費や年金など社会保障の賢い使い方、の3つを総合的に組合わせて、長い老後を生きぬく具体策を考えます。

参考図書 『"税金ゼロ"の資産運用革命 ― つみたてNISA、イデコで超効率投資』（日本経済新聞出版社、ISBN：978-4532357603）
『老後貧乏にならないためのお金の法則』（日本経済新聞出版社、ISBN：978-4532356316）

どんな時代でも負けない不動産投資実践講座

寺尾 恵介
不動産投資家、ビジネス・ブレークスルー大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
330602	24名	1	火	14:00～17:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 / ビジター ¥20,120
日程 全3回 10月 2,16,30　日程注意

▶目標
・不動産投資の仕組みと、「利益が出るか出ないかの違い」について解説します。
・安定して利益が出せる不動産を選別し、運営できるスキルを身につけます。

▶講義概要　不動産投資は株式などの投資と違って、方法論や再現性が確立されているという特徴があります。収益を出せるやり方を学んでその通りにやれば、同じように収益を出すことができます。この講座では、どういう仕組みで不動産から利益が上がるのかを分かりやすく解説し、初心者の方でも実際の投資に踏み出せるようにしていきます。また、家賃収入5千万円レベルまでの道筋を説明しますので、既に経験のある方でも十分参考になる講座です。

第1回	不動産投資のメリットと注意点 / 投資の流れと物件選別に必要な知識
第2回	不動産投資市況について / 投資スタンスを決める
第3回	良い物件を購入する方法 / 運営力で差を付ける

ご受講に際して
◆開始時間にご注意ください。

最新事例で学ぶ、やさしい成長株式投資実践講座
―基礎から実践までスキルアップをめざします―

鈴江 栄二
早稲田大学招聘研究員、元証券アナリスト

コード	定員	単位	曜日	時間	
330603	24名	1	土	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767
日程 全5回 11月 10,17,24 12月 1,8

▶目標
・春学期講座で学んだ「受講後においても自ら成長企業群を選別し、その後も成長性を再確認できる手法」を、より一層高めていただきます。そのため実際に開講時点でのコア10銘柄を選定する実験作業を行いその背景を解説します。
・各自の実際の成長株投資の一つの手法として役に立てていただきます。

▶講義概要　春学期講座のエッセンス（成長株投資の有効性、講師が実証的に行ってきた成長株10銘柄の選別方法、そのフォローアップの方法、成功例・失敗例から得た教訓などを決算発表情報など最新事例にもとづきやさしく解説）を紹介したうえで、よりスキルアップを目指します。実践的な要素を講義に取り入れて、講義時点の成長株コア10銘柄を選定する実験を行います。また、売買のタイミングのとらえ方についてお話しします。

第1回	成長株投資手法の有効性とは？
第2回	成長株10銘柄の選定と見直しの方法
第3回	成長株10銘柄を実際に選定してみよう
第4回	成長株10銘柄を実際に見直してみよう
第5回	企業の決算発表を読むコツと投資タイミングの活用

ご受講に際して
◆できれば証券会社の取引口座を開設し、ホームページをお暇なときにご覧いただくことをおすすめします。
◆本講座は2018年度春学期講座のスキルアップ編ですが、今回初めての方も歓迎いたします。

▶くらし

和食を知らないといけないでしょう

土井 善晴
料理研究家

コード	330604	定員	単位	曜日	時間
受講料 会員 ¥11,664 / ビジター ¥13,413		50名	1	木	19:00～21:00
		日程 全3回	11月 29 12月 6,13		

▶目標
・食事の社会学的意味を理解する。
・和食の方法、調理についての知識を深める。
・和食の感性が持つ考え方、あるいは思想を考察する。

▶講義概要　「和食を知らないといけないでしょう」
食事の意味を考えず習慣にまかせていた頃は良かったですね。
でも、世界中のご馳走が溢れ、多様で刺激的な食事が当たり前となった今、豊かになった(？)と言われるのですが、和食って何かさえ、もう、わからなくなったんですね。
同時に食の周辺にあった大切なことも失って、忘れてしまったようですね。
だから、和食って何かを思い出して、よき事よき物を取り戻せたらいいなあと思うのです。

第1回	和食　食事の意味と方法
第2回	和食　調理法のなぜ
第3回	和食　器　場による変化

土井 善晴 講師

アロマセラピーと先端医療
—香りはなぜ脳に効くのか—

塩田 清二
星薬科大学先端生命科学研究所 特任教授

コード	330605	定員	単位	曜日	時間
受講料 会員 ¥17,496 / ビジター ¥20,120		24名	1	土	10:30～12:00
		日程 全6回	10月 6,13,27 11月 10,17,24		日程注意

▶目標
・アロマセラピーとはどのようなものかを理解する。
・アロマ(香り)が脳にどのように作用して心身を調節するのかを理解する。
・アロマセラピーにより認知症やがんなどの疾病の予防や改善に役立つことを理解する。

▶講義概要　アロマは「香り」、セラピーは「施術」という意味です。匂いを嗅ぐことによって認知機能の向上や精神安定作用、あるいは記憶の調節など、ヒトの健康のみならず社会行動にも嗅覚情報は深く関与しています。本講座では、アロマセラピーについての理解を深め、認知症、がんあるいはそれ以外の疾病の予防や改善にアロマセラピーがどのような役割を演じているかを知り、これらの疾病の予防に役立ててもらうことを目指します。

第1回	アロマセラピーとは ― アロマセラピーの歴史と精油などについて ―
第2回	アロマセラピーを理解するための解剖生理学 ― 嗅覚、神経解剖学、生理学 ―
第3回	香りによる嗅覚刺激を介した脳の機能調節について
第4回	アロマセラピーによる認知症の予防・改善について
第5回	アロマセラピーによる鎮痛作用、女性特有の疾患の改善作用
第6回	統合医療とアロマセラピー

テキスト　『〈香り〉はなぜ脳に効くのか ― アロマセラピーと先端医療』（NHK 出版新書、ISBN：978-4140883853）
参考図書　『アロマセラピー学(ガーデンセラピー講座)』（悠光堂、ISBN：978-4906873746）

初めての茶道・講義と体験

伊澤 道夫
裏千家淡交会埼玉県支部参与

コード	330606	定員	単位	曜日	時間
受講料 会員 ¥33,760 / ビジター ¥38,134		20名	2	水	13:00～14:30
		日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5		

▶目標　まったく初めての方、もう一度基本から学び直したい方を対象にした茶道の入門講座です。前半は「茶道の歴史」・「茶の心」などを座学で学習し、その上で、都内の茶室を見学し、「茶の空間」と「茶室の魅力」を実感します。後半は和室で自らが茶道を経験することで、日本文化としての茶道の一端に触れ、茶道の「楽しさ」と「良さ」を体感します。今後継続して、茶道を学ぶ基本的な知識、心構え、技術を身につけていきます。

▶講義概要　「茶道の歴史」をたどりながら、「茶の心」を知り、「茶の言葉」「茶の作法」を学び、現代における茶道の意義、美しいふるまいなど生活の中の茶道について考えます。また、「茶」の効用と「茶道」の癒しの効果、茶道の心身を含めた健康への関わりを学びます。利休の確立したわび茶の精神性を汲み取り、それが茶室という空間に、具現化していることを体感していただきます。さらに、茶室での立ち居振る舞いなど客側の心得と、亭主・もてなす側は薄茶を点てるまで、主客双方の茶道の基礎を体験してみましょう。
※11/28 に茶室見学を予定しています。

ご受講に際して
◆受講料には、お茶・お菓子代等の実費が含まれます。
◆茶道実践に必要な持ち物：「懐紙」「扇子」「帛紗」を第 6 回講義までに各自でご用意ください。お持ちでない方は初回に注文を受け付けます。（一式揃えると 5,000 円程度です）
◆茶室見学(都内)は現地集合・解散とし、交通費や入館料等の費用は別途実費ご負担となります。
◆見学場所の都合等により、講座の日程が入替になる場合があります。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶くらし

ペン字が美しくなるための勉強法と楽しみ方

杉本 健爾
書家 / 美文字トレーナー

コード	330607	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	24名	2	土			
		日程 全10回	9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8				

▶目標　美しい字が書けるようになるコツは、まず字に興味を持つこと、そして好きになることです。この講座では字を書くことについて様々な角度からアプローチしていきますので、ぜひ多くの方にその楽しさ、面白さ、大切さを味わっていただきたいと思います。

▶講義概要　例えばお手本のような字を目指しすぎて挫折してしまったことはありませんか? それはプロの字と自分の字のギャップに疲れてしまったからではないでしょうか。美しい文字というのは一種類ではありません。今の自分の字の個性を生かしながら美しく見せる方法もあるのです。まずは私がお伝えする美文字の理論と書き方のコツを自分の字にあてはめて整えていくことで、ゆっくりと自分だけの美しさを磨いていきましょう。きっと字を書くことがとっても楽しくなりますよ!

【主な講義内容】
・お手紙をもっと素敵に書くための行書
・行書で漢字仮名交じり文
・行書で連綿文に挑戦！
・お手紙の構成(ビジネス編 / 友人編 / 連綿編)

ご受講に際して
◆お気に入りの万年筆(ボールペンでも可)をお持ちください。

参考図書 『たった２時間で身につく「きれいな字」の書き方』(三笠書房 知的生きかた文庫、ISBN：978-4837983033)

西洋書道 カリグラフィー教室
—西洋の歴史ある書体を手書きで楽しむ—

阿部 久代
カリグラファーズ・ギルド会員

コード	330609	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30
受講料	会員 ¥38,880 / ビジター ¥44,712	15名	2	火		
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4			

▶目標
・西洋のクラシックな書体を学び、実際にペンで書き学期末に小作品を制作することで理解を深める。
・初心者はイタリック体よりスタート。以降は習熟度により書体を選び実践より学ぶ。
・書体の書き方のみならず、作品制作のためのテクニック、書体の時代背景なども段階に合わせて身につける。

▶講義概要　各書体の説明(歴史、特徴など)後、テキストをもとに、実際にカリグラフィーペンとインクを使って書いていただきます。実践においては個人指導になるため、進度は書体により異なります。1 書体 2 学期が目安ですが、カード制作、文字以外のテクニックの時間も設けるため、延びることもります。さらに美しく書くためにもう 1 学期アドバンスをお薦めする書体もあります。各学期最終回は、季節に応じてカード等小作品の修了制作を実施します。

ご受講に際して
◆テキスト・道具代の実費が別途かかります。初回に教室にて販売します。ペンやインク等の道具を既にお持ちの方は、講座初回に講師へご相談ください。
◆【参考】
初めての方：初級セット 5,450 円(イタリック体テキスト、ペン軸、ペン先(スピードボール社、サイズ C2、C3、C4)、黒インク、練習用紙、ガイドシート、トレイ)
※ペンやインク等の道具をすでにお持ちの方は、初回時に見せていただいて判断いたします。
※継続の方：テキスト代 1,000 円程度

受講生作品

テキスト 『各書体テキスト』((株)CLA 発行) ※個人の進度に合わせ、初回に教室で販売します。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス (動画) あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶くらし

木版画教室 ― 年賀状をつくろう ―

伊藤 卓美
木版画家

コード	330610	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	20名	2	木	10:30～12:00
		日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6		

▶目標
・"味"のある本格的な木版画作品を作るためのノウハウを学ぶ。
・年賀状や、ハガキサイズのカードや小物など、身近な作品の制作からその応用まで学ぶ。

▶講義概要　入門・初心者の方を対象に、素朴な温かみ・味わいのある木版画の作り方を学ぶ講座です。材料・道具についての説明から、まず簡単な単色の版を彫り、次に二・三版(多色摺り)の重ねの技法で深みの出る作品に仕上げていきます。木版画の長所を生かす図柄を考え、彫りのミスを素朴な味に生かし、手作りの効果を生かす摺りの工夫を考えます。

第1回	材料・道具と技法の解説、絵柄、デザインの選び方【賀状への提案】
第2回	1 版摺りの作品制作(1)版下制作 《色版制作も可》
第3回	1 版摺りの作品制作(2)彫
第4回	1 版摺りの作品制作(3)摺り
第5回	多色摺りの作品制作(1)版下制作
第6回	多色摺りの作品制作(2)版下写し【多色版の応用】
第7回	多色摺りの作品制作(3)彫
第8回	多色摺りの作品制作(4)彫
第9回	多色摺りの作品制作(5)試し摺り
第10回	講評

ご受講に際して
◆初回に用意するもの: 鉛筆、赤鉛筆、定規、彫刻刀
◆初回に彫刻刀セット、バレン、版木等の注文を受け付けます(一般的な教材です。※一式揃えると 3,000 円～)。初回に先生の説明を受けてからご購入ください。既にお持ちの方は、ご購入不要です。

たのしい絵手紙
―絵手紙で楽しい出会いを―

小川 豊子
日本絵手紙協会公認講師

コード	330611	定員	単位	曜日	時間	
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	15名	1	水	15:00～16:30	資料配付
		日程 全6回	10月 3,17,31 11月 14,28 12月 5			日程注意

▶目標　絵手紙は文字通り絵の入った手紙です。誰でも楽しめます。「ヘタでいい、ヘタがいい」をモットーに、相手を思い心を込めてかけば、絵手紙を受けた方にも喜んでいただけます。「自分らしい絵手紙を楽しく」を目標にします。

▶講義概要　絵手紙は季節の野菜、果物、花、魚、身のまわりのものをよく見て大きく描き、その日の出来事や感じたことなど、短い言葉を添えるものです。たのしく筆を使えるよう毎回基本の線の練習をして絵手紙をかきます。今回はハガキ巻紙の他クリスマスグッズを描いたり、新年に向け年賀状や消ゴムで干支や祝文字の印を作ります。猪の土鈴の色付けやカレンダー作りにも挑戦します。絵手紙は楽しみながらかくので、絵が苦手な人でも大丈夫です。基本にそって丁寧に楽しくご指導いたします。

第1回	丸いもの、果物をかく
第2回	秋の花を巻紙にかく
第3回	消ゴム印づくり(年賀状用祝文字、干支など)
第4回	年賀状づくり
第5回	カレンダー作り
第6回	新年に向けて干支の猪の土鈴の色付け、祝箸袋、ポチ袋作り

ご受講に際して
◆初めての方はレモン 1 個・ティッシュペーパー・絵手紙道具をご用意ください。
◆絵手紙道具をお持ちでない方は、初回に教室にて注文を受け付けます。(一式 8,000 円程度)
◆その他、必要なものは講義中に指示いたします。

講師作品

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶くらし

草木で染めを楽しむ 2018 秋

飯島 たま
テキスタイル作家

コード	定員	単位	曜日	時間	
330612	15名	1	土	13:00～16:00	資料配付

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827
日程 全3回 10月 13 11月 10 12月 8 日程注意

▶**目標**　季節の植物で染めを楽しむ実習講座です。暮らしの中で出会う秋の植物に触れながら、移りかわる色や香りを楽しみ、一歩一歩手順を踏み染めていきます。丁寧に作業をおこない、長くおつきあいのできる作品が染めあがるようすすめていきます。初心者の方も基本から学び、作品づくりを気軽に楽しむことができます。

▶**講義概要**　半襟や帯揚げ、ストール、手織りの生地やコースター、ランチョンマットなど、お好みのものを選んでいただき講座内で染めていきます。萩、さるすべりなどを予定しておりますが季候により変更させていただくことがあります。

ご受講に際して

◆持ち物: 直径 20cm 以上のボウル、ゴム手袋、エプロンまたは汚れてもいい服装。
◆材料費は実費となります(600 円～)。
◆(作品の参考 URL)http://tamayula.net/

▶健康

美しい姿勢づくりのためのエクササイズ
—生活習慣病の予防と運動—

古田 裕子
オフィス・ケア代表ヘルスケアアドバイザー、薬剤師

<午前クラス>

コード	定員	単位	曜日	時間	
330613	30名	1	月	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827
日程 全8回 10月 15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3

▶**目標**
・美しい姿勢を維持するために必要な抗重力筋、強い体幹を維持できるための体幹の筋肉の使い方を身につける。
・効率よい身体活動、エクササイズを行える身体づくりを目指す。

▶**講義概要**　整形外科的な疾患、腰痛、膝痛の予防、加齢による姿勢の変化を防ぐためには姿勢を良い状態に保つことが非常に効果的です。メタボリックシンドロームはお腹が出る、ロコモティブシンドロームは背中が丸くなる、O 脚気味になるなどの見た目の変化を伴います。体重よりもむしろ体型に着目し、美しいバランスのとれた姿勢を維持するような体の使い方をすることで運動の効率も上がります。運動不足が引き起こすさまざまな生活習慣病の概要を知ることでより深く運動習慣を身につけることの重要性を皆様に実感していただきたいです。

<午後クラス>

コード	定員	単位	曜日	時間	
330614	30名	1	月	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827
日程 全8回 10月 15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3

ご受講に際して

◆動きやすい服装をご持参ください。
◆室内履きの靴、給水用の飲み物、タオルを持参してください。
◆ゴルフやテニスの技術習得のためには継続的な反復練習が不可欠なように、どのような状況においても、身体に負担の少ない姿勢を維持するためには、意識的に身体を動かし、それを無意識に行えるまで反復練習をすることが大切です。静止状態での立位、座位の姿勢が、見違えるようになるにはそんなに時間はかかりません。それを自分の行動に組み込むまでに、継続的な意識付けが大切なのです。継続の方は、各部位別に負担のない使い方を反復練習します。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶健康

呼吸学

加藤 俊朗
呼吸家、かとうメソッド代表

コード	330615	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30
受講料	会員 ￥14,580 / ビジター ￥16,767	30名	1	木		
		日程 全5回	10月 4,18 11月 1,15 12月 6			日程注意

▶目標
・加藤メソッドの呼吸法を通して、呼吸の効果と重要性を理解する。
・<こころ>と<からだ>をひとつのものとしてとらえ、健やかに楽しく生きるための「呼吸」と「気づき」を深める。

▶講義概要　加藤メソッドとは、心と体、魂の三位一体によって、人間の潜在意識の中にある秘めた能力を引き出し、生命力を強くする呼吸法です。日本を代表する詩人・谷川俊太郎さんが15年以上にわたって師事されている呼吸法のメソッドを、初めての方でも無理なく取り組んでいただけるよう新たに体系化。丹田を意識し、吐いてから吸う息の仕方を初歩から学ぶとともに、自然の法則や真理、言葉の大切さにも触れていきます。「息」という字は、自らの心と書きます。息は心の状態を現しているのです。呼吸をととのえることで、無気力や不安を解消し、元気、やる気、自信につながります。年齢を重ねても、あなたがあなたらしく輝き、日々の生活や人間関係が良い方向に変わっていくことを目指します。

ご受講に際して
◆椅子をご用意しますので膝や腰が悪い方もご参加いただけます。
◆スーツやスカートでも参加できますが、お腹を締めつけない、リラックスできる服装がおすすめです。

野口整体入門
―一生使える「手当て法」（愉氣法）を身につける―

長谷川 淨潤
整体指導者

コード	330616	定員	単位	曜日	時間	13:00～15:00
受講料	会員 ￥19,440 / ビジター ￥22,356	20名	1	金		
		日程 全5回	10月 19,26 11月 9,16,30			日程注意

▶目標
・一生涯活用できる「手当て法（野口整体でいう愉氣法）」を身につける。
・家族や周囲の方の健康を向上することができる（目標は家族のプチ「主治医」！）。

▶講義概要　整体歴48年の講師が、まったく初めての方に向けて、（野口）整体の真髄をわかりやすく丁寧に指導させていただきます。
畳の香る小さな素敵な和室での講座です。
いかなるご質問にも、お答え申し上げますので、どうぞお気軽にいらっしゃってください。
（主な講座内容）
【愉氣法】一生涯使える「手当て」が出来るようになります。
※そうした『手』にしていきます。
【観察法】相手の体が整っているかどうかを見極める重要な観察法をご紹介します。
【場処（ツボ）】人間の体を元気にする何より重要な急処をご紹介します！
【風邪の時は？ 応急手当】風邪や急性病の時など、とっさの時の対処法もリクエストに応じてご紹介します。
【潜在意識教育】ご希望があれば心理的援助の仕方もご紹介します。
【総括（まとめ）】受講生全員、力量に応じた"愉氣による整体"を行うことができるようになります。

ご受講に際して
◆「野口整体」の考え方については、予め「参考図書」のご一読をお薦めします。
◆第一回目に大切な説明と実技がありますので、初回は必ずご出席ください。
◆横になっても大丈夫な服装、顔に当てるタオルかハンカチをご持参ください（うつ伏せになるため）。
◆上記の講義予定は変更することがありますので、あくまで目安としてご参考ください。

参考図書　『風邪の効用』（ちくま文庫、ISBN：978-4480038074）※その他「全生社」での野口晴哉氏の本（一冊でも構いません）。
『声が変わると人生が変わる!』（春秋社、ISBN：978-4393714010）※声というテーマですがそうではなく整体の全貌が学べます。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶健康

しなやかな体を手に入れるストレッチ教室
—ストレッチで疲労回復、歪み改善、運動不足解消へ—

佐藤 基之
フィジカルトレーナー、介護予防運動指導員

コード	定員	単位	曜日	時間
330617	30名	2	火	19:00～20:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶**目標**　ストレッチの安全で最も効率的な方法を、実技を通して学習します。期待する効果は様々あり、自身のライフワークの一つとして学習していきます。健康管理や身体パフォーマンス向上、積極的な生活を送るために運動をしてみたいが何から始めたら良いのかわからない方。安心・安全・手軽・効果・継続を目標にしていきます。

▶**講義概要**　ストレッチは、アメリカで 1975 年にボブ・アンダーソン著『STRETCHING』が普及促進したといわれ、提唱した静的ストレッチは、現在広く用いられ運動のウォーミングアップ・クールダウンで盛んに行われています。しかし、実はストレッチには様々なシーンや目的に合わせた方法があり、筋肉の伸張・収縮を繰り返す動的ストレッチや、その他治療を目的としたものもあります。ストレッチの実技はもちろん、講義ごとに理論的な背景、生理学、身体の仕組み等を理解します。日常生活でどのように取り入れていくことで目的とした効果を期待できるか、理論と実技を交えて繰り返し身体で学習します。

ご受講に際して
◆毎回スモールボール(バランスボールミニ)とタオルと上履きをご持参ください。新規の方で、スモールボールをお持ちでない場合は、初回講義までにご用意ください。スモールボールは、品名「ソフトギムニク」、品番「95.09」(株式会社ギムニク)をお薦めいたします。
◆動きやすい服装をご持参ください。特にウエスト周りに大きな結び目がないものをご用意ください。
◆「セルフストレッチバンド」は教室で講師が販売します(税込 4,860 円)。詳細は教室でお知らせします。

テキスト 『カラダの反応が劇的に変わる! DVD 動的ストレッチ』(西東社、ISBN：978-4791625451)

スッキリ!爽快体操 — 関節痛の予防と改善 —

包國 友幸
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
330618	20名	1	土	10:30～12:00

資料配付

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全4回
11月 10,17,24 12月 1

▶**目標**
・肩・腰・膝痛などの予防法・改善法を身につける。
・各パート別に効果的な軽運動を安全に実践できるようになる。

▶**講義概要**　肩・腰・膝などの部位に痛みや違和感はありませんか。本講座では、それぞれの部位のしくみや痛みのメカニズム、予防法・改善法などを学んだ後に、即座に効果が実感できる軽運動(促通を目的とした運動プログラム)の実践を通して「楽になる」「動き易くなる」などの効果を体感して身につけます。現在までたくさんの方々に効果を実感していただいております。肩・腰・膝などの部位に痛みや不調を感じる方、運動不足の方、寝たきり予防(介護予防)目的の方、しくみを学びたい方など、ぜひ気軽にご参加ください。

第1回	肩のしくみと肩こり・肩痛予防・改善体操
第2回	腰のしくみと腰痛予防・改善体操
第3回	下肢(股関節・膝関節・足関節など)のしくみと膝痛予防・改善体操
第4回	振り返り・まとめの体操

ご受講に際して
◆動きやすい服装をご持参ください(ジャージなどが望ましい)。

ピラティスで体幹トレーニング
—骨格の歪みを改善し、動ける体をつくる—

小玉 美恵子
国際ライセンス取得・ピラティストレーナー

コード	定員	単位	曜日	時間
330619	20名	2	木	19:00～20:30

資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶**目標**　皆さんの体は痛みや違和感なくスムーズに動かせていますか? 一日中パソコンの前で過ごしているような日常生活は、身体の軸となる骨盤や背骨の位置を自ら歪め、腹筋・背筋が弱くなる原因でもあります。この講座では、自分の骨格の歪みに気づき、ピラティスメソッドで筋肉を引き伸ばしながら鍛え体の中心である体幹の深層筋(インナーマッスル)を作り出し自己整体をしていきます。体幹から意識をして体を使い、強くしなやかな「動ける体」づくりを目指します。

▶**講義概要**　マット一枚で行えるピラティスメソッドは、戦時中負傷した兵士のリハビリとしても行われていたほど老若男女どなたでもできる運動方法です。体を芯から引き上げる力で、腰痛・肩こり・OX 脚の改善、引き締まったお腹、美しい姿勢、軽やかな手足の動きを得ることができます。またランニング、テニス、ゴルフなどのパフォーマンス向上やケガ・障害予防、メタボ対策、老化防止などの健康増進にも役立ちます。機能解剖学、生理学に基づいた理論と実技を通して、ピラティスメソッドを繰り返し行い、体の機能改善に取り組みます。

ご受講に際して
◆毎回スモールボールをご持参ください。お持ちでない方は、初回講義までにご用意ください。スモールボールは、品名「ソフトギムニク」、品番「95.09」(株式会社ギムニク)をお薦めいたします。
◆希望者のみ、セラバンドをご持参ください。セラバンドについては初回講義でご説明いたします。セラバンドは、品名「セラバンド ブリスターパック ブルー」、品番「#TBB-4」(株式会社 D&M)をお薦めいたします。
◆ウエスト周りに大きな結び目がない動きやすい服装をご用意ください。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス(動画)あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶実技

中高年女性の身体を考えて楽しく行う体操講座
—手軽な運動でここまでらくになるコツ—

団 もも子
健康運動指導士、NHK 文化センター講師

コード	定員	単位	曜日	時間
330620	30名	2	水	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回
10月 3,10,17,24 11月 7,14,21,28 12月 5,12
日程注意

▶**目標**　運動不足、体力に自信がもてない方の筋力づくり、骨づくり、バランス力を高める女性のためのクラスです。やりづらい動きもマイペースでだんだんできるようになります。中・高年女性に合うカリキュラムで無理なく、身体の正しい動かし方を学びます。

▶**講義概要**　年を重ねると身体に起こるさまざまな変化(手足の末端での冷え、首こり、膝、腰、股関節の筋力低下など)。その予防や血流の改善に効果的なマット運動のストレッチとトレーニング、オールディーズの曲にあわせた簡単なリズム体操。毎回これらの動作を一連の流れとして行います。身体の構造を知り、前、後ろ、斜め、横の動きを意識して取り入れることによって、体の軸ができ、機敏な動きができるようになります。また、運動は骨粗しょう症予防にも不可欠です。筋肉に負荷をかけると骨も丈夫になり、骨を作る細胞の働きも活発になります。教室では気をつかわず、友達づくりのできる雰囲気です。ご自身のこれからの人生のために、午後のひとときをのんびり皆さんとご一緒に体操しましょう。

ご受講に際して

◆トレーニングウェア、屋内シューズ、スポーツタオル、五本指くつ下、水分補給のための飲み物をご持参ください。

60歳からの男性体操講座
—手軽な運動でここまでラクになるコツ—

団 もも子
健康運動指導士、NHK 文化センター講師

コード	定員	単位	曜日	時間
330621	30名	1	金	13:00～14:30

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767

日程 全5回
10月 5,19 11月 16,30 12月 7
日程注意

▶**目標**　いつまでも若々しく過ごしたい男性限定のクラスです。運動不足で筋力の低下が気になる方、体力に自信がもてない方にも無理のない、身体の正しい動かし方を学び、健康的な身体づくりを目指します。気兼ねなく、体操と会話を楽しみながら、運動習慣を身につけましょう。

▶**講義概要**　年を重ねると身体に起こるさまざまな変化(手足の末端での冷え、首こり、膝、腰、股関節の筋力低下など)。その予防や血流の改善に効果的な柔軟体操、転びにくい身体づくり、楽々ウォーキング、脳トレ、筋力トレーニングなど、さまざまなアプローチで60歳からの男性にあうように工夫した健康体操です。身体の構造を知り、足腰の筋力やバランス能力を身につけることで、機敏な動きができるようになります。また、運動は骨粗しょう症予防にも不可欠です。筋肉に負荷をかけると骨も丈夫になり、骨を作る細胞の働きも活発になります。教室では気をつかわず、友達づくりのできる雰囲気です。ご自身のこれからの人生のために、午後のひとときをのんびり皆さんとご一緒に体操しましょう。

ご受講に際して

◆トレーニングウェア、屋内シューズ、スポーツタオル、五本指くつ下、水分補給のための飲み物をご持参ください。

現代社会と科学

※講座内容は変更することがあります。

現代社会

韓国、北朝鮮を読む…… 213
現代日本政治の課題…… 213
時事解説「2018 年秋-政治経済ニュースを読み解く」… 213
国際問題と日本の外交…… 213
外交の死角…… 214
日本におけるイスラーム…… 214
元官僚が読み解く現代政治…… 214
中国の人民元の生立ちとその将来…… 215
映画で学ぶ憲法…… 215
地方創生の現状…… 216
毎日元気で生活習慣病も認知症も吹き飛ばそう!…… 216
戦争の視（sight）…… 217
未完のまちづくり…… 217

科学

風景に見る地球と人の営み…… 218
大地の自然史と人間社会…… 218
自然界に見るファクトとフェイク…… 218
自然災害と身近な生活体験…… 219
芸術を科学する…… 220
言語学入門…… 221
科学の社会史…… 221

▶現代社会

韓国、北朝鮮を読む
—朝鮮半島の国際関係、歴史、文化、人間—

重村 智計
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130701	40名	1	月	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回 10月 1,15,22,29 11月 5

▶**講義概要** 朝鮮半島は、米朝首脳会談の実現で歴史的な転機を迎えた。韓国と北朝鮮はこれからどうなるのか。日本の拉致問題も解決に向かうと春の講義では教えた。新聞やテレビではわからない、朝鮮問題の本質を教える。隣国の政治と国際政治は、歴史と文化への理解なしには真実に近づけない。北朝鮮は、指導者が軍部をいかに抑えるかがこれからの行方を決める。韓国は、米国と中国の間で難しい外交選択を迫られる。日本と朝鮮半島の関係も考える。韓国の宗教や経済、文化についても教える。ソクラテス・メソッドによる討議形式の授業をする。

ご受講に際して
◆休講が発生した場合は、11月12日に補講をいたします。

現代日本政治の課題

山本 周
フジテレビ解説委員

コード	定員	単位	曜日	時間	
130702	50名	1	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥8,748 ビジター ¥10,060
日程 全3回 10月 12 11月 9 12月 7 日程注意

▶**目標**
・時々の政治テーマを解説しながら、日本政治の底流に流れるものを探る。

▶**講義概要** 文字通り「一寸先は闇」なのが政治の世界です。政治は日本が抱える諸問題に対処できているのか。様々な観点から日本の政治の現状と問題点を皆さんと一緒に考えていきたい。できる限り毎月焦点の政治テーマを取り上げたいと思います。ご質問、ご意見を歓迎します。

ご受講に際して
◆休講が発生した場合は、12月14日に補講をいたします。

時事解説「2018年秋-政治経済ニュースを読み解く」
—米中関係の変化と日本—

大西 良雄
経済ジャーナリスト、元「週刊東洋経済」編集長

コード	定員	単位	曜日	時間	
130703	70名	1	土	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全4回 9月 29 10月 6,13,20

▶**目標**
・政治経済ニュースの背後にある様々なデータの読み方がわかる。
・断片的、表面的な政治経済ニュースの背景と本質がわかる。
・ニュースの背後を読み解き「そうだったのか」と納得できる。

▶**講義概要** 日本の政治経済は時々刻々と変化し、日本国内だけでなく世界の政治経済の影響を受けます。本講義が実施される2018年9月の日本と世界の政治経済状況はどう変化しているか、何が最も重要なテーマになっているか、予断を許しません。この講義では講義時点で最も重要だと思われるテーマを同時進行型で取り上げます。したがって右記の講義予定は変更される場合があります。

第1回	どうなる総裁選後の「安倍政治」
第2回	米朝交渉と日本の対北賠償問題
第3回	インバウンド消費と地方復興の関係
第4回	中間選挙後の米中関係を考える

ご受講に際して
◆講義予定は変更することがあります。
◆休講が発生した場合は、10月27日に補講をいたします。

国際問題と日本の外交

片岡 貞治
早稲田大学教授、早稲田大学国際戦略研究所所長

コード	定員	単位	曜日	時間	
130704	50名	2	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶**目標** 国際社会の様々な問題をその歴史的な背景を掘り下げて、十分に踏まえつつ、体系的に理解し、それに対する日本の対応や役割について理解していくこと。

▶**講義概要** 何故、紛争（国家間紛争、国家内紛争）は起こるのか？ 国際関係論上の最大のテーマである。時々刻々と変化する国際情勢（米国、欧州、ロシア、中東、中国、朝鮮半島、アフリカなど）とそれに対する日本の外交戦略について論じる。取り分け、主要な国際的課題や国際紛争、国際問題に注目する。まずは、国際紛争を歴史的・理論的に考察し、何故、戦争が起こるのかを分析する。そして、21世紀の日本が直面する外交安全保障上の諸問題や国際社会における様々な主要な問題、各国との関係を整理・分析し、それに対する日本の対応、役割そしてその戦略を検討する。具体的には、21世紀の日本が行うべき外交政策について議論する。第一回目の講義の際に、大体のスケジュールを発表する。しかし、国際情勢の変化によって、講義内容が変更されることもある。

ご受講に際して
◆国際情勢の推移により、内容は変わることもあることをご了承願います。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

外交の死角

春名 幹男
国際ジャーナリスト、元共同通信ワシントン支局長

コード	定員	単位	曜日	時間	
130722	30名	1	木	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全4回 10月 18,25 11月 1,8

▶目標
・日本外交の問題点を具体的に指摘する。
・問題を的確に理解できるようにする。
・今後も現代史に興味が持てるよう問題意識を助長する。

▶講義概要 日米同盟関係では、機密文書や公開文書を紹介しながら、安保条約の「闇」の部分を追究します。一向に進展しない北方領土問題や、拉致問題、普天間基地の返還問題についても、具体的にどこにどのような問題があったのか、広い視野から、分かりやすく、語りかけたいと思います。

ご受講に際して
◆休講が発生した場合は、11 月 15 日に補講をいたします。

参考図書 『仮面の日米同盟』（文春新書、ISBN：978-4-16-661053-2）

日本におけるイスラーム

店田 廣文
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130718	30名	2	木	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・イスラームやイスラーム社会に関する基礎的知識を習得する
・日本のイスラーム社会の歴史と現状を理解する
・日本のイスラーム教徒の生活と将来への課題を学ぶ

▶講義概要 世界人口 70 億人の約 22 パーセントは、イスラーム教徒（ムスリム）人口であり、ムスリムは 200 以上の国と地域に居住している「世界的な存在」である。7 世紀に誕生したイスラームという普遍的な価値を共有しながらも、世界各地に存在する現代のイスラーム社会は多様な姿を呈している。
本講義では、前半部において、イスラームの基礎とムスリムの宗教生活などを俯瞰的に概観する。後半部では、日本のイスラームの歴史・現状・課題について、日本社会との交流の現状を確認しながら考察する。

第1回	イスラームとは何か
第2回	イスラーム教徒（ムスリム）の宗教生活
第3回	イスラーム法と多様なイスラーム社会
第4回	イスラーム世界の発展と世界のムスリム人口
第5回	世界のムスリム・マジョリティ／マイノリティ社会
第6回	日本のイスラームの歴史とムスリム人口の発展
第7回	イスラーム団体の形成とモスク（イスラーム礼拝所）建設
第8回	ムスリム・コミュニティの多様な社会的活動
第9回	ムスリム・コミュニティの持続的発展への課題
第10回	日本社会とムスリム・コミュニティの現状と将来

テキスト 『日本のモスク：滞日ムスリムの社会的活動』（山川出版社、ISBN：9784634474741）

元官僚が読み解く現代政治

原 英史
株式会社政策工房代表取締役、元経産省官僚

コード	定員	単位	曜日	時間
130719	30名	1	月	14:45～16:15

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全4回 10月 15,22,29 11月 5

▶目標
・経済政策の状況・展望につき最新の情報を提供すること
・政策の動きを読み解くうえでの背景データやツボを伝えること

▶講義概要 日本経済はどうなるのか。規制改革は進むのか止まるのか。その他各種経済政策はどう展開されるのか。官庁での政策立案に長く携わり、現在は政策コンサルタントや政府の各種会議委員の立場で政策プロセスに関わっている立場から、政策の現状と展望を読み解きます。

第1回	経済政策の現状
第2回	規制改革の現状と展望
第3回	財政・社会保障改革の現状と展望
第4回	今後の政策の展望と見方

ご受講に際して
◆政治・経済・社会情勢等の変化に応じ、また最新のトピックスを適宜取り上げるなど、講座内容が変更になることがあります。
◆休講が発生した場合は、11 月 12 日に補講をいたします。

▶現代社会

中国の人民元の生立ちとその将来
—国際金融における人民元のポジション（位置づけ）はどのように変化しているか—

北村 歳治
早稲田大学名誉教授

コード	130707	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥30,160 / ビジター ¥34,534	30名	2	火	10:40～12:10	
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4			

▶目標
・英国ポンドはその首座を第二次世界大戦後に米国ドルへ譲りましたが、その後の基軸通貨ドルの道は決して平坦ではなくさまざまな問題を伴いました。この間、1990年代まで、中国人民元が国際金融の分野で論じられることは事実上皆無に近い状況でした。むしろ、東アジアでは香港ドルの方が注目されていたと言っても言い過ぎではありません。
・しかし、人民元は2000年代に入って浮上し、ようやく2016年に国際通貨の一角に這い上がりました。尤も、その役割はいろいろな意味で議論に曝されています。
・このような人民元のポジションの変化と将来展望についての理解を深めることを目指します。

▶講義概要 中国経済の興隆は2000年代に入って目覚ましく、その規模は既に日本を大きく上回っています。小さな経済特区から出発した深圳も香港を上回る勢い・・・。しかし、中国は金融の面では難しい問題を抱えています。それは成長著しい成年者がまとう衣服があまりにも窮屈で綻んでいるさまに似ており、国際金融における人民元のポジションにも反映しています。こういう人民元をタテ・ヨコ・ナナメの角度から取り上げていきます。

第1回 第二次世界大戦後の中国の国民党と共産党の対立（国共内戦）の過程で生まれた（通貨としては短い歴史の）人民元
第2回 2000年代に入り、さまざまな分野で米国と覇権を争うこととなった中国、世界経済に進出の度を高める中国への対応（経験談・自由討議）
第3回 人民元の為替レートの推移
第4回 香港ドルのステータス
第5回 東アジアにおける地域的な主要通貨の動き
第6回 金融・通貨面における2015年のチャイナ・ショックとその後
第7回 今日の中国
第8回 国際的に見た各国の為替レート政策
第9回 中国のキャッシュレス金融の時代、仮想通貨に対する規制
第10回 人民元の将来展望

ご受講に際して
◆金融の問題は胡散臭いと思われていても、20世紀に入ってからの中国の歴史、あるいは最近の中国の動きに関心のある方にご理解いただけるように努めます。
◆11月に入ってから、現代の中国問題全般に詳しい講師のお話をお聞きする機会を予定しています。

参考図書
『人民元の興亡』（小学館、ISBN：978-4-09-389771-6）（毛沢東から習近平の時代における人民元の変遷）
『貨幣の悪戯』（三田出版会、ISBN：978-4895831239）（第7章はミルトン・フリードマンが米のニューディール政策との関連で議論）
『人民元の国際化に向けての課題』（財務総合政策研究所「フィナンシャル・レビュー」、ISBN：978-4-86579-110-5）
『円の社会史ー貨幣が語る近代ー』（中公新書、ISBN：978-4121009371）（第2章と第3章は「円」の名称の歴史に言及）
『IMF Policy Paper（April 2018）"Considerations on the Role of the SDR"』ネット上では、PDF版として入手可能
『Debt: The First 5000 Years』（Melville House、ISBN：978-1-933633-86-2）（社会・人類学的な観点からの金融論）

映画で学ぶ憲法

志田 陽子
武蔵野美術大学教授・早稲田大学講師

コード	130708	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥17,496 / ビジター ¥20,120	30名	1	土	10:40～12:10	
		日程 全6回	10月 27 11月 10,17,24 12月 1,8			

▶目標
・映画を題材に、憲法の基本的な骨組みや人権について、時代背景・社会背景への理解を大切にして学ぶ
・憲法を世界史的な視野で理解する
・学んだ人権や統治ルールの基本を、現在のさまざまな社会問題にあてはめて考えることができる

▶講義概要 毎回、映画を題材にして部分上映を交えながら、憲法の基本的な骨組みや人権保障について、世界史的な視野で学びます。
人権や統治ルールの基本を、現在のさまざまな社会問題にあてはめるとどうなるかということも合わせて考えていきます。

第1回 主権・民主主義・立憲主義 「パトリオット」など
第2回 参政権と表現の自由 「マーガレット・サッチャー 鉄の女の涙」など
第3回 精神の自由と移動の自由 「白バラの祈り」など
第4回 人身の自由と奴隷制度の克服 「リンカーン」など
第5回 思想良心の自由、表現の自由とメディア 「善き人のためのソナタ」など
第6回 平和のうちに生存する権利とは 「ホテル・ルワンダ」など

ご受講に際して
◆授業では映画全編を上映することはせず、講義のために必要な範囲内での部分上映となります。授業で関心をもった作品はぜひご自身で全編を見てくださるようお勧めします。

参考図書
『映画で学ぶ憲法』（法律文化社、ISBN：978-4-589-03550-9）
『表現者のための憲法入門』（武蔵野美術大学出版局、ISBN：978-4-86463-028-3）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

地方創生の現状
—地域経営時代における首長・議会・住民の役割—

北川 正恭
早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問

コード	定員	単位	曜日	時間
130709	30名	1	月	13:00～14:30

受講料 会員 ¥8,748 ビジター ¥10,060
日程 全3回 下記表参照

▶目標
・人口減少時代に突入し、AI など急速な社会の変化にある日本の現状を認識する。
・地方自治の仕組みを理解し、自分のできることからまちづくりに関わっていこうという意欲をもつこと。

▶講義概要　2014 年「まち・ひと・しごと創生法」が施行され、2015 年には全国の市町村が一斉に総合戦略の策定に取り組んだ。2016 年は、作成した計画をいよいよ実行に移す段階であるが、地方自治体の取り組み状況や取り組む際の課題など、実例をもとに受講者と一緒に今後のまちづくりについて考えていく。

ご受講に際して
◆休講が発生した場合は、10 月 29 日に補講をいたします。

第1回	10/1	地方創生時代の首長・議会の役割	北川 正恭　早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問
第2回	10/15	地方創生時代の住民の役割	北川 正恭　早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問
第3回	10/22	これからの自治体に求められること	北川 正恭　早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問

毎日元気で生活習慣病も認知症も吹き飛ばそう!
—これから本格化する少子高齢化の中、自分の健康は自分で守りましょう—

町田 和彦
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間
130715	30名	2	水	10:40～12:10

資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標　戦争と繁栄の 20 世紀が終わり、希望の持てる 21 世紀を誰もが望んだが、複雑な国内・国際情勢やあまりにも急速な科学の発展から来る戸惑いなど、ともすると不安な世の中を感じるこの頃である。ここではそれを払拭し、健康で生きがいのある人生の実践を目指していく方策を考えていきましょう。

▶講義概要　多くの健康教育はその講師の専門分野を中心とした講義内容がほとんどで、この複雑な 21 世紀に生きる私たちは健康と生きがいを形成する部分部分を点と点を結ぶような実践をしてもその効果は限られたものになるでしょう。過去 50 年の間、私は多方面にわたる予防医学の分野の研究と教育を行ってきた経験（“早稲田大学　町田研”で検索していただくと私のホームページがあります）を生かし、人生の集大成としてみなさんのお役に立つ講義をしていきたいと思います。今回は食生活、健康のための運動、快適な睡眠、ストレス対処法、より積極的な生きがいを求めた生活習慣病と認知症対策を考えていきたいと思います。

第1回	私たちの健康と生きがいにとって、良いもの・悪いものは？—生活習慣病・認知症にならないために—
第2回	食生活と疾病・健康増進・生きがいとの関係 I
第3回	より良い食生活の為の実践編
第4回	運動習慣と疾病・健康増進・生きがいとの関係 I
第5回	より良い運動の為の実践編
第6回	体に良い休養とは？—ストレス回避、睡眠、余暇—
第7回	ストレスは体にどのような影響を与え、その回避の方法は?
第8回	人により異なる睡眠時間。どのようにしたら満足のいく睡眠がとれるのでしょうか?
第9回	楽しく生きがいのある余暇を楽しもう
第10回	100 歳老人の生き方から学ぶ

ご受講に際して
◆毎回カラフルな図表を主体としたパワーポイント（復習用にパワポのカラーコピーをお渡しします）によりわかりやすく説明を行います。
◆毎回最後の 15～20 分くらいその内容に関連したビデオを上映することにより一層わかりやすい講義を目指しております。
◆質問はメールで随時受け付けております。必要な場合はほかの受講者にも説明します。
◆特に予習は必要としません。

参考図書 『21 世紀の予防医学・公衆衛生　第 3 版』（杏林書院、ISBN：978-4-7644-0072-6）

現代社会

戦争の視（sight）
—近現代における視覚文化の力学を読む—

向後 恵里子
明星大学准教授

コード	130720	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	金	13:00～14:30
		日程 全10回	9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14		

▶目標
・戦争という社会的かつ具体的な事象を、視覚文化の側面から考察します。これは、視覚文化の政治的・社会的側面へ注目し、戦争にまつわる視覚イメージ作用について考察するこころみです。ゆえに、講座の主眼は、戦争とはなにかではなく、戦争がいかに表象されたか、そこで夢みられたもの・隠されたものはなにかという問いに置かれます。
・したがって、講座の最終的な目標は、戦争と視覚文化の織りなす様々な局面を検討を通したイメージの力学の考察とともに、私たちの社会への再考および、そこで見えるもの・見えないものについての新たな批評的視点の涵養です。

▶講義概要　戦争は、多様な視覚文化とともにあらわれます。戦場写真、照準映像、絵画作品、ポピュラーな娯楽……虚実の輻輳するこの戦争のイメージ群は、総力戦以降の時代において、個人と社会をむすぶ想像の力学を発揮します。探求のキーワードは、戦争の〈視（sight）〉です。sight は視覚や景色、見ること、そして照準という意味をつなぎます。戦争に人はなにを見、そして、なにを見なかったのか——戦争と視覚文化をめぐる問いを、ここからはじめましょう。

第1回	イントロダクション：戦争の〈視（sight）〉について考えるということ
第2回	戦争のイメージ：描かれる・写される・複製される戦争（メディアとリアリティ）
第3回	敵／味方（プロパガンダとステレオタイプ）
第4回	男／女（戦時下のジェンダー）
第5回	見る天皇-見られる兵士（御真影とまなざしの統治）
第6回	血の力（戦う身体）
第7回	祖国のための甘美な死（死生観と精神の動員）
第8回	祝祭の帝国（時間の再編、たたかう国民の形成）
第9回	記念と忘却（戦争の記憶）
第10回	まとめ：ふたたび、戦争の〈視（sight）〉について考えるということ

ご受講に際して
◆予備知識は必要ありませんが、近現代の戦争および美術や視覚文化のおおまかな流れに興味をおもちであると理解が深まるでしょう。
◆視覚情報のスライドを多用いたします。たくさんの視覚イメージに触れることを楽しんでいただければと思います。

参考図書
『他者の苦痛へのまなざし』（みすず書房、ISBN：978-4622070474）
『イメージ、それでもなお　アウシュヴィッツからもぎ取られた四枚の写真』（平凡社、ISBN：978-4582702620）
『戦争と映画　知覚の兵站術』（平凡社、ISBN：978-4582762952）
『イメージのなかの戦争　日清・日露から冷戦まで』（岩波書店、ISBN：978-4000083317）
『敵の顔　憎悪と戦争の心理学』（柏書房、ISBN：978-4760111190）
『戦争と美術』（国書刊行会、ISBN：978-4336061164）
『定本 想像の共同体：ナショナリズムの起源と流行』（書籍工房葉山、ISBN：978-4904701089）

未完のまちづくり

中川 義英
早稲田大学理工学術院教授

コード	130730	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	水	10:40～12:10
		日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5		

▶目標
・人々が生活している都市は様々であることを理解する
・実現していない地域計画・都市計画は何を思って計画・構想されたのかを理解する
・これらの事を通して、人々の暮らしやすさとは何かを考える一助とする

▶講義概要　一人一人と都市との関わりに焦点をあて概説していきたい。都市、地域を創り上げ、計画していく要素に係わる内容を基礎知識として講義する。
　これまでの歴史の中で、実現しなかった地域計画、都市計画なども紹介しながら市民がより充実し生涯いきいきと生活できる事につながるまちづくりについて考えていきたい。

第1回	都市を形づくってきたもの
第2回	ヨーロッパの都市と日本の都市の違い
第3回	ニュータウンと近隣住区
第4回	都市の形態と型態
第5回	実現していない地域計画・都市計画・構想
第6回	震災復興計画、戦災復興計画と街づくり
第7回	個性あるまち
第8回	広場とコミュニティ
第9回	スポーツまちづくり
第10回	土地の所有と利用

参考図書 『まぼろしの都市計画』（イカロス出版、ISBN：978-4-8022-0364-7）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶科学

風景に見る地球と人の営み

大山 正雄
一般社団法人日本温泉協会会長

コード	定員	単位	曜日	時間	
130710	30名	2	土	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶目標
・風景の由来を地球と人々の生活と営みの視点から学ぶ
・自然の最も躍動的な火山、地震、気候および温泉などの由来を解説
・人間の自然への対応と利用、そして今日への発展過程を紹介

▶講義概要　身の回りや訪れる先々で見る風景は地球の営みのみならず、人間の長い歴史の中で様々に変えられて形成してきた。しかし、人間が変えた風景、例えば、田畑、港、都市なども地球の摂理に従っている。また人間の歴史と文化もその土地の自然の営みに従い、規制されている。本講座では水をキーワードに火山、地震、洪水などの自然災害とそのメカニズム、および自然に対する人の関わりと利用、そして文明の発展について解説する。

参考図書 『自然地理学上巻』（古今書院、ISBN：978-4-7722-5071-9）
『自然地理学下巻』（古今書院、ISBN：978-4-7722-5091-7）

大地の自然史と人間社会

町田 洋
東京都立大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130711	30名	2	木	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・大地の営みを理解し興味を抱くこと
・環境問題に関心を抱いて貰うこと

▶講義概要　この講座では気候変化、地震、火山活動、洪水、山崩れ・地すべり、人為活動など最近話題となっている自然現象、および身の回りの地学に注目して頂くための話題をとりあげます。もちろんそれらの基礎となった大地深部の営みや気候システム、さらに現在の環境問題なども解説し考察する予定です。

自然界に見るファクトとフェイク
—真実と虚構と幻惑の狭間—

円城寺 守
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
130712	30名	1	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回
9月 28 10月 5,12,19,26

▶目標
・自然界における模倣と幻惑のあれこれの実態を理解する。
・文明が合点し利用した自然界の構成と絡繰を会得する。
・情報と伝達の齟齬や乖離、その意図と影響を把握する。
・真実と虚構の間に介在する揺らぎとその限界を認識する。

▶講義概要　いかにして敵を騙し難を逃れるか、糧とするか。相手をその気にさせて共存の途を選ぶか。地球表層の環境にいかに適応し進化を遂げるのか。置き換わって安寧の途を選ぶのか。自然界の生物・鉱物に見る驚きの生き残り戦術、そしてこの文明への応用、ミミクリー革新。生物と無生物に見る「類似」とその意味・確かさを考究する。

文明は真似を重ねて構築された。発見は発明を促し、模擬は技術を鍛え、そして、模倣は贋作や捏造を呼んだ。真実と虚構は常に表裏一体であり、且つ継ぎ目がない。いくつかの方策を紹介し可能性を模索する。

第1回	自然界における似た物、似せた物（擬態、固有感覚）
第2回	ヒトが作り出した物（信号、記号、像、情報、伝達法）
第3回	真似るということ（模倣、贋作、創造と捏造、表現操作）
第4回	何をどこまで信じられるか？（噂、真実、操作、予知）
第5回	本当は何が真実なのか？（自然の絡繰と虚構、青空研究）

ご受講に際して
◆休講が発生した場合は、11 月 1 日に補講をいたします。

参考図書 『自然をまねる、世界が変わる』（化学同人、ISBN：978-4-759815832）
『美しい石』（実業之日本社、ISBN：978-4-408-33775-3）
『地球・環境・資源—地球と人類の共生をめざして—』（共立出版、ISBN：978-4-320-04703-7）
『擬似化学入門』（岩波書店、ISBN：978-4-00-431131-7）

▶科学

自然災害と身近な生活体験
—過去と現在の災害に学ぶ—

八木下 晃司
元岩手大学教授、元放送大学講師

コード	130713	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	火			
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4				

▶目標　地殻変動の激しい日本列島は不幸なことに自然災害「王国」です。しかし恐ろしい日本の自然災害も科学の進歩、とくに地球科学の研究が進歩したおかげで、なぜ起こるのかがわかるようになってきました。この講座ではいくつかの自然災害、とくに山体崩壊や3.11の大震災の原因について考察してみたいと思います。また日常、何気なく体験する自然現象などを取り上げ、その原因やプロセスを考えてみたいと思います。

▶講義概要　恐ろしい自然災害の一つとして1）火山の山体崩壊を例に取り上げます。日本列島で起こる火山の噴火・爆発のうち、とくに水蒸気爆発は山体の1/3ほどを一瞬にして吹き飛ばし「流れ山」をつくります。江戸時代の九州の眉山、明治時代の磐梯山の噴火例などを検討します。また2）2011年3月11日、東北地方の太平洋岸を襲った大災害について学習します。しかしこの大災害は過去にも経験しており、貞観地震（津波）の例があります。また3）日本列島の各地方の地震断層の特徴について考察します。さらに4）日常の生活体験の一例として「直線河川の変遷」を取り上げます。直線河川のあちこちには深い淵があり、渡るのに危険ですが、昔の人々は橋などなくても、何度も無事にその危ない川を行き来していました。その理由を探ります。その他、5）世界の大河川の不思議な流れ方や、離岸流や沿岸流の発生状況、さらに南関東に発達する河岸段丘や海岸段丘の発達史を学びます。講義に際しては85頁の講義資料を予め配付します。またパワーポイントも多用します。

第1回	世界の大河川の不思議な流れ方
第2回	火山の型・火山の山体崩壊と流れ山
第3回	日本各地の地震断層の特徴（I）
第4回	日本各地の地震断層の特徴（II）
第5回	2011年3月11日の東日本大震災（I）
第6回	2011年3月11日の東日本大震災（II）
第7回	直線河川の不思議な形態
第8回	離岸流と沿岸流
第9回	東京・千葉の河岸段丘と海岸段丘
第10回	プレートの沈み込みと昔の日本列島

ご受講に際して

◆講義は一部を除き、2017年度秋学期「自然災害と身近な生活体験」とほぼ同じ内容です。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶科学

芸術を科学する

林 勝彦
科学ジャーナリスト、サイエンス映像学会会長

コード	定員	単位	曜日	時間	
130714	30名	1	土	13:00～14:30	資料配付

受講料	会員 ¥23,496 / ビジター ¥26,120	日程 全6回	下記表参照	日程注意

▶目標
・著名な芸術・美術を取り上げ、科学の視点で読み解く。
・その道の専門家を「ゲストスピーカー」として招き、何が一流なのか、何が人々の心を捉えるのか分析的に分かりやすく語ってもらう。

▶講義概要　芸術の秋を迎え、今回取り上げる 6 作品は、国際的にも評価の高い、(1)絵画 (2)建築 (3)振袖の染色 に加え、(4)国宝や文化遺産を高度な技術で復元する“クローン文化財”、さらに(5)舞踏芸術として、20 世紀を代表する伝説的な 10 人のバレエダンサー、最終回では(6)国際的にも注目を集めつつある“絵手紙”です。元 NHK エグゼクティブ・プロデューサーの林勝彦が、毎回概略を述べた後、一流の芸術・美術の専門家や解説者をゲストスピーカーとしてお招きし、面白深みのある話を語って頂きます。最後に質疑応答の時間を多目に取り、受講生の質問に答えてゆきます。

ご受講に際して
◆各回講義内容・ゲストスピーカー及びゲストスピーカーの講義日は変更となる場合があります。
◆休講が発生した場合は、11 月 24 日に補講をいたします。

第1回	9/29	“ モナリザ ” の謎への挑戦 木村 竜太　株式会社ドキュメンタリージャパン ディレクター	第2回	10/6	100 年の夢を！～ガウディの “サグラダ・ファミリア”～ 星野 真澄　NHK 大型企画開発センター チーフ・プロデューサー
名画“モナリザ”の数奇な運命に迫る番組は数多くありましたが、今回、超高精細カメラが捉えたエビデンスで謎解きに迫ります。NHK スペシャル「4 人のモナリザ『謎の微笑』モデルの真実」の制作者が語ります。			1926 年ガウディの死後、歴代の建築家が彼の構想を推測し建築を続けてきた「未来の傑作」が、いよいよ 2026 年完成予定です。番組「ガウディの遺言～サグラダ・ファミリア 100 年の夢～」の担当者が語ります。		
第3回	10/13	父・久保田一竹を語る ～傑作・振袖“光響”作品群と“辻ヶ花”～ 久保田 敏　二代一竹	第4回	10/20	挑戦! 国宝・世界遺産の復元～“クローン文化財”を語る～ 松原 亜実　東京藝術大学 Arts & Science LAB 特任助手
15 世紀に登場した辻ヶ花模様の和服は、家康ら周辺の女性が着ていましたが、江戸時代に昂然と姿を消します。昭和 36 年、遂に故・久保田一竹が、「一竹辻ヶ花」を完成。フランス文化勲章などを受賞しています。			東京藝術大学社会連携センターのチームは、門外不出の国宝「法隆寺 釈迦三尊像」や、タリバンに破壊された世界遺産「バーミヤン」の壁画を見事に復元しました。貢献者の一人、松原氏が語ります。		
第5回	11/10	二十世紀の“10 大バレエダンサー”を語る 村山 久美子　舞踏史家・評論家、早稲田大学講師	第6回	11/17	絵手紙の真髄は「こころ」～創始者 小池邦夫が語る～ 小池 邦夫　上武大学絵手紙研究所所長・客員教授
村山氏は自らバレエを踊り、評論活動も行なっています。自著「二十世紀の 10 大バレエダンサー」で、M・バルシニコフ、S・ギエム、J・ドンらを選んでいます。なぜか？芸術美と技術美を分析的に語ります。			優れた絵手紙は美術品です。その源流は、文人画で、詩＋書＋絵から成り立つからです。一方、庶民がたしなむ絵手紙は、デジタル時代にあって、人々の心を潤します。絵手紙協会名誉会長がその真髄を語ります。		

参考図書　『二十世紀の 10 大バレエダンサー』（東京堂出版、ISBN：978-4490208214）
『絵手紙を書こう　日本絵手紙協会公式教本』（学研パブリッシング、ISBN：978-4056100754）
参考映像　NHK ハイビジョン「アーティストたちの挑戦～光を染めて八十連作～」

科学

言語学入門
—言語類型論—

乙黒 亮
早稲田大学教授

コード	130717	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ￥20,412 / ビジター ￥23,473	30名	1	金	10:40～12:10
		日程 全7回	9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16		

▶目標
・初めて触れる言語のデータを理解できるようになる。
・言語の背景で働く普遍的な原理について理解を深める。
・言語の多様性について理解を深める。
・自分の知っている言語の構造的側面について、他言語と比較・対照することで理解を深める。

▶講義概要　自分の母語以外の言語を学んだことがある人の多くは、異なった言語間の違いに驚いたり、思わぬ共通点を発見して不思議に思ったりという経験をしたことがあるのではないでしょうか。では世界中の言語を比較対照するとどんな相違点や共通点が見出せるのでしょうか？そのような関心に基づき、膨大な言語のデータを整理、分析し、その普遍性と多様性を考察する研究分野を言語類型論と言います。本講義では数多くの言語の様々な現象を実際に観察しながら、言語類型論で明らかになった知見を概観します。

第1回　世界にはいくつ言語があるのか？どうやって知らない言語のデータを読み解くのか？
第2回　どの言語にも「主語」はあるのか？
第3回　受動態と能動態は同じ意味を表すのか？
第4回　「服を洗っている女性」は言えるのに「女性が洗っている服」が言えない言語があるのはなぜなのか？
第5回　「語」とは何なのか？
第6回　語順が決まっている言語と自由な言語の違いはなんだろうか？
第7回　日本語とはどのような言語なのか？

ご受講に際して
◆休講が発生した場合は、11月30日に補講をいたします。

参考図書　『世界の言語と日本語 改訂版：言語類型論から見た日本語』（くろしお出版、ISBN：9784874244487）
『言語類型論入門：言語の普遍性と多様性』（岩波書店、ISBN：9784000227605）
『言語の興亡』（岩波書店、ISBN：9784004307372）

科学の社会史
—科学革命から現代まで—

綾部 広則
早稲田大学教授

コード	130721	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ￥14,580 / ビジター ￥16,767	30名	1	水	13:00～14:30
		日程 全5回	10月 3,10,17,24,31		

▶目標
・社会史という観点から科学の歴史を通覧することで、科学が現在のかたちで営まれるようになった背景について理解を深める。
・科学という「窓」を通して歴史に関する理解を深める。

▶講義概要　科学史といえば、科学理論がどのように発展していったかという、発明・発見の歴史や科学者の偉人伝を想起する方が多いのではないでしょうか。確かにそうした歴史は大変興味深いものです。しかしそれだけでは、科学がなぜ、どのような経緯で現在のような形で営まれるようになったのかについて知ることは困難です。そこで本講義では、科学を現在の形に育んだ社会、経済、政治的な側面に注目しながら、その歩みを俯瞰することにしたいと思います。とりわけ、科学が社会制度の一つとして確立することになった19世紀以降の状況について、欧州各国の状況を中心にやや詳しくみたいと思います。これにより、たとえば西欧近代科学を本格的に取り入れ始めた明治初期日本が、科学の歴史においてどのような位置にあったかを理解する手助けになるものと思います。なお、受講にあたって、数学や理科に関する予備知識は一切必要ありませんので、これらに苦手意識をお持ちの方も安心して受講して下さい。

第1回　科学の社会史とは何か
第2回　第一の科学革命—近代科学の誕生まで
第3回　第二の科学革命—科学における制度化の始まり
第4回　科学における制度化の進展
第5回　まとめと展望

ご受講に際して
◆休講が発生した場合は、11月7日に補講をいたします。

八丁堀校

現代社会と科学

※講座内容は変更することがあります。

現代社会

2018年暮時事解説「政治経済ニュースを読み解く」…… 223
永田町レポート～いま何が起きているか 政変劇の舞台裏 …… 223
ワシントンレポート～トランプ政権を取り巻くいまのアメリカ…… 223
北京レポート～習近平の支配はどこへ向かうのか…… 224
モスクワレポート…… 224
国際時事問題入門…… 225
2018年の世界経済を見る眼（秋編）…… 226
マスコミ裏事情と国際情勢を知る…… 226
ジャーナリストたちが語る現代社会諸問題…… 227
予備知識ゼロから始める経済学入門【金融編】…… 228
マンションの選び方、買い方、住み方、売り方…… 228
プレーの裏側に隠された野球哲学、作戦、心理、人生観を考察する…… 228
メジャーリーグ見聞録～大谷翔平はなぜ海を渡ったのか。～…… 229
箱根駅伝の今昔と功罪…… 229
ラグビー観戦基礎知識　2018秋…… 229

科学

生命（いのち）のにぎわいを探る…… 230
東京の地形と自然災害：地形発達史・土地条件・災害史を学ぶ…… 231
ここまで来た太陽系探査―水はどこにあるか、どこに行ったか…… 231

▶現代社会

2018年暮時事解説「政治経済ニュースを読み解く」
—どうなる2019年の政治経済—

大西 良雄
経済ジャーナリスト、元「週刊東洋経済」編集長

コード	定員	単位	曜日	時間	
230702	70名	1	土	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413

日程 全4回 11月 10,17,24 12月 1

▶目標
・政治経済ニュースの背後にある様々なデータの読み方がわかる
・断片的、表面的な政治経済ニュースの背景と本質がわかる
・ニュースの背後を読み解き「そうだったのか」と納得できる

▶講義概要　日本の政治経済は時々刻々変化し、日本国内だけでなく世界の政治経済の影響を受けます。本講義が実施される2018年11月の日本と世界の政治経済状況はどう変化しているか、何が最も重要なテーマになっているか、予断を許しません。この講義では講義時点で最も重要だと思われるテーマを同時進行型で取り上げます。

第1回	「アメリカ第一」トランプ大統領の今後
第2回	消費税10%の政治経済学
第3回	中小企業も大企業もM＆Aの功罪
第4回	2019年最長景気と株価の前途

ご受講に際して
◆政治・経済・社会情勢等の変化によって、講座内容が変更になることがあります。
◆補講の場合は、12/8に行います。

永田町レポート～いま何が起きているか 政変劇の舞台裏

鈴木 哲夫
政治ジャーナリスト

コード	定員	単位	曜日	時間	
230711	30名	1	木	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120

日程 全6回 10月 4,18 11月 1,15,29 12月 6 日程注意

▶目標
・政治の舞台裏を取材に基づき解説し、政権の真相を考察します。

▶講義概要　国会、永田町で起きている政治のウラ舞台の動きを徹底的に深堀りします。一般紙やテレビ報道では見られない、政変劇の真実を取材に基づき解説します。また、専門分野である「政治とメディア」なども併せて講義します。

ご受講に際して
◆政治・経済・社会情勢等の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

鈴木 哲夫 講師

ワシントンレポート～トランプ政権を取り巻くいまのアメリカ

堀田 佳男
国際ジャーナリスト

コード	定員	単位	曜日	時間	
230713	30名	1	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413

日程 全4回 10月 11 11月 1,15,29 日程注意

▶目標
・トランプ政権の内政と外交を整理し、今後を展望する
・メディアでは報道されていないトランプ政権の内側を探る
・いま起きているアメリカ社会の事象を知る

▶講義概要　2018年11月6日の中間選挙に合わせて、アメリカの政局の流れを分析・考察する。さらにトランプ政権樹立後の1年半でアメリカはどう変化し、今後どういう方向に向かうのかも論評する。現地取材から見えてくる今のアメリカの内政・外交の問題点を解き明かす。

第1回	トランプ政権の課題と展望
第2回	中間選挙の予想と共和・民主両党の動き
第3回	中間選挙の結果と今後の問題点
第4回	トランプ大統領が目指すもの —2020年の再選を見据えて

ご受講に際して
◆世界情勢の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

堀田 佳男 講師

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

北京レポート～習近平の支配はどこへ向かうのか

大越 匡洋
日本経済新聞社 編集局経済部次長

コード	定員	単位	曜日	時間
230714	30名	1	土	13:00～18:00 ※途中休憩をはさみます。

受講料 会員 ¥8,748 ビジター ¥10,060
日程 全1回 9月 29

▶目標
・「等身大の中国」について理解を深める
・習近平指導部が抱く「夢」を読み解く
・中国経済や社会が直面する課題を理解する

▶講義概要　中国の習近平国家主席の治世は２期目に入りました。「中国の夢」を唱え、世界の「強国」になると宣言する習氏。憲法を改正して国家主席の任期制限を撤廃し、１強の権力体制を固めました。経済規模で米国を追い抜き、世界最大となることも視野に入っています。しかし、共産党の一党支配を守ることを最優先の課題としているため、国内の経済、社会には体制がもたらす矛盾やゆがみが広がり、国際社会との摩擦も生じています。アリババ集団など著名なデジタル企業やサービスが育ち始めている一方で、いまだ借金や投資に過度に頼る「官製経済」が幅をきかせています。中国の現場で足で稼いだ情報をもとに、2018年９月時点の「等身大の中国」について理解を深め、日本と一衣帯水の隣国がどこへ向かおうとしているのか考えていきたいと思います。

ご受講に際して
◆世界情勢の変化によって、講座内容が変更になることがあります。
◆2018年度春学期同名講座を再編集し、最新の中国情勢情報を取り入れた講義となります。

参考図書 『北京レポート　腐食する中国経済』（日本経済新聞社、ISBN：978-4-532-35710-8）
『習近平の支配』（日本経済新聞社、ISBN：978-4-532-35758-0）

モスクワレポート

名越 健郎
拓殖大学教授、国際教養大学特任教授

コード	定員	単位	曜日	時間
230712	30名	1	金	10:30～12:00

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全4回 11月 9,16,30 12月 7

▶目標
・特殊な大国・ロシアの歴史と未来を探る
・国際情勢を知る上で、ロシアからの視点を持てば、多角化できる

▶講義概要　ロシアのプーチン大統領は既に18年間政権を担当し、異例の長期政権となっている。ウクライナとシリアで「２つの戦争」を行い、米国と敵対し、独自の世界戦略を展開している。国際政治が米中関係中心に展開する中で、第三の大国・ロシアの動向も知る必要がある。特異な独裁者となったプーチンの全貌とロシアの正体に迫る。日露関係や北方領土問題の今後も展望する。

第1回	ロシアの歴史と未来
第2回	プーチンの野望
第3回	ロシア外交の正体
第4回	北方領土の行方

ご受講に際して
◆世界情勢の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

名越 健郎 講師

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶現代社会

オムニバス講座 国際時事問題入門

安井 裕司 日本経済大学教授
渋谷 淳一 東京福祉大学国際交流センター特任講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230701	30名	2	月	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 下記表参照

▶目標
・アジア各国に焦点を当て、現在アジアの国々が直面している問題を通して、アジアの政治、経済、社会を総合的に理解することを目標にします。

▶講義概要　グローバル化の進展によって激動する国際社会は、様々な問題が日々発生しています。毎回、中国の「一帯一路」の進展、ミャンマーの少数民族問題、朝鮮半島の緊張緩和、カンボジア・ネパールの教育事情、モンゴルの社会問題等、それぞれの国が抱える課題を手掛かりに新興国の急速な経済と社会の変化を分析、解説していきます。

ご受講に際して
◆世界情勢の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

第1回	10/1	モンゴル 安井 裕司　日本経済大学教授	90年代、00年代は順調な経済発展を見せていたモンゴルは、近年、経済成長が鈍化している。政府は2017年2月から国際通貨基金（IMF）との間で拡大信用供与措置（EFF）の受入れに合意し、経済・財政の立て直しを図っているが、社会環境の悪化によって日常生活に影響がみられている。様々な問題をフィールドワークを踏まえて報告する。
第2回	10/15	ベトナム 渋谷 淳一　東京福祉大学国際交流センター特任講師	約9000万人の若い人口を持ち、6%以上の実質GDP成長率を維持するベトナムは、かつての日本や中国がそうであったように、急速な経済成長の中にある。これを牽引するのは携帯電話や縫製などの工業力であり、新たな直接投資先として注目されている。この一方でベトナムの社会はどう変化しているのであろうか。社会主義体制、環境問題、雇用問題、若者の海外流出などの観点から変化するベトナムを読み解いていきたい。
第3回	10/22	ミャンマー 渋谷 淳一　東京福祉大学国際交流センター特任講師	2015年末に事実上のアウンサンスーチー政権が成立したが、実質的にも法的にも力を維持し続ける軍の存在により、改革は足踏み状態にある感が否めない。その影響は経済発展にも及ぼしつつある。また、ミャンマーの最大課題である少数民族との和解についても、世界的な非難を浴びることになった西部のロヒンギャ問題、北部における軍と少数民族勢力との抗争、和平を協議するパイロン会議も低調と厳しい局面に立たされている。アジア全体で権威主義への回帰が進む中で、アウンサンスーチー政権がいかなる状況におかれているのか考察していきたい。
第4回	10/29	中国 渋谷 淳一　東京福祉大学国際交流センター特任講師	名実ともに大国へと成長する中国の存在は、アジア諸国にとって果たして福音となるのか。南シナ海における領有権問題をはじめとして、中国がアジアの地域秩序に与える影響は大きい。「一帯一路」経済圏構想やアジアインフラ投資銀行、そして様々な形での二国間援助などの近年の中国の海外進出を考察することで、中国がアジアをどのように考え、どのような地域秩序を構築しようと模索しているのか検討していきたい。
第5回	11/5	北朝鮮 渋谷 淳一　東京福祉大学国際交流センター特任講師	平昌オリンピックへの北朝鮮使節団の派遣にはじまったデタント（緊張緩和）は、南北首脳会議を経て、紆余曲折がありながらも米朝首脳会議が実現されそうである（原稿執筆時点）。核兵器開発や度重なる弾道ミサイル実験から一転して、デタントに至った朝鮮半島情勢であるが、この1年で和平へつながる何を得られたのか検証していきたい。また冷戦後何度か試みられた和平交渉と比較し、いかなる違いがあるのか考えていきたい。
第6回	11/12	マレーシア 渋谷 淳一　東京福祉大学国際交流センター特任講師	建国以来政権を担った統一マレー国民組織（UMNO）および与党連合国民戦線は、かつてのリーダーであったマハティール率いる野党連合に破れた。アジア全体で権威主義への回帰が進む中で、野党連合の勝利の意味は大きい。しかしながら、新たな政権が直面する課題も大きい。中所得国の罠と呼ばれる経済成長の停滞、巨大な国の債務、影響力を増す中国との関係などだ。新政権の1年の動きを通して、マレーシアが様々な課題にどうスタートを切るのか検討していきたい。
第7回	11/19	カンボジア 安井 裕司　日本経済大学教授	70年代のポルポト政権の虐殺が歴史に残るカンボジアは、90年代、国連カンボジア暫定機構（UNTAC）の監視下で民主化が行われ、00年代にはいると経済成長段階に入る。しかしながら、貧富の格差から教育問題が残され、未だに都市と農村とでは、識字率に著しい格差が存在している。特に教育問題を中心にカンボジアの現状を分析する。
第8回	11/26	ネパール 安井 裕司　日本経済大学教授	2015年4月のネパール大地震から3年半が経った。どれほど復興が進んでいるのかを検証する。また、残存するカースト制度や識字率、貧富の格差などの諸問題を、現地でのフィールドワークを踏まえて報告する。
第9回	12/3	タイ 安井 裕司　日本経済大学教授	2014年に軍事クーデターが発生し、タクシン元首相の妹であるインラック・チナワット首相が失職した後も、タクシン派と反タクシン派の対立が燻っている。タイの日常生活から貧困問題等に焦点を当て、今日のタイ事情を見ていく。
第10回	12/10	2018年の世界情勢を総括する 安井 裕司　日本経済大学教授	2年目が終わった米国トランプ政権、ブレグジットやテロに揺れるヨーロッパ、経済発展の続くアジアを総括し、2018年の世界情勢がどうだったのかを分析し、そして2019年がどのようになっていくのかを考えていく。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

2018年の世界経済を見る眼(秋編)

近藤 駿介
金融経済・資産運用評論家、
元プロ・ファンドマネージャー

コード	定員	単位	曜日	時間	
230703	30名	1	土	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥14,580 ビジター ¥16,767
日程 全5回 10月 6,27 11月 10,24 12月 15 日程注意

▶目標
・ニュースを理解するのに必要な金融・経済の知識を身に付けることが出来る。
・現実社会の論理、理屈を知ることが出来る。
・プロの投資家の思考回路にふれることが出来る。
・世の中の出来事が投資家の目にどのように映るかを知ることが出来る。
・金融政策や金融の仕組みが分かる。

▶講義概要 本講座が開催される2018年秋に話題になっているニュースが金融・経済にどのような影響を及ぼすのか、元プロの投資家である講師とともに考察します。教科書的な論理ではなく、現実的な論理に接することで金融や経済に対する実践的な理解力を高めることを目指します。

ご受講に際して
◆世界情勢の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

マスコミ裏事情と国際情勢を知る

山﨑 眞二
山形大学客員教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230708	30名	1	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827
日程 全8回 10月 16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・日米マスコミ報道の実態が分かるようになる。
・国際情勢の基本的な知識を得る。
・最新の国際情勢についてバランスの取れた見方ができるようになる。

▶講義概要 前半は主に、知られざる日本の記者クラブ制度についてその特徴、役割および問題点を説明するとともに、米国メディアとの比較を行います。後半は前半の講義を踏まえ、トランプ米大統領とメディアとの関係、同政権の動向や最新の国際情勢について解説します。締めくくりとして国会見学と有力議員との意見交換会を行います。

第1回	日米マスコミの現状
第2回	日本の記者クラブ制度の特徴と役割
第3回	記者クラブ制度の問題点と改革の動き
第4回	記者クラブの現状と政府の対応
第5回	トランプ政権と米主要メディアの動き
第6回	最新国際情勢と日米メディア報道①
第7回	最新国際情勢と日米メディア報道②
第8回	【見学会】国会見学と有力議員との意見交換会

ご受講に際して
◆見学会は現地集合・現地解散です。交通費などの費用は別途実費ご負担となります。
◆世界情勢の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

▶現代社会

オムニバス講座 ジャーナリストたちが語る現代社会諸問題

元村 有希子 他
株式会社毎日新聞社・科学環境部長

コード	230716	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ￥29,160 / ビジター ￥33,534	30名	2	火	15:00～16:30
		日程 全10回	下記表参照		

▶**講義概要**　本講座では、政治、経済、国際問題、科学、社会問題の5つの分野・領域において、それぞれの分野・領域に精通した専門性の高いジャーナリストたちが登壇し、オムニバス形式で授業を展開します。これまで培ってきた取材活動をベースに、現代社会が抱える諸問題について、ジャーナリスト目線で解説・考察をいたします。

ご受講に際して

◆世界情勢の変化によって、講座内容が変更になることがあります。

元村 有希子 講師

第1回	10/2	**安倍晋三的世界観** 古賀 攻　株式会社毎日新聞社・論説委員長	戦後3番目の長期政権を担っている安倍晋三首相はどのような政治観、権力観、国家観、歴史観を持った政治家なのでしょうか。歴代の自民党政権とは異なるイデオロギー的特質を分析し、安倍政権が日本の政治にもたらしているものの功罪を考えます。
第2回	10/9	**グローバリズムと民主主義** 古賀 攻　株式会社毎日新聞社・論説委員長	誰も否定し得ない価値観と考えられてきた「自由と民主主義」が21世紀に入って重大な挑戦を受けています。その一つ、経済のグローバリズムと各国の民主主義は果たして両立できるのでしょうか。民主主義とポピュリズムを分かつものは何なのでしょうか。最近の国際情勢から考えます。
第3回	10/16	**企業犯罪の取材現場から** 小林 直　株式会社毎日新聞社・特別報道グループ	昨年12月、東京地検特捜部が「大林組」の家宅捜索に踏み切り、今年3月にはスーパーゼネコン4社が独占禁止法違反の罪で起訴されました。突然表面化する不祥事。激震の中、企業はどのように取材対応してきたのでしょうか――。ヤクルト、カネボウの粉飾決算事件やリニア中央新幹線の建設工事を巡る談合事件など約20年間の事件取材も踏まえ、危機管理の最前線について考えていきます。
第4回	10/23	**調査報道の現場から** 小林 直　株式会社毎日新聞社・特別報道グループ	捜査機関や官公庁、企業の「発表もの」に頼る報道には近年、厳しい視線が注がれています。さらにネット社会が発展し、既存メディアもこぞって参入する中、他社の報道との差別化が求められており、今後ますます独自性の強い調査報道へのシフトが進むでしょう。調査報道とは何か。何を目的とし、どこに向かおうとしているのか。最近の取材結果もご紹介しながら、メディアの方向性を展望します。
第5回	10/30	**科学のミカタ①** 元村 有希子　株式会社毎日新聞社・科学環境部長	科学・技術は暮らしを豊かに、便利にしますが、その恩恵を享受する一方、倫理的な問題など、想定していなかった新たな問題も生み出しています。水俣病、福島原発事故など過去の事例を振り返りながら、科学・技術がもたらした「光と影」について考えます。
第6回	11/6	**科学のミカタ②** 元村 有希子　株式会社毎日新聞社・科学環境部長	新聞社で働く科学記者の仕事について紹介します。ノーベル賞、宇宙開発、素粒子、原子力、感染症、臓器移植、生殖補助医療など、受け持つ範囲は全宇宙。森羅万象を追いかける科学記者と、科学記者が日常的にかかわりあう科学者たちの人間的魅力についてもお話しします。
第7回	11/13	**アベノミクスとは何だったのか①（経済効果と問題点）** 福本 容子　株式会社毎日新聞社・論説委員	2012年12月に登場した安倍現政権。前政権時代の経済政策をことごとく否定し、「デフレ脱却」を最優先課題に据えました。「3本の矢」からなる経済政策、アベノミクスを華々しく投入するも、いまだに目標とするインフレ率2%は遠く及びません。なぜうまくいかなかったのか、そもそも目標設定は正しかったのか。政策を評価するとともに、当初から警告されていた転換の難しさなど、負の側面を総点検します。
第8回	11/20	**アベノミクスとは何だったのか②（政治的意味と将来への課題）** 福本 容子　株式会社毎日新聞社・論説委員	なぜアベノミクスが導入されたのか、その政治的背景と政治的効果にスポットをあててみます。また、アベノミクスの陰で、日本経済が直面する重要な課題が先送りされた意味は深刻です。本来、政治資本を集中させるべきだった構造問題とはなんだったのか、なぜそれは後回しになったのかを考えます。
第9回	11/27	**米国を中心とした死刑制度の傾向** 小倉 孝保　株式会社毎日新聞社・編集編成局次長	国連は、「死刑廃止は世界の潮流」とし加盟各国に死刑執行の一時停止や廃止を求めています。この動きを推進するのは欧州です。一方、米国は現在も年間、数十件の死刑を執行する死刑大国でもあります。米国の執行現場取材を基に、死刑を巡る国際的議論の現状やその行方をまとめます。
第10回	12/4	**現代イスラム社会** 小倉 孝保　株式会社毎日新聞社・編集編成局次長	世界のイスラム教徒人口は現在約15億人とされ、イスラム教国の政治動向は国際社会に大きな影響を与えています。米国政府のエルサレムへの大使館移転やシリア内戦、サウジ・イラン関係など、イスラムと関係の深い話題を題材にイスラム教徒の思考や行動について考えます。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

予備知識ゼロから始める経済学入門【金融編】

坪井 賢一
経済ジャーナリスト、元「週刊ダイヤモンド」編集長

コード	定員	単位	曜日	時間	
230722	30名	1	土	13:00～18:00 ※途中休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120
日程 全2回 11月 10,17

▶目標
・為替市場や株式市場など、激しく動く金融市場を理解するためのテクニックを学ぶ。
・金融論の基礎となるミクロ経済学とマクロ経済学のポイントを理解する。
・金融経済を観察するために必要な基本的な世界経済史を学ぶ。
・金融市場に大きな影響を及ぼす国際政治・国内政治情勢の読み方がわかる。

▶講義概要 秒単位で流れる株式市場や為替市場のニュースを解読するテクニックを解説します。このテクニックを押さえた上で、大局的な経済観と歴史観を学びます。大航海時代から 20 世紀まで、金融をめぐる世界史を概観し、21 世紀に入って登場した仮想通貨の仕組みまで視野に入れます。経済や金融に関する予備知識がゼロでも、終了時には金融論とその背景にある経済学の重要なポイントを理解できるようにします。

第1回 為替・株価・金利の経済学
第2回 ゴールドと貨幣をめぐる経済史

参考図書 『会社に入る前に知っておきたい これだけ経済学』（ダイヤモンド社、ISBN：978-4-478-10133-9）
『これならわかるよ！経済思想史』（ダイヤモンド社、ISBN：978-4-478-02766-0）
『めちゃくちゃわかるよ！金融（電子版）』（ダイヤモンド社）

マンションの選び方、買い方、住み方、売り方
—分譲マンションと上手に付き合う方法—

榊 淳司
不動産ジャーナリスト

コード	定員	単位	曜日	時間	
230723	30名	1	土	13:00～16:30 ※途中休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全2回 10月 13 11月 10 日程注意

▶目標
・マンション選びのポイントである資産価値と使用価値を確認する。
・上手な買い方を学んで購入コストを下げる。
・新築と中古で異なる物件探しの手法やノウハウを会得する。
・区分所有者になることは権利だけでなく義務も生じることをしっかり理解する。
・マンションを売るのは買うよりも難しいことをあらかじめ知る。

▶講義概要 多額のお金をかけて購入するマンション。多くの人にとっては一生で最も高い買い物である。しかし、多くの人が購入後に後悔している。また、住み始めて「こんなはずではなかった」という出来事が生ずることも多い。そして、いつかは売却するかもしれない。少なくとも自分が寿命を終えた後には相続が発生する。選ぶ、買う、住む、売るという重要場面でどのように考え、どのように動けばよいのか、具体的なノウハウをお伝えしたい。

第1回 マンションの選び方と買い方
第2回 マンションの住み方と売り方

参考図書 『2025 年東京不動産大暴落』（イースト新書、ISBN：9784781650869）
『マンション格差』（講談社現代新書、ISBN：978-4-06-288388-7）
『マンションは日本人を幸せにするか』（集英社新書、ISBN：978-4-08-720877-1）

プレーの裏側に隠された野球哲学、作戦、心理、人生観を考察する

谷澤 健一
野球評論家

コード	定員	単位	曜日	時間	
230726	30名	1	月	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥14,664 ビジター ¥16,413
日程 全4回 10月 22 11月 5,19 12月 3 日程注意

▶目標
・ひとつひとつのプレーに隠された、選手や監督の野球哲学、作戦、心理、人生観を、受講生参加型のディスカッションやワークを通して、考察します。

▶講義概要 野球では、1 球ごとに敵味方の心理が絡み合い、読み合いや駆け引きといった目に見えない戦いが繰り広げられます。大谷翔平の剛速球、柳田悠岐のフルスイング、イチローのバットコントロールもファンを魅了しますが、こうした読み合いや駆け引きも実に面白い。本講座では、映像教材などを題材に、こうした野球の奥深さや醍醐味について、受講生参加型のディスカッションやワークを通して、考察や検証を行います。ひとつひとつのプレーに隠された、選手や監督の野球哲学、作戦、心理、さらには人生観までを読み解き、野球の面白さを体感します。

ご受講に際して
◆本講座は、野球に興味がある方であれば、どなたでも参加できます。
◆野球界で活躍した方々数名が、ゲスト講師として登壇します。

谷澤 健一 講師

▶現代社会

メジャーリーグ見聞録～大谷翔平はなぜ海を渡ったのか。～

—大谷の活躍から考えるメジャーリーグの奥深さ。今日からあなたもメジャー通。—

古内 義明
株式会社マスターズスポーツマネジメント代表取締役社長、立教大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
230725	30名	1	土	13:00～18:00 ※途中休憩をはさみます。

受講料 会員 ¥8,748 ビジター ¥10,060

日程 全1回 12月 1

▶**講義概要**　エンゼルスの大谷翔平が輝きを放つ世界最高峰のメジャーリーグをケーススタディーとしながら、その奥深さや1兆円を稼ぎ出すスポーツビジネスの概要まで、多角的に解説。講義で取り上げるトピックスは全て日米の現場で取材した本物のプロたちの事例であり、生きた教材ばかりである。日頃、テレビやラジオでは話せないメジャーの裏側を存分にお話することで受講者の皆さんにメジャーの新たな楽しみ方を伝授し、皆さんをメジャー通にします！

テキスト 『メジャーの流儀～イチローのヒット1本が615万円もする理由』（大和書房、ISBN：978-4479795179）

参考図書 『ダルビッシュの背負う十字架～越えるべきメジャーの壁～』（扶桑社、ISBN：978-4-594-06643-7）
『イチロー VS 松井秀喜～相容れぬ2人の生き様』（小学館、ISBN：978-4-09-825078-3）
『メジャーリーグの WBC 世界戦略』（PHP 研究所、ISBN：978-4-569-70794-5）
『松井秀喜一献身力』（大和書房、ISBN：978-4-479-79380-9）
『無敗の男一田中将大　「強さ」をつくった師の流儀 』（大和書房、ISBN：978-4-479-79435-6）

箱根駅伝の今昔と功罪

滝川 哲也
時事通信社編集局・編集委員

コード	定員	単位	曜日	時間
230727	30名	1	金	10:30～12:00

受講料 会員 ¥8,748 ビジター ¥10,060

日程 全3回 11月 16,30 12月 7

▶**目標**
・すっかり正月の風物詩となった箱根駅伝。国民的イベントに成長した同大会の歴史と変遷を理解する。
・日本テレビが完全生中継を実施してから箱根駅伝の人気が高まった。これが最近の選手・指導者の心理にどのような影響を及ぼしているか探究する。
・日本男子マラソン界は五輪・世界選手権でメダルから遠ざかっている。この要因として箱根駅伝の存在を指摘する声があるが、本当に箱根駅伝がマラソン不振の原因なのか分析する。

▶**講義概要**　1920年に始まった箱根駅伝は、来年1月で95回目を迎える。伝統の大会がどのように発展してきたのか。テレビ中継が完全生放送化されたことにより、選手、指導者の大会に臨む姿勢、大学側の強化方針がどう変わったのか。講師が早稲田大学競走部時代に指導を受けた中村清監督、3年間一緒に箱根を走った瀬古利彦氏、今年1月に4連覇を達成した青山学院大の原晋監督、最近の強豪校の有力選手らを題材に、昔と現代の選手・指導者気質の違いを解説する。箱根駅伝が選手をつぶし、世界に通用する選手が生まれていないとの批判は正しいのか、受講者の皆さんと一緒に考えたい。

滝川 哲也 講師

ラグビー観戦基礎知識　2018 秋

—ラグビーワールドカップ2019日本大会を120%楽しむ—

村上 晃一
ラグビージャーナリスト

コード	定員	単位	曜日	時間
230707	30名	1	水	19:00～20:30

受講料 会員 ¥5,832 ビジター ¥6,706

日程 全2回 11月 7 12月 5

資料配付　日程注意

▶**目標**
・1年後に控えたラグビーワールドカップに向け、その魅力と楽しみ方を知る。

▶**講義概要**　「4年に一度じゃない。一生に一度だ。- ONCE IN A LIFETIME -」
2019年9月20日ラグビーワールドカップ2019日本大会が開幕します。4年に一度行われる15人制ラグビー世界王者決定戦となるのがラグビーワールドカップです。世界中のラグビープレーヤーにとっては選ばれた人間だけが出場することができる憧れの舞台となります。約7週間で行われる本大会は、夏季オリンピック、FIFA ワールドカップに次ぐ規模となる世界三大スポーツイベントのひとつと言われています。大会キャッチコピーの通り、今回を逃せば日本で観戦できる機会は当分ないでしょう。
来年のこの大会を120%楽しむために、大会の概要、出場国の情報、過去の歴史と、ラグビーワールドカップにまつわる様々な話をいたします。ラグビー観戦初心者の皆様、ラグビー観戦から少し離れていた皆様、大歓迎です。受講いただくだけで大会を楽しむことができるでしょう。素朴な疑問にお答えする時間も設けますので、ワールドカップに向けて一緒に準備をしていきましょう。
ラグビーファミリーの皆様も大歓迎です。ワールドカップの魅力を一緒に再確認しましょう。秋のテストマッチの情報もしっかりとお伝えいたします。

第1回　ラグビーワールドカップの魅力を知ろう
第2回　ラグビーワールドカップの楽しみ方を知ろう

ご受講に際して
◆第一回講義と第二回講義の間に、一試合以上ラグビーを観戦いただきますと理解が深まります（是非会場での観戦をお勧めします）。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶科学

オムニバス講座 生命(いのち)のにぎわいを探る
—生物の多様性と私たちのくらし 秋編—

樋口 広芳 他
東京大学名誉教授

コード	230706	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	30名	1	木			
		日程 全8回	下記表参照				

▶目標
・なぜ多様な生きものが存在しているのかを理解する。
・それぞれの生きものは独自の生き方をしていることを学ぶ。
・植物、昆虫、鳥などは相互に密接にかかわり合いながらくらしていることを知る。
・秋、生きものたちのくらしにどのような変化が生じ、どのように生き抜いているかを学ぶ。
・生きものを観察することの楽しさと重要性について学ぶ。

▶講義概要 秋、生きものの世界は一見、変化の乏しい季節のように思われる。が、きびしい冬の季節を前に、生きものたちは生活場所を変え、長距離を移動し、食物をため込む。今回は、昆虫、鳥、哺乳類、植物などを対象に生きものたちが秋をどのように迎え、すごしているのか、また互いにどのようなかかわりをもちながら存在しているのかについて紹介する。一方、これまでの一連の講義では述べなかった、外来生物の実態と在来種への影響についても取り上げる。生きものの世界のふしぎとすばらしさを学ぶことができる。

第1回	10/11	総論：生命（いのち）のにぎわいを探る 樋口 広芳 東京大学名誉教授

生物の多様性と私たちのくらしとのかかわり、生物多様性の減少の実態と保全策、野生動物と人間生活との軋轢などをめぐる講義全体の概要についてのべる。また、講義の後半では、干潟のシギ・チドリ類や野山に渡来する冬鳥などについて紹介する。

第2回	10/18	日本の野生動物と哺乳類の世界、秋に焦点をあてて 土光 智子 株式会社 Nature&Science Consulting 代表取締役

日本列島の多様な自然環境と、しばしば大陸との接続と分離を繰り返してきた複雑な成立過程から、日本の哺乳類相は大変豊富である。日本列島の特徴的な生物地理区を俯瞰し、日本の主な中大型哺乳類について生活史と生態を概説する。また、中でも冬眠する動物であるクマ類のツキノワグマについて、秋のすごし方を紹介する。

第3回	10/25	哺乳類が起こす獣害の実態と対策 土光 智子 株式会社 Nature&Science Consulting 代表取締役

最近、日本では、中山間地域にくらす住民の安全が、獣害により著しく脅かされている。獣害とは、直接･間接を問わず、哺乳類が人類の生活上に不利益をもたらす現象をいう。ニホンジカ、イノシシ、クマ、ニホンザルなどによる国内の獣害の実態と対策について概説する。

第4回	11/1	木の実を食べ、運ぶ野生動物 吉川 徹朗 国立環境研究所 特別研究員

秋になると、鳥たちが木の実を食べる姿をよく目にする。植物はこのような動物たちの力を借りて種子を分散させ、分布をひろげることができる。動物と植物の間に見られる相利共生関係の多彩なあり方と、植物の巧みな種子散布のあり方について紹介する。

第5回	11/8	鳥たちがつくる森や林 吉川 徹朗 国立環境研究所 特別研究員

鳥類は植物の種子・花粉の運び手となり、森林の存続、植物種の移住に大きな役割を果たしている。地球規模での気候変動が懸念されている現在、そのはたらきはさらに重要になっている。生態系のなかで鳥類が果たす機能について紹介する。

第6回	11/15	鳥はなぜ、またどう渡るのか、どこへ行くのか？ 樋口 広芳 東京大学名誉教授

秋、鳥たちの多くは南の温暖な国や地域に大移動する。鳥たちは、この大移動、渡りをどのように行ない、どこへ行くのだろうか。途中、休まずに移動するのだろうか。渡りの経路や行きつく先は、年が違っても変わらないのだろうか。高度情報通信技術を用いた最新の研究成果をふくめて、おどろきの世界を紹介する。

第7回	11/22	花や木の実を訪れる昆虫たち 岸 茂樹 農研機構 特別研究員

生きものたちは互いにかかわりあいながら命をつなげている。なかでも植物と昆虫は実にさまざまな関係をもっている。花と昆虫との関係と、木の実と昆虫との関係について紹介する。

第8回	11/29	外来種をめぐる諸問題 岸 茂樹 農研機構 特別研究員

人やモノの行き来が増えるとともに、本来意図しない生きものの移動も増えてしまう。海外から多くの物資を輸入する日本には、外来種も多く入ってくる。なかでもヒアリは大きな話題となっている。こうした外来種たちとどのように向き合っていくべきかについて議論する。

参考図書 『生命（いのち）にぎわう青い星ー生物の多様性と私たちのくらし』（化学同人、ISBN：978-4-7598-1330-2）
『鳥ってすごい！』（山と渓谷社、ISBN：978-4-635-51034-9）

▶科学

東京の地形と自然災害：地形発達史・土地条件・災害史を学ぶ

松田 磐余
関東学院大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230704	30名	1	木	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120

日程 全6回 10月 4,11,18,25 11月 1,8

▶目標
・都市住民の日常生活に必須な知識である地形・地盤の成り立ちとその上に重ねられた人為的改変を学びます。
・自然と人為による産物である土地条件の成り立ちが、自宅周辺の自然環境や災害に対する脆弱性と深く関係することを理解します。

▶講義概要　山の手台地と下町低地が氷河性海面変動に強く支配されて形成されてきた歴史（地形発達史といいます）、ならびに、江戸時代以降、都市発展にともないその上に重ねられた人為的改変の歴史を解説します。これらの歴史が、東京の地形や、地震災害や水害の地域差に反映されてきたことを具体的な事例から述べます。理解しやすくするために、図を多用して講義を進めます。

第1回	地形と自然災害を考えるための基礎
第2回	東京の地形発達史 1
第3回	東京の地形発達史 2
第4回	徳川家康江戸城入城以降の土地改変
第5回	東京の地震災害
第6回	東京の水害

ご受講に際して
◆本講座は、これまでの同講師担当講座を、東京の地形と自然災害の関係の視点から改編したものです。

参考図書 『対話で学ぶ　江戸東京・横浜の地形』（之潮、ISBN：978-4-902695-21-2）

ここまで来た太陽系探査―水はどこにあるか、どこに行ったか

加藤 學
JAXA 名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230729	30名	1	土	13:00～16:30 ※途中休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413

日程 全2回 9月 29 10月 6

▶目標
・太陽系の概観を見る。
・一番身近な天体、月を知る。月の極にある氷、発見とその意味を知る。
・地球の兄弟である内惑星系、水星・火星の探査や、水の発見とその意味を知る。
・極寒の世界である外惑星系、その探査の歴史を学ぶ。外惑星における水、氷の形態とその意味を知る。
・太陽系彼方に至る探査計画など、将来の探査計画を知る。

▶講義概要　この 10 年で太陽系探査は大きく進展し、太陽系が詳細にわかってきました。従来の月・火星のより詳細な探査に加え、太陽に一番近い水星、外惑星系の木星・土星を超えてついには未踏の世界の冥王星に到着しました。その探査機はさらに遠くの彗星のふるさとへ飛び続けています。太陽系探査の歴史を通じて太陽系の素顔を最新データを交えて紹介します。特異な物質としての水、氷の発見、場所、形態とその意味するものも解説します。最後に、わが国も含め世界の太陽系探査の将来計画について紹介します。

第1回	身近な月、地球の兄弟である水星・火星の探査
第2回	木星・土星・天王星・海王星・冥王星の探査

ご受講に際して
◆日本語で解説しますが、資料は英語で表記されています。
◆ 2017 年度秋講座「ここまできた太陽系探査」を再編集し、水の行方に注目した新しい講義内容になっております。

参考図書 『世界はなぜ月をめざすのか』（講談社ブルーバックス、ISBN：978-4-06-257878-3）
『人類の夢を育む天体「月」』（恒星社厚生閣、ISBN：9784769912927）

中野校

現代社会と科学

※講座内容は変更することがあります。

現代社会

経済がわかれば日本、そして世界の明日が見える … 233
狙われた島 … 233
日本と中国 ― 近現代の国家像 … 234
戦火の欧州・中東・イスラーム関係史 … 234
新しい歴史の扉 ― 新史料で読み解く戦後政治史 … 235
現代社会の諸問題 ― 中世哲学の視座から現代を考察する … 235
現代社会と裁判 … 236
テクノロジーは社会をどう変えるか … 236
伊藤Ｐの「企画の作り方 2018」 … 236

科学

絶滅の人類史 ― 我々はなぜ生き残ったのか ― … 237
日本列島の形成プロセスと地震活動 … 237

▶現代社会

経済がわかれば日本、そして世界の明日が見える

田村 秀男
産経新聞特別記者・編集委員兼論説委員

コード	330701	定員	単位	曜日	時間	13:00～14:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	40名	2	水			
		日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5				

▶**目標**　主要な経済ニュースを題材にして、日本や世界の経済動向ばかりでなく、政治・外交、安全保障情勢をわかりやすく読み解いていきます。

▶**講義概要**　生きた経済を通して日本および世界の情勢を解読していきます。以下の内容が本講座の柱となります。

1. 米国トランプ政権の政策評価
2. 逆流するグローバリズム
3. 中国の膨張と東アジア情勢
4. アベノミクスの明と暗
5. 日本再生の鍵は何か

【主な講義内容】
・アベノミクスは失敗なのか
・消費税増税で社会保障はよくならない
・おカネを刷れば景気はよくなるのか
・チャイナ・リスクはなぜ世界を脅かすのか
・円、ドル、ユーロ、人民元の動向
・株価はどう決まるか?
・脱デフレは近いか?

参考図書 『人民元の正体』（マガジンランド、ISBN：978-4865460537）
『反逆の日本経済学』（マガジンランド、ISBN：978-4905054702）
『アベノミクスを殺す消費増税』（飛鳥新社、ISBN：978-4864102667）
『人民元・ドル・円』（岩波新書、ISBN：978-4004308997）

狙われた島
—知られざる日本を歩く—

カベルナリア 吉田
紀行ライター

コード	330702	定員	単位	曜日	時間	15:00～16:30
受講料	会員 ¥14,580 / ビジター ¥16,767	24名	1	土		
		日程 全5回	9月 29 10月 6,13,20,27			

▶**目標**　「島」は「癒しの楽園」のイメージがありますが、実はその隔離性と閉鎖性、秘匿性から多くの島々が「力ある者」の思惑に翻弄されてきました。東京を遠く離れ、そうした島々を歩くことで、日本の歴史の側面や裏側が見えてきます。いろいろ大変なことがあった島を、実踏の旅を通じて紹介し、日本をより深く知っていただきます。

▶**講義概要**　講師が実際に島々を歩き取材・記録した内容を、スライド併用の講義で臨場感豊かにお伝えします。昨年に続いての開講ですが内容は一新し、今回は①原爆治療が行われた「広島県似島・金輪島」②沖合で戦艦爆沈が起こった「山口県柱島」③猫人気でブレイク「宮城県田代島」④戦後の闇取引の基地「鹿児島県口之島」⑤2005年に震災被害「福岡県玄界島」の計5本を予定。「島」という周縁から日本を俯瞰することで、日本に対する理解を深めていただきます。

第1回	「8月6日、島は野戦病院と化した」広島県似島・金輪島
第2回	「その爆沈を話してはいけない」山口県柱島
第3回	「〈猫の島〉は癒しの楽園なのか」宮城県田代島
第4回	「北緯30度 死線の攻防」鹿児島県口之島
第5回	「忘れられた被災の地」福岡県玄界島

参考図書 『狙われた島～数奇な運命に弄ばれた19の島～』（アルファベータブックス、ISBN：978-4865980486）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

日本と中国 — 近現代の国家像

天児 慧
早稲田大学名誉教授

コード	330703	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00	資料配付
		40名	2	月			
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	日程 全10回	10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10				

▶目標　近代前から現代までの日本と中国の国家像を比較研究しながら、それぞれの特徴を描き出し、国家とは何か、これからどうなるのかを考えていく。

▶講義概要　日本と中国の国家像を考える場合、大きな転換期は４回あった。日本では、まず明治維新期、国家総動員体制期、戦後占領下の民主化期、そしてロッキード事件から小選挙区制移行期である。基本の流れは、大きな揺れを示しつつも民主主義体制への移行であった。これに対して中国でも４回の転換期を見ることができる。清朝崩壊から中華民国の成立、中華人民共和国建国、改革開放時代への突入、習近平時代である。しかしその基本的な流れは、民主主義体制の移行なのであろうか。こうした問題意識のもとに、それぞれの時代の特徴を描き、日本と中国の国家像の比較から、国家と人間の関係を考えていく。

第1回	近代前の国家像（日本）：徳川幕藩体制
第2回	近代前の国家像（中国）：清王朝の統治機構
第3回	明治維新の国家像：明治維新論争、司馬遼太郎の明治国家論
第4回	清末民初の国家像：梁啓超、孫文らの国家像
第5回	国家総動員体制から大東亜共栄圏の国家像
第6回	揺れる毛沢東の国家像
第7回	戦前を否定し民主化に邁進する戦後日本の国家像
第8回	鄧小平の実利主義的国家像
第9回	戦後民主主義の脱却から彷徨する日本の国家像
第10回	習近平の「大国中国」を目指す国家像

ご受講に際して

◆参考文献は講義の中で紹介しますが、さしあたり中国については、葛兆光『中国再考 — その領域・民族・文化』（岩波現代文庫）、日本に関しては司馬遼太郎の『「明治」という国家（上・下）』（NHK ブックス）を推薦します。興味があれば読んでおいてください。

参考図書　『中国再考 — その領域・民族・文化 』（岩波現代文庫、ISBN：978-4006003098）
『「明治」という国家（上・下）』（NHK ブックス）

戦火の欧州・中東・イスラーム関係史

福富 満久
一橋大学教授

コード	330705	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00
		30名	1	火		
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	日程 全8回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20			

▶目標

・中東情勢と国際政治、またイスラム教について正しく包括的に理解することができるようになることを目標とします（中東に長く居住した経験から真の中東を身近に知っていただけると自負しています）。
・中東の歴史をオスマン帝国から丹念に追い、欧州との関係をつまびらかにします。
・国際政治の理論、比較制度論などの分析枠組みを理解することで、最新のニュースを惑わされることなく的確に中東問題を把握することができるようになります。
・イスラーム文化や食事等についても解説します。自身で撮った写真や映像で中東を紹介します（エルサレムやイラク・クルド自治区、サウジアラビア・リヤド・ジェッダ、イラン・テヘラン・イスファハン、アゼルバイジャン・バクー、エジプト・カイロ、リビア・トリポリ、アルジェリア・アルジェ、チュニジア・チュニス等）。

▶講義概要　「アラブの春」から６年、シリア内戦やリビア内戦によって中東地域は混乱の度を深めています。イスラム国「IS」によるテロにより、欧州諸国も治安が悪化、イスラム教徒とキリスト教徒との間で「文明の衝突」が起きています。なぜイスラム世界は安定しないのでしょうか。イスラム教と民主主義は整合性がないのでしょうか。中東の歴史や社会構造、宗教的背景を踏まえつつ、国際政治学的見地から今後の中東、そして世界との関係を読み解くための視点を紹介します。

【主な講義内容】
○３つの帝国と中東近代史
○フランス帝国 — 領土と復讐
○大英帝国 — 名誉と石油
○壊れゆく中東① — 戦争の時代
○壊れゆく中東② — 革命の時代
○壊れゆく欧州① — 戦争と難民の時代
○壊れゆく欧州② — テロと動乱の時代
○中東は再び火薬庫となるのか

ご受講に際して

◆毎回写真や映像を 15 分～20 分ほど使って説明します。また世界情勢の変化によって、講座内容が前後したり、変更になることがあります。
◆講義中に参考図書『G ゼロ時代のエネルギー地政学』を使用し説明を行います。お持ちの方はぜひご持参ください。

テキスト　『戦火の欧州・中東関係史 — 収奪と報復の 200 年』（東洋経済新報社、ISBN：978-4492444467）
参考図書　『中東・北アフリカの体制崩壊と民主化 — MENA 市民革命のゆくえ』（岩波書店、ISBN：978-4000238717）
『国際平和論』（岩波書店、ISBN：978-4000289122）
『G ゼロ時代のエネルギー地政学 — シェール革命と米国の新秩序構想』（岩波書店、ISBN：978-4000610032）

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

現代社会

新しい歴史の扉 ― 新史料で読み解く戦後政治史

明田川 融
法政大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330706	24名	1	水	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827

日程 全8回 10月 17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・近年公開された史料や知見から、日米関係への理解を深める。
・上記の理解を踏まえ、第二次大戦後の日本政治史について新たな展望を切り拓く。

▶講義概要 米国の公文書公開は、国際的慣習である「30年原則」に則っており、順次新資料が公開されてきた。日本でも日米安保に関わる「沖縄密約問題」をきっかけに、本件調査対象文書等の公開と相まって、公文書、とくに外交記録の公開が促進された（しかし日本は所管省庁の利益が優先されている感が否めない）。
本講義では、こうした比較的近年に公開あるいは「発掘」された史料がもたらした新たな知見や議論を整理しつつ、戦時下、講和条約、戦後の占領期、日米安保、冷戦期等について、戦後日米関係や戦後政治における新たな展望を切り拓こうと考えている。そして、日米安保に関わる「密約」にふれつつ、「核兵器と海兵隊のシマ」沖縄がいかにして形成されたかを分析し、日本国内に置かれた米軍基地の様態や日米地位協定をめぐる問題も明らかにしたい。

第1回 戦時下の核研究の実相と「原子爆弾」に対する「国民感情」
第2回 占領下の昭和天皇メッセージ ― 沖縄の将来と戦後日本の安全保障について
第3回 昭和天皇＝マッカーサー、リッジウェイ会見
第4回 対日講和の正体 ― 講和交渉研究の到達点と未解明事項
第5回 核兵器と海兵隊のシマの形成
第6回 60年安保改定とは何だったのか
第7回 沖縄「返還」がもたらしたもの / もたらさなかったもの
第8回 日米地位協定の政治史 ― 米軍基地と日米地位協定

ご受講に際して
◆授業ではプリントを配付します。

参考図書 『沖縄 憲法なき戦後 ― 講和条約三条と日本の安全保障』（みすず書房、ISBN：978-4622086765）

現代社会の諸問題 ― 中世哲学の視座から現代を考察する

八巻 和彦
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330707	24名	1	火	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120

日程 全6回 10月 30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・現代社会を客観視する
・それのかかえる諸問題を認識する
・諸問題の解決策を探る

▶講義概要 日本を中心とする現代社会がかかえる諸問題について、ヨーロッパの中世哲学の視座から検討する。「中世哲学の視座から」とする理由は、現代社会が成立する前の時代から見ることで、問題を真に客観的に捉えやすいからである。「諸問題」としては、私自身に「問題」と思われる5点を扱う。各問題が本来は一つの講座を必要とするほどの深く大きなものであるが、今回は初めての講座なので、とりあえず概略的に扱う。受講生と共に解決策も考えてみたい。

第1回 反知性主義の跋扈：正確な知識や論理的整合性を軽んじて、感情に走りやすい現代社会の傾向を分析して、それの源を考える。
第2回 原子力発電と科学・技術：今や世界では「フクシマ」と呼ばれている2011年3月11日の原発事故の「原因」と、未だに原発にこだわる日本について考える。
第3回 グローバリズムとナショナリズムの相克：このカタカナ語を訳すと「地球主義」と「国家主義」となるが、その両者が今、どう問題なのか、なぜ相克となるのかを考える。
第4回 漂流させられるアイデンティティ：人が自分という存在の拠り所とするものとしてのアイデンティティが、現代では漂流させられている。その原因と問題性を考える。
第5回 近代的世界観の限界：先進国になるべく、日本人が懸命に身につけてきた近代的世界観の限界の顕在化と、西欧での見直しの動きについて考える。
第6回 われわれはいかに考え、いかに生きるべきか：本講座をまとめつつ、受講生にも加わってもらい、表題の点について、自由闊達に考えたい。一つの自己鍛錬として。

参考図書 『クザーヌス 生きている中世』（ぶねうま舎、ISBN：978-4906791682）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶現代社会

現代社会と裁判
—現代の社会問題は裁判ではどのように解決されるのか—

遠藤 賢治
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
330708	24名	1	木	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120
日程 全6回 10月 11,18,25 11月 1,8,15

▶目標
・社会で注目された事件の裁判をわかりやすく解説する。
・日常生活の安心と安全のための法的知識を基礎から身につける。
・裁判に関するマスコミ報道について興味を深める。

▶講義概要 最近の新聞テレビで身近に報道された社会問題が裁判となった事案について、裁判所がどのような観点から結論を出しているのかをわかりやすく解説します。難しそうな裁判の世界に気軽に飛び込んでもらって心配ありません。現代的な出来事の法的な争いや解決方法について、社会人としての見識を養うことが目標です。自然と興味が湧くような資料や図版で理解を深めていただきます。

【主な講義内容】
・テレビを持つ者は必ず NHK と受信契約を結ばなければならないか。
・結婚に際して夫婦別姓を許さないわが国の制度は合理的か。
・遺産分割における被相続人の遺した預貯金の取扱い。
・原子力発電所の運転を差し止める裁判所の命令について。
・グーグルの検索で表示されるプライバシー記事の削除請求について。
・非正規社員と正社員との賃金格差はどこまで許されるのか。
※開講時期のニュースによって内容を変えることがあります。

ご受講に際して
◆法律について初学者の方を大いに歓迎します。

テクノロジーは社会をどう変えるか

佐々木 俊尚
IT ジャーナリスト、作家

コード	定員	単位	曜日	時間
330709	24名	1	土	13:00～16:30

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全2回 12月 1,8

▶目標
・AI や IoT、ビッグデータ、ブロックチェーンなど最新の情報テクノロジー用語の意味を、正確に理解できるようにする。
・これら最新テクノロジーがつくり出す未来世界がどのようなものになるのかを会得する。
・その未来世界で、社会構造や人間関係、身体性などがどう変化していくのかを考えられる素地を培う。

▶講義概要 誤解されていることが多い AI や IoT、ビッグデータ、ブロックチェーンなどの情報テクノロジー用語について、細部に惑わされることなくその本質とはそもそも何であるのかを解説し、それらがわたしたちの生きている物理空間をどう変化させていくのかを考えます。またこうしたテクノロジーによる社会の変化を、過去の歴史に逆照射することによって意味を捉え直します。たとえば電子書籍や SNS の台頭による「読まれる本」の変化は、近代初期のヨーロッパにおける印刷物流の普及になぞらえることで読み解くことが可能です。このような歴史観に基づいたテクノロジー認識を講義します。

佐々木 俊尚 講師

伊藤 P の「企画の作り方 2018」
—テレビ番組の企画はいつ・どこで・どうやって思いつくのか？—

伊藤 隆行
株式会社テレビ東京制作局プロデューサー

コード	定員	単位	曜日	時間
330710	30名	1	土	15:30～17:00

受講料 会員 ¥14,664 ビジター ¥16,413
日程 全4回 9月 29 10月 6,13,20

▶目標
・テレビ番組のバラエティ企画案を実際に作ります。
・自分なりの企画発想術を見出し、普段の仕事や私生活に活用できる「モノの考え方」や「発想」の幅を広げていきます。

▶講義概要 毎日放送されているテレビ番組、特にバラエティ番組の現状に触れながら、企画とはどう発想するのか?をテーマに具体的に発想法を披露いたします。さらに皆様には「自分だけの」オリジナル企画を作り出していただきます。テレビは世相を映すともいわれます。様々な事を考えながら過ごす日々の中で、今の自分の「気になっていること」「面白いと思っていること」を整理してみましょう。普段の仕事や生活に生かせる「モノの見方」が養えれば幸いです。

参考図書 『伊藤 P のモヤモヤ仕事術』（集英社新書、ISBN：978-4087206074）

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス（動画）あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶科学

絶滅の人類史 ― 我々はなぜ生き残ったのか ―

更科 功
東京大学総合研究博物館研究事業協力者、
明治大学講師、立教大学講師

コード	330711	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00
受講料	会員 ￥14,580 / ビジター ￥16,767	24名	1	金		
		日程 全5回	10月 26 11月 9,16,30 12月 7			日程注意

▶目標
・なぜ私たちが類人猿と分かれて、人類として進化することになったのかを理解する。
・なぜ何種もいた人類のなかで、私たちホモ・サピエンスだけが生き残ったのかを理解する。
・絶滅した人類の生き方を知ることによって、現在の私たちの生き方を理解する。

▶講義概要　私たち人類が進化する以前には、直立二足歩行をする動物も、脳が私たちのように大きい動物も、まったく進化しなかった。それは、直立二足歩行にも大きな脳にも、重大な欠点があるからだ。それにもかかわらず、それらが人類で進化した理由を講義する。さらに、繁栄していた様々な人類が、約10万年前から次々に絶滅し、私たちホモ・サピエンスだけが生き残った理由についても解説する。

第1回	なぜ人類は類人猿と分かれたか(1)～欠点だらけの直立二足歩行
第2回	なぜ人類は類人猿と分かれたか(2)～平和な生物だから人類は直立二足歩行によって進化した
第3回	脳が大きくなったのはなぜか～良いこともあるが、悪いこともある
第4回	人類の惑星、地球～世界中に広がるさまざまな種類の人類の出現
第5回	世界中から消えていく人類～私たちだけが生き残った理由

参考図書 『絶滅の人類史』（NHK出版新書、ISBN：978-4140885413）

日本列島の形成プロセスと地震活動

佐藤 比呂志
東京大学地震研究所教授

コード	330712	定員	単位	曜日	時間	10:30～12:00
受講料	会員 ￥14,580 / ビジター ￥16,767	24名	1	土		
		日程 全5回	10月 20,27 11月 10,17,24			

▶目標
・日本列島の地震・津波災害について、地域的な特徴やメカニズムについて理解する。
・日本列島の活断層や地震活動の特徴を、その形成プロセスから理解する。
・日本列島周辺で発生する被害地震の長期予測の現状と方法について理解する。

▶講義概要　日本列島周辺で発生する大規模な被害地震は、アジア大陸から分離した日本列島の形成プロセスと深く結びついています。日本列島の形成過程についての最新の成果を紹介するとともに、日本列島周辺のプレート境界で発生する巨大地震と陸側プレートで発生する被害地震・活断層の特徴、地震発生のメカニズムについてお話します。さらに地震・津波災害の実態と、今後、数10年間の長期予測についても解説します。

第1回	地震・津波災害
第2回	北日本の地震とテクトニクス
第3回	関東地域の地震とテクトニクス
第4回	西南日本・南西諸島の地震とテクトニクス
第5回	日本列島周辺で発生する地震の長期予測

ご受講に際して
◆春学期の「活断層と日本列島 ― 形成プロセスと地震の特徴 ―」の続編ですが、独立した講座として、受講いただけます。
◆参考図書『巨大地震はなぜ連鎖するのか ― 活断層と日本列島』は、講義内では参照しませんが、事前にご一読いただくとより理解が深まります。

参考図書 『巨大地震はなぜ連鎖するのか ― 活断層と日本列島』（NHK出版新書、ISBN：978-4140884911）佐藤比呂志 著

早稲田校

ビジネス・資格

※講座内容は変更することがあります。

財務・会計

管理会計の基礎と応用…… 239

労務管理

人的資源管理の力…… 240
社労士が解説！知っておきたい"労働"の知識講座～働き方改革で何が変わるか… 241

▶財務・会計

オムニバス講座 管理会計の基礎と応用
—簿記知識ゼロから管理会計の応用・税務まで—

大石 雅規 税理士、CFP
川辺 洋二 税理士、川辺税理士事務所所長

コード	130803	定員	単位	曜日	時間	10:40～14:30 ※途中50分間の休憩をはさみます。	資料配付
受講料	会員 ¥31,104 / ビジター ¥35,769	30名	1	土			
		日程 全4回	下記表参照				

▶**目標**　当講座では、簿記の仕訳・財務諸表の基礎から、経営者やプロジェクトマネージャーによる合理的意思決定等に必要な管理会計の考え方・データの判断方法などまで、やさしく講義します。簿記の知識ゼロの方でも大丈夫です。

▶**講義概要**　この講座は、簿記の基礎（仕訳）から始まり、財務諸表、原価計算、法人税、財務諸表分析、損益分岐点分析、キャッシュフロー分析、管理会計の基礎などをカバーする集中講義です。これから財務・会計を勉強しようという方、業務上管理会計の概要だけでも理解してきたい方、プロジェクト・マネジメントを担当される方などの入門編として適しています。計算演習の時間も取りますので実際的な感覚も身につきます。

ご受講に際して

◆電卓を忘れずにお持ちください。
◆休講が発生した場合は、10月27日に補講を行います。
◆各回担当講師・担当回・各回講義内容は変更となる場合がございます。

第1回	9/29	簿記・会計入門、決算整理と財務諸表のしくみ	大石 雅規　税理士、CFP
第2回	10/6	原価計算と財務分析の基礎、タックスマネジメント（法人税）	大石 雅規　税理士、CFP
第3回	10/13	管理会計の基礎、損益分岐点分析	川辺 洋二　税理士、川辺税理士事務所所長
第4回	10/20	キャッシュフロー分析、財務諸表分析実践（しまむらとユニクロの比較）	川辺 洋二　税理士、川辺税理士事務所所長

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶労務管理

オムニバス講座 人的資源管理の力
—ビジネスの基本知識として—

白木 三秀 他
早稲田大学教授、
早稲田大学トランスナショナル HRM 研究所所長

コード	130801	定員	単位	曜日	時間	19:15～20:45	資料配付
受講料	会員 ¥31,104 / ビジター ¥35,769	30名	1	水			
		日程 全8回	下記表参照				

▶**目標**　企業活動のグローバル化が進み、ビジネス環境が激しく変化している。こういう時代であるからこそ人的資源管理(HRM)に関してしっかりとした視点を確立したい、当該分野の基本知識を整理したいというビジネスマンの方々にぜひ受講していただきたい講座です。 本講座は、HRM 分野の事実や現象を読み解くための手がかり、理論や仮説、あるいはロジックなどを、分かりやすく受講生に提供することを目的にしています。計 8 回で構成される本講座を受講した後の受講生が、様々な HRM 分野の事象に自分の視点なり、ロジックなりを築いてもらえるようになることが本講座の目標です。その意図が少しでも成功すべく、受講生の皆さんと一緒に切磋琢磨していきます。

▶**講義概要**　本講座の目的は、経営資源の中で最も重要な人的資源(HR)に関して基本的知識を得てもらうことにあります。人的資源はその担い手が人間そのものであるということから、他の経営資源とは異なります。採用・選抜、育成訓練、配置・活用、評価、処遇、さらには人間関係やコミュニケーションの在り方が、従業員のやる気と生産性、ひいては従業員の生活の質(QWL)そのものに大きな違いを生み出します。このため、人的資源管理は、企業の経営理念や経営戦略という長期的な方向性に合致する形で設計され、実施される必要があるのです。さらに現代社会においては、HR の問題をグローバルに考える必要があります。本講座では、トランスナショナル HRM 研究所の所長をはじめ、招聘研究員で日系企業でのグローバル経験豊富な講師により、事例を多く取り入れた、より現実に近い、また理解のしやすいかたちで、人的資源管理の基本について受講生との議論を交えながら学んでいきます。

ご受講に際して

◆各回担当講師・担当回・各回講義内容は変更となる場合がございます。

第1回	10/10	**人的資源管理の基本概念の整理：内部労働市場との関連で** 白木 三秀　早稲田大学教授、早稲田大学トランスナショナル HRM 研究所所長	人的資源管理とは何か? という問いから、当該分野の基本概念を説明する。その際に、外部労働市場と内部労働市場の違いとそれぞれのロジックについて考える。
第2回	10/17	**人的資源管理とコンピテンシー** 定森 幸生　早稲田大学・慶應義塾大学 両ビジネススクール講師	どのような人材が現代の企業に求められているのか、評価のウエイトがどのようにシフトしてきているのかという視点から「コンピテンシー」という概念について理解を深める。
第3回	10/24	**経営戦略と人的資源管理：採用、配置との関連で** 中村 好伸　リロ・パナソニックエクセルインターナショナル株式会社常勤顧問	採用も配置も評価も昇進もすべて、経営戦略との整合性の下に実施される必要がある。それはなぜか、そうでないとどのような問題がうまれるのか? という視点から、経営戦略と人的資源管理について考察する。
第4回	10/31	**人事考課と動機付け(モチベーション)** 中村 好伸　リロ・パナソニックエクセルインターナショナル株式会社常勤顧問	人事考課は処遇の決定のためであるが、同時に、人事考課はその適切性のレベルにより従業員のモチベーション向上に強く関連するという意味で、心理学との境界分野であるということを理解する。
第5回	11/7	**キャリア形成と人材育成：昇進と異動との関連で** 今村 俊子　HOYA 株式会社アイケアカンパニー人事総務部部長	企業内での昇進と異動をキャリア形成との絡みでどのように考え、またどのようなロジックで理解したらよいかを考えてみる。
第6回	11/14	**グローバル人材育成の特徴と課題** 白木 三秀　早稲田大学教授、早稲田大学トランスナショナル HRM 研究所所長	日本本社を世界本社ととらえると、人材育成や人的資源管理を複眼的にとらえることが重要となる。ここでは、本社の役割、海外現地法人の動向、あるいは海外派遣者の役割についてそれぞれのロジックについて考えてみたい。
第7回	11/21	**賃金をはじめとする処遇管理** 吉田 寿　中央大学大学院客員教授、ビジネスコーチ株式会社常務取締役	賃金は各社の制度が絡むため、整理が難しい。従業員の納得感を獲得し、ひいては、モチベーションを高めるような制度の在り方について考えてほしい。
第8回	11/28	**人的資源管理の将来：全体ディスカッション** 白木 三秀、中村 好伸	最後はこれまでの議論を踏まえて、講師と受講生、それに受講生間で「人的資源管理の将来」を語り合うなかで、まとめの方向性を確認しあう。

テキスト　『人的資源管理の力』(文眞堂、ISBN：978-4-8309-4979-1) 白木 三秀 編著

参考図書　『グローバル・マネジャーの育成と評価 日本人派遣者 880 人、現地スタッフ 2192 人の調査より』(早稲田大学出版部、ISBN：978-4657140128) 白木 三秀 編著

労務管理

社労士が解説！知っておきたい“労働”の知識講座 ～働き方改革で何が変わるか

新井 美和
白石社会保険労務士事務所 所長

コード	130809	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥7,776 / ビジター ¥8,942	30名	1	土	10:40～14:30 ※途中50分間の休憩をはさみます。	
		日程 全1回	10月 27			

▶目標
・時間外労働の上限規制を知り、その対策を考える
・同一労働同一賃金に向けた、パートタイム労働者等の労働条件を知る

▶講義概要　時間外労働の上限規制をはじめ「労働時間のルール」が改正されます。また、パートタイム労働者等への「同一労働・同一賃金」に向けた改正も予定されています。本講座は、労働基準法における新制度や従来の制度の活用事例を紹介しながら、働き方改革法（案）を見据えて今後の労働条件のあり方を確認していきます。経営者、労務管理担当者はもちろん、労働法に関心のある方を対象に、労務コンサルタントとしての経験談や今までに問われた素朴な疑問などを交えて具体的に解説していきますので、知識がない方でもわかりやすい内容です。

第1回　前半：労働基準法・労働安全衛生法の改正ほか（36 協定・フレックスタイム制・裁量労働制・有給休暇）
後半：パートタイム労働法の改正ほか（不合理な待遇の禁止［同一労働同一賃金］、有期雇用労働者の無期転換ほか）

ご受講に際して
◆休講が発生した場合は、11 月 10 日に補講を行います。

八丁堀校

ビジネス・資格

※講座内容は変更することがあります。

総合
12 時間で学ぶ MBA エッセンス（土曜集中コース）…… 243

法務
企業法務の最先端法務課題と対応…… 244

財務・会計
財務会計―日本基準と国際会計基準の違いを学ぶ― …… 244

マーケティング
ビッグデータ活用の基本～ローソン、セブンイレブンが飛躍した理由～ …… 245
コトラーのマーケティング 4.0 …… 245

仕事術
危ない会社の見分け方!与信管理セミナー…… 246
残業が減る!働き方改革のためのタイムマネジメント…… 246
朝日新聞ベテラン校閲記者が教える「3 行しか書けない人のための文章教室」…… 247
明確な日本文の書き方…… 247
人材育成やモチベーションアップに活かせるアドラー心理学入門…… 247

コミュニケーション
チームを活性化させるコミュニケーション術…… 248
質問力強化セミナー…… 248
問題解決話法・合意形成講座…… 249
周囲を巻き込む技術…… 249
伝え方で結果が変わる!基礎から学べる交渉力養成講座 …… 249

▶総合

オムニバス講座 12時間で学ぶMBAエッセンス(土曜集中コース)
—MBAエッセンシャルズ・シリーズ(基礎編)—

内田 学 他
共栄大学教授

コード	230801	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥34,992 / ビジター ¥40,240	30名	1	土	10:00～18:00（第2回は10:30開始）※途中休憩をはさみます。	
		日程 全2回	下記表参照			

▶目標
・ビジネスで必要な経営学の基礎知識を2日間で学びます。
・米国MBAプログラムのコア科目の中から最も重要と思われる8科目を抽出し、ビジネススキルの向上を目指します。
・MBAプログラムへの進学、留学希望者だけでなく、経営学を初めて学ぶ方にも有効です。

▶講義概要　実際に欧米のMBAプログラム(経営学修士課程)では一年次に、マネジメント全般を理解するための必修科目を履修します。その必修科目は、ビジネスを行う上で、必ず身につけておかなければいけない必須知識だからです。当講座では、その中でも最も重要とされる8科目(経営経済学、オペレーションズ・マネジメント(OPM)、人材マネジメント、アカウンティング、経営戦略、ファイナンス、統計学、マーケティング)のエッセンスを8回12時間で学びます。当講座は、MBAプログラムへの進学・留学希望者だけでなく、経営学を初めて学びたい人達にも満足していただける内容です。講師陣は、すべて日米のMBAを取得した若手のビジネスパーソンなので、理論だけでなく、実践的なビジネススキルを学べることは非常に有益でしょう。

ご受講に際して
◆第1回11/17はオリエンテーション実施のため10:00開始、第2回11/24は10:30開始となります。

1　11/17　10:00～10:30 オリエンテーション　内田 学　共栄大学教授

時間	講義	講師	内容
10:30～12:00	経営経済学	森下 清隆　税理士、1級ファイナンシャル・プランニング技能士	MBAプログラムにおける経済学のねらいは、専門書による理論の理解だけでなく、実際の世の中の動きに目を配り、そこから経済的仕組みを学びとることにある。本講義も、身近な具体例をまじえて経済学の基礎的知識を解説するとともに、多くの経営者に影響を及ぼしている経営経済学を重点的に解説する。具体的には、経営者が意思決定する際に重要となるゲームモデルによる状況分析と、ディシジョン・ツリーを用いた選択肢分析である。
12:15～13:45	アカウンティング	森下 清隆　税理士、1級ファイナンシャル・プランニング技能士	本講義は、簿記等の会計に関する予備知識のない人でも、短時間でアカウンティングのエッセンスが理解できるように配慮されている。貸借対照表・損益計算書はどのように構成されていて、それらから企業の経営状態をどう読むか、財務分析手法はどのようなものがあるか等を中心に進めていきたい。実在の有名企業の事例を用いた分析も、いくつかとりあげる予定である。
14:45～16:15	統計学	並木 将央　株式会社ロードフロンティア代表取締役、中小企業診断士	ビジネスの現場では不確実な事象を確率的にとらえ判断することが不可欠であり、統計学的な考え方は非常に重要な役割を担う。MBAプログラムで「統計学」を学ぶ一つの大きな意義は、まさにこの確率的な考え方と分析の仕方をマスターすることにある。本講義では、平均値・分散・標準偏差といった基礎的な概念や回帰分析などの分析手法が、ビジネスの現場で実際にどう使われているかをわかりやすく説明する。なお事例により解説するため、数学や統計の前提知識は必要としない。
16:30～18:00	ファイナンス	並木 将央　株式会社ロードフロンティア代表取締役、中小企業診断士	ファイナンスでは、さまざまな投資案件に対し適切な意思決定ができるような理論的ツールの提供を目的として講義を行う。具体的には、現在価値、キャッシュフロー、投資評価手法、リスク概念といったファイナンス理論の基礎知識の習得を目指し、その考え方やフレームワークを実際のビジネスでどう活用していくかを学ぶ。

2　11/24

時間	講義	講師	内容
10:30～12:00	オペレーションズ・マネジメント(OPM)	高瀬 浩　西武文理大学教授	MBAにおけるオペレーションズ・マネジメント(OPM)は、プロジェクト・マネジメントと呼ばれるPERT、CPMの概念を理解し、いかに効率良く全体のプロジェクトを推進していくかということと、クロスオーバー分析、損益分岐点分析、線形計画法といった様々な手法を使って、企業の制約条件下で最適な解を導き出すことにある。また、講義の後半では、サプライチェーン・マネジメントの考え方についても実例をまじえて解説する。
12:15～13:45	人材マネジメント	高瀬 浩　西武文理大学教授	MBAにおける人材マネジメントは、いかにして効率的に人材を活用していくかである。その中で様々な実証的な研究がなされ理論的な展開も行われてきた。特に、昨今は高業績企業に目を向け、そこではどのような組織が作られているのかが研究されている。そこで、本講座では、歴史的変遷を踏まえ、人材マネジメントの基本的な考え、キーポイント、事業戦略との関係などと併せて人材マネジメントの実例を踏まえた高業績企業における人材マネジメントのあり方を探っていきたい。
14:45～16:15	経営戦略	高瀬 浩　西武文理大学教授	MBAにおける経営戦略は、主にケースと呼ばれる1つの会社の事例を基に考えるディスカッションと実際の戦略構築を行うグループレポートによってすすめられる。そこで本講義では、戦略のエッセンスと戦略構築を行うためのフレームワーク・手法について解説する。具体的には、5つの競争要因分析、3C分析、SWOT分析やポーターの競争戦略論などを解説していく。特に、事例をまじえて実務的な視点から経営戦略を考察し、持続的な成長を遂げる経営戦略の考え方について学んでいく。
16:30～18:00	マーケティング	高瀬 浩　西武文理大学教授	経営戦略と同様、MBAのマーケティングの授業も主にケースディスカッションに基づいたマーケティング戦略と、実際のマーケティング戦略策定のグループレポートによってすすめられる。そこで、本講義ではマーケティングのエッセンスとマーケティングを実施するためのプロセスと手法について講義する。具体的には、セグメンテーション→ターゲティング→ポジショニングからマーケティング・ミックス(製品、価格、流通、プロモーション)まで一連の流れを解説していく。また、講義の中では、事例をまじえて実務的な視点からこれらを考察していく。

テキスト『MBAエッセンシャルズ第2版』(東洋経済新報社、ISBN：978-4492532461)

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶法務

企業法務の最先端法務課題と対応
—知財、人工知能、データ保護、民法改正、IT・AI 契約、最先端企業で学んだ最先端法務の在り方—

牧野 和夫
弁護士・弁理士・米国ミシガン州弁護士(芝綜合法律事務所)、元アップルコンピュータ法務部長、国際企業法務協会理事

コード	230809	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥19,440 / ビジター ¥22,356	30名	1	木			
		日程 全5回	10月 4,11,18 11月 8,22				日程注意

▶目標
1. 企業法務の最先端法務課題と対応の方向性について理解する。
2. 企業幹部として、経営陣と建設的な議論ができるための知見・視点を得る。他社（国内外問わず）経営者・幹部と対等の議論ができる。
3. 最先端経営の視点から最先端の企業法務がどうあるべきか理解する。

▶講義概要　企業法務の最先端法務課題と対応の方向性について、元アップル法務部長で日米弁護士ダブルライセンスの講師が初学者にも分かり易く説明します。具体的には、知財最先端問題（漫画村等）、人工知能の法務問題、データ保護ルール(個人情報保護法、不正競争防止法、著作権法の改正)、民法改正の契約実務への影響、IT・AI 契約の必須知識の５つの分野をカバーします。最後に、スティーブ・ジョブス時代のアップルや Google（カーボウイルール）などの最先端企業から学ぶ最先端法務や経営の在り方についてもお話しします。

第1回	オリエンテーション、知財最先端問題
第2回	人工知能の法務問題【分かり易く説明】
第3回	データ保護ルール【分かり易く説明】
第4回	民法改正の契約実務への影響【分かり易く説明】
第5回	IT・AI 契約の必須知識【分かり易く説明】　最先端企業から学ぶ最先端法務の在り方

ご受講に際して
とくに準備は不要ですが、日頃の報道に興味を持つようにしてください。

テキスト 『初めての人のためのビジネス著作権法』（中央経済社、ISBN：978-4502210716）

▶財務・会計

財務会計—日本基準と国際会計基準の違いを学ぶ—

吉野 真治
公認会計士

コード	230805	定員	単位	曜日	時間	13:00～18:00 ※途中休憩をはさみます。
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	30名	1	土		
		日程 全2回	10月 20,27			

▶目標
・財務会計の基本的な考え方を理解する。
・日本基準と国際会計基準の主要な差異を理解する。

▶講義概要　新聞等においては、国際会計基準（IFRS）の適用企業が増加していることが頻繁に報道されている一方で、ルールの中身（日本基準と何が違うのか等）については曖昧な方も多い。そこで、本講義では、ビジネスの中で必要とされる財務会計の基本的な知識のうち、国際会計基準に関連する論点を中心に解説する。なお、初学者を対象として講義を進めるため、簿記や財務会計論を学習したことがない方であっても受講可能である。

第1回	財務会計の基本的な考え方 国際会計基準の概要 日本基準と国際会計基準の主要な差異①
第2回	日本基準と国際会計基準の主要な差異② 日本基準と国際会計基準の主要な差異③ 財務会計の現状と展望

参考図書 『IFRS の会計思考』（中央経済社、ISBN：978-4502160516）
『はじめて出会う会計学　新版』（有斐閣、ISBN：978-4641220614）

▶マーケティング

オムニバス講座 ビッグデータ活用の基本～ローソン、セブンイレブンが飛躍した理由～

須磨 武司 他
株式会社バルーク・ビジネス・コンサルティング講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230802	30名	1	火	19:00～20:30	資料配付

受講料 会員 ¥20,563 ビジター ¥23,647
日程 全4回 下記表参照

▶目標
・データの技術的な処理法でなく、ビジネスに活用できるデータの活用法について学びます。
・1日目はビッグデータ活用の概要について学びます。
・2日目以降は「Ponta カード」を導入し、ビッグデータを最も効果的に活用しているローソンと、業界で最も早く POS システムを導入し、現場の声をデータの一つとして活用するセブンイレブンについて学んでいきます

▶講義概要　昨今、「ビッグデータ」という言葉を聞くことがあるのではないでしょうか。ビッグデータとは、膨大なデータを分析して、ビジネスに活かすものです。商品開発や売り上げアップのために使用されることもあり、または新市場の開発にも活用例があります。企業の中に多くのデータを持ちながら、宝も持ち腐れ状態の企業もあるかもしれません。それらのデータを有効に活用するにはどうすればよいのでしょうか。ローソンでは、トライアル率が低いがリピート率の高いエッグタルトパイをビッグデータの活用で飛躍的に売り上げを上げました。ビッグデータをどのように活用したのでしょうか。また、セブンイレブンは POS データシステムをいち早く導入し、現場の声をデータ化して活用しています。ここでは、ローソンとセブンイレブンの事例を中心にビッグデータについて学んでいきます。

第1回	11/13	ビッグデータとは何か～ビッグデータを基礎から学ぶ～	須磨 武司	株式会社バルーク・ビジネス・コンサルティング講師
第2回	11/20	ビッグデータ活用例1(ローソン)～ビッグタルトパイはどうして売り上げが伸びたのか?～	岩瀬 敦智	岩瀬流通経営事務所代表、中小企業診断士
第3回	11/27	ビッグデータの活用例2(セブンイレブン)～100円コーヒーはなぜ売れたのか?～	岩瀬 敦智	岩瀬流通経営事務所代表、中小企業診断士
第4回	12/4	ビッグデータ活用のマーケティング活用法～ビッグデータをマーケティングに活かすためのノウハウ～	岩瀬 敦智	岩瀬流通経営事務所代表、中小企業診断士

コトラーのマーケティング 4.0
—スマートフォン時代の究極法則—

並木 将央
株式会社ロードフロンティア代表取締役、中小企業診断士

コード	定員	単位	曜日	時間	
230804	30名	1	金	19:00～20:30	資料配付

受講料 会員 ¥26,244 ビジター ¥30,180
日程 全6回 10月 12,19,26 11月 9,16,30

▶目標
・最新のマーケティングについて、そのコンセプトと事例について学ぶ
・デジタル経済におけるマーケティングについて知る
・ブランドへの好奇心を掻き立てるコンテンツ・マーケティングについて学ぶ
・オムニチャンネル・マーケティングについて考える

▶講義概要　マーケティング 1.0 は製品中心のマーケティング、2.0 は顧客中心、3.0 は人間中心のマーケティングであった。そしてコトラーによって提唱される最新のマーケティングが 4.0 である。マーケティング 4.0 では、3.0 を補完し、人間が自己間満足や目標の達成を促すためのサービスや製品を開発すべきだという考えとともに、デジタルの進歩、AI の推進がマーケティングを大きく変えるというコンセプトである。本講座では、マーケティング 4.0 の概念を知ることで、これからのマーケティングやビジネスの世界で生きていくための大きなヒントとなるだろう。

第1回	つながっている顧客へのパワーシフトとパラドックス
第2回	デジタル経済におけるマーケティング 4.0
第3回	マーケティングの生産性の測定指標
第4回	デジタル経済におけるマーケティングの戦術的応用
第5回	ブランドへの好奇心をかき立てるコンテンツ・マーケティング
第6回	ブランド・コミットメントを生み出すオムニチャネル・マーケティング

テキスト 『コトラーのマーケティング 4.0 スマートフォン時代の究極法則』（朝日新聞出版、ISBN：978-4023316157）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶仕事術

危ない会社の見分け方!与信管理セミナー
—実はこれからが危ない!与信判断と債権回収について—

川井 栄一
三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社人材育成支援室長

コード	定員	単位	曜日	時間	
230806	30名	1	土	10:30～18:00 ※途中休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ¥15,552 ビジター ¥17,884
日程 全1回 9月 29

▶目標
・取引を開始する際の、与信判断に必要な知識を習得します。
・いざという時の債権回収に必要な知識も習得するとともに、法的手続きに頼る前に行うべきスピード回収ノウハウについても学習します。

▶講義概要
1. 与信管理の考え方と役割 事例
1)企業を取り巻く環境変化
2)倒産件数と企業実態
3)倒産しやすい企業体質とは

2. 各担当者の役割 事例
1)販売だけが営業の仕事ではない
2)会社の利益とキャッシュの関係

3. 決算書・税務申告書から見分ける!
1)決算書・財務諸表・有価証券報告書・税務申告書の違い
2)カンタン!決算書のチェックポイント
3)誰でもわかる分析の基本ノウハウ
事例検討 その会社と取引しますか? 他

4. 決算書が入手できない場合の見分け方!
1)インターネットの活用法
事例検討 最後は目で見る!危ない企業の見分け方ポイント 他

5. 不動産担保から見分ける!
1)担保・保証人の基礎知識
2)不動産担保の基礎知識 法的知識と対応策
事例検討 その担保本当に売れますか?

6. いざというときの対応策!
1)その時 営業担当者はどのように動く!
2)スピード重視の回収ノウハウと対応策

残業が減る!働き方改革のためのタイムマネジメント
—無理なくできる実践的なタイムマネジメント手法を身につける—

水口 和彦
時間管理コンサルタント、有限会社ビズアーク代表

コード	定員	単位	曜日	時間	
230810	30名	1	土	10:30～18:00 ※途中休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ¥15,552 ビジター ¥17,884
日程 全1回 12月 1

▶目標
・働き方改革や労働時間削減に役立つ「タイムマネジメント(時間管理)」の具体的な手法を身につける
・タイムマネジメントを応用したチームの効率化やタイムパフォーマンスを向上させる手法を学ぶ

▶講義概要 この講座では、すぐに実行できて、忙しい人でも継続できるタイムマネジメントの手法を具体的に学んでいきます。また、長時間労働の原因と対策、チームとしての効率化や仕事の教え方についても学べます。自分の仕事を計画的に、効率よく進めていくために、組織として「働き方改革」やワーク・ライフ・バランス改善を進めていくために役立ちます。数々のメディアで取り上げられた評判のタイムマネジメント手法をぜひ身につけてください。

ご受講に際して
◆この講座は、2017年度秋学期に八丁堀校で開講された同名講座と、ほぼ内容が同じです。

▶仕事術

朝日新聞ベテラン校閲記者が教える「3行しか書けない人のための文章教室」

前田 安正
マジ文ラボ主宰／
朝日新聞メディアプロダクション校閲事業部長

コード	定員	単位	曜日	時間	
230803	20名	1	木	19:00～20:30	資料配付

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827

日程 全6回 10月 4,11,18,25 11月 1,8

▶目標
・文章を書く基本中の基本を再確認します。
・そのうえで、5W1H の「WHY」を使って文章を掘り下げ、広げる方法を会得できるようにします。
・最後に自分が書いた文章を削って、分かりやすく仕上げる方法を考えます。

▶講義概要　文章を書くときに、どこから手をつけていいのかわからない、思考が止まって筆が進まない、「うれしい」「楽しい」「感動した」内容を伝えたいのに、うまく言葉が出てこないという経験はありませんか。本講ではビジネス文書に限らず、「文章を書くことが苦手だ」という方を対象に講義を進めていきます。
「WHY=なぜ、どうして」という問いかけをすることで、あなたの思いを具体的に書く方法を考えていきたいと思います。

第1回	なぜ文章が書けないのかを考える
第2回	文の構造を考える
第3回	文章の構造を考える
第4回	文章を書くための「型」を考える
第5回	「殻」を破って書く方法を考える
第6回	文章を楽しく書く方法を考える

前田 安正 講師

ご受講に際して
◆各回、簡単なワークをしていただきます。
◆参考書などは、適宜紹介します。

明確な日本文の書き方
—誰でも知っておきたい大切な論理構成—

篠田 義明
早稲田大学名誉教授、東京電機大学客員教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
230821	25名	1	土	10:30～18:00 ※途中休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ¥33,264 ビジター ¥37,929

日程 全2回 11月 10,17

▶目標
・恥ずかしくない文章の論理的作成法を指導する
・明確なビジネス文書の速やかな書き方を指導する
この結果:
・仕事の段取りが良くなる・発表能力が増す・創造性が養われる・考えが体系化できる・単語が増え、漢字の書き方も習得できる

▶講義概要　日本文を書くとき、読むときの基礎となる論理構成を以下の事柄を中心に説明しながら講義を進めます。
注意すべき格助詞、大切な順序、語と語の相性、単語の選択法(一語一義)、注意すべき漢字の羅列、縁語接近の原則、不正確なことば、紋切り型、文のまとめ方(一文一概念)、段落構成(一段落一話題)、実用文に不向きな起承転結、一書類一目的、効果的なタイトル・要旨の書き方、大切な定義法、手紙の慣習と表現の誤り、提案書と各種ビジネス手紙の論理構成、レポート・論文の基本構成、曖昧な文章の避け方、PL 法、句読法、辞書選択と利用法など。

ご受講に際して
◆この講座は受講料にテキスト代が含まれます。
◆宿題として、指導したことを確認するためにテキストから 10 問程度出されます。

参考図書 『コミュニケーション技術』（中公新書、ISBN：978-4121008077）

人材育成やモチベーションアップに活かせるアドラー心理学入門
—ビジネスパーソンとしてのヒューマンスキルを磨く—

石渡 明
有限会社ブレイン・アソシエイツ代表取締役、早稲田大学非常勤講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
230817	30名	1	水	19:00～20:30	資料配付

受講料 会員 ¥31,104 ビジター ¥35,769

日程 全8回 10月 17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
1. 成功するリーダーが実践しているアドラー心理学のエッセンスを学ぶ
2. 人がやる気を出す源泉や人材育成の新たな気づきをアドラー心理学から紐解く
3. 最強のチームづくりや組織のまとめ方、自身のモチベーションを高める方法を学ぶ

▶講義概要　アドラーの心理学は「自分と周囲を勇気づける心理学」の一面を持ちます。それにより相互信頼や尊敬が生まれ、それはリーダーシップの基本となっていきます。そして「過去の原因よりも将来の目標を見据える心理学」とも言われています。企業も組織・チームもその行動には目的があり、その目的に近づくためにどんな手段を取るか？が重要です。この未来志向のリーダーシップや組織行動にアドラーの心理学は様々な示唆を与えてくれます。本講座は心理学の講座ではなく、ビジネスパーソンとして身につけるべきヒューマンスキルやリーダーシップを磨くために、組織心理学やアドラー心理学に学ぶ感情と行動のメカニズムを理解し、具体的な言動のヒントを得ていただく講座です。チームの運営や人間関係、人材育成や自分自身のモチベーションアップで悩んでいる方にぜひ受講をお奨めします。

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶コミュニケーション

オムニバス講座 チームを活性化させるコミュニケーション術
—リーダーのことば使いでチームが変わる—

宮本 久男 他
オフィス チャオ代表

コード	定員	単位	曜日	時間	
230813	30名	1	水	19:00～20:30	資料配付

受講料 会員 ¥15,552 ビジター ¥17,884
日程 全4回 下記表参照

▶**目標**
・自尊感情を高め前向きな自分になる
・相手を勇気づけ、自律的人材を育成できるようになる
・チームを活性化することができるようになる

▶**講義概要** 体験学習が７割です。講義、グループ討議・共有を通して、その瞬間から使えるコミュニケーションスキルが習得できます。さらに、一週間の体験をグループで共有します。その結果、他人の体験を自分のモノにして、スキルの深みが増し幅が広がります。「知っている」から「できる」へシフトして、ひと味違うリーダーになるにはどうすればよいかをお伝えします。

第1回	10/10	自分も相手も前向きになることばの使い方 宮本 久男 オフィス チャオ代表	行動変容を促す最初の一歩である前向きなことばの使い方を習得します。悩みや問題が生じた際に、ことばを変えると気持ちが変化し一歩踏み出すことができるようになります。自分のみならず、相手に勇気を与えたり、チームを活性化する土台になることば使いを習慣化するにはどうすればよいかを習得できます。
第2回	10/17	自尊感情を高めるモノの捉え方 本橋 涼 FAS 主宰、米国 NLP 協会認定トレーナー	チームの活性化に不可欠な自尊感情ですが、あなたはどの程度意識していますか？ 仕事の効率化、発想力、信頼度などのベースとなるこの感情をまず自らが高めることで相手の変容も期待できるようになります。講義では、自尊感情を高めるモノの捉え方、言葉の使い方を習得します。
第3回	10/24	悩みを克服する方法（ビリーフ・チェンジ） 本橋 涼 FAS 主宰、米国 NLP 協会認定トレーナー	「～ねばならない」「～べきである」などの不都合な信念（ビリーフ）は悩みを増やし、自分や相手を追い詰めることにも繋がります。自身の傾向に早く気づき、好ましい信念に変えることがストレスやトラブルを回避する最短の道です。心理療法の一つである論理療法や認知療法のベースとなっているビリーフ・チェンジも紹介。自分だけでなくチームメンバーの不都合な信念にも応用できます。
第4回	10/31	チームのモチベーションをあげる方法 宮本 久男 オフィス チャオ代表	相手の心の中に「やりたい」「やらなければ」という思いがあれば、モチベーションを上げるのは簡単です。一般に行われているモチベーションアップや動機付け研修で対応可能です。しかしその思い、すなわち火種がなければ通用しません。ここでは、チームメンバーひとり一人のやる気の火種を見つけて行動するにはどうすればよいか。その方法を習得します。

質問力強化セミナー
—相手の真意を引き出すコミュニケーション入門—

金子 怜司
株式会社早稲田大学アカデミックソリューション コンサルタント

コード	定員	単位	曜日	時間	
230811	30名	1	土	13:00～18:00 ※途中休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413
日程 全1回 12月 1

▶**目標**
・話し手の意見を引き出す質問の仕方を身につける
・話し手の意見を掘り下げる質問の仕方を身につける
・話し手が本当に伝えたいことと聞き手が理解していることを一致させ、真意に近づく質問の仕方を身につける

▶**講義概要** ビジネスでは、お互いの目的を達成するために多くのコミュニケーションが取られます。しかし、発言者からさまざまな意見が出たとしても、その真意をすぐに理解するのは簡単なことではありません。
このセミナーでは、「質問力」に求められる「適切な質問を組み立てる力=質問構成力」と「相手が答えやすい環境を整える力=傾聴力」の２つの要素をもとに、会議や交渉の場で、話し手の意見を引き出して掘り下げ、最終的に話し手の真意と聞き手が理解していることを一致させるためにはどのような質問を投げかければ効果的であるのか、その具体的な方法を講義と演習を通して身につけます。
質問力を強化することにより、相手から出てくる抽象的な「考え」を具体的な「行動」に変える手助けが可能となるため、意見・アイディアを次なるアクションに繋げることができるようになります。

主な講義内容は以下のとおりです。
・アイスブレーキング
・質問力を上げるための予備知識
・意見を掘り下げる質問の仕方
・意見を引き出す質問の仕方
・相手の話を聴く
・真意を引き出す質問の仕方～質問における“Why の悲劇”
・振り返り

ご受講に際して
◆この講座は、2017 年度冬学期に八丁堀校で開講された同名講座と、ほぼ同じ内容です。

▶コミュニケーション

問題解決話法・合意形成講座

北原 孝英
株式会社プレセナ・ストラテジック・パートナーズ プリンシパル

コード	定員	単位	曜日	時間	
230815	20名	1	土	10:30～18:00 ※途中休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ￥15,552 ビジター ￥17,884
日程 全1回 11月 10

▶目標
・皆さんは日常業務の中で、他者あるいは他社との交渉や折衝の場面を数多く経験することがあると思います。この講座の目標やねらいは、まさにそのような場面に、今すぐに活用できる、極めて実践的なノウハウを提供することにあります。

▶講義概要　人間はロジカル、つまり論理的な思考ができる一方で、極めて感情的な存在でもあります。本講座においては、そうした人間の本質を捉えながら「相手の話をよく聴き、相手の意思を尊重しながらも、最終的にはこちらの意図する方向に導く」という極めて実践的なノウハウをご提供致します。だからといって、決して難解な講座ではありません。予備知識や専門知識は全く不要です。と同時に「話法」の講座ですから二人一組のロールプレイも数多く導入しておりますので、楽しみながら学びたい方、さらには新しい人脈を広げたい方にも最適です。事実、毎年この講座の受講生の多くは、講座終了後、確実に人脈を拡げています。それでは、本番の講座の中で皆さん方にお会いできることを楽しみにしております。

周囲を巻き込む技術

嶋津 良智
リーダーズアカデミー学長、日本リーダーズ学会代表理事

コード	定員	単位	曜日	時間	
230823	30名	1	土	13:00～18:00 ※途中休憩をはさみます。	資料配付

受講料 会員 ￥11,664 ビジター ￥13,413
日程 全1回 12月 1

▶目標
・「なぜ周囲を巻き込んでコミュニケーションを取る必要があるのか?」を理解する。
・成果にレバレッジをかけるために、周囲を巻き込んで仕事を進めるスキル・マインドを理解する。

▶講義概要　主体性を発揮するには周囲を巻き込みながらコミュニケーション取って仕事をする必要あります。
仕事をしていく上で「なぜ、周囲巻き込んでコミュニケーションを取る必要性があるのか?」、「人はなぜ他に協力をしようと思うのか?」、「人はなぜこの人なら協力をしてもいいと思うのか?」、「人は何をもって巻き込まれるのか?」を明確にし、周囲を巻き込むためコミュニケーションポイントについて学んでただきます。

主な講義内容は以下の通りです。
・なぜ、周囲を巻き込んでコミュニケーションを取っていく必要性があるのか?
・人はなぜ他人に協力をしようと思うのか?
・人はなぜこの人なら協力をしてもいいと思うのか?
・人は何をもって巻き込まれるのか?
・成果(目標達成)のためにレバッジをかける７つステップ
・周囲を巻き込む７つのコミュニケーションポイント

伝え方で結果が変わる!基礎から学べる交渉力養成講座

藤田 尚弓
株式会社アップウェブ代表取締役、
一般社団法人日本コミュニケーションデザイン協会理事

コード	定員	単位	曜日	時間
230824	15名	1	火	19:00～20:30

受講料 会員 ￥19,440 ビジター ￥22,356
日程 全5回 10月 2,9,16,23,30

▶目標
・ワークやゲームを通して交渉の基本スキルを身につける
・損をしない伝え方の勘所を掴む
・意見や提案を通すための基本的なテクニックを身につける

▶講義概要　クイズ・ゲーム・ワークなどで楽しみながら、交渉の基本スキルを習得する講座です。交渉テクニックだけにとどまらず、ビジネスシーンやプライベートなどにも応用できる伝え方の勘所を掴むことができます。伝え方で損をしたくない方、リーダーとして人を動かしていく方、営業などのお仕事をされている方などに特にお勧めです。

第1回	まずはこれから!交渉５つの基本スキル
第2回	人間関係と交渉の関係とは
第3回	交渉ゲーム
第4回	騙されないために知っておきたいブラック交渉術
第5回	交渉スキルを日常生活に応用する

テキスト 『NO と言えないあなたの気くばり交渉術』（ダイヤモンド社、ISBN：978-4478016725）

ビジネス・資格

※講座内容は変更することがあります。

総合

12 時間で学ぶ MBA エッセンス …… 251
ビジネスに効く！知財情報解析とその応用…… 252

仕事術

新たな職業ストレス「感情労働」の傾向と対策… 252
判断に自信がつくインバスケット思考法…… 253
図解学+図を活用した思考の整理整頓 …… 253

法務

英文契約の実務 ― 基本読解編 ―…… 254

マーケティング

ブランド・コミュニケーション論…… 254

コミュニケーション

ビジネスに必須！ Language Arts（言語技術）を訓練する…． 255
現役アナウンサーが教えるパブリックスピーキング入門…． 255

▶総合

オムニバス講座 12時間で学ぶMBAエッセンス

森下 清隆 他
税理士、1級ファイナンシャル・プランニング技能士

コード	330801	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30 ※初回のみオリエンテーションのため21:00終了	資料配付
受講料	会員 ¥34,992 / ビジター ¥40,240	30名	1	水			
		日程 全8回	下記表参照				

▶**目標**　ビジネスで成果を上げるには、専門的な深い知識のみならず、経営全般にわたる広い知識を持つことが必要不可欠です。当講座では、ビジネスを行う上で、必須の知識を短期間（12時間）で身につけていただき、ビジネススキルの向上を目指します。また、ご自身の強い分野や興味のある科目を知るという再発見の場として活用されても有効でしょう。

▶**講義概要**　実際に欧米のMBAプログラム（経営学修士課程）では一年次に、マネジメント全般を理解するための必修科目を履修します。その必修科目は、ビジネスを行う上で、必ず身につけておかなければいけない必須知識だからです。当講座では、その中でも最も重要とされる8科目（経営経済学、オペレーションズ・マネジメント（OPM）、人材マネジメント、アカウンティング、経営戦略、ファイナンス、統計学、マーケティング）のエッセンスを8回12時間で学びます。当講座は、MBAプログラムへの進学・留学希望者だけでなく、経営学を初めて学びたい人達にも満足していただける内容です。講師陣は、MBAまたは専門職大学院を修了したビジネスパーソンなので、理論だけでなく、実践的なビジネススキルを学べることは非常に有益でしょう。

ご受講に際して

◆初回10/10のみオリエンテーションを行うため終了が21:00となります。

第1回	10/10	経営経済学	森下 清隆　税理士、1級ファイナンシャル・プランニング技能士

MBAプログラムにおける経済学のねらいは、専門書による理論の理解だけでなく、実際の世の中の動きに目を配り、そこから経済的仕組みを学びとることにある。本講義も、身近な具体例をまじえて経済学の基礎的知識を解説するとともに、多くの経営者に影響を及ぼしている経営経済学を重点的に解説する。具体的には、経営者が意思決定する際に重要となるゲームモデルによる状況分析と、ディシジョン・ツリーを用いた選択肢分析である。

第2回	10/17	オペレーションズマネジメント	岩瀬 敦智　岩瀬流通経営事務所代表、中小企業診断士

MBAにおけるオペレーションズ・マネジメント（OPM）は、プロジェクト・マネジメントと呼ばれるPERT、CPMの概念を理解し、いかに効率良く全体の納期を短縮するかということと、クロスオーバー分析、損益分岐点分析、線形計画法といった様々な手法を使って、企業の制約条件下における最適な解を導き出すことにある。また、講義の後半では、サプライチェーン・マネジメントの考え方についても実例をまじえて解説する。

第3回	10/24	統計学	並木 将央　株式会社ロードフロンティア代表取締役、中小企業診断士

ビジネスの現場では不確実な事象を確率的にとらえ判断することが不可欠であり、統計学的な考え方は非常に重要な役割を担う。MBAプログラムで「統計学」を学ぶ一つの大きな意義は、まさにこの確率的な考え方と分析の仕方をマスターすることにある。本講義では、平均値・分散・標準偏差といった基礎的な概念や回帰分析などの分析手法が、ビジネスの現場で実際にどう使われているかをわかりやすく説明する。なお事例により解説するため、数学や統計の前提知識は必要としない。

第4回	10/31	人材マネジメント	高瀬 浩　西武文理大学教授

MBAにおける人材マネジメントは、いかにして効率的に人材を活用していくかである。その中で様々な実証的な研究がなされ理論的な展開も行われてきた。特に、昨今は高業績企業に目を向け、そこではどのような組織が作られているのかが研究されている。そこで、本講義では、歴史的変遷を踏まえ、人材マネジメントの基本的な考え、キーポイント、事業戦略との関係などと併せて人材マネジメントの実例を踏まえた高業績企業における人材マネジメントのあり方を探っていきたい。

第5回	11/7	経営戦略	並木 将央　株式会社ロードフロンティア代表取締役、中小企業診断士

MBAにおける経営戦略は、主にケースと呼ばれる1つの会社の事例を基に考えるディスカッションと実際の戦略構築を行うグループレポートによってすすめられる。そこで本講義では、戦略のエッセンスと戦略構築を行うためのフレームワーク・手法について解説する。具体的には、5つの競争要因分析、3C分析、SWOT分析やポーターの競争戦略論などを解説していく。特に、事例をまじえて実務的な視点から経営戦略を考察し、持続的な成長を遂げる経営戦略の考え方について学んでいく。

第6回	11/14	アカウンティング	宮島 裕　共栄大学教授

本講義は、簿記等の会計に関する予備知識のない人でも、短時間でアカウンティングのエッセンスが理解できるように配慮されている。貸借対照表・損益計算書はどのように構成されていて、それらから企業の経営状態をどう読むか、財務分析手法はどのようなものがあるか等を中心に進めていきたい。実在の有名企業の事例を用いた分析も、いくつかとりあげる予定である。

第7回	11/21	ファイナンス	柴田 健一　株式会社ベンチャーリパブリック取締役副社長

ファイナンスでは、さまざまな投資案件に対し適切な意思決定ができるような理論的ツールの提供を目的として講義を行う。具体的には、現在価値、キャッシュフロー、投資評価手法、リスク概念といったファイナンス理論の基礎知識の習得を目指し、その考え方やフレームワークを実際のビジネスでどう活用していくかを学ぶ。

第8回	11/28	マーケティング	高瀬 浩　西武文理大学教授

経営戦略と同様、MBAのマーケティングの授業も主にケースディスカッションに基づいたマーケティング戦略と、実際のマーケティング戦略策定のグループレポートによってすすめられる。そこで、本講義ではマーケティングのエッセンスとマーケティングを実施するためのプロセスと手法について講義する。具体的には、セグメンテーション→ターゲティング→ポジショニングからマーケティング・ミックス（製品、価格、流通、プロモーション）まで一連の流れを解説していく。また、講義の中では、事例をまじえて実務的な視点からこれらを考察していく。

テキスト『MBAエッセンシャルズ（第2版）』（東洋経済新報社、ISBN：978-4492532461）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶総合

オムニバス講座 ビジネスに効く！知財情報解析とその応用
—IP ランドスケープ実践への架け橋—

佐藤 貢司 他
三井化学株式会社 知的財産部 情報調査グループ
チームリーダー（AIPE 認定 知的財産アナリスト）

コード	330802	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	15名	1	水			
		日程 全6回	下記表参照				

▶**目標**　本講座では、各講師が異なる切り口から知財情報活用術を紹介し、更に実践演習やグループディスカッションを通じて多くの気付きを得る場を提供し、もって知財情報活用術の習得を促します。

▶**講義概要**　三位一体の知財経営が唱えられるようになって久しいですが、実践企業は未だ少ないのが現状です。是正策としては、知財部員等が関係部門に対して、情報発信／戦略提言を行い、更に営業マン的視点やビジネスマインドをもってイニシアティブをとることが有効です。本講座では、知的財産アナリストとして活躍中の３名の講師を招聘し、異なる切り口からなるテーマに基づいて、知財経営（IP ランドスケープ）に繋がる知財情報活用の実践を促します。

ご受講に際して
◆特許調査に関する基礎知識（特許情報プラットフォーム「J-PlatPat」の操作等）があることが望ましい（必須ではない）。
◆毎回グループでの宿題をだします。

第1回	10/3	**イントロダクション（知財情報戦略のすすめ）** 佐藤 貢司　三井化学株式会社 知的財産部 情報調査グループ チームリーダー（AIPE 認定 知的財産アナリスト）	知財情報活用の基礎となる知財情報戦略の理論と実践例を紹介します。知財情報戦略における、特許情報と非特許情報の補完分析等、普遍的に重要ポイントや関係事業に対してイニシアティブを発揮するためのスキルについて紹介します。
第2回	10/10	**研究開発に生かす社内知財コンサルティング事例** 梶間 幹弘　積水化学工業株式会社 R&D センター 知的財産グループ、AIPE 認定 知的財産アナリスト	三位一体の経営に向けては、事業・研究・知財間の共通認識を醸成し、密に連携しながら取り組むことが重要です。講義では、講師の社外・社内コンサルティング経験から、その取組み事例を紹介します。
第3回	10/17	**営業視点を反映した知財情報解析の実践 理論編** 佐藤 貢司　三井化学株式会社 知的財産部 情報調査グループ チームリーダー（AIPE 認定 知的財産アナリスト）	研究開発のための技術的な分析だけでなく、市場ニーズ読み取りや顧客への商品提案など営業視点での知財情報分析事例や特許分析を活用した知財活動評価事例を紹介します。
第4回	10/24	**営業視点を反映した知財情報解析の実践 実践編** 佐藤 貢司　三井化学株式会社 知的財産部 情報調査グループ チームリーダー（AIPE 認定 知的財産アナリスト）	前回の理論編に続き、事例に基づいた「市場ニーズ読み取りや顧客への商品提案など営業視点での知財情報分析」の簡易演習をグループワークで行います。
第5回	10/31	**ビジネスモデルにおける IP デザイン 理論編** 川邊 光則　岩谷産業株式会社 中央研究所部長（知的財産担当・東京）、AIPE 認定 知的財産アナリスト	マーケティング思考を取り入れつつ、ビジネスモデルと知的財産との関係を「見える化」し、ビジネス強化に資する思考ツールとしての図解手法を紹介します。
第6回	11/7	**ビジネスモデルにおける IP デザイン 実践編** 川邊 光則　岩谷産業株式会社 中央研究所部長（知的財産担当・東京）、AIPE 認定 知的財産アナリスト	前回講義で紹介したビジネスモデルと知的財産の関係を「見える化」する図解手法を用い、ビジネスを強化する知的財産の設計（IP デザイン）についてグループワークを行います。

▶仕事術

新たな職業ストレス「感情労働」の傾向と対策
—感情労働を知って、分かって、対処するための心理学—

関谷 大輝
東京成徳大学准教授

コード	330803	定員	単位	曜日	時間	10:30～16:30
受講料	会員 ¥11,664 / ビジター ¥13,413	15名	1	土		
		日程 全1回	11月 17			

▶**目標**
・感情労働とは何かについて理解し、自分と感情労働との関わり・つながりを知る。
・感情労働のデメリットばかりではなく、メリットについても理解する。
・感情労働の視点から仕事のストレス対策を考えるとともに、働きがいややりがいに目を向けるきっかけを作る。

▶**講義概要**　「感情労働」を知っていますか？ 感情労働とは、相手（お客様など）を良い気持ちにするために、私たち労働者が自らの感情をコントロールし、笑顔を作ったり、イライラを我慢したりしなければいけないような仕事や職業を指します。「おもてなし」の精神が尊ばれる今日、世の中の大半の職業（特に、接客、営業、人事など人と関わる仕事）は、感情労働に当てはまると言われます。感情労働で私たち労働者は「自分自身のコントロール」をしなければならず、これが大きなストレスにつながります。つまり、皆さんの仕事のストレスの一因は、感情労働にあるのかもしれません。感情労働を知ることでストレス対処への新たな視点を学び、仕事や働き方を見直すきっかけ作りをしましょう。

【主な講義内容】
（1）感情労働って何？：感情労働の意味や定義、中身について
（2）感情労働の影響：感情労働によって私たち労働者が受ける諸影響とは
（3）感情労働との付き合い方：感情労働をどう捉え、どのように付き合っていけばよいのか

ご受講に際して
◆講義時間に昼食時間および小休憩を含みます。

参考図書
『「おもてなし」という残酷社会：過剰・感情労働とどう向き合うか』（平凡社新書、ISBN：978-4582858396）
『感情労働マネジメント — 対人サービスで働く人々の組織的支援』（生産性出版、ISBN：978-4820120728）
『あなたの仕事、感情労働ですよね？』（花伝社、ISBN：978-4763407979）

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶仕事術

判断に自信がつくインバスケット思考法
—仕事の効率化を図り、時間内で質の高い案件処理を!—

丸山 広大
株式会社インバスケット研究所講師

コード	330804	定員	単位	曜日	時間	13:00～16:15 ※途中に適宜休憩をはさみます。
受講料	会員 ￥15,552 / ビジター ￥17,884	15名	1	土		
		日程 全2回	12月 1,8			

▶目標
・成果の出る優先順位を身に着ける
・本質的な問題解決能力習得

▶講義概要　ミスをする人は、必ずどこかのプロセスが抜けています。「インバスケット」というツールを用いて、自身の思考・仕事の進め方の「クセ」を知り、プロセスのヌケモレに気付いていただく事が本講義の目的です。
本講座では特定の役職になったつもりで、制限された時間内に案件を処理していくというトレーニングを通じて、以下のことを習得します。
(1) インバスケットの基礎知識習得
(2) 成果の出るインバスケット的優先順位設定力を身につける
(3) 本質的な問題解決法習得
例えば「顧客からのクレーム」「部下からの相談」「営業数値未達や納期遅れ」等の複数の案件について限られた時間の中で理論や知識ではなく、「実際にどう対応していくのか」をリーダーになりきってワークに取り組むことで体験していただきます。体験型のアウトプット式講座です。

図解学+図を活用した思考の整理整頓
—他者と会話する前に、自分との会話から自己を理解することが重要です—

多部田 憲彦
一般社団法人日本図解協会 代表理事

コード	330805	定員	単位	曜日	時間	10:00～17:30 資料配付
受講料	会員 ￥15,552 / ビジター ￥17,884	15名	1	土		
		日程 全1回	10月 20			

▶目標　「自分の考えを整理してから会話ができない」「相手と共通認識を持てているのか疑問である」そうしたコミュニケーションのトラブルを、「+」の記号を使って解消させる手法を学んで頂きます。

▶講義概要　本講座の目的は、パワーポイントやエクセルを活用した、プレゼンテーション資料の作成法ではなく、手描き図解によるコミュニケーション方法を学んで頂くことです。例えば、ホワイトボードを使って、上司・同僚の意見を書き出すだけで、結論が早くまとまったことはありませんか?また、お客様との商談も、ホワイトボードやノートに、メモを書きながら説明したら、お互いの理解が深まったことはありませんか?
本講座では、
①頭の中の情報を書き出す。
②「+」の記号で情報を整理する。
③情報を選択する=結論を導く。
3つのプロセスを、4時間以上のワークショップを通じて、学んで頂きます。

1分以内で描ける簡単な図で相手とのコミュニケーションが円滑に！

【基礎】
(1)人に何かをつたえるときに、「図解が重要である」5つの根拠
(2)頭のモヤモヤがスッキリ!片付けから学ぶ、思考整理術
— 10分でお財布の中身をスリム化できるワークショップ
【演習】
(1)＋図で自分年表を作成。ゲーム形式で、キャリアの棚卸しを通じて、自らの強みを突き詰める。
(2)＋図の軸の設定方法を体験学習するため、会議におけるコミュニケーションの課題出しを行う。その上で、効果が高く、且つ、低コストな対策案を選択する。

ご受講に際して
◆講義時間に昼食時間および小休憩を含みます。
◆講義中に参考図書の一部を使用し説明を行います。お持ちの方はぜひご持参ください。

参考図書『誰でもデキる人に見える図解 de 仕事術』（明日香出版社、ISBN：978-4756916235）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶法務

英文契約の実務 ― 基本読解編 ―
―英文契約の基本構造とその読み方―

寺村 淳
寺村総合法務事務所代表

コード	330806	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥23,328 / ビジター ¥26,827	24名	1	木			
		日程 全6回	10月 4,11,18,25 11月 8,15				日程注意

▶目標　英文契約の基本的な構造と英文契約に特徴的な条項、表現、用語を理解することにより、それほど難解ではないレベルの英文契約を正しく理解し翻訳できる力を養うことを目標とします。

▶講義概要　レジメを用い、英文契約の基本構造、英文契約に特徴的な基本的条項、表現および用語を解説するとともに、具体的な条項例を引用し、その意味、解釈や翻訳のポイントの説明を行います。なお、英文契約条項の検討と並行し国内企業間の和文契約の考え方や問題点についても適宜検討します。さらに英文契約と国内契約の背景にある英米法や民法などの法的な考え方についても同時に検討します。

第1回　講義全体の概要、契約の目的、英文契約の特殊性と読み方、英米法概念（コモンロー・約因・パロールエビデンス）、英文契約特有の用語・言い回し①
第2回　英文契約特有の用語・言い回し②、英文契約の基本構造、個別条項の検討①（リサイタル条項、定義条項）
第3回　個別条項の検討②（一般条項）― 準拠法、紛争解決（仲裁）、譲渡禁止、権利非放棄、分離解釈、表明・保証、責任の制限、完全合意、不可抗力
第4回　個別条項の検討②（一般条項）― 当事者の関係、秘密保持、知的財産権、期間、解除、通知等（参考資料：英文秘密保持契約）
第5回　個別条項の検討③（売買基本 / 販売店契約特有条項）― 対価、支払方法（信用状）、出荷（インコタームズ）、検査、保証、瑕疵担保、所有権・危険の移転等
第6回　個別条項の検討③（売買基本 / 販売店契約特有条項）― 基本契約、個別契約、販売店の任命、ミニマムパーチャス（最低購入量）、直接交渉の禁止等、競合禁止（参考資料：英文ノウハウライセンス契約、ソフトウェア利用規約）

ご受講に際して
◆英和辞典の携行が望ましい。

参考図書　『はじめての英文契約書の読み方（アルク はたらく×英語シリーズ）』（アルク、ISBN：978-4757426948）
『1 冊でおさえる 英文・和文 契約実務の基本』（中央経済社、ISBN：978-4502263712）
『実務契約法講義』（民事法研究会、ISBN：978-4896288025）

▶マーケティング

ブランド・コミュニケーション論
―ブランディングという問題解決法―

関橋 英作
株式会社 MUSB（ムスブ）代表取締役、
元東北芸術工科大学教授、クリエイティブディレクター

コード	330807	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30
受講料	会員 ¥15,552 / ビジター ¥17,884	15名	1	木		
		日程 全4回	11月 8,15,22,29			

▶目標　ブランディングという思考法を身につけることで、仕事（マーケティングに限らず）、社会活動（地域貢献など）、自分の人生における様々な問題を解決していく。その上で、コミュニケーションの達人を目指します。

▶講義概要　ブランディングは、最も汎用性の高いマーケティング手法。心理学に近いものです。いちばん大事なのは、情緒価値という価値を知ること。製品やサービスを利用しているとき、なんとなく「心地よい」「楽しい」「ワクワクするする」「癒される」といった感情をもたらしてくれる特性のことです。この情緒価値をつくるのがブランド・コミュニケーション。受験のお守りとして定着したキットカットは、製品を全く変えずに、情緒価値をつくったことで成功しました。だからこそ、ブランディングは、大企業より、中小企業、地域行政、個人商店にこそ必要なもの。個人の価値をどうつくるかにも、最も有効です。講座では、そのために重要なブランディング・アイディアとは何かを知り、それをじぶんでつくることまで行います。

第1回　人を動かすブランディングとは何か?
第2回　キットカットは、なぜ受験生のお守りになったのか?
第3回　ブランディング・アイディアの重要性
第4回　ブランドをつくる。プレゼンテーション

ご受講に際して
◆実際に、ブランディング演習をしてもらい、自分でできるようになることを目指します。

参考図書　『ブランド再生工場 ― 間違いだらけのブランディングを正す』（角川 SSC 新書、ISBN：978-4827550450）

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶コミュニケーション

ビジネスに必須！Language Arts(言語技術)を訓練する
—グローバルスタンダードのコミュニケーション・スキルを学ぶ—

大日向 百樹
cst(communication skills training)代表

コード	330808	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ￥15,552 / ビジター ￥17,884	16名	1	火			
		日程 全4回	10月 23,30 11月 6,13				

▶目標
・論理的に考える思考力を身につける。
・相手に自分の考えを明確に伝える表現力を身につける。
・自発的に考え、物事を判断できるようになる。

▶講義概要　情報を深く取得し、自らが発想したことを相手に明確に伝えるためには、Language Arts のスキルの訓練が必要です。これには「読む」「聞く」「話す」「書く」「観る」「創作する」のスキルがあり、これらを横断的、有機的に組合せて訓練します。この講座では、「対話の訓練」「パラグラフ・ライティング」「描写・空間配列」「絵の分析」「文章の分析」等を受講者に実際に行っていただきます。一方、Language Arts は多くの国々で日常的に実施されているグローバル・スタンダードのスキルなので、国内はもちろんのこと、海外で働く人にも必須のスキルです。

第1回	「Language Arts の概要」の説明と「対話」の訓練
第2回	描写(空間配列)等の訓練
第3回	文章の分析
第4回	絵の分析

ご受講に際して
◆この講座はワークショップ形式で行います。
◆受講者の皆様には議論に積極的に参加していただき、その議論の中から Language Arts のスキルを学んでいきます。

現役アナウンサーが教えるパブリックスピーキング入門
—人前できちんと話せるようになるためのスピーチ・話し方講座—

三浦 由起子
フリーアナウンサー、スピーチトレーナー

コード	330809	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ￥19,440 / ビジター ￥22,356	15名	1	火			日程注意
		日程 全5回	10月 9,16,23 11月 6,13				

▶目標
・人前で話すことへの苦手意識を解消し「私にもできた」と思えるようになる。
・どんな話が分かりやすく、人を惹きつけるのかを理解する。
・与えられたテーマに沿って自分で話の内容を構成し、表現豊かに話せるようになる。

▶講義概要　放送の現場で活動する現役アナウンサーが仕事や日常に生かせる「伝わる話し方」を指導します。「どんな内容をどんな順番で話すとよく伝わるか?」を体系化した黄金のテンプレートを伝授。自分でスピーチの内容を構成し、発表の後には、改善点とその方法を具体的にアドバイスします。伝わる話し方を心得ると、話すことは喜びに変わります！他、アナウンサーの緊張対策やハプニングへの対処など放送裏話もお話します。

第1回	緊張対策と伝わる話し方 — アナウンス原稿に学ぶ！簡潔で分かりやすい話し方
第2回	腹式呼吸と発声・滑舌練習 — あなたの声を魅力的に!
第3回	スピーチ概論と表現豊かな話し方① —「話の型」PREPA法
第4回	スピーチ概論と表現豊かな話し方② — 話し方の癖改善へのアプローチ
第5回	最終発表 — うまく話せるようになる練習法の解説

ご受講に際して
◆筆記用具、自分の話し方を確認できるレコーダーがあれば持参ください(デジタルレコーダー、スマートフォンなどでも構いません)。

外国語（英語）

［英語］コースレベル選択の目安…… 257
英語講座の体系図…… 258
早稲田校…… 261
八丁堀校…… 278
中野校…… 293

外国語（英語）講座のご受講にあたって

※ 講座選択にあたりましては、各クラス指定のテキストをご覧になった上でご判断いただくことをおすすめします。
※ クラス名に【継続】の記載があるクラスは、前学期（もしくは前学期以前）から講義内容が継続しているクラスとなっています。新規ご受講の際は、下記の点にご留意ください。
●該当するクラスが前学期までに学んでいる程度の知識が必要です。
●原則として、テキストは途中のページから始まります。
※ 講座の進度によって、テキストの一部を扱わない場合があります。予めご了承ください。
※ ビデオシラバスについて
左記マークのついている講座は、インターネット上の講座申込画面より、担当教員によるビデオシラバスを視聴することができます。

英語講座で指定する洋書テキスト購入のご案内

※ 講座指定テキストは受講証兼教室案内が届いてからお求めいただけますようお願いいたします。
※ 洋書テキストを扱う大型書店、あるいはオンライン書店でのご注文、ご購入をお願いしておりますが、下記の書店では英語テキストを専門に扱っております。
※ ご注文の際は講座パンフレットおよび Web サイト掲載の書誌コード（ISBN）を必ずご確認ください。
《注意》同じタイトルでも版が異なる場合がございます。講座指定の ISBN の本を購入してください。

【ELT BOOKS】
オックスフォード大学出版局、ケンブリッジ大学出版局、マクミランランゲージハウス等、洋書出版社の英語教材の取扱いあり。*オンラインのみ
URL http : //www. eltbooks. com/home. php　E-mail eltbooks@eltbooks. com

【株式会社ネリーズ】
オンラインおよび飯田橋の店舗で洋書出版社の英語テキストを扱う。＊飯田橋の店舗では和書の取扱いもあり
URL http : //nellies-bs. com/　E-mail consult@nellies. jp
店舗情報 ※店舗にて直接購入希望の場合は事前に在庫確認の上ご来店ください。
住所：〒 102-0071　東京都千代田区富士見 2-11-3　研究社富士見ビル 1F
電話：03-5275-6766（Web 問い合わせ用：03-5275-6761）FAX : 03-3556-7326
営業時間：月曜日～金曜日、10 : 00～18 : 00（定休日：土日祝）
＊ JR 総武線「飯田橋駅」西口改札口から徒歩約 5 分
＊東京メトロ有楽町線、南北線「飯田橋駅」B2a 出口から徒歩約 5 分
＊東京メトロ東西線「飯田橋駅」A4 出口から徒歩約 5 分

［英語］コースレベル選択の目安

全ての講座において、講座見学はできません。万が一、講座のレベルが合わなかった場合は、規定事項に該当する場合に限り、語学講座の開講後クラス変更（またはキャンセル）が可能です。詳細は、P.9 の受講規約をご覧ください。

レベル

上級

聴くことも話すこともナチュラルスピードで対応でき、
ディスカッションに参加できる力がある方

TOEIC® スコア 700 点以上、TOEFL® iBT80 ～（CBT 197 ～、PBT 527 ～）点程度、
英検準 1 級以上

中上級

限定された範囲内では業務上のコミュニケーションができ、
表現力の不足はあっても自己の意見を伝える語彙は備えている方

文法・語彙は大学生程度の方、TOEIC® スコア 600 点台、
TOEFL® iBT60 ～ 80（CBT 163 ～ 197、PBT 487 ～ 527）点程度、英検 2 級～準 1 級程度

中級

通常会話であれば、要点を理解し、
応答にもそれほど不自由しない方

文法・語彙は高校生から大学生程度の方、TOEIC® スコア 500 点台、
TOEFL® iBT50 ～ 60（CBT 133 ～ 163、PBT 450 ～ 487）点程度、英検準 2 ～ 2 級程度

初級

ゆっくりならば Native Speaker の話すことが理解でき、
身近な話題であれば応答も可能である方

文法・語彙は高校生程度の方、TOEIC®450 ～ 500 点前後、
TOEFL® iBT40 ～ 50（CBT 117 ～ 133、PBT 430 ～ 450）点程度、英検準 2 級程度

基礎

通常会話で最低限のコミュニケーションができ、
ゆっくり話せば簡単な会話が理解できる方

文法・語彙は中学生高学年程度の方、TOEIC® スコア 400 ～ 450 点前後、
TOEFL® iBT30 ～ 40（CBT 103 ～ 117、PBT 410 ～ 430）点程度、英検 3 級程度

入門

これから会話をはじめる方、英語から長い間離れており、
話すことも聴くことも自信のない方

文法・語彙は中学生低学年以下の方、TOEIC® スコア 300 点台、
TOEFL® iBT30 以下（CBT 77 ～ 103、PBT 370 ～ 410）点程度、英検 4 級程度

※ TOEIC and TOEFL are registered trademark of Educational Testing Service (ETS).
This (publication / product / website) is not endorsed or approved by ETS.

▶外国語（英語）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

英語講座の体系図

	入門	基礎	初級	中級	中上級	上級
日常英語	英語会話〔入門〕	英語会話〔基礎〕	英語会話〔初級〕	英語会話〔中級〕	英語会話〔中上級〕	
		英語会話〔基礎～初級〕				
		文法から学びなおす英語〔基礎～初級〕				
	中二レベルから学ぶ英語〔入門～基礎〕		文法から学びなおす英語〔初級～中級〕			
	中一レベルから学ぶ英語〔入門〕	中三レベルから学ぶ英語〔基礎〕	総合英語（リーディング・リスニングを通して）〔初級～中級〕			
			留学生の英語を聞いてみよう・留学生と話してみよう〔初級〕	NHK ラジオ英語講座で上達！毎日の習慣づけでさらに上を目指す〔中級〕		
			音まねレッスンで英語耳と英語口を鍛える〔初級〕			
		Everyday English〔基礎～初級〕		Everyday English〔中級〕	EverydayEnglish〔中上級～上級〕	
	楽しく学ぶ日常英会話〔入門～基礎〕		楽しく学ぶ日常英会話〔初級〕		Reading & Discussion〔中上級〕	
	楽しい！身につく!! 英会話（ゆっくり）〔入門〕	楽しい！身につく!! 英会話（ゆっくり）〔基礎〕	楽しい！身につく!! 英会話〔初級〕	楽しい！身につく!! 英会話〔中級〕		
		楽しい！身につく!! 英会話（ゆっくり）〔基礎～初級〕				
		初めての楽しい英会話トラベル英語編〔基礎〕				
		初めての楽しい英会話 日常会話編〔基礎〕	NHK ラジオ英会話で学ぶ英語コミュニケーション〔初級〕			
		500 語でゆっくり英会話〔基礎〕	勉強法を学んで鍛えるシステム・イングリッシュ〔初級〕			
ビジネス					Global Business Topics in English〔中上級～上級〕	
				ビジネス・テクニカル ライティングの基本〔中級～上級〕		
		初めて学ぶ Business English〔基礎～初級〕		グローバル時代を生き抜くための Business English〔中級～中上級〕		グローバル時代を生き抜くための Business English〔上級〕
		社会人のための Business English Essentials〔基礎～初級〕		社会人のための Business English Essentials〔中級～中上級〕		
テスト準備					TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング目標730～900点コース	
		TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング目標 470 点～600 点コース			TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング目標 730 点コース	TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング目標 860 点コース

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

英語講座の体系図

	入門	基礎	初級	中級	中上級	上級
テーマ別		Reading and Writing Paragraphs to Essays〔基礎～初級〕				
			ディスカッション〔初級～中級〕			
			初めての「ストーリー・テリング」〔初級〕	原書で味わう「ピーターラビット」〔中級〕	「大草原の小さな家」原作とアメリカ文化の裏表〔中上級〕	
			映画から学ぶ日常の英語コミュニケーション〔初級～中級〕			
				英字新聞を読んで現代史を学ぶ〔中級〕		
				ニュースメディアから英語を学ぶ〔中級〕	メディアから学ぶ世界〔中上級〕	
				英語で話す日本史〔中級〕		
				Studying American Culture in Englisn〔中級〕	Japan and the World: Discussion Topics in English〔中上級～上級〕	
				Global Issues（地球規模問題を考える）〔中級～中上級〕		英語リスニング上達の決め手 通訳式「英語リテンション力」強化講座〔上級〕
		英語で楽しく歩く東京〔基礎～初級〕		ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔中級～中上級〕		基本から学ぶ通訳訓練講座〔上級〕
			英語ライティング〔初級〕	英語ライティング〔中級〕		ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔上級〕
		初めての英語ボランティアガイド〔基礎～初級〕		ボランティア通訳養成講座〔中級～中上級〕		
			ボランティア通訳養成講座〔初級～中級〕			ボランティア通訳養成講座〔上級〕
		100話を読む英語多読入門〔基礎～初級〕				
			英語リスニング・トレーニング〔初級～中級〕		基本から学ぶ通訳訓練講座〔中上級〕	
			映画で学ぶリスニングとボキャブラリー〔初級～中級〕			
			ビートルズで学ぶ英文法と会話表現〔初級〕	英語によるボランティアガイド・ガイドスキル編〔中級〕		
				講座 英語の絵本を訳してみる〔中級〕		
				カズオ・イシグロの短編集『夜想曲集』を読む〔中級〕		
				アメリカの教科書で学ぶアメリカの基礎知識〔中級〕		

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

外国語（英語）

※講座内容は変更することがあります。

［英語］コースレベル選択の目安 … 257
英語講座の体系図 …… 258
英語講座講師紹介 …… 261

外国語（英語）講座のご受講にあたって

※ 講座選択にあたりましては、各クラス指定のテキストをご覧になった上でご判断いただくことをおすすめします。
※ クラス名に【継続】の記載があるクラスは、前学期（もしくは前学期以前）から講義内容が継続しているクラスとなっています。新規ご受講の際は、下記の点にご留意ください。
●該当するクラスが前学期までに学んでいる程度の知識が必要です。
●原則として、テキストは途中のページから始まります。
※ 講座の進度によって、テキストの一部を扱わない場合があります。予めご了承ください。
※ ビデオシラバスについて
左記マークのついている講座は、インターネット上の講座申込画面より、担当教員によるビデオシラバスを視聴することができます。

日常英語

英語会話〔入門〕＜火曜クラス＞【継続】…… 263
英語会話〔入門〕＜木曜クラス＞【継続】…… 263
英語会話〔入門〕＜水曜クラス＞【継続】…… 263
英語会話〔基礎〕＜火曜クラス＞【継続】…… 264
英語会話〔基礎〕＜水曜クラス＞【継続】…… 264
英語会話〔基礎～初級〕【継続】…… 264
英語会話〔初級〕＜火曜・A クラス＞【継続】…… 265
英語会話〔初級〕＜火曜・B クラス＞【継続】…… 265
英語会話〔初級〕＜水曜・A クラス＞【継続】…… 265
英語会話〔初級〕＜水曜・B クラス＞【継続】…… 265
英語会話〔初級〕＜金曜クラス＞【継続】…… 266
英語会話〔中級〕＜火曜クラス＞【継続】…… 266
英語会話〔中級〕＜水曜・A クラス＞【継続】…… 266
英語会話〔中級〕＜水曜・B クラス＞【継続】…… 267
英語会話〔中上級〕＜水曜クラス＞【継続】…… 267
英語会話〔中上級〕＜土曜クラス＞…… 267
留学生の英語を聞いてみよう・留学生と話してみよう〔初級〕… 268
中一レベルから学ぶ英語〔入門〕【継続】…… 268
中二レベルから学ぶ英語〔入門～基礎〕【継続】… 268
中三レベルから学ぶ英語〔基礎〕【継続】…… 269
文法から学びなおす英語〔基礎～初級〕【継続】… 269
文法から学びなおす英語〔初級～中級〕【継続】… 269
総合英語（リーディング・リスニングを通して）〔初級～中級〕【継続】… 270
音まねレッスンで英語耳と英語口を鍛える〔初級〕【継続】… 270
NHK ラジオ英語講座で上達! 毎日の習慣づけでさらに上を目指す〔中級〕【継続】… 270

テーマ別

Reading and Writing Paragraphs to Essays〔基礎～初級〕【継続】… 271
ディスカッション〔初級～中級〕…… 271
初めての「ストーリー・テリング」〔初級〕【継続】… 271
原書で味わう「ピーターラビット」〔中級〕【継続】… 272
「大草原の小さな家」原作とアメリカ文化の裏表〔中上級〕【継続】… 272
英語で話す日本史〔中級〕【継続】…… 272
Studying American Culture in English〔中級〕【継続】… 273
Global Issues（地球規模問題を考える）〔中級～中上級〕【継続】… 273
映画から学ぶ日常の英語コミュニケーション〔初級～中級〕… 273
英字新聞を読んで現代史を学ぶ〔中級〕…… 274
ニュースメディアから英語を学ぶ〔中級〕…… 274
メディアから学ぶ世界〔中上級〕…… 274
Japan and the World; Discussion Topics in English〔中上級～上級〕… 275
英語リスニング上達の決め手 通訳式「英語リテンション力」強化講座〔上級〕… 275

ビジネス

ビジネス・テクニカル ライティングの基本〔中級～上級〕… 276
Global Business Topics in English〔中上級～上級〕… 276

◆英語講座講師紹介◆

John Aguinaldo（アギナルド ジョン） 昭和薬科大学講師、外務省研修所講師

出身地●アメリカ
Learning and improving a foreign language is a lifetime work. I hope I can help you develop skills in reading, speaking, and writing in English.

及川 裕子（オイカワ ヒロコ） 恵泉女学園大学講師

出身地●日本
英語の新聞記事や小説を目の前に、くじけたり諦めたりは誰にでもあることです。でも私の経験上、必要に迫られて速く読んでいると、いつの間にか抵抗がうすれ、すーっと理解できるようになります。皆さんも、クラスメートと一緒に、ハードルを飛び越えてみませんか？

William O'Connor（オコーナー ウィリアム） 亜細亜大学教授

出身地●アメリカ
I hold a doctorate from Temple University, an M.S.Sc. from Syracuse University, an M.A. from New York University, a B.A. from Hunter College of the City University of New York, Level 3 Certification in Wines and Spirits from WSET, and am a Certified Beer Server under the Cicerone Beer Certification Program and a certified Cider Professional, Level 1, under the United States Association of Cider Makers program. I also hold a graduate certificate in Gastronomic Tourism from Le Cordon Bleu and Southern Cross University. For those of you who have never taken my classes before, I can tell you that they are never boring! I look forward to seeing you.

川本 佐奈恵（カワモト サナエ） English Time 代表

出身地●日本
英語の学習を始めたいのだけれど、何をどうやったらいいのかわからない、そんな人は、英語を口から出すところから始めましょう。聴こえてきた音声を忠実に真似る「音まね」という訓練をすると、英語力は伸びます。今さら英語なんて、と思っていませんか？今からで十分間に合うのですよ。さあ、耳と口をフル回転して練習しましょう。これが英会話習得の近道です！

Steve Conning（コニング スティーブ）ディラ国際語学アカデミー（DILA）講師

出身地●カナダ
あなたの英語学習目的は海外旅行でしょうか、それともお仕事、お友達作り？
目的が何であれ、和やかな雰囲気の中で一緒に楽しく英語を学んでいきましょう！
日常会話で使える実用的な表現やスキルをたくさん練習していきます。頑張りましょう！

Philip C. Jones（ジョーンズ フィリップ） エクステンションセンター講師

出身地●アメリカ
Phil is a businessman who has worked in Asia/Japan since 1993. In his present position, that of Partner at Sigmaxyz Inc., Phil manages cross-border M&A transactions between Japanese and overseas firms, the same work he did for 6 years as Managing Director at the Tokyo office of Morgen, Evan & Company, Inc., a New York-based M&A advisory services. Prior to that Phil worked for 7 years at Kintetsu World Express where his last position was that of Vice President-GM, in charge of the company's operations in North China. Phil also worked 7 years in various positions for a cargo airline called Flying Tigers (acquired by Federal Express).

James M. Vardaman（バーダマン ジェームス） 早稲田大学名誉教授

出身地●アメリカ
Contemporary Japan is fascinating to people from other countries. They want to know why things happened and why Japanese think the way they do. Sometimes Japanese know a lot about ancient Japan and the Edo period, but have never had a chance to read and think about the days they actually experienced. I hope you will share your own ideas and experiences as we read together.

Robert L. Plautz（プラウツ ロバート） 翻訳家

出身地●アメリカ
Your goal: to speak, in English, with people from around the world. To make friends, share ideas and experiences, enjoy exchanges, gain memories. My goal: to help you to reach your goal. Step by step, we can work together to help you understand English words and sentences, and the cultures behind the language. It is not an easy journey, but treasures wait for you along the way. Let's walk together!

Martin Hemingway（ヘミングウェイ マーティン）ディラ国際語学アカデミー（DILA）講師

出身地●イギリス
英語で話すことにまだ自信がない方でも、「話したい！」という情熱さえあれば大丈夫です。単語や文法、リスニングなどの学習を一緒にしながら、目標に一歩ずつ近づいていきましょう。

宮島 瑞穂（ミヤジマ ミズホ） 昭和女子大学講師

出身地●日本
Do you like tasting good wine? What about tasting good "words"? "Story telling" in English is an excellent way to enjoy the words, wit and the wisdom of the writer. Over the years, I have developed this interactive reading circle and have come to realize that children's books should be read aloud. Let me light a candle in your heart and help you become a lifelong story-appreciator/-reciter.

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

◆英語講座講師紹介◆

Mark Yonick（ヨーニック マーク）ディラ国際語学アカデミー（DILA）講師

出身地●アメリカ
アメリカ・ニューヨーク出身です。英語講師を生涯の仕事とするべく日本で頑張っています。あなたは英語を使って何をしたいですか？旅先でのちょっとした会話から最近のニュースのディスカッションまで、それぞれイメージする目的は違うと思いますが、皆さんが目標に近づけるように全力でサポートします。リラックスした雰囲気の中、一緒に楽しく英語を学びましょう！

横山 康明（ヨコヤマ ヤスアキ） 早稲田大学講師

出身地●日本
私の基本姿勢は皆さんが英語の勉強を通して、海外旅行、世界の人々との交流、就職、仕事、教養力のアップその他に役立つようお手伝いをしたいという思いです。学びを通して自分の世界をさらに広げる努力をしてみませんか。お役に立てたら幸いです。授業では、私が行ってきた勉強方法や英語の克服方法等も一緒に考えてみたいと思っています。

Malcolm Watt（ワット マルコム）ディラ国際語学アカデミー（DILA）講師

出身地●カナダ
「英語を勉強したのはずっと昔で、今は殆ど何も覚えていない…」という方も、「全く知識がないわけではないけれど、会話となると言葉が出てこない…」という方も、大丈夫です！　まずは沢山間違っても良いので言葉を口に出してみることから始めましょう。英語で話す事に慣れることを目指し、楽しく学習していきましょう！

▶日常英語

英語会話〔入門〕
—ネイティブ講師と楽しみながら英会話を—

▶目標
・単語、フレーズ、短い文章にて、自分自身や身の回りの事柄について話ができるようになる。
・簡単な内容であれば、日常会話も可能なレベルを目標とする。

▶講義概要　挨拶、自己・他己紹介、個人的な質問、スモールトーク、好みについて、時間の言い方、意見を言う・聞く、家族についてなど、自ら話せるよう、基礎から丁寧に指導していきます。

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆テキストの Unit 7 から Unit 10 までを予定しています。秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Stretch Starter（Student Book with Online Practice）』（Oxford University Press、ISBN：9780194603119）

＜火曜クラス＞【継続】 Malcolm Watt
ディラ国際語学アカデミー（DILA）講師

コード	133001	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	25名	2	火
		時間	10:40～12:10	
日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4			

＜木曜クラス＞【継続】 Martin Hemingway
ディラ国際語学アカデミー（DILA）講師

コード	133002	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	25名	2	木
		時間	13:00～14:30	
日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6			

英語会話〔入門〕＜水曜クラス＞【継続】
Robert L. Plautz
翻訳家

コード	133003	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	20名	2	水	10:40～12:10
		日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5		

▶目標
・語彙と基本的な文法を身につけて、簡単な会話ができるようになる。
・基本的な文法・表現を身につけて、挨拶、自己紹介ができるようになる。
・日常生活や身近なテーマを英語で話せるようになる。
・クラスメイトの発言・発表を通して、英語だけではなく、他者の考えや意見に理解を深める。

▶講義概要　本講座では、"Added-value education"（付加価値のある教育）を大切にしたいと考えており、テキストの演習問題と同じくらい、もしくはそれ以上に、講師のリードのもと、受講生同士の発言や発表に価値をおきます。テキストを使って講座を進めていきますが、単にテキストの解説や文法説明をしたり、英語表現の暗記をするのではなく、テキストにある会話やイラスト（状況描写）等をヒントに、度々話を"脱線"させながら、文化的な背景や、日常生活にも話題を発展させていきます。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆テキストは 2018 年度夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『American English File Second Edition Level 2（Student Book with Oxford Online Skills）』（Oxford University Press、ISBN：9780194776165）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日常英語

英語会話〔基礎〕<火曜クラス>【継続】

Malcolm Watt
ディラ国際語学アカデミー(DILA)講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133004	25名	2	火	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・簡単な日常会話をこなせるレベルを目標とする。
・単語やフレーズ単位ではなく、文章で表現ができるようになることを目指し、旅行にて一通りの会話が出来るようになる。

▶講義概要　会話の始め方・終え方、人の性格、物の量、経験、手順の説明、レストラン、健康・病気についてなどの会話練習を中心的に行います。ネイティブスピーカーとの会話中心のレッスンの中で、自然にリスニング、スピーキングの力をバランスよく鍛えていきます。

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆テキストの Unit 7 から Unit 10 までを予定しています。秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Stretch Level 1（Student Book with Online Practice)』(Oxford University Press、ISBN：9780194603126)

英語会話〔基礎〕<水曜クラス>【継続】

Mark Yonick
ディラ国際語学アカデミー(DILA)講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133005	25名	2	水	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・簡単な日常会話をこなせるレベルを目標とする。
・単語やフレーズ単位ではなく、文章で表現ができるようになることを目指し、旅行にて一通りの会話が出来るようになる。

▶講義概要　日常生活の中のあらゆる数字、人々・家族、色やその他形容詞、食べ物・飲み物、仕事、天気、日々の習慣的な動作などの会話練習を中心的に行います。ネイティブスピーカーとの会話中心のレッスンの中で、自然にリスニング、スピーキングの力をバランスよく鍛えていきます。

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆テキストの Unit 4 から Unit 8 までを予定しています。秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『World Link Second Edition Level 1(Student Book with Student CD-ROM)』(CENGAGE Learning、ISBN：978-1-4240-6818-0)
※ Third edition ではなく Second edition を使用します。

英語会話〔基礎～初級〕【継続】

John Aguinaldo
昭和薬科大学講師、外務省研修所講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133006	25名	2	水	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・基礎から初級レベルの方を対象に、ペア/グループワークを通して、様々なトピックについて新しい語彙や口語表現を用いて話せるようになることを目指す。
・色々なテーマについて意見交換をし、リスニング力も向上させる。

▶講義概要　自己紹介、家族、パーソナリティー、買い物、レストランなど日常生活でよく使われるトピックについて取り上げ、英語で話す練習をします。リスニング練習、ペアワーク、グループワークを活用して、受講生の方が話す機会の多い楽しいクラスにします。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆テキストは 2018 年度夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Interchange Fourth edition Level 2(Student's Book B with Self-study DVD-ROM)』(Cambridge University Press、ISBN：978-1107626768) ※ Fifth edition ではなく Fourth edition を使用します。
※ 2017 年度からの継続生の方は引き続き『Interchange Fourth edition Level 2(Student's Book with Self-study DVD-ROM)』(ISBN:9781107648692、Unit 1～掲載のもの)をお持ちください。

▶日常英語

英語会話〔初級〕

▶目標
・日常的な事柄であれば一通りの対応ができ、あらゆるトピックについて自分の意見を何とか相手に伝えられるようなレベルを目標とする。

▶講義概要 家族の関係、人の性格・タイプ(個人差)について、上手な会話の遮り方、ホテルのチェックイン、してもよい事・悪い事、問題解決、助けの手を差し伸べる、遠まわしに質問するなど、ネイティブスピーカーによる指導の中で、自ら自信をもって積極的に話せるようになっていきます。

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆<火曜・A クラス>はテキストの Unit 7 から Unit 10 までを予定しています。<火曜・B クラス>はテキストの Unit 4 から Unit 8 までを予定しています。秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト 『Stretch Level 2 (Student Book with Online Practice)』(Oxford University Press、ISBN：9780194603133)

<火曜・A クラス>【継続】 Malcolm Watt
ディラ国際語学アカデミー(DILA)講師

コード	定員	単位	曜日
133007	25名	2	火

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
時間 13:00～14:30
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

<火曜・B クラス>【継続】 Mark Yonick
ディラ国際語学アカデミー(DILA)講師

コード	定員	単位	曜日
133008	25名	2	火

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
時間 13:00～14:30
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

英語会話〔初級〕<水曜・A クラス>【継続】
Mark Yonick
ディラ国際語学アカデミー(DILA)講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133009	25名	2	水	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・日常的な事柄であれば一通りの対応ができ、あらゆるトピックについて自分の意見を何とか相手に伝えられるようなレベルを目標とする。

▶講義概要 色、その他形容詞、感情、仕事、質問の仕方、家族、毎日の行動、天気や季節、電話応対、家、場所や建物、休暇、インターネットなど、ネイティブスピーカーによる指導の中で、自ら自信をもって積極的に話せるようになっていきます。

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆テキストの Unit 7 から Unit 10 までを予定しています。秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト 『World Link Second Editon Level 2(Student Book with Student CD-ROM)』(CENGAGE Learning、ISBN：978-1-4240-6819-7)
※ Third edition ではなく Second edition を使用します。

英語会話〔初級〕<水曜・B クラス>【継続】
John Aguinaldo
昭和薬科大学講師、外務省研修所講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133010	25名	2	水	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・ペア/グループワークを通して、様々なトピックについて新しい語彙や口語表現を用いて話せるようになることを目指す。
・初級レベルの英語で色々なテーマについて意見交換をし、リスニング力も向上させる。

▶講義概要 この講座では、自分自身、好きな人々や場所、自由時間、近隣とそこに住む人々、買い物、外食など様々なトピックについて、新しい語彙や文法を学びながら、スピーキング、リスニング力を伸ばしていきます。また、英語を楽しむために、テキストの内容とは別にフリートークなど会話の実践も行います。

ご受講に際して
◆講義は主に英語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆テキストは 2018 年度夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト 『Touchstone Second Edition Level 3(Student's book B)』(Cambridge University Press、ISBN：9781107694460)
※ 2017 年度からの継続生の方は引き続き『Touchstone Second Edition Level 3(Student's book)』(ISBN:9781107665835、Unit 1～掲載のもの)をお持ちください。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日常英語

英語会話〔初級〕<金曜クラス>【継続】

Robert L. Plautz
翻訳家

コード	定員	単位	曜日	時間
133016	20名	2	金	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・テキストを使いながら、受講生に新しい表現方法や語彙をたくさん教え、語彙力とスピーキング力を向上させることを目標とする。
▶講義概要　この講座では、テキストを使って講座を進めていき、以下の３つの能力を伸ばすことを目標とします。
1)語彙力の向上、2)正しい文法の使い方、3)海外からの訪問者に会った時や、海外旅行に行った時に話す力。
また、講座内では時々、テキストのトピックスに関連して５分くらいのショートスピーチをしていただく機会もあります。語彙力を増やし、自信を持って話せるようになりましょう。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆テキストは 2018 年度夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Speak Now Level 3(Student Book with Online Practice)』(Oxford University Press、ISBN：9780194030175)

英語会話〔中級〕<火曜クラス>【継続】

Steve Conning
ディラ国際語学アカデミー(DILA)講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133011	20名	2	火	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・日常会話レベルの英語力をお持ちの方々が、よりスムーズなコミュニケーションを取れるようになることを目標とする。
▶講義概要　経験や行事について話す、面白い話を語る、細部について尋ねる、いらいらする事、同情を示す、何かを勧める・勧めに対してコメントする、相手の仕事について尋ねる、招待・おことわり、話のまとめ方、相手を傷つけない意見の伝え方、内容・要点の確認の仕方など、ある程度込み入った話題に対応できるよう指導していきます。

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆テキストの Unit 7 から Unit 10 までを予定しています。秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Stretch Level 3 (Student Book with Online Practice)』(Oxford University Press、ISBN：9780194603140)

英語会話〔中級〕<水曜・A クラス>【継続】

John Aguinaldo
昭和薬科大学講師、外務省研修所講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133012	25名	2	水	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・ペア/グループワークを通して、様々なトピックについて新しい語彙や口語表現を用いて話せるようになることを目指す。
・色々なテーマについて意見交換をし、リスニング力も向上させる。
▶講義概要　この講座では、英語を徹底的に楽しみながら学んでいきます。テーマとしては、仕事、日常生活、街、テレビ・映画など、その他色々なものを扱います。もちろん、受講生の皆さんにもご自身で話し、意見交換ができるようなトピックを選んでいただくこともできます。トピックについてプレゼンテーションをしてみたいという人がいたら、それも大歓迎です。また、文法やトピックについて話すのに必要な英語表現も学習します。

ご受講に際して
◆講義は主に英語で行います。
◆テキストの一部を扱わない場合があります。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆テキストは 2018 年度夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Viewpoint Level 1 Student's Book』(Cambridge University Press、ISBN：978-0521131865)

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日常英語

英語会話〔中級〕<水曜・B クラス>【継続】

Robert L. Plautz
翻訳家

コード	定員	単位	曜日	時間	受講料
133013	20名	2	水	13:00～14:30	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・Improve speaking skills, discussion skills.
・Learn about interesting topics by listening to student speeches, asking questions, etc.

▶講義概要　Welcome, Students! Returning students know how this class works, and new students will learn soon:

1）The teacher introduces the topic. We look at the textbook, read together, and talk about the contents. Please participate in the discussion, as we will ask questions from the text, and discuss what we read.
2）The following 1 or 2 weeks, each student makes a speech more-or-less related to the textbook. Speeches should be 5-10 minutes maximum. It takes much time to cycle through each student, sometimes 2 full weeks. So we will not use the textbook each time.
3）If time permits, we have student discussions. It is fun, and a very useful way to practice English!

(Our textbook this time focuses on TED Talks, a very popular Internet series. Students are also requested to use the text for self-study.)

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆宿題としてショートスピーチの準備をしていただきます。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆テキストは 2018 年度夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『21st Century Reading 3: Creative Thinking and Reading with TED Talks (Student Book)』(CENGAGE Learning、ISBN：9781305265714)

英語会話〔中上級〕<水曜クラス>【継続】

Mark Yonick
ディラ国際語学アカデミー(DILA)講師

コード	定員	単位	曜日	時間	受講料
133014	20名	2	水	14:45～16:15	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・複雑で込み入った内容に関しても、自分の意図を誤解なく相手に確実に伝える能力を身に付けることを目標とする。

▶講義概要　すでにお持ちの英語力を基に、より洗練された会話ができるよう学習していきます。特に、長文を用いて論理的に話す方法を学び、そのために必要な文法・構文、そして状況に応じた自然な表現を選択できるようになるための語彙力強化にも注力していきます。

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆テキストのレベルを事前にご確認ください。
◆テキストの Unit 4 から Unit 5 までを予定しています。秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Passages Third edition Level 1 (Student's Book with Online Vocabulary Practice)』(Cambridge University Press、ISBN：9781107627055)

英語会話〔中上級〕<土曜クラス>

John Aguinaldo
昭和薬科大学講師、外務省研修所講師

コード	定員	単位	曜日	時間	受講料
133015	20名	2	土	14:45～16:15	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534

資料配付

日程 全10回：9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶目標
・Be able to read and discuss newspaper/magazine articles on topics such as editorial, sports, movie reviews, culture, recreation/leisure, and pieces of domestic and international events/news of the week.

▶講義概要　This course deals with reading and discussing of newspaper or magazine articles, which are chosen by the class each week. Vocabularies, expressions, idioms, and cultural/national backgrounds necessary to understand the readings will be explained.

ご受講に際して
◆ Taught in English only.

参考図書 各種新聞・雑誌記事(Newspaper articles from The Japan News, The New York Times Weekly, TIME magazines, The Washington Post, L.A.Times,and Times of London)

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日常英語

留学生の英語を聞いてみよう・留学生と話してみよう〔初級〕

John Aguinaldo
昭和薬科大学講師、外務省研修所講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133018	30名	1	土	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,409 ビジター ¥33,345
日程 全9回
10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶目標
・リラックスした雰囲気の中で、早稲田大学で学んでいる留学生とのコミュニケーションを楽しみながら、リスニング力とスピーキング力を伸ばすことを目標とする。

▶講義概要　グループに分かれて、各グループ留学生や講師のリードのもとで、様々なトピックについて意見交換やディスカッションをします。トピックとしては、出身地、お気に入りの行楽地、観光地、日本と海外の伝統的なお祭りなど様々なものを取り上げ、楽しみながら英語で話す練習をします。また、その中から選んだトピックについて、簡単なプレゼンテーションもしていただきます。
毎回のクラスの中で、次回のためのトピックを３つ選び、講師は雑誌『The Metropolis』や『The Weekender』の記事を用いて教材の準備をいたします。各グループには、受講生数約６名に対し、留学生が１名入る予定です。

ご受講に際して
◆講義は主に英語で行います。

中一レベルから学ぶ英語〔入門〕【継続】

横山 康明
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133019	25名	2	土	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶目標
・中一レベルの総合的な英語力を身につける。

▶講義概要　文科省検定の中学校一年生用のテキストを総合的に勉強してみませんか。単語・熟語・発音（記号）・構文・文法・例文・リスニングなど英語の入門をゆっくり楽しみながら一緒に学習していきましょう。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆希望者は英語で話して頂きます。
◆英作文の課題を出すことがあり、任意で提出を受け付け添削いたします。
◆講座内容は 2017 年度秋講座とほぼ同じです。
◆テキストの Lesson 5～Lesson 9、付録までを予定しています。秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『ONE WORLD English Course 1』（教育出版）※初回講義時に教室で販売いたします。（322 円）※平成 29 年 1 月発行版を使います。

中二レベルから学ぶ英語〔入門～基礎〕【継続】

横山 康明
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133020	25名	2	土	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶目標
・中二レベルの総合的な英語力を身につける。

▶講義概要　文科省検定の中学校二年生用のテキストを総合的に勉強してみませんか。単語・熟語・発音（記号）・構文・文法・例文・リスニングなど英語の基礎をゆっくり楽しみながら一緒に学習していきましょう。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆希望者は英語で話して頂きます。
◆英作文の課題を出すことがあり、任意で提出を受け付け添削いたします。
◆講座内容は 2017 年度秋講座とほぼ同じです。
◆テキストの Lesson 5～Lesson 8、付録までを予定しています。秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『ONE WORLD English Course 2』（教育出版）※初回講義時に教室で販売いたします。（322 円）※平成 29 年 1 月発行版を使います。

▶日常英語

中三レベルから学ぶ英語〔基礎〕【継続】

横山 康明
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133021	25名	2	木	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・中三レベルの総合的な英語力を身につける。
▶講義概要　文科省検定の中学校三年生用のテキストを総合的に勉強してみませんか。単語・熟語・発音（記号）・構文・文法・例文・リスニングなど英語の基礎をゆっくり楽しみながら一緒に学習していきましょう。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆希望者は英語で話して頂きます。
◆英作文の課題を出すことがあり、任意で提出を受け付け添削いたします。
◆講座内容は 2017 年度秋講座とほぼ同じです。
◆テキストの Lesson 5～Lesson 6、付録までを予定しています。秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『ONE WORLD English Course 3』（教育出版）※初回講義時に教室で販売いたします。（322 円）※平成 29 年 1 月発行版を使います。

文法から学びなおす英語〔基礎～初級〕【継続】

横山 康明
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133023	30名	2	木	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・英文法を中学レベルから再確認する。
・高校初級レベルまでの英文法を学習することで、さらに英会話力アップや英作文能力の向上につなげる。
・品詞、語法、発音（記号）、リスニングも勉強して英文法のポイントを掴む。
▶講義概要　テキスト構成：写真をベースに英文法の知識確認・文法の解説・Grammar Knowledge・空欄補充・文法ポイントを中心とした聞き取りのトレーニングと読解・Sentence Completion・Sentence Formation
・助動詞で動詞の意味は変幻自在
・場所・時・理由・方法の詳しい説明：関係副詞
・出来事を時間の中でとらえよう：完了形
その他、仮定法や完了形、関係詞、助動詞、冠詞の使い方など英文法を総合的に勉強してみませんか。英会話の力をつけたい方にも役立つと思います。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆講座内容は 2017 年度秋講座とほぼ同じです。
◆テキストの Unit 13 から Unit 24 までを予定しています。秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『College Grammar Pathfinder』（金星堂、ISBN：9784764739338）

文法から学びなおす英語〔初級～中級〕【継続】

横山 康明
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133024	30名	2	木	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・英文法を高一レベルから再確認する。
・高校中級レベルまでの英文法や読解文を学習することで、さらに英会話力アップや英作文能力の向上につなげる。
▶講義概要　文法の基本事項・ひとくち英会話・英文読解を通した勉強・他。無生物主語構文（例: I hope it enables us to endure hardships.）倒置（例:Rich as he is, I don't envy him.）仮定法（例:I wish you wouldn't say that.）
文法のほぼ全分野を扱ったテキストを学び、総合実力アップを目指します。
仮定法、完了形、関係詞、助動詞、冠詞の使い方、読解文中の語彙、分詞構文、発音、品詞、派生語などを総合的に勉強してみませんか。英会話の力をつけたい方にも役立つと思います。

ご受講に際して
◆単語・熟語・例文ノートの作成をお勧めします。
◆講義は英語と日本語で行います。
◆講座内容は 2017 年度秋講座とほぼ同じです。
◆テキストの Unit 13 から Unit 24 までを予定しています。秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『UPWARD ENGLISH』（開文社出版、ISBN：9784875711582）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日常英語

総合英語（リーディング・リスニングを通して）〔初級～中級〕【継続】

横山 康明
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133022	20名	2	水	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・英語を総合的に学習することで、「読む、書く、聴く、話す」の各人のスキルを現在の実力よりレベルアップすることを目指す。
▶講義概要　食物や健康に関わる会話文と読み物を通して、文法・前置詞・発音・単語・熟語・派生語・リスニング・接辞・英作文など全体的に勉強してみませんか。テキストの内容を通して、私がそのお手伝いをさせて頂きたいと考えております。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆集中的に勉強できる単語・熟語・例文ノートの作成をお勧めします。
◆講座内容は 2017 年度秋講座とほぼ同じです。
◆テキストの Unit 7～Unit 13、Review Test 2 までを予定しています。秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『Better Health for Every Day』（金星堂、ISBN：9784764739833）

音まねレッスンで英語耳と英語口を鍛える〔初級〕【継続】

川本 佐奈恵
English Time 代表

コード	定員	単位	曜日	時間	
133026	20名	2	土	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17 12月 1,8,15　日程注意

▶目標
・英語を聴く・話すには、「音を忠実にまねる」ということが鍵となります！自分自身が発する音と、ネイティヴの音の違いを発見し、音まねを通して英語耳と英語口を鍛えましょう。
▶講義概要　文字を見れば簡単な英語のはずなのに、聞いたときにわからない。これは「音」を使った練習をしていないからです。この講座では、単語の連結によって全く違った「音」として聞こえてくる代表的な 96 のセンテンスを中心に「音まね」を行います。この基本を押さえておけば、英語耳ができあがりリスニングが強くなります。スピード、音の上がり下がり、間の取り方、それらをすべてまねしてみましょう。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆宿題として翌週授業の中で行う箇所の事前練習（短いセンテンスを 20 くらい）をしてきていただきます。

テキスト『CD BOOK 英語が話せる! 聞こえる! 音をまねするトレーニング』（明日香出版社、ISBN：9784756918109）初版

NHK ラジオ英語講座で上達! 毎日の習慣づけでさらに上を目指す〔中級〕【継続】

川本 佐奈恵
English Time 代表

コード	定員	単位	曜日	時間	
133027	15名	2	土	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥38,880 ビジター ¥44,712
日程 全10回
9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17 12月 1,8,15　日程注意

▶目標
・生活のリズムの中に、毎日、英語学習を取り入れ実際に口を使って練習しましょう。いざというときに使える英語が身につきます。
・普段から状況を頭に描きながら模倣練習をすることによって、なめらかに英語が口をついて出てくるようになることを目指しましょう。
▶講義概要　NHK ラジオ英語講座『遠山顕の英会話楽習』を中心に口を使った練習を徹底的に行います。ラジオを毎日聴いてダイアログの部分を事前に練習してきていただきます。加えて、番組の最後にあるスタジオトークの部分のディクテーションも宿題となります。聴く→まねして話す→ディクテーション、この 3 本柱で会話力は飛躍的に伸びます。とにかく英語を口から出す。コミュニケーションをとってみる。怖がらずに話してみる。学習の習慣化が鍵となります。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。
◆毎回、NHK ラジオ英語講座『遠山顕の英会話楽習』（月～水 1 回 15 分）を聴いて、事前にダイアログの練習をしてきてもらいます。また、テキストに掲載されていない箇所のディクテーションをする宿題が出ます。
◆テキストとは別売りされている CD には入っていない部分の書き取りもありますので、IC レコーダー等ご自宅で NHK のラジオ英語講座『遠山顕の英会話楽習』が録音できる機器が必要になります。

テキスト『NHK ラジオ 遠山顕の英会話楽習（9 月号、10 月号、11 月号、12 月号）』（NHK 出版）

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶テーマ別

Reading and Writing Paragraphs to Essays〔基礎～初級〕【継続】

John Aguinaldo
昭和薬科大学講師、外務省研修所講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
133040	25名	2	月	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・様々なトピックから題材を選び、トピックセンテンス・支持文・結論文からなる英文パラグラフが書けるようになる。
・簡単な英文パラグラフを読みながら、自身の文章構成に活かす。

▶講義概要 この講座は、基礎から初級レベルの方で、英文のパラグラフやエッセイを読むこと・書くことに興味がある方を対象としています。使用するテキストの指示は日本語で書かれていますが、講師は英語で講義を進めていきます。また、テキストの出版社である朝日出版社のホームページより、英文の音声をダウンロードすることができ、アメリカ、カナダ、オーストラリア、イギリス各国の英語で収録されていますので、リスニング力の向上にも役立ちます。

ご受講に際して
◆講義は主に英語で行います。
◆テキストは 2018 年度春講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『基礎から始めるパラグラフ・ライティング』（朝日出版社、ISBN：9784255155029）

ディスカッション〔初級～中級〕

Steve Conning
ディラ国際語学アカデミー（DILA）講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
133039	20名	2	火	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・様々なトピックについて読んで理解し、自分の考えを相手に伝える術を学ぶ。

▶講義概要 事前に宿題として、またはレッスンにてクラスワークとして、様々な話題についての文章を読んでいただき、それをディスカッションの題材とします。自分の意見を言う・相手の意見を聞く、感想を促す・反対の意を表するなど、様々なフレーズを学びながら、クラス内での活発なディスカッションを目指します。テーマは、都会と田舎のどちらの暮らしを好むか、日本人と外国人の考え方・国民性の違い、インターネットの功罪といった内容を予定していますが、受講生のご要望も聞きながら、日常生活上の話題から社会問題まで幅広く取り上げていきます。

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆スモールトークから時事問題のディスカッションまで、幅広く取り扱っていきます。単語を調べる、意見や質問、話題を用意するなどの事前準備が必要となります。詳しくは、講師の指示に従ってください。

初めての「ストーリー・テリング」〔初級〕【継続】
—声に出して読みたくなる秋物語—

宮島 瑞穂
昭和女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
133028	15名	2	木	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥38,880 ビジター ¥44,712

日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・声に出し、言葉の響きに耳を傾け、発音や抑揚を学習する。
・学習した言葉を英語表現として使えるようにする。

▶講義概要 「声に出して読みたくなる秋物語」と題し、深まりゆく秋にふさわしい作品・言葉をじっくり味わいたいと思います。春から読み始めた米国の成り立ちを知る絵本シリーズの抜粋をはじめ、感謝祭やクリスマスにまつわる話、また今季は、この春亡くなられた加古里子さんの作品で海外でも人気のある絵本の英語版も予定しています。また作品で学習した言葉を、英会話の語彙表現として美しくユーモラスに使えることを目指します。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。

テキスト『だるまちゃんとかみなりちゃん— It's a Funny Funny Day（新装版）』（ラボ教育センター、ISBN：9784898110317）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶テーマ別

原書で味わう「ピーターラビット」〔中級〕【継続】
—「リスのナトキンのおはなし」—

宮島 瑞穂
昭和女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133029	15名	2	木	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥38,880 ビジター ¥44,712
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・声に出す
・発音と抑揚
・間の取り方

▶講義概要　春から再スタートしたばかりの講座です。この春、映画にもなり、ピーター・ラビットのイメージは広がりましたが、全世界累計一億冊を超える、他に類をみない原作を読まずしては、その本当の魅力もわかりません。「英国の宝石箱」と呼ばれるポター作品群から、英国文化・価値観・自然観の縮図を学びましょう。「読み聞かせ」の手法で、講師が発音や抑揚など丁寧に指導します。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。

テキスト『The Tale of Squirrel Nutkin』（Warne、ISBN：978-0723247715）

「大草原の小さな家」原作とアメリカ文化の裏表〔中上級〕【継続】
—ローラ・インガルス・ワイルダー作品を読む—

宮島 瑞穂
昭和女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133030	15名	2	木	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥38,880 ビジター ¥44,712
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・アメリカ児童文学を読む
・ドキュメンタリー番組からアメリカ文化を知る
・リスニング・ライティング・ディスカッションの強化

▶講義概要　かつて NHK で放映され、現在も米国で DVD として発売され続けている大ベストセラー「大草原の小さな家」の原作者、ローラ・インガルス・ワイルダーの作品群を原書で音読する新講座が 2018 年春から始まりました。少女の目を通してみたアメリカ物語と並行して、英国人記者 A. クックのジャーナリスティックな視点を通しこの国を知る新たな見方も学びます。数々の賞を総なめにした両著作と BBC 映像を視聴しつつ、理想と矛盾、希望と苦悩するアメリカについて考察し、話す技能の強化も図りたいと思います。

ご受講に際して
◆講義は英語と日本語で行います。

テキスト『Little House in the Big Woods』（Harper Collins、ISBN：978-0064400015）
『Alistair Cooke's America』（Basic Books、ISBN：978-0-465-01882-6）
参考図書『大草原のローラ物語—パイオニア・ガール［解説・注釈つき］（大修館書店、ISBN：978-4469213683）
『アメリカの小学生が学ぶ歴史教科書（ジャパンブック、ISBN：978-4902928006）

英語で話す日本史〔中級〕【継続】
— Let's prepare to share Japan's unique past —

James M. Vardaman
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
133032	20名	2	火	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4,11

▶目標
・受講生一人一人が読解力を鍛え、語彙を増やしながら日本史を学び、日本を説明する練習をする。

▶講義概要　日本のことをどれほど説明できるでしょうか? 古代史や江戸時代のことはたくさん勉強しても、それを英語で伝えられる機会は意外と少ないのではないでしょうか? 本講座では、古代から今日までに起きた日本史上の出来事を取り上げ、その時何が起きたのか、そしてそれが何故起きたのかを考えます。クラス内のディスカッションでは、ひとつの見方にとらわれず、受講生それぞれの異なった見解、解釈、雑談を歓迎します。外国人に日本を紹介する際のヒントも得られると思います。

ご受講に際して
◆講義は主に英語で行います。
◆テキストは英和対訳なので、語彙力に自信がなくても心配いりません。
◆クラス内のディスカッションは、リラックスした雰囲気で行いますので事前準備等は必要ありません。ご自身のレベルで発言できるようにしますので、あまり難しく考えず参加してください。
◆テキストは 2018 年度夏講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『英語で話す日本史—やさしく、面白く、分かりやすく』（ジャパンブック、ISBN：978-4902928082）

▶テーマ別

Studying American Culture in English〔中級〕【継続】
— A Base for Cultural Comparisons —

Robert L. Plautz
翻訳家

コード	定員	単位	曜日	時間
133017	20名	2	金	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・Speaking skills: The main target of the course
・Understanding one foreign culture, USA
・A deeper understanding of one's own culture, etc., in Japan

▶講義概要 While our focus is America, this class also compares the US and Japan, and any other country students want to speak about. Our textbook is an in-depth, up-to-date look at the United States. The book will be interesting, challenging, and full of information. As always in this Friday class, we will study the textbook for one week, and then have student speeches in rotation（a student speech is around 5-15 minutes）. Speech topics will be loosely associated with our textbook unit for each specific time class.
Our main goal: students will improve their vocabulary and especially their speaking skills in topics beyond everyday practical English.

ご受講に際して
◆講義は主に英語で行います。
◆宿題としてショートスピーチの準備をしていただきます。
◆テキストは2018年度春講座の続きから学習しますが、秋講座からのご受講も大歓迎です。

テキスト『American Ways: An Introduction to American Culture（4th Edition）』（Pearson、ISBN：9780133047028）

Global Issues（地球規模問題を考える）〔中級～中上級〕【継続】
— Things to Enjoy and Problems to Solve —

William O'Connor
亜細亜大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
133033	25名	2	金	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標 The course is designed to expose students to high-frequency vocabulary and expressions used to discuss geography, politics, and culture. It is also designed to stimulate student interest in some of the serious problems facing the global community today.

▶講義概要 The teacher uses a multi-media approach. The usual format of the class consists of a brief presentation of some important or interesting news story, followed by a short reading from the textbook, and a discussion/ question-and-answer period. There is also a special topic that is presented during the term. This usually is conveyed through a PowerPoint presentation.

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆テキストの後半を予定しています。

テキスト『New Compass: An Unconventional Look at the World』（南雲堂、ISBN：978-4523174530）※オンライン書店や書店店頭に在庫がない場合は、書店店頭にてお取り寄せのうえご購入下さい。

映画から学ぶ日常の英語コミュニケーション〔初級～中級〕
—『フォレスト・ガンプ　一期一会』からアメリカ現代史を追体験する—

及川 裕子
恵泉女学園大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133034	20名	2	木	14:45～16:15

資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・映画『フォレスト・ガンプ　一期一会』の場面展開を追いながら、物語を理解する。
・セリフに使われた語句や表現を聴き取り、使い方を練習する。
・1950年代～1980年代のアメリカの歴史をたどり、社会現象や問題についてディスカッションする。

▶講義概要 秋講座では、『フォレスト・ガンプ　一期一会』を観て、1950年代～1980年代のアメリカを追体験しながら、現代アメリカ英語に親しみましょう。ユニットごとに国を揺るがした出来事や社会現象にスポットをあて、物語の展開を追い、リスニング力を磨きます。また、短い読み物からアメリカ現代史の一端を垣間見、仕上げにグループでディスカッションを試みます。

ご受講に際して
◆講義は日本語と英語で行います。
◆高校卒業程度の英語の文法・単語の知識があれば大丈夫です。
◆使いなれた辞書をお持ちください。
◆テキストのUnit 1～最後までを予定しています。

テキスト『American History in Focus（映画『フォレスト・ガンプ　一期一会』で学ぶアメリカ現代史）』（マクミラン　ランゲージハウス、ISBN：978-4-7773-6028-4）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶テーマ別

英字新聞を読んで現代史を学ぶ〔中級〕

及川 裕子
恵泉女学園大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133035	20名	2	水	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・2018年9月以降の英字新聞が大きく取り上げた世界の2～3の国・地域について、記事・その他の資料から歴史的背景をリサーチし、現状を理解する。
・英文記事をより正確に読む練習をする。
・生の英語から豊かな語彙・表現を学ぶ。

▶講義概要 2018年9月以降の世界情勢により、2つまたは3つの国・地域にトピックを絞ります。各トピックについて、まず比較的平易な資料から背景を学んだ後、現地リポートや論説を読み解きます。難易度が高い長文記事は宿題とし、翌週グループで内容確認・意見交換をします。講師・受講生共に、ネットその他の資料を使ってリサーチを重ね、対象地域の現状や歴史背景の理解に努めます。

ご受講に際して
◆講義は主に英語で行います。
◆使いなれた辞書をお持ちください。タブレット端末・スマートフォンを授業中にご使用いただいてもかまいません。
◆時事問題や世界史に関心をお持ちの方を歓迎いたします。
◆宿題：500～1,000ワード程度の新聞記事を設問に即して読んでいただきます。

ニュースメディアから英語を学ぶ〔中級〕
—英語で聴き・読む世界情勢—

及川 裕子
恵泉女学園大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133036	30名	2	木	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・欧米のニュースリポートを視聴し、大意・詳細を把握する。
・トピックに関連した英文記事を読み、速読、難しい語彙の推測などのスキルを習得する。
・最近読み・聴いたニュースを2～3分でリポートする。

▶講義概要 緊迫する世界情勢をいち早く英語で把握するために、毎回、欧米のメディア制作のニュースを聴き理解する練習をします。まず大意を把握し、繰り返し聴きながら詳細の理解を試みます。授業の大半はリスニングに充てますが、宿題として関連した英文記事を読み、難しい語彙を推測するなどのスキルを学びながら、ニュースの背景を探ります。さらに、最近のニュースを各自リサーチしグループやクラスにリポートする機会を、計3回設けます。

ご受講に際して
◆講義はすべて英語で行います。
◆使い慣れた辞書をお持ちください。リサーチのため、タブレット端末・スマートフォンを授業中にお使いいただいてもかまいません。
◆生の英語ニュースを聴くためハードルが高いので、講座開講前に最近のニュースを読んでおくことをお薦めします。
◆宿題：毎回500～800ワード程度の英文記事のリーディングと、一学期に3回、最近のニュースについて2分程度のプレゼンテーションの準備をしていただきます。
◆時事問題に関心があり、英語での情報収集、特にリスニング力を強化したい方を歓迎いたします。

メディアから学ぶ世界〔中上級〕
—ドキュメンタリー・インタビュー・プレゼンテーションのリスニング—

及川 裕子
恵泉女学園大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133037	20名	2	水	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・欧米のメディアが制作した長めのニュースレポート、ドキュメンタリー、著名人とのインタビュー、プレゼンテーションなどを英語で視聴する。
・論理の展開を掴む。
・世界の情勢を学ぶ。

▶講義概要 集中力を要する長めのリスニング。この講座では、5～15分程度のニュースレポート、ドキュメンタリー、インタビュー、プレゼンテーションを視聴します。まず、大意をざっとつかんでから、短いセクションごとに繰り返し聴き、論理の展開と詳細情報を理解しましょう。トピックは時事問題、人生論、科学など。チャレンジングですが、小グループで内容確認しながら、世界の「今」を感じ取りましょう。また、様々なタイプの英語から生きた語彙・表現を学びましょう。

ご受講に際して
◆講義は主に英語で行います。
◆使い慣れた辞書をお持ちください。
◆ネットで視聴が可能な教材については、一部宿題にすることがあります。
◆参考資料のリーディングを宿題にする場合もあります。

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス（動画）あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶テーマ別

Japan and the World; Discussion Topics in English〔中上級～上級〕

Philip C. Jones
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133038	20名	2	土	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶目標 To discuss, in intermediate-to-advanced English, the political, social, and economic challenges that Japan faces in a world where countries like China and India are ascendant, post-war global institutions are under duress, and the power and influence of the USA are tapering off.

▶講義概要 The class will identify the key aspects of each issue and debate the policy options for Japan's political and business leaders. By participating in this class you will become much more knowledgeable about these various issues, and, you should also become able to discuss them with confidence with your English speaking friends and colleagues.

In past semesters the class has covered topics such as:
- Globalization; Is There a Way to Make it Win/Win?
- The Trump Presidency; Where Will It Lead?
- Japan's Demographic Conundrum; Which Way Forward?
- What Rights to Privacy in a World Under Threat From Terrorism?
- Should Japan Amend Article Nine of the Constitution?
- The Japan-China Relationship; How to Manage?
- Sexual Harassment in Japan; How to Resolve?
- What Can the Social Progress Index Reveal About Your Country?

Our discussions are always lively and highly interactive. Expect to be challenged.

ご受講に際して
◆ Conducted in English only.
◆ Weekly assignments including some research and preparation, e.g., for an individual speech of 2-3 minutes.
◆ Formats: 1) Team Break-Outs, 2) Individual Speeches, 3) Class Debate, 4) TED Video

---

英語リスニング上達の決め手 通訳式「英語リテンション力」強化講座〔上級〕
—英語を瞬時にたくさん聞いても理解できる力を伸ばす—

インターグループ講師（日本人講師）

コード	定員	単位	曜日	時間	
133051	15名	1	土	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥31,104 ビジター ¥35,769

日程 全8回：10月 13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶目標
・『英語を細部まで聞いて理解する』ために、聞いた英語を完璧に再生できるリテンション力（記憶容量）や、リスニングの集中力、そして内容のロジックをつかむために英語の構文を把握する力を通訳訓練法で鍛える。

▶講義概要 通訳者はどんなに速い英語を聞いても、完璧に日本語で再現できます。その秘密は、聞いた英語の内容をロジカルに整理して記憶できているからです。本講座では、聞いた英語をそのまま口頭で再現する通訳訓練（リプロダクション）を導入し、リテンション力（英語の記憶容量）を拡げて英語リスニングの底力を徹底的に強化します。

【レッスン進行例】リプロダクション（メモ使用⇒メモなし）⇒シャドウイング

※様々な桁数、単位の数の英語再生にもトライします。

ご受講に際して
◆講義は主に日本語で行います。
◆ TOEIC700 点程度以上の方を対象とします。
◆辞書をお持ち下さい。
◆継続受講される場合、一部教材が重複する可能性があります。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶ビジネス

オムニバス講座 ビジネス・テクニカル ライティングの基本〔中級～上級〕
—英文書類や英語論文で必須の基本ルール—

篠田 義明 他
早稲田大学名誉教授、東京電機大学客員教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
133045	25名	1	土	10:40～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 / ビジター ¥20,120
日程 全2回 下記表参照

▶**目標** 読み手が理解してくれる英文を書くには、一定のルール、つまり論理構成を知り、それを実践することが必要です。本講座では英文書類や英語論文を書くにあたって構築すべき必携の論理構成を講義と演習を通して指導します。今まで、これらの文書を作成するとき、翻訳するときに不安だった方、実用文書の論理構成を学んだことがない方、論理的に書く英語の習得を目標としている方のご出席をお勧めします。

ご受講に際して
◆講義はすべて日本語で行います。
◆ 12:10～13:00、14:30～14:45 は休憩時間です。
◆休講が発生した場合には、10 月 27 日に補講を行います。
◆各回担当講師･担当回･各回講義内容は変更となる場合がございます。

▶**講義概要**

第1回	10/13	【午前】英作文	日本人学習者が間違えやすい伝達文法（Communicative grammar）	篠田 義明 早稲田大学名誉教授、東京電機大学客員教授	第2回	10/20	【午前】各種辞書の活用法	各種辞書の活用法、目的に適した辞書を英訳や和訳に上手に利用するノウハウ	山田 茂 早稲田大学教授
		【午後】英文和訳	英文を正確に理解するための英文和訳、「実務や論文で使われている英語（real world English）」を的確に理解するための翻訳術				【午後】修辞法	修辞法、英文ライティングの中でも特に大切な論理構成の演習（タイトルの書き方、はしがきやアブストラクトの書き方、不要語の削除法、簡潔な表現法、定義法、段落の基本構成、論文、契約書、提案書、カタログ、マニュアル、指示文などのスタイルの相違など）、早稲田大学・ミシガン大学ビジネス・科学技術英語の検定試験（TEP Test）にも触れます。	金徳 多恵子 昭和女子大学教授

参考図書 『英文書類や英語論文で必須の基本表現』（南雲堂、ISBN：978-4-523-26531-3）
『ICT 時代の英語コミュニケーション：基本ルール』（南雲堂、ISBN：978-4-523-26523-8）

Global Business Topics in English〔中上級～上級〕

Philip C. Jones
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133046	20名	2	土	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534
日程 全10回 9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶**目標** Firstly, to discuss global business trends and current events in order to gain an understanding of what these trends mean for Japanese companies and their managers and employees.
Secondly, to gain the ability to discuss these topics with confidence with your English speaking friends and colleagues as well as, possibly, with your company's expatriate executives.
Thirdly, to help you broaden your network of contacts.

▶**講義概要** In each class we will talk about a current "hot topic". Here are some examples from previous semesters:
・Amazon; Innovator or Predator?
・Diversity in Management; Important to Achieve? If So, How?
・The World's Leading Car Company In The Year 2025?
・The Internet of Things (I.o.T); The 4th Industrial Revolution or More?
・"Where Is Cybercrime Really Coming From?" [TED video]
・My Favorite, Or Least Favorite, Business Leader [Individual Speeches]
・Artificial Intelligence; Issues and Opportunities
・Managing the Remote Workforce; Best Practices
・"The Career Advice You Probably Didn't Get" [TED video]

Each class will also include a "Current Events Round-Up" section in which we will nominate and then discuss 2 or 3 business events from the week that are interesting from a corporate strategy standpoint.

ご受講に際して
◆ Conducted in English only.
◆ Weekly assignments including some research and preparation, e.g., for an individual speech of 2-3 minutes.
◆ Formats: 1) Team Break-Outs, 2) Individual Speeches, 3) Class Debate, 4) TED Video, 5) Business Skills Workshop. All formats are highly participatory.

外国語（英語）

※講座内容は変更することがあります。

［英語］コースレベル選択の目安 … 257
英語講座の体系図 …… 258
英語講座講師紹介 …… 278

外国語（英語）講座のご受講にあたって

※ 講座選択にあたりましては、各クラス指定のテキストをご覧になった上でご判断いただくことをおすすめします。
※ クラス名に【継続】の記載があるクラスは、前学期（もしくは前学期以前）から講義内容が継続しているクラスとなっています。新規ご受講の際は、下記の点にご留意ください。
●該当するクラスが前学期までに学んでいる程度の知識が必要です。
●原則として、テキストは途中のページから始まります。
※ 講座の進度によって、テキストの一部を扱わない場合があります。予めご了承ください。
※ ビデオシラバスについて
左記マークのついている講座は、インターネット上の講座申込画面より、担当教員によるビデオシラバスを視聴することができます。

日常英語

楽しく学ぶ日常英会話〔入門～基礎〕【継続】 …… 280
楽しく学ぶ日常英会話〔初級〕【継続】 …… 280
Reading & Discussion〔中上級〕【継続】 …… 280
Everyday English 〔基礎～初級〕【継続】 …… 281
Everyday English 〔中級〕【継続】 …… 281
Everyday English 〔中上級～上級〕【継続】 …… 281
楽しい! 身につく!! 英会話(ゆっくり)〔入門〕【継続】 …… 282
楽しい! 身につく!! 英会話(ゆっくり)〔基礎〕<水曜クラス>【継続】 …… 282
楽しい! 身につく!! 英会話(ゆっくり)〔基礎〕<木曜クラス>【継続】 …… 282
楽しい! 身につく!! 英会話(ゆっくり)〔基礎～初級〕【継続】 …… 283
楽しい! 身につく!! 英会話〔初級〕<水曜・A クラス>【継続】 …… 283
楽しい! 身につく!! 英会話〔初級〕<水曜・B クラス>【継続】 …… 283
楽しい! 身につく!! 英会話〔初級〕<木曜クラス>【継続】 …… 283
楽しい! 身につく!! 英会話〔中級〕<水曜クラス>【継続】 …… 284
楽しい! 身につく!! 英会話〔中級〕<木曜クラス>【継続】 …… 284

テーマ別

初めての英語ボランティアガイド〔基礎～初級〕 … 284
ボランティア通訳養成講座〔初級～中級〕 …… 285
ボランティア通訳養成講座 〔中級～中上級〕 …… 285
ボランティア通訳養成講座〔上級〕 …… 285
基本から学ぶ通訳訓練講座〔上級〕 …… 286
ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔中級～中上級〕 … 286
ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔上級〕<火曜コース> … 287
ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔上級〕<水曜コース> … 287
英語ライティング〔初級〕 …… 287
英語ライティング 〔中級〕 …… 288
英語で楽しく歩く東京〔基礎～初級〕 …… 288

ビジネス

初めて学ぶ Business English〔基礎～初級〕【継続】 … 289
社会人のための Business English Essentials〔基礎～初級〕【継続】 … 289
社会人のための Business English Essentials〔中級～中上級〕 … 289
グローバル時代を生き抜くための Business English〔中級～中上級〕【継続】 … 290
グローバル時代を生き抜くための Business English〔上級〕【継続】 … 290

テスト準備

TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング …… 291

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

◆英語講座講師紹介◆

伊藤 宏美（イトウ ヒロミ） エクステンションセンター講師

担当講座◆楽しい！身につく!! 英会話
出身地◆日本
英会話が上達するには、やはり、実際に「たくさん話してみる」ことが一番です！クラスでは、「楽しく」、「話しやすい」題材を取り上げます。気づいたら、いつの間にか、どんどん、英語が口から出てくることに気づかれる筈です。もちろん、リスニング、基本的な構文もしっかり押さえます。皆さんに、英語を大好きになってもらえるよう、お手伝いをさせて頂きたいと思います。「楽しい～、楽しい～、英会話をたくさん笑いながら、笑顔で一緒に学びませんか？」

畝木 淳子（ウネキ アツコ） 株式会社オフィス・ビー・アイ講師

担当講座◆ボランティア通訳養成講座
出身地◆日本
英語学習において、定期的にレッスンを受けることはとても大切です。皆さんもレッスンに参加して、自宅学習とは一味違った方法で英語力アップを目指してみませんか。私のクラスでは（1）正確に英語を聞き取れること（2）相手に失礼のない、大人の表現ができることを目標にレッスンしていきます。どのクラスも指名回数が多く、あっという間に 90 分が過ぎるはず！？ 間違えを恐れず、楽しくトレーニングしていきましょう！

大島 さくら子（オオシマ サクラコ） 株式会社オフィス・ビー・アイ代表取締役

担当講座◆ボランティア通訳養成講座 / ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース
出身地◆日本
私のクラスでは、さまざまな発音／アクセント／スピードの英語を聴き込んでリスニング力を鍛え、なおかつ、今まで培ってきた文法知識と語彙力を総動員し、できるだけ正確な英語を話せるようにトレーニングを重ねていきます。トレーニングは大変ですが、楽しくなければ続きません。笑いの絶えない楽しい講座を目指しています。ぜひ、ご一緒に！

Madeline A. Tedesco（テデスコ マドリーヌ） エクステンションセンター講師

担当講座◆ Reading & Discussion
出身地◆アメリカ
English classes are a place to learn not only listening and speaking skills, but also to learn many other things such as other countries, other people, and even yourself. Go on to improve your confidence and express your opinion in Reading & Discussion.

Kevin R.Knight（ナイト ケビン） 神田外語大学准教授

担当講座◆ Everyday English / 初めて学ぶ Business English、グローバル時代を生き抜くための Business English
出身地◆アメリカ
In this changing world, the ability to communicate effectively is more important than ever. Are you looking for a dynamic learning community where you can achieve your language learning goals? If so, I think that you will enjoy my classes where I draw upon my significant expertise to help you to improve your communication skills!

長井 紅美（ナガイ クミ） 株式会社オフィス・ビー・アイ講師

担当講座◆初めての英語ボランティアガイド
出身地◆日本
街で外国人に道を尋ねられたり、困っている人を見かけたり…という経験はありませんか？そんな時こちらから声をかけてあげられたら素敵ですね。この講座ではリスニング力アップ、簡単な受け答え、そしてプラスアルファの情報を教えて差し上げる…を目標に楽しく英語を学びます。

長坂 昇（ナガサカ ノボル） 日本英語ライティング普及会会長

担当講座◆英語ライティング
出身地◆日本
ライティング上達三つの約束
1. Don't be afraid of making mistakes.
2. Don't forget that practice makes perfect.
3. Make the best use of your dictionary.
「まちがい」を恐れないで、書く練習を慣れるまでやり、辞書をよく調べることです。「書けない」のは「書かない」からです。私の講座はやさしい短文を沢山書く練習を通して英語の感覚を養い、自然な英語が書けるようにする内容になっています。

濱﨑 潤之輔（ハマザキ ジュンノスケ） 明海大学講師

担当講座◆ TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング 目標 730 点～ 900 点コース
出身地◆日本
僕の講座を受講してくださるみなさまが TOEIC L&R テストで目標スコアを達成し「ご自身の夢や希望を叶える一助にしてほしい」という思いを持って、精一杯授業をやらせていただきます。次の受験、もしくはきわめて近い将来の受験時に、本講座で学んだことを生かし、ぜひともあなたが心の底から欲しかったスコアを手にしてください。実力と自信を着実に高めていける講座になるよう尽力いたします、ご期待ください。

Robert L.Plautz（プラウツ ロバート） 翻訳家

担当講座◆楽しく学ぶ日常英会話 / 英語で楽しく歩く東京
出身地◆アメリカ
Your goal: to speak, in English, with people from around the world. To make friends, share ideas and experiences, enjoy exchanges, gain memories. My goal: to help you to reach your goal. Step by step, we can work together to help you understand English words and sentences, and the cultures behind the language. It is not an easy journey, but treasures wait for you along the way. Let's walk together!

Andy Utech（ユーテック アンディー） ホープス英会話講師、舞台演出家

担当講座◆社会人のための Business English Essentials
出身地◆アメリカ
I lead a double life. I teach business English in Tokyo offices of all sizes and fields. And I help Japanese actors reach their goal of performing in English. I'm excited to bring a little of both to this program. Movie scripts are just the jumping off point for you to practice natural English conversations and make the words your own.

◆英語講座講師紹介◆

Gregory Lum（ラム グレゴリー） エクステンションセンター講師

担当講座◆Everyday English
出身地◆アメリカ
I hope that students will be able to bring up their confidence in using English.
This can be achieved through repetition, review and recitation in class and outside of class.

Brent Robinson（ロビンソン ブレント）早稲田大学アカデミックソリューションチューター

担当講座◆社会人のためのBusiness English Essentials
出身地◆ニュージーランド
We live in a globalized world where the need to communicate across cultures is greater than ever before. With English being the global language of business, now is the time to work on your English skills to become a better global communicator. We can work together to ensure that you are able to gain the necessary communication skills to be able to function in a variety of situations in international business. Don't delay because now is the time to get started!

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日常英語

楽しく学ぶ日常英会話〔入門～基礎〕【継続】

Robert L. Plautz
翻訳家

コード	定員	単位	曜日	時間
233002	20名	2	月	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・今まで身に付けた単語やフレーズを使って、直接的な表現のみならず抽象的な事柄に対しても、自信を持って自分の意見を話すことができるよう練習します。
・様々なアクティビティを通して、楽しみながら英語コミュニケーション力の向上を図ります。

▶講義概要　「英語を勉強したことがない」「自信がもてない」「もう一度 ABC からゆっくり勉強し直したい」そんな皆さんのために、Pearson 社の入門～基礎向けテキストを使って、日本語と英語を交えながらゆっくり、少しずつ講義を進めていきます。ご自分のことを簡単な英語で外国人に伝え、会話を楽しむことができるように頑張りましょう。EASY & FUN！これが本講座のモットーです。

ご受講に際して
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆春から冬までの 1 年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。

テキスト『Side by Side Level 2(Extra Edition)Student Book and eText』(Pearson Education、ISBN：978-0134308265)
※本シリーズは、類似のテキストが複数あります。購入時には、テキスト名・ISBN をご確認ください。

楽しく学ぶ日常英会話〔初級〕【継続】

Robert L. Plautz
翻訳家

コード	定員	単位	曜日	時間
233003	20名	2	木	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・今まで身に付けた単語とフレーズを使って、直接的な表現のみならず抽象的な事柄に対しても、自信を持って自分の意見を話すことができるよう練習します。
・様々なアクティビティを通して、楽しみながら英語コミュニケーション力の向上を図ります。

▶講義概要　「英語は少し読めるけれど自信がもてない」「もう少し話せれば」そんな皆さんのために、Pearson 社の初級者向けテキストを使って、日本語と英語を交えながら講義を進めていきます。間違いをおそれることなく、英会話を楽しみましょう。EASY & FUN！これが本講座のモットーです。

ご受講に際して
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆春から冬までの 1 年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。

テキスト『Side by Side Level 3(Extra Edition)Student Book and eText』(Pearson Education、ISBN：978-0134306506)
※本シリーズは、類似のテキストが複数あります。購入時には、テキスト名・ISBN をご確認ください。

Reading & Discussion〔中上級〕【継続】

Tedesco A. Madeline
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間
233005	20名	2	金	10:30～12:30

資料配付

受講料 会員 ¥38,880 ビジター ¥44,712
日程 全10回
9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・本講座は、平日最後の金曜日に、皆で楽しく英会話やディスカッションを学ぶクラスです。
・テキストで、さまざまな人の人生哲学についてのエッセイを読み、自分自身の personal philosophy を考え、語り合います。
・日本文化を紹介した外国記事、在日外国人から見た日本、などを扱った新聞記事や雑誌を取り上げることにより、語彙を増やしつつ、英語でディスカッションの練習を楽しく行います。

▶講義概要　本講座は、感性豊かで教育経験が豊富なネイティブ講師が、親身になって英会話やディスカッションの指導を行います。授業では、トピックや記事を皆で読み、一緒に考え、たくさんのディスカッションを行います。ディスカッションをし、互いに共感しあう中で、新しい発見や気づきを得ることもできるでしょう。

ご受講に際して
◆テキストは 2018 年度春講座の続きから学習しますが、秋講座からのご参加も大歓迎です。

テキスト『This I Believe II』(Henry Holt and Company、ISBN：9780805090895)

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶日常英語

Everyday English 〔基礎～初級〕【継続】
—社会人のための日常英会話講座—

Gregory Lum
エクステンションセンター講師

コード	233006	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	20名	2	金	19:00～20:30
		日程 全10回	9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14		

▶目標
・スピーキングやリスニングを中心に、実践的な英語運用能力の向上を目指します。
・日常生活でより流暢に Everyday English（日常英会話）を話せるようになる事を、目標とします。
・英語を沢山聞き、話すトレーニングを介して、重要表現や正しい英文法の知識を身に付けます。

▶講義概要 本講座は、基礎～初級レベル（TOEIC400～500 点程度）の方を対象としており、教育経験及び国際経験が豊富なネイティブ講師が、親身になって日常英会話を指導します。ケンブリッジ大学出版局の実績あるテキストを使い、ペアワークやグループディスカッション等のアクティビティを介して、実践的に英語運用能力を向上させていきます。
講師はクラスのレベルや進度に合わせて、適宜アドバイスやフィードバックを行います。

ご受講に際して
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆春から冬までの 1 年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。

テキスト 『Interchange Level 1 (5th edition) Student's Book with Online Self-Study』（Cambridge University Press、ISBN：978-1316620311）

Everyday English 〔中級〕【継続】
—社会人のための日常英会話講座—

Gregory Lum
エクステンションセンター講師

コード	233007	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	20名	2	水	19:00～20:30
		日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5		

▶目標
・スピーキングやリスニングを中心に、実践的な英語運用能力の向上を目指します。
・日常生活でより流暢に Everyday English（日常英会話）を話せるようになる事を、目標とします。
・英語を沢山聞き、話すトレーニングを介して、重要表現や正しい英文法の知識を身に付けます。

▶講義概要 本講座は、中級レベル（TOEIC500～599 点程度）の方を対象としており、教育経験及び国際経験が豊富なネイティブ講師が、親身になって日常英会話を指導します。ケンブリッジ大学出版局の実績あるテキストを使い、ペアワークやグループディスカッション等のアクティビティを介して、実践的に英語運用能力を向上させていきます。
講師はクラスのレベルや進度に合わせて、適宜アドバイスやフィードバックを行います。

ご受講に際して
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆春から冬までの 1 年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。

テキスト 『Interchange Level 2 (5th edition) Student's Book with Online Self-Study』（Cambridge University Press、ISBN：978-1316620236）

Everyday English 〔中上級～上級〕【継続】
—社会人のための日常英会話講座—

Kevin R. Knight
神田外語大学准教授

コード	233008	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	20名	2	火	19:15～20:45
		日程 全10回	10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4		

▶目標
・スピーキングやリスニングを中心に、実践的な英語運用能力の向上を目指します。
・日常生活でより流暢に Everyday English（日常英会話）を話せるようになる事を、目標とします。
・英語を沢山聞き、話すトレーニングを介して、重要表現や正しい英文法の知識を身に付けます。

▶講義概要 本講座は、中上級・上級レベル（TOEIC600 点以上）の方を対象としており、教育経験及び国際経験が豊富なネイティブ講師が、親身になって日常英会話を指導します。Pearson 社の実績あるテキストを使い、ペアワークやグループディスカッション等のアクティビティを介して、実践的に英語運用能力を向上させていきます。
講師はクラスのレベルや進度に合わせて、適宜アドバイスやフィードバックを行います。

ご受講に際して
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆春から冬までの 1 年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。

テキスト 『Summit 1 (third editon)』（Pearson Education、ISBN：978-0134096070）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日常英語

楽しい! 身につく!! 英会話

伊藤 宏美
エクステンションセンター講師

（ゆっくり）〔入門〕【継続】

コード	233017		
受講料	会員 ¥38,880 / ビジター ¥44,712	資料配付	
定員	単位	曜日	
15名	2	木	
日程 全10回	10月 4,11,18,25 / 11月 1,8,15,22,29 / 12月 6		
時間	12:30～14:00		

▶目標
・少人数でゆっくり、学びたい!
・初歩から丁寧に安心して、英語を始めたい!
・改めて入門から学び直したい!
・身の回りの話題について話せるようになりたい!
そんな、ちょっぴり欲張りな貴方の願いを全て、叶えます!!

▶講義概要 「プライベートレッスン流に自分に合ったペースで英語を学びたい」：そんな方のためのアットホームなサロン風の「楽しい! 楽しい!」入門英会話講座です。
初歩的な単語・表現・文法を学び、それらを使って、ネイティブの実際に話す英会話を実体験します。そして、本物の英会話を沢山聞き、より簡単に英語が聞き取れるようになる為の練習を行ないます。
日常生活での身近な話題をたくさん話し、海外旅行における様々な場面を想定した会話力、又、日本で外国人観光客と積極的に会話ができるようになる為の表現力を身に付けることができます。
ゆっくり、丁寧に、初めてでも安心して学べ、とっても分かり易い授業です。楽しく～リラックスして学びましょう。
「笑顔」いっぱい &「ユーモアたっぷり」の楽しい先生と明るく元気に学びたい方に、ぜひ、お薦めです!
生徒一人一人のニーズに合わせ、講師はカラフルで分かり易い資料を手作りで作成しております。人数限定のきめ細やかな指導が受けられるクラスです。

ご受講に際して
◆本講座は、入門レベルになりますが、初歩から学び直したい基礎レベルの方も受講できる内容になっております。
◆テキストは、夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆春から冬までの 1 年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。

テキスト 『Life（Beginner B Student Book Combo Split w/DVD）』（Cengage Learning、ISBN：9781285758862）

（ゆっくり）〔基礎〕＜水曜クラス＞【継続】

コード	233009		
受講料	会員 ¥38,880 / ビジター ¥44,712	資料配付	
定員	単位	曜日	
15名	2	水	
日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 / 11月 7,14,21,28 / 12月 5		
時間	10:30～12:00		

（ゆっくり）〔基礎〕＜木曜クラス＞【継続】

コード	233011		
受講料	会員 ¥38,880 / ビジター ¥44,712	資料配付	
定員	単位	曜日	
15名	2	木	
日程 全10回	10月 4,11,18,25 / 11月 1,8,15,22,29 / 12月 6		
時間	14:15～15:45		

▶目標
・少人数で英語をたくさん、話してみたい!
・英会話に慣れ、すぐに実践できる英語を身につけたい!
・日常の出来事を英語で話したい!
・海外旅行で英語をもっと話してみたい!
そんな、ちょっぴり欲張りな貴方の願いを全て、叶えます!!

▶講義概要 「プライベートレッスン流に自分に合ったペースで英語を学びたい」: そんな方のためのアットホームなサロン風の「楽しい! 楽しい!」基礎英会話講座です。
基本的な単語 & 会話に必要な文法を習得します。そして、英語で会話を発展させる為には、どうすれば良いのか、それに必要な簡単な言葉を習い、日常生活での身の回りの事柄について、どんどん話せるようになって頂きます。又、海外旅行の様々な場面ですぐに役に立つ表現まで身につけ、それを教室の中でバーチャル体験します! 日本で外国人観光客をおもてなしする為に必要な言葉を身につけ、英語をもっと積極的に自信を持って、使えるようにしましょう!
一方、リスニングもあらゆる場面における会話を沢山聞き、シンプルな英語を取り入れたラジオ・TV 番組を使い、英語を聞き取れる力をばっちり鍛えます! ゆっくり丁寧に、そして、楽しく～リラックスして学びましょう。
明るい、元気いっぱいの先生と楽しく、笑顔を絶やさずに学べる大人気の講座です。
生徒一人一人のニーズに合わせ、講師はカラフルで分かり易い資料を手作りで作成しております。人数限定のきめ細やかな指導が受けられるクラスです。

ご受講に際して
◆本講座は、基礎レベルになりますが、入門・初級レベルの方も受講できる内容になっております。
◆テキストは、夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆春から冬までの 1 年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。

テキスト 『Speakout（Elementary 2nd Edition Flexi Coursebook 2 Pack）』（Pearson Education、ISBN：9781292149301）

▶日常英語

楽しい! 身につく!! 英会話

伊藤 宏美
エクステンションセンター講師

（ゆっくり）〔基礎～初級〕【継続】

コード	233010		
受講料	会員 ¥38,880 / ビジター ¥44,712	資料配付	
定員	単位	曜日	
15名	2	水	
日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 / 11月 7,14,21,28 / 12月 5		
時間	12:30～14:00		

▶目標
・少人数で英語をもっと、たくさん、話してみたい!
・英会話に慣れ、すぐに実践できる英語を身につけたい!
・リスニング力を向上したい!
・社会生活上の身近な話題について、自然に会話ができるようになりたい!
そんな、ちょっぴり欲張りな貴方の願いを全て、叶えます!!

▶講義概要 「プライベートレッスン流に自分に合ったペースで英語を学びたい」: そんな方のためのアットホームなサロン風の「楽しい! 楽しい!」基礎～初級英会話講座です。
「単語をただ並べるのではなく、自然な英会話を身に付けたい」、「リスニング力を向上したい」、そんな方に役立つ楽しい講座です。
「会話に必要な表現・文法」を基本から習得し、自分の事を話したり、相手について尋ねたりする練習をします。日常生活から社会生活の身の回りの話題まで幅広く、会話を楽しみます。
又、授業では生きた英語をたくさん聞き、リスニングの力を鍛えます! 聞き取るポイントを確認しながら、様々なジャンルの英語を聞きます。徐々に英語が聞き取れるようになっていくのが実感できます!
たくさん英会話を実践し、あっという間に遊び感覚で、英語をモノにしちゃいましょう!
明るい、元気いっぱいの先生と楽しく、笑顔を絶やさずに学べる大人気の講座です。
生徒一人一人のニーズに合わせ、講師はカラフルで分かり易い資料を手作りで作成しております。
人数限定のきめ細やかな指導が受けられるクラスです。

ご受講に際して
◆本講座は、基礎～初級レベルになります。テキストは初級レベルに準じますが、より基本を押さえた授業内容となります。
◆テキストは、夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。

テキスト 『New Headway（Pre-Intermediate A（4/E）Student's Book）』（Oxford University Press、ISBN：9780194769563）
参考図書 『New Headway（Pre-Intermediate（4/ E）Workbook ＋ Key iChecker Pack）』（Oxford University Press、ISBN：9780194769648）

〔初級〕<水曜・A クラス>【継続】

コード	233012		
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	資料配付	
定員	単位	曜日	
20名	2	水	
日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 / 11月 7,14,21,28 / 12月 5		
時間	14:15～15:45		

〔初級〕<水曜・B クラス>【継続】

コード	233013		
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	資料配付	
定員	単位	曜日	
20名	2	水	
日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 / 11月 7,14,21,28 / 12月 5		
時間	19:00～20:30		

〔初級〕<木曜クラス>【継続】

コード	233014		
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	資料配付	
定員	単位	曜日	
20名	2	木	
日程 全10回	10月 4,11,18,25 / 11月 1,8,15,22,29 / 12月 6		
時間	16:00～17:30		

▶目標
・英語をもっと、自由自在に話せるようになりたい!
・海外旅行や出張先でも、自信を持って、実践できる英語を身に付けたい!
・リスニング力を向上したい!
・社会生活での幅広い話題について、自然な会話ができるようになりたい!
そんな、ちょっぴり欲張りな貴方の願いを全て、叶えます!!

▶講義概要 「楽しく、明るく、英語を学びたい」: そんな方のための、外国育ちのユーモアたっぷりの講師による笑いの絶えない初級英会話講座です。
「英語をリラックスして流暢に話せるようになりたい」、「リスニング力を鍛えたい」、そんな方に役立つ「楽しい! 楽しい!」講座です。
「会話に必要な表現・文法」を見直し、自分の事を話したり、意見交換をしたりする練習をします。日常生活での身近な事柄から、社会生活での幅広い話題について、会話を楽しみます。
又、授業では、生きた英語をたくさん聞き、リスニング力を向上させます! インタビューや会話、人々の意見等、幅広いジャンルの英語を聞きます。英語が信じられないくらい聞きとれるようになっていきます!
たくさん英会話を実践し、あっという間に遊び感覚で、英語をモノにしちゃいましょう!
バイリンガル講師による本場の英語、そして、日本人講師ならではのきめ細やかな指導の両面を兼ね備えた嬉しい大人気の講座です。生徒一人一人のニーズに合わせ、講師はカラフルで分かり易い資料を手作りで作成しております。

ご受講に際して
◆本講座は、初級レベルになりますが、中級の方で基本を見直したい方も受講できる内容になっております。
◆テキストは、夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。

テキスト 『New Headway（Pre-Intermediate A（4/E）Student's Book）』（Oxford University Press、ISBN：9780194769563）
参考図書 『New Headway（Pre-Intermediate（4/E）Workbook ＋ Key iChecker Pack）』（Oxford University Press、ISBN：9780194769648）

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日常英語

楽しい! 身につく!! 英会話

伊藤 宏美
エクステンションセンター講師

〔中級〕<水曜クラス>【継続】

コード	233015		
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	資料配付	
定員	単位	曜日	
20名	2	水	
日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 / 11月 7,14,21,28 / 12月 5		
時間	16:00～17:30		

〔中級〕<木曜クラス>【継続】

コード	233016		
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	資料配付	
定員	単位	曜日	
20名	2	木	
日程 全10回	10月 4,11,18,25 / 11月 1,8,15,22,29 / 12月 6		
時間	19:00～20:30		

▶目標
・日本語から訳して話さず、英語からの発想で会話できるようになる!
・社会生活での幅広い話題、ビジネス上の社交における様々な場面に必要な表現を習得する!
・広範で複雑な話題を理解し、目的に合った適切な言葉を使えるようになる!
・ネイティブの早口・複雑な会話・スピーチ・ラジオ等全てばっちり、聞き取れるようになる!
そんな、ちょっぴり欲張りな貴方の願いを全て、叶えます!!

▶講義概要 「楽しく、明るく、英語を学びたい」: そんな方のための外国育ちのユーモアたっぷりの講師による笑いの絶えない中級英会話講座です。
英語で「流暢に会話したい」、「自分の気持ちを上手く伝えたい」、「適切な意見交換ができるようになりたい」、「その場にあった適切な表現を学びたい」、そんな方に役立つ「楽しい! 楽しい!」講座です。
・スピーキングでは、語彙を増やし、ネイティブの言い回しを身に付け、多岐の話題に対して自分の意見やその理由を述べる練習をします。会話力＆ディスカッション力が向上します!!
・リスニングでは、ナチュラル・スピードの会話・ラジオ/テレビ番組等をポイントを押さえながら沢山「聞き」、リスニングのコツを習得します!!
「会話」＆「リスニング」を重視し、気が付いたら驚くほど、英語がペラペラに話せ、聞き取りがばっちりできるようになる楽しくてたまらない講座です。
バイリンガル講師による本場の英語、そして、日本人講師ならではのきめ細やかな指導の両面を兼ね備えた嬉しい大人気の講座です。生徒一人一人のニーズに合わせ、講師はカラフルで分かり易い資料を手作りで作成しております。

ご受講に際して
◆本講座は中級レベルになりますが、初級の方で比較的中級に近い方でも受講できる内容になっております。
◆テキストは、夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。

テキスト 『English File third edition Intermediate Plus Multipack B』（Oxford University Press、ISBN：9780194501361）

▶テーマ別

初めての英語ボランティアガイド〔基礎～初級〕

長井 紅美
株式会社オフィス・ビー・アイ講師

コード	233025					
受講料	会員 ¥26,244 / ビジター ¥30,180	定員 30名	単位 1	曜日 金	時間 13:00～14:30	資料配付
		日程 全9回	9月 28 / 10月 5,12,19,26 / 11月 9,16,30 / 12月 7			日程注意

▶目標
・英語初心者の方が、海外からのお客様や友人、あるいは日本に住む外国人の方たちに対し、ごく簡単なガイド（案内）ができるようになることを目指します。

▶講義概要 クラスでは、次の３つのポイントを重視します。
(1)リスニング教材に、英語を母国語とする人が日常使う英語を取り上げ、解説をしながら「英→日」の通訳演習をおこないます。さらに、聞こえた英文をそのまま再生する訓練によって、スピーキング力アップを狙います。
(2)簡単な日本的事象（文化・芸能・スポーツ・食生活・歴史・年中行事など）を、英語で説明する訓練をおこないます「日→英」。
(3)ガイドをする際に必要となる幅広い語彙力をつけていきます。

ご受講に際して
◆英検３級～準２級または TOEIC400～500 点程度の方を対象とします。
◆授業は英語・日本語の両方でおこなわれます。
◆辞書をご持参ください。

参考図書 『英語で紹介する日本―オールカラー』（ナツメ社、ISBN：978-4816338922）
『アウトプット力をつける中学英語の基本文型』（KADOKAWA、ISBN：978-4046006622）
『「日本大好き!」になってもらいたい心づくしの英会話』（桐原書店、ISBN：978-4342000973）

▶テーマ別

ボランティア通訳養成講座〔初級～中級〕

歓木 淳子
株式会社オフィス・ビー・アイ講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
233026	30名	1	月	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥26,244 ビジター ¥30,180

日程 全9回：10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3 日程注意

▶目標
・海外からのお客様や友人、あるいは日本に住む外国人の方たちに対し、ごく簡単なガイド(案内)ができるようになることを目標にした講座です。

▶講義概要　クラスでは、次の３つのポイントを重視します。
(1)リスニング教材に、英語を母国語とする人が日常使う英語を取り上げ、解説をしながら「英→日」の通訳演習をおこないます。さらに、聞こえた英文をそのまま再生する訓練によって、スピーキング力アップを狙います。
(2)簡単な日本的事象(文化・芸能・スポーツ・食生活・歴史・年中行事など)を、英語で説明する訓練をおこないます「日→英」。
(3)ガイドをする際に必要となる幅広い語彙力をつけていきます。

ご受講に際して
◆英検３級～準２級または TOEIC450～599 点程度の方を対象とします。
◆授業は英語・日本語の両方でおこなわれます。
◆辞書をご持参ください。

参考図書 『カラー改訂版 CD 付き 日本のことを１分間英語で話してみる』(KADOKAWA、ISBN：9784046010285)
『英語で案内するニッポン』(研究社、ISBN：9784327279196)

ボランティア通訳養成講座〔中級～中上級〕

歓木 淳子
株式会社オフィス・ビー・アイ講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
233027	30名	1	金	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥26,244 ビジター ¥30,180

日程 全9回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7 日程注意

▶目標
・海外からのお客様や友人、あるいは日本に住む外国人の方たちへの簡単なアテンド通訳から、日本の文化・社会事象を説明できる程度の英語力養成を目指します。

▶講義概要　クラスでは、次の３つのポイントを重視します。
(1)リスニング教材に、英語を母国語とする人が日常使う英語を取り上げ、「英→日」の通訳演習をおこないます。さらに、聞こえた英文をそのまま再生する訓練によって、スピーキング力アップを狙います。
(2)日本的事象(文化・芸能・スポーツ・食生活・歴史・年中行事など)を、英語で説明する訓練をおこないます「日⇔英」。
(3)通訳する際に必要となる幅広い語彙力をつけていきます。

ご受講に際して
◆英検２級または TOEIC500～699 点程度の方を対象とします。
◆授業は英語・日本語の両方でおこなわれます。
◆辞書をご持参ください。

参考図書 『スティーブ、今夜スシバーにご案内しましょう』(実務教育出版、ISBN：9784788914391)
『メモで身につく日常英語』(実業之日本社、ISBN：9784408420363)

ボランティア通訳養成講座〔上級〕

大島 さくら子
株式会社オフィス・ビー・アイ代表取締役

コード	定員	単位	曜日	時間	
233028	30名	1	水	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥26,244 ビジター ¥30,180

日程 全9回：10月 3,10,17,24 11月 7,14,21,28 12月 5 日程注意

▶目標
・海外からのお客様や友人、あるいは日本に住む外国人の方たちへの簡単なアテンド通訳から、日本の文化・社会事象を説明できる程度の英語力を磨きます。

▶講義概要　クラスでは、次の３つのポイントを重視します。
(1)リスニング教材に、英語を母国語とする人が日常で使う英語を取り上げ、「英→日」の通訳演習をおこないます。
(2)日本的事象(文化・芸能・スポーツ・食生活・歴史・年中行事など)を、英語で説明する訓練をおこないます「日⇔英」。
(3)通訳する際に必要となる幅広い表現力をつけていきます。

ご受講に際して
◆本講座は、TOEIC800 点以上の方にお勧めの講座です。
◆授業は英語・日本語の両方でおこなわれます。
◆辞書をご持参ください。

参考図書 『英語で説明する日本の文化必須表現グループ 100』(語研、ISBN：978-4-87615-219-3)
『大人のための知識と教養の英会話』(DHC、ISBN：978-4-88724-553-2)
『大杉正明の Cross-Cultural Seminar2』(DHC、ISBN：978-4-88724-499-3)

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶テーマ別

基本から学ぶ通訳訓練講座〔上級〕
―『通訳訓練法』導入で、より精度の高い通訳を目指す!―

インターグループ講師（日本人講師）

コード	定員	単位	曜日	時間
233035	15名	1	木	19:00～20:30

受講料 会員 ¥31,104 ビジター ¥35,769

日程 全8回 10月 18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・通訳をするにあたって必要となる基礎知識の習得
・通訳技術の向上
・通訳者が自身の英語力向上のために行っている『通訳訓練法』の習得

▶講義概要　仕事で通訳をする必要がある、あるいは将来的に通訳者を目指しているという方々を対象に、「通訳の基礎知識、技術、学習法」を演習を通してご指導致します。演習ではニュースやインタビュー、講演等の教材を使い訳出演習を行うと同時に、「どんな場面でも常に安定した英語力を発揮」することが求められる通訳者が、自身の英語力に磨きをかけるために行ってきた『通訳訓練法』を導入し、英語の基礎体力強化も図っていきます。
『通訳訓練法』例：クイックレスポンス、シャドーイング、リプロダクション、パラフレージング

ご受講に際して
◆本講座は、TOEIC800 点以上の方にお勧めの講座です。
◆辞書をご持参ください。

ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔中級～中上級〕

大島 さくら子
株式会社オフィス・ビー・アイ代表取締役

コード	定員	単位	曜日	時間
233029	30名	1	火	19:00～20:30

受講料 会員 ¥26,244 ビジター ¥30,180

日程 全9回 10月 2,9,16,23 11月 6,13,20,27 12月 4

資料配付　日程注意

▶目標
・ナチュラルスピードの英語放送ニュースを、聴き取れるようになることを目指します。
・高校生レベルの語彙と文法をマスターし、基礎リスニング力を鍛えます。

▶講義概要　このクラスは、ナチュラルスピードの英語ニュースに慣れるための準備講座です。アメリカの CNN などで実際に放送された音声を使用します。ライブのニュースに加えて、中級～中上級学習者のために、ゆっくりしたスピードのものも録音されている教材ですので、聴き取りやすく、無理なく理解を進めることができます。ニュースの内容は、文化・歴史・社会・科学・芸術・エンターテイメントなど、毎回違ったトピックを扱います。また随時、TOEIC の模擬演習問題の Part2 と 3 を使って、アメリカ英語だけではなく、イギリス・カナダ・オーストラリア英語にも触れていきます。なお、ビジネス英語や一般英会話の「日→英」の簡単な通訳演習も随時取り入れ、スピーキング力もアップしていきます。

ご受講に際して
◆英検 2 級または TOEIC500～699 点程度の方を対象とします。
◆講義は、日本語と英語の半々で行われます。
◆辞書をご持参ください。

参考図書 『CNN ニュース・リスニング（最新号）』（朝日出版社）
『TOEIC Test プラスマガジン（最新号）』（リント）
『しごとの基礎英語 ビジネスに自信がつく英会話フレーズ 300』（NHK 出版、ISBN：978-4-14-213179-2）

▶テーマ別

ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース

〔上級〕<火曜コース>

大島 さくら子 株式会社オフィス・ビー・アイ代表取締役

コード	233031	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥26,244 / ビジター ¥30,180	30名	1	火
		時間	10:30～12:00	
日程 全9回	10月 2,9,16,23 11月 6,13,20,27 12月 4	資料配付	日程注意	

〔上級〕<水曜コース>

大島 さくら子 株式会社オフィス・ビー・アイ代表取締役

コード	233032	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥26,244 / ビジター ¥30,180	30名	1	水
		時間	19:00～20:30	
日程 全9回	10月 3,10,17,24 11月 7,14,21,28 12月 5	資料配付	日程注意	

▶目標
・世界で話されているさまざまな英語に耳慣れ、最新ニュースを聴き取れる幅広い時事語彙力+リスニング力アップを目指します。

▶講義概要　このクラスは、Native speakers が普段聞いている、ナチュラルスピードの英語ニュースを集中して聴きこんでいく講座です。授業で取り上げる内容は、政治・経済・社会・文化・エンターテイメントなど幅広く、アメリカ英語、イギリス英語だけでなく、オーストラリア英語などにも慣れ親しんでいきます。また、TOEIC の模擬演習問題の Part2 と 3 を使って、quick reproduction（= 聴こえた音の素早い再生）の訓練をおこないます。さらに、ビジネス英語や一般英会話の「日→英」の通訳演習を取り入れ、スピーキング力もアップしていきます。

ご受講に際して
◆本講座は、TOEIC800 点以上の方にお勧めの講座です。
◆講義は、通訳演習以外はすべて英語で行われます。
◆辞書をご持参ください。

参考図書 『CNN ニュースリスニング（最新号）』（朝日出版社）
『TOEIC Test プラスマガジン（最新号）』（リント）
『VOA ニュースフラッシュ（最新号）』（アルク）

英語ライティング〔初級〕
—より正確な英語を求めて—

長坂 昇
日本英語ライティング普及会々長

コード	233033	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	30名	2	水	19:00～20:30	
		日程 全10回	10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5			

▶目標
1. 日本人が一般に間違いやすい箇所や、曖昧な理解の仕方で書いている英語を徹底的に矯正する指導をします。
2. テキストは、英文法・英作文の問題点をより深く掘り下げて解説し、ライティングに導入します。

▶講義概要　テキストは毎回 1 章づつ進みます。テキストの前半は時制が中心となっており、例えば「現在の表し方」では、英語表現の「現在」とは実際どういうものかを例文を豊富に挙げて細かく解説しています。Exercises で単語の意味内容と使用範囲を調べたり、日本語のニュアンスを英語でどこまで表現できるかの訓練も行います。「日本語の正確な理解なくして、正確な英語は書けないこと」を認識するのが目標です。
予習第一主義。毎回課題を与えて、各人の弱点補強のために添削して返却します。

第1回	1 章　現在の表し方
第2回	2 章　過去の表し方
第3回	3 章　一般動詞自動詞と他動詞・状態動詞と動作動詞
第4回	4 章　仮定の表し方
第5回	5 章　使役の表し方
第6回	6 章　命令の表し方
第7回	7 章　許可の表し方
第8回	8 章　依頼・勧誘の表し方
第9回	9 章　提案の表し方
第10回	10 章　意図・決意の表し方

ご受講に際して
◆予習を必ず行ってください。また、授業で出された課題は翌週必ず提出してください。
◆テキストは、新規テキストを使用します。
◆秋から冬までの半年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。

テキスト 『コミュニケーションのための英文法・英作文』（英宝社、ISBN：9784269320185）
※指定テキストは、大学などで教科書として利用されている書籍です。書店での注文時には「早稲田大学エクステンションセンターの授業で教科書として使用する」ことを必ず指示してください。この指示がない場合、注文から取り寄せまでに時間がかかります。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶テーマ別

英語ライティング〔中級〕
—パラグラフ・ライティングからエッセイへの道—

長坂 昇
日本英語ライティング普及会々長

コード	定員	単位	曜日	時間	
233034	30名	1	土	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥26,244 ビジター ¥30,180
日程 全9回
9月 29 10月 6,13,20 11月 10,17,24 12月 1,8 日程注意

▶目標
1. テキストはすべて平易な英語で書かれているので、英文の速読即解の訓練が主目標となります。
2. パラグラフ・ライティングの復習と深化を図ります。
3. パラグラフ・ライティングからエッセイへと進む方法を指導の目標とします。

▶講義概要 テキストは各時間 1 章づつ進みます。PartI の 1 章は、パラグラフ・ライティングの復習となり、主題文、支持文、結びの文の書き方の整理を学びます。2 章から 5 章まではインフォーマルな英語とフォーマルな英語の区別、意見、問題解決、主張などの書き方を指導します。PartII では、5 段階からなる小論文作成が主目標となり、序論、本論、結論、描写文、説得文などを扱う予定です。
予習第一主義。各人の英語力補強のために、毎回課題を与え、添削して返却します。

第1回	Unit 1 I am Going to Writing One Paragraph
第2回	Unit 2 Trying to Be Polite
第3回	Unit 3 Wht Do You Think?
第4回	Unit 4 This May Work
第5回	Unit 5 How Could It Happen?
第6回	Unit 6 What Is An Essay?
第7回	Unit 7 Who Am I?
第8回	Unit 8 Let Me Tell You about a Beautiful Place！(1)
第9回	Unit 9 Let Me Tell You about a Beautiful Place！(2)

ご受講に際して
◆予習を必ず行ってください。また、授業で出された課題は翌週必ず提出してください。
◆テキストは、新規テキストを使用します。
◆ 2018 年度春学期および夏学期で学習した「パラグラフ・ライティング」の深化を目標としていますが、今学期から初めてご受講いただく方も大歓迎です。
◆秋から冬までの半年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。

テキスト 『効果的な英文エッセイの書き方』（南雲堂、ISBN：978-4523177272）
※テキストは、出版社（南雲堂・03-3268-2311）から直接購入されることをお勧めします。

英語で楽しく歩く東京〔基礎～初級〕

Robert L. Plautz
翻訳家

コード	定員	単位	曜日	時間	
233001	20名	2	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,916 ビジター ¥34,290
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・東京都内の名所・旧跡を、簡単な英語で紹介できるようになる。

▶講義概要 本講座は、基礎～初級レベル（TOEIC400～500 点程度）の英語力をお持ちの方を対象とし、都内の名所・旧跡を簡単な英語で紹介したり、街角で外国人を案内する表現を学びます。
各学期に 1 回、巡見や博物館見学などをおこないます。見学会の際には、希望者の方に英語でミニガイドをしていただく機会を設けます。教室で学んだ表現を使い、英語で東京を紹介してみましょう。
外国人講師ならではの着眼点で作成したオリジナル資料を配布します。ユーモアあふれるやさしい英会話表現を、楽しく学びたい方のご参加をお待ちしております。

ご受講に際して
◆秋講座では、浅草周辺を巡見します（11/6 予定）。
◆巡見は、現地集合・現地解散です。移動に時間がかかりますので、お申込みの際は講座前後に時間の余裕をお持ちください。
◆受講料はイヤホンガイド代を含んでいます。交通費や入館料は、別途実費ご負担となります。
◆天候や道路状況、巡検場所の都合により、巡検の日程・場所が変更になる場合があります。

▶ビジネス

初めて学ぶ Business English〔基礎～初級〕【継続】

Kevin R. Knight
神田外語大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間	受講料
233018	20名	1	土	10:30～12:00	会員 ¥26,244 / ビジター ¥30,180

日程 全9回：9月 29 10月 6,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8　日程注意

▶目標
・グローバルなビジネスのシーンで周囲としっかり信頼関係を築いていくための実践的な英語コミュニケーション能力を習得します。

▶講義概要　本講座は、基礎・初級レベル（TOEIC400～500 点程度）の方を対象に、教育経験及びビジネス経験が豊富なネイティブ講師が、親身になってビジネス上での英語コミュニケーション技法を指導するクラスです。Pearson 社の実績あるテキストを使い、様々なビジネス場面を想定しながら、ペアワークやグループワーク等の実践的なアクティビティを行います。講師はクラスのレベルや進度に合わせて、適宜アドバイスやフィードバックを行います。臨場感あるビジネスシーンを想定して英語を学習したことがない方、将来的にビジネスで英語を使えるようになりたいと考えている方に最適のクラスです。

ご受講に際して
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆春から冬までの 1 年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。

テキスト『Intelligent Business Coursebook with Audio CD（Pre-Intermediate）』（Pearson Education、ISBN：9781408256008）

社会人のための Business English Essentials〔基礎～初級〕【継続】

Brent Robinson
早稲田大学アカデミックソリューションチューター

コード	定員	単位	曜日	時間	受講料
233019	20名	2	金	19:00～20:30	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534

資料配付

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・グローバルなビジネスのシーンで周囲としっかり信頼関係を築いていくための実践的な英語コミュニケーション能力を習得します。

▶講義概要　本講座は、基礎・初級レベル（TOEIC400～500 点程度）の方を対象に、教育経験及びビジネス経験が豊富なネイティブ講師が、親身になってビジネス上での英語コミュニケーション技法を指導するクラスです。Pearson 社の実績あるテキストを使い、様々なビジネス場面を想定しながら、ペアワークやグループワーク等の実践的なアクティビティを行います。講師はクラスのレベルや進度に合わせて、適宜アドバイスやフィードバックを行います。臨場感あるビジネスシーンを想定して英語を学習したことがない方、将来的にビジネスで英語を使えるようになりたいと考えている方に最適のクラスです。

ご受講に際して
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆春から冬までの 1 年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。

テキスト『Market Leader 3rd Edition Extra Course book with DVD-ROM（Pre-Intermediate）』（Pearson Education、ISBN：9781292134796）

社会人のための Business English Essentials〔中級～中上級〕

Andy Utech
ホープス英会話講師、舞台演出家

コード	定員	単位	曜日	時間	受講料
233036	20名	2	火	19:00～20:30	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534

資料配付

日程 全10回：10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・講師が独自に開発したストーリー性あるオリジナル教材を題材に、周囲としっかり信頼関係を築いていくための、実践的英語コミュニケーション能力を習得します。

▶講義概要　本講座は、中級または中上級レベル（TOEIC500～699 点程度）の方を対象に、企業向け英語研修で数多くの実績を持つネイティブ講師が、親身になってビジネス上での英語コミュニケーション技法を指導します。
講師が独自に開発したストーリー性あるオリジナル教材を使い、社内コミュニケーション、E メールライティング、プレゼンテーション、交渉術、ディスカッションなど、ビジネスで必要とされるコミュニケーションの基本部分を、幅広く包括的に学んでいきます。
講師はクラスのレベルや進度に合わせて、適宜アドバイスやフィードバックを行います。ビジネスに必要な、幅広い英語コミュニケーション能力や語彙力を身につけたい、自信を持ってビジネスの世界で、英語で渡り合いたい、と考えている方に最適のクラスです。

ご受講に際して
◆春から冬までの 1 年間の継続的なカリキュラムで講座を行いますが、各学期の内容は独立しておりますので、どの学期からでもご受講が可能です。
◆各授業回での学習内容につながりがございます。一定の出席率を保っていただくことをお勧めします。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶ビジネス

グローバル時代を生き抜くための Business English〔中級～中上級〕【継続】

Kevin R. Knight
神田外語大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間
233020	20名	1	土	13:00～14:30

受講料 会員 ¥26,244 ビジター ¥30,180

日程 全9回：9月 29 10月 6,13,20 11月 10,17,24 12月 1,8　日程注意

▶目標
・グローバルなビジネスのシーンで通用する実践的な英語コミュニケーション能力を養います。

▶講義概要　本講座は、中級または中上級レベル（TOEIC500～699点程度）の方を対象に、教育経験及びビジネス経験が豊富なネイティブ講師が、親身になってビジネス上での英語コミュニケーション技法を指導します。
ケンブリッジ大学出版局の実績あるテキストを使い、様々なビジネス場面を想定しながら、ペアワークやグループワーク等の実践的なアクティビティを行います。
講師はクラスのレベルや進度に合わせて、適宜アドバイスやフィードバックを行います。臨場感あるビジネスシーンを想定して英語を学習したことがない方、将来的にビジネスで英語を使えるようになりたいと考えている方に最適のクラスです。

ご受講に際して
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。

テキスト『Business Advantage Student's Book with DVD（Upper-intermediate）』（Cambridge University press、ISBN：9780521132176）

グローバル時代を生き抜くための Business English〔上級〕【継続】

Kevin R. Knight
神田外語大学准教授

コード	定員	単位	曜日	時間
233021	20名	1	土	15:00～16:30

受講料 会員 ¥26,244 ビジター ¥30,180

日程 全9回：9月 29 10月 6,13,20 11月 10,17,24 12月 1,8　日程注意

▶目標
・To improve the ability to communicate effectively in the workplace
・To speak correctly and effectively about a wide range of business related topics and problems

▶講義概要　The course textbook – “Intelligent Business” published by Pearson – helps high-level students make rapid progress with Business English vocabulary and gives them grammar practice in business contexts. In connection with the business case studies in the textbook, the students discuss business problems and present their team's solutions. The students can also take advantage of material in the textbook related to business communication skills.

ご受講に際して
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆春から冬までの１年間の継続的なカリキュラムで講座を行います。

テキスト『Intelligent Business Coursebook with Audio CD（Upper-Intermediate）』（Pearson Education、ISBN：9781408256015）

▶テスト準備

※いずれのクラスも定員 30 名、単位数 2

コード	クラス名	曜日・時間	日程詳細	受講料	講師名
233038	TOEIC®Listening & Reading テストトレーニング **目標 730 点～900 点コース**	金曜日・全 10 回 19:00～20:30	9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14	それぞれ 会員： 29,160 円 ビジター： 33,534 円	**濱﨑 潤之輔** 明海大学講師

■ TOEIC®Listening & Reading テストトレーニングコースの特徴

英語運用能力を高め、短期的なスコアアップを実現します。

・TOEIC®Listening & Reading テストを毎回受験し 60 回以上 990 点（満点）を取っている講師が、最新の出題傾向に合わせた指導を行います。
・各パートの形式や頻出表現を紹介しながら、それぞれの適切な学習法をアドバイスします。
・リスニング力を向上させるコツ、および文構造を正しくとらえるコツを伝授します。

濱﨑 潤之輔 講師

講義概要

①公式問題集を用いて、実践的かつ即効性の高いトレーニングをしていきます。
②リスニングの音を単に「聞き流す」のではなく、「きちんと聴く」ことを徹底して行い、本物のリスニング力を養っていきます。
③文法の知識や語彙を増強させ、リーディングにおける処理スピードを高め、時間内になるべく多くの問題を手掛けることのできるスキルをマスターします。

ご受講に際して

◆本講座は、クラス名に記載のあるスコア取得を目指す内容です。

テキスト 『公式 TOEIC Listening & Reading 問題集〈1〉』（国際ビジネスコミュニケーション協会、ISBN：9784906033492）

外国語（英語）

※講座内容は変更することがあります。

［英語］コースレベル選択の目安 … 257
英語講座の体系図 …… 258
英語講座講師紹介 …… 293

外国語（英語）講座のご受講にあたって

※ 講座選択にあたりましては、各クラス指定のテキストをご覧になった上でご判断いただくことをおすすめします。
※ クラス名に【継続】の記載があるクラスは、前学期（もしくは前学期以前）から講義内容が継続しているクラスとなっています。新規ご受講の際は、下記の点にご留意ください。
●該当するクラスが前学期までに学んでいる程度の知識が必要です。
●原則として、テキストは途中のページから始まります。
※ 講座の進度によって、テキストの一部を扱わない場合があります。予めご了承ください。
※ ビデオシラバスについて
左記マークのついている講座は、インターネット上の講座申込画面より、担当教員によるビデオシラバスを視聴することができます。

日常英語

500 語でゆっくり英会話〔基礎〕<木曜・A クラス>【継続】… 295
500 語でゆっくり英会話〔基礎〕<木曜・B クラス>【継続】… 295
初めての楽しい英会話 トラベル英語編〔基礎〕【継続】 …. 295
初めての楽しい英会話 日常会話編〔基礎〕【継続】 …. 296
勉強法を学んで鍛えるシステム・イングリッシュ〔初級〕… 296
NHK ラジオ英会話で学ぶ英語コミュニケーション〔初級〕… 296

テーマ別

100 話を読む英語多読入門〔基礎～初級〕 …… 297
ビートルズで学ぶ英文法と会話表現〔初級〕…… 297
英語リスニング・トレーニング〔初級～中級〕… 298
映画で学ぶリスニングとボキャブラリー〔初級～中級〕… 298
講座 英語の絵本を訳してみる〔中級〕…… 299
英語によるボランティアガイド・ガイドスキル編〔中級〕… 299
アメリカの教科書で学ぶアメリカの基礎知識〔中級〕… 299
カズオ・イシグロの短編集『夜想曲集』を読む〔中級〕【継続】… 300
基本から学ぶ通訳訓練講座〔中上級〕…… 300

テスト準備

TOEIC®Listening & Reading テストトレーニング … 301

◆英語講座講師紹介◆

青山 南（アオヤマ ミナミ） 早稲田大学教授、翻訳家

担当講座◆講座 英語の絵本を訳してみる
出身地◆日本
絵本は、たいがい、子ども向けに書かれていますから、つかわれている言葉は簡単だ、とおもいがちです。だから、英語の絵本を日本語に翻訳するのは簡単だ、と考えるひともきっといるでしょう。しかし、なかなかどうして、そう簡単にはいきません。簡単な言葉ほど、じつは、翻訳するのがむずかしい言葉はないのです。しかも、簡単な言葉に作者がけっこう深い意味を背負わせている場合もありますから、そうなると、もうたいへんにむずかしい。深い意味をもっているかもしれない、そんな簡単な言葉を、子どもにまっすぐにとどく日本語に翻訳するにはどういう配慮が必要か、実践をとおして考えていきましょう。

伊藤 健一郎（イトウ ケンイチロウ） 早稲田大学講師

担当講座◆映画で学ぶリスニングとボキャブラリー
出身地◆日本
皆様は英語学習についてどのようなイメージをお持ちでしょうか？参考書や英会話スクールなどがまず思い浮かぶかもしれません。しかし昨今は実に様々な素材を教材として身近に活用できるようになっています。映画や文学が大好きな私の場合、翻訳を介さずに楽しみたいという思いが大きな学習動機となり、これらが格好の教材となってきました。このように半ば娯楽を交えつつ、楽しみながら英語を学んでみるのはいかがでしょう？

遠藤 良子（エンドウ ヨシコ） エンドウ語学スタジオ代表

担当講座◆ NHK ラジオ英会話で学ぶ英語コミュニケーション
出身地◆日本
朗読が好きで、「ことば」の音が大好きです。言語学、英語教育が専門ですが、30 年 ENDO ライブラリーという世界図書を集めた図書館を開いています。テキストの英語はもちろん、詩の朗読や、早口言葉、マザーグースなど、英語のリズムが身体にしみいる様なコースにしたいと思っています。英米の英語のみならず、様々な地域の英語を聞くなど、多様で豊かな教材を準備します。

葛西 朋子（カサイ トモコ） 全国通訳案内士・トラベルデザイナー

担当講座◆英語によるボランティアガイド・ガイドスキル編
出身地◆日本
私は結婚後、主婦業と子育てをしながら英語の勉強とボランティアガイド活動を続け、いま夢かないプロのガイドとして仕事をしています。授業ではいつも、受講生のみなさんの熱意に驚かされ、共に学べる仲間がいることの素晴らしさを実感しています。いま日本では、やる気と勇気があれば、みなさんの語学力を生かす機会がたくさんあります。更なるスキルを身に着け、ご自身の夢に向かって進んでください！

唐木田 照代（カラキダ テルヨ） GDM 英語教授法研究会会員 朝日カルチャーセンター講師

担当講座◆ 500 語でゆっくり英会話
出身地◆日本
学生の時英語は苦手だったけれどもう一度勉強してみたいという方、英語をいろいろ勉強してきたけれどいまいち使えるようにならないという方へ。少数の良く働く言葉の使い方をわかって実感すると日本語で考えずに英文が口から出て来るようになります。500 語あれば言いたいことはまず言えます。英語をしゃべることが楽しくなるよう、ご一緒します。

小林 英美（コバヤシ ヒデミ） 茨城大学教授

担当講座◆英語リスニング・トレーニング
出身地◆日本
語学はスポーツと同じです。まずは興味が大切で、これが原動力。そしてどれくらい続けていけるかが上達のカギ。たとえば健康のためと思って始めたジョギング等を想起してみてください。並走する人がいたり、寄り道の楽しみがあったりすれば、どうでしょうか。同じ目的をもった仲間と適度なペースで、英語文化という寄り道をしながら、今日の世界を描く英語を学びましょう！

里中 哲彦（サトナカ テツヒコ） 河合文化教育研究所研究員

担当講座◆ビートルズで学ぶ英文法と会話表現
出身地◆日本
「音読できるスピードは、聞き取ることのできるスピードと同じ」というのは私の持論ですが、音読できない速度の英文は聞き取ることができないのであり、音読できない英文は内容を理解することもまたできません。ビートルズの歌を聴きながら、「音読」のための英文法および語法を楽しく学びましょう。

Stephen Tracey（トレイシー スティーブン） 早稲田大学アカデミックソリューションチューター

担当講座◆初めての楽しい英会話トラベル英語編
出身地◆カナダ
皆さん、こんにちは。
わたしはカナダ出身です。趣味はギターを弾いて歌を歌うこと、ジョギング、日本語の勉強、そして温泉も大好きです。一番好きな食べ物は刺身と焼き鳥です。長年、日本で英語を教えています。福井県と宮崎県にいたことがあり、今は東京都東村山市に住んでいます。みなさんと一緒に英語で楽しく会話したいと思います。ぜひクラスに来てください。

Morgan Nakagawa（ナカガワ モーガン） 早稲田大学アカデミックソリューションチューター

担当講座◆初めての楽しい英会話 日常会話編
出身地◆アメリカ
I grew up in Seattle, Washington. My family is Japanese-American, so I' ve always been really interested in Japanese culture!
I have been teaching English in Japan for about 15 years now. It has been rewarding for me to help others improve their English. It has also been great to learn about Japanese culture from my students.
I look forward to the chance to helping you improve your English speaking ability! Please join our class!

中村 道生（ナカムラ ミチオ） ビズコム講師

担当講座◆ TOEIC® Listening & Reading テストトレーニング
出身地◆日本
合い言葉は「音読・反復・継続」です。
英語が聞けない、話せない？しっかりと音読していないからです。文や単語が覚えられない？単に繰り返しが少ないだけです。英語力が上がらない？じっくりと時間をかけて英語のトレーニングをしてこなかっただけです。語学の習得は、多くの人が思っている以上に時間がかかります。このクラスをペースメーカとして、仲間たちと一緒に英語トレーニングを始めませんか。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359 をご覧ください。

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

◆英語講座講師紹介◆

James M. Vardaman（バーダマン ジェイムス） 早稲田大学名誉教授

担当講座◆アメリカの教科書で学ぶアメリカの基礎知識
出身地◆アメリカ
Japan and the U.S. have two very different cultures and they are both extremely interesting. Having spent more than half of my life in Japan, I am equally interested in the history and culture of both. As we read about America, we will have many chances to ask questions about why each country does what it does. I hope you will come prepared to expand your views of America through the tool of English language.

Paul McCarthy（マッカーシー ポール） 駿河台大学名誉教授

担当講座◆カズオ･イシグロの短編集『夜想曲集』を読む
出身地◆カナダ
My undergraduate major was Anglo-American Literature, and as a native speaker of English, I still find it easier to read and understand than Japanese literature, even though I took my Ph.D. in that field. So I'm delighted to have the chance to read short stories and essays with mature students at Waseda Open College. I try to balance language elements with literary ones in teaching this course. Please join me in exploring short prose fiction and non-fiction in English!

渡辺 賢一郎（ワタナベ ケンイチロウ）明治大学講師、川村学園女子大学講師

担当講座◆ 100 話を読む英語多読入門
出身地◆日本
辞書と文法書で勉強し英検 1 級にまで受かっても、私には英語はいつまでもよくわからないままでした。ところが、ある日ふと英語で書かれたごく簡単な絵本を開いてみると、そこにはなんと生き生きと言葉が用いられていることでしょう。これは新鮮な驚きでした。以来、多読教育に携わり 10 年以上になります。皆様もぜひ英語の本でこのような体験をしてみてください。英語を学ぶことがきっと楽しみになります。

パンネーションズ インストラクター

担当講座◆勉強法を学んで鍛えるシステム・イングリッシュ
パンネーションズ・コンサルティング・グループは 1990 年の設立以来日本人に特有の英語の問題点を解消しようと、日本人のための、独自の英語学習方法を開発し提供してきました。フランス人の英語と日本人の英語では、問題点がまったく異なります。症状が違えば処方箋も変わります。パンネーションズが提唱する学習方法では、複雑に見える英語をシンプルに組みたて直し、「こう考えることで、こう使えて、こう簡単に話せる」を伝授します。体系化された学習法（メソッド）が確立していますから、講師により内容がバラつくことはありません。パンネーションズの講師陣はこのメソッドの教授に習熟したベテランぞろいです。

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス（動画）あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶日常英語

500語でゆっくり英会話〔基礎〕

唐木田 照代
GDM英語教授法研究会会員、朝日カルチャーセンター講師

<木曜・Aクラス>【継続】

コード	333001	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	24名	2	木
		時間	10:30～12:00	
日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6			

▶**目標**　良く働く少数のことばがうまく使えるようになれば普通に必要なことはまず言えるようになります。私たちの五感をフルに生かして日本語を仲介にしないで英語が使えるようなりましょう。

▶**講義概要**　ハーバード大学で英語を母語としない人たちのために開発された勉強法GDM(Graded Direct Method)で授業します。日本語を英語に置き換えず、暗記に頼らず、英語で自己発信できるようになるのをきっと実感していただけます。今まで頭の中にあった英語も、整理され使えるようになっていきます。
実際にまわりのものを見たり、さわったり、自分のからだを動かして、言葉の意味、使い方を納得しながら、英語を使っていきましょう。

<木曜・Bクラス>【継続】

コード	333002	定員	単位	曜日
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	20名	2	木
		時間	13:00～14:30	
日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6			

ご受講に際して
◆この講座は継続クラスですが、BOOK1で学んだ文や語を復習、確認しながらさらに進んだ使い方を学びます。BOOK1を勉強していないかた、今学期から参加されるかたも、楽しく授業に加わっていただけるよう授業します。
◆下記指定のテキスト以外に、ワークブック『A New Workbook for Adults』（税込1,400円）を使用します。ワークブックは初回に教室にて販売します（テキストは、事前に各自書店でご購入ください）。

テキスト『絵で見る英語 BOOK 2(改訂新版)』（IBCパブリッシング、ISBN：978-4896842661）

初めての楽しい英会話 トラベル英語編〔基礎〕【継続】

Stephen Tracey
早稲田大学アカデミックソリューションチューター

コード	333003	定員	単位	曜日	時間	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	24名	2	月	10:30～12:00	
		日程 全10回	10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10			

▶**目標**
・旅行先で遭遇する「これが言えたら!」という場面を想定し、英語でおしゃべりしながら必要な会話力を身につけます。
・何を言っているのか理解し、話すのはもちろん、わからないときに聞きかえし、会話を続ける力を鍛えます。

▶**講義概要**　クラスメートとの様々な練習やアクティビティを通して、旅先で必要なことを言える力を身につけましょう。授業はすべて英語で行いますが、クラスでは、それぞれの受講者のみなさんのレベルに合わせて授業を進めていきます。
外国語の会話は「恥ずかしがらずに堂々と話してみる」ことから始まります。この講座では、上手に話すことをめざすのではなく、相手に自分の用件や意思を伝えることを目標にして、海外旅行ですぐに役立つ簡単なフレーズを習得します。
たとえば空港やホテルで必要な会話、地図をみながら道を聞く方法、ショッピングで役立つ表現、レストランで使う会話、コンサートや演劇、スポーツ等娯楽で使う表現等、病気・けがや盗難のSOSを求める表現等、具体的にシチュエーションにそって学びます。大きな声で英語を話すことを楽しみましょう。英会話をはじめて学ぶかたでも大丈夫。何度でも聞き返し、やり直しながら、ゆっくり確実に英語を学びましょう。

ご受講に際して
◆この講座は、前学期からの継続クラスです。
◆今学期から参加されるかたも歓迎いたします。

テキスト『旅行英会話まるごとフレーズ』（アルク、ISBN：978-4757426962）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶日常英語

初めての楽しい英会話 日常会話編〔基礎〕【継続】

Morgan Nakagawa
早稲田大学アカデミックソリューションチューター

コード	定員	単位	曜日	時間
333004	24名	2	金	10:30～12:00

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14
日程注意

▶目標
・日常生活で遭遇する「これが言えたら!」という場面を想定し、英語でおしゃべりしながら必要な会話力を身につけます。
・何を言っているのか理解し、話すのはもちろん、わからないときに聞きかえし、会話を続ける力を鍛えます。

▶講義概要　この講座では、上手に話すことをめざすのではなく、コミュニケーションをとることを目標に、日常生活ですぐに役立つ簡単なフレーズを習得します。スピーキング、リスニング、発音等、英語の会話力全般を鍛える基礎講座です。対話やロールプレイ、ライティングやリーディングも授業に取り入れて、使える単語、フレーズ、会話表現を練習しながら、文法のポイントも学びます。身近なトピックを使って、楽しくじっくり勉強しましょう！クラスメートとの様々な練習やアクティビティを通して、スムーズにコミュニケーションができるようになりましょう。授業はすべてネイティブスピーカーによる英語で行いますが、それぞれの受講者のみなさんのレベルに合わせて授業を進めていきます。外国語の会話は「恥ずかしがらずに堂々と話してみる」ことから始まります。英会話をはじめて学ぶかたでも大丈夫。何度でも聞き返し、やり直しながら、ゆっくり確実に英語を学びましょう。

ご受講に際して
◆継続講座ですが、今学期から参加されるかたも歓迎いたします。安心してご参加ください。

テキスト 『Side by Side Level2 Student Book』（Pearson Japan、ISBN：978-0131839359）
『Side by Side Level2 Activity Workbook』（Pearson Japan、ISBN：978-0130267504）

勉強法を学んで鍛えるシステム・イングリッシュ〔初級〕
―「知っている」英語から「使える」英語へ―

パンネーションズ
インストラクター

コード	定員	単位	曜日	時間
333005	24名	1	水	19:00～20:30

受講料 会員 ¥19,496 ビジター ¥22,120
日程 全6回
10月 31 11月 7,14,21,28 12月 5
資料配付

▶目標　本プログラムでは、ビジネスや日常場面で使える英語力を身につけることを前提に以下２つを目標とします。
(1)暗記しないで、自力で英語を組立てて話す。
(2)日本語にとらわれないで、発想を変えて英語を話す。

▶講義概要　日本人の英語の弱点にフォーカスして開発した新しい英語習得メソッドです。日本人の英語の問題は、日本語をそのまま英語の単語に置き換えようとしてしまうことです。この講座ではシンプルかつシステマティックに英語を組立てるテクニックを学び、英語を口に出して練習します。なぜこれまで英語がうまく話せなかったかの理由と、どうすればこれから話せるのかの道筋を明らかにします。

第1回	A=B のかたち：Be 動詞を使って英語を組立てて話す
第2回	A=B のかたち：10 個の動詞を使って英語を組立てて話す
第3回	S+V+A=B のかたち：12 個の動詞を使って英語を組立てて話す
第4回	S+V+人+物のかたち：19 個の動詞を使って英語を組立てて話す
第5回	これまで学んだ動詞を使って表現にバリエーションを出す
第6回	これまで学んだ動詞を使って会話表現にチャレンジする

ご受講に際して
◆受講料にはテキスト代が含まれます。初回に教室で配付いたします。

NHK ラジオ英会話で学ぶ英語コミュニケーション〔初級〕
―『タイムトライアル』で実践練習!―

遠藤 良子
エンドウ語学スタジオ代表

コード	定員	単位	曜日	時間
333006	20名	2	水	10:30～12:00

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5
資料配付

▶目標
・学生時代に習った英語をよみがえらせ、新しい英語力を引き出します。
・実践的な英語、日常使える英語を身につけます。
・簡単な表現を使って、言いたいことを表現できるようになります。
・世界どこでも通用する、わかりやすい発音、文法、表現力を学びます。

▶講義概要　NHK ラジオ講座「英会話タイムトライアル」は幅広いさまざまな表現を数多く学ぶことができる、初級学習者に適したテキストです。まずご自宅でラジオを聴いて予習をしてください。これを受けて教室では短い多様な表現をしっかり使えるように実践練習をします。すばやく反応できる英語の“瞬発力”を鍛えつつ、簡単な表現で言いたいことが言えるようになりましょう。テキストの内容をさらに広く展開して学べるよう、DVD や他の教科書、絵本、ネット上の多くの情報等、豊かな教材をフルに使います。単語や文法等についてのさまざまな楽しいエピソードを紹介し、ただリピートして暗記する英語ではなく、言葉の背景や歴史など、言語学習の面白さも存分に味わっていただけたらと思います。

ご受講に際して
◆ NHK ラジオ講座「英会話タイムトライアル」のテキストを購入し、聴いてください。
◆授業は英語と日本語で行います。
◆初めての方でも、継続の方でもその方の力に合った方法で進めます。安心してご参加ください。

テキスト 『NHK ラジオテキスト英会話タイムトライアル(2018 年 10 月号、11 月号、12 月号)』（NHK 出版）

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶テーマ別

100話を読む英語多読入門〔基礎～初級〕

渡辺 賢一郎
明治大学講師、川村学園女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
333007	20名	1	火	19:00～20:30

受講料 会員 ¥22,412 ビジター ¥25,473

日程 全7回 10月 23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・日本語を介さずに英語を理解する。
・基礎的な言葉の意味や用法を自然に身につける。
・100話を読むことをめざす。

▶講義概要 「多読」は「生きた英語力」を養うための学習法です。ずっと英語を勉強してきても、なかなか自分の言葉として身に沁みて分かった気がしないのは、「日常的にたくさん英語に親しむなかで自然に英語を身につける」、ということをしていないためではないでしょうか。本講座では、まずOxford Reading Treeシリーズの絵本から始めて、やさしい英語の本をたくさん読みます。絵本には基礎的で、しかし使用頻度の高い言葉が、人物の様子や表情、人物のおかれている状況など様々なヒントを伴って登場します。辞書は引かずに、絵をじっくりと見て、その言葉が用いられている様子をよく考えてみることが、まずは英語を自由に読みこなす新しい世界への「扉」となります。ですから、一定の英語レベルに到達しているかたも、絵本からはじめていただく予定です。「多読」のコツは、自分の英語力でどんどん読みこなせるやさしい本をたくさん読むことだからです。
多読には「音読」や「再読」、CDと一緒の速度で読む方法など、いろいろな方法があります。こうしたやりかたを採用しながら、絵本の次には、ノンネイティブのために用意されている英語の本ややさしい児童書等を読んでいきます。読書を通して、生きた英語に大量に接することで、英語を「体験し」「英語の世界を自分の中に作り出していくこと」が目標です。

ご受講に際して
◆授業の多くの時間をつかって各自が教室で本を読みます。講師は各受講生の「多読」を個別に相談・指導します。また授業外でも講師と相談しながらいろいろな英語の本に挑戦していただきます。
◆英語での読書の入門者向きのクラスです。すでに英語の本をある程度の速度で読みこなせるかたには向きません。
◆授業で講読を予定している本は、当センターで用意します。これらを読み終えたかたは、追加で本を購入していただきます。その場合の本代は実費ご負担となります。

参考図書 『どうして英語が使えない?』（ちくま学芸文庫、ISBN：978-4480082466）

ビートルズで学ぶ英文法と会話表現〔初級〕

里中 哲彦
河合文化教育研究所研究員

コード	定員	単位	曜日	時間	
333008	24名	1	火	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥17,496 ビジター ¥20,120

日程 全6回 10月 2,9,16,23,30 11月 6

▶目標
・ビートルズの歌詞を通じて文法・語法の基本を習得する。
・歌詞そのものやそこから派生する会話フレーズを習得し、なめらかで自然なコミュニケーションに活用できるようにする。

▶講義概要 ビートルズの楽曲はイキイキとした新鮮な英語、日常生活によく使われる表現、さまざまな感情を表すことばに満ちています。これらの英語をマスターすることで、英語の世界は大きく楽しく広がります。本講座では、ビートルズのヒット曲を取りあげ、歌詞の解説をしながら、そこで使われている単語やイディオム、さらには注目すべき文法事項も勉強し、しっかりマスターして、実際の会話に役立てることをめざします。楽しみながら、生きた英語をどんどん自分のものにしていきましょう!

第1回	And I Love Her
第2回	Tell Me Why
第3回	In My Life
第4回	When I'm Sixty Four
第5回	While My Guitar Gently Weeps
第6回	Imagine

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶テーマ別

英語リスニング・トレーニング〔初級～中級〕
—音読で英語の口を鍛え、英語が聞こえる耳をつくる—

小林 英美
茨城大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
333009	24名	1	土	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827

日程 全8回：10月 13,27 11月 10,17,24 12月 1,8,15 日程注意

▶目標
・音読練習によって英語の音に慣れ親しみ、英語を聴きとりやすくする。
・英語らしい発音のコツを身につける。
・多彩な音読・発音訓練を通して、英語のリスニング力を総合的にアップする。

▶講義概要　映画や旅行など様々なテーマの英語の音読トレーニングを通して英語発音のコツを修得し、英語のリスニング力をつける講座です。自分で英語を発音することになれれば、いままで聞こえなかった英語も、自然に聞こえるようになるものです。音読実習と発音矯正を通して、リスニング力を向上させましょう。授業では、まず童謡やビートルズなどの楽曲を使って英語の音の特徴を学んだ上で、童話や小説の朗読に挑みます。英語らしい発音が身につくことで、必ず英語が聞き取りやすくなるはずです。最後には、映画の一場面の実演にも挑戦します。英語力の根幹となる技能を、ぜひ体得してください。

第1回	ガイダンス・ウォームアップ：旅行会話で学ぶ発音・聞き取りの基礎
第2回	発音とリスニングの基礎 1：童謡やビートルズで学ぶ英語の発音とリズム
第3回	発音とリスニングの基礎 2：ポップス、ミュージカルで学ぶ英語の発音とリズム
第4回	音読・聞き取りトレーニング 1：童話と小説で学ぶ発音と聞き取り
第5回	音読・聞き取りトレーニング 2：小説で学ぶ発音と聞き取り
第6回	感情を強くこめた音読 1：映画の会話で学ぶ発音と聞き取り 1
第7回	感情を強くこめた音読 2：映画の会話で学ぶ発音と聞き取り 2
第8回	音読と聞き取りの復習：実演トレーニング

ご受講に際して
◆英和辞典（電子辞書版やスマートフォン等を媒介にしたインターネット版でもよい）をご用意ください。

映画で学ぶリスニングとボキャブラリー〔初級～中級〕

伊藤 健一郎
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
333010	24名	2	月	15:00～16:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・映画を題材にして、ボキャブラリーを増やす。
・自然な速度の英語を聞き取って理解する力を涵養する。
・最終的には、字幕がなくてもセリフを理解できる位の力を身につけることを目指す。

▶講義概要　10 分位映画を観てその中の一場面のセリフを聞き取る作業を、毎回 3、4 回行います。リスニングの力を伸ばすためには多くの音声に触れるだけでなく、基本的な文法事項を覚え、語彙や表現の知識を増やすことが必要となります。
実際の発話の中には物理的な音声として発声されない部分が多々ありますが、そのような部分はこれらの知識から補って理解することができます。音声に慣れることに加え、文法事項を定着させ様々な語彙や表現を身につけてゆく上でも映画は最適の素材です。私自身も英語力を伸ばすために大いに活用して参りました。
また英語のセリフを聞き取ることによって、そこに込められた様々な含蓄や物語との関連性に気づかされることが度々あります。そこには日本語字幕や吹き替えとはまた異なる映画の魅力があるかと思います。講義では特にこのような場面を取り上げてゆきたいと思います。
毎回 3 つ前後の場面について、英語のセリフと日本語字幕を記載した穴埋め形式のプリントを用意します。セリフに設けてある空所に入る英語表現を、当該場面を繰り返し見ながら聞き取ります。すぐに答え合わせを行い、単語や表現、文法の解説を行います。ストーリーを追いつつ 2 回の講義で 1 つの映画を観てゆき、計 5 つの映画を取り上げます。ロマンスや法廷劇、史劇など様々な制作年代・ジャンルの映画を扱う予定です。1 つ目の映画は『尼僧物語』（オードリー・ヘップバーン主演）とし、以降の映画はいくつかの候補からアンケートによって決めたいと思います。

ご受講に際して
◆ TOEIC®スコア 450～600 点前後のコースレベルを予定しています。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶テーマ別

講座 英語の絵本を訳してみる〔中級〕

青山 南
早稲田大学教授、翻訳家

コード	定員	単位	曜日	時間
333011	20名	1	火	15:00～16:30

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413

日程 全4回 10月 23 11月 6,20 12月 4

日程注意

▶目標
・絵本を翻訳するという試みをとおして、絵と文でできている絵本という本はどういうものなのか、を考える。
・また、翻訳の試みをとおして、子どもにまっすぐにとどく言葉とはどういう言葉か、を考える。

▶講義概要　本講座では、英語で書かれている現代の、というか、現在の絵本をじっさいに翻訳してみます。そういう作業を試みることをつうじて絵本の翻訳について認識を深めていきます。手順としては、受講生のひとりにあらかじめ翻訳をしてきてもらい、それをたたき台にして、みんなで感想を交換しあい、理想の翻訳をつくっていきます。感想を交換しあうことで、読みはかならず深まり、それは訳語の選択にはっきりと反映されます。もちろん、辞書はぜったい持参してきてください。それも、英和だけではなく、英英も。

ご受講に際して
◆英和、英英辞典をご持参ください。

英語によるボランティアガイド・ガイドスキル編〔中級〕

葛西 朋子
全国通訳案内士・トラベルデザイナー

コード	定員	単位	曜日	時間
333012	20名	1	金	10:30～12:00

受講料 会員 ¥11,664 ビジター ¥13,413

日程 全4回 11月 9,16,30 12月 7

資料配付

▶目標
・ガイドする際のポイントを掴み、継続的な活動に結び付けられるようにします。
・日本の文化や習慣、外国人旅行客からの興味や質問に、自分の意見で答えられるようにします。
・ボランティアガイドの楽しみを、現場を通して見つめ、発見していきます。

▶講義概要　自信を持ってガイディングできる場所を増やすため、座学と実地を繰り返しながら学びます。ガイドの手順やお客様とのコミュニケーション、ガイド中に気をつけなければならないことなどを、現場を通して確認します。また、どのようにしたらより実りあるガイドになるのかを考察し、ガイドとしてのスキルアップを目指します。

第1回	都内観光地 秋学期①についての座学
第2回	都内観光地 秋学期①の実地研修
第3回	都内観光地 秋学期②についての座学
第4回	都内観光地 秋学期②の実地研修

ご受講に際して
◆講義は日本語と英語の両方で行います。受講生のみなさんには主に英語で発表をしていただきます。
◆都内観光地を講師が実際に英語でガイドします。当日は現地集合、現地解散となりますので、交通費などは別途実費ご負担となります。詳細は講義内でご案内します。

参考図書 『英語でボランティアガイド ― 心構えから英語フレーズまで』（アルク、ISBN：978-4757430068）

アメリカの教科書で学ぶアメリカの基礎知識〔中級〕
―英語圏の教養を学ぶ―

James M. Vardaman
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間
333013	20名	2	火	15:00～16:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回 10月 9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4,11

▶目標
・アメリカの小学校の教科書を読む。
・英語圏の人々の常識や基礎知識を英語で学ぶ。

▶講義概要　多民族国家であるアメリカは、多様な民族を融合していく必要があります。そのためアメリカの小学校の教科書には、早い段階から５大宗教やギリシャ神話について記述されています。マザー・グース、言葉遊び、伝説、誰もが知っているリンカーンやケネディの演説、地理に至るまで、英語国民の血脈にあたる知識が含まれています。アメリカの小学生用の教科書は、英語圏における教養、英語圏の人々が共通認識としてもつ「知識」とそれに関連した英語を身につけるための最適な「大人の教科書」です。
本講座では、こうしたアメリカの教科書を日本人向けに編集したテキストを使って、アメリカ人の教養の基礎を学びます。テキストは見開きで左ページが英語、右ページが日本語になっています。授業では講師がテキストの内容に説明を加えながら、質問やディスカッションを通して理解を深めます。楽しく有意義な授業にするため、ぜひ積極的に参加してください。

ご受講に際して
◆講義は主に英語で行います。
◆教科書、内容ともに2018年度春学期とは異なる講座です。

テキスト 『アメリカの小学生が学ぶ国語・算数・理科・社会教科書』（ジャパンブック、ISBN：978-4902928020）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶テーマ別

カズオ・イシグロの短編集『夜想曲集』を読む〔中級〕【継続】
— Reading and Discussion —

Paul McCarthy
駿河台大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間
333014	24名	2	月	15:00～16:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・英語を正しく理解し、読み解くことができる。
・自分自身の考えをシンプルな英語で話すことができる。

▶講義概要 We will read two short stories "Malvern Hills" and "Nocturne" by the Nobel Prize-winning Japanese – British author Kazuo Ishiguro. The stories focus on love and loss, change and adaptation or failure to adapt, and they have musical connections and motifs.
We will read aloud in class, working on pronunciation and intonation, and discuss the meaning of individual sentences/paragraphs to assess the accuracy of our understanding. We will discuss the possible meanings/interpretations of the stories as a whole, from a general literary point of view.

ご受講に際して
◆授業は英語で行います。作品を読み、その作品についてシンプルな英語で話し合います。
◆春学期の継続講座です。日本語の『夜想曲集』を参照していただければ、どこから読んでもまったく問題ありませんので、途中参加のかたも大歓迎いたします。

テキスト『Nocturnes: Five Stories of Music and Nightfall』（Faber and Faber Ltd.、ISBN：978-0571245017）

基本から学ぶ通訳訓練講座〔中上級〕
—ボランティア通訳から社内通訳まで、すべての基本は『通訳訓練法』にあり!—

インターグループ講師（日本人講師）

コード	定員	単位	曜日	時間
333015	15名	1	火	19:00～20:30

資料配付

受講料 会員 ¥31,104 ビジター ¥35,769
日程 全8回
10月 16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・通訳をするにあたって必要となる基礎知識の習得。
・通訳に必要となる英語基礎力向上。
・通訳者が自身の英語力向上のために行っている『通訳訓練法』の習得。

▶講義概要 英語が好きで将来的に通訳者になりたい、ボランティア通訳を目指している、通訳者とはどんなスキルが必要か実践的に知りたいとう通訳入門者を対象に、「通訳の基礎知識、技術、学習法」を演習を通してご指導致します。
教材は日常的な話題から、ニュース等受講者のレベルにあった教材を使用。「どんな場面でも常に安定した英語力を発揮」することが求められる通訳者が、自身の英語力に磨きをかけるために行ってきた『通訳訓練法』を導入し、通訳に必要となる英語の基礎体力強化を図ります。
『通訳訓練法』例：クイックレスポンス、シャドーイング、リプロダクション、パラフレージング

ご受講に際して
◆本講座は、TOEIC®スコア 600～750 点の方にお勧めの講座です。

▶18時以降開始の夜間講座 ▶鑑賞もしくは校外学習あり ▶ビデオシラバス（動画）あり ▶グループワークあり ▶入門クラス

▶テスト準備

※いずれのクラスも定員 24 名、単位数 1

コード	クラス名	曜日・時間	日程詳細	受講料	講師名
333016	TOEIC®Listening & Reading テストトレーニング **目標 470 点～600 点コース**	土曜日・全８回 10:30～12:00	10月 13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8	それぞれ 会員：25,828 円 ビジター：29,327 円	**中村　道生** ビズコム講師
333017	TOEIC®Listening & Reading テストトレーニング **目標 730 点コース**	土曜日・全８回 13:00～14:30			
333018	TOEIC®Listening & Reading テストトレーニング **目標 860 点コース**	土曜日・全８回 15:00～16:30			

■TOEIC®Listening & Reading テストトレーニングコースの特徴

「英語」ではなく「英語トレーニング法」を教えます！

TOEIC®Listening & Reading テストは「英語の運用能力」つまり、「できる」力を測るテストです。ですから、スコアアップのためには「実力をつける」「問題形式になれる」ことが重要です。それには時間をかけてトレーニングするしかありません。
「TOEIC®Listening & Reading テストトレーニングコース」では、受講生の皆さんが現状レベルから、次のレベルに上がるための効果的なトレーニング方法を習得していただくことを目的としています。現在の TOEIC®スコアの 100 点アップが、最適な目標設定になります。実力アップを目指して、共に学びましょう!

講座でトレーニングの実践を学ぶ
▼
次の講義までの間 セルフ・トレーニング
▼
次の講義でOUTPUT
▼
定着

講義概要

470 点～600 点コース

①音の変化に慣れ、次々と流れてくる英文に対応していける、リスニング・トレーニングを行います。
②英文を戻り訳せず、1分間で100語以上読めるようにトレーニングを行います。
③トレーニング方法を習得し、トレーニング時間の記録をつけることで習慣化し、講座終了後も継続して目標スコア突破を目指します。
④「English Trainer」掲載のTOEIC®Listening & Readingテスト模擬問題を解くことで、問題形式に慣れることができます。

730 点コース

①聞こえる英文をすぐに音読でリピートする「シャドーイング」を中心としたトレーニングを行います。
②英文を1分間で150語以上読めるようにトレーニングを行います。
③トレーニング方法を習得し、トレーニング時間の記録をつけることで習慣化し、講座終了後も継続して目標スコア突破を目指します。
④「English Trainer」掲載のTOEIC®Listening & Readingテスト模擬問題を解くことで、問題形式に慣れることができます。

860 点コース　※TOEIC®スコア 730 点以上をお持ちでない方はご受講できません。

①話の筋を追いながらのリスニング、論理的に説明できるスピーキングをトレーニングします。
②英文を1分間で200語以上読めるようにトレーニングを行います。
③トレーニング方法を習得し、トレーニング時間の記録をつけることで習慣化し、講座終了後も継続して目標スコア突破を目指します。
④問題形式に慣れるために「English Trainer」を用います。

ご受講に際して

◆各クラスとも新形式のテストに対応しています。
◆各クラスはそれぞれクラス名に記載のあるスコア取得を目指す内容です。
◆各レベルとも共通のテキストを使用するので、一度に 2 クラス以上のご受講はご遠慮ください。

テキスト

『English Trainer Vol.57』（ビズコム）
『English Trainer Training Diary』（ビズコム）
※受講料にはテキスト代が含まれています。初回に教室で配付いたします。

※当センターの講座カレンダーにつきましては、P.359 をご覧ください。

外国語（英語以外）

［英語以外］コースレベル選択の目安…… 303
早稲田校…… 305
八丁堀校…… 319
中野校…… 321

外国語（英語以外）講座のご受講にあたって

※ 講座選択にあたりましては、各クラス指定のテキストをご覧になった上でご判断いただくことをおすすめします。
※ クラス名に【継続】の記載があるクラスは、前学期（もしくは前学期以前）から講義内容が継続しているクラスとなっています。新規ご受講の際は、下記の点にご留意ください。
- 該当するクラスが前学期までに学んでいる程度の知識が必要です。
- 原則として、テキストは途中のページから始まります。

※ 講座の進度によって、テキストの一部を扱わない場合があります。予めご了承ください。
※ 講座はお申し込み者数が少ない場合は開講いたしません。また、開講した場合でも、ご受講者数によって翌期以降の継続クラスは開講しない場合があります。予めご了承ください。

外国語（英語以外）の講座　洋書テキスト取扱い書店のご案内

※ 講座指定テキストは受講証兼教室案内が届いてからお求めいただけますようお願いいたします。
※ 一部取扱いのないテキストもありますので、書店に直接電話あるいはメールでお問い合わせください。
※ ドイツ語書店の「郁文堂」、イタリア語書籍を扱う「文流」以外はオンライン購入ができます。

【ドイツ語】郁文堂（いくぶんどう）
〒113-0033　東京都文京区本郷 5-30-21
電話：03-3814-5575　FAX：03-3814-5576
営業時間：月～金 9：00～17：00　※土日祝 定休
URL　http：//www. ikubundo. com
E-mail　info-ikb@ikubundo. com
《注意》郁文堂ではドイツ語洋書テキストのみ扱います。ドイツ語和書テキストは他のオンライン書店または大型書店にて購入をお願いいたします。

【イタリア語】文流（ぶんりゅう）
〒169-0075
東京都新宿区高田馬場 1-33-6　平和相互ビル 302
電話：03-3208-5445
営業時間：月～金 13：00～17：30
※日曜、祝日、年末年始休業
URL　http：//www. bunryu. co. jp
E-Mail　book@bunryu. co. jp

【フランス語】欧明社　本店
〒102-0071　東京都千代田区富士見 2-3-4
電話：03-3262-7276
営業時間：月～金 10：00～18：00、
土曜 10：00～17：30、
第二・第三・第四日曜 13：00～17：00
※第一、第五日曜・祝祭日 定休
URL　http：//www. omeisha. com
E-mail　info@omeisha. com

【スペイン語】セルバンテス書店
〒102-0085
東京都千代田区六番町 2-9　セルバンテスビル 1 階
電話：03-6424-4335
営業時間：火～金 11：00～14：00、17：00～18：45
土 11：00～17：00 ※日曜、月曜、祝日 定休
※その他、スペイン国営セルバンテス文化センター東京 休館日に伴う休日
URL　http：//interspain. ocnk. net
E-mail　libreria@interspain. jp

[英語以外]コースレベル選択の目安

全ての講座において、講座見学はできません。万が一、講座のレベルが合わなかった場合は、規定事項に該当する場合に限り、語学講座の開講後クラス変更（またはキャンセル）が可能です。詳細は、P.9 の受講規約をご覧ください。

レベル	目標とする内容 ドイツ語・フランス語・イタリア語・スペイン語	韓国語	中国語
最上級	聞いたり読んだりしたほぼ全てのものを、容易に理解できる。	幅広い場面で用いられる韓国・朝鮮語を十分に理解し、それらを自由自在に用いて表現できる。	中国語の情報をスムーズに読んだり聞いたりすることができ、会話や文章により、自分の見解を流暢に表現することができる。
	CEFR：C2	ハングル能力検定：2級～1級	HSK：6級
上級	多岐にわたる、高度な内容のかなり長い文章を理解でき、含意を把握できる。	幅広い場面で使われる韓国・朝鮮語を理解し、それらを用いて表現できる。	中国語の新聞・雑誌を読んだり、中国語のテレビや映画を鑑賞することができ、中国語を用いて比較的整ったスピーチを行うことができる。
	CEFR：C1	ハングル能力検定：準2級～2級	HSK：5級
中上級	自分の専門分野に関する深い議論を含む、話題が抽象的であっても具体的であっても、複雑な文章の趣旨を理解できる。	日常的な場面で使われる韓国・朝鮮語に加え、より幅広い場面で使われる韓国・朝鮮語をある程度理解し、それらを用いて表現できる。	中国語を用いて広範囲の話題について会話ができ、中国語を母国語とする相手と比較的流暢にコミュニケーションをとることができる。
	CEFR：B2	ハングル能力検定：3級～準2級	HSK：4級
中級	職場、学校、レジャーの場において日常的に遭遇する身近な話題について、明快で標準的な情報であれば趣旨を理解できる。	日常的な場面で使われる基本的な韓国・朝鮮語を理解し、それらを用いて表現できる。	生活・学習・仕事などの場面で基本的なコミュニケーションをとることができ、中国旅行の際にも大部分のことに対応できる。
	CEFR：B1	ハングル能力検定：4級～3級	HSK：3級
初級	ごく基本的な、直接的に関係する領域（例えば、個人や家族の情報、買い物、近所、仕事）に関する、よく使われる表現が理解できる。	基礎的な韓国・朝鮮語を理解し、それらを用いて表現できる。	中国語を用いた簡単な日常会話を行うことができ、初級中国語優秀レベルに到達している。
	CEFR：A2	ハングル能力検定：4級	HSK：2級
入門	具体的な欲求を満たすための日常表現やごく基本的なフレーズを理解し、使うことができる。	韓国・朝鮮語を習い始めた初歩の段階で、基礎的な韓国・朝鮮語をある程度理解し、それらを用いて表現できる。	中国語の非常に簡単な単語とフレーズを理解、使用することができる。
	CEFR：A1	ハングル能力検定：5級	HSK：1級

※1. CEFR：ヨーロッパ言語共通参照枠
※2. HSK：中国政府が公認する中国語検定

文学の心
日本の歴史と文化
世界を知る
芸術の世界
人間の探求
くらしと健康
現代社会と科学
ビジネス・資格
外国語
索引

外国語（英語以外）

※講座内容は変更することがあります。

［英語以外］コースレベル選択の目安 P. 303

外国語（英語以外）講座のご受講にあたって

※ 講座選択にあたりましては、各クラス指定のテキストをご覧になった上でご判断いただくことをおすすめします。
※ クラス名に【継続】の記載があるクラスは、前学期（もしくは前学期以前）から講義内容が継続しているクラスとなっています。新規ご受講の際は、下記の点にご留意ください。
- 該当するクラスが前学期までに学んでいる程度の知識が必要です。
- 原則として、テキストは途中のページから始まります。

※ 講座の進度によって、テキストの一部を扱わない場合があります。予めご了承ください。
※ 講座はお申し込み者数が少ない場合は開講いたしません。また、開講した場合でも、ご受講者数によって翌期以降の継続クラスは開講しない場合があります。予めご了承ください。

ドイツ語

ドイツ語〔初級〕【継続】…… 305
ドイツ語〔初級〕【継続】…… 305
ドイツ語〔中級〕【継続】…… 305
ドイツ語〔中級〕【継続】…… 306
ドイツ語〔中級〕【継続】…… 306
ドイツ語〔中上級〕【継続】…… 306
ドイツ語〔中上級〕【継続】…… 307

フランス語

フランス語〔入門〕【継続】…… 307
フランス語〔入門〕【継続】…… 307
フランス語会話〔入門〕【継続】…… 308
フランス語会話〔初級〕【継続】…… 308
フランス語〔初級〕【継続】…… 308
フランス語〔初級〕【継続】…… 309
フランス語〔中級〕【継続】…… 309
フランス語〔中級〕【継続】…… 309
フランス語〔中上級〕【継続】…… 310
フランス語〔上級〕【継続】…… 310

イタリア語

イタリア語〔入門〕…… 310
イタリア語〔初級〕【継続】…… 311
イタリア語〔初級～中級〕【継続】…… 311
イタリア語〔初級～中級〕【継続】…… 311
イタリア語会話〔中級〕…… 312
イタリア語〔中上級～上級〕【継続】…… 312

スペイン語

スペイン語〔入門～初級〕【継続】…… 312
スペイン語〔初級〕【継続】…… 313
スペイン語〔初級～中級〕【継続】…… 313
スペイン語〔中級〕【継続】…… 313
スペイン語〔中級〕【継続】…… 314
スペイン語〔中級〕【継続】…… 314
スペイン語会話〔中級〕【継続】…… 314
スペイン語会話〔中上級〕【継続】…… 315

韓国語

韓国語〔中級〕…… 315
韓国語〔中級〕【継続】…… 315
韓国語〔上級〕【継続】…… 316

中国語

中国語〔中級〕【継続】…… 316
中国語会話〔中級〕【継続】…… 316
中国語〔中上級〕【継続】…… 317

▶ドイツ語

ドイツ語〔初級〕【継続】

Josua Bartsch
武蔵野音楽大学准教授　早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133101	30名	2	土	14:45～16:15

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 29　10月 6,13,20,27　11月 10,17,24　12月 1,8

▶**目標**　ドイツ語を学び始めて３年程度の方が、ドイツ語力を高めること。

▶**講義概要**　ドイツ語の基本文法・発音、表現方法を学びます。コミュニケーションのための会話(話す・聞く)も学び、自然にドイツ語で話す・表現することへの抵抗がなくなるようにしていきます。講座は、ドイツ出身講師が担当。単にドイツ語を習得するだけでなく、ドイツの文化・社会・歴史・ライフスタイルにも触れ、その言語の背景となるドイツの生活や習慣も適宜紹介していきます。

ご受講に際して

◆この講座は、日本語とドイツ語で行います。
◆この講座は、2018年度春講座「ドイツ語〔初級〕」(コード:113101)の継続クラスです。
◆テキストP.24開始予定です。

テキスト『Passwort Deutsch 3 (A2) Kurs- und Übungsbuch mit Audio-CD』(Klett、ISBN：978-3126764162)

ドイツ語〔初級〕【継続】

荒井 訓
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
133103	30名	2	火	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 2,9,16,23,30　11月 6,13,20,27　12月 4

▶**目標**　ドイツ語圏を旅行した時などに、ちょっとしたドイツ語が「言えた!」「分かった!」というささやかな喜びを味わえるようになることを目標にします。

▶**講義概要**　ドイツ語の基礎をひととおり学びはしたけれど「まだちょっと…」という方が、不確かな知識を固めながら基本的な表現を理解し運用する力をつけるためのクラスです。ドイツ語は語形変化が多く規則性の強い言語であり文法の知識が実践に直結するので、基礎文法の復習もしますが、皆さんが受講していて楽しいと感じられるように、ドイツ語圏の生活・習慣・社会・文化などについてもお話ししながら、読む・聞く・話す練習をバランスよく織り込んで行く予定です。

ご受講に際して

◆この講座は、主に日本語で行います。
◆この講座は、2018年度春講座「ドイツ語〔初級〕【継続】」(コード:113103)の継続クラスです。
◆春学期の教科書を継続して使用し、秋学期は第10章と第11章に取り組みます。
◆教科書終了後は、プリント教材を配付するか別の教科書を購入していただく予定です。

テキスト『CD付き ドイツ人の生活を知る11章 - RICHTIG ODER FALSCH? -』(三修社、ISBN：978-4384130942)

ドイツ語〔中級〕【継続】

荒井 訓
早稲田大学教授

コード	定員	単位	曜日	時間
133104	20名	2	火	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 2,9,16,23,30　11月 6,13,20,27　12月 4

▶**目標**　「ある程度内容のあるドイツ語を聞いたり読んだりしてもなんとなく分かる。でも、ピンボケ写真を見ているような感じでもどかしい」という方が、自力ですっきり理解できる力をつけることを目標にします。

▶**講義概要**　2016年から2017年にかけてドイツ語圏で起きた出来事(社会・文化・政治・経済・スポーツ)に関する記事を素材にして、基本的な構文やリズムなどを確認しながらレベルアップをはかります。大雑把に文意をつかんだり、細部を確実に理解したりしているうちに皆さんの力がつくように授業を進めます。読めるようになること自体とても豊かな楽しみですが、インターネットで毎日でもドイツ語圏に飛べる時代に、読む力はたくさんの楽しみをもたらしてくれます。きちんと読むことで会話力の基礎もしっかりします。

ご受講に際して

◆この講座は主に日本語で行います。
◆この講座は2018年度春講座「ドイツ語〔中級〕」(コード:113104)の継続クラスです。
◆秋学期は教科書「時事ドイツ語2018年度版」の偶数章を読みます。
◆一通りの基礎文法知識をお持ちの方を対象としています。
◆宿題が出ます。内容：テキストの予習（辞書を用いてテキストにあたってくる。）

テキスト『時事ドイツ語2018年度版』(朝日出版社、ISBN：978-4255254142)

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶ドイツ語

ドイツ語〔中級〕【継続】
—ドイツ語圏の生活について理解を深めよう—

Egmont Helmel
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133106	20名	2	金	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・ドイツ語の読解力や聴解力、会話力を向上させ、読んだ本、見た映画、旅行などで経験したことを、簡単なドイツ語で表現出来るようになること。
・授業で使う教科書は分かりやすく、簡単な文章で現代の社会問題を紹介したものです。
・授業のペースは受講者に合わせ、日本人が陥り易いドイツ語の問題点を、細かく丁寧に説明していきます。

▶講義概要　この授業では、春学期使用した教科書を使い続け、毎回1～2ページのテキストを読んで、ドイツ語の読解力を上げながら、ドイツ語圏の日常生活への知識を深めます。
授業で扱うテーマ：「加速する日常生活」「ドイツ人は何処で、どんな食料品を買うのか」「交流学生としてドイツを体験した大学生の話」「店が閉まり、仕事が禁止されているドイツの日曜日を平日並みにすべきか」など。
受講者にとって興味深い、ドイツと日本が抱える社会問題を扱う時事的な新聞記事を随時紹介するつもりです。
尚、授業のテーマは、受講者の要望に従って、臨機応変に変更を加えます。

ご受講に際して
◆この講座は、日本語とドイツ語で行います。
◆この講座は、2018年度春講座「ドイツ語〔中級〕」【継続】（コード：113106）の継続クラスです。
◆ドイツ語の基礎文法知識、2、3年程度の学習経験をお持ちの方を対象としています。
◆宿題が出ます（内容：文法の練習問題、テキストの予習）。

テキスト『Zwischendurch mal ... Landeskunde Niveau A2-B1』（Hueber、ISBN：978-3193010025）

ドイツ語〔中級〕【継続】

Josua Bartsch
武蔵野音楽大学准教授、早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133102	20名	2	土	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶目標　中級程度のドイツ語知識をお持ちの方が、楽しみながらドイツ語力を修得すること。

▶講義概要　中級レベルのドイツ語を、会話・リスニング・文法・音読・ライティング含めて総合的に学びます。講師が都度みなさんをサポートしながら楽しく講座を進めます。単にドイツ語を学ぶだけでなく、ドイツの文化・社会・歴史にも触れながら、言葉の背景となる「実際のドイツの生活や習慣」などについての紹介もしていきます。

ご受講に際して
◆この講座は、日本語とドイツ語で行います。
◆この講座は、2018年度春学期「ドイツ語〔中級〕」（コード：113102）の継続クラスです。
◆CEFR A2程度のドイツ語知識をお持ちの方を対象としています。
◆テキストはP.51～開始予定です。

テキスト『Sicher!: Kursbuch（B1+）』（Hueber、ISBN：978-3190012060）
『Sicher!: Arbeitsbuch（B1+）MIT Audio-CD』（Hueber、ISBN：978-3190112067）

ドイツ語〔中上級〕【継続】

Josua Bartsch
武蔵野音楽大学准教授、早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133105	20名	2	土	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶目標　テキストを利用して、ドイツ語の書き方・表現も学びながら、日常生活上、身近に起きる状況をドイツ語で説明できるように語学力を伸ばすこと。

▶講義概要　前期より継続しているテキストに沿って講義を進めます。これまでに学んだ文法を復習しながら、さらに文法や単語力を積み重ねていきます。より自然なドイツ語力を培っていきます。単にドイツ語を習得するだけでなく、ドイツの文化・社会・歴史にも触れながら、言葉の背景となる「実際のドイツの生活や習慣」などについての紹介もしていきます。

ご受講に際して
◆この講座は、主にドイツ語で行います。
◆この講座は、2018年度春講座「ドイツ語〔中上級〕」（コード：113105）の継続クラスです。
◆テキストP.25～開始予定です。

テキスト『Sicher!(B2/1)Kurs- und Arbeitsbuch mit CD-ROM zum Arbeitsbuch, Lektion 1-6』（Hueber、ISBN：978-3195012072）

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

ドイツ語

ドイツ語〔中上級〕【継続】

Daniel Kern
立教大学講師、学習院大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133107	20名	2	木	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶**目標**　リスニングと読解に関してはより複雑な文章を理解すること、会話およびライティングに関してはより多様な方法で自身を表現することを目標とします。
▶**講義概要**　この講座では中級レベルのドイツ語知識をお持ちの方が、リスニング、読解、会話そしてライティングの４つのスキルを強化し上達させることに努めます。特に語彙力を広げ、文法については繰り返し学習し、理解を深めます。テキストの各章の終わりではDVD鑑賞を予定しています。秋講座で使用するテキスト第５課のテーマは「身体、美容そして健康」、文法は動詞lassenと完全未来を学習します。

ご受講に際して
◆この講座は、主にドイツ語で行います。
◆この講座は、2018年度春講座「ドイツ語〔中上級〕【継続】」（コード:113107）の継続クラスです。
◆テキスト第５課から始めます。

テキスト『Sicher! B2/1 Kurs- und Arbeitsbuch mit CD-ROM zum Arbeitsbuch, Lektion 1-6』（Hueber、ISBN：978-3195012072）

フランス語

フランス語〔入門〕【継続】

齋藤 公一
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133204	30名	2	木	10:30～12:00

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 8,15,22,29 12月 6,13　日程注意

▶**目標**
・基本文法と日常表現の習得を目標にして、フランスの文化にふれながら、無理なく、楽しく、ゆっくりと学んでいきます。
・時間に余裕があれば仏検５級の対策も行います。
▶**講義概要**　動詞の時制（半過去、条件法、接続法）を中心に、接続詞、関係代名詞などを学びます。口頭練習も重ね、話したり読んだりするのに必要な基礎的なフランス語の知識を一通り身につけていきます。無理のない学習で確実にフランス語の運用能力を身につけていきましょう。継続は力なり！　お忙しい中、何とか時間を見つけてフランス語の学習にあててください。

ご受講に際して
◆この講座は、主に日本語で行います。
◆この講座は、2018年度夏講座「フランス語〔入門〕」（コード:123204）の継続クラスです。
◆名詞の性数、冠詞、直説法現在、否定形、形容詞、疑問詞などの知識があることが望ましいです。
◆テキストP.30～開始予定です。

テキスト『クロワッサン２』（朝日出版社、ISBN：978-4255352770）

フランス語〔入門〕【継続】
—基礎を再点検しながら、もっとフランス語を使ってみましょう!—

齋藤 公一
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133201	30名	2	土	10:30～12:00

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶**目標**
・初級文法を学んだ方を対象としますが、ブランクがあったり、知識が曖昧になった方も大歓迎です。
・文法知識を再確認しながら、さまざまな問題を通して仏検４級合格を目指します。
▶**講義概要**　動詞、語順、前置詞、聞き取りなどを学びます。CDを用いて口頭練習も重ね、話したり読んだりするのに必要な基礎的なフランス語の知識を一通り身に付けていきます。無理のない学習で確実にフランス語の運用能力を身につけていきましょう。継続は力なり！　お忙しい中、何とか時間を見つけてフランス語の学習にあててください。

ご受講に際して
◆この講座は、主に日本語で行います。
◆この講座は、2018年度春講座「フランス語〔入門〕」（コード:113201）の継続クラスです。
◆動詞をはじめ、基礎的な日常表現を構成するのに必要な文法知識がある程度必要です。
◆テキストP.72開始予定です。

テキスト『仏検合格のための傾向と対策４級（CD付）全訂』（エディション・フランセーズ、ISBN：978-4411801074）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶フランス語

フランス語会話〔入門〕【継続】

Lydia Kiyota
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133252	20名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・やさしいフランス語会話を学び、少しでも使えるようにする
・基礎文法も学びます
・会話に必要不可欠な発音とアクセントを練習する
▶講義概要　基本的な文法を学びながら、ネイティブ講師の正確な発音とアクセントのトレーニングを通して、フランス語圏の人々の言っている事を少しずつ理解することを目指します。

ご受講に際して
◆この講座は、日本語とフランス語で行います。
◆辞書をご用意ください。
◆この講座は、2018年度夏講座「フランス語会話〔入門〕【継続】」（コード:123252）の継続講座ですが、同程度の知識をお持ちの方にもご受講いただけます。
◆テキスト P.59～開始予定です。

テキスト『MON QUARTIER』（EDITIONS NOUVELLE ECOLE、ISBN：978-4931323155）

フランス語会話〔初級〕【継続】

Lydia Kiyota
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133253	20名	2	木	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・初級の日常会話力の向上を目指す
・特にヒアリング力が向上するようにネイティブ講師からフランス語の発音とアクセントを学びます
▶講義概要　基礎を重視しています。正確な発音とアクセントを学ぶことで、フランス語圏の人々の会話が徐々に理解できるようになり大きな自信になります。

ご受講に際して
◆この講座は、日本語とフランス語で行います。
◆辞書をご用意ください。
◆この講座は、2018年度春講座「フランス語会話〔初級〕【継続】」（コード:113253）の継続クラスですが、基本的なフランス語文法を理解されている方にもご受講いただけます。
◆テキスト P.98～開始予定です。

テキスト『Civilisation en dialogues』（CLE INTERNATIONAL、ISBN：978-2090352146）

フランス語〔初級〕【継続】
―基礎を再点検しながら、もっとフランス語を使ってみましょう！―

齋藤 公一
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133202	30名	2	金	10:30～12:00

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・初級文法を学んだ方を対象としますが、ブランクがあったり、知識が曖昧になった方も大歓迎です。
・文法知識を再確認しながら、会話、読解、作文などを通して仏検3級合格を目指します。
▶講義概要　仏検の過去問を中心に、様々な練習を適宜行います。話す、聞く、読む、書くというあらゆる角度からフランス語に接していきます。仏検3級の合格に可能なレベルを目指していきましょう。できれば予習復習が望ましいのですが、時間がなければ電車の中や寝床での確認でかまいません。とにかく楽しく、負担にならないように学びましょう。

ご受講に際して
◆この講座は、主に日本語で行います。
◆この講座は、2018年度春講座「フランス語〔初級〕」（コード:113202）の継続クラスです。
◆テキスト P.68～開始予定です。
◆初級文法を学んだ方を対象としますが、ブランクがあったり、知識が曖昧になった方も大歓迎です。

テキスト『仏検合格のための傾向と対策 3級』（エディション・フランセーズ、ISBN：978-4411801425）

▶フランス語

フランス語〔初級〕【継続】
—中級フランス語への架け橋—

楠本 重行
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133203	30名	2	土	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶目標
・基本文法と基本語彙の再確認をたえず行ないながら、語彙力と表現力をさらに高め、聴き取り・書き取り・発音・読解・作文の練習を毎回積み重ねて、フランス語検定準２級に十分合格できるレベルの総合力養成をめざすとともに、２級レベルの問題にもチャレンジできるような基礎固めを行ないます。

▶講義概要　初級フランス語の知識を概略お持ちの方（不完全でも構いません）を対象とし、中級レベルへの橋渡しを行なうクラスです。仏検準２級の過去問題に毎回取り組むことで、さまざまなテーマの会話文や説明文を読んだり聞いたりしながら読解力と聴き取り力を養い、それとともに基本文法と基本語彙の確認・補充や、書き取り練習、表現練習、発音チェックなどを行います。余裕があれば２級の過去問題にも取り組みます。

ご受講に際して
◆この講座は、主に日本語で行います。
◆この講座は、2018年度春講座「フランス語〔初級〕」（コード:113203）の継続クラスです。
◆テキストはすべてプリント配付いたします。
◆不完全でも構いませんが、フランス語検定４級程度の知識（複合過去・半過去・単純未来・条件法・現在分詞・関係代名詞・中性代名詞・比較級・最上級など）をお持ちの方を対象としています。

フランス語〔中級〕【継続】
—「星の王子さま」を読む—

小幡 一雄
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133206	20名	2	月	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶目標
・Saint-Éxupéry の"Le Petit Prince"『星の王子さま』を読むことを通じて、フランス語の読解力や文法を、楽しみながら身につけていきます。
・仏検２級レベルの問題集を併用し、語彙や文法を体系的にしっかりと習得します。

▶講義概要　まず仏検２級レベルの語彙や文法を確認します。次に、"Le Petit Prince" を冒頭から丁寧に読み進めます。教材として、書き込みができるように原文のプリントを配付いたします。皆様に順次訳していただき（訳の担当者はあらかじめ決めます）、構文などを説明いたします。味わい深い原文をゆっくり読み進めながら、フランス文化の真髄に触れましょう。

ご受講に際して
◆この講座は、主に日本語で行います。
◆この講座は、2018年度夏講座「フランス語〔中級〕【継続】—「星の王子さま」を読む—」（コード:123206）の継続クラスですが、初めて受講される方も歓迎いたします。
◆基本的なフランス語文法知識全般をお持ちの方を対象としています。

フランス語〔中級〕【継続】

Lydia Kiyota
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133205	20名	2	木	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・基礎文法についての知識がある方が、さらに会話力を高めること
・今日のフランス社会、文化も理解しながら、会話力アップに結びつける

▶講義概要　フランスの社会、文化を広い視点から新しい情報を基に学びます。
日本との比較検討をしながら、フランスの様々なシチュエーションを理解していきます。

ご受講に際して
◆この講座は、主にフランス語で行います。
◆この講座は、2018年度春講座「フランス語〔中級〕」（コード:113205）の継続クラスです。
◆中級程度のフランス語文法知識・語彙力をお持ちの方を対象としています。
◆テキストP.41開始予定です。

テキスト『À la page actualités françaises 2018』（朝日出版社、ISBN：978-4255352817）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶フランス語

フランス語〔中上級〕【継続】
—フランスの短編・中編小説を読む—

小幡 一雄
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133207	20名	2	水	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶**目標**　コミュニケーションに役立つさまざまな会話表現を習得するとともに、味わい深いフランスの短編・中編小説を読み進めながら、総合的なフランス語の力を着実につけていきます。
▶**講義概要**　授業の前半は、コミュニケーションに役立つ会話のスケッチを読んで訳し、それについての練習問題を解きます（教材はあらかじめ配付いたします）。後半は、厳選したフランスの短編・中編小説を訳し、構文などを丁寧に確認していきます。あらかじめ訳の担当者を決め、教室で読んで訳していただきます。初めて受講される方も歓迎いたします。小説の原文はコピーしてあらかじめ配付いたします。

ご受講に際して
◆この講座は、主に日本語で行います。
◆この講座は、2018年度夏講座「フランス語〔中上級〕【継続】—フランスの短編・中編小説を読む—」（コード:123207）の継続クラスですが、初めて受講される方も歓迎いたします。
◆フランス語文法の全般的知識をお持ちの方を対象としています。

フランス語〔上級〕【継続】
—フローベール『三つの物語』を読む—

小幡 一雄
早稲田大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133208	15名	2	火	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥38,880 ビジター ¥44,712
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶**目標**
・19世紀の文豪ギュスターブ・フローベールの傑作『三つの物語』"Trois Contes" を読み解きます。
・現代フランス語の上級文法を習得します。
▶**講義概要**　授業ではまず、上級レベルの文法について勉強します。教材はコピーしてお渡しいたします。その練習問題が宿題になります。翌週に教室で答え合わせをしながら解説いたします。後半は読解です。"Trois contes"をじっくりと味わいながら読み進めます。

ご受講に際して
◆この講座は、主に日本語で行います。
◆この講座は、2018年度夏講座「フランス語〔上級〕【継続】—フローベール『三つの物語』を読む—」（コード:123208）の継続クラスですが、初めて受講される方も歓迎いたします。
◆フランス語文法の全般的な知識をお持ちの方を対象としています。

▶イタリア語

イタリア語〔入門〕

Gabriele Rebagliati
東京イタリア文化会館講師、麗澤大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133301	30名	2	土	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶**目標**　イタリア語初級学習者のために、ゲームなどのコミュニカティブアプローチを通じて授業を行い、学習者が積極的にイタリア語を話せるようになることを目指します。
▶**講義概要**　講座では、イタリアの文化やイタリア人のライフスタイルや考え方を紹介しながら、入門レベルのイタリア語を学びます。授業は、主に日常的なイタリア語のコミュニケーションのパターンを習得することを目標に、CD や DVD などを使用します。講師は、受講者がリラックスしつつも、興味を持って楽しくイタリア語を学べるようゲームなども使用します。授業では、受講者にとって最も興味があるイタリア文化の紹介なども行います。

ご受講に際して
◆この講座は、日本語とイタリア語で行います。
◆テキスト P.32～開始予定です。

テキスト『Opera Prima Volume 1』（朝日出版社、ISBN：978-4255553085）

▶イタリア語

イタリア語〔初級〕【継続】

Mariangela Peratello
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133302	30名	2	金	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶**目標**　日常会話での表現を身につけてボキャブラリーと文法を復習しながらリスニング力と会話力のステップアップを目指す。
▶**講義概要**　テキストを用いて自然な会話を聞き、その内容とキーフレーズの説明をします。リスニングに出た文法を学んだ後、ペアワークでの会話練習をします。テキストで取り上げる会話はどれも日常会話での表現が中心となります。受講生には積極的に授業に参加することを期待しています。
名称、冠詞、形容詞、動詞の現在形、近過去形、半過去形を 1 年間で学ぶ予定です。丁寧にゆっくり進みますので、イタリア語初心者の方でも安心して参加できます。

ご受講に際して
◆この講座は日本語とイタリア語で行います。
◆この講座は 2018 年度夏講座「イタリア語〔初級〕【継続】」（コード:123302）の継続クラスです。
◆テキスト Unit5 開始予定です。
◆講義の進度により、テキストの一部を扱わない場合があります。

テキスト『Linea Diretta Nuovo 1b』（Guerra Edizioni、ISBN：978-8877157362）

イタリア語〔初級～中級〕【継続】

Mariangela Peratello
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133304	20名	2	木	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶**目標**
・イタリア語を 2～3 年程度学んだ方、またはイタリア語の初級程度の知識をお持ちの方を対象に、さらにイタリア語能力を身につけてもらうことを目指します。
・新しい文法を学び、語彙を広げることも目標としています。難しくなりすぎないように講義を進め、楽しく学びます。
▶**講義概要**　すでに勉強した文法を復習して（関係代名詞、半過去形、代名詞など）、新しい文法も学んで（比較法、複合代名詞など）、さらにボキャブラリーを増やしていきます。
テキストは、イタリアの日常生活や文化をとりあげています。メイントピックは「ライフスタイル」「旅行」「都会と田舎の生活」「外見・性格」などです。
会話練習の際には、受講生の積極的な参加を期待しています。

ご受講に際して
◆この講座は主にイタリア語で行います。
◆この講座は 2018 年度夏講座「イタリア語〔初級～中級〕【継続】」（コード:123304）の継続クラスです。
◆テキスト Unit 5 開始予定です。
◆講義の進度により、テキストの一部を扱わない場合があります。

テキスト『Nuovo RETE! B1』（Guerra Edizioni、ISBN：978-8855703574）

イタリア語〔初級～中級〕【継続】

Ermanno Arienti
東京藝術大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133303	20名	2	木	10:40～12:10

資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶**目標**　初級レベルの言い回しを学び、中級レベルに向けて確実に知識を身に付けること。
▶**講義概要**　テキストに沿って、会話、音読、ライティング、ディクテーション、CD を用いたリスニングを組み合わせ、イタリア語をバランス良く学びます。入門レベルのイタリア語知識をお持ちの方を対象としているため、文法については詳細な解説は行わず、テキストに出る範囲の練習を行います。楽しい雰囲気の中で学びます。

ご受講に際して
◆この講座は主にイタリア語で行います。
◆この講座は 2018 年度夏講座「イタリア語〔初級～中級〕【継続】」（コード:123303）の継続クラスです。
◆文法を一通り終わった方のためのクラスです。
◆テキスト第 26 課～開始予定です。

テキスト『Italiano in cinque minuti Vol.1（A1-A2）』（ALMA EDIZIONI、ISBN：978-8861820784）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶イタリア語

イタリア語会話〔中級〕

Gabriele Rebagliati
東京イタリア文化会館講師、麗澤大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133351	15名	2	土	13:00～14:30

受講料 会員 ¥38,880 ビジター ¥44,712
日程 全10回
9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶**目標**　イタリア語の表現方法を増やし、様々なテーマについてイタリア語で話せるようになること。
▶**講義概要**　この講座では、イタリア語でネイティブスピーカーとコミュニケーションができるように、イタリア文化についての知識を深めながら、会話を主に習得します。講師は、受講者が関心のあるイタリア社会について、CD や DVD などを使用して紹介します。作文など簡単な宿題があり、講師が添削します。みなさんのイタリア語上達に貢献できるよう、講師は楽しい授業を行います。

ご受講に際して
◆この講座は主にイタリア語で行います。
◆ CEFR で A2 程度のイタリア語知識をお持ちの方、またはイタリア語学習歴 2 年ほどの方を対象としています。

参考図書 『Affresco Italiano B1』

イタリア語〔中上級～上級〕【継続】

Ermanno Arienti
東京藝術大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133307	20名	2	火	10:40～12:10

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶**目標**　発音をしっかりと練習しながら、様々な言い回しを身に付け、イタリア語の知識を深めること。
▶**講義概要**　会話、音読、ライティング、ディクテーション、CD を用いたリスニングを組み合わせ、イタリア語をバランス良く学びます。中級レベルのイタリア語知識をお持ちの方を対象としているため、文法については詳細な解説は行わず、テキストに出る範囲の練習を行います。楽しい雰囲気のなかで学びます。

ご受講に際して
◆この講座は主にイタリア語で行います。
◆この講座は 2018 年度夏講座「イタリア語〔中上級～上級〕【継続】」（コード 123307）の継続クラスです。
◆テキスト P.63～開始予定です。

テキスト 『Qua e là per l'Italia』（Alma Edizioni、ISBN：978-8861820371）

▶スペイン語

スペイン語〔入門～初級〕【継続】

Patricia Yoshida
清泉女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133401	30名	2	火	13:00～14:30

資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶**目標**　入門レベルのスペイン語を学んだ方がより多様なシチュエーションでスペイン語を活用できるようになることを目指します。
▶**講義概要**　入門レベルのスペイン語を学んできた方が、単語・文法・会話をバランスよく身につけながら、より多様なシチュエーションで活用できるスペイン語を学んでいきます。
今学期は「週末にすること」「天候と自然災害」「スペインの世界遺産」「カナリア諸島の魅力」など様々なテーマを扱う予定です。
ロールプレイング形式で具体的なシチュエーションを疑似体験していただき、臨場感溢れるダイナミックなレッスンを展開していきます。

ご受講に際して
◆この講座は日本語とスペイン語で行います。
◆この講座は 2018 年度夏講座「スペイン語〔入門～初級〕【継続】」（コード:123401）の継続クラスです。
◆入門レベルのスペイン語知識（規則動詞と不規則動詞の現在形、再帰動詞）をお持ちの方を対象としています。
◆宿題が出ます。（プリント A4 で 1 枚程度）

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶スペイン語

スペイン語〔初級〕【継続】

Patricia Yoshida
清泉女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133403	30名	2	土	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶**目標**　基礎レベルのスペイン語を学んだことがある方が、より多様なシチュエーションでスペイン語を活用できるようになること。
▶**講義概要**　基礎レベルのスペイン語知識をお持ちの方を対象に、単語・文法・会話をバランスよく身につけながら、より多様なシチュエーションで活用できるスペイン語を学んでいきます。
今学期は「スペイン語で話すおとぎ話」「スペイン語で書く自伝」「スペイン語圏の美術館」「スペイン語圏の建築物と建築家」などのテーマを扱う予定です。
ロールプレイング形式で具体的なシチュエーションを疑似体験していただき、臨場感溢れるダイナミックなレッスンを展開していきます。

ご受講に際して
◆この講座は日本語とスペイン語で行います。
◆この講座は2018年度春講座「スペイン語〔初級〕【継続】」（コード：113403）の継続クラスです。
◆基礎レベルのスペイン語知識（直説法の現在形、現在完了、点過去、線過去、命令形）をお持ちの方を対象としています。
◆宿題が出ます。（プリントA4で1枚程度）

スペイン語〔初級～中級〕【継続】

Georgina Romero de Wakui
拓殖大学特任教授

コード	定員	単位	曜日	時間	
133402	20名	2	火	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶**目標**　陽気でユーモアたっぷりのネイティブな先生と冗談あり、笑いあり、楽しく学んでいきます。基礎的なスペイン語からさらにステップアップを目指します。日常生活で使用するスペイン語を無理なく自然に理解し会話できるように講義を進めていき、スペイン語圏の文化や習慣に関する知識も深めながら日常生活で起こりうる様々なシチュエーションに対し、理解や表現ができ、様々なスペイン語環境で対応できるようになることを目標としています。
▶**講義概要**　スペイン語の基礎からさらにステップアップを目指すための講座です。文法や書き方、ネイティブな発音を無理なく楽しく強化していきます。各レベルに合わせて進めていき、わからないことや疑問に思うことを気軽に質問できる環境を整え『明るく・楽しく・元気よく!』をモットーに講義は進んでいきます。
スペイン語を学ぶ上で必要な基礎はもちろん、ゲームを交えてわかりやすく楽しくスペイン語を学びラテンアメリカの文化も一緒に学べるという充実した内容となっています。
皆さんが積極的にスペイン語で楽しくコミュニケーションが取れるように最善をつくします。

ご受講に際して
◆この講座は、日本語とスペイン語で行います。
◆この講座は2018年度春講座「スペイン語〔初級～中級〕」（コード：113402）の継続クラスです。
◆テキストP.64（Unidad4）～開始予定です。

テキスト『Espacio JOVEN A2.2』（Cambridge-Edinumen、ISBN：978-8498483451）

スペイン語〔中級〕【継続】

Enrique Almaraz
早稲田大学講師、拓殖大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133405	20名	2	木	14:45～16:15	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶**目標**　既習の文法や機能・用法の復習を行い、スペイン語の読み・書き・聞く・話すという四技能を磨き、より豊かなコミュニケーションができるようになること。
▶**講義概要**　直説法と接続法の単文・複文での用法の復習をします。意見・願望・義務・疑惑・許可・禁止などの表現が身につくよう授業を行います。
口頭練習を含めた応用練習をして文法についての理解を深めるとともに、語彙を広げていきます。積極的な授業への参加をお願いします。

ご受講に際して
◆この講座は主にスペイン語で行います。
◆この講座は2018年度夏講座「スペイン語〔中級〕【継続】」（コード：123405）の継続クラスです。
◆スペイン語の文法知識（直説法・接続法のすべての時制の活用形と用法）をお持ちの方を対象としています。
◆宿題が出ます。（内容：授業中に扱うテーマの練習問題、及び既習の文法事項に関する練習問題）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶スペイン語

スペイン語〔中級〕【継続】

Patricia Yoshida
清泉女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
133406	20名	2	月	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**目標**　初級レベルのスペイン語を学んだ方が、これまで学んできた文法を復習しながらより高度なスペイン語を習得すること。
▶**講義概要**　初級レベルのスペイン語を学んだ方を対象に、これまで学んできた文法や表現を活かしながら、より高度なスペイン語を習得できるよう学んでいきます。
今学期は、「様々な自然療法」「シエスタの秘密」「レンタル自転車」「スペインの世界遺産都市」など様々なテーマを扱う予定です。
ロールプレイング形式で具体的なシチュエーションを疑似体験していただき、臨場感溢れるダイナミックなレッスンを展開していきます。

ご受講に際して
◆この講座は主にスペイン語で行います。
◆この講座は 2018 年度春講座「スペイン語〔中級〕【継続】」（コード: 113406）の継続クラスです。
◆初級程度のスペイン語知識（直説法の現在形・点過去・線過去・現在完了・過去完了）をお持ちの方を対象としています。
◆宿題が出ます。（プリント A4 で 1 枚程度）

スペイン語〔中級〕【継続】

Patricia Yoshida
清泉女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
133407	20名	2	土	14:45～16:15	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶**目標**　中級レベルのスペイン語を学んだことがある方が、既に学んだ文法を応用しながら、さらに高度なスペイン語を習得すること。
▶**講義概要**　この講座は、中級レベルのスペイン語を学んできた方が、単語・文法・会話を引き続きバランスよくレベルアップさせながら、より高度なスペイン語を身につけられるように構成されています。
今学期は「戦時中のスペイン人移民」「スペイン各地の名物料理」「ラテンアメリカのラジオ番組」など様々なテーマを扱う予定です。
ロールプレイング形式で具体的なシチュエーションを疑似体験していただき、臨場感溢れるダイナミックなレッスンを展開していきます。

ご受講に際して
◆この講座は主にスペイン語で行います。
◆この講座は 2018 年度春講座「スペイン語〔中級〕【継続】」（コード: 113407）の継続クラスです。
◆中級程度のスペイン語知識（直説法の現在形・点過去・線過去・現在完了・未来形・過去未来、接続法の現在形）をお持ちの方を対象としています。
◆宿題が出ます。（プリント A4 で 1 枚程度）

スペイン語会話〔中級〕【継続】

Patricia Yoshida
清泉女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
133451	15名	2	月	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥38,880 ビジター ¥44,712
日程 全10回
10月 1,15,22,29 11月 5,12,19,26 12月 3,10

▶**目標**　中級レベルのスペイン語を学んだ方が、これまで学んできた文法をより自然な形で会話に応用できるようにすること。
▶**講義概要**　中級レベルのスペイン語知識をお持ちの方を対象に、実践に重点を置きながら、これまで学んできた文法や表現を自然なスペイン語会話の中で活用する方法を学んでいきます。
今学期は「スペイン語が影響を受けた様々な言語」「スペイン語圏の小説家（ガルシア・ロルカなど）」「スペインや様々な国の教育制度」「様々な国のマナーの違い（電話の仕方など）」などのテーマを扱うことを予定しています。
スペイン語で意見を述べたりディスカッションをしたり、会話を伸ばしていきたい方向けにレッスンを構成します。

ご受講に際して
◆この講座は主にスペイン語で行います。
◆この講座は 2018 年度春講座「スペイン語会話〔中級〕【継続】」（コード:113451）の継続クラスです。
◆中級程度のスペイン語知識（直説法の現在形・過去形・未来形、接続法）をお持ちの方を対象としています。
◆宿題が出ます。（プリント A4 で 1 枚程度）

▶スペイン語

スペイン語会話〔中上級〕【継続】

Patricia Yoshida
清泉女子大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133453	15名	2	火	10:40～12:10	資料配付

受講料 会員 ¥38,880 ビジター ¥44,712

日程 全10回：10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶**目標**　中級レベルのスペイン語を学んだ方が、複雑な文法を復習しながら、さらに高度なディスカッションや意見交換ができるようになること。

▶**講義概要**　中級レベルのスペイン語ができる方を対象に、実践に重点を置きながら、より高度なスペイン語会話力を身につけることを目的としています。
今学期は、「天気が人に及ぼす影響とは」「様々な性格の上司たち」「恋愛は人の態度をどう変えるのか」などのテーマを扱う予定です。
スペイン語で意見を述べたり、高度なディスカッションをしたり、会話力をより強化したい方向けにレッスンを構成します。

ご受講に際して
◆この講座は主にスペイン語で行います。
◆この講座は2018年度春講座「スペイン語会話〔中級〕【継続】」（コード:113453）の継続クラスです。
◆中級程度のスペイン語知識（例：直説法・接続法の時制）をお持ちの方を対象としています。
◆宿題が出ます（プリントA4で1枚程度）。

▶韓国語

韓国語〔中級〕

金 東漢
東京大学講師、元東京大学准教授、元NHKラジオ講座講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
133701	20名	2	金	10:40～12:10	

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶**目標**
・聞いて、書いて、覚えて、楽しく話す
・様々な場面での会話能力の向上

▶**講義概要**　中・上級レベルのやや長いダイアログに含まれている様々な表現を抜粋して、それらを含む短い会話文を宿題として作成していただき、担当講師がそれを添削した後、実際の会話に応用していきます。その作業を通じて、書き言葉と話し言葉の相違を学びながら、自分の意見や考え、感情などを的確に表現する力を伸ばしていきます。
テキストには日常会話に役立つ、使用頻度の高い韓国のことわざや四字熟語が多く掲載されていますので、その習得及び活用にも励んでいただきたいと思います。

ご受講に際して
◆この講座は2018年度夏学期「韓国語〔中級〕【継続】」（コード:123701）の続編ですが、新しいテキストの第1課からスタートしますので、新規の受講生の方々も気楽に参加できます。
◆宿題が出ます（1.前の週に学習した内容の復習。2.各課のポイント表現を含む簡単な会話文の作成）。
◆会話文の作成の宿題は、各受講生の学習レベルに合わせた内容でかまいません。

テキスト『ことわざと四字熟語で楽しむハングル日常会話（CD2枚付き）』（NHK出版）テキストは担当講師が用意し、初回講義時に販売します。

韓国語〔中級〕【継続】

石 花賢
拓殖大学講師、元韓国KBSアナウンサー

コード	定員	単位	曜日	時間	
133703	20名	2	金	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶**目標**
・リズム感のある文章で音読を楽しむ。
・こなれた表現や語彙、文型を身につける。
・様々なジャンルの文章になじむ。

▶**講義概要**　リーディング教材で語彙を増やし、読解力を高め、各テーマについて意見を述べ合って会話力アップを図ります。
音読教材として紀行文を扱い、内容を理解した上で、朗読・録音し、発音や抑揚などを確認します。
重要な文型・表現は作文につなげ、確実に身につけます。

ご受講に際して
◆この講座は日本語と韓国語で行います。
◆ICレコーダーなど録音できるツールをご用意ください。
◆この講座は2018年度夏講座「韓国語〔中級〕【継続】」（クラスコード123703）の継続クラスです。
◆テキスト「延世韓国語 読解4」P.114～開始予定です

テキスト『延世韓国語 読解4』（延世大学校出版部、ISBN：978-8971419328）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶韓国語

韓国語〔上級〕【継続】
—声に出して読む韓国語—

石 花賢
拓殖大学講師 、元韓国 KBS アナウンサー

コード	定員	単位	曜日	時間	資料配付
133707	15名	2	木	13:00～14:30	

受講料 会員 ¥38,880 ビジター ¥44,712
日程 全10回
10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶目標
・様々なジャンルにおける韓国語の上級レベル相当の文が理解できるようになることです。
・さらに韓国語上級レベルの文章を書け、プレゼンテーションができるようになることが目標です。
・日本語への訳文を介さず、韓国語を直接理解することにも重点をおきます。

▶講義概要 各ジャンルの文体と構成が凝縮された本格的な文章を教材に、韓国語を正確に理解し、自由自在に使いこなせる練習をします。またリーディングを行うことで正確な発音を身に付け、同時に聴き取り能力を高めます。
日韓の国際会議の場面を想定し、会議通訳に必要な表現も学習します。

ご受講に際して
◆この講座は、韓国語で行います。
◆ IC レコーダーなど録音できるツールをご用意ください。
◆この講座は、2018 年度夏講座「韓国語〔上級〕【継続】—声に出して読む韓国語—」（コード:123707）の継続クラスです。
◆テキスト『延世韓国語 読解 6』は P.86～開始予定です。

テキスト『延世韓国語 読解 6』（延世大学校出版部、ISBN：978-8971419076）
『国際会議通訳ノート』（梨花女子大学校出版部、ISBN：978-8973009015）

▶中国語

中国語〔中級〕【継続】

楊 為夫
元早稲田大学客員教授

コード	定員	単位	曜日	時間
133804	20名	2	土	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回
9月 29 10月 6,13,20,27 11月 10,17,24 12月 1,8

▶目標 受講生の皆さんがこれまでに修得した発音、語彙、基本文法が実際の場で使えるように語学力を向上させること。

▶講義概要 日常生活や旅行の場でよく使う表現を場所別、機能別に練習し、いろいろな場面に対応するバリエーションを増やしていけるようにします。毎回新たな場面を設定しますので継続と関係なく参加できます。

ご受講に際して
◆この講座は、日本語と中国語で行います。
◆中国語を 2 年以上学ばれている方を対象としています。
◆ 2018 年度春講座「中国語〔中級〕【継続】」（コード:113804）の継続クラスです。中国語文法の基礎知識（品詞、文成分、アスペクト、処置文、比較の表現、受け身文、使役文）が必要です。
◆テキスト P293～開始予定です。

テキスト『話しかけ & 返事で覚える日常中国語会話』（ベレ出版、ISBN：978-4860641900）

中国語会話〔中級〕【継続】

呉 英偉
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133851	15名	2	火	13:00～14:30

受講料 会員 ¥38,880 ビジター ¥44,712
日程 全10回
10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶目標
・正確な発音と基礎文法を身につけた上で、副詞や前置詞、接続詞などを重点的に学ぶ。
・旅行用語や日常会話に限らず、いろいろな話題を中国語で表現できること。

▶講義概要 発音と基礎文法を確認しながら、副詞や前置詞、接続詞「一～就～」、「和～相比～」などを重点文法として学びます。たくさんの会話練習の中で語彙量を増やし、表現力を高め、中級レベルの会話力を養います。また、言葉の背景にある中国文化や中国人の考え方にも触れ、言語に対する理解を深めていきます。

ご受講に際して
◆この講座は、主に中国語で行います。
◆この講座は、2018 年度夏講座「中国語会話〔中級〕【継続】」（コード:123851）の継続クラスです。
◆テキスト P.54～開始予定です。
◆中国語発音と基礎文法知識をお持ちの方を対象としています。

テキスト『大学生のための現代中国 12 話・Ⅲ』（白帝社、ISBN：978-4863981119）

▶中国語

中国語〔中上級〕【継続】

呉 英偉
エクステンションセンター講師

コード	定員	単位	曜日	時間
133805	20名	2	水	13:00～14:30

受講料	会員	ビジター	日程
	¥29,160	¥33,534	全10回

10月 3,10,17,24,31 11月 7,14,21,28 12月 5

▶目標
・「聞く・話す・書く・読む」この四つの能力を総合的に習得し、より高度で自然な中国語で表現すること。

▶講義概要　中国文化や中国人の日常生活や考え方に触れ、コミュニケーションを取る時によく出てくる話題をテーマに学習していきます。毎回 CD を聞きます。日常の会話でよく使われる副詞や前置詞、接続詞「尽管～但是～」、「无论～都～」などの接続詞を重点文法として学び、慣用語も積極的に取り入れます。毎回の授業に書き取り、速読などの方法を取り入れ、「聞く・話す・書く・読む」の総合力を高め、より豊かで自然な中国語の表現を身につけていきます。

ご受講に際して
◆この講座は、主に中国語で行います。
◆この講座は、2018 年度夏講座「中国語〔中上級〕」【継続】（コード: 123805）の継続クラスです。
◆テキスト P.30～開始予定です。
◆中級レベルの文法知識と語彙量をお持ちの方を対象としています。

テキスト 『大学生のための現代中国 12 話』（白帝社、ISBN：978-4891748098）

外国語（英語以外）

※講座内容は変更することがあります。

［英語以外］コースレベル選択の目安 P. 303

外国語（英語以外）講座のご受講にあたって

※ 講座選択にあたりましては、各クラス指定のテキストをご覧になった上でご判断いただくことをおすすめします。
※ クラス名に【継続】の記載があるクラスは、前学期（もしくは前学期以前）から講義内容が継続しているクラスとなっています。新規ご受講の際は、下記の点にご留意ください。
- 該当するクラスが前学期までに学んでいる程度の知識が必要です。
- 原則として、テキストは途中のページから始まります。

※ 講座の進度によって、テキストの一部を扱わない場合があります。予めご了承ください。
※ 講座はお申し込み者数が少ない場合は開講いたしません。また、開講した場合でも、ご受講者数によって翌期以降の継続クラスは開講しない場合があります。予めご了承ください。

ドイツ語
ドイツ語会話〔初級～中級〕【継続】…… 319

フランス語
フランス語〔中級〕【継続】…… 319

▶ドイツ語

ドイツ語会話〔初級～中級〕【継続】

Daniel Kern
立教大学講師、学習院大学講師

コード	定員	単位	曜日	時間
233101	20名	2	金	13:00～14:30

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534

日程 全10回：9月 28 10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・「間違いを恐れずのびのび楽しく話そう!」をテーマに、役に立つドイツ語会話と文法を学習します。
・ドイツの文化や歴史、日本文化との違いなどにも触れながら、楽しく学習を進めます。Herzlich Willkommen!

▶講義概要 本講座では、教育経験及び国際経験が豊富なドイツ人講師が、ドイツ語の文法や発音などのポイントを丁寧かつ分かりやすく解説します。また、実際の会話を通して、習ったことを定着できるよう練習します（講義は主にドイツ語でおこなわれます）。

ご受講に際して
◆ドイツ語を 150 時間程度、学習された方（90 分授業を週 1 回×約 3 年の受講経験など）を対象としています。
◆テキストは春講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆今学期は、テキストの Chapter10～12 を学習します。
◆テキスト見本は、八丁堀校事務所で閲覧できます。

テキスト 『Schritte international 4』（Hueber Verlag、ISBN：978-3190018543）
※本シリーズは、レベル・版が複数あります。購入時には ISBN をご確認下さい。

▶フランス語

フランス語〔中級〕【継続】

Eliane Cloose
早稲田大学、慶應義塾大学、日本大学、明治大学、青山大学、日仏学院講師

コード	定員	単位	曜日	時間
233201	20名	1	金	19:00～20:30

受講料 会員 ¥26,244 ビジター ¥30,180

日程 全9回：10月 5,12,19,26 11月 9,16,30 12月 7,14

▶目標
・フランス語の基礎を取得済みの方を対象に、文法の基礎を復習しながら、会話、文学、歴史、文化などを学習します。

▶講義概要 会話練習だけでなく、新聞記事を読んだり、文学も読みましょう。フランス語で、自分のことについて話したり、問題を解決したり、政治や環境問題に関して自分の意見を伝えることができるようにしていきます。

ご受講に際して
◆フランス語の基礎（フランス語教科書のレベル 1 終了程度）を身に付けた方を対象とします。
◆テキストは夏講座の続きから学習しますが、どの学期からでも開始できる内容となっております。
◆テキスト見本は、八丁堀校事務所で閲覧できます。

テキスト 『Vite et bien 2 - Niveau B1 - Livre + CD audio』（Clé International、ISBN：978-2-09-035275-7）

外国語（英語以外）

※講座内容は変更することがあります。

［英語以外］コースレベル選択の目安 P. 303

外国語（英語以外）講座のご受講にあたって

※ 講座選択にあたりましては、各クラス指定のテキストをご覧になった上でご判断いただくことをおすすめします。
※ クラス名に【継続】の記載があるクラスは、前学期（もしくは前学期以前）から講義内容が継続しているクラスとなっています。新規ご受講の際は、下記の点にご留意ください。
- 該当するクラスが前学期までに学んでいる程度の知識が必要です。
- 原則として、テキストは途中のページから始まります。

※ 講座の進度によって、テキストの一部を扱わない場合があります。予めご了承ください。
※ 講座はお申し込み者数が少ない場合は開講いたしません。また、開講した場合でも、ご受講者数によって翌期以降の継続クラスは開講しない場合があります。予めご了承ください。

フランス語

フランス語〔入門〕【継続】…… 321
フランス語〔初級〕【継続】…… 321
フランス語〔初級～中級〕…… 321

韓国語

韓国語〔初級〕【継続】…… 322
韓国語〔初級～中級〕【継続】…… 322
韓国語〔中級〕【継続】…… 323

▶フランス語

フランス語〔入門〕【継続】

Gianni Lerouge
株式会社日仏文化協会フランス語講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
333201	24名	2	火	13:00～14:30	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 2,9,16,23,30 11月 6,13,20,27 12月 4

▶**目標**　フランス語を始めて習う方を対象としたクラスです。初心者向けのテキストを使用し、フランス語の基本文法や日常会話で必要な表現などを学んでいきます。
▶**講義概要**　プリントを使用し会話や基本となる文法をバランスよく学ぶ事ができます。話せたら楽しそうだけど、発音も文法も難しい、そんなイメージの強いフランス語ですが、実は大変規則的でとても学習しやすい言語です。またフランス語を学習することで、フランスの文化やヨーロッパへの理解も深まります。
本講座では、フランス語初心者のための教材を使用して、基礎からしっかり学びます。フランス人とのコミュニケーションに必要な、文法や語彙、様々なシチュエーションでの会話表現など、短い会話をベースに実践的なフランス語力を身に付けていきます。またそれぞれの状況に応じて異なる言い回しなども学べるため、会話の幅が広がります。使用頻度の高い表現から身につけていくので、覚えた語彙・簡単な文法を当てはめることで、旅行や観光、レストラン等でも活用できます。

ご受講に際して
◆この講座は、前学期からの継続クラスですが、前学期までの内容を復習しながら進みますので、はじめてのかたも安心してご受講ください。
◆講義は主にフランス語で、必要があれば日本語で行います。

フランス語〔初級〕【継続】

Gianni Lerouge
株式会社日仏文化協会フランス語講師

コード	定員	単位	曜日	時間	
333202	24名	2	木	10:30～12:00	資料配付

受講料 会員 ¥29,160 ビジター ¥33,534
日程 全10回 10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6

▶**目標**　フランス語入門レベルを修了した方や以前少し学んだことはあるけれど、もう一度復習を兼ねて基礎からやり直したい方向けの講座です。読む、話す、聞く力を身に付け、フランス語の基本を総合的に学んでいきます。
▶**講義概要**　話せたら楽しそうだけど、発音も文法も難しい、そんなイメージの強いフランス語ですが、実は大変規則的でとても学習しやすい言語です。またフランス語を学習することで、フランスの文化やヨーロッパへの理解も深まります。
本講座では、初級レベルのフランス語を総復習できるテキストを使用し、文法をはじめリスニング、発音、語彙を日常的に出会う様々な場面でかわされる会話をもとに学んでいきます。また、重要な文法事項や動詞の活用などをもう一度見直していき、しっかりと身につけていくことで、実践的なコミュニケーションの場面で使える会話力をつけていきます。

ご受講に際して
◆この講座は、前学期からの継続クラスですが、前学期までの内容を復習しながら進みますので、はじめてのかたも安心してご受講ください。
◆講義は主にフランス語で、必要があれば日本語で行います。

フランス語〔初級～中級〕
—パトリック・モディアノの小説「Dans le cafe de la jeunesse perdue」を読む—

原 章二
早稲田大学名誉教授

コード	定員	単位	曜日	時間
333203	24名	1	木	13:00～14:30

受講料 会員 ¥23,328 ビジター ¥26,827
日程 全8回 10月 11,18,25 11月 1,8,15,22,29

▶**目標**　初級文法を一応終えた方が、その復習をしつつ中級に進み、フランス語の魅力に分け入ることができるよう、現代小説を読みながら、文法と語彙を増やして学習してゆきます。
▶**講義概要**　2014年にノーベル文学賞を受賞したパトリック・モディアノ（Patrick Modiano）の小説「Dans le cafe de le jeunesse perdue」をじっくり読み、パリを舞台とするその内容を楽しみながら、フランス語の聴解力・読解力を高めるよう、音声教材で耳からも聞きつつ、構文・文法の説明をしたいと思います。

ご受講に際して
◆テキストは入手が容易ですので、各自、アマゾン等のオンライン書店や都内の洋書店などでお求めください。

テキスト 『Dans le cafe de la jeunesse perdue』（Gallimard、ISBN：978-2070361243）

※このパンフレットに記載している受講料には消費税等が含まれています。
※テキストは講座の開講が確定してから書店等でお買い求めください。
※パンフレットに記載している講座内容は変更することがあります。

▶韓国語

韓国語
—最初から話せる、もっと話せる、いよいよ話せる—

野間 秀樹
言語学者

▶目標
韓国語＝朝鮮語への入門を終え、初級、中級をそれぞれめざすコースです。楽しくなければ、学習じゃない。話せなければ、歓びがない。知的でなければ、面白くない！お一人でも、どこに行っても、一生学び続けることができる韓国語の〈構え〉と〈基礎〉を培います。頭脳だけでなく、ちょっと胸も打ち震える、ことばの学びをご一緒しましょう。
〈話されたことば〉と〈書かれたことば〉は全く別の姿をとったことばで、それぞれ独自の訓練が必要です。ほんとうに自分のことばにするために、テキストやプリントのダイアログが、何も見ないでもすらすら出てくるまでを目標にします。

ご受講に際して
◆この講座は、前学期からの継続クラスです。秋学期から初めてのご参加も大歓迎です！
◆予習はできるだけやりましょう。教室での余裕が全然違います。また教室の外でも短い時間を活用し、幾度も繰り返し復習を。教室の時間を何倍にも生かす絶対の方法です。テキストは常時持ち歩くか、テキストの本文を写真に撮り、CD の音と一緒にスマートフォンに入れて、常に触れられるようにするのもおすすめです。
◆参考図書『韓国語をいかに学ぶか』（平凡社新書）によって、学びの構えに触れておかれると、効果絶大です。
◆質問は大歓迎です。質問には必ず理がある！「つまらない質問」などというものはありません。とりわけ、初学者の質問は常に正しい！聞いて良かった、きっとそう思っていただけると存じます。
◆テキストのすべての例文を網羅的に均等に学ぶとは限りません。
◆事務所窓口でテキストの内容を確認できます。どうぞご遠慮なく窓口へ！

参考図書
『韓国語学習講座 凜 RIN 1 入門』（大修館書店、ISBN：978-4469142440）
『韓国語をいかに学ぶか — 日本語話者のために』（平凡社新書、ISBN：978-4582857375）
『ハングルの誕生 — 音（おん）から文字を創る』（平凡社新書、ISBN：978-4582855234）
『日本語とハングル』（文春新書、ISBN：978-4166609734）
『韓国語教育論講座（第 1,2,3,4 巻）』（くろしお出版）
『はばたけ!韓国語 2 初中級編』（朝日出版社、ISBN：978-4255556604）

〔初級〕【継続】

コード	333701
受講料	会員 ¥38,880 / ビジター ¥44,712
定員	20名
単位	2
曜日	水
日程	全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 14,21,28 12月 5,12
時間	19:00～21:00 日程注意

テキスト『新・至福の朝鮮語』（朝日出版社、ISBN：978-4255003894）

▶講義概要　入門編をご受講なさっていなくても、入門の内容をご自分で学習したことがあるかたなら大丈夫です。実際に〈話す〉訓練を楽しみましょう。リアルな〈話されたことば〉の音（おん）、発音も大切に扱います。知識の暗記でなくことばを共にしながら、悠々と知的に、思い切り楽しく学びましょう。そして気がついたら —— みんなで話している！夏学期の復習から始め、テキストを進みます。プリントも使用します。

〔初級～中級〕【継続】

コード	333702
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534
定員	20名
単位	2
曜日	水
日程	全10回 10月 3,10,17,24,31 11月 14,21,28 12月 5,12
時間	16:00～17:30 日程注意

テキスト『Viva! 中級韓国語』（朝日出版社、ISBN：978-4255002897）

▶講義概要　導入として、夏学期の高速の復習から始めます。テキストを順に丁寧に進んでゆきます。テキストにないことがらについても、必要に応じてプリントなどを援用しながら学習します。日本語から韓国語への瞬間的な口頭作文練習、２人や３人での対話練習、テキストのダイアログの暗誦、韓国語を聞いて書き取る練習、わかりにくい形を解析する練習などが、練習の中心です。基本的な文の意味などはテキストに既に示されていますので、辞書引き作業で勉強時間が終わるなどということはありません。教室では文法や表現の解説も行いますが、実際に口や手を動かしての実践的な練習が中心です。

▶18時以降開始の夜間講座　▶鑑賞もしくは校外学習あり　▶ビデオシラバス（動画）あり　▶グループワークあり　▶入門クラス

▶韓国語

韓国語〔中級〕【継続】

高 槿旭
明治学院大学講師、上智大学講師

コード	333703	定員	単位	曜日	時間	19:00～20:30	資料配付
受講料	会員 ¥29,160 / ビジター ¥33,534	20名	2	木			
		日程 全10回	10月 4,11,18,25 11月 1,8,15,22,29 12月 6				

▶目標
・中級レベルの語彙力と文法力を培う。
・日常的な場面で用いられる韓国語の表現を身につける。
・韓国語の会話力を鍛え、日常会話が自然に口から出てくることをめざす。

▶講義概要　韓国語＝朝鮮語を２年以上学び、入門、初級を終えた方々が対象の、会話表現を核にした中級講座です。
韓国語圏をめぐる様々なテーマをもとに、リスニングや会話練習を行います。表現のための文法を知的につかみ取り、多様な場面で、文字通り実践的に〈話す〉ことを培います。

【今学期学習する主な会話テーマ】
・그 영화가 재미있다고 해요.
（その映画が面白いって言ってますよ）
・피곤해 보여요（お疲れのようですね）

【文法項目】
・한다고 하다（…すると言う）
・해 보이다（…するように見える）
・할까 봐（…するかと思って）
・해 버리다（…してしまう）

ご受講に際して
◆この講座は、前学期からの継続クラスです。
◆事務所窓口でテキストの内容を確認できます。
◆指定テキストは、学校などで教科書としての利用が想定されている書籍のため、一般書店で個人でご注文いただくと取り扱っていただけない場合があります。ご注文の際には、「早稲田大学エクステンションセンター」の授業で教科書として利用する旨を出版社に伝えていただけるよう、書店の方に必ず指示してください。

テキスト『話せる! 中級韓国語』（朝日出版社、ISBN：978-4255556512）

2018年 秋講座タイムテーブル

	月	火
10:40	『古事記』を読み直す P.21	『枕草子』を読む P.22
	江戸の絵本、黄表紙を読む P.24	初めての朗読 P.28
	古典と現代―室町・江戸期の文学 P.24	日本の現代 P.56
	日本語の笑い 総集編Ⅱ P.28	吾妻鏡を読む P.58
	能と狂言を楽しむ P.126	ギリシア神話への誘い P.102
	浮世絵の世界 ―役者絵の魅力― P.126	古代メソポタミア史料講読 P.108
	仏教美術入門Ⅱ P.130	はじめての日本美術史Ⅲ P.127
	はじめての西洋美術史 ―ルネサンス時代の美術編― P.131	奈良美術を知るⅤB【火曜クラス】 P.128
	ヨーロッパ中世の美術 P.132	シルクロード文様めぐり―西日本編 P.128
	風景の詩Ⅰ P.135	キリスト教における神・人間理解 P.162
	「神道」を考える P.167	ソクラテス以前の哲学入門 P.163
	4 神経症とコミュニケーション P.171	マインドフルな健やかな毎日で 21 世紀を乗りきりましょう！ P.172
	木版画を作って楽しむ P.186	知っておきたい不動産と法律 P.187
	Reading and Writing Paragraphs to Essays〔基礎～初級〕【継続】 P.271	中国の人民元の生立ちとその将来 P.215
	スペイン語〔中級〕【継続】 P.314	英語会話〔入門〕<火曜クラス>【継続】 P.263
		ディスカッション〔初級～中級〕 P.271
		英語で話す日本史〔中級〕【継続】 P.272
		ドイツ語〔中級〕【継続】 P.305
		フランス語〔上級〕【継続】 P.310
		イタリア語〔中上級～上級〕【継続】 P.312
		スペイン語会話〔中上級〕【継続】 P.315
13:00	俳句の実践と鑑賞 P.31	『源氏物語』「藤袴」巻から「真木柱」巻(前半)までを読む P.22
	「レ・ミゼラブル」物語と思想 P.35	『おくのほそ道』全章段を 20 回で読む P.24
	筆跡が語る日本史 P.63	朗読の楽しみ<火曜>【クラス A】 P.29
	茶の湯の歴史 禅茶・詳解編〔禅寺にて座禅及び法話〕 P.69	朗読の楽しみ<火曜>【クラス B】 P.29
	「ヨーロッパ」とは何か・近現代ヨーロッパを考える P.102	聖書と文学 P.33
	近世ヨーロッパの歴史 P.104	名訳で読む英語聖書 P.34
	中国近現代史 P.110	史料でみる平安前期社会 P.58
	文楽とその作品 P.125	満洲（中国東北）の資本主義展開の軌跡と到達点 P.61
	映像に見る幕末＝明治維新 P.126	国宝の城をめぐる P.65
	奈良美術を知るⅤA【月曜クラス】 P.128	江戸・東京の歴史散歩 P.66
	はじめての西洋美術史 ― 17～19 世紀の美術編― P.131	茶の湯の歴史 禅茶・真髄編〔禅寺にて座禅及び法話〕 P.69
	水彩ステップアップ講座【月曜クラス】 P.136	ビジュアル 英国文化 P.107
	西田哲学と心の探究 P.163	シルクロードの歴史と文化 P.111
	空海が読み解いた般若心経 P.166	日中書道史 実習 P.137
	地方創生の現状 P.216	『正法眼蔵』に学ぶ P.167
	スペイン語会話〔中級〕【継続】 P.314	国際問題と日本の外交 P.213
		自然災害と身近な生活体験 P.219
		英語会話〔初級〕<火曜・A クラス>【継続】 P.265
		英語会話〔初級〕<火曜・B クラス>【継続】 P.265
		英語会話〔中級〕<火曜クラス>【継続】 P.266
		ドイツ語〔初級〕【継続】 P.305
		スペイン語〔入門～初級〕【継続】 P.312
		中国語会話〔中級〕【継続】 P.316
14:45	川柳 P.32	宮澤賢治―時代と作品を読み解く P.25
	イギリス歴史文学紀行 P.35	短歌 実作と研究 P.32
	日本の中世 P.54	『日本書紀』から見る古代の日本 P.57
	西洋近現代美術史 P.132	戦中・戦後の大衆文化史 P.63
	風景の詩Ⅱ P.135	「ギリシア悲劇」を読む P.102
	西洋近代哲学講義 P.163	古代ローマの歴史 P.103
	中国思想と日本―日本文化の特質― P.164	近代ヨーロッパの歴史 P.104
	初心者および経験者の卓球教室 P.190	シベリアで出会ったチェコスロヴァキアと日本（1918−1920 年） P.107
	韓国、北朝鮮を読む P.213	ヨーロッパの民族と国境 P.107
	元官僚が読み解く現代政治 P.214	正倉院の宝物 P.129
	フランス語〔中級〕【継続】 P.309	ラファエル前派とシェイクスピア P.133
		英語会話〔基礎〕<火曜クラス>【継続】 P.264
		スペイン語〔初級～中級〕【継続】 P.313
19:00	ヤスパース『哲学的信仰』を読み解く P.162	
	ボディ・デザイン・フィットネス P.190	
	合気道を楽しむ P.190	

	水	木
10:40	原音と朗読で楽しむ漢詩 **P.32**	(10:30)『摂大乗論』を読む **P.166**
	原文で楽しむシェイクスピア **P.34**	(10:30)フランス語〔入門〕【継続】 **P.307**
	日本の近世 **P.55**	『新古今和歌集』を読む **P.23**
	日本の近代 **P.55**	「戦時体制」の歴史 **P.61**
	『信長公記』を読む **P.58**	古代ギリシアの歴史 **P.103**
	日本の庭の魅力を探る **P.67**	歌舞伎と文楽 **P.125**
	戦争と人権の世紀 **P.101**	心の健康と性格 **P.170**
	中世ヨーロッパの歴史 **P.103**	中三レベルから学ぶ英語〔基礎〕【継続】 **P.269**
	イタリア・ルネサンス美術 **P.133**	初めての「ストーリー・テリング」〔初級〕【継続】 **P.271**
	生きがいの社会学 **P.169**	ニュースメディアから英語を学ぶ〔中級〕 **P.274**
	ヘルシーエイジング **P.189**	ドイツ語〔中上級〕【継続】 **P.307**
	毎日元気で生活習慣病も認知症も吹き飛ばそう! **P.216**	フランス語会話〔初級〕【継続】 **P.308**
	未完のまちづくり **P.217**	イタリア語〔初級～中級〕【継続】 **P.311**
	英語会話〔入門〕<水曜クラス>【継続】 **P.263**	
	英語会話〔基礎〕<水曜クラス>【継続】 **P.264**	
	英語会話〔中級〕<水曜・A クラス>【継続】 **P.266**	
	英字新聞を読んで現代史を学ぶ〔中級〕 **P.274**	
	フランス語〔中上級〕【継続】 **P.310**	
13:00	中国古典を読む **P.33**	万葉集入門 **P.21**
	茶の湯の歴史 武将編『武将・禅・茶』〔禅寺にて座禅及び法話〕 **P.70**	日本の古代 **P.54**
	フランスの地方：その歴史と文化 **P.106**	少しやさしい明治初年の歴史 **P.59**
	中世薫る南ドイツの古都の歴史文化 **P.106**	東京山の手の地形と街並み **P.67**
	屏風絵の世界 **P.129**	茶の湯の歴史『初級編』 **P.70**
	19 世紀前半のオペラ **P.134**	台北国立故宮博物院の陶瓷 **P.111**
	映画の中の哲学 part12 **P.162**	歌舞伎講座・鑑賞会 **P.125**
	仏典の「さわり」を読む **P.166**	文学座連携講座 『女の一生』名舞台の歴史にこめられたもの **P.127**
	中国伝統医学で若く健康で長寿に **P.188**	仏像鑑賞【A クラス】 **P.130**
	科学の社会史 **P.221**	出エジプト記を読む **P.165**
	英語会話〔初級〕<水曜・A クラス>【継続】 **P.265**	英語会話〔入門〕<木曜クラス>【継続】 **P.263**
	英語会話〔初級〕<水曜・B クラス>【継続】 **P.265**	文法から学びなおす英語〔基礎～初級〕【継続】 **P.269**
	英語会話〔中級〕<水曜・B クラス>【継続】 **P.267**	原書で味わう「ピーターラビット」〔中級〕【継続】 **P.272**
	総合英語(リーディング・リスニングを通して)〔初級～中級〕【継続】 **P.270**	フランス語〔中級〕【継続】 **P.309**
	中国語〔中上級〕【継続】 **P.317**	イタリア語〔初級～中級〕【継続】 **P.311**
		韓国語〔上級〕【継続】 **P.316**
14:45	平安時代の仮名日記を読む **P.23**	『源氏物語』の言葉と心 **P.23**
	やさしい日本経済史 **P.56**	創作のための俳句鑑賞講座 **P.30**
	フランスの歴史と文化 **P.106**	俳句創作講座【クラスⅠ】 **P.31**
	宇治・南山城の古寺と彫像 **P.129**	俳句創作講座【クラスⅡ】 **P.31**
	イタリア音楽史 **P.134**	俳句創作講座【クラスⅢ】 **P.31**
	ステップアップ写真撮影術 **P.137**	エマニュエル・トッドを読む **P.108**
	悩みの哲学 part 10 **P.163**	エジプト学概論 **P.108**
	インド仏教へのいざない **P.165**	仏像鑑賞【B クラス】 **P.130**
	事件と人物から読み解く日本宗教史 **P.168**	カウンセリングの現場から **P.164**
	Death Education **P.169**	外交の死角 **P.214**
	ベーシックヨガ【昼クラス】 **P.191**	日本におけるイスラーム **P.214**
	英語会話〔基礎～初級〕【継続】 **P.264**	大地の自然史と人間社会 **P.218**
	英語会話〔中上級〕<水曜クラス>【継続】 **P.267**	文法から学びなおす英語〔初級～中級〕【継続】 **P.269**
	メディアから学ぶ世界〔中上級〕 **P.274**	「大草原の小さな家」原作とアメリカ文化の裏表〔中上級〕【継続】 **P.272**
		映画から学ぶ日常の英語コミュニケーション〔初級～中級〕 **P.273**
		スペイン語〔中級〕【継続】 **P.313**
19:00	(16:30)精神医学入門 **P.174**	(16:30)昭和の歴史 **P.62**
	(18:30)ハイデガー『存在と時間』を読む **P.164**	(18:30)らくらくスイミング **P.191**
	ベーシックヨガ【夜クラス】 **P.191**	社会人のための楽しいレスリング **P.191**
	(19:15)人的資源管理の力 **P.240**	

	金	土
10:40	(10:30)フランス語〔初級〕【継続】 **P.308**	(10:30)フランス語〔入門〕【継続】 **P.307**
	シェイクスピアのことばと文化 **P.34**	世界における紀伊半島・熊野の魅力 **P.15**
	『秀吉事記』を読む **P.59**	漱石文学の世界 **P.27**
	日本の近代史 **P.60**	やさしい古文書講座 **P.63**
	江戸時代の日記を読む **P.64**	都市と音楽の歴史 **P.134**
	ヴェネツィア共和国の歴史 **P.105**	ウィーンフィルハーモニー歴代の指揮者たち **P.135**
	スペインを知る **P.105**	心理学入門２ **P.170**
	モンゴル帝国支配期における西アジア **P.110**	「自分を知る」ための心理学 **P.173**
	いちからはじめる水彩画 **P.136**	時事解説「2018 年秋-政治経済ニュースを読み解く」 **P.213**
	2 パーソナリティ論 **P.171**	映画で学ぶ憲法 **P.215**
	言語学入門 **P.221**	風景に見る地球と人の営み **P.218**
	英語会話〔初級〕<金曜クラス>【継続】 **P.266**	管理会計の基礎と応用 **P.239**
	イタリア語〔初級〕【継続】 **P.311**	社労士が解説！知っておきたい"労働"の知識講座 ～働き方改革で何が変わるか **P.241**
	韓国語〔中級〕 **P.315**	中一レベルから学ぶ英語〔入門〕【継続】 **P.268**
		NHK ラジオ英語講座で上達! 毎日の習慣づけでさらに上を目指す〔中級〕【継続】 **P.270**
		Japan and the World; Discussion Topics in English〔中上級～上級〕 **P.275**
		英語リスニング上達の決め手 通訳式「英語リテンション力」強化講座〔上級〕 **P.275**
		ビジネス・テクニカル ライティングの基本〔中級～上級〕 **P.276**
		ドイツ語〔中級〕【継続】 **P.306**
		イタリア語〔入門〕 **P.310**
		(11:00)日本に唯一残る「茶講」・無形文化財を支える **P.71**
13:00	万葉集を読む **P.21**	世界遺産厳島神社の歴史と文化 **P.13**
	大正文学の面白さ、『阿部一族』『友情』『星座』 **P.28**	日本を豊かにした島根 **P.14**
	朗読の楽しみ<金曜>【クラス A】 **P.30**	近代文藝の百年 **P.26**
	朗読の楽しみ<金曜>【クラス B】 **P.30**	世界の考古学 **P.101**
	皇位継承の歴史 **P.57**	まるごと「マンダラ」がわかる **P.168**
	中世史料学概説【後期】 **P.64**	身近な例から学ぶ心と頭のしくみ **P.173**
	茶の湯の歴史『基礎編』 **P.68**	相続・遺言・成年後見等の基礎知識 **P.188**
	仏像鑑賞のための日本史 **P.130**	芸術を科学する **P.220**
	ビザンティン美術への旅 **P.131**	留学生の英語を聞いてみよう・留学生と話してみよう〔初級〕 **P.268**
	水彩ステップアップ講座【金曜クラス】 **P.136**	中二レベルから学ぶ英語〔入門～基礎〕【継続】 **P.268**
	目から鍛える脳トレーニング **P.189**	音まねレッスンで英語耳と英語口を鍛える〔初級〕【継続】 **P.270**
	現代日本政治の課題 **P.213**	Global Business Topics in English〔中上級～上級〕 **P.276**
	戦争の視（sight） **P.217**	ドイツ語〔中上級〕【継続】 **P.306**
	自然界に見るファクトとフェイク **P.218**	フランス語〔初級〕【継続】 **P.309**
	ドイツ語〔中級〕【継続】 **P.306**	イタリア語会話〔中級〕 **P.312**
	フランス語会話〔入門〕【継続】 **P.308**	スペイン語〔初級〕【継続】 **P.313**
	韓国語〔中級〕【継続】 **P.315**	中国語〔中級〕【継続】 **P.316**
14:45	白楽天鑑賞 **P.33**	現代イギリスの女性作家を読む **P.35**
	縄文文化研究の諸問題 **P.57**	現代ヨーロッパ世界の歴史 **P.105**
	萩原延壽『遠い崖』を読む **P.60**	古代メソポタミア入門 **P.109**
	日本産業発展史 **P.61**	クラシック音楽が「わかる」 **P.135**
	アジア・太平洋戦争を考える **P.62**	基礎から学ぶ資産運用 **P.186**
	近代日本の女性史 **P.62**	基礎からの文章教室 **P.187**
	中世の古文書を読む【後期】 **P.64**	英語会話〔中上級〕<土曜クラス> **P.267**
	オリエントの考古学 **P.109**	ドイツ語〔初級〕【継続】 **P.305**
	画像で見るシルクロード美術入門 **P.128**	スペイン語〔中級〕【継続】 **P.314**
	アジアの世界文化遺産紀行 **P.131**	
	6 ストレスの時代 **P.171**	
	Studying American Culture in English〔中級〕【継続】 **P.273**	
	Global Issues(地球規模問題を考える)〔中級～中上級〕【継続】 **P.273**	
19:00		

2018年 秋講座タイムテーブル

	月	火
10:30	『源氏物語』を愉しく読む・八丁堀編 P.37	テーマでみる日本の古代社会 P.73
	シェイクスピアの遺言書 P.42	天下一統と信長・秀吉・家康 P.76
	戦後政治を考える P.84	古文書から読み解く江戸時代 P.81
	読むこと、語ること(入門・基礎クラス) P.193	総力戦下の社会と思想・文化 P.83
	声優が教えるヴォイストレーニング P.197	ビザンティン美術史 P.141
	国際時事問題入門 P.225	フェルメールを生んだオランダ美術とは P.142
	ボランティア通訳養成講座〔初級～中級〕 P.285	観音経を読み解く P.176
		こころとからだのマインドフルネス・ヨーガ P.199
		ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔上級〕<火曜コース> P.287
13:00	「続日本紀」を読む P.74	和歌と伝統文化 P.38
	怨念と鎮魂の日本史 P.74	江戸のくずし字<小田宅子『東路日記』続き>を読む P.79
	お江戸演芸・文化散歩【秋編】 P.88	明治大正昭和三代の天皇と側近たち P.82
	クラシック音楽を生涯の友に〈A クラス〉 P.144	メディアが伝え切れない大相撲の魅力 P.86
	プレーの裏側に隠された野球哲学、作戦、心理、人生観を考察する P.228	中世スペイン史 P.114
	楽しく学ぶ日常英会話〔入門～基礎〕【継続】 P.280	しなやかな体を手に入れるストレッチ教室 P.202
	(14:00)中国健康法「太極拳」中上級 P.198	マスコミ裏事情と国際情勢を知る P.226
		英語で楽しく歩く東京〔基礎～初級〕 P.288
15:00	東京-街・人・文学- P.39	江戸町奉行所とは? P.80
	歴史点描・大江戸の歴史風景 P.78	三遊亭円朝と民衆世界 P.81
	志高き日本人、150 年を往く～西洋文明の衝撃と対応(明治編) P.82	日本外交史論 P.83
	戦後沖縄史 P.84	江戸東京の風景学(公園緑地編) P.87
	バロック絵画の魅力—ルーベンス、カラヴァッジオ、ベラスケス P.142	中国健康法「太極拳」初中級 P.197
	クラシック音楽を生涯の友に〈B クラス〉 P.144	ジャーナリストたちが語る現代社会諸問題 P.227
19:00		誰でも物語が書ける!ショートショート講座 P.41
		腕時計の文化論 P.195
		ビッグデータ活用の基本～ローソン、セブンイレブンが飛躍した理由～ P.245
		伝え方で結果が変わる!基礎から学べる交渉力養成講座 P.249
		ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔中級～中上級〕 P.286
		社会人のための Business English Essentials〔中級～中上級〕 P.289
		(19:15)Everyday English〔中上級～上級〕【継続】 P.281

	水	木
10:30	谷崎潤一郎と芥川龍之介 P.40	正岡子規の世界 P.40
	着物と江戸文化 P.85	江戸を読む P.79
	中国古代の歴史散歩 P.113	シルクロード東西交流の考古学 P.113
	ひっかかる日本語 P.194	世阿弥を読む P.140
	手帳スケッチ入門 P.195	19 世紀ヨーロッパ建築と日本の洋風建築 P.147
	バランスボール＆スモールボール体操＜A クラス＞ P.200	読むこと、語ること(基礎クラス) P.193
	楽しい! 身につく!! 英会話(ゆっくり)〔基礎〕＜水曜クラス＞【継続】 P.282	心地よく身体を鍛えるピラティス P.202
	ボランティア通訳養成講座〔上級〕 P.285	東京の地形と自然災害：地形発達史・土地条件・災害史を学ぶ P.231
13:00	(12:30)書道に親しむ P.146	(12:30)楽しい! 身につく!! 英会話(ゆっくり)〔入門〕【継続】 P.282
	(12:30)楽しい! 身につく!! 英会話(ゆっくり)〔基礎～初級〕【継続】 P.283	桂米朝『落語と私』を読もう！ P.140
	古文書からみる戦国時代 P.75	心に届く表現「セリフ」の魅力 P.194
	日本の魅力：外国人から見た日本文化 P.86	ワシントンレポート～トランプ政権を取り巻くいまのアメリカ P.223
	冷戦から 20 世紀を再考する P.114	生命(いのち)のにぎわいを探る P.230
	人類の進化史：拡散、交替、絶滅の歴史 P.115	楽しく学ぶ日常英会話〔初級〕【継続】 P.280
	人間探究の古典としての聖書 P.177	
	金融機関では教えてくれない「金融資産運用設計」＜A クラス＞ P.193	
15:00	(14:15)楽しい! 身につく!! 英会話〔初級〕＜水曜・A クラス＞【継続】 P.283	(14:15)楽しい! 身につく!! 英会話(ゆっくり)〔基礎〕＜木曜クラス＞【継続】 P.282
	人物でたどる戦国史 P.75	明治維新 150 年～歴史の真実を探る～ P.81
	江戸の歴史 P.77	アメリカの先住民族の歴史・現在・精神世界 P.113
	数学からみた歴史の出来事 P.85	ムンク、響き合う魂の叫び P.143
	金融機関では教えてくれない「金融資産運用設計」＜B クラス＞ P.193	ジャズ超々入門 P.145
	「経絡動功」健康気功法 P.198	ジャズ概論 P.145
	(16:00)楽しい! 身につく!! 英会話〔中級〕＜水曜クラス＞【継続】 P.284	まるごと「空海」がわかる！ P.176
		永田町レポート～いま何が起きているか 政変劇の舞台裏 P.223
		(16:00)楽しい! 身につく!! 英会話〔初級〕＜木曜クラス＞【継続】 P.283
19:00	バランスボール＆スモールボール体操＜B クラス＞ P.200	企業法務の最先端法務課題と対応 P.244
	ラグビー観戦基礎知識 2018 秋 P.229	朝日新聞ベテラン校閲記者が教える「3 行しか書けない人のための文章教室」 P.247
	人材育成やモチベーションアップに活かせるアドラー心理学入門 P.247	楽しい! 身につく!! 英会話〔中級〕＜木曜クラス＞【継続】 P.284
	チームを活性化させるコミュニケーション術 P.248	基本から学ぶ通訳訓練講座〔上級〕 P.286
	Everyday English 〔中級〕【継続】 P.281	
	楽しい! 身につく!! 英会話〔初級〕＜水曜・B クラス＞【継続】 P.283	
	ニュース英語のボキャブラリー・リスニング強化コース〔上級〕＜水曜コース＞ P.287	
	英語ライティング〔初級〕 P.287	

	金	土
10:30	『史記』を読む P.42	(10:00)12 時間で学ぶ MBA エッセンス(土曜集中コース) P.243
	古墳でたどる古代の東国路 P.73	昭和戦前・戦中の歴史 P.83
	初歩からまなぶ古文書 P.80	浮世絵のジャンル―主題と表現― P.143
	バロック時代の世界史と音楽 P.145	建築家たちの近代 P.147
	健康情報のウソ・ホント P.196	定年後が 180 度変わる大人の運動 P.201
	モスクワレポート P.224	2018 年暮時事解説「政治経済ニュースを読み解く」 P.223
	箱根駅伝の今昔と功罪 P.229	2018 年の世界経済を見る眼(秋編) P.226
	Reading & Discussion〔中上級〕【継続】 P.280	危ない会社の見分け方!与信管理セミナー P.246
		残業が減る!働き方改革のためのタイムマネジメント P.246
		明確な日本文の書き方 P.247
		問題解決話法・合意形成講座 P.249
		初めて学ぶ Business English〔基礎～初級〕【継続】 P.289
13:00	『源氏物語』ハイライト P.37	小説教室入門(基礎編) P.40
	実作短歌入門 P.41	小説教室入門(応用・総合編) P.41
	東国戦国史概説【秋】 P.75	オペラを楽しもう! P.144
	初歩習得者のための古文書講座 P.80	デジタル時代の芸術思想 P.177
	寄席演芸 名作・名演鑑賞 P.139	アクティブ・エンディング～親の看取りと自分の老後はどうなる?～ P.196
	初めての英語ボランティアガイド〔基礎～初級〕 P.284	日本古来の体幹トレーニング P.199
	ドイツ語会話〔初級～中級〕【継続】 P.319	北京レポート～習近平の支配はどこへ向かうのか P.224
		予備知識ゼロから始める経済学入門【金融編】 P.228
		マンションの選び方、買い方、住み方、売り方 P.228
		メジャーリーグ見聞録～大谷翔平はなぜ海を渡ったのか。～ P.229
		ここまで来た太陽系探査―水はどこにあるか、どこに行ったか P.231
		財務会計―日本基準と国際会計基準の違いを学ぶ― P.244
		質問力強化セミナー P.248
		周囲を巻き込む技術 P.249
		グローバル時代を生き抜くための Business English〔中級～中上級〕【継続】 P.290
15:00	万葉集全講 P.37	東京昭和観光 P.88
	近松の世話浄瑠璃を読み解く P.141	英語ライティング〔中級〕 P.288
	イタリア・ルネサンス美術への旅 P.141	グローバル時代を生き抜くための Business English〔上級〕【継続】 P.290
	ビートルズ全曲、ほぼ完全分析<秋編> P.146	
	ボランティア通訳養成講座〔中級～中上級〕 P.285	
19:00	「私」ロック化計画―「ブリティッシュ・ロックへの旅」編 P.146	
	コトラーのマーケティング 4.0 P.245	
	Everyday English〔基礎～初級〕【継続】 P.281	
	社会人のための Business English Essentials〔基礎～初級〕【継続】 P.289	
	TOEIC®Listening & Reading テストトレーニング目標 730 点～900 点コース P.291	
	フランス語〔中級〕【継続】 P.319	

2018年 秋講座タイムテーブル

	月	火
10:30	『源氏物語』を読む P.46	(10:00)基礎の基礎から学ぶ絵画 P.157
	美しい姿勢づくりのためのエクササイズ<午前クラス> P.208	ノーベル文学賞とその時代 P.52
	日本と中国 ― 近現代の国家像 P.234	仏教美術の東漸～シルクロードから奈良へ～ P.122
	初めての楽しい英会話 トラベル英語編〔基礎〕【継続】 P.295	映画からみる世界と社会 ― 自由を考える P.123
		文楽のツボ ― 人形浄瑠璃を楽しもう ― P.150
		アート鑑賞のための西洋美術史 ―ゴシックからルネサンス、バロックの誕生まで― P.153
		仏教思想入門 P.181
		戦火の欧州・中東・イスラーム関係史 P.234
		現代社会の諸問題 ― 中世哲学の視座から現代を考察する P.235
13:00	あなたがまだ知らないかもしれないシェイクスピア P.51	(12:30)平安女流日記の世界 ― 道綱母『蜻蛉日記』を読む P.45
	近世の古文書を読む P.93	(12:30)書く 書く 読む 読む 実践文芸創作工房 P.49
	日本の歳時伝承を考える(秋～冬) P.97	日本古代史と藤原氏 P.90
	浮世絵のいろは P.151	日本と中国の伝統演劇 P.121
	美しい姿勢づくりのためのエクササイズ<午後クラス> P.208	天才・鬼才と呼ばれた映画作家たち P.158
		カント哲学を知る P.179
		フランス語〔入門〕【継続】 P.321
15:00	イギリス戦間期文学講座 P.52	(14:00)どんな時代でも負けない不動産投資実践講座 P.204
	日中戦争全史 1938-1945 P.95	徒然草を読む P.46
	アフガニスタンの仏教美術 P.152	日本史のツボ P.91
	映画で学ぶリスニングとボキャブラリー〔初級～中級〕 P.298	西郷隆盛とその時代 P.94
	カズオ・イシグロの短編集『夜想曲集』を読む〔中級〕【継続】 P.300	明治維新の歴史社会学 P.94
		層をなす日本の漢字 P.97
		朝鮮三国史 P.120
		西洋書道 カリグラフィー教室 P.206
		ビートルズで学ぶ英文法と会話表現〔初級〕 P.297
		講座 英語の絵本を訳してみる〔中級〕 P.299
		アメリカの教科書で学ぶアメリカの基礎知識〔中級〕 P.299
19:00		スタイルアイコンの系譜 ― ブロンドの神話、黒髪の威力 ― P.160
		坐禅学 P.182
		しなやかな体を手に入れるストレッチ教室 P.210
		ビジネスに必須！ Language Arts(言語技術)を訓練する P.255
		現役アナウンサーが教えるパブリックスピーキング入門 P.255
		100話を読む英語多読入門〔基礎～初級〕 P.297
		基本から学ぶ通訳訓練講座〔中上級〕 P.300

	水	木
10:30	『源氏物語』を愉しく読む P.46	初歩の初歩の俳句講座〈午前クラス〉 P.50
	江戸時代の対外関係 P.93	スペイン中世美術の歴史、その造形と魅惑 P.154
	西欧食文化ヒストリー P.119	哲学のあゆみ ― 思想の巨匠たち ― P.179
	紅茶で紐解く西洋インテリア P.119	木版画教室 ― 年賀状をつくろう ― P.207
	新しい歴史の扉 ― 新史料で読み解く戦後政治史 P.235	現代社会と裁判 P.236
	NHK ラジオ英会話で学ぶ英語コミュニケーション〔初級〕 P.296	500 語でゆっくり英会話〔基礎〕<木曜・A クラス>【継続】 P.295
		フランス語〔初級〕【継続】 P.321
13:00	『日本書紀』を読む P.44	朗読 声に出して読む平家物語 P.47
	近代文学の名作に親しむ P.48	初歩の初歩の俳句講座〈午後クラス〉 P.50
	先人たちに学ぶやさしい俳句の作り方<13 時クラス> P.50	倭の五王の国際関係 ― 五世紀の日本と東アジア P.90
	皇子たち・皇女たちの王朝時代 P.91	都心の微地形 ― 文京区を中心に P.99
	百年戦争 P.117	古代ローマの歴史 P.117
	初めての茶道・講義と体験 P.205	舞台朗読を学ぶ P.151
	中高年女性の身体を考えて楽しく行う体操講座 P.211	イタリア・ルネサンス美術入門 P.154
	経済がわかれば日本、そして世界の明日が見える P.233	第九の謎を読み解く P.155
		アカペラコーラスを楽しむ P.156
		街角写真撮影術 P.158
		呼吸学 P.209
		500 語でゆっくり英会話〔基礎〕<木曜・B クラス>【継続】 P.295
		フランス語〔初級～中級〕 P.321
15:00	先人たちに学ぶやさしい俳句の作り方<15 時クラス> P.50	江戸の戯作コミック黄表紙を読む P.47
	イギリスの王朝 P.118	戦国誕生 P.92
	神仏分離と廃仏毀釈 ― 明治維新・その負の遺産 P.181	中野を本拠とした 4 つのインテリジェンス学校を考える P.95
	たのしい絵手紙 P.207	山岳信仰 ― 日本文化の根底を探る P.96
	(16:00)韓国語〔初級～中級〕【継続】 P.322	アラビアの考古学 ― 香料の道、巡礼の道 P.122
		バッハの音楽を学ぶ P.155
19:00	社会人のための必修教養講座 西洋美術史 P.152	社会人のための必修教養講座 世界史を旅する P.123
	12 時間で学ぶ MBA エッセンス P.251	社会人のための必修教養講座 舞台芸術入門 P.150
	ビジネスに効く! 知財情報解析とその応用 P.252	『論語』の世界 P.180
	勉強法を学んで鍛えるシステム・イングリッシュ〔初級〕 P.296	アドラー心理学実践講座 P.184
	韓国語〔初級〕【継続】 P.322	和食を知らないといけないでしょう P.205
		ピラティスで体幹トレーニング P.210
		英文契約の実務 ― 基本読解編 ― P.254
		ブランド・コミュニケーション論 P.254
		韓国語〔中級〕【継続】 P.323

	金	土
10:30	万葉集を味わう　P.45	(10:00)村上春樹作品から学ぶ小説教室　P.49
	古代の豪族と渡来人　P.90	(10:00)図解学+図を活用した思考の整理整頓　P.253
	私たちの中央線と東京駅 ― その過去、現在、未来 ―　P.98	古事記講読　P.44
	映画で極める「忠臣蔵」が愛される理由　P.159	朝鮮李朝王朝史　P.120
	世界遺産が語る建築文明史　P.159	名演で楽しむ落語入門　P.149
	絶滅の人類史 ― 我々はなぜ生き残ったのか ―　P.237	がんと生きる哲学　P.183
	初めての楽しい英会話 日常会話編〔基礎〕【継続】　P.296	言語の脳科学 ― 人間らしさとは何か ―　P.183
	英語によるボランティアガイド・ガイドスキル編〔中級〕　P.299	最新事例で学ぶ、やさしい成長株式投資実践講座　P.204
		アロマセラピーと先端医療　P.205
		ペン字が美しくなるための勉強法と楽しみ方　P.206
		スッキリ!爽快体操 ― 関節痛の予防と改善 ―　P.210
		日本列島の形成プロセスと地震活動　P.237
		新たな職業ストレス「感情労働」の傾向と対策　P.252
		英語リスニング・トレーニング〔初級～中級〕　P.298
		TOEIC®Listening & Reading テストトレーニング目標 470 点~600 点コース　P.301
13:00	(12:30)ジャズを聴く喜び　P.156	三国志の世界 ― 南征北伐　P.121
	(12:30)ペンと透明水彩で描くスケッチ講座　P.157	体験ワークショップ「文学座の世界」　P.150
	「本当にはじめて」の江戸時代古文書　P.92	クラシック音楽を生涯の友に　P.155
	東京と近郊の石仏さんぽ　P.99	老後貧乏にならないためのお金の法則　P.204
	ナチズム犯罪加害者の研究 ― 彼らは普通の人々だったのか　P.118	草木で染めを楽しむ 2018 秋　P.208
	西洋美術入門 ― ポスト印象派の巨匠たち ―　P.153	テクノロジーは社会をどう変えるか　P.236
	仏教を通してキリスト教・イスラム教を知る　P.182	判断に自信がつくインバスケット思考法　P.253
	野口整体入門　P.209	TOEIC®Listening & Reading テストトレーニング目標 730 点コース　P.301
	60 歳からの男性体操講座　P.211	
15:00	代官の日常生活　P.93	仄暗い〈文豪ノ怪談〉精読　P.48
	日本とは何か ― 世界における日本の文化力とその思想軸　P.96	中原中也の生涯と、その詩の秘密　P.49
	地形と地名の関係　P.98	実作短歌入門　P.51
	中国文化大革命　P.121	朝鮮近代史Ⅱ　P.120
	歌舞伎ものがたり ― 歌舞伎を知ろう・観よう ―　P.149	アントニ・ガウディ ― 天空への誘い、そして生長する樹木 ―　P.159
	日本中世の思想　P.180	消費者行動と広告の心理学 ― なぜそれを買ってしまうのか? ―　P.184
		狙われた島　P.233
		TOEIC®Listening & Reading テストトレーニング目標 860 点コース　P.301
		(15:30)伊藤 P の「企画の作り方 2018」　P.236
19:00		

講師名	現職業	プロフィール
ア		
青山 南 アオヤマ ミナミ	早稲田大学教授、翻訳家	1949 年、福島県生まれ。翻訳家・エッセイスト。著書に『60 歳からの外国語修行 ― メキシコに学ぶ』(岩波書店)、『短編小説のアメリカ 52 講』(平凡社)、『英語になったニッポン小説』(集英社)など、絵本の翻訳書に『アランの歯はでっかいぞこわーいぞ』(BL 出版)、『アベコベさん』(文化出版局)、『アボカド・ベイビー』(ほるぷ出版)、『ハンタイおばけ』(光村教育図書)など多数。
赤坂 恒明 アカサカ ツネアキ	内蒙古大学蒙古歴史学系副教授、早稲田大学中央ユーラシア歴史文化研究所招聘研究員	千葉県出身。早稲田大学大学院修了、博士(文学)。専攻分野は東洋史学(モンゴル帝国史を中心とする内陸ユーラシア史)。著書に『ジュチ裔諸政権史の研究』(風間書房)など。www.geocities.jp/akasakatsuneaki/akasaka.html
赤坂 信 アカサカ マコト	千葉大学名誉教授	千葉大学大学院を経て西ドイツ(当時)政府給費留学生としてハノーバー大学に留学。1981 年より千葉大学助手として園芸学部に勤務し、2016 年教授として退職。現在、千葉大学名誉教授。専門は造園学、風景計画論、都市緑地史。『ドイツ国土美化の研究』で京都大学から農学博士の学位を受ける。世界遺産委員会の諮問委員会イコモス(ICOMOS)国際会議で眺望の再生と復活をめざす Vista Heritage(眺望遺産)の提言。日本イコモス会員(監事)。
赤峰 信 アカミネ シン	中央大学講師	1973 年から 2009 年まで、東京証券取引所に勤務、証券教育への取り組みについては、証券業界のなかでも草分け的な存在。1989 年から法政大学、中央大学等で「証券市場論」「金融論」等の講師を務める。 主な著書として、『子どもに聞かせるお金と株のはなし』『グローバル時代の経済リテラシー』など。
秋山 伸隆 アキヤマ ノブタカ	県立広島大学宮島学センター特任教授	1953 年鳥取県生まれ。広島大学文学部、同大学院で日本史を専攻。博士(文学・広島大学)。県立広島大学宮島学センター特任教授。とくに戦国大名毛利氏と中国地方の地域史を研究している。著書に『戦国大名毛利氏の研究』(吉川弘文館)などがある。
John Aguinaldo アギナルド ジョン	昭和薬科大学講師、外務省研修所講師	アメリカ出身、1951 年生まれ。サンノゼ州立大学卒業。現在、エクステンションセンターのほか昭和薬科大学、防衛大学校、外務省研修所、防衛省などで英語を教える。
明田川 融 アケタガワ トオル	法政大学教授	1963 年新潟生まれ。法政大学大学院社会科学研究科政治学専攻博士課程修了。博士(政治学、法政大学)。専門分野は日本政治史。著書に、『日米行政協定の政治史』(法政大学出版局)、『沖縄基地問題の歴史』、『日米地位協定 』(いずれも、みすず書房)がある。
朝岡 聡 アサオカ サトシ	フリーアナウンサー、日本ロッシーニ協会副会長	テレビ朝日アナウンサーとして「ニュースステーション」等で活躍。フリーとなってからはテレビ・ラジオ・CM のほか、クラシックコンサートの企画構成や司会にもフィールドを広げ、クラシックの語り部としても活躍中。著書「笛の楽園」「いくぞ!オペラな街」「恋とはどんなものかしら 歌劇(オペラ)的恋愛のカタチ」。
麻倉 怜士 アサクラ レイジ	津田塾大学講師	1950 年生まれ。1973 年横浜市立大学卒業。日本経済新聞社、雑誌「プレジデント」副編集長を経て、1991 年にオーディオビジュアル、音楽評論家として独立。津田塾大学では 2004 年以来、音楽理論、音楽史を教えている。HIVI、PEN、レコード芸術、モーストリー・クラシック、特選街などの音楽雑誌、ライフスタイル雑誌に音楽、映像、メディア技術に関する記事多数執筆。CD、Blu-ray Disc のライナーノーツも多い。「ホームシアターの作法」(ソフトバンク新書)など単行本は 25 冊以上。
阿部 珠理 アベ ジュリ	立教大学名誉教授	福岡市生まれ。立教大学社会学部卒業。カリフォルニア大学ロスアンジェルス校大学院修了。博士(比較文明学・立教大学)専門はアメリカ先住民研究、アメリカ研究。著書に『メイキング・オブ・アメリカ』(彩流社)、『アメリカ先住民―民族再生にむけて』(角川学芸出版)など。
阿部 恒久 アベ ツネヒサ	共立女子大学教授	1948 年、新潟県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程を満期退学。博士（文学、早稲田大学）。専攻は日本近現代史。著書に、『近代日本地方政党史論』（芙蓉書房出版）、『「裏日本」はいかにつくられたか』（日本経済評論社）、『ヒゲの日本近現代史』（講談社・現代新書）などあり。
阿部 久代 アベ ヒサヨ	カリグラファーズ・ギルド会員	海外旅行の折に見た写本や、書物の装丁から西洋文字に興味を持ち、日本カリグラフィースクールにてカリグラフィーを学ぶ。日本カリグラフィースクール マスターコース修了。日本カリグラフィースクール、カルチャーセンター等で講師を務める。カリグラファーズ・ギルド会員。日本ペンマンシップ協会会員。
安倍 雅史 アベ マサシ	東京文化財研究所研究員	1976 年東京都生まれ。英国リヴァプール大学博士課程修了。Ph D。1997 年より、シリア、ヨルダン、イラン、バハレーン、キルギス、アフガニスタンなどで考古学調査に従事している。著書に『イスラームと文化財』(共編著、新泉社)などがある。
阿部 善彦 アベ ヨシヒコ	立教大学准教授	専門は哲学的人間学・キリスト教思想史。2011 年博士号取得（哲学・上智大学）。日本学術振興会 PD（早大）を経て現職。キリスト教・哲学系科目を担当。『テオーシス　東方・西方教会における人間神化思想の伝統』教友社、2018 年（田島照久と共編著）。『生命の倫理と宗教的霊性』ぷねうま舎、2018 年（共著）。
天児 慧 アマコ サトシ	早稲田大学名誉教授	1947 年生まれ。早稲田大学教育学部卒業。一橋大学大学院博士後期課程社会学研究科で博士号取得。2002 年 4 月より早稲田大学国際学術院大学院アジア太平洋研究科教授。現在、早稲田大学現代中国研究所所長兼人間文化研究機構現代中国地域研究 9 拠点代表。専門は現代中国論・アジア国際関係論。著書に『中国 ― 溶変する社会主義大国』(東京大学出版会、1992 年)など。
雨宮 久美 アメミヤ クミ	日本大学 非常勤講師	日本大学大学院哲学専攻博士前期課程修了、聖心女子大学大学院博士後期課程満期退学。博士（文学）。専門分野は、日本思想・伝統芸能・日本文化論専攻。日本大学国際関係学部・理工学部等にて、「哲学」「美学宗教論」等を担当。日本舞踊（花柳彩久）、華道（日本古流）を通し、伝統文化の実践的研究に従事。
雨宮 慧 アメミヤ サトシ	上智大学名誉教授	1943 年生まれ。出身地：東京都。出身校：上智大学大学院、教皇庁立聖書研究所。専攻分野：預言者の生き方。主な著訳書等：『正続・旧約聖書のこころ』(女子パウロ会)、『旧約聖書の預言者たち』(NHK 出版)、『福音書のことば』(NHK 出版)
雨宮 則夫 アメミヤ ノリオ	弁護士	1947 年新潟生まれ。東京大学法学部卒業後、1973 年から裁判官。民事、刑事及び東京家裁遺産分割部などを経て、2007 年に水戸家裁所長を退官。同年から浅草公証役場公証人。編著書に、『現代裁判法大系』(11)遺産分割、(12)相続・遺言、『遺産相続訴訟の実務』、『相続の承認・放棄の実務』、『図解相続・贈与事例便覧』(新日本法規出版)、『遺言・信託・任意後見の実務』(日本加除出版)などがある。
綾部 光洲 アヤベ コウシュウ	エクステンションセンター講師、多摩美術大学講師	1959 年栃木県生まれ。早稲田大学第一文学部卒、二松学舎大学大学院博士後期課程修了。早稲田大学大学院博士後期課程中退。博士(文学)。専攻は書道史学、漢詩漢文学、筆跡鑑定学。書道家、筆跡鑑定家、漢詩人、日本花押(署名)文化学会会長。
綾部 広則 アヤベ ヒロノリ	早稲田大学教授	高知県生まれ。九州大学理学部卒業。東京大学大学院総合文化研究科博士課程単位取得退学。博士（学術）。東京大学助手、（独）産業技術総合研究所特別研究員等を経て現職。著作物として『新通史―日本の科学技術』（共編著、原書房）、『岩波講座 現ポスト冷戦期の科学・技術』（共著、岩波書店）などがある。
荒井 訓 アライ サトシ	早稲田大学教授	早稲田大学商学学術院教授。1954 年東京生まれ。早稲田大学大学院文学研究科修了。東北大学助教授を経て現職。ほかに、国際交流基金専門調査員(ケルン日本文化会館)、NHK ラジオドイツ語講座講師など。著書に『戦時下日本のドイツ人たち』(共著・集英社新書)や『使える!ドイツ語会話』(同学社)等がある。

	講師名	現職業	プロフィール
ア	新井 孝重 アライ タカシゲ	獨協大学教授	1950 年埼玉県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。同大文学研究科博士課程単位取得満期退学。博士(文学)。専門は日本中世史。著書に『中世悪党の研究』(吉川弘文館)、『東大寺領黒田荘の研究』(校倉書房)、『黒田悪党たちの中世史』(NHK ブックス)、『日本中世合戦史の研究』(東京堂出版)など。
	荒井 太郎 アライ タロウ	相撲ジャーナリスト、フリーライター	1967 年東京生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、百貨店勤務を経てフリーライターに転身。相撲ジャーナリストとして専門誌に取材執筆、連載も持つ。また、テレビ、ラジオ出演、コメント提供多数。著書に『大相撲事件史』『大相撲あるある』など。女性相撲ファン向けの雑誌『相撲ファン』では監修を務める。
	新井 美和 アライ ミワ	白石社会保険労務士事務所 所長	立教大学出身。社会保険労務士。主な著書に『労務管理早わかり』(中央経済社)、『知らないと損する年金のもらい方』(東洋経済新報社)などがある。
	新江 京子 アラエ キョウコ	早稲田大学講師	東京都生まれ。早稲田大学大学院博士後期課程満期退学。専門分野は日本絵画史、特に近世の京都画壇。論文に「若冲画と大岡春卜の画譜―版本学習と「物に即する」画の考察」『美術史』第 161 冊(2006 年)、「伊藤若冲の歌仙絵を読み解く」『美術史研究』第 50 冊(2012 年)ほか。
	荒木 敏夫 アラキ トシオ	専修大学名誉教授	1946 年東京生まれ。専修大学名誉教授。専門は日本古代史。これまで、古代の王権・国家・社会の特色を探る研究に取り組んできました。著書に、『日本古代の皇太子』吉川弘文館、『可能性としての女帝』青木書店、『日本古代王権の研究』吉川弘文館、『日本の女性天皇』小学館文庫、『日本古代の王権』敬文舎。
	荒木 裕行 アラキ ヒロユキ	東京大学史料編纂所助教	1979 年東京都生まれ。東京大学人文社会系研究科日本文化研究専攻博士課程中退。専門分野は日本近世政治史。最近の著書・論文は『近世中後期の藩と幕府』(2017 年)、「阿部正弘政権の大名政策」(2016 年)。
	Ermanno Arienti アリエンティ エルマンノ	東京藝術大学講師	二期会でイタリア語の言語指導。東京藝術大学大学院でイタリアオペラ、楽曲の言語指導・Diction。主な著書として、『すぐに使える!短いイタリア語表現 2009』(実務教育出版)、『作詞法の基本とイタリア・オペラの台本』(東京藝術大学出版会)がある。NHK ラジオイタリア語講師も経験。
	Enrique Almaraz アルマラス エンリケ	早稲田大学講師、拓殖大学講師	スペイン・サラマンカ生まれ。スペインでの外国語としてのスペイン語教育の経験が長い。2010 年に来日。2011 年より大学で講師としてスペイン語を教え始め、2012 年からエクステンションセンターでも教えている。著書には教科書の他に『スペイン語基本単語辞典』(南雲堂フェニックス)がある。
	安發 和彰 アワ カズアキ	聖心女子大学講師	1952 年東京都生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。同大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。修士(文学、早稲田大学)。専門分野はスペイン美術史。共著に、『世界美術大全集 7 西欧初期中世美術』(小学館)、『ベアトゥス黙示録註解 ファクンドゥス写本』(岩波書店)などがある。
	粟谷 良道 アワヤ リョウドウ	駒澤大学講師	1953 年生まれ。駒澤大学仏教学部卒、同大学院博士課程満期退学。曹洞宗総合研究センター専任研究員、主任研究員を務め、2014 年 3 月に退職。現在、駒沢大学講師、曹洞宗文化財調査委員会委員、曹洞宗祇樹院住職。著書に共編『道元引用語録の研究』(春秋社)、編著『禅語録傍訳全書』第 7～9 巻(四季社)などがある。
イ	井伊 順彦 イイ ノブヒコ	英文学者	早稲田大学大学院博士前期課程(英文学専攻)修了。編訳書にサキ短篇小説集『四角い卵』(風濤社)など、訳書にジョイス・キャロル・オーツ『生ける屍』(扶桑社)、G・K・チェスタトン『知りすぎた男』(論創社)など多数。英国ジョウゼフ・コンラッド協会、英国バーバラ・ピム協会、英国トマス・ハーディ協会各会員。
	飯島 たま イイジマ タマ	テキスタイル作家	上智大学外国語学部卒業。幼少期に培った感性と海外生活で育まれた独自の感覚に古代布の自然観が結びつき現在の創作活動にいたる。静岡県大井川で葛、滋賀県甲津原で麻、徳島県木頭村で楮、福島県昭和村で苧麻など、自然布の文化に触れる。個展のほかコンサートホールをテキスタイルで彩り音楽との共演も行う。
	生野 信弘 イクノ ノブヒロ	精神科医(三田こころの健康クリニック新宿院長、精神科専門医)	Monash 大学 Dept. Biochem. & Mol. Biol. に 2 年留学。2001 年より心理学諸派を研鑽し、現在、対人関係療法とリワーク専門のクリニック院長。また 2004 年に得度し加行成満。峰中正灌頂受畢。験成就寺山王院先達。1998 年よりチベット密教も修行している。長崎県生まれ。博士(医学)。
	池田 雅之 イケダ マサユキ	早稲田大学名誉教授	早稲田大学名誉教授。専門は比較文学、比較基層文化論。著書に『100 分 de 名著 小泉八雲 日本の面影』(NHK 出版)、『ラフカディオ・ハーンの日本』(角川選書)、『古事記と小泉八雲』(かまくら春秋社)他。翻訳に『日本の面影』、『日本の面影Ⅱ』、『日本の怪談』(角川ソフィア文庫)他。
	諫早 庸一 イサハヤ ヨウイチ	立教大学特別研究員・講師	日本学術振興会特別研究員、立教大学講師 長野県出身。東京大学大学院修了、博士（学術）。専攻分野はモンゴル帝国期ユーラシア文化交流史。著書に"Thābit ibn Qurra's Restoration of Euclid's Data: Text,Translation, Commentary"(New York: Springer）（共著）など。
	伊澤 道夫 イザワ ミチオ	裏千家淡交会埼玉県支部参与	1948 年東京都生まれ。茶道教授者・茶道研究家・萬葉学会会員・茶の湯文化学会会員。茶道裏千家淡交会埼玉県学校茶道連絡協議会委員長、茶道裏千家淡交会埼玉県支部幹事長を経て参与として、茶道の「道・学・実」に取り組み、茶道の意義はもとより、学ぶ「楽しさ」、「良さ」を多くの人に伝えている。
	石井 功 イシイ イサオ	エクステンションセンター講師	1944 年神奈川県生まれ。国学院大学文学部日本文学科卒業。早稲田大学大学院文学研究科前期課程修了。専攻は日本文学および日本美術史。特に、与謝蕪村の文学と絵画の研究に取り組んでいる。東海大学では講師として日本語表現法を担当し、文章表現等の指導に携わっていた。
	石井 美樹子 イシイ ミキコ	神奈川大学名誉教授	1974～78 年、英国ケンブリッジ大学大学院にて、中世英文学を専攻。文学博士。ケンブリッジ東洋学部専任講師、静岡大学教授、神奈川大学教授。専門は中世・ルネサンスの英文学と歴史。主要著書に『聖母のルネサンス―マリアはどう描かれたか』(岩波書店)、『エリザベス―華麗なる孤独』(中央公論新社)、『マリー・アントワネットの宮廷画家―ルイーズ・ヴィジェ・ルブランの生涯』、『マリー・アントワネット―ファッションで世界を変えた女』(河出書房新社)など多数。
	石井 康智 イシイ ヤストモ	早稲田大学名誉教授	早大・大学院(文研)博士課程満期退学。専門分野：生理心理学、健康心理学、身体心理学領域。論文・著書等：「パラ睡眠と皮膚電位活動」、「外国における東洋的行法に関する最近の諸研究」、「医師橋本敬三の生命観と操体法」、『瞑想の心理学』(分担訳：川島書店)など。
	石崎 晴己 イシザキ ハルミ	青山学院大学名誉教授	1940 年生まれ。1969 年早稲田大学大学院文学研究科仏文専攻単位取得退学。専攻はフランス文学・思想。編著書に『世界像革命』『21 世紀の知識人』『トッド 自身を語る』等。訳書にサルトルの著作とサルトル関係、カレール=ダンコース、P. ブルデュー、エマニュエル・トッド等多数。
	石原 千秋 イシハラ チアキ	早稲田大学教授	1955 年、東京都生まれ。成城大学文芸学部卒業、同大学院博士後期課程中退(文学修士)。東横学園女子短期大学助教授、成城大学教授を経て、現職。著書『漱石と三人の読者』(講談社現代新書)、『『こころ』で読みなおす漱石文学』(朝日文庫)、『漱石入門』(河出文庫)、『漱石はどう読まれてきたか』(新潮選書)など。

イ

講師名	現職業	プロフィール
石渡 明 イシワタリ アキラ	有限会社ブレイン・アソシエイツ代表取締役、早稲田大学非常勤講師	早稲田大学法学部卒。1977 年に株式会社船井総合研究所入社。2000 年よりアンダーセン、2004 年より株式会社 CDI、2007 年に有限会社ブレイン・アソシエイツを設立。2004 年より早稲田大学非常勤講師。事業戦略・マーケティング・組織活性コンサルティングから、人材育成の企業研修など幅広いテーマで活動。
石割 透 イシワリ トオル	駒澤大学名誉教授	1945 年京都生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程単位取得修了。専門分野は日本近代文学。「芥川龍之介全集」、「芥川龍之介資料集」共同編集の他、著書「芥川龍之介初期作品の展開」(有精堂出版)、編著書「芥川龍之介書簡集」「芥川龍之介随筆集」(岩波文庫)「ジャズ」(ゆまに書房)などがある。
泉 麻人 イズミ アサト	コラムニスト	1956 年東京生まれ。慶應大学卒業後、週刊 TV ガイド編集部などを経て、独立。東京や昭和風俗をテーマにした文章を新聞、雑誌に執筆。主な著書は「大東京 23 区散歩」「僕とニューミュージックの時代」
泉 三郎 イズミ サブロウ	ノンフィクション作家、NPO 法人米欧亜回覧の会代表	ノンフィクション作家、NPO「米欧亜回覧の会」代表。1935 年生まれ。一橋大学経済学部卒（坂本二郎ゼミ）。会社勤務の後、不動産事業など経営、傍ら著述を始める。とりわけ「岩倉使節団」の壮大な旅に魅せられてメインルートを旅して『堂々たる日本人』など数々の著作を刊行。また「米欧亜回覧の会」を設立、近代史の研究にいそしむ。
泉 正人 イズミ マサト	早稲田大学講師	早稲田大学大学院文学研究科史学(日本史)専攻博士後期課程単位取得退学。専門は日本近世史。『新編千代田区史』(千代田区、分担執筆)、「関東飛地領支配と藩政」(深谷克己・堀新編『展望日本歴史 13』)、「近世後期、喜連川家の所領支配と権威」(関東近世史研究会編『関東近世史研究論集 3* 幕政・藩政』)など。
板井 正斉 イタイ マサナリ	皇學館大学教育開発センター准教授・副センター長	1973 年大分生まれ。皇學館大学文学研究科神道学専攻修士課程修了。修士（文学・皇學館大学）。専門分野は、宗教社会学、地域文化研究。著書に単著『ささえあいの神道文化』（弘文堂）、共著『聖地巡礼ツーリズム』（弘文堂）などがある。
伊藤 健一郎 イトウ ケンイチロウ	早稲田大学講師	1975 年東京生まれ。早稲田大学教育学部卒業後、同大学院教育学研究科博士課程退学。博士（学術、早稲田大学）。専門分野は英文学で特に 18 世紀以降の作家・作品を中心に扱う。早稲田大学教育学部で助手を務めた後、現在は同大学を始め 4 大学 6 学部で英語授業の講師を担当。ほぼ全ての担当授業で映画を活用している。
伊藤 隆行 イトウ タカユキ	株式会社テレビ東京制作局プロデューサー	1972 年生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、1995 年株式会社テレビ東京に入社。「モヤモヤさまぁ～ず 2」「池の水ぜんぶ抜く大作戦」「やりすぎ都市伝説」「にちようチャップリン」「30 分ワンカット紀行」等、バラエティ番組を制作。著書に『伊藤 P のモヤモヤ仕事術』(集英社新書)がある。
伊藤 卓美 イトウ タクミ	木版画家	1946 年生まれ。'79 年～隔年 / 小田急百貨店で新作展。'00 年 / ふるさと切手「秩父夜祭」原画制作。'02 年 /『宮沢賢治の山猫と学ぶ楽しい木版画教室』出版。'04 年 / 日本版画会会長。'06 年 / 米国 DENISON 大学木版画講座講師。'12 年 / 無所属となる。
伊藤 宏美 イトウ ヒロミ	エクステンションセンター講師	英語講師。「外国人への英語教授法」・「第二言語としての英語教授法」の両 Certificate 取得(米国 UCLA)。小学校はブルガリア(アメリカンスクール)、大学は豪州で過ごす。メルボルン大学卒業後、三菱商事での勤務を経て、米国に留学し、Community School にて移民向け英語教授を経験。
井之上 達矢 イノウエ タツヤ	編集者、慶應義塾大学講師	1977 年生まれ。早稲田大学卒業後、中央公論新社入社。2012 年退社し、株式会社夜間飛行を設立。08 年より慶應義塾大学非常勤講師。編集者、ライターとして手掛けた連載・書籍は、『月と雷』(角田光代著)、『ステップ』(重松清著)、『池上彰のお金の学校』(池上彰著)、『われ敗れたり』(米長邦雄著)等多数。
井上 弘美 イノウエ ヒロミ	俳誌「汀」主宰、武蔵野大学講師	京都府出身、早稲田大学大学院。現在、俳誌「汀」主宰、武蔵野大学講師。専門分野は日本文学、俳論。主な著書に句集『あをぞら』(富士見書房)、『汀』(角川 SSC)、俳句入門書『俳句上達 9 つのコツ』(NHK 出版）などがある。
井上 優 イノウエ マサル	早稲田大学講師	1967 年新潟県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学。博士（文学)。専門は日本近代文学。著書に『森鷗外論集　彼より始まる』（共著、新典社)、『認知物語論の臨界領域』（共著、ひつじ書房)、『森鷗外「舞姫」を読む』（共著、勉誠出版)。
今尾 恵介 イマオ ケイスケ	地図研究家、一般財団法人日本地図センター客員研究員	著書に『番地の謎』(光文社)、『地名の社会学』(角川学芸出版社)、『地図で読む戦争の時代』(白水社)、『東京凸凹地形散歩』(平凡社)、『地名の楽しみ』(ちくまプリマ―新書)など多数。『地図マニア　空想の旅』(集英社)で斎藤茂太賞、『地図と鉄道』(洋泉社)で交通図書賞を受賞。
今岡 謙太郎 イマオカ ケンタロウ	武蔵野美術大学教授	早稲田大学第二文学部卒業、同大学院博士課程満期退学。早稲田大学文学部助手、非常勤講師などを経て現職。江戸後期から明治にかけての芸能・文学を専攻。著書・論文に『天衣紛上野初花』(共編著、白水社)、『幕末の歌舞伎 江戸』『長編人情噺の時代』等がある。
今谷 和徳 イマタニ カズノリ	音楽史家	1945 年生まれ。早稲田大学第一法学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程(西洋史専攻)単位取得満期退学。専門は西洋音楽史(ルネサンス音楽)。単著に『新版・中世ルネサンスの社会と音楽』(音楽之友社)、『ルネサンスの音楽家たち(I・II)』(東京書籍)など、共著に『フランス音楽史』(春秋社)などがある。
今村 俊子 イマムラ トシコ	HOYA 株式会社アイケアカンパニー人事総務部部長	東京都立大学卒業、就職後、海外勤務を経て、英アストン大学院卒(経営・人事管理修士)。外資系コンサル会社や日系 IT 企業の人事部門において、長年にわたって、海外人事全般に携わる。グローバルビジネスに資する人と組織づくりをキャリア上のテーマとし、現職では、製造部門のビジネスパートナーとして力を注いでいる。
入江 正之 イリエ マサユキ	早稲田大学名誉教授	1946 年熊本市生まれ。早稲田大学理工学部建築学科卒業。同大学理工学研究科建築学専攻修了。博士(工学、早稲田大学)。建築デザインが専門。アントニオ・ガウディの研究で、日本建築学会賞受賞。著書に『アントニオ・ガウディ論』等多数。
岩佐 壮四郎 イワサ ソウシロウ	関東学院大学名誉教授	1946 年島根県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。博士（文学)。専門分野は日本近代文学。専門分野の研究・講義のほかに、雑誌では演劇時評も担当してきた。著書に『抱月のベル・エポック』（大修館書店、サントリー学芸賞受賞)、『日本近代文学の断面』（彩流社）などがある。
岩瀬 敦智 イワセ アツトモ	岩瀬流通経営事務所代表、中小企業診断士	立教大学法学部卒業。法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科修了(MBA)。髙島屋を経て、経営コンサルタントとして独立。著書に『販売士検定 2 級図で見て覚える最短合格テキスト』(共著、同文舘出版)、『販売士検定 2 級重要過去問題傾向の分析と合格対策』(共著、秀和システム)など。
岩田 孝 イワタ タカシ	早稲田大学名誉教授	1944 年東京都生まれ。早稲田大学大学院文学研究科東洋哲学専攻単位取得満期退学。哲学博士取得(ハンブルク大学)。印度の六派哲学学派やジャイナ教と仏教との思想上での討論という視点から、仏教における認識論、存在論、論理学を取り扱う。著書に『Prasanga und prasangaviparyaya bei Dharmakirti und seinen Kommentatoren』(Universität Wien 1993 年)。

	講師名	現職業	プロフィール
イ	岩田 英義 イワタ ヒデヨシ	養生文化協会代表、公益社団法人日本武術太極拳連盟指導員・審判員	慶應義塾大学卒業。導引養生功創始者。張廣徳老師入室弟子。30 年以上にわたり健康気功法・伝統太極拳の研究、指導を行う。導引養生功国際大会総合優勝・入賞。太極拳全日本選手権大会優勝・入賞。日中太極拳交流大会数回出場。現在科学された健康法=導引養生功・中国健身気功、伝統太極拳の普及活動中。
ウ	上田 美和 ウエダ ミワ	早稲田大学講師	早稲田大学政治経済学部卒業、同大学院文学研究科博士課程修了。専攻は日本近現代史。早稲田大学講師・立正大学特別研究員。著書に『石橋湛山論 言論と行動』(吉川弘文館)『近代日本の対外認識 Ⅰ・Ⅱ』(共著、彩流社)『自由主義は戦争を止められるのか』(吉川弘文館)『触発する歴史学』(共著、日本経済評論社)。
	鵜飼 政志 ウガイ マサシ	駒澤大学・明星大学講師ほか	1966 年生まれ。博士(史学)。明治維新史専攻。早稲田大学大学院 / 学習院大学大学院修了。駒澤大学・明星大学講師ほか。著書に『幕末維新期の外交と貿易』(校倉書房)・『歴史をよむ』(共編著、東京大学出版会)・『きのうの日本』(共編著、有志舎)、『明治維新の国際舞台』(有志舎)。
	内木 明子 ウチキ アキコ	朗読家、早稲田大学・相模女子大学講師	1972 年横浜生まれ。早大第一文学部卒業、同大大学院教育学研究科修士課程修了。幸田弘子氏に師事。大学生・社会人向け朗読講座や舞台での朗読を展開。2005・2017 年永井荷風忌出演。2012 年樋口一葉研究会出演。2013・2015・2017 年文京区立森鷗外記念館出演。2017 年江東区芭蕉記念館出演。
	内田 学 ウチダ マナブ	共栄大学教授	1991 年法政大学大学院社会科学研究科経済学専攻修士課程修了、1994 年同博士課程単位取得。1997 年ニューヨーク市立大学バルーク・カレッジ経営大学院(MBA)修了。帰国後、実践的ビジネス教育を行う株式会社 BBC を設立し、代表取締役に就任。2011 年 4 月より現職。著書に『ステップアップ式 MBA 経営戦略入門』(ダイヤモンド社)等がある。
	畝木 淳子 ウネキ アツコ	株式会社オフィス・ビー・アイ講師	Temple 大学 Japan 修士課程修了(英語教授法)。専修大学文学部英米文学科卒。Springer・Verlag 東京出版営業部を経、現在株式会社オフィス・ビー・アイにて TOEIC 対策・ボランティア通訳・ビジネス英語等を担当。外資系企業にて英語学習アドバイザー等を務める。英検 1 級。TOEIC990 点。
	梅宮 創造 ウメミヤ ソウゾウ	早稲田大学教授	1950 年生れ。早稲田大学大学院博士課程満期退学。イギリス文学を専門とするが、専門奴隷になることを好まず、広く新しい表現形式の模索をつづけている。かつて池袋ジャズ・バーでのトークライブが 40 回を超えた。著書に『子供たちのロンドン』、『はじめてのシェイクスピア』、『ディケンズ公開朗読台本』などがある。
	瓜生 中 ウリュウ ナカ	文筆家	1954 年東京都生まれ。早稲田大学大学院修了(東洋哲学専攻)。仏教・神道・日本思想の研究、執筆活動を行い現在に至る。著書に『古寺社巡りの愉しみ』(ベストセラーズ)、『古建築の見方・楽しみ方』(PHP 研究所)、『知っておきたい日本の神話』(角川学芸出版)、『仏教入門』(大法輪閣)など多数ある。
	雲藤 等 ウンドウ ヒトシ	エクステンションセンター講師	1960 年北海道生れ。早稲田大学大学院文学研究科修士課程。同大学大学院社会科学研究科博士課程修了。博士(学術、早稲田大学)。専門分野は日本近世・近代史。著書に『南方熊楠記憶の世界』(慧文社)、『南方熊楠と近代日本』(早稲田大学出版部)、『南方熊楠書翰』(藤原書店、共編)がある。
エ	越後 敬子 エチゴ ケイコ	実践女子大学・日本赤十字看護大学講師	実践女子大学大学院文学研究科修了。博士(文学)。専門は日本近世文学・俳文学。主な業績は『樋口一葉日記』(共著、岩波書店)、『和歌 俳句 歌謡 音曲集』(共著、岩波書店)、『古典俳文学大系 CD-ROM 版』(共編、集英社)、『子規研究資料集成』(クレス出版)など。
	榎本 隆司 エノモト タカシ	早稲田大学名誉教授	神奈川県出身。早稲田大学名誉教授。専門分野は日本近代文学、国語教育。主な著書に『徳田秋聲集』(角川書店)、『作文教室』(新塔社)、『はじめて学ぶ日本文学史』(編著、ミネルヴァ書房)などがある。
	円城寺 守 エンジョウジ マモル	早稲田大学名誉教授	1943 年旧満州国生まれ。早稲田大学理工学部卒業、東京教育大学大学院修了(理学博士)。元早稲田大学教育学部教授。専門分野は、鉱床地質学、鉱石鉱物学、環境科学。著書に、『地球進化 46 億年の物語』(監訳、講談社)、『地球の教室』(監修、三才ブックス)、『美しい石』(実業之日本社)など。
	遠藤 賢治 エンドウ ケンジ	早稲田大学名誉教授	1943 年横浜生まれ。早稲田大学第一法学部卒業後、裁判官任官。最高裁判所調査官、京都家庭裁判所長など。元早稲田大学法務研究科教授。元名古屋学院大学法学部長。博士(法学、早稲田大学)。専門は、民事訴訟法、裁判手続。著書として、『民事訴訟にみる手続保障』(成文堂)など。
	遠藤 良子 エンドウ ヨシコ	エンドウ語学スタジオ代表	1949 年東京都生まれ。東京外国語大学英米科卒。同大学研究科(英語教育)終了。サンディゴ州立大学 TEFL 取得。『カガク英語ドリル』(CMC 出版)監修。英語教育シンポジウム、多言語による朗読会等を主催。現在エンドウ語学スタジオ代表、英語講師。八王子で世界の絵本のライブラリー主宰。
オ	及川 裕子 オイカワ ヒロコ	恵泉女学園大学講師	東京出身。上智大学英文科、University of Wisconsin-Madison 修士課程(インド史)卒業。オープンカレッジでは主に時事英語系を担当。ライターとして、『ヘラルド朝日』、『The Japan News』(旧 The Daily Yomiuri)紙に音楽家のインタビュー記事等を執筆。
	大井 剛 オオイ タケシ	東京成徳大学教授	東京大学大学院人文科学研究科博士課程満期退学。東京大学文学部、ユネスコ東アジア文化研究センター勤務、学習院女子大学、山梨大学、麗澤大学大学院等の非常勤講師を経て現職。専門は東アジア文化交流史。論文に「年号論」(『アジアのなかの日本史』第 5 巻)など。
	大石 雅規 オオイシ マサノリ	税理士、CFP	1962 年埼玉県生まれ。一橋大学を卒業後、住友銀行(現三井住友銀行)、三井生命保険、アメリカン・エキスプレスなどの金融機関勤務を経て税理士を開業。金融リテールビジネスに精通した税理士として活躍。エクステンションセンター講師として 10 年以上、早稲田大学非常勤講師として 7 年間など講師経験も豊富。
	大久保 純一 オオクボ ジュンイチ	国立歴史民俗博物館教授	1959 年徳島県生まれ。東京大学大学院修了。専門分野は日本美術史。著書に『広重と浮世絵風景画』(東京大学出版会)、『カラー版 浮世絵』(岩波新書)、『カラー版 北斎』(岩波新書)、『浮世絵出版論 大量生産・消費される〈美術〉』(吉川弘文館)などがある。
	大越 匡洋 オオコシ マサヒロ	日本経済新聞社 編集局経済部次長	1972 年生まれ。日本経済新聞社の経済部、政治部の記者を経て、2012 年 4 月から中国総局(北京)に駐在し、重慶支局長を兼務した。中国のマクロ経済を主要テーマとして現場取材を重ねた。16 年 4 月に帰国。著書に「北京レポート 腐食する中国経済」(日本経済新聞社)がある。
	大笹 吉雄 オオザサ ヨシオ	演劇評論家	1941 年生まれ。早稲田大学文学部卒。著書に 1995 年『女優杉村春子』、2001 年『日本現代演劇史』全 8 巻(サントリー学芸賞)(2007 年『女優二代:鈴木光枝と佐々木愛』(読売文学賞)、2013 年『最後の岸田國士論』(芸術選奨文部科学大臣賞)など多数。今秋、『日本新劇全史』全 3 巻の刊行を開始。
	大島 さくら子 オオシマ サクラコ	株式会社オフィス・ビー・アイ代表取締役	慶應義塾大学卒、Temple 大学 Japan 卒、Oxford 大学留学、株式会社サンリオ・人事部勤務を経て英語講師。『絶対に使える英文 e メール作成術』(角川 SSC 新書)、『実践ビジネス英会話』(ベレ出版)、『ビジネス英語 4 週間集中プログラム』(ダイヤモンド社)他著書多数。英検 1 級、TOEIC990 点取得。

索引

オ

講師名	現職業	プロフィール
太田 章 オオタ アキラ	早稲田大学教授	1957 年秋田県生まれ。早稲田大学教育学部卒業後、東海大学大学院体育学研究科修士課程修了。専門はレスリング、'80〜'92 モスクワ、ロサンゼルス、ソウル、バルセロナ五輪代表、ロサンゼルス、ソウルで銀メダル獲得。著書に『レスリング式 5 分間エクササイズ』(毎日新聞社)などがある。
太田 豊明 オオタ トヨアキ	国士舘大学講師	1961 年神奈川県生まれ。1984 年早稲田大学教育学部国語国文科卒業。1993 年早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。専門は日本上代文学。最近の論文は「柿本人麻呂『安騎野の歌』考」(『上代文学』75 号)、「持統朝宮廷讃歌の話者をめぐって」(『古代文学の思想と表現』所収)など。
太田 愛之 オオタ ヨシユキ	早稲田大学講師	1960 年東京生まれ。早稲田大学政治経済学部政治学科卒業後、同大学院経済学研究科博士後期課程満期退学。専攻は日本経済史。著書に『日本経済の二千年』(共著)など、論文に「揺籃期の『家』」(『社会経済史学』)、「古代村落の再編」(『日本史研究』)などがある。
太田 鈴子 オオタ レイコ	昭和女子大学特任教授	専門は日本近現代文学。現在、主に女性と家族、及び、村上春樹について考察。他に東京の地名研究に関心を持っている。昭和女子大学等で日本の近現代文学の授業を担当。市民講座では、東京散歩、文章講座、読書会等を長く担当している。
大髙 保二郎 オオタカ ヤスジロウ	早稲田大学名誉教授	1945 年、香川県生まれ。早稲田大学大学院博士課程、マドリード大学大学院博士課程に学ぶ。跡見学園女子大学、 上智大学外国語学部を経て、早稲田大学文学学術院教授。スペイン美術史専攻。著書：『ベラスケス』(中央公論社)、『NHK プラド美術館』全 5 巻(共著)、『エル・グレコ』(朝日新聞社)、『ゴヤ「戦争と平和」』(新潮社)、最新刊『肖像画―姿とこころ』(共著、集英社)、報告書『ベラスケスとスペイン宮廷画家の総合的研究』(科 12610064)、共編・訳：『ゴヤの手紙』(岩波書店)ほか。
大知 徳子 オオチ トクコ	県立広島大学地域連携センター宮島学センター助教	広島県生まれ。専門は日本文化史。特に中近世における厳島の研究。「厳島神社の唐菓子-「ぶと」「まがり」-の献上」(宮島学センター編『宮島学』所収、平成 26 年)、宮島学センター編『宮島参詣膝栗毛』(平成 28 年)。
大槻 宏樹 オオツキ ヒロキ	早稲田大学名誉教授	1933 年生まれ。出身：長野県。出身校：早稲田大学大学院。専攻分野：社会教育、生涯教育。主な著書等：『近世日本社会教育史論』(校倉書房)、『自己教育論の系譜と構造』(早稲田大学出版部)など。
大西 良雄 オオニシ ヨシオ	経済ジャーナリスト、元「週刊東洋経済」編集長	1945 年生まれ。上智大学経済学部卒。東洋経済新報社入社後、『週刊東洋経済』編集長を経て出版局長、営業局長、編集局長を経験。現在は経済ジャーナリスト。著書に『よくわかるデフレ経済』(東洋経済)、『失敗しない株の銘柄選び』(こう書房)など。「QuonNet」で『ニュースの背後を読む』を連載中。
大庭 邦彦 オオニワ クニヒコ	聖徳大学教授	早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程修了。現在、聖徳大学文学部教授。幕末・維新期から明治期前半の政治史を中心に研究している。著書に『父より慶喜殿へ 水戸斉昭一橋慶喜宛書簡集』(集英社)、『徳川慶喜と幕末・明治』(日本放送出版協会)ほかがある。
大野 旭 オオノ アキラ	静岡大学教授	中華人民共和国内モンゴル自治区(南モンゴル)出身。モンゴル名はオーノス・チョクト、中国名は楊海英。『墓標なき草原 ― 内モンゴルにおける文化大革命・虐殺の記録(上・下)』(2009 年、岩波書店)、『モンゴルとイスラーム的中国』(2014 年、文藝春秋)、『チベットに舞う日本刀 ― モンゴル騎兵の現代史』(2014 年、文藝春秋)、『日本陸軍とモンゴル』(2015 年、中央公論新社)等著作多数。
大野 智 オオノ サトシ	大阪大学大学院准教授	島根医科大学医学部医学科卒業後、同大学院修了（医学博士)。これまでに「がんの補完代替医療ガイドブック（厚労省研究班)」「統合医療情報発信サイト（厚労省委託事業)」の作成に取り組む。現在、朝日新聞アピタルにて医療・健康情報の見極め方をテーマにコラムを執筆中。
大橋 一章 オオハシ カツアキ	早稲田大学名誉教授	専門は仏教美術史、東洋・日本美術史。早稲田大学東アジア「仏教」文明研究所所長等を歴任。『寧楽美術の争点』、『日本の古寺美術〈4〉薬師寺』、『聖徳太子への鎮魂 ― 天寿国繡帳残照』、『奈良大和路』、『天寿国繡帳の研究』、『飛鳥の文明開化』、『図説 敦煌 ― 仏教美術の宝庫 莫高窟』、『法隆寺・薬師寺・東大寺 論争の歩み』 等著書多数。
大原 千晴 オオハラ チハル	食文化ヒストリアン、骨董銀器商	1978 年早稲田大学法学部卒業。西欧食文化史を、文化人類学・社会経済史的に、アナール学派的に、時にイコノロジー的に、広く深く多面的に読み解くことを旨としている。著書に『食卓のアンティークシルバー』(文化出版局)、『アンティークシルバー物語』(主婦の友社)、『名画の食卓を読み解く』(大修館書店)等。
大庭 英治 オオバ エイジ	日本大学教授、立軌会同人	1950 年宮城県生まれ。東京藝術大学卒業。同大学院修了。1977〜81 年フランス政府給費留学。ヌーヴェルギャルリー(仏)、ムゼウムドルフ(独)、Bunkamura ギャラリー、髙島屋美術画廊等で個展発表。立軌展(東京都美術館)、稜の会(髙島屋美術画廊)、輪の会(高輪画廊)他において発表している。
大日向 百樹 オオヒナタ モモキ	cst(communication skills training)代表	1957 年東京都生まれ。早稲田大学商学部卒業後、食品メーカーに約 30 年勤務。営業部、経営企画部等で勤務。得意先との商談や社内の会議やプレゼンテーション等でコミュニケーション・スキルの重要性を実感。2017 年に cst を起業。企業やスポーツの現場等で幅広く活躍している。グローバルビジネス学会に所属。
大山 正雄 オオヤマ マサオ	一般社団法人日本温泉協会会長	1970 年工学院大学大学院機械工学修士課程修了、神奈川県温泉地学研究所、1977 年パリ第七大学留学、1991 年文学博士。専門分野は温泉水文学、自然地理学。元日本温泉科学会会長、現一般社団法人日本温泉協会会長。著書に『温泉・自然と文化』(日本温泉協会)、『自然地理学』(古今書院) など
岡 功 オカ イサオ	早稲田大学講師、日本体育協会公認上級水泳教師	米国 PUNAHOU SCHOOL-PUNAHOU AQUATICS へコーチ留学しアシスタントコーチを経験。早稲田大学で学部生の水泳授業を担当。
岡内 三眞 オカウチ ミツザネ	早稲田大学名誉教授	早稲田大学第一文学部史学科、京都大学大学院文学研究科考古学専攻博士課程修了。京都大学助手、徳島大学助教授をへて早稲田大学文学学術院教授、2013 年に退官。シルクロード調査研究所前所長。著書『生態考古学でみる歴史の復原』、『シルクロードの考古学』(早稲田大学)他。
岡﨑 文夫 オカザキ フミオ	東京工芸大学講師	早稲田大学にてビザンティン美術、就中、その円蓋構造の聖堂と壁画の世界と出会い、以後、ビザンティンほか広くヨーロッパ中世美術に関心を向け、現在にいたる。「東西のキリスト教世界と美術」(小学館世界美術大全集第 6 巻『ビザンティン美術』所収)執筆。
岡本 明子 オカモト アキコ	東京藝術大学大学美術館助教	神奈川県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。専門分野は日本絵画史、特に室町・桃山時代の障屏画。東京藝術大学大学美術館に助教として勤務するほか、早稲田大学文学部で講師を務める。
岡本 天晴 オカモト テンセイ	防衛医科大学校名誉教授	出身：東京都。出身校：早稲田大学大学院。専門分野：哲学、医学概論。主な著訳書等：『仏教と中国社会』『医療倫理 Q&A』など。

	講師名	現職業	プロフィール
オ	小川 剛生 オガワ タケオ	慶應義塾大学教授	1971 年東京生まれ。慶應義塾大学文学部卒、同大学院文学研究科博士課程中退、博士(文学)。専門は中世文学・和歌文学。著書に『中世和歌史の研究 撰歌と歌人社会』(塙書房)、『兼好法師 徒然草に記されなかった真実』(中央公論新社)、『武士はなぜ歌を詠むか 鎌倉将軍から戦国大名まで』(KADOKAWA)等がある。
	小川 豊子 オガワ トヨコ	日本絵手紙協会公認講師	1990 年、地域のサークル活動で絵手紙に出会い、1991 年より小池邦夫・恭子両師の指導を受ける。各地カルチャースクールの他、小学校でも絵手紙を指導している。著書『絵手紙の年賀状(2004 年〜2015 年分)』、『絵手紙 愛のいずみ』『絵手紙 この道が好き』『絵手紙 続ける力(2017 年 7 月)』(絵手紙いずみの会共著、日貿出版社)。
	小川 直之 オガワ ナオユキ	國學院大學教授	國學院大學文学部卒業。博士(民俗学)。南開大学客員教授(中国)。民俗学(伝承文化学)を専門とし、日本を中心に中国、インドなどでも伝承文化のフィールドワークを進める。『日本の歳時伝承』、『折口信夫・釋迢空―その人と学問―』などの著作がある。「みやざきの神楽魅力発信委員会」委員長を務める。
	荻野 富士夫 オギノ フジオ	小樽商科大学名誉教授	1953 年埼玉県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科後期課程修了。早稲田大学文学部助手を経て、1987 年より 2018 年まで小樽商科大学商学部に勤務。専門分野は日本近現代史。著書に『思想検事』・『特高警察』(ともに岩波新書)、編著に『小林多喜二の手紙』(岩波文庫)などがある。
	奥本 大三郎 オクモト ダイサブロウ	ファーブル昆虫館 館長	横浜国立大学助教授を経て、埼玉大学教授（フランス文学)。『虫の宇宙誌』（読売文学賞）『完訳ファーブル昆虫記』（全十巻 20 分冊）（菊池寛賞）他。
	小倉 孝保 オグラ タカヤス	株式会社毎日新聞社・編集編成局次長	1988 年毎日新聞社入社。カイロ、ニューヨーク両支局長、欧州総局(ロンドン)長を経て外信部長。『柔の恩人「女子柔道の母」ラスティ・カノコギが夢見た世界』(小学館)で小学館ノンフィクション大賞、ミズノスポーツライター最優秀賞をダブル受賞。
	William O'Connor オコーナー ウィリアム	亜細亜大学教授	アメリカ出身。ニューヨーク市立大学ハンター校卒業後、ニューヨーク大学大学院、シラキュース大学大学院にて修士課程修了、テンプル大学大学院にて博士課程修了(Ed.D.Education)。専攻分野は英語教育、国際関係。WSET におけるワインとスピリッツに関する 3 級資格など、多数の資格を有する。
	小高 敬寛 オダカ タカヒロ	東京大学総合研究博物館特任助教	1975 年岡山県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士(文学)。1996 年よりシリア、アゼルバイジャン、トルコ、ヨルダン、イラク・クルディスタンなどで考古遺跡の調査・研究に従事している。著書に『西アジア考古学講義ノート』(共編著、日本西アジア考古学会)などがある。
	越智 啓太 オチ ケイタ	法政大学教授	横浜市生まれ。学習院大学大学院人文科学研究科心理学専攻博士前期課程修了後、警視庁科学捜査研究所研究員、東京家政大学助教授を経て、現職。警察大学校講師なども務める。専門は社会心理学。著書に『テキスト 司法・犯罪心理学』(北大路書房)などがある。
	落合 弘樹 オチアイ ヒロキ	明治大学教授	1962 年大阪府生まれ。中央大学文学部史学科卒業後、同大学文学研究科博士課程後期課程単位取得退学。京都大学人文科学研究所助手などを経て現職。博士(文学、京都大学)。専門分野は日本近代史。著書に『西南戦争と西郷隆盛』(吉川弘文館)、『秩禄処分』(講談社学術文庫)などがある。
	乙黒 亮 オトグロ リョウ	早稲田大学教授	1977 年大阪生まれ。博士(言語学)。大阪大学文学部卒業(2001 年)、英国エセックス大学大学院言語学研究科 MA(2002 年)、PhD(2006 年)。専門分野は言語学(形態論、統語論、言語類型論)。主要論文に「Constructional Paradigm in Constraint-based Morphosyntax」、「Agreement and Path Specification in Icelandic」などがある。
	小野 幸恵 オノ サチエ	編集者・文筆家	1954 年東京都生まれ。早稲田大学教育学部卒業。出版社勤務を経てフリーとなり、古典芸能を中心に編集、執筆。著書に『日本の伝統芸能はおもしろい』全 6 巻（岩崎書店）、『幸四郎と観る歌舞伎』『和と出会う本』（アルテスパブリッシング）、『焼け跡の「白鳥の湖」』『週刊誌記者近松門左衛門』（文藝春秋）ほか。
	小幡 一雄 オバタ カズオ	早稲田大学講師	専攻分野は 19 世紀フランス詩。早稲田大学文学部助手を経て現職。主たる著作として、『パリのミュゼでフランス語』(白水社、共著)、『読むことの楽しみ』(早美出版社、共著)、『ブッダのことば』(紀伊国屋書店、共訳)がある。
	小原 淳 オバラ ジュン	早稲田大学教授	1975 年北海道生まれ。早稲田大学第一文学部卒業、同大学大学院修了。博士(文学)。専門はドイツ近現代史。著書に『フォルクと帝国創設』(彩流社)、訳書にスタインバーグ『ビスマルク』(白水社)、スパーバー『マルクス』(白水社)、クラーク『夢遊病者たち』(みすず書房)、エヴァンズ『力の追求』(白水社)等。
	大日方 純夫 オビナタ スミオ	早稲田大学教授	1950 年長野県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程満期退学。博士(文学、早稲田大学)。専門は日本近代史。警察史、自由民権運動史、対外認識史などを追究してきた。著書は、『自由民権期の社会』(敬文舎)、『「主権国家」成立の内と外』（吉川弘文館）など多数。
	小俣 和一郎 オマタ ワイチロウ	精神科医、精神医学史家	1950 年生まれ。医学博士。ミュンヘン大学精神病院、上野メンタル・クリニック院長を経て現職。『ナチスもう一つの大罪』(人文書院)、『精神医学とナチズム』(講談社)、『精神病院の起源』(太田出版)、『検証 人体実験』(第三文明社)、『精神医学の歴史』(第三文明社)、『異常とは何か』(講談社)等著書多数。
	小和田 泰経 オワダ ヤスツネ	静岡英和学院大学講師	1972 年東京都生まれ。國學院大學大学院文学研究科博士課程後期退学。専門分野は日本中世史。現在、静岡英和学院大学講師。著書に『戦国合戦史事典』(新紀元社)、『天空の城をゆく』(平凡社)など多数。2017 年 NHK 大河ドラマ『おんな城主直虎』に資料提供として参加した。
カ	鍵本 肇 カギモト ハジメ	1967 年世界選手権団体優勝者	1945 年高知県生まれ。1968 年早稲田大学卒業。'66 全日本学生卓球選手権ダブルス優勝。'66 全日本選手権シングル優勝。'67 世界選手権団体優勝。会社勤務と平行して、2015 年まで 36 年間卓球実技の講師。
	葛西 聖司 カサイ セイジ	古典芸能解説者	NHK アナウンサーとして多彩な番組を担当。現在はその経験を生かし、歌舞伎など古典芸能の解説や講演、また日本伝統文化のセミナーを全国で展開。なお中野校では「文楽講座」も担当。著書に『僕らの歌舞伎』(淡交社)、『名セリフの力』(展望社)、『文楽のツボ』(NHK 出版)、『ことばの切っ先』(展望社)など。
	葛西 朋子 カサイ トモコ	全国通訳案内士・トラベルデザイナー	1973 年千葉県香取市生まれ。武蔵野美術大学卒業、東京学芸大学大学院修了。都内公立学校に勤務の後、シンガポール共和国に 3 年間駐在。NPO 法人 TOKYO FREE GUIDE 会員。現在は全国通訳案内士及びトラベルデザイナーとして活躍中。著書に『英語でボランティアガイド』(アルク)がある。
	笠原 十九司 カサハラ トクシ	都留文科大学名誉教授	1944 年群馬県生まれ。東京教育大学文学部卒業後、同大学文学研究科修士課程中退。博士(学術、東京大学)。専門分野は、中国近現代史、日中関係史。著書に、『第一次世界大戦期の中国民族運動』(汲古書院)、『日本軍の治安戦』(岩波書店)、『南京事件』(岩波新書)、『日中戦争全史』(高文研)などがある。

カ

講師名	現職業	プロフィール
梶間 幹弘 カジマ ミキヒロ	積水化学工業株式会社 R&D センター 知的財産グループ、AIPE 認定知的財産アナリスト	国内大手コンサルティング会社にて技術戦略立案、新規事業開発などのコンサルティングに従事したのち、2016 年より現職、積水化学工業株式会社知的財産グループに所属。研究開発プロジェクトの事業化に向けた、特許、非特許情報分析、事業企画・知財戦略立案支援に取り組む。
梶原 しげる カジワラ シゲル	東京成徳大学客員教授	1950 年生まれ。神奈川県茅ケ崎市育ち。早稲田大学第一法学部卒業。ラジオ局・文化放送へアナウンサーとして入社。42 歳でフリーに。2001 年に東京成徳大学大学院心理学研究科カウンセリング専攻を修了。心理学修士。メンタルクリニック非常勤講師、ラジオ・テレビ番組への出演、執筆活動など、幅広く活動中。著書に「口のきき方」「すべらない敬語」「不適切な日本語」など
片岡 貞治 カタオカ サダハル	早稲田大学教授、早稲田大学国際戦略研究所所長	東京都生まれ。早稲田大学政治経済学部卒。パリ第一大学、第二大学大学院修了。博士(政治学)。専門分野は国際関係論、アフリカ紛争・開発、欧州安全保障。主な著書に『アフリカの姿』『アフリカにおける多国間協力』、『米国ユニラテラリズムとフランスの矜持』などがある。
片岡 直樹 カタオカ ナオキ	新潟産業大学教授	1961 年東京生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科修士前期課程修了、博士後期課程単位取得満期退学。博士(文学)。専門分野は東洋美術史。著書に『長谷寺銅板法華説相図の研究』(中央公論美術出版)、編著書に『興福寺-美術史研究のあゆみ-』『唐招提寺-美術史研究のあゆみ-』(里文出版)。
加藤 謙吉 カトウ ケンキチ	放送大学兼任講師	1948 年三重県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学大学院文学研究科博士課程満期退学。博士(文学、早稲田大学)。専門分野は日本古代豪族研究(日本古代史)。著書に『大和政権とフミヒト制』(吉川弘文館)、『ワニ氏の研究』(雄山閣)などがある。
加藤 征治 カトウ セイジ	国立歴史民俗博物館職員	1976 年東京生まれ。博士(文学)(総合研究大学院大学)。専攻は近世芸能史、近世都市研究、浮世絵研究。郵政博物館委員兼任。『見世物関係資料コレクション』(共編、2010 年)、『ライデン国立民族学博物館・国立歴史民俗博物館所蔵 死絵』(共著、2016 年)などがある。
加藤 諦三 カトウ タイゾウ	早稲田大学名誉教授、ハーヴァード大学ライシャウアー研究所客員研究員	東京大学教養学部教養学科卒業。日本精神衛生学会顧問。ディズニーチャンネル番組審査委員会議長。ラジオ・テレフォン人生相談パーソナリティー。 著書に『HAPPINESS AND THE MEANING OF LIFE』『心の休ませ方』『自信と劣等感の心理学』、訳書に『自己創造の原則』他多数。
加藤 貴 カトウ タカシ	早稲田大学講師	1952 年生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。東京都北区教育委員会文化財専門員などを経て、現在早稲田大学教育学部講師・東京都北区文化財保護審議会委員。専門は日本近世史・都市史。編著書に『東京都の歴史』(山川出版社、共著)、『大江戸歴史の風景』(同)、『江戸図屏風を読む』(東京堂出版、共編著)、『徳川制度(上・中・下)』(岩波文庫、校注)等。
加藤 徹 カトウ トオル	明治大学教授	1963 年、東京生まれ。東京大学中文科を卒業後、同大学院人文科学研究科博士課程単位取得満期退学。文学修士。専門は京劇(中国の伝統演劇)。著書に『京劇』(中公叢書、2002 年度サントリー学芸賞受賞)、『西太后』(中公新書、2005 年)、『漢文の素養』(光文社新書、2006 年)』その他がある。
加藤 俊朗 カトウ トシロウ	呼吸家、かとうメソッド代表	1946 年広島県生まれ。国際フェルデンクライス連盟認定公認講師。厚生労働省認定ヘルスケア・トレーナー。産業カウンセラー。人間が三位一体(心・体・魂)で生きる「kato メソッド」を考案し、人間が輝いて生きる考えと実践法を提唱している。横河電機グループや医療法人などを通して、全国各地でレッスンを開催。日本を代表する詩人の谷川俊太郎氏に 15 年以上にわたり呼吸を指導している。著書に『呼吸の本』、『呼吸の教科書』、『呼吸が〈こころ〉と〈からだ〉をひらく』他多数。
加藤 學 カトウ マナブ	JAXA 名誉教授	1949 年愛知県生まれ。名古屋大学大学院博士課程単位取得退学。学術振興会特別研究員を経て名古屋大学理学部極超高圧力発生装置室助手。同理学部助教授、宇宙科学研究所教授。専門分野は惑星科学。月周回衛星「かぐや」計画サイエンスマネージャーを務め、月・惑星科学における実験・観測に研究論文がある。
門屋 温 カドヤ アツシ	早稲田大学講師	早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程（東洋哲学）満期退学。現在早稲田大学・清泉女子大学ほかで非常勤講師。専門は日本宗教思想史。共著に『東洋における死の思想』（春秋社）、『越境する古事記伝』（森話社）など。
金井 景子 カナイ ケイコ	早稲田大学教授	1957 年大阪生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。亜細亜大学を経て現職に至る。専門分野は、日本近現代文学、ジェンダー論、音声言語教育(朗読)。著書に『真夜中の彼女たち―書く女の近代―』(筑摩書房)、『ジェンダー・フリー素材の試み―「国語」にできること―』(学文社)などがある。
金井 貴司 カナイ タカシ	江東区文化財専門員	早稲田大学大学院文学研究科修士課程修了。専門は日本近世史。編著に『将軍家の鷹場と杉並』(杉並区立郷土博物館、2011 年)など、論文に「中野村組合と馬橋村」(『杉並区立郷土博物館研究紀要』18)。
包國 友幸 カネクニ トモユキ	早稲田大学講師	大手スポーツクラブにおいて自らが開発した「即時効果を特色とした高齢者・低体力者対象運動プログラム」を教育研修し全国展開を経験。日本介護予防協会、日本ストレッチング協会など各機関においてプログラム普及、指導員育成などの講座・セミナーを展開中。順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科博士前期課程修了。
金子 健 カネコ ケン	ジャズ・ベーシスト、国立音楽大学講師	国立音楽大学卒業後ベーシストとして演奏活動を開始。リーダーアルバム、国内外のアーティストとの共演アルバム多数。同時に高等学校音楽科教諭も歴任。2006 年より国立音楽大学講師となり、ジャズ科にて後進の指導にあたる。
金子 怜司 カネコ サトシ	株式会社早稲田大学アカデミックソリューションコンサルタント	ビジネスパーソンを対象とした研修の企画提案や運営を行い、企業等で研修講師を務める。特に問題解決のファシリテーションやワークショップ型の研修運営を得意とする。早稲田大学紛争交渉研究所招聘研究員、一般財団法人生涯学習開発財団認定ワークショップデザイナー、Points of You® 認定トレーナー。
金子 稚子 カネコ ワカコ	終活ジャーナリスト、ライフ・ターミナル・ネットワーク代表	死別や仕事の経験を生かし、死に関する情報提供やコーディネートを行う。単なる体験談ではない死の前後を分析的に捉えた冷静な語り口は医療や宗教、その他業界からも高い評価を得て学会等でも講師として登壇。一般社団法人日本医療コーディネーター協会顧問。厚労省「人生の最終段階における医療・ケアに関する検討会」委員。
兼築 信行 カネチク ノブユキ	早稲田大学教授	早稲田大学大学院文学研究科日本文学専攻博士課程後期中退。早稲田大学高等学院教諭、文学部専任講師、助教授を経て現職。専門は日本古典文学、和歌文学、文献学。著書に『一週間で読めるくずし字古今集・新古今集』、『同伊勢物語』(淡交社)、『聞いて楽しむ百人一首』(創元社)などがある。
カベルナリア 吉田 カベルナリア ヨシダ	紀行ライター	1965 年北海道生まれ、早稲田大学卒。読売新聞社ほかを経て 2002 年よりフリー。沖縄と島を中心に全国を自分の足で歩き、紀行文を執筆。近著に『狙われた島～数奇な運命に弄ばれた 19 の島』(アルファベータブックス)、『絶海の孤島』(イカロス出版)、『沖縄戦 546 日を歩く 増補新版』(彩流社)などがある。
唐木田 照代 カラキダ テルヨ	GDM 英語教授法研究会会員、朝日カルチャーセンター講師	東京都生まれ。東京女子大学英米文学科卒業。GDM 英語教授法研究会・日本ベーシックイングリッシュ協会会員。『EVERYDAY BASIC ENGLISH』(北星堂)の解説と注を担当。私立小学校、公立高等学校での英語教員の後、小学生からシニアまで GDM により長年教授。

	講師名	現職業	プロフィール
カ	川井 栄一 カワイ エイイチ	三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社 人材育成支援室長	同志社大学卒業後、都市銀行入行。その後、起業・独立し複数の会社を経営。 現在は三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング にて、グループ企業・クライアント企業の人材教育を担当する他、多数の講演会講師としても活躍中。中小企業診断士。
	川崎 賢子 カワサキ ケンコ	立教大学特任教授	立教大学特任教授。専門は日本近代文学・文化・演劇。主著に『彼等の昭和』(白水社、1994 年)、『尾崎翠 砂丘の彼方へ』(岩波書店、2010 年)、『宝塚百年を越えて 植田紳爾に聞く』(国書刊行会、2014 年)、共編著に『占領期雑誌資料大系 文学篇(全 5 巻)』(岩波書店、2009-2010 年)など。
	川崎 康司 カワサキ ヤスシ	早稲田大学講師	出身：東京都。出身校：早稲田大学大学院。専攻分野：古代メソポタミア史。主な著訳書等：『歴史学の現在-古代オリエント』(共訳 山川出版社)、『世界古代文明誌』(共著 原書房)、『古代オリエント事典』(共著 岩波書店)、『ヨーロッパの分化と統合』(共著 太陽出版)、『朝倉世界地理講座 6　西アジア』など。
	河添 房江 カワゾエ フサエ	東京学芸大学教授	東京大学大学院人文科学研究科修了。博士（文学)。東京大学大学院客員教授、一橋大学大学院連携教授を兼任。平安文学専攻。著書に『源氏物語と東アジア世界』『光源氏が愛した王朝ブランド品』『唐物の文化史』ほか。これまで朝日カルチャーセンター新宿・立川教室講師、NHK 文化センター青山教室講師など。
	川邊 光則 カワベ ミツノリ	岩谷産業株式会社 中央研究所部長(知的財産担当・東京)、AIPE 認定知的財産アナリスト	1994 年に岩谷産業(株)へ入社。電子機器や食品向けの新規ガス用途の技術営業、ボンプレス LPG 供給設備の商品化、技術開発系独立行政法人での技術開発マネジメント業務等の経験を経て、2006 年より現職。
	川辺 洋二 カワベ ヨウジ	税理士、川辺税理士事務所所長	1963 年東京都出身。学習院大学卒業。川辺税理士事務所所長を務め、専門分野は税法、経営。主な著書に『法人税法講座』、『繰延資産の境界線』、『「原価」のしくみの入門書』(すばる舎)、『これならわかる！法人税』(かんき出版) 『月刊税経通信』(税務経理協会)連載などがある。
	川本 佐奈恵 カワモト サナエ	English Time 代表	32 歳から英語をやり直す。ひとこともしゃべれないところからスタートし、今はスクールを経営したり、海外からの訪日観光客のツアーをしたりする。英文科卒ではなし、海外留学経験もなし。著書に『音まねレッスン』『NHK の英語講座をフル活用した簡単上達法』『プラス 1 文英会話』他多数。
	菅野 俊輔 カンノ シュンスケ	江戸文化研究家	1948 年東京生まれ。カルチャーセンターなどの古文書や江戸学の講師のほか、講演、テレビ出演と監修、著述など幅広く活動中。著書『江戸っ子が惚れた忠臣蔵』(小学館)、『江戸の長者番付』『古地図と名所図会で味わう 江戸の落語』(以上、青春新書)、『書いておぼえる江戸のくずし字いろは入門』(柏書房)等。
キ	岸 茂樹 キシ シゲキ	農研機構 特別研究員	主に昆虫を材料に、進化学、進化生態学、個体群生態学、群集生態学などの幅広い分野について、フィールドと理論の両面から研究を行っている。特定外来生物ツマアカスズメバチ等の研究を経て、現在は花を訪れる昆虫を調査している。
	岸 みづき キシ ミヅキ	早稲田大学講師	東京都生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。専門分野は西洋近現代美術史。論文「ジャクソン・ポロックの絵画制作過程と観者の参加：デューイ『経験としての芸術』との関連から」(『NACT Review 国立新美術館紀要』第 3 号、2016 年)ほか。
	北河 賢三 キタガワ ケンゾウ	早稲田大学教授	日本近現代史、とくに戦前・戦後の社会・思想・文化史を研究。主な編著書：『国民総動員の時代』(岩波ブックレット、1989)、『戦争と知識人』(山川出版社、2003)、『戦後史のなかの生活記録運動』(岩波書店、2014)、『触発する歴史学』(共編、日本経済評論社、2017)。
	北川 正恭 キタガワ マサヤス	早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問	1944 年生まれ。1967 年早稲田大学第一商学部卒業。1972 年三重県議会議員当選(3 期連続)、1983 年衆議院議員当選(4 期連続)。1995 年、三重県知事当選(2 期連続)。達成目標、手段、財源を住民に約束する「マニフェスト」を提言。2003 年 4 月に退任。早稲田大学教授を経て、現在、早稲田大学マニフェスト研究所顧問、「新しい日本をつくる国民会議」(21 世紀臨調)代表。平成 21 年地域主権戦略会議構成員。
	木谷 喜美枝 キタニ キミエ	和洋女子大学名誉教授	1945 年山口県生まれ。日本女子大学大学院文学研究科（修士課程）修了後同大学助手を経て和洋女子大学専任講師となり 2015 年退職（名誉教授)。専門分野は近代文学。『尾崎紅葉の研究』(双文社出版)、『樋口一葉と十三人の男たち』(監修・青春出版）等。
	北原 孝英 キタハラ タカヒデ	株式会社プレセナ・ストラテジック・パートナーズ プリンシパル	CWM 総合経営研究所、日本経営システム研究所、アル―を経て現職。トータル 28 年に及ぶ企業研修講師キャリアの中で、合計 1200 社を超える企業にて登壇経験を持つ。「パッション(情熱)とロジック(論理)の両立」が自身のテーマであり、情熱的で明快な講義スタイルにより日本全国の受講生より圧倒的な人気を誇る。
	北村 嘉一郎 キタムラ カイチロウ	プロボイスパーカッショニスト、アカペラ国際団体 Vocal Asia 日本代表	早稲田大学教育学部在学中の 96 年、ジャズコーラスグループ「TRY-TONE」に加入。2008 年にソロとして独立。納谷嘉彦(pf)、The Real Group、The Idea of North など、楽器やアカペラのグループと共演多数。インストラクターとしてもアジアを中心に世界的に活躍中。
	北村 紗衣 キタムラ サエ	武蔵大学准教授	1983 年北海道生まれ。東京大学教養学部超域文化科学科表象文化論にて学士号と修士号取得後、キングズ・カレッジ・ロンドン英文学科で博士号を取得。専門はシェイクスピア、フェミニスト批評、舞台芸術史。著書に『シェイクスピア劇を楽しんだ女性たち：近世の観劇と読書』(白水社、2018)等。
	北村 歳治 キタムラ トシハル	早稲田大学名誉教授	東京大学・オックスフォード大学院卒。金融経済。大蔵省、IMF 等をへて国際会計監査の「公益監視委員会」メンバー(2007～14 年)。著書等に、『オリエンタル・トレード』、『中央アジア経済』、『現代のイスラム金融』、「近年における金融分野の基調的な変化」、“Two Shock Waves”等。
	金 東漢 キム トンハン	東京大学講師、元東京大学准教授、元 NHK ラジオ講座講師	韓国ソウル生まれ。専門分野は現代韓国語。元東京大学准教授。元 NHK ラジオ「ハングル講座」講師。 著書に『韓国語レッスン初級 I&II』『大学韓国語演習』『韓国語総合初級 & 中級』『ことわざと四字熟語で楽しむハングル日常会話』など。1991 年から早大エクステンションセンターの講師。
	木村 泰司 キムラ タイジ	西洋美術史家	1966 年生まれ。カリフォルニア大学バークレー校で美術史学士号を修めた後、ロンドンサザビーズの美術教養講座にて WORKS OF ART 終了。著書に『名画の言い分』『印象派という革命』(以上集英社)、『名画は嘘をつくシリーズ』(大和書房)、『世界のビジネスエリートが身につける教養 西洋美術史』(ダイヤモンド社)など多数。
	木村 涼 キムラ リョウ	岐阜女子大学特任准教授	法政大学文学部史学科卒業後、同大学院人文科学研究科日本史学専攻博士後期課程単位取得満期退学。博士(歴史学・法政大学)。専門分野は日本近世史。著書に『七代目市川團十郎の史的研究』(吉川弘文館、2014 年)、『八代目市川團十郎　気高く咲いた江戸の花』（吉川弘文館、2017 年）などがある。
	Lydia Kiyota キヨタ リディア	早稲田大学講師	フランス出身。パリ第 10 大学(パリ・ナンテール大学)卒。早稲田大学の学部生向けのフランス語授業などを担当。主な著訳書に「UNE AVENTURE」、「ISAMU」(共に早美出版)がある。

	講師名	現職業	プロフィール
キ	**金徳 多恵子** キントク タエコ	昭和女子大学教授	昭和女子大学英語コミュニケーション学科教授、日本実用英語学会理事。ビジネス・テクニカル・コミュニケーションを指導。『効果的な英語コミュニケーション技法』(南雲堂)、『科学技術の英語—IT 時代の英語の読み方・書き方』(早稲田大学出版部)などを執筆。
ク	**楠本 重行** クスモト シゲユキ	早稲田大学講師	1949 年兵庫県出身。早稲田大学文学研究科修了。専門はフランス 18 世紀の思想と文学。翻訳にモレリ『自然の法典』・『バジリアード』(法政大学出版局)、著書に『ジャン=ジャック・ルソー』(早稲田大学出版部、共著)などがある。
	久保 貴子 クボ タカコ	早稲田大学講師、昭和女子大学講師	早稲田大学大学院文学研究科史学(日本史)専攻博士後期課程満期退学。博士(文学、早稲田大学)。現在、早稲田大学・昭和女子大学講師。専門は日本近世史。著書に『近世の朝廷運営—朝幕関係の展開—』(岩田書院、1998 年)、『徳川和子』(吉川弘文館、2008 年)、『後水尾天皇』(ミネルヴァ書房、2008 年)。
	久保寺 紀江 クボデラ ノリエ	学習院大学講師、青山学院大学講師、実践女子大学講師	神奈川県生まれ。専門分野は西洋美術史(イタリア 16 世紀)。学習院大学大学院単位取得満期退学。博士(美術史、イタリア・ピサ大学)。神奈川県立近代美術館非常勤学芸員、学習院大学大学院助教を経て、現在は西洋美術史やイタリア語授業の講師などを担当。論文に「ヴァザーリとヴェネツィア」(ピサ大学博士論文)など。共訳書に『世界の肖像』『世界の素描』(ともに二玄社)。
	熊澤 弘 クマザワ ヒロシ	東京藝術大学大学美術館助手、武蔵野音楽大学音楽環境運営学科をへて 2017 年 4 月より現職。西洋美術史、博物館学を専門とし、「日本が愛した印象派」展（2015 年、ドイツ連邦共和国美術展示館）など日本国内外の美術展覧会にかかわる。著書に『レンブラント 光と影のリアリティ』（角川書店 2011 年）がある。
	久米 順子 クメ ジュンコ	東京外国語大学准教授	早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。マドリード・コンプルテンセ大学博士課程 DEA 取得。博士(文学、早稲田大学)。著書に『11 世紀イベリア半島の装飾写本 — “モサラベ美術”からロマネスク美術へ —』（中央公論美術出版）、『画像史料論　世界史の読み方』（共著、東京外国語大学出版会)など。
	倉方 俊輔 クラカタ シュンスケ	大阪市立大学准教授	1971 年東京生まれ。早稲田大学大学院博士課程満期退学後、伊東忠太の研究で博士号。『東京モダン建築さんぽ』『東京レトロ建築さんぽ』『東京建築 みる・あるく・かたる』他の著作、森美術館で 9/17 まで開催の「建築の日本展」、イケフェス大阪、東京建築アクセスポイント等を通して建築の奥深さを追究している。
	倉本 一宏 クラモト カズヒロ	国際日本文化研究センター教授、総合研究大学院大学教授	1958 年生まれ。東京大学文学部国史学科卒業、東京大学大学院人文科学研究科国史学専門課程博士課程修了。博士(文学、東京大学)。専門は日本古代政治史、古記録学。著書に『戦争の日本古代史』(講談社)、『蘇我氏』『藤原氏』(中央公論新社)など。
	栗原 行雄 クリハラ ユキオ	翻訳家、元早稲田大学教授	茨城県出身。早稲田大学大学院卒業。翻訳家。専門分野は英米文学。主な著訳書にアイリス・マードック『ユニコーン』(晶文社、訳著)、アイリス・マードック『砂の城』(集英社文庫、訳著)、アイリス・マードック『勇気さえあったなら』(集英社、訳著)、A・S・バイアット『抱擁』(新潮社、訳著)等がある。
	Eliane Cloose クローズ エリアンヌ	早稲田大学、慶應義塾大学、日本大学、明治大学、青山大学、日仏学院講師	パリ生まれ。ソルボンヌ大、グルノーブル大、クレルモン・フェラン大学を卒業。フランス語と法律・経済専攻。1989 年より日本大学、明治大学、日仏学院、フランス大使館などでフランス語講師として従事。2008 年にビジネスフレンチのテキスト『français・du・monde・du・travail』を出版。
	黒田 祐我 クロダ ユウガ	神奈川大学准教授	1980 年富山県生まれ。博士(文学、早稲田大学)。専門分野は、中世スペイン史および中・近世地中海史。また留学先であったアンダルシーアの文化研究にも関心を持っている。著書に『レコンキスタの実像』(刀水書房)、『スペインの歴史を知るための 50 章』(明石書店)など。
ケ	**毛塚 実江子** ケヅカ ミエコ	共立女子大学講師	栃木県出身。博士(文学、早稲田大学)。共立女子大学、東京造形大学等で美術史・建築史の講義を担当。専門は中世美術史、スペインのキリスト教写本挿絵を中心に研究している。『レオンの「960 年聖書」研究』(単著、中央公論美術出版)。
	Daniel Kern ケルン ダニエル	立教大学講師、学習院大学講師	ゲーテ・インスティトゥート講師、NHK テレビ・ラジオのドイツ語講座講師を経て、現在、学習院大学、立教大学講師。2011 年度 NHK 教育テレビ「テレビでドイツ語」に出演。著書『Sprechen macht Spass!』『シュリッテインターナショナル日本語訳語彙集 1・2』、『パパラギ』英語訳、『ドイツ語レベルアップトレーニング』など多数。
コ	**高 槿旭** コ グヌク	明治学院大学講師、上智大学講師	韓国・ソウル生まれ。東京外国語大学大学院博士後期課程退学。専門分野は韓国語学。明治学院大学などで韓国語の講師を担当。
	小泉 龍人 コイズミ タツンド	東京大学東洋文化研究所特任研究員、早稲田大学講師	1964 年東京生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科後期博士課程単位取得満期退学。博士(文学、早稲田大学)。専門分野は、メソポタミア考古学、比較都市論、古代ワイン。主な著書に『都市の起源』(講談社)、訳書に『考古学のあゆみ』(朝倉書店)他。国立科学博物館の特別展「ワイン展」に携わる。
	向後 恵里子 コウゴ エリコ	明星大学准教授	早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。専門は日本近代美術史、視覚文化論、表象文化論。論文「日露戦争の美術：戦争画・従軍画家・美術国」（『近代画説』26)、共著『木口木版のメディア史』（勉誠出版)、『ゆれるおっぱい、ふくらむおっぱい：乳房の図像と記憶』（岩波書店）等。
	向後 千春 コウゴ チハル	早稲田大学教授	1958 年生まれ。博士(教育学、東京学芸大学)。専門は教育工学、教育心理学、特に、e ラーニング、成人教育、インストラクショナルデザイン。著書に『アドラー式「しない」子育て』(白泉社)、『幸せな劣等感』(小学館新書)、『世界一わかりやすい教える技術』(永岡書店)、『統計学がわかる』(技術評論社)など。
	河内 春人 コウチ ハルヒト	関東学院大学准教授	1970 年東京生まれ。明治大学大学院博士後期課程退学。博士(史学、明治大学)。専門分野は、日本古代史、東アジア交流史。著書に、『東アジア交流史のなかの遣唐使』(汲古書院)、『日本古代君主号の研究』(八木書店)、『倭の五王』(中公新書)、『日本書紀の誕生』(編著、八木書店)など。
	古賀 攻 コガ コウ	株式会社毎日新聞社・論説委員長	1983 年毎日新聞社入社。青森支局、東京社会部から政治部へ。神戸支局長、政治部長、大阪編集局次長、東京編集編成局次長、論説副委員長を経て 2016 年 6 月から論説委員長。2014 年から 2 年間、TBS 系「あさチャン!サタデー」のコメンテーター。
	小坂 国継 コサカ クニツグ	日本大学名誉教授	早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。文学博士。専攻分野は、宗教哲学・近代日本思想・比較思想。著書に、『西田幾多郎の思想』『西洋の哲学・東洋の思想』(講談社)、『西田幾多郎』『東洋的な生きかた』『鏡のなかのギリシア哲学』(ミネルヴァ書房)、『西田哲学の基層』『明治哲学の研究』(岩波書店)など。
	小玉 美恵子 コダマ ミエコ	国際ライセンス取得・ピラティストレーナー	YMCA 健康福祉専門学校社会体育科卒業。国際ライセンス・ピークピラティス・コンプリヘンシブ(総合)資格取得。女性雑誌やスポーツメーカーイベント、公共施設や企業フィットネス講師、アスリートへの指導経験あり。グループエクササイズインストラクター歴 19 年、スポーツパーソナルトレーナー歴 13 年。

	講師名	現職業	プロフィール
コ	児玉 竜一 コダマ リュウイチ	早稲田大学教授、早稲田大学演劇博物館副館長	昭和 42 年兵庫県生まれ。早稲田大学大学院から、早大助手、東京国立文化財研究所、日本女子大学などを経て現職。専門は歌舞伎研究と評論。編書に『能楽・文楽・歌舞伎』、共編著に『カブキ・ハンドブック』、『映画のなかの古典芸能』など。「朝日新聞」で歌舞伎評担当。2013 年より早稲田大学演劇博物館副館長。
	Steve Conning コニング スティーブ	ディラ国際語学アカデミー(DILA)講師	カナダ・トロント出身。Ryerson 大学卒業。ディラ国際語学アカデミー英語講師。緻密にプランされたレッスンで、学習効果を最大限に引き出すティーチングスタイルには定評がある。ありとあらゆる質問に答えてくれます！日本在住 8 年。大学での英語教授の経験もあり、優しさと厳しさを兼ね備えた先生です!
	小沼 康子 コヌマ ヤスコ	京都造形芸術大学講師、一級造園技能士	東京農業大学農学部造園学科卒後、不動産会社にて住宅地の造園計画、設計業務を経て、野澤鈴木造園設計事務所にて公共庭園の設計に従事。以後、公共庭園、住宅庭園や文化財庭園の調査研究・設計及びコンサルティングに携わる。群馬県川場村にて風景の保全修景のボランティア活動にも取り組む。
	小林 茂 コバヤシ シゲル	早稲田大学名誉教授	1942 年東京生まれ。早稲田大学卒。早稲田大学文学部教授を経て、2012 年名誉教授。NHK テレビ・フランス語講座講師、パリ国際大学都市日本館館長など歴任。著訳書に『新スタンダード仏和辞典』〔共同編著〕(大修館書店)、イヴァン・コンボー『新版パリの歴史』(白水社)、『薩摩治郎八』(ミネルヴァ書房)他。
	小林 直 コバヤシ タダシ	株式会社毎日新聞社・特別報道グループ	1991 年入社。97 年から福岡県警を担当し、99 年以降、東京本社社会部で検察・裁判を担当。司法記者クラブキャップを経て、11 年から新設の調査報道専門チーム(特別報道グループ)でキャップを務めた後、社会部副部長。15 年から現職。
	小林 英夫 コバヤシ ヒデオ	早稲田大学名誉教授	1943 年東京生まれ。東京都立大学法経学部卒。同大学院博士課程単位取得満期退学。専門分野は日本近現代史、アジア経済論、日本産業論〈自動車産業〉。
	小林 英美 コバヤシ ヒデミ	茨城大学教授	1967 年千葉県生まれ。早稲田大学教育学部卒業後、同大学院教育学研究科博士課程単位取得満期退学。博士(学術、早稲田大学)。専門分野は英国の文学と文化(特に 19 世紀の詩)。早稲田大学では「英語中級」等を担当。茨城大学では英文学・文化関連の授業を担当。著書に『ワーズワスとその時代』(勉誠出版)等がある。
	小林 真美 コバヤシ マサミ	東京理科大学講師、古事記学会理事	1976 年山梨県生まれ。2006 年國學院大學大学院文学研究科日本文学専攻博士課程後期修了。博士(文学)。著書に『『古事記』諸本における受容と展開の研究』(単著・國學院大學大学院)、『日本書紀【歌】全注釈』(分担執筆・笠間書院)、『古事記 日本書紀に出てくる謎の神々』(同・新人物往来社)等がある。
	小松 寛 コマツ ヒロシ	千葉大学特任研究員	1981 年沖縄県生まれ。早稲田大学社会科学部卒業後、同大学院社会科学研究科博士後期課程単位取得退学。博士(学術・早稲田大学)。専門分野は国際関係論、戦後沖縄政治。著書に『日本復帰と反復帰：戦後沖縄ナショナリズムの展開』(単著、早稲田大学出版部)、『沖縄が問う日本の安全保障』(共著、岩波書店)など。
	小峰 和子 コミネ カズコ	イギリス文化・文学研究所 主宰	早稲田大学文学研究科修士課程修了。専門は英米児童文学、イギリス歴史小説、イギリス文化全般。NHK カルチャーラジオ「文学の世界」で『大人のためのイギリス児童文学』13 回(2009 年)を担当。著書『大人のためのイギリス児童文学』(NHK 出版)、編著書『たのしく読める英米児童文学』(ミネルヴァ書房)など。
	近藤 有宜 コンドウ アリヨシ	仏教美術史家	1931 年生。1996 年早稲田大学大学院文学研究科(美術史専攻)入学。2007 年同博士課程修了。博士(文学・早稲田大学)。専門分野は日本仏教美術史。著書『西大寺の創建と称徳天皇』。他に論文「法隆学問寺という呼称について」、「法隆寺東院の救世観音像安置について」、「天寿国繡帳の制作時期について」などがあり。
	近藤 育代 コンドウ イクヨ	早稲田大学講師、臨床心理士	専門分野は臨床心理学。博士(文学・早稲田大学)。大学で心理学関連の授業を担当すると共に、心療内科クリニックで自律訓練法などリラクセーション法を中心としたカウンセリングを行なう。主な業績に「自律訓練法標準練習と空間感覚練習の心理的効果の比較-受動的注意集中の観点から-」(心理学研究、76 巻)がある。
	近藤 駿介 コンドウ シュンスケ	金融経済・資産運用評論家、元プロ・ファンドマネージャー	早稲田大学理工学部卒業。日本初上場投資信託(ETF)の設定・上場を成功させた元野村アセット初プロ契約ファンドマネージャー。現在は金融経済評論家として東洋経済オンラインにコラムを提供する他、「羽鳥慎一モーニングショー」「WORLD MARKETZ」「バイキング」等テレビ雑誌等メディアでも活躍中。
	近藤 二郎 コンドウ ジロウ	早稲田大学教授、早稲田大学エジプト学研究所所長	東京生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。1976 年より 40 年間にわたりエジプト各地で発掘調査に従事。専門はエジプト学。著書に『ものの始まり 50 話』(岩波書店)、『エジプトの考古学』(同成社)ほか。現在、早稲田大学文学学術院教授、同大学エジプト学研究所所長、日本オリエント学会会長。
	呉 英偉 ゴ エイイ	エクステンションセンター講師	中国ハルビン出身。東京大学大学院、東京学芸大学大学院を経て、教育学修士号を取得。専門分野は、日本語学、古典教育における日中比較。創価大学等で中国語授業の講師を担当。著書に『日中辞典』(編集参画 講談社)、『大学生活 中国語基礎』(共著 白帝社)などがある。
サ	三枝 昂之 サイグサ タカユキ	歌人、宮中歌会始選者	歌人、宮中歌会始選者。山梨県出身。早稲田大学卒業。歌誌「りとむ」発行人、日本歌人クラブ会長、山梨県立文学館館長。専門分野は短歌の創作と研究。主な著書 に歌集『世界をのぞむ家』、『昭和短歌の精神史』(芸術選奨文部科学大臣賞)、『啄木―ふるさとの空遠みかも』(現代短歌大賞)などがある。
	齋藤 公一 サイトウ コウイチ	早稲田大学講師	1951 年北海道生。慶応義塾大学文学部卒業後、早稲田大学大学院文学研究科フランス文学専攻博士課程単位取得満期退学。文学修士。専門は現代フランス演劇。著書に『ダジャ単 シル・ヴ・プレ』(共著、駿河台出版社)、訳書に『演劇学の教科書』(共著、国書刊行会)、ラガルス『まさに世界の終わり』(れんが書房新社)など。
	齋藤 慎一 サイトウ シンイチ	東京都江戸東京博物館学芸員	明治大学大学院文学研究科博士後期課程(中退)、史学博士。吉川弘文館『中世東国の領域と城館』・歴史文化ライブラリー『中世武士の城』・『日本城郭史』、東京大学出版会『中世東国の道と城館』、講談社現代新書『中世を道から考える』、高志書院『歴史家の城歩き』など、中世東国社会をさまざま事象から考える
	齊藤 貴子 サイトウ タカコ	早稲田大学講師・上智大学大学院講師	早稲田大学教育学部英語英文学科卒業、同大学院教育学研究科博士課程修了後、同大学教育学部助手を経て現職。専門は近代イギリス文学・文化で、主として詩と美術の相関を研究。著書に『肖像画で読み解くイギリス史』(PHP 新書)、『ラファエル前派の世界』(東京書籍)、『英国ロマン派女性詩選』(国文社)等がある。
	齋藤 直樹 サイトウ ナオキ	早稲田大学講師	1962 年東京都出身。早稲田大学大学院東洋哲学専攻博士課程満期退学。マールブルク大学外国語文献学領域にて Ph.D. 取得。著書『Das Kompendium der moralischen Vollkommenheiten』、論文「ダルマの自性」「転変としての世界」「ナーガールジュナの馬」等がある。
	斎藤 由織 サイトウ ユオリ	話芸集団 ぶれさんぽうず、NHK 文化センター講師	1957 年長野県生まれ。日本大学芸術学部放送学科卒。アナウンスを故高橋博氏に、朗読を故西澤實氏に、講談を神田松鯉氏に師事。話芸集団「ぶれさんぽうず」のメンバーとして舞台朗読公演を行う。アナウンサー、ナレーター養成所での朗読指導、またカルチャースクールにてアマチュアの朗読愛好者を多数指導。

	講師名	現職業	プロフィール
サ	**酒井 邦嘉** サカイ クニヨシ	東京大学教授	東京大学大学院理学系研究科博士課程修了、理学博士。東京大学医学部 助手、マサチューセッツ工科大学 客員研究員などを経て現職。専門は言語脳科学。近著に『科学という考え方』(中公新書)、『考える教室』(実業之日本社)、『芸術を創る脳』『高校数学でわかるアインシュタイン』(東京大学出版会)などがある。
	榊 淳司 サカキ アツシ	不動産ジャーナリスト	1962 年生まれ。同志社大学法学部、慶應義塾大学文学部卒業。主に首都圏のマンション市場に関する様々な分析や情報を発信。主な著書に「マンション格差(講談社現代新書)」、「マンションは日本人を幸せにするか(集英社新書)」等。夕刊フジ、現代ビジネス等に連載。テレビ、ラジオ出演多数。
	桜井 洋 サクライ ヒロシ	早稲田大学教授	東京大学文学部国史学科卒業後、同大学大学院社会学研究科博士課程修了。山梨大学教育学部、早稲田大学商学部を経て早稲田大学国際教養学部教授。専門は社会学、特に理論社会学。現象学的社会学、複雑性理論を中心に研究。著書として、『社会秩序の起源−「なる」ことの論理』(2017 年、新曜社)がある。
	櫻井 夕里子 サクライ ユリコ	早稲田大学講師・女子美術大学講師	文学博士(早稲田大学)。専門はビザンティン美術史。「『パルマ福音書』キリスト伝挿絵の図像プログラム」『美術史』「中期ビザンティン時代における『コンスタンティヌスとヘレナ』図像に関する一考察」『美術史』「パナギア・フォルビオティッサ聖堂(キプロス島アシヌウ)西壁の装飾プログラム」『國學院雑誌』他。
	佐々木 啓太 ササキ ケイタ	街角写真家	1969 年兵庫県生まれ。街角写真家。日本写真芸術専門学校を卒業後、貸スタジオ勤務、写真家のアシスタント生活を経て独立。現在は『街角写真家』という肩書きをつけて活動中。雑誌での執筆をこなしながら作品作りに励んでいる。 http://www.facebook.com/KeitaPage2
	佐々木 俊尚 ササキ トシナオ	IT ジャーナリスト、作家	1961 年兵庫県生まれ。毎日新聞社などを経て 2003 年に独立し、テクノロジから政治、経済、社会、ライフスタイルにいたるまで幅広く取材・執筆している。『そして、暮らしは共同体になる。』など著書多数。
	笹原 宏之 ササハラ ヒロユキ	早稲田大学教授	東京都生まれ、早稲田大学大学院博士後期課程単位取得退学。博士(文学、早稲田大学)。「常用漢字」「人名用漢字」などの制定に携わり、NHK 用語委員、『新明解国語辞典』編集委員も務める。著書に『日本の漢字』(岩波新書)、『謎の漢字』(中公新書)、『国字の位相と展開』(三省堂、金田一京助博士記念賞)など。
	定森 幸生 サダモリ ユキオ	早稲田大学・慶應義塾大学 両ビジネススクール講師	慶應義塾大学経済学部卒業後、三井物産株式会社に入社。McGill 大学で MBA 取得後、通算約 11 年間の米国・カナダ滞在を含め約 35 年間一貫して三井物産のグローバル人材の採用、人材開発、組織・業績管理業務全般を統括。日米の政府機関・有力大学・人事労務実務家団体・弁護士協会などで講演、ワークショップ、諮問委員会等の社外活動、『労政時報』など人事労務専門誌への寄稿・連載も多数。2012 年、三井物産を退職後、グローバル人事関連のコンサルティング、早稲田大学および慶應義塾大学ビジネススクール非常勤講師として、実務家対象の社会人教育でも活躍中。
	佐藤 貢司 サトウ コウジ	三井化学株式会社 知的財産部 情報調査グループ チームリーダー(AIPE 認定 知的財産アナリスト)	繊維メーカーで工業用繊維の商品開発に従事した後、自動車分野、電機資材など産業資材の営業担当を経て 2010 年に知的財産部へ異動、2018 年より現職。知財戦略策定に必要となる情報分析ツールの評価・社内導入や知財活動評価指標の策定、知財人材育成などに取り組んでいる。
	佐藤 忠之 サトウ タダユキ	早稲田大学講師、合気道部師範	1957 年静岡県浜松市生まれ。早稲田大学教育学部卒業。現在は、早稲田大学講師、同合気道部師範、警察大学校逮捕術講師、日本文化大學講師、「復古柔道研究会」主宰、NPO 法人日本合気道協会師範・理事などで活躍している。
	佐藤 比呂志 サトウ ヒロシ	東京大学地震研究所教授	1955 年仙台生まれ。東北大学理学部卒業後、同大学院理学研究科博士課程単位取得満期退学。博士(理学、東北大学)。専門分野は、構造地質学・アクティブテクトニクス。著者に『巨大地震はなぜ連鎖するのか ― 活断層と日本列島』(NHK 出版)などがある。
	佐藤 基之 サトウ モトユキ	フィジカルトレーナー、介護予防運動指導員	ブラジルサンパウロ州アルタ・アララクアレンセ体育大卒。指導は子供〜高齢者・青山学院大学駅伝部フィジカルトレーナーと幅広い。指導者向けの講師も精力的に活動。中野ジェームズ修一氏と書籍の監修や作成。『下半身トレ』(マガジンハウス)、『最高のランニングケア』(カンゼン)、『動的ストレッチ』(西東社)他多。
	佐藤 能丸 サトウ ヨシマル	日本近代史家	日本近代史家。1943 年生まれ。早稲田大学大学院文学研究科修了。文学博士。元早稲田大学大学史資料センター研究調査員、元教育学部・政治経済学部講師。『日本の近代』(共著)・『日本の現代』(共著)・『近代日本と早稲田大学』・『異彩の学者山脈』・『明治ナショナリズムの研究』・『通史と史料 日本近現代女性史』(共著)・『大学文化史』その他。
	里中 哲彦 サトナカ テツヒコ	河合文化教育研究所研究員	1959 年生まれ。早稲田大学政治経済学部中退。河合文化教育研究所研究員(「現代史研究会」主宰)。河合塾英語科専任講師。著書に『ビートルズを聴こう』(中公文庫)、『英文法の魅力』(中公新書)、『鬼平犯科帳を極める ザ・ファイナル』(扶桑社)など。訳書に『名言なんか蹴っとばせ』ジョナソン・グリーン(現代書館)、『1 日 1 分半の英語ジョーク』(宝島社文庫)など。
	真田 尊光 サナダ タカミツ	川村学園女子大学准教授、早稲田大学講師	高野山大学大学院密教学博士課程修了。博士(密教学)。専門は仏教美術史・日本美術史。足立区立郷土博物館専門員等を経て現職。著書『西大寺 ―美術史研究の歩み―』(分担執筆・里文出版)、論文「唐招提寺伝衆宝王菩薩立像・伝獅子吼菩薩立像の造立意図」『佛教藝術』343 号など。
	佐野 勝宏 サノ カツヒロ	早稲田大学准教授	新潟県出身。ドイツ、ケルン大学先史・原史学研究所修了。博士(Ph.D.)。専門は、先史考古学。主にヨーロッパをフィールドとし、2012 年からはエチオピアの人類考古学調査に関わっている。著書に、『アシュール石器文化の草創―エチオピア、コンソ』(東京大学出版会)。
	更科 功 サラシナ イサオ	東京大学総合研究博物館研究事業協力者、明治大学講師、立教大学講師	1961 年東京生まれ。東京大学教養学部基礎科学科卒業後、民間企業勤務を経て大学に戻り、東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。博士(理学)。専門は分子古生物学。著書に『化石の分子生物学』(講談社現代新書、講談社科学出版賞)、『爆発的進化論』(新潮新書)、『絶滅の人類史』(NHK 出版新書)などがある。
シ	**塩澤 秀樹** シオザワ ヒデキ	写真家	1962 年東京生まれ。早稲田大学文学部美術専攻。写真家。写真集『指揮者・西本智実』。中宮寺・国宝半跏思惟像<ほほえみの御仏>撮影。ROLEX(スイス本社)、(公社)経済同友会より人物撮影指名を受ける。ホームページ http://shiozawa-hideki.com
	塩田 清二 シオダ セイジ	星薬科大学先端生命科学研究所 特任教授	1949 年東京生まれ。早稲田大学教育学部生物学専修卒業後、新潟大学理学研究科修士課程修了。理学修士(新潟大学)。医学博士(昭和大学)。専門分野は神経科学、解剖学。著書に『〈香り〉はなぜ脳に効くのか アロマセラピーと先端医療』(NHK 出版)、『スポーツアナトミー』(丸善)などがある。
	繁田 信一 シゲタ シンイチ	神奈川大学日本常民文化研究所特別研究員、神奈川大学講師	1968 年、東京生まれ。東北大学文学部卒業。神奈川大学大学院修了。博士(歴史民俗資料学)。専門分野は、王朝民俗学および日本古代史。庶民および貴族の生活文化を研究する。著書に、『天皇たちの孤独』『庶民たちの平安京』『下級貴族たちの王朝時代』『紫式部の父親たち』『かぐや姫の結婚』『安倍晴明』などがある。
	重村 智計 シゲムラ トシミツ	早稲田大学名誉教授	1945 年生まれ。早稲田大学法学部卒。毎日新聞記者を経て、2004 年より早稲田大学国際教養学部教授。専攻分野は「国際政治学」。主な著書に『外交敗北』(講談社)、『金正日の正体』(講談社現代新書)、『激動!! 北朝鮮・韓国そして日本』(実業之日本社)などがある。

	講師名	現職業	プロフィール
シ	志田 陽子 シダ ヨウコ	武蔵野美術大学教授・早稲田大学講師	専門は憲法。博士(法学、早稲田大学)。主著『文化戦争と憲法理論』(法律文化社)、『表現者のための憲法入門』(武蔵野美術大学出版局)、『あたらしい表現活動と法』(武蔵野美術大学出版局)。映画、音楽、美術など、文化から憲法を考えることをライフワークにしている。
	篠田 義明 シノダ ヨシアキ	早稲田大学名誉教授、東京電機大学客員教授	アメリカの名誉市民。早稲田大学商学部、理工学部と教育学部大学院でビジネス・テクニカル・コミュニケーション、英語文章表現法を指導してきた。東京大学大学院講師、東京医科歯科大学講師を歴任。官庁や多くの企業で日本文の論理構成、Email 英語、英語論文、ビジネス・テクニカル英語を指導中。著書多数。
	柴 裕之 シバ ヒロユキ	東洋大学講師	1973 年東京生まれ。東洋大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学。博士(文学)。現在、東洋大学文学部非常勤講師。専門は、日本中近世移行期政治・社会史。単著『戦国・織豊期大名徳川氏の領国支配』(岩田書院、2014 年)、『徳川家康―境界の領主から天下人へ―』(平凡社、2017 年)ほか。
	柴田 健一 シバタ ケンイチ	株式会社ベンチャーリパブリック取締役副社長	東京外国語大学外国学部スペイン語学科卒業後、生命保険会社、外資系金融会社に勤務。2000 年にハーバード大学経営大学院にて MBA 取得。同年インターネットを用いたマーケティング支援会社を設立し、取締役に就任。訳書に『戦略評価の経営学』(共訳、ダイヤモンド社)がある。
	柴田 紳一 シバタ シンイチ	國學院大学准教授	1958 年高知生まれ。國學院大學文学部史学科卒業。専門分野は、日本近代史。著書に、『昭和期の皇室と政治外交』(単著、原書房)、『日本近代史研究余録』(単著、渡辺出版)、『明治国家形成と井上毅』(共著、木鐸社)、『開戦と終戦』(共著、情報文化研究所)、編書に、『吉田茂書翰』(中央公論新社)などがある。
	渋谷 淳一 シブヤ ジュンイチ	東京福祉大学国際交流センター特任講師	1979 年生まれ、山梨県出身。法政大学大学院社会学研究科博士課程満期退学、東京福祉大学国際交流センター特任講師。主な専門は国際関係論、アジア地域統合論、アジア移民研究。国際政治学会、アジア政経学会各会員。
	嶋津 良智 シマヅ ヨシトモ	リーダーズアカデミー学長、日本リーダーズ学会代表理事	28 歳で独立、2004 年株式上場(IPO)を果たす。現在、講演・企業研修・コンサルティングを行う傍ら、顧問・社外役員として経営に参画。業績向上の為の独自プログラム「上司学」が好評を博し、世界 15 都市でビジネスセミナーを開催。『怒らない技術』等、著書累計は 150 万部を超える。
	清水 正之 シミズ マサユキ	聖学院大学教授	東京理科大学、放送大学客員教授等をへて現職。倫理学・日本倫理思想史を専攻する。『日本思想全史』(ちくま新書)、『国学の他者像』(ぺりかん社)、『岩波講座 日本の思想(第 4 巻)自然と人為』(共著、岩波書店)等。
	志水 義夫 シミズ ヨシオ	東海大学教授	東京生まれ東京育ち。博士(文学)。東海大学文学部北欧文学科で小泉保先生に『カレワラ』を学び、同大学院文学研究科で櫻井満先生に上代文学を学ぶ。学術専門書に『古事記生成の研究』(おうふう)、一般向け著書に『古事記の仕組み』(新典社新書 37)、『マンガでわかる古事記』(池田書店)などがある。
	下條 美智彦 シモジョウ ミチヒコ	ヨーロッパ地域文化研究家	出身：長野県。出身校：早稲田大学大学院。専攻分野：比較行政学、西欧の教育システム。主な著訳書等：『イギリスの行政』(早稲田大学出版部)、『フランスの行政』(早稲田大学出版部)など。
	下向井 龍彦 シモムカイ タツヒコ	広島大学名誉教授	1952 年広島県呉市生まれ。広島大学文学部卒業、同大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。専門分野は日本古代史(奈良平安時代史)。著書に『武士の成長と院政』(講談社日本の歴史 07 巻)、『物語の舞台を歩く 純友追討記』(山川出版社)などがある。
	白井 久美子 シライ クミコ	房総のむら博物館主任上席研究員、学習院大学講師	千葉県生まれ。早稲田大学第一文学部史学科卒業。千葉県教育庁文化課等に勤務し、埋蔵文化財調査に携わる。千葉大学大学院社会文化科学研究科博士課程修了、学位取得(文学)。古墳時代の地域研究を通して列島史の新たな視点を説いている。著書に『最後の前方後円墳－龍角寺浅間山古墳』(新泉社)など。
	白井 裕泰 シライ ヒロヤス	ものつくり大学名誉教授	1950 年愛知県生まれ。早稲田大学大学院理工学研究科博士課程単位取得満期退学。博士(工学、早稲田大学)。東京都文化財建造物修理事務所所長、株式会社空間文化研究所所長、共栄学園短期大学助教授、ものつくり大学教授をへて、ものつくり大学名誉教授。現在、空間文化研究所所長として旧国立駅舎再築事業に従事。
	白木 三秀 シラキ ミツヒデ	早稲田大学教授、早稲田大学トランスナショナル HRM 研究所所長	1951 年生まれ。国士館大学政経学部助教授・教授を経て、1999 年 4 月より早稲田大学政治経済学部教授。2005 年より現職。トランスナショナル HRM 研究所所長、日本労務学会会長、国際ビジネス研究会副会長等を兼務。専門は、社会政策、人的資源管理論。早稲田大学大学院経済学研究科博士課程修了。博士(経済学)。最近の著書として『チェンジング・チャイナの人的資源管理』(編著、白桃書房、2011 年)、『新版 人的資源管理の基本』(編著、文眞堂)、『グローバル・マネジャーの育成と評価』(編著、早稲田大学出版部)がある。
	城崎 陽子 シロサキ ヨウコ	獨協大学特任教授	1962 年岡山県生まれ。國學院大學大学院博士課程後期満期退学。博士(文学、國學院大學)。「歌とは何か」をテーマに東アジアを視野に入れた和歌文化学研究を展開している。著書に『万葉集の編纂と享受の研究』(おうふう)、『近世国学と万葉集研究』(おうふう)、『万葉集を訓んだ人々』(新典社)他。
	新保 良明 シンボ ヨシアキ	東京都市大学教授	1958 年長野市生まれ。東北大学博士前期課程修了。博士(文学、東北大学)。専門分野は古代ローマ史。手頃な著書として『ローマ帝国愚帝物語』(新人物文庫)と『古代ローマ人のくらし図鑑』(宝島社)を、専門書として『古代ローマの帝国官僚と行政』(ミネルヴァ書房)を挙げておく。
	Philip C. Jones ジョーンズ フィリップ	エクステンションセンター講師	アメリカ出身。ロードアイランド大学卒；BS(政治学)。ハワイ大学大学院卒業；MBA (国際ビジネス)。専攻分野は国際ビジネス、M&A、企業戦略・開発、政治学。Lecturer at Globis; Globalization of Asian Companies, Strategic ReOrg.
	陣野 英則 ジンノ ヒデノリ	早稲田大学教授	1965 年福島県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業、同大学院文学研究科博士後期課程満期退学。博士(文学)。平安時代文学を専攻。著書に『源氏物語の話声と表現世界』、『源氏物語論―女房・書かれた言葉・引用―』(ともに勉誠出版)、共編著に『王朝文学と東ユーラシア文化』(武蔵野書院)など。
ス	菅野 雅雄 スガノ マサオ	古事記学会理事	1932 年岡山県生まれ、國學院大学大学院修了。文学博士。専門は日本上代文学。主な著書に『菅野雅雄著作集』全 6 巻 別巻 1(おうふう)、『記紀夜話』I,II,III(おうふう)、『現代語訳日本書紀抄訳』(KADOKAWA)などがある。
	杉本 健爾 スギモト ケンジ	書家 / 美文字トレーナー	1978 年福岡県生まれ。武田双雲に師事、ふたば書道会師範。専門は書道・ペン字における理論と実践の研究。著書に『たった 2 時間で身につく「きれいな字」の書き方』(三笠書房)。
	鈴江 栄二 スズエ エイジ	早稲田大学招聘研究員、元証券アナリスト	1953 年生まれ。1976 年大阪大学法学部卒業後、2013 年まで大手証券会社の証券アナリスト部門に所属。2005 年に早稲田大学「ベンチャー起業家養成講座」担当教員を経て、2014 年から 2017 年に早稲田大学グローバルエデュケーションセンター非常勤講師に就任。

	講師名	現職業	プロフィール
ス	**鈴木 久美** スズキ クミ	早稲田大学講師	1972 年静岡県生まれ。早稲田大学大学院出身。専門は日本近世文学。主な著書に『近世噺本の研究』(笠間書院)、「噺本の文体ー江戸小咄文体の発生ー」(江戸川文学第 37 号、ぺりかん社)などがある。
	鈴木 哲 スズキ サトシ	日本大学講師・学習院大学講師	1948 年千葉県生まれ。学習院大学大学院人文科学研究科単位取得退学。専門分野は平安貴族の精神史。著書として『闘譲と鎮魂の中世』(山川出版社)、『文明と文化の諸相』(南窓社)、『怨霊の宴』(新人物往来社)などがある。日本大学等の大学で講義のほか、早稲田大学・学習院大学などで社会人講座を担当。
	鈴木 秀次 スズキ シュウジ	早稲田大学名誉教授	1946 年香川生まれ。早稲田大学教育学部卒業、ワシントン大学大学院修士課程修了、身体運動の神経制御機構を研究。千葉大学医学部から医学博士授与。専門は、身体運動のしくみをニューロメカニクスの観点から研究し、超高齢社会に対応する人間性の回復、快適な生活を送るための身体運動を自ら実践しながら研究している。
	鈴木 千秋 スズキ チアキ	朗読家、フェリス女学院大学講師	東京生まれ。舞台朗読の第一人者・幸田弘子氏に師事。朗読グループ幸風を主宰。フェリス女学院大学、エクステンションセンター等で朗読講師を務める。樋口一葉、夏目漱石、「源氏物語」「おくのほそ道」など幅広い作品で毎年朗読公演開催。太宰治文学サロン出演、シドニー大学、ハノイ大学で日本語専攻の学生向けに公演。
	鈴木 哲夫 スズキ テツオ	政治ジャーナリスト	1958 年生まれ 早稲田大学法学部卒 テレビ西日本報道部・フジテレビ政治部・日本 BS 放送報道局長などを経て 2013 年からフリー。近著に「安倍政権のメディア支配」(イースト新書)「東京都政の真実」(イーストプレス)など。また、週刊誌や月刊誌に多数連載のほか、テレビ・ラジオのコメンテーターとして出演中。
	鈴木 正崇 スズキ マサタカ	慶應義塾大学名誉教授	1949 年生まれ。山岳信仰と修験道、祭祀や芸能の調査研究を 1973 年以来継続してきた。日本山岳修験学会会長、日本宗教学会常務理事、日本印度学仏教学会理事を務める。日本関係の著作に『山と神と人』『神と仏の民俗』『女人禁制』『山岳信仰』『熊野と神楽』。海外ではスリランカ、中国貴州省、南インドを調査地とする。
	鈴木 喜晴 スズキ ヨシハル	早稲田大学講師	1973 年横浜生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。現在、早稲田大学本庄高等学院講師(世界史)、早稲田大学講師(西欧中世史)。
	須田 努 スダ ツトム	明治大学教授	1959 年、高崎市生まれ。早稲田大学大学院文学研究科日本史学専攻博士後期課程修了。博士(文学)。日本近世・近代史を専門、著書に『「悪党」の一九世紀』『イコンの崩壊まで』(ともに青木書店)、『幕末の世直し』(吉川弘文館)、『吉田松陰の時代』(岩波書店)、『三遊亭円朝と民衆世界』(有志舎)などがある。
	須磨 武司 スマ タケシ	株式会社バルーク・ビジネス・コンサルティング講師	立教大学社会学部卒業後、森永製菓株式会社入社。様々なチャネルの本部担当営業の後、販促企画部門を経てキャラメル、ラムネの商品開発を担当。その後、Ponta カードを運営するロイヤリティマーケティングにて、データを活用したコンサルティング業務に就く。2015 年法政大学経営学研究科(MBA)修士課程修了。
セ	**関 守** セキ マモル	PTI 認定フィジカルトレーナー	2004 年からスポーツクラブトレーナーとして活動を始め、2010 年に独立。現在は株式会社スポーツモチベーションに所属し、PTI 認定フィジカルトレーナーとして活動。大学駅伝チームにも帯同している。運動の必要性と楽しさを世に広めたいという想いで日々活動している。
	関根 裕子 セキネ ユウコ	早稲田大学講師	国立音楽大学卒業、筑波大学大学院博士課程修了。ウィーン大学留学。博士(文学)。専門は、ウィーン世紀転換期文化、オペラにおける音楽とテキストの関連性。著書に『世界のミュージカル・日本のミュージカル』(春風社)、翻訳に『僕は奇跡なんかじゃなかった　ヘルベルト・フォン・カラヤン』(音楽之友社)がある。
	関橋 英作 セキハシ エイサク	株式会社 MUSB(ムスブ)代表取締役、元東北芸術工科大学教授、クリエイティブディレクター	外資系広告代理店 JWT でコピーライターから副社長まで歴任。ハーゲンダッツ、キットカットなど多くのブランドを育てる。キットカットのキットメールでカンヌ国際広告祭メディア部門でグランプリ受賞。現在、ブランディングをする会社 MUSB(ムスブ)の代表取締役 & クリエイティブ戦略家として、企業や地方行政のブランディング、広告戦略・制作、マーケティングを行う。著書に『ブランド再生工場』(角川 SSC 新書)など多数。
	関本 紀美子 セキモト キミコ	画家、イラストレーター	女子美術大学芸術学部洋画卒。著書『手帳スケッチ / 出会ったモノ・ヒト・コトを絵で残すコツ』(SB クリエイティブ)。JR「ジパング倶楽部 / カラフル駅舎の旅」を 4 年間連載。永沢まこと氏に師事。日本出版美術家連盟所属。 ホームページ「カラフルスケッチ」https://colorful-sketch.jp/
	関谷 大輝 セキヤ ダイキ	東京成徳大学准教授	埼玉県生まれ。早稲田大学第二文学部を卒業。社会福祉職として市役所に勤務しながら、筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達科学専攻博士後期課程(社会人大学院)を修了。博士(カウンセリング科学)。2013 年より現職。著書に、自身の感情労働研究をまとめた『あなたの仕事、感情労働ですよね？』(花伝社)がある。
	千家 和比古 センゲ ヨシヒコ	出雲大社権宮司	1950 年島根県生まれ。國學院大學大学院文学研究科日本史学(考古学)修士課程修了後、國學院高等学校教諭、國學院大學神道学専攻科を経て、現在出雲大社 権宮司。共著書に『山王山古墳』、『古代を考える 出雲』、『伊勢と出雲の神々』、『出雲大社』などがある。
	仙石 知子 センゴク トモコ	早稲田大学講師	1971 年東京生まれ。博士(中国学)。専門は、中国明清小説。現在、早稲田大学教育学部で、『三国志演義』の授業を担当。著書に、『明清小説における女性像の研究』(汲古書院)、『「三国志」の女性たち』(山川出版社、渡邉義浩と共著)がある。
	善竹 十郎 ゼンチク ジュウロウ	能楽師 大蔵流狂言方	1944 年大阪府生まれ。早稲田大学卒業。現役の狂言師として活躍中。著書に『KATACHI ―特集〈芸道の形〉形の文化誌』(工作舎)、『「しきたり」「礼法」の基礎知識』(新人物往来社)等がある。
ソ	**石 花賢** ソク ファヒョン	拓殖大学講師 、元韓国 KBS アナウンサー	韓国仁川生まれ。韓国 KBS アナウンサー、NHK 国際放送局アナウンサー、慶応義塾大学講師を経験。拓殖大学韓国語講師の他、韓国語のボイストレーナー、ナレータ-としても活動している。著作に『ネイティブアナウンサーに学ぶ とっておき韓国語』(共著、インターブックス)がある。
タ	**高木 小苗** タカギ サナエ	玉川大学講師	早稲田大学・玉川大学非常勤講師、早稲田大学中央ユーラシア歴史文化研究所招聘研究員 早稲田大学大学院修了。専攻分野は、モンゴル帝国史・イラン史。
	高瀬 浩 タカセ ヒロシ	西武文理大学教授	法政大学法学部卒業、JTB 入社。野村ツーリスト事業部長等を経て、現在、西武文理大学サービス経営学部教授。1996 年法政大学大学院社会科学研究科経営学専攻修士課程(MBA)修了。著書に『ステップアップ式 MBA マーケティング入門』(ダイヤモンド社)、『MBA エッセンシャルズ』(共著、東洋経済新報社)等。
	高橋 章仁 タカハシ アキヒト	早稲田大学講師	1967 年東京生まれ。早稲田大学第二文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。博士(哲学・早稲田大学)。専門分野は近現代ドイツ哲学。ヤスパースをドイツ観念論との関連から読み解くことに主たる関心がある。訳書に『シェリング』(行人社)がある。

タ

講師名	現職業	プロフィール
高橋 一清 タカハシ カズキヨ	一般社団法人松江観光協会観光文化プロデューサー	1944 年島根生まれ。早稲田大学第一文学部国文学専修を卒業、(株)文藝春秋に入社し、文藝担当編集者を勤める。2005 年 3 月、退社。4 月より松江観光協会観光文化プロデューサーに就任、文化観光の企画を展開。また、「松江文学学校」を主宰する。著書に『編集者魂』『作家魂に触れた』『百册百話』『芥川賞・直木賞をとる!』などがある。
高橋 朋子 タカハシ トモコ	学習院大学、学習院女子大学講師	1952 年京都市生まれ。早稲田大学文学研究科、芸術学西洋美術史専攻。専門分野はルネサンス期のヴェネツィア派の絵画。現在は学習院大学等で講師をしている。主要著書に、『ウェヌス豊穣からエロスへ』(悠書館)、主要訳書に、ピーター・ハンフリー著『ルネサンス・ヴェネツィア絵画』(白水社)、がある。
高橋 康夫 タカハシ ヤスオ	日本庭園協会会長	1950 年東京生まれ。茨城大学農学部を卒業後、東京都建設局に入都。公園及び庭園を専門に担当する。工学院大学専門学校、麻布大学で講師を務め、神代植物公園園長を経験する。現在、日本庭園協会会長。著書は『小石川後楽園』(東京公園文庫)他。
高松 寿夫 タカマツ ヒサオ	早稲田大学教授	1966 年長野県出身。早稲田大学大学院博士後期課程中退。現在、早稲田大学教授。専門分野は日本古代文学。主な著書に『コレクション日本歌人選 柿本人麻呂』(笠間書院)、『上代和歌史の研究』(新典社)などがある。
高柳 克弘 タカヤナギ カツヒロ	俳人、玉川大学講師	1980 年静岡県生まれ。早稲田大学大学院卒。文学修士。第 19 回俳句研究賞を最年少で受賞。25 歳で「鷹」編集長就任。第 22 回俳人協会評論新人賞、第 1 回田中裕明賞受賞。俳人協会、日本文藝家協会会員。読売新聞夕刊「KODOMO 俳句」選者。2017 年度「NHK 俳句」選者。
瀧音 能之 タキオト ヨシユキ	駒澤大学教授	1953 年北海道生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、明治大学大学院文学研究科博士課程中退。博士(文学)早稲田大学。専門分野は、日本古代史。著書に『出雲古代史論攷』(岩田書院)などがある。
滝川 哲也 タキガワ テツヤ	時事通信社編集局・編集委員	1956 年生まれ。早稲田大学教育学部卒業後、時事通信社に入社。運動部に配属され主に陸上を中心にアマチュア競技を担当し、長野冬季五輪、バルセロナ、アトランタ両夏季五輪を取材。運動部デスク、川越支局長、運動部長などを歴任。大学時代は競走部で中村清監督の指導を受け、箱根駅伝は 4 年連続最終 10 区を務めた。
瀧口 雅仁 タキグチ マサヒト	芸能史研究家、恵泉女学園大学講師	新聞・雑誌等で寄席・演芸評、演劇評を執筆。主な著書として『噺家根問』『落語の達人』(彩流社)、『平成落語論』(講談社現代新書)、『古典・新作 落語事典』(丸善出版)、編著に『八代目正蔵戦中日記』(青蛙房)。CD「現役落語家名演集」(ポニーキャニオン、コロムビア)の監修・解説も担当。
滝口 正哉 タキグチ マサヤ	成城大学講師・武蔵大学講師	早稲田大学教育学部社会科地理歴史専修卒業。博士（文学）。専門は近世都市史・文化史。著書に『千社札にみる江戸の社会』(同成社)、『江戸の社会と御免富―富くじ・寺社・庶民―』（岩田書院）、『江戸の祭礼と寺社文化』（同成社）。編著に『赤坂氷川神社の歴史と文化』（都市出版）。
田口 暢穂 タグチ ノブオ	鶴見大学名誉教授	早稲田大学大学院修了、鶴見大学名誉教授。専門分野は中国古典文学(主に唐詩)。主な著書に『続おじさんは文学通 5. 漢詩編』(明治書院)、『校注 唐詩解釈辞典』(大修館)などがある。
武井 一 タケイ ハジメ	都立日比谷高等学校講師	1963 年東京都生まれ。成蹊大学法学政治学研究科博士前期課程修了(法学修士)。高等学校では地歴・公民と韓国語を担当。韓国の歴史、文化に関心をもち、研究を行う。著書に『ソウルの王宮めぐり』(桐書房)、『朝鮮王宮完全ガイド』(角川ソフィア文庫)、『皇室特派留学生』(白帝社)などがある。
竹内 彰一 タケウチ ショウイチ	日本太極養生健身会会長、中国太極拳教練	早稲田大学文学部卒業。楊名時太極拳師範。日本健康開発財団理事。人間ドック竹芝総合健診センターを開設。西洋医学に加え太極拳など中国の伝統健康法を研究、実践。1996 年世界太極修練大会にて金メダル受賞。日本人唯一。 著書に、『太極拳の修練』、DVD「上達への太極拳」、「中国太極拳 24 式」、「レベルアップ 32 式太極拳」がある。
武田 吉康 タケダ ヨシヤス	株式会社進化計画代表取締役	都立青山高校在学時より、鈴木大拙研究を開始。大森実国際問題研究所、太平洋大学事務局長として渡米。日本ブリタニカ社センタートレーナーとして、営業エージェント育成 2000 名。その後、ベンチャー企業の立ち上げ支援 10 社。現在は健康保険組合の医療費適正化のための IT システムによる支援にとりくむ。
竹本 幹夫 タケモト ミキオ	早稲田大学教授	博士（文学）。専門は日本中世文学、とくに能。1980 年実践女子大学専任講師のち助教授を経て、1987 年より早稲田大学文学部助教授のち教授。2004 年、同大演劇博物館館長（～2012）。主著に『観阿弥・世阿弥時代の能楽』（明治書院 1999）、『風姿花伝・三道』（角川書店 2009）他。
田島 照久 タジマ テルヒサ	早稲田大学名誉教授	1947 年東京生まれ。早稲田大学第一文学部哲学科卒業後、ドイツ・フライブルク大学卒業(マギスター学位取得)。博士(文学・早稲田大学)。専門分野は宗教哲学、宗教学。著書に『マイスター・エックハルト研究』(創文社)、岩波文庫『エックハルト説教集』、『タウラー説教集』(創文社)などがある。
立川 碧 タチカワ ミドリ	紅茶教室主宰、紅茶文化史研究家	2002 年より少人数制の Cha Tea 紅茶教室を主宰。紅茶の飲み方、文化、歴史、陶磁器について講義を重ねている。卒業生は 2000 名を超える。著作に『紅茶のすべてがわかる事典』(ナツメ社)、『図説 英国ティーカップの歴史 ― 紅茶からよみとくイギリス史』(河出書房新社)、『図説 英国紅茶の歴史』(河出書房新社)がある。
龍居 竹之介 タツイ タケノスケ	龍居庭園研究所所長、一般社団法人日本庭園協会名誉会長	1931 年東京生まれ。早稲田大学第一文学部史学科国史専修卒業後、日刊スポーツ新聞社文化部記者を経て龍居庭園研究所長。その一方、在学中から文化財庭園調査などに従事し、文化庁文化財保護審議会専門委員、早稲田大学、東京農業大学などの非常勤講師、他を歴任。
田中 成明 タナカ ジョウミョウ	国際マンダラ協会会長、大日寺住職	1947 年生まれ。宗立伝灯学院卒。1968 年高幡不動尊金剛寺に出家得度。後京都大覚寺、奈良薬師寺で学ぶ。1970 年から 1975 年までインドで修行。1978 年渡米、ニューヨークに曼荼羅寺開設。1982 年から EU10ヶ国に伝道し欧米の大学で仏教と書道の講座をもっている。著書『神通力』『密教の神髄』『虚空蔵求聞持法』など多数。書家。
店田 廣文 タナダ ヒロフミ	早稲田大学教授	1949 年北九州生まれ。東京外国語大学アラビア語学科卒業後、早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。博士（人間科学・早稲田大学）。専門分野：地域研究・社会学。著書：『エジプトの都市社会』（早稲田大学出版部）、『アジアの少子高齢化と社会・経済発展』（早稲田大学出版部）、『日本のモスク』（山川出版社）。
棚橋 正博 タナハシ マサヒロ	元早稲田大学大学院講師、元帝京大学大学院教授	1947 年秋田県生まれ。早稲田大学大学院日本文学研究科修士課程終了。博士(文学、早稲田大学)。専門分野は、日本近世文学。著書に、『江戸の戯作草紙』(小学館)、『江戸の道楽』(講談社)、『山東京伝の黄表紙を読む～江戸の経済と社会風俗から』(ぺりかん社)などがある。
谷崎 秋彦 タニザキ アキヒコ	早稲田大学講師	1956 年神奈川県生まれ。早稲田大学大学院(哲学)博士後期課程単位取得満期退学。早稲田大学哲学科助手を経て早稲田大学非常勤講師。中央大学、電気通信大学、国士舘大学兼任講師。専門はハイデガー。

索引

	講師名	現職業	プロフィール
タ	**種村 威史** タネムラ タカシ	國學院大學兼任講師	青森県生まれ。博士(歴史学、國學院大學)。専門分野は、日本近世政治史、近世史料学、歴史アーカイブズ。最近の論文には、「松代藩代官の職制と文書行政」(福澤徹三・渡辺尚志編『藩地域の農政と学問・金融 ― 信濃国松代藩地域の研究 IV』、岩田書院、2014 年)などがある。
	田畑 千恵子 タバタ チエコ	エクステンションセンター講師	早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得。専門分野は平安時代の散文(『枕草子』・日記文学)。早稲田大学及び複数の大学で学部生の指導を担当してきた。主要論文「枕草子『かへる年の二月二十余日』の段の位相」(『日本文学研究資料新集四』有精堂)・「枕草子日記的章段の方法」(『中古文学』36 号)など。
	田畑 幸嗣 タバタ ユキツグ	早稲田大学准教授	1972 年長野県生まれ。国際基督教大学卒、上智大学大学院満期退学。博士 (地域研究)。専攻分野はカンボジア考古学、文化遺産研究。主な著訳書は『クメール陶器の研究』(2008、雄山閣)など。
	多部田 憲彦 タベタ ノリヒコ	一般社団法人日本図解協会 代表理事	2002 年早稲田大学商学部卒業。メーカーに入社。タイ工場に駐在し、言葉が通じないタイ人と図解で意思疎通。2007 年日産自動車株式会社に転職後、世界 13ヶ国の社員と図解で仕事を実践。2010 年から図解を活用した思考整理の勉強会を全国各地で主催し、延べ 2200 名以上にノウハウを伝える。
	田丸 雅智 タマル マサトモ	ショートショート作家	1987 年、愛媛県生まれ。東京大学工学部、同大学院工学系研究科卒。12 年、ショートショートコンテストで「海酒」が最優秀賞受賞、ピース・又吉直樹氏主演により映画化された。15 年、ショートショート大賞の立ち上げに尽力し、審査員長を務めるなど、ショートショートの旗手として精力的に活動している。著書多数。
	田村 秀男 タムラ ヒデオ	産経新聞特別記者・編集委員兼論説委員	1970 年早稲田大学政治経済学部卒。日経新聞ワシントン特派員などを経て 2006 年に産経新聞に移籍、現在は同特別記者編集委員兼論説委員。著書に『人民元・ドル・円』(岩波新書)、『アベノミクスを殺す消費増税』(飛鳥新社)、『人民元が基軸通貨になる日』(PHP 出版)、『世界はこう動く』(共著、徳間書店)など。
	田村 文利 タムラ フミトシ	ジャズピアニスト	1989 年ボストンバークリー音楽院入学。ジャズピアノ、理論、アレンジを学ぶ。1993 年 Jazz Composition 科主席卒業。帰国以降もジャズ理論・歴史の研究を深め、多数の現役プロ・ミュージシャンがレッスンを受けに訪れている。ジャズ理論、ヒストリー講座など各地で講演。
	田村 正之 タムラ マサユキ	日本経済新聞編集委員	日本経済新聞社編集委員、日本証券アナリスト協会検定会員(CMA)、ファイナンシャルプランナー(CFP 認定者)、著書に「老後貧乏にならないためのお金の法則」「はじめての確定拠出年金」など。田村優之の筆名で小説も執筆し開高健賞。経済小説「青い約束」は 13 万部突破。
	団 もも子 ダン モモコ	健康運動指導士、NHK 文化センター講師	日本成人病予防協会認定講師、(文部科学省後援)健康管理能力検定一級、介護予防運動指導員、北アメリカ均整体操指導員、NHK・読売日本テレビ文化センターなどの体育講師を経て現職(団スタジオ代表)。20 数年間は中高齢者を中心に様々な教室に出向き、他、指導者向け講習、老人クラブ連合会での講演、実演など年間約 400 講座行っている。
チ	**茅根 紀子** チノネ ノリコ	日本学術振興会特別研究員(RPD)	1980 年生まれ。東京都出身。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学、ミュンヘン大学・トリノ大学留学。現在日本学術振興会特別研究員(RPD)。専門分野は中世・ルネサンス美術。主な論文に「サンタントワーヌ修道院聖三位一体礼拝堂の成立について」(『清泉女子大学紀要』、2018 年)など。
	千葉 一輝 チバ カズテル	ものつくり大学講師・元早稲田大学講師	1950 年東京生まれ。慶應義塾大学法学部卒。早稲田大学大学院理工学研究科修了。工学博士(早稲田大学)。専攻は都市景観。台東区・新宿区や調布市等の景観アドバイザー。論文に「近代以降における東京の寺院集積地区に関する研究」「江戸・東京における眺望の変容に関する研究」などがある。富士見坂眺望研究会代表。
	千葉 真由美 チバ マユミ	茨城大学准教授	東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科単位取得満期退学。博士(学術)。専門は日本近世史。著書に『近世百姓の印と村社会』(岩田書院)、論文に「近世の百姓と衣服」(『生産・流通・消費の近世史』勉誠出版)など。
	張 弘 チョウ コウ	放射線医学総合研究所研究員、内科医師(医学博士)	中国生まれ。河南医科大学、千葉大学大学院、早稲田大学大学院を卒業。専門分野は循環器、血液疾患、再生医療。著書に A novel functional domain of Bcl6 family that recruits histone deacethylases. Zhang Hong, Okada S, Hatano M, Okabe S, and Tokuhisa. Biochem. Biophys. Acta 1540: 188-200. 2001. 等がある。
	蝶野 立彦 チョウノ タツヒコ	早稲田大学講師	早稲田大学第一文学部卒。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程(西洋史専攻)単位取得満期退学。博士(文学)。専門分野は、宗教改革期・近世ドイツ史、ヨーロッパ宗教史。著書に、『16 世紀ドイツにおける宗教紛争と言論統制』(彩流社)、『中近世ヨーロッパの宗教と政治』(共著、ミネルヴァ書房)などがある。
ツ	**津島 知明** ツシマ トモアキ	國學院大學講師	1959 年生まれ。國學院大學大学院単位取得満期退学。博士(文学)。國學院大學・青山学院大学・白百合女子大学ほか兼任講師。著書に『ウェイリーと読む枕草子』(鼎書房)、『動態としての枕草子』(おうふう)、『枕草子論究』(翰林書房)、編著に『新編枕草子』(おうふう)、『枕草子 創造と新生』(翰林書房)など。
	辻 絵理子 ツジ エリコ	埼玉大学准教授	東京生まれ。博士(文学、早稲田大学)。専門は西洋中世美術史(ビザンティン美術)。「陽の昇るところから沈むところまで―ビザンティン余白詩篇第 49(50)篇の重層的構造」『パトリスティカ』、第 18 号(2015 年)、「ビザンティン聖堂装飾における聖餐の表象」『美學』第 249 号(2016 年)ほか。
	土田 健次郎 ツチダ ケンジロウ	早稲田大学教授、日本儒教学会会長、日本中国学会理事長	1949 年東京都生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学文学研究科博士課程単位取得満期退学、博士(文学、早稲田大学)。専門分野は、中国思想、日本思想。著書に『儒教入門』(東京大学出版会)、『江戸の朱子学』(筑摩書房)、『論語集注(全 4 巻)』(平凡社)、『聖教要録・配所残筆』(講談社)などがある。
	津野田 興一 ツノダ コウイチ	都立日比谷高等学校教諭	東京都生まれ。東京都立大学大学院人文科学研究科史学専攻修了。都立高校で世界史教育を担当。著書に『世界史読書案内』(岩波ジュニア新書)、『やりなおし高校世界史 考えるための入試問題 8 問』(ちくま新書)、『わかる・身につく 歴史学の学び方』(大月書店、共編著)のほか、世界史参考書多数。
	坪井 賢一 ツボイ ケンイチ	経済ジャーナリスト、元「週刊ダイヤモンド」編集長	1954 年東京生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、ダイヤモンド社入社。「週刊ダイヤモンド」編集長、論説委員、取締役を歴任。著書に『即効読書術』(洋泉社)、『これならわかるよ!経済思想史』、『会社に入る前に知っておきたい これだけ経済学』(以上ダイヤモンド社)などがある。
テ	**寺尾 恵介** テラオ ケイスケ	不動産投資家、ビジネス・ブレークスルー大学講師	不動産投資家。早稲田大学法学部卒。大家さん向けの WEB 情報誌「満室経営新聞」編集長。サラリーマンの傍らで不動産投資をスタート。3 年半で、家賃収入の手残りが給与収入を上回り、リタイアへ。現在は約 170 戸の収益不動産を運営し、年間 1 億円を超える収益をあげている。
	寺島 靖国 テラシマ ヤスクニ	ジャズ評論家	早稲田大学第一文学部独文科卒。1970 年東京吉祥寺にジャズ喫茶「メグ」を設立。かたわら『スイングジャーナル』『ジャズ批評』等ジャズ専門誌に執筆。2008 年ディスクユニオン系列「寺島レコード」創立。プロデューサーをつとめる。『Jazz 雑文集』『辛口 Jazz ノート』『Jazz はこの一曲から聴け』他、オーディオ誌に執筆。

	講師名	現職業	プロフィール
テ	寺村 淳 テラムラ ジュン	寺村総合法務事務所代表	1960 年札幌生、東京大学法学部卒。新日本製鐵(株)EI 事業本部[現新日鉄住金ソリューションズ]等で契約・知財法務等を 17 年担当後、英文和文契約専門の寺村総合法務事務所設立。著書〜中央経済社『1 冊でおさえる英文・和文契約実務の基本』アルク社『はじめての英文契約書の読み方』等。その他雑誌解説記事多数。
	出口 雄大 デグチ ユウダイ	イラストレーター、画家	1962 年 鎌倉生まれ。80 年代より水彩イラストレーターとして活動。画家でもある。2003 年よりオープンカレッジ講師を務める。著書に『水彩学 よく学び、よく描くために』『描く・見る・知る・画材を選ぶ 水彩ハンドブック』。
ト	藤間 寛 トウマ ヒロシ	松江歴史館学芸専門監	1953 年島根県生まれ。青山学院大学卒業。元島根県立美術館副館長。日本美術を専攻、工芸分野や近世絵画を専門に研究する。「松平不昧展」「向井寛次郎展」「民芸展」などの展覧会を実施する。
	徳永 健太郎 トクナガ ケンタロウ	早稲田大学講師・早稲田大学高等学院講師	1971 年長崎県生まれ。早稲田大学大学院修了。早稲田大学や日本女子大学、早稲田大学高等学院・女子美術大学付属中学・高等学校の講師などを務める。論文として「鎌倉期の神社と幕府」(『年報中世史研究』)・「中世宇佐弥勒寺における神功皇后裳腰伝承をめぐって」(『室町戦国期の社会構造』)などがある。
	戸森 麻衣子 トモリ マイコ	日本学術振興会特別研究員	日本学術振興会特別研究員。1975 年生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科日本文化研究専攻博士課程修了。専攻は日本近世史。幕府直轄領(天領)の支配のしくみや、幕府代官などについて研究をおこなっている。著作に『長崎奉行遠山景晋日記』(共編、清文堂出版、2005 年)などがある。
	豊田 真穂 トヨダ マホ	早稲田大学教授	1975 年千葉県生まれ。東京大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻修了。博士（学術）。専門分野は、アメリカ研究・ジェンダー史。著書に『占領下の女性労働改革－保護と平等をめぐって』（勁草書房）、共著書に『変革の鍵としてのジェンダー』（ミネルヴァ書房）などがある。
	鳥居 徳敏 トリイ トクトシ	神奈川大学名誉教授	1947 年豊川生まれ、浜松出身、工学博士。名古屋工業大学建築学科卒業、スペイン留学(1973-84)マドリード工科大学にて建築史専攻。KMG 建築事務所参画。現在、ガウディ世界会議諮問委員。著書に『ガウディの謎に満ちた世界』(西語)、『ガウディ建築のルーツ』(鹿島出版会)、『建築家ガウディ 全語録』(中央公論美術出版)などがある。
	Stephen Tracey トレイシー スティーブン	早稲田大学アカデミックソリューションチューター	カナダ生まれ。日本で英語講師として 10 年以上の経験あり。現在、早稲田大学グローバルエデュケーションセンターでチュートリアルイングリッシュのチューターを務める。TESL(Teaching English as a Second Language、母国語でない第二言語としての英語教育の専門資格)取得。
	土井 善晴 ドイ ヨシハル	料理研究家	1957 年、大阪に生まれる。スイス、フランスでフランス料理を、大阪の「味吉兆」で日本料理を修業。92 年「おいしいもの研究所」を設立。テレビや雑誌で料理を指導する他、レストラン等のプロデュース、早稲田大学文化構想学部非常勤講師など、活動は多数。著書は『祝いの料理』(テレビ朝日)、『土井義晴のレシピ 100』(学研パブリッシング)他多数。
	土光 智子 ドコウ トモコ	株式会社 Nature&Science Consulting 代表取締役	ツキノワグマの保全をテーマに博士号（政策・メディア、慶應義塾大学）を取得。専門は空間情報科学、生態学、環境情報科学。ユネスコのコンサルタント、慶應義塾大学の特任講師などを経て、現在は、株式会社を経営する一方で、大学での講演活動など幅広く活躍している。
ナ	Kevin R. Knight ナイト ケビン	神田外語大学准教授	カリフォルニア大学環太平洋国際関係研究大学院卒(MPIA)。カリフォルニア州立大学大学院で経営学修士(MBA)を最優等で取得。マクオーリー大学大学院でコミュニケーション学の博士号(PhD)を取得。ソニー、プルデンシャル生命、日本政府機関、カリフォルニア大学(講師)での勤務を経て、現職。豊富なビジネス経験並びに教育経験に支えられた英会話、ビジネスコミュニケーションの指導を、最も得意な分野とする。
	中川 武 ナカガワ タケシ	早稲田大学名誉教授	早大学理工学部助手、専任講師、助教授、教授を経て、2015 年より早大名誉教授。専門はアジア、日本を中心とした建築史。1994 年より日本国政府アンコール遺跡救済チーム(JSA)団長、1995 年よりフエ・ユネスコ会議国際専門委員。2001 年早稲田大学総合研究機構・ユネスコ世界文化遺産研究所を設立。
	Morgan Nakagawa ナカガワ モーガン	早稲田大学アカデミックソリューションチューター	1980 年、アメリカ ワシントン州シアトル生まれ。ワシントン大学卒業。英語講師として 15 年以上の経験があり、現在、早稲田大学グローバルエデュケーションセンターにてチュートリアル・イングリッシュ、ビジネス英語コース、ディスカッションクラス等を担当。
	中川 右介 ナカガワ ユウスケ	作家、編集者(クラシックジャーナル編集長)	1960 年東京生まれ。早稲田大学第二文学部卒業。出版社アルファベータ代表取締役編集長として「クラシックジャーナル」、音楽家の評伝などを編集・発行(2014 年まで)。音楽、歌舞伎、映画、歌謡曲などの著書多数。著者に『カラヤンとフルトヴェングラー』『現代の名演奏家 50』(幻冬舎新書)、『怖いクラシック』(NHK 出版新書)、『歌舞伎 家と血と藝』(講談社現代新書)他。
	中川 義英 ナカガワ ヨシヒデ	早稲田大学理工学術院教授	土木工学科を卒業し、首都圏問題ならびに地方都市のまちづくり等を研究・模索するとともに、憩いの場の空間計画、スポーツまちづくりの研究を実施。 現在、東京都土地利用審査会会長、新宿区／豊島区都市計画審議会の会長代理、早稲田大学産官学研究推進センター長、競技スポーツセンター射撃部部長等の任に付いている。
	中里 貴子 ナカザト タカコ	朗読家、共立女子大学講師	朗読家・共立女子大学講師。元群馬テレビアナウンサー。舞台朗読の第一人者幸田弘子に師事。樋口一葉、宮沢賢治、芥川龍之介、夏目漱石らの代表作品、中原中也、萩原朔太郎の詩や「おくのほそ道」「源氏物語」など古典も朗読している。韓国の仁荷大学、同徳女子大学、祥明大学、シドニー大学、ベトナムのハノイ大学で朗読。
	中島 智章 ナカシマ トモアキ	工学院大学准教授	東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程修了。博士(工学)。日本学術振興会特別研究員(PD)等を経て、現在、工学院大学建築学部准教授。著訳書『図説 キリスト教会建築の歴史』、『図説バロック 華麗なる建築・音楽・美術の世界』(河出書房新社)他。2005 年日本建築学会奨励賞受賞。
	中島 章夫 ナカジマ アキオ	動作術研究家、骨盤おこしトレーナー	1979 年甲野善紀氏主宰の武術稽古研究会・松聲館入門。1994 年から 2003 年まで甲野氏の公開稽古会「恵比寿稽古会」幹事。現在、動作術の会主宰。 著書に『足指をにぎるだけで、腰とひざの痛みは消える!』(KK ベストセラーズ)、DVD に「武術の稽古素材」、『技アリの動作術!』(共に BAB ジャパン)など。
	中島 国彦 ナカジマ クニヒコ	早稲田大学名誉教授	1946 年、東京都生まれ。早稲田大学大学院博士課程修了、博士(文学)。公益財団法人日本近代文学館専務理事。日本近代文学専攻。著書『近代文学にみる感受性』(筑摩書房)、『夏目漱石の手紙』(共著、大修館書店)、『漱石の愛した絵はがき』(共編、岩波書店)、『漱石の地図帳』(大修館書店)など。
	中野 ジェームズ修一 ナカノ ジェームズシュウイチ	PTI 認定プロフェッショナルフィジカルトレーナー、米国スポーツ医学会認定運動生理学士	米国にてスポーツ医学を学ぶ。アメリカスポーツ医学会の認定指導員として全国の中学校、各種団体などで「怪我予防のストレッチ」や「歪み改善教室」等、安全で効果的な運動を広める講演活動を行う。著書『バランスボールエクササイズ』（成美堂出版）『疲れない体になる大人の「バランスボールミニ」』（大和書房）『マラソンで絶対してはいけない 35 のこと』（講談社）『運動前のストレッチはやめなさい』（SB 新書）など。
	中野 雄 ナカノ タケシ	音楽プロデューサー	東京大学法学部卒業。元ケンウッド代表取締役。昭和音楽大学・津田塾大学講師を歴任。現在音楽プロデューサーとして内外で活躍。「ウィーン・モーツァルト協会賞」等を受賞。著書『丸山眞男 音楽の対話』、『ウィーン・フィル 音と響きの秘密』、『モーツァルト 天才の秘密』、『小澤征爾 覇者の法則』(以上、文春新書)、『指揮者の役割』(新潮選書)等。

ナ

講師名	現職業	プロフィール
中町 芙佐子 ナカマチ フサコ	東京家政学院大学名誉教授、総合研究大学院大学メンタルヘルスカウンセラー	コロンビア大学大学院修了。出身：京都府。専攻：臨床心理。主な著書、共著に『心理臨床的支援の方法』(新曜社・共著)、『QOL 学を志す人のために』(丸善プラネット・共著)などがある。
中村 明 ナカムラ アキラ	早稲田大学名誉教授	1935 年山形県生まれ。早稲田大学大学院修了。専門は日本語文体論、表現論。主な著書に『日本語レトリックの体系』『日本語文体論』『笑いのセンス』『文の彩り』『日本語 語感の辞典』『日本の作家名表現辞典』(岩波書店)、『小津の魔法つかい』『文体論の展開』(明治書院)などがある。
中村 圭志 ナカムラ ケイシ	宗教学者、翻訳家、昭和女子大学講師	1958 年北海道生まれ。東京大学大学院人文科学研究科博士課程満期退学。辞書編集、宗教学の翻訳等を経て、宗教学の著作を始める。著書に『教養としての宗教入門』『聖書、コーラン、仏典』(中公新書)、『面白くて眠れなくなる宗教学』(PHP)、『人は「死後の世界」をどう考えてきたか』(角川書店)などがある。
仲村 禎夫 ナカムラ サダオ	早稲田大学名誉教授、高輪こころのクリニック院長	1939 年生まれ。出身地：兵庫県。出身校：慶應義塾大学。専攻分野：精神医学。主な著訳書等：『現代精神医学体系』(分担執筆)、『臨床精神医学講座』(分担執筆)
中村 俊 ナカムラ シュン	株式会社コルラボ代表取締役	東京大学生物化学科卒業後、同理学系大学院博士課程満期退学(理博)。東京大学医科学研究所をへて国立精神・神経センター(当時)神経研究所診断部長。ついで東京農工大学大学院工学研究院教授(脳神経工学)。専門は神経生物学、比較神経行動学。著者に「感情の脳科学」(東洋書店、2014)などがある。
中村 隆夫 ナカムラ タカオ	多摩美術大学教授	上智大学フランス文学科卒業、慶應大学院美学技術士修士課程修了。多摩美術大学教授。美術評論家。著書に『象徴主義〜モダニズムへの警鐘』(東信堂)、訳書にピエール・カバンヌ著『ピカソの世紀』(西村書店)、『続 ピカソの世紀』)他。「ふらんす」誌(白水社)に「19 世紀のオカルティストたち」を連載中。
中村 俊洋 ナカムラ トシヒロ	声優・俳優、ヴォイストレーナー、司会	1974 年東京生まれ。マウスプロモーションに所属し、声優として数々のアニメ・吹替作品に出演。俳優としては、マウスプロモーション第 5 回公演『手塚治虫生誕 80 周年記念「銀と赤のきおく」』レオナ役で主演。近年では小劇場や、明治座などの商業演劇への舞台出演、ブライダル MC も行う等、幅広く活動している。
中村 匡克 ナカムラ マサカツ	聖書研究者、英文学者、元工学院大学教授	1937 年長崎県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科英文学専攻修士課程修了。著訳書は『神が初めに創られしものとは一俳句で読む聖書物語』(日本キリスト教団出版局)、A・ヘッシェル著『人間とは誰か』(同出版局)、『ワード・バル英和辞典』(小学館、編集主幹)、『英語教育のための文学案内辞典』(彩流社)。
中村 道生 ナカムラ ミチオ	ビズコム講師	1967 年埼玉県生まれ。明治学院大学卒業、専攻分野は認知言語学。明治学院大学で講師を務める。“To a man with a hammer, everything looks like a nail”バックパッカーとして海外を巡る。アジアを旅して「英語は私たちアジアのもう一つのことば」と実感する。
中村 好伸 ナカムラ ヨシノブ	リロ・パナソニックエクセルインターナショナル株式会社常勤顧問	早稲田大学トランスナショナル HRM 研究所招聘研究員。東北大学経済学研究科・東海大学経営学科非常勤講師、日本労務学会員 異文化経営学会監事、松下電器産業株式会社(現パナソニック)入社後人事職能として米国・マレーシアで勤務 本社人事部門で全社のグローバル化推進を担当。2011 年から現職にてグローバル人事関連の支援活動を担当する傍ら、大学での講師活動を通じ次世代人材の育成に取り組んでいる。
中村 義裕 ナカムラ ヨシヒロ	演劇評論家、日本文化研究家、前進座附属俳優養成所講師	早稲田大学第二文学部演劇専修卒業。主な著書に『九代目 松本幸四郎』(2014 年、三月書房)、『日本の伝統文化しきたり事典』(2014 年、柏書房)、『歌舞伎と日本人』(2018 年、東京堂出版) など。ウェブサイト「演劇批評」。最近では日本の伝統文化に幅を広げ、新たな視点での執筆や講演多数。
中村 玲子 ナカムラ レイコ	早稲田大学・桜美林大学講師、臨床心理士	神奈川県出身。博士(文学・早稲田大学)。早稲田大学文学研究科博士後期課程心理学専攻単位取得退学。臨床心理士・精神保健福祉士。専門分野は教育心理学、学校ソーシャルワーク。主な研究内容は、いじめの抑止を目的とした心理教育的プログラムの開発とその効果の検討である。
中本 千晶 ナカモト チアキ	早稲田大学講師	山口県周南市出身。東京大学法学部卒業後、株式会社リクルート勤務を経て独立。舞台芸術、とりわけ宝塚歌劇に深い関心を寄せ、独自の視点で分析し続けている。主著に『宝塚歌劇に誘う 7 つの扉』(東京堂出版)、『鉄道会社がつくった「タカラヅカ」という奇跡』(ポプラ社)など。早稲田大学講師、NHK 文化センター講師。
長井 紅美 ナガイ クミ	株式会社オフィス・ビー・アイ講師	南山大学外国語学部英米科卒業(アメリカ社会学専攻)。株式会社オフィス・ビー・アイ、インターナショナルスクール、市民対象講座などで、子供から社会人まで幅広い世代を対象に英語を指導。英検 1 級、通訳案内士(英語)、国連英検 A 級、TOEIC980 点取得。
長井 裕子 ナガイ ヒロコ	那珂川町馬頭広重美術館主任学芸員	ハーバード大学 EXT. スクール大学院修了。同大学大学院(GSAS)スペシャルスチューデント。「春信の大小と摺物」でクライト賞、「福をまねく!猫じゃ猫じゃ展」で秀逸企画賞など受賞。著書に『ねこのおもちゃ絵』(小学館)、『国芳と国貞』(三才ブックス) など。国際浮世絵学会常任理事、『浮世絵芸術』編集委員。
長坂 昇 ナガサカ ノボル	日本英語ライティング普及会々長	早稲田大学文学部英文学科卒業。その後、ブラウン大学及びウェストロンドン大学にて研究。昭和女子大学専任講師、助教授を経て、教授。主要教授内容「英語学」「日英対照言語学」「文法・語法研究」「ライティング」など。著書に『基本英文から現代英語表現へ』(成美堂)他多数。
長島 淳子 ナガシマ アツコ	総合女性史学会代表、国士舘大学講師	早稲田大学大学院博士後期課程満期退学。博士(文学・早稲田大学)。早稲田大学・千葉大学・上智大学・群馬大学大学院などの講師を経て現在に至る。日本近世史・女性史専攻。著書に『江戸の異性装者たち』(勉誠出版)、『幕藩制社会のジェンダー構造』(校倉書房)、『歴史のなかの家族と結婚』(森話社)ほか。
長與 進 ナガヨ ススム	早稲田大学教授	1948 年愛知県生まれ。同志社大学文学部卒業、早稲田大学大学院文学研究科ロシア文学専修後期課程満期退学。その間にコメンスキー大学哲学部(スロヴァキア・プラチスラヴァ)留学。専門分野はスロヴァキアの歴史と文化。著作『スロヴァキア語文法』。最近はチェコスロヴァキア軍団研究に多くの時間を割いています。
名越 健郎 ナゴシ ケンロウ	拓殖大学教授、国際教養大学特任教授	1953 年岡山県生まれ。東京外国語大学卒。時事通信社。バンコク、モスクワ、ワシントン、モスクワ各支局勤務、外信部長、編集局次長、仙台支社長を経て退社。現在、拓殖大学海外事情研究所教授、国際教養大学特任教授。著書に『北方領土の謎』、『独裁者プーチン』など。
那須 政玄 ナス セイゲン	早稲田大学名誉教授	1947 年東京都生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科哲学専攻博士課程単位取得満期退学。専門分野はドイツ観念論、20 世紀ドイツ哲学。著書に『結界と虚界』(行人社)、『闇への論理』(行人社)、『カント読本』(法政大学出版局、共同執筆)など。
並木 浩一 ナミキ コウイチ	桐蔭横浜大学 教授	桐蔭横浜大学教授・博士(学術)、腕時計ジャーナリスト、1961 年横浜生まれ。雑誌「メンズプレシャス」「Pen」「ウォッチナビ」、web「precious.jp(小学館)」で連載中。1990 年代よりスイス時計業界を取材し、著書に「腕時計一生もの」(光文社)、「腕時計のこだわり」(ソフトバンク新書)等。

	講師名	現職業	プロフィール
ナ	並木 将央 ナミキ マサオ	株式会社ロードフロンティア代表取締役、中小企業診断士	東京理科大学大学院工学研究科修士課程修了。日本テキサス・インスルメンツ株式会社研究員を経て、法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科(MBA)修了。中小企業診断士。コンサルティングを主とした株式会社ロードフロンティアを設立。著書『小学生の算数だけで社長の仕事がスッと分かる!』(フォレスト出版)等。
ニ	西川 信廣 ニシカワ ノブヒロ	演出家(文学座所属)	東京都生まれ。1986 年文化庁派遣芸術家在外研修員としてイギリスに滞在。受賞歴は紀伊國屋演劇賞、読売演劇大賞ほか、多数。最近の劇団公演に「食いしん坊万歳! ― 正岡子規青春狂詩曲 ―」。 劇団公演以外にも「マイ・フェア・レディ」「嵐が丘」など幅広く活躍。日本劇団協議会会長。
	西沢 淳男 ニシザワ アツオ	高崎経済大学教授	1964 年東京都生まれ。法政大学文学部史学科卒業後、同大学院人文科学研究科博士後期課程満期退学。博士(歴史学・法政大学)。専門分野は、日本近世史、地域史。著書に『代官の日常生活』(KADOKAWA)、『徳川幕府全代官人名辞典』(東京堂出版)などがある。
	西永 良成 ニシナガ ヨシナリ	東京外国語大学名誉教授	1944 年富山県生まれ。東京大学仏文科卒業後、パリ大学修士・博士課程で学ぶ。東京外国語大学でフランス語、フランス文学を教授。著書に『激情と神秘-ルネ・シャールの詩と思想』(岩波書店)、『「レ・ミゼラブル」の世界』(岩波新書)他、訳書にユゴー『レ・ミゼラブル』(ちくま文庫)他多数。
	西原 稔 ニシハラ ミノル	桐朋学園大学教授	東京藝術大学大学院博士課程満期修了。桐朋学園大学音楽学部教授。18,19 世紀を主対象に音楽社会史や音楽思想史を専攻。主な著書は「音楽家の社会史」、「シューマン　全ピアノ作品の研究　上・下」、「ピアノの誕生」、「楽聖ベートーヴェンの誕生」、「ブラームス」、「クラシックでわかる世界史」など。
	丹羽 隆子 ニワ タカコ	東京海洋大学名誉教授	東京外国語大学修士課程修了。専門分野は英文学、ギリシア神話、西洋古典学。『ギリシア神話』『ロ―マ神話』『ギリシア神話と英米文化』『ギリシア・ローマ神話事典』(いずれも大修館書店)、『はじめてのギリシア悲劇』(講談社現代新書)『ギリシア神話の森―古代美術が彩る世界』(彩流社) など著訳書、「ギリシア悲劇」に関する論文など多数。
ヌ	布目 英一 ヌノメ エイイチ	横浜にぎわい座チーフプロデューサー	東京新聞で演芸評を担当。日本芸術文化振興会「文化デジタルライブラリー大衆芸能編寄席」監修執筆。NHKDVD「日本の話芸特選集」、「特選落語名人寄席」(キングレコード)、「昭和浪曲名演集」(日本コロムビア)の解説ほか。
ネ	根本 昌夫 ネモト マサオ	文芸編集者、法政大学講師	早稲田大学在学中より早稲田文学編集室のスタッフとして活動。『海燕』(ベネッセ)、『野性時代』(角川書店)編集長を歴任。吉本ばなな、角田光代等をデビューさせ、新人作家の発掘、育成には定評がある。著書『[実践]小説教室』(河出書房新社)。
ノ	野内 聡 ノウチ サトシ	東京電機大学講師	早稲田大学大学院文学研究科哲学専攻博士後期課程満期退学。翻訳『破壊と拡散』(サミュエル・ウェーバー著、月曜社)。共訳『フランスの現象学』(ベルンハルト・ヴァルデンフェルス著、法政大学出版局)、『芸術の至高性』(クリストフ・メンケ著、御茶の水書房)。
	野﨑 哲夫 ノザキ テツオ	公益財団法人交通研究協会評議員、元 JR 東日本株式会社取締役	東京大学工学部卒。日本国有鉄道入社。JR 東日本取締役長野支社長、(株)鉄道会館代表取締役社長等歴任。東京駅等の大ターミナル開発、中央線等の鉄道整備に携わり、日本ショッピングセンター協会理事、関東甲信越支部長も歴任。著書に『進化する東京駅 ― 街づくりからエキナカ開発まで ― 』(成山堂書店)がある。
	野間 秀樹 ノマ ヒデキ	言語学者	言語学者。著書に『ハングルの誕生』(平凡社、アジア・太平洋賞大賞、朝鮮日報・東亜日報 2011 今年の本)等、編著書に『韓国語教育論講座(全 5 巻)』(くろしお出版)、『韓国・朝鮮の知を読む』(クオン、パピルス賞受賞)等。2005 年大韓民国文化褒章受章。2012 年周時経学術賞受賞。元東京外国語大学教授。
	野村 三郎 ノムラ サブロウ	音楽評論家	音楽学者、音楽評論家。早稲田大学大学院修了。ウイーン大学留学。著書『ウィーンフィルハーモニー』『ウィーン三昧』(全国図書館選定図書)『音楽的なピアノ演奏のヒント』『ウィーン国立歌劇場』他。月刊誌『音楽の友』『音楽芸術』『ショパン』、朝日、毎日、読売の各紙に執筆。霧島国際音楽祭創設。第 1 回音楽の友社賞共同受賞。
ハ	芳賀 啓 ハガ ヒラク	「之潮(コレジオ)」代表、東京経済大学客員教授	1949 年仙台市生まれ。東京経済大学客員教授。日本地図学会評議員。古地図や東京の地誌の研究家。NHK「美の壺」や民放の「タモリ倶楽部」などに出演。おもな著書に『場所・地図・記憶』(2010 年)、『ビジュアル鳥瞰　江戸の崖　東京の崖』(2012 年)、『古地図で読み解く　江戸東京地形の謎』(2013 年) がある。
	橋詰 静子 ハシヅメ シズコ	目白大学名誉教授	早稲田大学・同大学院修士課程卒業、日本女子大学博士課程後期課程満期退学。早稲田大学非常勤講師を経て、目白学園女子短期大学教授・目白大学社会学部社会情報学科教授、2015 年 7 月から現職。著書『透谷詩考』(国文社)『富士山トポグラフィー』(一藝社)『ヒト・モノ・コトバ―明治からの文化誌』(三弥井書店)『校本北村透谷詩集』(オンデマンド)など。
	橋本 ゆかり ハシモト ユカリ	大妻女子大学講師	名古屋大学大学院修了。博士(文学)。専門は平安文学。単著『源氏物語の〈記憶〉』(翰林書房)、共著『枕草子 創造と新生』(翰林書房)、共著『源氏物語 煌めくことばの世界Ⅱ』(翰林書房)など。『源氏物語』の身体やしぐさ、舞などに注目した論や、かぐや姫引用についての論を重ね、繊細な読み解きをする。
	長谷川 郁夫 ハセガワ イクオ	大阪芸術大学教授、文芸編集者	1947 年神奈川県生まれ。早稲田大学文学部在学中に出版社・小沢書店を創立。2000 年 9 月までの 30 年間に代表取締役として約 700 点の文芸書の編集・制作に携わる。2007 年より現職。著書『吉田健一』(新潮社)で大佛次郎賞受賞。
	長谷川 淨潤 ハセガワ ジョウジュン	整体指導者	整体指導者。僧侶。神官。瞑想指導者。 「自然に生き、自然を活かす道」―――氣道の創始者。主な著書に『声が変われば人生が変わる!』(春秋社)、『自然に生くる道―氣道』(「と」出版)、『東洋医学セルフケア 365 日【健康法のエッセンス】』(ちくま文庫) 等、学会論文に「身心の文法」(人体科学会会誌)がある。
	長谷川 奏 ハセガワ ソウ	早稲田大学客員教授	1958 年愛知県生まれ。考古学者。専門は古代末期～初期イスラーム時代の物質文化研究。早稲田大学総合研究機構客員教授、文学博士。著書に『初期イスラーム文化形成論―エジプトにおける技術伝統の終焉と創造』(中央公論美術出版)、『地中海文明史の考古学―エジプト・物質文化研究の試み』(彩流社)等がある。
	服部 徹也 ハットリ テツヤ	大谷大学助教	1986 年生まれ。慶應義塾大学大学院文学研究科後期博士課程単位取得退学。同大学院文学研究科助教（非常勤）、大妻女子大学非常勤講師等を経て、現職。専門は日本近代文学・文学理論。共著に小平麻衣子編『文芸雑誌「若草」：私たちは文芸を愛好している』（翰林書房）など。
	羽鳥 隆英 ハトリ タカフサ	新潟大学助教	1982 年千葉県生。京都大学博士（人間・環境学）。新潟大学人文学部助教。国際日本文化研究センター客員准教授。単著書『日本映画の大衆的想像力《幕末》と《股旅》の相関史』（雄山閣、2016 年）。編著書『寄らば斬るぞ！新国劇と剣劇の世界』(児玉竜一監修、早稲田大学坪内博士記念演劇博物館、2014 年)。
	花井 正和 ハナイ マサカズ	元朝日新聞社書籍編集部部長	1952 年愛知県生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒(アフリカ現代史専攻)。朝日新聞社で、朝日文芸文庫編集長、朝日現代用語『知恵蔵』編集長、文芸統括編集長、書籍編集部部長など。桜美林大学非常勤講師(メディア・ジャーナリズム)。著書『表現力豊かに、気の利いた文章が書ける』(すばる舎)。

	講師名	現職業	プロフィール
ハ	**濱﨑 潤之輔** ハマサキ ジュンノスケ	明海大学講師	早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。明海大学や獨協大学、ファーストリテイリングや楽天銀行、エーザイ、オタフクソースなどの企業で講師を務める。TOEIC L&R テスト 990 点（満点）を 60 回以上取得。著書に『中学 3 年間の英語が 1 冊でしっかりわかる本』（かんき出版）、『TOEIC L&R テスト 990 点攻略』（旺文社）など多数。
	濱田 英作 ハマダ エイサク	国士舘大学教授、早稲田大学講師	1956 年東京都生まれ。早稲田大学大学院修了。現在、国士舘大学 21 世紀アジア学部教授、早稲田大学法学部講師。専門分野は東洋史、中国史、文化論、宮沢賢治研究。主な著訳書に翻訳『シルクロードの伝説』(サイマル出版会)、著書『中国漢代人物伝』(成文堂)、翻訳『女と独裁者』(共訳、柏書房)などがある。
	林 勝彦 ハヤシ カツヒコ	科学ジャーナリスト、サイエンス映像学会会長	1943 年生まれ。慶應義塾大学卒業。NHK 入局。代表作「驚異の小宇宙 人体」20 本シリーズ。第 17 回「日本賞」など 65 賞受賞。東大客員教授、TUT 教授、文科省 / 健康医療学術評価 WG 委員歴任。編書『科学ジャーナリストの警告』、共著『人体』20 巻。
	林 理絵子 ハヤシ リエコ	語り演者、音訳者	NHK 日本語センターで朗読を、放送表現センターでドラマティックリーディングを学び、語りで鎌田弥恵氏に師事。ラジオ朗読番組、朗読トレーニング CD 等に出演。音訳者として、小説、エッセイ、週刊誌等、多数朗読。語り演者として、言音座・座パウゼ・「鎌田弥恵　物語の会」公演などに出演。
	林家 正雀 ハヤシヤ ショウジャク	噺家	1974 年、故・林家彦六に入門。1978 年に二ツ目、1983 年真打昇進。第 8 回 NHK 新人落語コンクールにおいて最優秀賞受賞の他、二度の芸術祭賞、芸術選奨文部大臣新人賞など受賞多数。芝居噺や人情噺の名人として活躍をした師匠の噺を受け継ぎながら、創作噺にも意欲的に取り組んでいる。
	原 英史 ハラ エイジ	株式会社政策工房代表取締役、元経産省官僚	1966 年東京都生まれ。東京大学卒、シカゴ大学大学院修了。通商産業省(現・経済産業省)入省、規制改革担当大臣補佐官などを経て現職。規制改革推進会議委員、国家戦略特区 WG 委員、社会保障審議会年金事業管理部会委員、大阪府・市特別顧問なども務める。著書に『国家と官僚』『日本人を縛りつける役人の掟：岩盤規制を打ち破れ』など。
	原 章二 ハラ ショウジ	早稲田大学名誉教授	早稲田大学政治経済学部を経て文学部卒業後、パリ大学修士・博士課程を終え、哲学博士(パリ大学)。専門分野はフランス近現代哲学・美学。著書に『人は草である』(彩流社)、『いのちの美学』(学陽書房)、『近代の映像』(青弓社)等。訳書にベルクソン『精神のエネルギー』、『思考と動き』(平凡社ライブラリー)等。
	原田 俊彦 ハラダ トシヒコ	早稲田大学教授	1955 年生まれ。早稲田大学大学院修了。博士(法学)。専門分野はローマ法史学。著書に『ローマ共和政初期立法史論』(2002 年)があり、最近の業績として『ハンニバル戦争期の浪費に関する法律について』(2013 年)、『ローマ共和政初期における公職の裁判権力について』(2014 年)等がある。
	原田 真澄 ハラダ マスミ	日本女子大学 学術研究員	早稲田大学にて博士(文学)取得。専門は、人形浄瑠璃文楽。主たる業績は「秀吉の出世 虚像編」(堀新・井上泰至編『秀吉の虚像と実像』(笠間書院、二〇一六年)所収)、鳥越文蔵・内山美樹子監修、原田真澄翻刻『義太夫節浄瑠璃未翻刻作品集成(第五期)物ぐさ太郎』(玉川大学出版、二〇一八年)など。
	春名 幹男 ハルナ ミキオ	国際ジャーナリスト、元共同通信ワシントン支局長	共同通信ワシントン支局長などで在米報道 12 年。名古屋大学教授、早稲田大学客員教授を歴任。国連から国務省、ホワイトハウス、CIA などを現地で取材、インテリジェンスと核を軸に世界を探る。外務省の「密約」調査では有識者委員を務めた。CIA の対日工作を初めて文書で証拠付けた『秘密のファイル』など著書多数。
	James M. Vardaman バーダマン ジェームス	早稲田大学名誉教授	アメリカ生まれ。専門はアメリカ文化。著書に『アメリカ黒人の歴史』(NHK 出版)、『アメリカの小学生が学ぶ歴史教科書』(ジャパンブック)、『毎日の英文法』(朝日新聞出版)、『日本現代史増補改訂版』(IBC パブリッシング)、『シンプルな英語で話す日本史』(ジャパンタイムズ)。
	Josua Bartsch バールチュ ヨズア	武蔵野音楽大学准教授 、早稲田大学講師	ドイツ出身。ライプチヒ音楽大学大学院修了。1990～1997 年ライプツィヒ歌劇場で歌手として活動。その後日本に拠点を移し、武蔵野音楽大学准教授、早稲田大学講師(ドイツ語担当)。舞台やコンサートにおける専門用語としてのドイツ語を指導する。NHK ラジオやテレビのドイツ語講座でも活躍。
	番場 裕之 バンバ ヒロユキ	日本ヨーガ光麗会会長(第二代目瑜祇雄弘)、早稲田大学講師	佐保田鶴治師と父・番場一雄師に師事。ヨーガの実践指導と『般若心経』のサンスクリット読誦法の普及に努める。 著書『心を鍛えるヨーガ』(NHK 出版)、『実践「ヨーガ・スートラ」入門』(春秋社)等、論文「ヨーガの瞑想手法」(『東洋学研究』第 52 号)等。 日本ヨーガ光麗会会長。日本マインドフルネス学会会員。
ヒ	**東 雅夫** ヒガシ マサオ	文芸評論家、怪談専門誌『幽』編集顧問	1958 年神奈川県生まれ。早稲田大学第一文学部日本文学科卒業。『幻想文学』『幽』の編集長を歴任。2011 年、著書『遠野物語と怪談の時代』(角川選書)で日本推理作家協会賞を受賞。『文豪怪談傑作選(全 18 巻)』(ちくま文庫)をはじめ怪奇幻想文学のアンソロジー 100 余冊を編纂刊行。近年は絵本や TV 番組の監修も手がける。
	樋口 広芳 ヒグチ ヒロヨシ	東京大学名誉教授	1948 年横浜生まれ。東京大学大学院博士課程修了。ミシガン大学客員研究員、東京大学大学院教授、慶応大学特任教授などを歴任。現在、東京大学名誉教授。主著『鳥たちの旅』(NHK 出版)、『生命にぎわう青い星』(化学同人)、『日本の鳥の世界』(平凡社)、『鳥ってすごい!』(山と渓谷社)など。
	樋口 隆一 ヒグチ リュウイチ	明治学院大学名誉教授	1946 年、東京生まれ。音楽学者、指揮者。慶應義塾大学大学院博士課程在学中に DAAD 奨学生としてドイツ留学。テュービンゲン大学哲学博士。明治学院名誉教授。明治学院バッハ・アカデミー芸術監督。元国際音楽学会(IMS)副会長。京都音楽賞研究評論部門賞、辻荘一賞、テオドル・ベルヒェム賞。オーストリア学術芸術功労十字章。
	日高 昭二 ヒダカ ショウジ	神奈川大学名誉教授	1945 年茨城県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科修士課程修了。専門分野は、日本近現代文学。著書に、『伊藤整論』(有精堂)、『菊池寛を読む』(岩波書店)、『占領空間のなかの文学』(岩波書店)などがある。
	樋野 興夫 ヒノ オキオ	順天堂大学教授	順天堂大学医学部病理・腫瘍講座教授。医学博士。癌研究会研究所、米国アインシュタイン医科大学肝臓研究センターなどを経て現職。順天堂に「がん哲学外来」を設立、一般社団法人「がん哲学外来」理事長に就任。肝がん、腎がんの研究で日本癌学会奨励賞、高松宮妃癌研究基金学術賞、「新渡戸・南原賞」の第 1 回受賞者でもある。
	檜山 哲彦 ヒヤマ テツヒコ	東京藝術大学教授、俳誌「りいの」主宰	1952 年広島生れ。東京大学大学院。ドイツ文学専攻。著訳書に、『ドイツ名詩選』(岩波文庫)、『あああこがれのローレライ―ドイツ詩のなかの愛とエロス』(ベスト新書)、『ウィーン―多民族文化のフーガ』(大修館書店)、句集『壺天』『天響』(ともに角川書店)などがある。
	平井 孝幸 ヒライ タカユキ	作庭家	作庭家。有限会社石正園代表取締役。東京農業大学造園科卒業後、「雑木の庭」の祖、飯田十基氏に師事。修業後は実家の「石正園」を継ぐ。徹底した自然観察に由来する雑木の利用法に定評がある。NHK テレビ「鑑賞マニュアル美の壺」など多くのメディアで活躍中。『大きくしない！雑木・花木の剪定と管理』(主婦の友社)、『手入れがわかる雑木図鑑』(講談社)など著書多数。
	平尾 始 ヒラオ ハジメ	早稲田大学講師	1954 年神戸市生まれ。早稲田大学大学院哲学専攻博士後期課程満期退学。1995 年より「スーパー小論文」サイトを立ち上げ、メディア論・有機的システムなどの理論を解説。早稲田大学・武蔵野美術大学では論理学・人工知能論などを担当。産業カウンセラー。著書に『論理学のことが面白いほどわかる本』など。

	講師名	現職業	プロフィール
ヒ	平松 洋 ヒラマツ ヒロシ	美術評論家、フリーキュレーター	1962 年岡山生まれ。企業美術館学芸員として数多くの展覧会を手がける。その後フリーランスとなり、国際展や企画展のチーフ・キュレーターとして活躍。現在は、主に執筆活動を行い、美術書を刊行。『クリムト　官能の世界へ』『アトリビュート・シンボル図鑑』『名画 絶世の美女』シリーズ他、著書多数。
	尾藤 川柳 ビトウ センリュウ	女子美術大学特別招聘教授、川柳公論社主宰	1975 年入門。「川柳公論」を経て 2005 年に川柳学会創設。2008 年川柳さくらぎ、2017 年川柳公論社主宰。編著書に『川柳総合大事典』(雄山閣)、『川柳の楽しみ』(新葉館)、『目で識る川柳 250 年』ほか多数。生きた文化としての川柳を目的にイベント、講演、講座、著述等。2017 年、十六代川柳を継承。
フ	深谷 克己 フカヤ カツミ	早稲田大学名誉教授	早稲田大学文学部助手から教授まで歴任。専門は日本近世史。著書に『士農工商の世』(小学館)、『江戸時代』(岩波書店)、『江戸時代の身分願望』(吉川弘文館)、『田沼意次』(山川出版社)、『東アジア法文明圏の中の日本史』(岩波書店)、『民間社会の天と神仏』(敬文舎)。
	福島 泰樹 フクシマ ヤスキ	歌人	早稲田大学第一文学部卒業。『バリケード・一九六六年二月』から『下谷風煙録』まで歌集 30 冊の他、著書に『福島泰樹全歌集』(河出書房新社)、『寺山修司 死と生の履歴書』(彩流社)、『誰も語らなかった中原中也』(PHP 新書)など多数。肉声の回復を求めて「短歌絶叫コンサート」を創出、1500 ステージをこなす。
	福富 満久 フクトミ ミツヒサ	一橋大学教授	早稲田大学政治経済学部卒業後、同大学大学院政治学研究科博士課程およびパリ政治学院国際関係学 Ph.D. コース修了。博士(政治学)、Ph.D(国際関係学)。専門は、国際政治学、中東問題等。著書に『中東・北アフリカの体制崩壊と民主化』、『国際平和論』、『G ゼロ時代のエネルギー地政学』(いずれも岩波書店)。
	福原 弘識 フクハラ ヒロノリ	埼玉大学・文教学院大学・明治大学講師	1977 年東京生まれ。埼玉大学教養学部卒業、同大学院文化科学研究科修了後、愛知県立大学大学院国際文化研究科博士後期課程単位取得満期退学。修士(文化科学・埼玉大学)。専門分野は新大陸考古学・人類学。著書に『メソアメリカを学ぶための 58 章』(共編者、明石書店)などがある。
	復本 一郎 フクモト イチロウ	神奈川大学名誉教授	1943 年愛媛県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。文学博士(早稲田大学)。専門分野は、近世・近代俳論史。著書に『歌よみ人 正岡子規』(岩波現代全書)、『俳句と川柳』(講談社学術文庫)、編著に『井月(せいげつ)句集』(岩波文庫)などがある。
	福本 容子 フクモト ヨウコ	株式会社毎日新聞社・論説委員	1987 年、毎日新聞社入社。英文毎日編集部を経て経済部。日米貿易摩擦、日本の不良債権問題と金融危機などをカバー。2001 年、欧州総局特派員(ロンドン)。05 年、経済部デスク。08 年より論説委員。1962 年、熊本生まれ。早稲田大学卒、マサチューセッツ工科大学(MIT)修士課程修了。
	福家 俊幸 フクヤ トシユキ	早稲田大学教授	早稲田大学大学院文学研究科修士課程・博士課程単位取得退学。博士(文学)。専門分野は平安時代日記文学、平安時代物語文学。主な著書に、『紫式部日記の表現世界と方法』(武蔵野書院、2006 年)、『更級日記全注釈』(角川学芸出版、2015 年)などがある。
	藤尾 健剛 フジオ ケンゴウ	大東文化大学教授	1959 年兵庫県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科修士課程修了。香川大学助教授をへて、現職。著書に、『夏目漱石の近代日本』(勉誠出版)、『川端康成 無常と美』(翰林書房)がある。
	藤川 陽一 フジカワ ヨウイチ	一般社団法人視覚認知教育協会 代表理事	1969 年広島県生まれ。早稲田大学大学院修了。NTT 本社勤務を経て 2003 年に株式会社アファンを設立。以降、動体視力や視覚認知トレーニングの研究開発に従事。2011 年に一般社団法人視覚認知教育協会の代表理事に就任。認知症予防、交通安全、学習支援などの分野で視覚認知トレーニングの普及に努めている。
	藤島 幸彦 フジシマ ユキヒコ	早稲田大学講師、綜芸文化研究所所長	東京都出身。1988 年早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位修得退学、85 年同大学教育学部助手。現在同学部講師。綜芸文化研究所所長(自営、建築・文化財研究)。日本生活文化史学会副会長。日本建築学会会員。専攻：日本建築文化史。著書：『京都の町家』(風土デザイン研究所)、『町家点描』(学芸出版社)等。
	藤田 尚弓 フジタ ナオミ	株式会社アップウェブ代表取締役、一般社団法人日本コミュニケーションデザイン協会理事	株式会社アップウェブ代表取締役。印象形成・コミュニケーションプロセスの研究を行う。専門家としてテレビ出演多数。著書に「NO と言えないあなたの気くばり交渉術」「悪女の仕事術」などがある。
	藤野 京子 フジノ キョウコ	早稲田大学教授、臨床心理士	早稲田大学第一文学部、同大学院文学研究科修士課程、テキサス州立サム・ヒューストン大学修士課程(刑事司法)を修了。法務省で心理職として 20 年近く勤務。書籍等著作物として「薬物はやめられる!? 薬物離脱のためのワークブック」(財団法人矯正協会)などがある。
	冬木 ひろみ フユキ ヒロミ	早稲田大学教授	早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。2008 年度英国ケンブリッジ大学客員研究員。専門分野はイギリス演劇、特にシェイクスピア。編著書に『ことばと文化のシェイクスピア』(早大出版部)、『甦るシェイクスピア』(研究社)などがある。
	古内 義明 フルウチ ヨシアキ	株式会社マスターズスポーツマネジメント代表取締役社長、立教大学講師	磐城高～立教大学法学部卒。野球部で東京六大学優勝 & 明治神宮大会準優勝メンバー。NY 市立大学大学院修士課程スポーツ経営学科修了。株式会社マスターズスポーツマネジメント代表取締役 & サムライベースボール発行人。スポーツジャーナリストや立教大学講師として TV などメディアで活躍。『メジャーの流儀』など著書多数
	古田 裕子 フルタ ユウコ	オフィス・ケア代表ヘルスケアアドバイザー、薬剤師	1959 年兵庫県生まれ。京都薬科大学薬学部卒業。薬剤師 , トレーナー、栄養アドバイザー。サンフレッチェ広島、企業・自治体の健康管理アドバイザーとして活動。早稲田大学講師を経て、介護予防のトータルコーディネイターとしても活動中。著書には『中高年からの健康スポーツ入門読本』、『サプリメント活用事典』など。
	Robert L. Plautz プラウツ ロバート	翻訳家	ブリガム・ヤング大学(歴史専攻)にて、最優等で学士号を得たのち、東京外国語大学へ留学、日本の近代史の研究を行う。コロンビア大学(ジャーナリズム)にて修士号を得る。ルイジアナ州シュリーブポートジャーナル社にて、社説担当副編集長として従事。国際交流員として大分県企画調整課に勤務し知事の通訳を行う。翻訳家としても活躍中。
へ	Martin Hemingway ヘミングウェイ マーティン	ディラ国際語学アカデミー(DILA)講師	イギリス・マンチェスター出身。大学の専攻はグラフィックデザインを含む美術。2008 年に来日以来、英会話講師業に携わる。一般的な日常会話のクラスから企業研修まで幅広く担当。特に初級者に自信を持たせ、大幅なレベルアップを図るティーチングスタイルには定評がある。
	Egmont Helmel ヘルメル エグモント	早稲田大学講師	ドイツ出身。フランス国立東洋言語文化学院(大学院)修了。早稲田大学では、学部生向けドイツ語授業を担当。主な著書に『Franz Kafka Das judische Prag』(朝日出版社)がある。
	Mariangela Peratello ペラテロ マリアンジェラ	エクステンションセンター講師	イタリア出身。ヴェネチア大学卒。専攻は現代日本史。共著に『イタリア語会話とっさのひとこと辞典』(DHC 出版)がある。

	講師名	現職業	プロフィール
ホ	**細川 晋輔** ホソカワ シンスケ	野沢龍雲寺住職	昭和 54 年生まれ。佛教大学人文学部仏教学科卒業後、京都にある妙心寺専門道場にて 9 年間禅修行。現在、龍雲寺住職。花園大学大学院文学研究科仏教学専攻修士課程修了。妙心寺派宗議会議員。妙心寺派布教師。
	堀田 佳男 ホッタ ヨシオ	国際ジャーナリスト	1957 年生まれ。早稲田大学卒業後、米アメリカン大学大学院国際関係学修士課程修了。1990 年にジャーナリストとして独立。滞米 25 年後に帰国し、現在は活字・放送両メディアで活動している。著書に「エイズ治療薬を発見した男 満屋裕明」(文藝春秋)他がある。
	洞口 勝人 ホラグチ カツヒト	ファイナンシャルプランナー(CFP 日本 FP 協会認定)	1963 年生まれ。86 年早稲田大学教育学部卒業後大手証券会社に入社。02 年退職と同時にファイナンシャルプランナーとして独立。 著書『35 歳までには“最低”知っておきたい経済学ドリル』(実業之日本社)、『なぜ、ユニクロは 1500 円の商品で 300 円の利益をあげられるのか?』(実業之日本社)ほか。
	堀 新 ホリ シン	共立女子大学教授	1961 年岡山県生まれ。早稲田大学第一文学部卒、同大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。博士(文学・早稲田大学)。専門分野は日本中世・近世史。著書に『織豊期王権論』(校倉書房)、『天下統一から鎖国へ』(吉川弘文館)、『信長公記を読む』(吉川弘文館)、『秀吉の虚像と実像』(笠間書院)等がある。
	堀江 聡 ホリエ サトシ	元ピサ大学客員教授、東京大学講師、元新プラトン主義協会会長	1958 年東京生れ。これまで東大、京大、上智大、ICU、東京女子大、法政大に出講。西洋古代・中世・イスラームの新プラトン主義専攻。著書に『新プラトン主義を学ぶ人のために』(2014、世界思想社、共編著)、「イスラーム哲学とキリスト教中世」『第 I 巻 神秘哲学』(2013 年、岩波書店、共著)などがある。
	堀切 実 ホリキリ ミノル	早稲田大学名誉教授	東京都出身、早稲田大学名誉教授。専門は俳文学、近世文学。主な著書に『表現としての俳諧―芭蕉・蕪村』(岩波現代文庫)、『おくのほそ道―永遠の文学空間』(NHK 出版)、『NHK 趣味悠々・おくのほそ道を歩こう』(監修)、『現代俳句にいきる芭蕉』(べりかん社)。文学博士。文部大臣賞、現代俳句大賞受賞。
	本郷 和人 ホンゴウ カズト	東京大学教授	1960 年東京都生まれ。東京大学文学部・同大学院で日本中世史を学ぶ。専攻は中世政治史と古文書学。東京大学史料編纂所の助手・助教授を経て、現在同教授。著書に『名将の言葉： 乱世を生き抜く 101 の奥義』(新潮文庫)、『天皇はなぜ万世一系なのか』『日本史のツボ』(文春新書)など多数。2012 年の NHK 大河ドラマ「平清盛」で時代考証を担当。
マ	**前川 真奈美** マエカワ マナミ	実践女子大学、立教大学大学院他非常勤講師	早稲田大学第一文学部卒業。専門分野は臨床心理学。
	前田 たつひこ マエダ タツヒコ	平山郁夫シルクロード美術館学芸員（企画室室長）	1954 年生まれ。東海大学文学部卒業。和光大学兼任講師。共著に『文明の道 2 ヘレニズムと仏教』(NHK 出版)、『カラー版東洋美術史』(美術出版社)、『世界美術大全集 東洋編 15 中央アジア』(小学館)、訳書に F. ティッソ『図説ガンダーラ』(東京美術)、A. フーシェ『ガンダーラ考古游記』(同朋舎)など。
	前田 安正 マエダ ヤスマサ	マジ文ラボ主宰／朝日新聞メディアプロダクション校閲事業部長	1982 年朝日新聞入社。大阪・東京本社校閲部長、用語幹事などを歴任。日本語・漢字に関する連載記事やコラムを担当。現在、朝日新聞水曜夕刊で「ことばのたまゆら」を連載中。企業の広報研修に出講、文章コーチングなども手掛け、文章技術などの著作も多い。『マジ文章書けないんだけど』(大和書房)は 8 万部を超える。
	牧野 和夫 マキノ カズオ	弁護士・弁理士・米国ミシガン州弁護士(芝綜合法律事務所)、元アップルコンピュータ法務部長、国際企業法務協会理事	【専攻分野】企業法務、知的財産、国際取引、ライセンス、コンプライアンス、リスクマネジメント、情報法等。 【主な著書】国際取引法と契約実務(中央経済社)、ビジネスキャリア検定試験「企業法務 3 級」、「企業法務 2 級組織法務」、「企業法務 2 級取引法務」(社会保険研究所)、英文契約書の基礎と実務(DHC)
	正木 晃 マサキ アキラ	慶応義塾大学講師	1953 年、神奈川県小田原市生まれ。筑波大学大学院博士課程修了。専門は宗教学(日本仏教・チベット仏教)。文献研究に留まらず、現地調査を実施しチベット・ヒマラヤ地域の調査は 20 回に及ぶ。また修験道の修行も実践。布教現場の役に立つ仏教学を志向。著作は『再興!日本仏教』、『現代日本語訳　法華経』など多数。
	町田 和彦 マチダ カズヒコ	早稲田大学名誉教授	早稲田大学（生物）卒業。東京大学大学院医学系研究科修士課程・博士課程修了。保健学博士（東京大学）。順天堂大学、国立公害研究所、大分医科大学を経て 1988 年早稲田大学人間科学部教授。2015 年名誉教授。専門は予防医学、健康福祉医療政策、感染症、環境科学。著書に『感染症ワールド』、『21 世紀の予防医学・公衆衛生』等がある。
	町田 洋 マチダ ヒロシ	東京都立大学名誉教授	1933 年生まれ。1959 年東京大学大学院数物系研究科修了。1963 年東京大学理学博士。東京都立大学名誉教授。専攻分野は第四紀地形・地質学。主著書として『火山灰は語る』(蒼樹書房)、『自然の猛威』(岩波書店)、『写真でみる火山の自然史』(共著・東大出版会)、『新編火山灰アトラス』(東大出版会)など。
	Paul McCarthy マッカーシー ポール	駿河台大学名誉教授	ハーバード大学 Ph.D.　英訳：『猫と庄造と二人のおんな(A Cat, a Man and Two Women)』(谷崎潤一郎)、『中島敦作品集(The Moon Over the Mountain)』　評論：「The West as “Other”)」等多数。
	松井 輝昭 マツイ テルアキ	県立広島大学名誉教授	1948 年福井県生まれ。福井大学教育学部卒業、広島大学文学研究科博士課程前期修了。博士(文学・広島大学)。専門分野は、日本中世文化史。著書に、『厳島文書伝来の研究』、『宮島学』(共著)などがある。
	松尾 光 マツオ ヒカル	エクステンションセンター講師	1948 年東京都生まれ。学習院大学大学院博士課程単位修了。博士(史学)。高岡市万葉歴史館主任研究員・姫路文学館学芸課長・万葉古代学研究所副所長など歴任。兼任で鶴見大学・中央大学・早稲田大学常勤講師を務めた。日本古代史専攻。単著 15 冊、編著 11 冊。最近作は『古代史の思い込みに挑む』(笠間書院)。
	松川 玉堂 マツカワ ギョクドウ	財団法人書海社常務理事、読売書法会参与	早稲田大学法学部、教育学部卒業、専攻科(国語国文学)修了。書道は日本芸術院会員松本芳翠先生、谷村憙齊先生、櫛渕蓬山先生に師事。東大寺昭和大納経、写経奉納に参加。芳翠大賞、読売新聞社賞受賞。現在、書海社常務理事、読売書法会参与、東方書道院最高会議員。
	松重 充浩 マツシゲ ミツヒロ	日本大学教授	1960 年山口県生まれ。広島大学大学院文学研究科東洋史学専攻博士課程後期単位取得退学。外務省外交史料館、県立広島女子大学国際文化学部准教授を経て、現職。著書に、『「満洲」の成立』(名古屋大学出版会・共著)、『20 世紀満洲歴史事典』(吉川弘文館・共編著)、『蔣介石研究』(東方書店・共編著)などがある。
	松田 磐余 マツダ イワレ	関東学院大学名誉教授	1967 年東京都立大学大学院理学研究科修士課程修了。理学博士。同大学助手・助教授・教授を経て 1992 年関東学院大学教授。2010 年同大学名誉教授。主専攻は自然地理学。著書に、『江戸・東京地形学散歩 ― 災害史と防災の視点から(増補改訂版)』(之潮)、『対話で学ぶ江戸東京・横浜の地形』(之潮)、など。
	松平 美和子 マツダイラ ミワコ	駒澤大学講師	東京生まれ。東京教育大学芸術学修士課程、筑波大学芸術学博士課程で東西美術交流史を学ぶ。駒澤大学で西域美術史を担当。著書に『シルクロード美術鑑賞への誘い』、編著に『シルクロード美術展カタログ内容総覧』(ともに芙蓉書房出版)がある。

	講師名	現職業	プロフィール
マ	松永 美穂 マツナガ ミホ	早稲田大学教授	東京大学大学院博士課程満期退学。著書に『ドイツ北方紀行』『誤解でございます』、翻訳にベルンハルト・シュリンク『朗読者』(第 54 回毎日出版文化賞特別賞受賞)、ヘルマン・ヘッセ『車輪の下で』、ライナー・マリア・リルケ『マルテの手記』、ユーディット・ヘルマン『夏の家、その後』『幽霊コレクター』など多数。
	松原 智美 マツハラ サトミ	津田塾大学講師	1957 年千葉県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業、同大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。博士(文学、早稲田大学)。専門分野は日本美術史。とくに仏画を中心とする仏教美術史。著書に『曼荼羅の世界とデザイン』(グラフ社)などがある。1993 年以来、エクステンションセンター講師をつとめる。
	松原 典子 マツバラ ノリコ	上智大学教授	上智大学外国語学部卒業。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程中途退学。シカゴ大学大学院博士課程留学。上智大学外国語学部専任講師、同准教授を経て 2016 年より現職。著書に『もっと知りたいエル・グレコ』、『もっと知りたいゴヤ』(ともに東京美術、共著)、編訳書に『ゴヤの手紙』(岩波書店、共編訳)などがある。
	松本 武祝 マツモト タケノリ	東京大学教授	東京大学教授。1960 年福島県生まれ。東京大学農学部卒業後、同大学院農学研究科博士課程修了(農学博士)。専門分野は、近代朝鮮農村史。著書に、『植民地権力と朝鮮農民』(社会評論社)、『朝鮮農村の〈植民地近代〉経験』(社会評論社)などがある。
	松本 泰生 マツモト ヤスオ	尚美学園大学講師・元早稲田大学客員講師	1966 年静岡県生まれ。早稲田大学理工学部建築学科卒業。博士(工学・早稲田大学)。都市景観・都市形成史研究を行う傍ら、90 年代からの東京の階段を訪ね歩く。著書として『東京の階段』(日本文芸社)、『凹凸を楽しむ 東京坂道図鑑』(洋泉社)、『新宿学』(紀伊國屋書店・共著)がある。
	Tedesco A. Madeline マドリーヌ テデスコ	エクステンションセンター講師	ミシガン州生まれ。ジョージタウン大学で国際経営学を専攻。在学中に 1 年間上智大学に留学し、日本語と日本経済を学んだ後、ジョージタウン大学を卒業。来日後は東芝で英語講師として勤務した後、清泉女子大学や神奈川県立外語短期大学などでの勤務を経て現職。現在は、幅広い領域の様々な年代に対し英会話を指導している。
	真野 宏子 マノ ヒロコ	共立女子大学・芝浦工業大学講師	早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。博士(文学・早稲田大学)。専門分野は、西洋美術史および芸術学。訳書に『エドヴァルト・ムンク』、『トゥールーズ・ロートレック』(PARCO 出版)など。
	丸岡 汪行 マルオカ ヒロユキ	ヨガインストラクター	早稲田大学理工学部卒業後、定年退職迄日産自動車に勤務。退職後はインドネシアで企業人教育に従事。現在は、生活習慣改善の一環で 30 年続けたヨガを指導、インドネシアにて品質管理指導(JICA シニアボランティア)。
	丸島 和洋 マルシマ カズヒロ	立教大学講師、国士舘大学講師	1977 年生まれ。慶應義塾大学大学院後期博士課程単位取得退学。博士(史学)。専門は日本中世史。主著は、『戦国大名の「外交」』(講談社)、『郡内小山田氏』(戎光祥出版)、『真田四代と信繁』(平凡社)、『戦国大名武田氏の家臣団』(教育評論社)、『武田勝頼』(平凡社)など。
	丸山 広大 マルヤマ コウダイ	株式会社インバスケット研究所講師	福井県生まれ。進学塾で数百名の指導に携わった後、指導経験を活かし、医療機関にて主に人材育成を担当。2013 年、株式会社インバスケット研究所に入社。セミナー、イベントなどで講師活動を行うと同時に、数多くの教材開発を手掛け、インバスケットを広めるために日夜精力的に活動している。
	丸山 伸彦 マルヤマ ノブヒコ	武蔵大学教授	国立歴史民俗博物館助手、金沢美術工芸大学助教授を経て、2003 年より武蔵大学人文学部教授(現職)。専門分野は、日本の染織史・服飾史。著書に『江戸のきものと衣生活』(編著) 小学館 2007、『江戸モードの誕生 文様の流行とスター絵師(角川選書)』(単著) 角川学芸出版 2008 など。
ミ	三浦 由起子 ミウラ ユキコ	フリーアナウンサー、スピーチトレーナー	弘前大学卒業。専門はアナウンス業務。地元の青森県内でラジオパーソナリティを 8 年間務め、2014 年春上京。現在は AI スマートスピーカーのニュースを担当する他、セレモニーやトークショー等の各司会を務める。
	三﨑 良章 ミサキ ヨシアキ	早稲田大学本庄高等学院教諭	1954 年埼玉県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。博士(文学・早稲田大学)。専門分野は東アジア史。著書に、『五胡十六国の基礎的研究』(汲古書院)、『五胡十六国-中国史上の民族大移動』新訂版(東方書店)などがある。
	水上 和則 ミズカミ カズノリ	法政大学大学院講師	愛知県常滑市生まれ。東京藝術大学大学院陶芸専攻修了後、中央工芸美術学院に留学。博士(文化財・東京藝術大学)。法政大学中国古代物質文化研究所特任研究員。文化財科学より、中国陶瓷技法史・日中陶瓷技法交流の研究を行う。著書に、『釉調合の基礎講座』(岩崎美術)・『中国茶碗の考古学』(勉誠出版)などがある。
	水口 和彦 ミズグチ カズヒコ	時間管理コンサルタント、有限会社ビズアーク代表	1967 年生まれ。大阪大学大学院修士課程修了。住友電気工業株式会社でのエンジニア時代に時間管理を研究し残業を大幅に削減。2006 年に独立。多くの企業・団体で研修を行い、『部下を持つ人の時間術』(実務教育出版)、『王様の時間術』(ダイヤモンド社)など 10 冊を執筆。メディアでの取材、執筆、出演実績多数。
	三石 学 ミツイシ マナブ	みえ熊野学研究会運営委員長	1955 年三重県生まれ。島根大学文理学部卒業。専門分野は地理学、民俗学、郷土史。「紀伊山地の霊場と参詣道」世界遺産登録のイコモス調査の際に説明員を担当。共著書に『海の熊野』『祈りと再生のコスモロジー』『三重県謎解き散歩』『地名は警告する』『お伊勢参りと熊野詣』などがある。
	三森 のぞみ ミツモリ ノゾミ	早稲田大学講師	イタリア中世史専攻。慶應義塾大学文学部卒業、同大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。イタリア政府給費留学生としてフィレンツェ大学に留学。共著として『イタリア都市社会史入門』(昭和堂)、訳書にキアーラ・フルゴーニ『アッシジのフランチェスコ ひとりの人間の生涯』(白水社)などがある。
	南 祐三 ミナミ ユウゾウ	富山大学准教授	1979 年大阪生まれ。富山大学人文学部准教授。早稲田大学文学学術院助手(2012〜13 年度)を経て、早稲田大学や東京学芸大学などで講師を務めたのち、2017 年 2 月より現職。2015 年 2 月には早稲田大学で歴史学の博士号を取得。主著に『ナチス・ドイツとフランス右翼』(彩流社)がある。
	南口 清二 ミナミグチ セイジ	画家、一般社団法人二紀会理事	1947 年大阪生まれ。東京芸術大学油絵科(小磯教室)卒業後、同大学院を修了。卒業制作展にて大橋賞。1987 年〜1988 年文化庁派遣在外研修員としてイタリアで研修。二紀展にて文科大臣賞その他。個展・グループ展にて作品発表。現在一般社団法人二紀会理事。
	宮内 淳子 ミヤウチ ジュンコ	早稲田大学講師	東京生まれ。早稲田大学教育学部卒。博士(人文科学、お茶の水女子大学)。専門分野は日本近代文学。帝塚山学院大学教授を経て、現在は早稲田大学等で非常勤講師を勤める。著書に『谷崎潤一郎 異郷往還』(国書刊行会)、『岡本かの子論』『藤枝静男』(EDI)、共著に『上海の日本人社会とメディア』(岩波書店)など。
	宮内 ふじ乃 ミヤウチ フジノ	立教大学講師	静岡県出身。博士(神学、立教大学)。専門分野は初期中世美術史および芸術学。著書に『物語る絵 — トゥール(アシュバーナム)のモーセ五書』(聖公会出版)、『黙示録の美術』(共著、竹林舎)、『夢と幻視の宗教史』(共著、リトン)などがある。

	講師名	現職業	プロフィール
ミ	**宮城 徳也** ミヤギ トクヤ	早稲田大学教授	1958 年岩手県生まれ。京都大学博士後期課程研究指導修了による退学。博士(文学)京都大学。専門分野は西洋古典学。主な著書としてギリシャ・ローマ文学必携、早稲田大学文学部 / トランスアート、2006 などがある。
	三宅 正樹 ミヤケ マサキ	明治大学名誉教授	1934 年仙台生まれ。京都大学文学部史学科西洋史学専攻卒業。文学博士(京都大学)。ユーラシア外交史専攻。著書は『ユーラシア外交史研究』(河出書房新社)、『文明と時間』(東海大学出版会)、『スターリンの対日情報工作』(平凡社)、『近代ユーラシア外交史論集』(千倉書房)など。1985 年から 95 年まで国際歴史学会理事。
	宮坂 豊彦 ミヤサカ トヨヒコ	現代史研究家、早稲田大学招聘研究員	早稲田大学卒業。修士(政治学)。専門分野は、西欧国際政治史、イギリス現代史。長年にわたり、戦間期ヨーロッパ国際関係やイギリス政治外交・ファシズム政治外交などを研究すると共に大学などで現代史等を教えた。現代史関係の著書がある。
	宮﨑 肇 ミヤザキ ハジメ	東京大学史料編纂所特任研究員、早稲田大学講師	1972 年千葉生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学。博士(文学・早稲田大学)。専門分野は、日本中世史、文字文化史。東京大学史料編纂所「電子くずし字字典データベース」の開発・高度化の研究に従事しているほか、早稲田大学で書道の授業を担当。
	宮島 瑞穂 ミヤジマ ミズホ	昭和女子大学講師	東京生まれ。英国で BA(文学士)、ICU で MA(文学修士)取得。NHK 国際局ラジオジャパンライターを経て開局直後の CNN 報道番組の翻訳、国内での制作に携わる。1993 年より 1 年、ハーバード大学大学院で特別研究生として教育番組・メディア学を専攻。帰国後、大学で教鞭を取りつつ映像翻訳に関わる。2004-05 年に再渡米、ハーバード大学の生涯教育プログラムに感化され、早稲田大学エクステンションセンターでも教鞭をとり現在に至る。
	宮島 裕 ミヤジマ ユタカ	共栄大学教授	青山学院大学経営学部卒業。明治大学専門職大学院会計専門職研究科修了(修士)。専門学校(公認会計士講座等)にて財務会計論・管理会計論を指導する。その後、共栄大学会計アカデミー講師、明治大学専門職大学院会計専門職研究科教育補助講師、常磐大学非常勤講師を経て現職。専門分野は、経営管理論・国際経営論。
	宮本 久男 ミヤモト ヒサオ	オフィス チャオ代表	オフィス・チャオ代表、マネジメントコンサルタント、経営技術修士、アドラー心理学勇気づけトレーナー、日本ポジティブ教育協会認定レジリエンストレーナー、米国 NLP 協会認定トレーナー。家電メーカー及び外資系半導体関連企業にて、エンジニアとして研究開発に従事。現在、企業・各省庁等で研修講師を務める。
	宮脇 郁 ミヤワキ カオリ	実践女子大学講師	早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。博士(文学)。専門分野は認知心理学。著書に、『学習における意図の制御機能』(早稲田大学出版部)、『認知心理学ラボラトリー』(弘文堂、分担執筆)などがある。
ム	**宗像 和重** ムナカタ カズシゲ	早稲田大学教授	1953 年福島県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科日本文学専攻後期課程満期退学。現在、早稲田大学文学学術院。専攻は日本近代文学。著書に『投書家時代の森鷗外』(岩波書店)など。
	村井 誠人 ムライ マコト	早稲田大学名誉教授	早稲田大学文学学術院で西洋史(北欧近現代史)を講じた。津田塾大学、東京大学非常勤講師も歴任、またコペンハーゲン大学客員教授も経験、主にデンマーク・ドイツ間の国境問題を歴史学・地理学を通じて研究し、地域の民族問題を住民の意識、とくに小国側の視点から論じてきた。共編著、『北欧史』(山川出版社)など。
	村上 晃一 ムラカミ コウイチ	ラグビージャーナリスト	1965 年生まれ。大阪体育大学卒。90 年 6 月より 97 年 2 月までラグビーマガジン編集長。98 年独立。ラグビーマガジン、ナンバー(文藝春秋)などに寄稿。J SPORTS のラグビー解説も 98 年より継続中。著書に、「ラグビー愛好日記トークライブ集」(ベースボール・マガジン社)3 巻、「仲間を信じて」(岩波ジュニア新書)、「ハルのゆく道」(道友社)などがある。
	村山 吉廣 ムラヤマ ヨシヒロ	早稲田大学名誉教授	春日部市出身。早稲田大学名誉教授。中国古典文学、江戸明治漢学専攻。主な著書『楊貴妃』(中公新書)、『漢学者はいかに生きたか』(大修館書店)、『漢詩漢文入門』(二玄社)、『安種良斎』(明徳出版社)、『論語のことば』(同上)など
モ	**望月 雅士** モチヅキ マサシ	早稲田大学講師	早稲田大学大学院文学研究科史学(日本史専攻)博士後期課程単位取得退学。現在、早稲田大学教育学部講師。専門は日本近現代史。共編著書に『風見章日記・関係資料』(みすず書房)、『枢密院の研究』(吉川弘文館)ほか。
	茂木 一衛 モテキ カズエ	横浜国立大学名誉教授	東京大学卒業(美学芸術学)、東京藝術大学大学院修士課程修了(音楽学)。横浜国立大学名誉教授。専門は西洋音楽史、音楽美学。主な著書は『「癒し」を越えるクラシック』(音楽之友社)、『音楽宇宙論への招待』(春秋社)等。音楽誌にて批評活動、CD・DVD 解説多数。日欧でコンサート開催、指揮活動を行う。
	本橋 涼 モトハシ リョウ	FAS 主宰 、米国 NLP 協会認定トレーナー	米国 NLP 協会認定トレーナー、アーテラピスト。化粧品会社、製薬会社で企画、販売のトレーナーとして人材育成に従事。その後アートセラピーと NLP を融合した独自の人材育成法を開発。自分らしさを活かしたビジョンを形にする方法を企業、各種スクール、病院等で伝えている。『キミにもできる』(ゴマブックス)他著。
	元村 有希子 モトムラ ユキコ	株式会社毎日新聞社・科学環境部長	1989 年株式会社毎日新聞社に入社。2001 年科学環境部。日本の科学技術の現状を掘り下げた「理系白書」で 06 年の科学ジャーナリスト大賞。著書に「気になる科学」「理系思考」など。テレビ出演、授業、講演多数。
	森 朋久 モリ トモヒサ	明治大学講師	明治大学大学院文学研究科史学専攻日本史学専修修了。博士(史学、明治大学)。東京都足立区郷土博物館専門員などを経て現職。専門は、日本近世史、藩政史、地域史、博物館情報学。著書・編著に『近世中後期藩財務役人の研究』(巌南堂書店)、『村落生活の史的研究』(八木書店)、『大江戸歴史の風景』(山川出版社)など。
	森 美智代 モリ ミチヨ	東京藝術大学特任研究員	早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。主な著作物に「亀茲石窟の「立仏の列像」と誓願図について」(『佛教藝術』340 号、2015 年)、「隋開皇四年銘天龍山石窟第八窟の意義」(新川登亀男編『仏教文明と世俗秩序：国家・社会・聖地の形成』勉誠出版、2015 年)など。
	森下 清隆 モリシタ キヨタカ	税理士、1 級ファイナンシャル・プランニング技能士	慶應義塾大学商学部卒業。法政大学大学院社会科学研究科経営学専攻修士課程(MBA)修了。大手不動産会社で本社経理部・財務部勤務を経て税理士開業。著書に『MBA エッセンシャルズ』(共著、東洋経済新報社)、『ファイナンシャル・プランナー総合講座』(共著、金融財政事情研究会)等がある。
	森下 和貴子 モリシタ ワキコ	日本大学講師	東京生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程修了。専門分野は東洋美術史。論文に「藤原寺考―律師道慈をめぐって」(『美術史研究』25)、「木心乾漆像の出現と漆」(『仏教芸術』255)、「興福寺西金堂の華原磬―金鼓の典拠に対する疑問と思想的背景―」(『奈良美術研究』18)。
	森田 彰 モリタ アキラ	早稲田大学教授	専門は英語史(近代)、英語教育。オクスフォード大学 Hertford College、ケンブリッジ大学 Pembroke College では客員フェローとして研究。NHK, BBC, TellusVision の映像活用した英語教材、文科省検定教科書(英語表現：代表執筆者)英語学関係など著作多数。

	講師名	現職業	プロフィール
モ	**森原 隆** モリハラ タカシ	早稲田大学教授	1953 年大阪生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、京都大学大学院文学研究科修士・博士課程単位取得満期退学。専門分野は、近世・近代フランス史。社会史・社会文化史研究。著書『ヨーロッパ・「共生」の政治文化史』(成文堂)、『ヨーロッパの政治文化史　統合・分裂・戦争』(成文堂) など。
	森本 万記子 モリモト マキコ	ヨーガ講師	2004 年より NY 州、CT 州でヨーガ指導を始め、現在は TSC ホリスティック(株)AMI-IDA 研究所・主席トレーナー。ヨーガインストラクター養成のトレーナー統括を担う代表。また、都内スタジオ、高齢者施設、障がい者施設にて「暮らしの中のヨーガ」を実践指導するヨーガ講師。京都府生まれ。学士(哲学)。
	森本 美樹 モリモト ミキ	早稲田大学講師	千葉県生まれ。フェリス女学院大学大学院博士課程修了。博士(文学、フェリス女学院大学)。専門分野は、16、17 世紀イギリス演劇。著書に、『オセロー―愛の旋律と不協和音』(文芸社)、『西洋の 3 大インテリジェンスをのみこむ本』(共著 東京書籍)などがある。
	森本 栄晴 モリモト ヨシハル	早稲田大学准教授	早稲田大学商学部でスペイン語とスペイン語圏の文化についての科目を担当。研究テーマ：スペイン語と日本語の比較（特に音声学的側面）スペイン語圏の文化も研究対象。論文等：商学部学生用のスペイン語文法の教科書、スペイン語と日本語の音声学的側面についての論文、日本語の教科書のスペイン語訳(国際交流基金)等。
	諸川 春樹 モロカワ ハルキ	多摩美術大学教授	東京大学人文科学研究科博士後期課程満期修了。著書『西洋美術の主題物語』(美術出版社)『西洋美術館』(小学館)『アート・ギャラリー神話と物語』（集英社）訳書：レーヴィン『ピエロ・デッラ・フランチェスカ』(岩波書店)バーク『時代の目撃者』(中央公論美術出版)クルシンスキー『モディリアニ』(岩波書店)他。
ヤ	**八木下 晃司** ヤギシタ コウジ	元岩手大学教授、元放送大学講師	1985 年、トロント大学大学院博士課程修了。Ph.D。専攻は地質学、堆積学、地球史学。学位論文ではカナダ西海岸の中生代白亜紀の地層を研究、帰国後は東北地方太平洋岸の同じく白亜紀の地層の研究に従事。元岩手大学教授、元放送大学講師。主な著作『岩相解析および堆積構造(増補・改訂版)』(古今書院)、『堆積岩石学の概要』(NSK 出版)。
	谷澤 健一 ヤザワ ケンイチ	野球評論家	早稲田大学で活躍後、ドラフト 1 位で中日ドラゴンズに入団。1 年目から活躍し新人王を獲得。1974 年には巨人の 10 連覇を阻止し 20 年ぶりのリーグ優勝に貢献。プロ通算成績は、2062 安打、273 本塁打、969 打点、打率 302、首位打者 2 回、ベストナイン 5 回。現在は野球評論家、及び野球界発展の為、活動中。
	安井 裕司 ヤスイ ヒロシ	日本経済大学教授	1970 年生まれ、栃木県出身。エジンバラ大学、バーミンガム大学博士課程に学ぶ。国際政治学博士(PhD)。ルーマニア・アカデミー歴史学研究所研究生、(在北アイルランド)国連大学国際紛争研究所インターン、法政大学国際日本学研究所客員研究員を経て、現在、日本経済大学神戸三宮キャンパス教授。
	安田 常雄 ヤスダ ツネオ	神奈川大学特任教授、国立歴史民俗博物館名誉教授	神奈川大学法学部特任教授　東京生まれ。国立歴史民俗博物館教授・副館長などを経て現職。経済学博士（東京大学）。専門は近現代日本思想史。主な著書に編著『シリーズ戦後日本社会の歴史』全 4 巻（岩波書店）、編著『国策紙芝居にみる日本の戦争』（勉誠出版）など。
	柳谷 晃 ヤナギヤ アキラ	早稲田大学高等学院教諭、早稲田大学講師	早稲田大学大学院理工学研究科数学専攻博士課程修了。町工場の品質管理、証券会社で MBA の数学研修などを経て現職。専門は、微分方程式と数理モデル。著書『日本を救う数式』(弘文堂)、『その数式が信長を殺した』(KK ベストセラーズ)、『世の中の罠を見抜く数学』(セブン & アイ出版)ほか多数。
	山川 健一 ヤマカワ ケンイチ	小説家、東北芸術工科大学芸術学部文芸学科学科長・教授	1953 年生まれ。千葉県立千葉高等学校、早稲田大学商学部卒業。大学在学中に「天使が浮かんでいた」で早稲田キャンパス文芸賞を受賞。1977 年『鏡の中のガラスの船』で群像新人文学賞優秀作。著書は 100 冊を超える。「山川健一デジタル全集 Jacks」、が幻冬舎よりリリースされている。
	八巻 和彦 ヤマキ カズヒコ	早稲田大学名誉教授	1947 年山梨県生まれ。現在桐朋学園大学特任教授。博士（文学、京都大学）。専門は西洋中世哲学、とくに 15 世紀のニコラウス・クザーヌス。中世哲学会前会長、日本クザーヌス学会会長、国際クザーヌス協会学術顧問。最近の著書に"Anregung und Übung(2017 年、Münster)、『クザーヌス 生きている中世』(2017 年、ぷねうま舎）がある。
	山口 謠司 ヤマグチ ヨウジ	大東文化大学准教授、中国山東大学国際漢学中心兼職教授	1963 年長崎県生まれ。大東文化大学文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程。またフランス国立高等研究院人文科学研究所アジア言語研究センター大学院博士課程。博士(中国学・大東文化大学)専門は、文献学。『日本語を作った男 上田万年とその時代』(集英社インターナショナル)で第 29 回和辻哲郎文化賞受賞。
	山﨑 眞二 ヤマザキ シンジ	山形大学客員教授	1971 年東京外大卒。40 年以上にわたり時事通信社で取材・報道に携わる。この間、南米、インドおよび米国などで計約 13 年間、特派員生活を経験。2006 年から早稲田大学大学院非常勤講師・客員教授、2009 年より山形大教授としてジャーナリズム論と国際関係論を教える。著書に「海外論調を読む」「フィエスタの国から来た妻」(時事通信社)などがある。
	山﨑 仙狭 ヤマザキ センキョウ	禅茶・茶道研究家、華道家、吉備国際大学客員教授	禅茶一心・茶禅一味「禅茶・仙狭會」主。「早稲田大学禅茶・仙狭會」会長(受講生を中心とした会)。禅と茶と基に日本独自の茶の道「わび茶」が誕生。茶は仏法の中にあり、その心は正直に慎み深くおごらぬ様生きることである「わび茶」の中には香・華・庭・菓子なども含む日本の総合文化を伝承する。「日本文化学」を各大学・専門学校・仙狭道場にて日本茶道の原点「わび茶」「養う花を生ける」ことを指南。和装着装講師。
	山田 磯夫 ヤマダ イソオ	早稲田大学教授	1956 年長野県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程前期修了。博士(文学・早稲田大学)。専門分野は仏教美術史、博物館学。論文に「法隆寺伽藍縁起并流記資財帳所載の『檀像壹具』について」『東洋美術史論叢』(雄山閣)、「鶴林寺所蔵聖観音菩薩立像の復元と造仏工」『日本美術史の杜』(竹林舎)などがある。
	山田 茂 ヤマダ シゲル	早稲田大学教授	早稲田大学教授。日本英語表現学会副会長、日本実用英語学会理事、アジア辞書学会理事、JACET 英語辞書研究会代表。専門は英語学・辞書学。学習英英辞典の研究に携わる傍ら、英和・和英辞典の編集・執筆も行っている。主な業績：『研究社新英和大辞典』(第 6 版、2002 年)、『ルミナス和英辞典』など。
	山田 俊治 ヤマダ シュンジ	横浜市立大学名誉教授	1950 年生まれ。早稲田大学教育学部卒。同大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。日本近代文学専攻。著書に『有島武郎〈作家〉の生成』、『大衆新聞がつくる明治の〈日本〉』などがある。
	山本 郁子 ヤマモト イクコ	文学座俳優	新潟県生まれ。1987 年文学座付属演劇研究所入所。1992 年座員となる。初舞台の『好色一代女』以来、『十二夜』『好色一代男』『華岡青洲の妻』『ゆれる車の音』『くにこ』(以上、本公演)『グリークス』『みみず』『ぬけがら』『NASZA KLASA-ナシャクラサ-私たちは共に学んだ』(以上、アトリエ)など文学座の舞台にコンスタントに立つ。『きらめく星座』『イーハトーボの劇列車』『頭痛肩こり樋口一葉』(以上、こまつ座)『ミツコ』『新・乾いて候』(以上、松竹)など外部出演の機会も多い。2016 年より『女の一生』で布引けい役を演じている。平成 29 年度 第 24 回読売演劇大賞優秀女優賞（『越前竹人形』『舵』)。
	山本 周 ヤマモト シュウ	フジテレビ解説委員	1956 年名古屋市生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、株式会社フジテレビジョンに入社。報道局に配属され、総理官邸、外務省、防衛庁、政党各党、選挙本部などを担当し、政治部長、解説委員長等を歴任。報道・情報番組で政治解説を行う。
	山本 武利 ヤマモト タケトシ	早稲田大学名誉教授、一橋大学名誉教授	早稲田大学 20 世紀メディア研究所顧問、NPO 法人インテリジェンス研究所所長。メディア史・インテリジェンス史・プロパガンダ研究。主著に、『占領期メディア分析』(法政大学出版局)、『特務機関の謀略 ― 諜報とインパール作戦』(吉川弘文館)、『ブラック・プロパガンダ ― 謀略のラジオ』(岩波書店)、『GHQ の検閲・諜報・宣伝工作』(岩波書店)、『陸軍中野学校―「秘密工作員」養成機関の実像』（筑摩書房)等多数。

	講師名	現職業	プロフィール
ヤ	**山本 暉久** ヤマモト テルヒサ	昭和女子大学名誉教授	1947 年新潟県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科修士課程修了。博士(文学・早稲田大学)。昭和女子大学名誉教授。専門分野は縄文時代文化研究、とくに、縄文時代社会のあり方について、遺構・遺物から研究する。著書に『敷石住居址の研究』(六一書房)、『柄鏡形(敷石)住居と縄文社会』(六一書房)がある。
ユ	**Andy Utech** ユーテック アンディ	ホープス英会話講師、舞台演出家	10 歳の頃から演劇に親しみ、ノースウエスタン大学にて演劇の学士号、ハワイ大学にてアジアの演劇の修士号を取得。映画「ラスト・サムライ」「さゆり」「シルク」「エンペラー」では出演者に英語を指導。芸能人、スポーツ選手、ビジネス関係者などに英語指導を行っている。舞台、テレビ、映画などの出演も。
ヨ	**Mark Yonick** ヨーニック マーク	ディラ国際語学アカデミー(DILA)講師	アメリカ・ニューヨーク出身。英語講師を生涯の仕事とするべく来日。日本人を含め、様々な国の多様な受講生を教えた経験がある頼りがいのある講師です。時間をかけた丁寧な準備に基づき、確実かつ穏やかで優しく、親しみのあるレッスンに定評があります。
	楊 為夫 ヨウ タメオ	元早稲田大学客員教授	中国出身。北京外国語大学卒業後、中国対外文化連絡委員会勤務、通訳を兼任。その後北京第二外国語大学にて語学教師として教壇に立つ。74 年来日。2005 年まで早稲田大学政経学部客員教授を務めた。専門は日中比較言語。主な著書に『ゼロからカンタン中国語』(旺文社)、『中国語会話 110 番』(旺文社)等がある。
	横尾 まり ヨコオ マリ	声優(シグマセブン所属)	劇団テアトル・エコー養成所卒業後、外国映画の吹き替え(フェイ・ダナウェイ、シェールなど)やアニメ作品(ドラえもん、ザブングル、ミスター味っこなど)に出演。声優養成所やカルチャーセンターの講師を務めるなど幅広く活躍中。語りを鎌田弥恵氏に師事。主な上演作品は山本周五郎、向田邦子、宮部みゆきなど。
	横倉 長恒 ヨコクラ ナガツネ	長野県短期大学名誉教授	1945 年会津生まれ。早稲田大学第二文学部卒業後、同大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。専門分野は古代文学。著書『古代文学私論』(武蔵野書院)。
	横田 采枝 ヨコタ アヤエ	K.a yoga plan 代表	大阪ビジネスカレッジ専門学校スポーツ産業学科卒業。2006 年より Japan YOGA college にてヨガの指導・講師の育成・教室運営に携わる。2012 年 K.a yoga plan 創設。 資格 乳がんリハビリヨガ・更年期をサポートするヨガ・シニアヨガ・マタニティーヨガの各指導者。
	横山 康明 ヨコヤマ ヤスアキ	早稲田大学講師	早稲田大学、ミシシッピ州立大学大学院卒業(教育学修士号)専門は中等英語教育専攻。英検一級、TOEIC 他英語会話教授。元都立高校教師、現在は早稲田大学、東京理科大学他講師。『リージェンツ米語イディオム活用ハンドブック』(日本英語教育協会)執筆参加、『Writing in English for College Students』(開拓社)共著。
	吉井 美弥子 ヨシイ ミヤコ	和洋女子大学教授	早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。博士(文学、早稲田大学)。桐朋学園芸術短期大学教授を経て現職。専門分野は平安朝文学。著書に『読む源氏物語 読まれる源氏物語』(森話社)、編著書に『〈みやび〉異説』(森話社)、共編著書に『源氏物語事典』(大和書房)ほか。
	吉川 徹朗 ヨシカワ テツロウ	国立環境研究所 特別研究員	博士（農学、京都大学)。専門分野は森林生態学、動植物間相互作用。特に種子散布や花粉媒介など、鳥類が生態系において果たす機能について研究を行っている。
	吉田 さらさ ヨシダ サラサ	寺と神社の旅研究家	早稲田大学第一文学部美術史学科卒後、ノンノ編集部、たまごクラブ編集部などで編集者として活躍。退社後フリーとなり、寺と仏像と神社めぐりの旅に関する著述業を始める。『京都、仏像を巡る旅』(集英社)、『近江若狭の仏像』『石仏・石の神を旅する』(JTB パブリッシング)など著書多数。
	吉田 修平 ヨシダ シュウヘイ	弁護士、政策研究大学院大学客員教授	早稲田大学法学部卒業。第一東京弁護士会所属。外部活動として、一般社団法人日本相続学会(副会長)等、他多数。定期借家権・終身借家権の立法に関与した経験を持つ。最近の著書に、『最近の不動産の話』(金融財政事情研究会)、『民法改正と不動産取引』(金融財政事情研究会)等がある。
	吉田 章一 ヨシダ ショウイチ	芸能史研究家	1933 年岡山市生まれ。東京大学工学部卒。東大落語研究会 OB。元 IHI 勤務。帝京平成大学・読売文化センター他で落語講座などの元講師。江戸浄瑠璃の常磐津の歴史も研究。著書『東京落語散歩』（角川書店）『江戸落語便利帳』『落語の江戸を歩く』・共編『落語事典』『古今東西落語家事典』（青蛙房）ほか。
	Patricia Yoshida ヨシダ パトリシア	清泉女子大学講師	メキシコ生まれ。アメリカ・フレイミングハム州立大学修士(教育学)。主な著書として、「CBI 教授法」、「内容中心の学習が学生のモチベーションに与える影響」(清泉女子大)、「日本外交史」(UNAM)、「1980 年代の日本の対外政策」がある。
	吉田 寿 ヨシダ ヒサシ	中央大学大学院客員教授、ビジネスコーチ株式会社常務取締役	早稲田大学政治経済学部卒業後、富士通株式会社人事部に入社。早稲田大学大学院経済学研究科修士課程を修了し、三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング・プリンシパルを経て、2015 年 1 月より現職。“人”を基軸とした企業変革の視点から、人材マネジメント・システムの再構築や人事制度の抜本的改革などの組織人事戦略コンサルティングを、グループかつグローバルに展開している。
	吉田 昌志 ヨシダ マサシ	昭和女子大学教授	1955 年長野県生まれ。青山学院大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。専門分野は日本近代文学。泉鏡花を中心とする浪漫主義の研究を進めており、著書に『泉鏡花素描』（和泉書院）等がある。
	吉野 真治 ヨシノ シンジ	公認会計士	1982 年千葉県生まれ。早稲田大学大学院商学研究科修士課程修了。2006 年に公認会計士試験に合格し , 資格試験予備校講師 , 監査法人等を経て独立開業。現在も , 公認会計士試験の財務会計論の受験指導を行っている。著書に ,『財務会計の理論と制度』(分担執筆 , 中央経済社)等がある。
	芳野 まい ヨシノ マイ	東京成徳大学准教授	フランス 20 世紀初頭の作家マルセル・プルーストの『失われた時を求めて』を読み、フランス語・フランス文学の研究を志す。東京大学教養学部教養学科フランス科卒。フランス政府給費留学生として渡仏。東京成徳大学経営学部准教授。NHK ラジオフランス語講座講師。【HP】http://maiyoshino.com/
	吉見 健夫 ヨシミ タケオ	エクステンションセンター講師	博士（文学・早稲田大学)。早稲田大学文学学術院等の学部で主に源氏物語についての講師担当。主要論文「源氏物語和歌論」(博士論文)、「若菜上巻以降の紫の上と源氏」、「若菜上巻の方法と和歌―女三の宮と紫の上の形象をめぐって―」、「柏木物語の『あはれ』と救済」など。
	吉村 誠 ヨシムラ マコト	駒澤大学教授	1969 年東京都生まれ。早稲田大学大学院卒業。専攻分野：中国仏教、唯識学。著書：『中国唯識思想史研究―玄奘と唯識学派―』(大蔵出版)。編著：『玄奘三蔵と薬師寺』(薬師寺)。訳書：『続高僧伝 I 』(大蔵出版)など。
	吉山 治 ヨシヤマ オサム	島根県東京事務所所長	1959 年島根県隠岐の島町生まれ、1981 年島根大学文理学部法学科卒業後、島根県職員、以後国家公務員（旧自治省)、市町村職員（松江市副市長等）を経て、現在は島根県東京事務所所長。2006 年からふるさと案内人として隠岐 4 島ガイドを始める。日本地名研究所理事、第 37 回全国地名研究者出雲大会（2018 年 5 月 26 日～27 日）実行委員長。

講師プロフィール

	講師名	現職業	プロフィール
ヨ	米田 かおり ヨネダ カオリ	桐朋学園大学・武蔵野音楽大学・昭和音楽大学講師	埼玉生まれ。桐朋学園大学作曲理論学科(音楽学)卒業、同研究科修了。専門は西洋音楽史。著書、訳書に『ドレスデン 都市と音楽』(東京書籍 共著)、『花開く宮廷音楽―ルネサンス』(音楽之友社 共訳)、『音楽中辞典』(音楽之友社)などがある。他、コンサート・プログラム、CD ライナー・ノートなど多数執筆。
ラ	Gregory Lum ラム グレゴリー	エクステンションセンター講師	アメリカ、ハワイ州ホノルル出身。ゴンザガ大学で学んだ後、上智大学にてビジネス管理の学位を取得。SONY、東芝、三菱電機や神奈川県立外語短期大学、朝日カルチャーセンターなどの英語講師を経て現職。20 年間様々な企業や教育機関で英語講師として勤務し、幅広い領域の様々な年代に対して英語教育を行ってきた。
リ	李 相旭 リ サンウク	青山学院大学等非常勤講師	博士(農学、東京大学)。専門分野は朝鮮近現代史。早稲田大学では 2013 年と 2014 年に「朝鮮近代史を学ぶ」を担当。論文に「植民地朝鮮における墓地規則改定(1919 年)について」(『歴史学研究』、2014 年 2 月)などがある。
	龍澤 潤 リュウサワ ジュン	深川東京モダン館副館長、東洋大学講師	東洋大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。江東区中川船番所資料館、江東区文化財専門員を経て現深川東京モダン館副館長。専門は日本近世近代移行期の地域社会。「小名木川の成立と中川番所」『市場史研究』第 28 号、「東京市設食堂の設置」『江東区文化財研究紀要』17 など。
ル	Gianni Lerouge ルルジュ ジアンニ	株式会社日仏文化協会フランス語講師	リール(フランス)出身。リール第 3 大学社会経済研究科卒業。パリ商工会議所に勤務後に来日。日本では語学学校をはじめ、本田技研工業株式会社や警視庁国際協力官などの企業や高校、大学でもフランス語を教える。
レ	Gabriele Rebagliati レバリアーティ ガブリエレ	東京イタリア文化会館講師、麗澤大学講師	イタリア生まれ。トリノ大学、中央大学大学院文学研究科修士課程修了。慶應外語、麗澤大学等でイタリア語講師。主な著作に『ロディとほしたち』(プレビジョン社)、『Le panier a pique-nique』(Grasset-Jeunesse 社)、『Toute une vie pour apprendre』(Les FourmisRouges 社)、その他訳書多数。
ロ	Brent Robinson ロビンソン ブレント	早稲田大学アカデミックソリューションチューター	1978 年生まれ。ニュージーランド出身。マッセー大学で経済学学士を取得。ヴィクトリア大学ウェリントンで応用言語学の修士号を取得。韓国で 3 年、日本で 10 年以上の英語教授経験あり。現在は早稲田大学国際教養学部で Academic English を指導。また早稲田大学グローバルエデュケーションセンターで少人数制英会話授業を指導している。
	Georgina Romero de Wakui ロメロ ヘオルヒナ	拓殖大学特任教授	メキシコ出身。専門はラテンアメリカ文化人類学、言語学。主な著訳書・論文に、「グアテマラとメキシコの国境地域の言葉遣いと語彙に見られる類似性、マヤ文明からの影響について PART1、2」、「-千年の至福-メキシコ・チアパ・デ・コルソの仮面の祭典」、「人間の尊厳のための戦い」、「ラテンアメリカ旅行記」(弘学社)がある。
ワ	渡辺 賢一郎 ワタナベ ケンイチロウ	明治大学講師、川村学園女子大学講師	早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学。専門分野は 17 世紀英文学。また大学院在学中より英語多読教育に携わる。酒井邦秀・神田みなみ編『教室で読む英語 100 万語』(大修館書店)、また Christopher Hodgkins 編『George Herbert's Travels』に寄稿。
	渡辺 節夫 ワタナベ セツオ	青山学院大学名誉教授	1947 年山梨県生まれ。50 年にわたり中世の政治・経済・宗教をフランスを中心に総合的に研究。東京大学大学院修士課程（西洋史）修了後、専任教員として諸大学で教養教育と専門教育を担当。3 回のフランス長期留学を経てパリ第一大学で博士号取得。主著は『フランス中世政治権力構造の研究』(東京大学出版会)。
	渡邊 大門 ワタナベ ダイモン	株式会社歴史と文化の研究所代表取締役	1967 年神奈川県生まれ。関西学院大学卒業。佛教大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士(文学)。現在、株式会社歴史と文化の研究所代表取締役。専門分野は、日本中世政治史。著書に『戦国誕生　中世日本が終焉するとき』(講談社現代新書)、『流罪の日本史』(ちくま新書)など多数。
	渡辺 俊雄 ワタナベ トシオ	NHK 衛星映画劇場支配人・映画評論家	1949 年、東京都生まれ。上智大学英文学科卒業後、アナウンサーとして NHK 入局、福島、室蘭、鹿児島、岐阜各局を経て'88 年より東京勤務。ラジオセンター時代に「ラジオ深夜便」創設。その後、アナウンス副部長を経て、'98 年から「衛星映画劇場支配人」として映画関連番組の編成、制作、解説等を担当。
	渡邊 裕美子 ワタナベ ユミコ	立正大学教授	早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程退学(研究指導修了による)。博士(文学)。専門分野は、和歌文学、中世文学。著書に、『新古今時代の表現方法』(笠間書院、角川源義賞受賞)、『歌が権力の象徴になるとき―屏風歌・障子歌の世界』(角川学芸出版)、『最勝四天王院障子和歌全釈』(風間書房、関根賞受賞)など。
	渡邊 芳敬 ワタナベ ヨシタカ	早稲田大学教授	1952 年宮城県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。パリ第一大学博士課程修了。博士(哲学、パリ第一大学)。専門はフランス現代思想。著書に、『バルト』（白水社)、『エリザベート読本』（青弓社)、『フランス・ミュージカルへの招待』（春風社）などがある。
	渡邊 義浩 ワタナベ ヨシヒロ	早稲田大学教授	早稲田大学教授、文学博士。大隈記念学術褒賞受賞。専門は中国古代思想史。『三国志 演義から正史、そして史実へ』(中公新書)、『魏志倭人伝の謎を解く 三国志から見る邪馬台国』(中公新書)、『「三国志」の政治と思想 史実の英雄たち』(講談社選書メチエ)、『三国志英雄たちと文学』(人文書院)、等著書多数。
	和田 修一 ワダ シュウイチ	早稲田大学名誉教授	早稲田大学文学部哲学科(社会学専修)卒業。専門分野は社会学(社会老年学、近代社会論)。著書に『中高年齢層の職業と生活 ― 定年退職を中心として』(東京大学出版会、1982 年、青井和夫との共編著)、『生きがいの社会学 ― 高齢社会における幸福とは何か』(弘文堂、2001 年、高橋勇悦との共編著)など。
	Paul Watt ワット ポール	日本文化・宗教研究家、元早稲田大学教授	アメリカ・オハイオ州生まれ。1966 年留学生として渡日、1969 年国際基督教大学卒業。コロンビア大学で日本文化、文学と宗教史を学び、1982 年博士号取得。専門は日本の宗教史。38 年間日米の大学（早稲田大学含む）で教鞭をとる。著作は江戸時代の心学の開祖石田梅岩、大阪の高僧慈雲尊者についてなど多数。
	Malcolm Watt ワット マルコム	ディラ国際語学アカデミー(DILA)講師	カナダ出身。サンクトペテルブルグ大学大学院卒業(教育学)。ディラ国際語学アカデミーにて英語講師を務める。初級者から上級者まで幅広いレベルのクラスを担当。その明るく楽しいレッスンには定評がある。

2018年度

講座カレンダー

3校共通

1 センター休業日（閉室）：休祝日、夏冬一斉休業期間
1 春・秋学期　1 夏・冬学期　1 補講期間

このカレンダーは標準的な開講日を示します。講座によっては下記以外の日程となる場合があります。日程は必ず各講座案内にてご確認くださいますようお願いいたします。

4月　2018年

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

5月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

6月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

7月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

夏学期（7～9月）、早稲田校は土曜日休業

8月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

9月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

1月　2019年

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

早稲田キャンパス

本館まで

■東京メトロ東西線「早稲田駅」
3a出口徒歩5分

■都営バス【学02】系統
（高田馬場駅－早大正門）
「早大正門」徒歩1分

■都電荒川線「早稲田駅」
徒歩5分

■東京メトロ副都心線「西早稲田駅」
1出口徒歩20分

※高い場所に立地する、別館、10、16、17、19号館へは、都営バス「西早稲田」が便利です。【学02】早大正門行きバスには、高田馬場駅前ロータリーから乗車できます。

早稲田大学エクステンションセンター
早稲田校
〒169-8050 新宿区西早稲田1-6-1
TEL 03-3208-2248　FAX 03-3205-0559
E-mail wuext@list.waseda.jp

八丁堀キャンパス

■JR京葉線・東京メトロ日比谷線「八丁堀駅」
A3出口徒歩1分

■都営地下鉄浅草線「宝町駅」
A2出口徒歩7分

■東京メトロ銀座線「京橋駅」
4出口徒歩10分

■東京メトロ有楽町線「新富町駅」
5出口徒歩10分

■東京メトロ東西線「茅場町駅」
2出口徒歩8分

■都営バス「亀島橋」
徒歩3分【東15】【東16】系統

※八丁堀駅には複数の出口がありますが、必ずA3出口を利用してください。
※►は入口を表します。

早稲田大学エクステンションセンター
八丁堀校
〒104-0032 中央区八丁堀3-17-9 京華スクエア3F
TEL 03-5117-2073　FAX 03-5117-2074
E-mail ex8chobori@list.waseda.jp

早稲田キャンパス（拡大図）

※建物の数字は号館を、► は入口を表します。
※正門脇の通用門および北門には警備員が常駐しております。緊急時等にはお声がけください。
※キャンパス内から別館への移動には、11号館内エスカレーターをご利用ください。

中野キャンパス

■JR中央・総武線・東京メトロ東西線「中野駅」
北口徒歩10分
■関東バス「東京警察病院北門前」
徒歩1分
【中01】【大02】【宿04】【宿05】【宿07】【阿45】系統

※中野駅からは、税務署の脇から四季の森公園を通り抜けていただくと近道です。
※►は入口を表します。

早稲田大学エクステンションセンター
中野校
〒164-0001 中野区中野4-22-3
TEL 03-5942-7210　FAX 03-5942-7211
E-mail ex-nakano@list.waseda.jp

24時間受付！

受講申し込みは インターネットが便利です!!

会員先行・通常申込ともに
Webからのお申し込みなら
3%OFF!

空き時間
に申し込み

簡単！
便利！

STEP1 TOPページにアクセス

https://www.wuext.waseda.jp にアクセスし、画面下部に
スクロールするか、右側の「講座検索申込」ボタンをクリックします。

講座検索・申込

一般受付 ※直接 STEP2 に進んでください。

会員先行受付 ※赤いバナーの「ここからログイン」の部分をクリックし、ID・パスワードを入力してログインしてから STEP2 に進んでください。

STEP2 講座検索

受講したい講座を検索します。
検索にはフリーワード、講座ジャンル、
開講場所、曜日や時間などから
検索できます。

STEP3 受講申込

表示された講座の詳細情報を確認し、申し込みボタンを
クリックしてください。

※「申込時の確認メール」「コンビニ決済用の案内メール」等が送られます。exweb@list.waseda.jp のメールを受信可能にしておいてください。

インターネットからお申し込みいただくと、センターからのさまざまなお知らせがメールで届きます。ぜひご利用ください。